

第169表 遺構土製円盤計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	20	堀之内1	完形	3.7	3.7	1.6	24.2		第29図—39
2	2	20	堀之内1	完形	4.7	4.5	1.0	22.5		第29図—40
3	1	26	安行2—3b	一部欠	5.9	6.1	0.6	26.4		第39図—53
4	1	26	安行2—3b	一部欠	(4.9)	5.2	1.0	22.4		第39図—54
5	1	26	安行2—3b	完形	5.0	5.1	1.0	23.9		第39図—55
6	1	26	安行2—3b	完形	4.0	4.1	0.6	12.6		第39図—56
7	1	26	安行2—3b	完形	3.8	3.8	0.7	12.1		第39図—57
8	3	29	加曾利B	完形	2.9	3.0	1.2	12.1		第49図—105
9	3	40	安行2—3a	一部欠	(4.5)	4.6	0.9	19.3		第72図—55
10	3	42	加曾利B	完形	5.3	5.2	1.1	30.6		第88図—308
11	3	42	加曾利B	完形	5.2	4.9	0.7	23.2		第88図—309
12	3	42	加曾利B	完形	6.0	5.6	1.1	40.1		第88図—310
13	3	42	加曾利B	一部欠	5.5	5.6	0.8	27.1		第88図—311
14	3	42	加曾利B	完形	6.5	6.2	1.0	37.7		第88図—312
15	3	42	加曾利B	完形	7.5	7.3	1.3	44.1		第88図—313
16	3	42	加曾利B	完形	3.2	3.7	0.6	11.3		第88図—314
17	3	42	加曾利B	完形	3.8	4.0	0.7	12.6		第88図—315
18	3	42	加曾利B	完形	3.2	3.0	0.7	6.9		第88図—316
19	3	42	加曾利B	完形	4.0	4.5	0.6	19.9		第88図—317
20	3	42	加曾利B	完形	4.8	4.5	0.9	26.1		第88図—318
21	1	46	安行1・2	完形	6.0	6.0	0.9	24.6		第103図—84
22	1	46	安行1・2	完形	4.0	4.0	0.7	13.8		第103図—85
23	1	46	安行1・2	一部欠	4.7	4.7	0.9	19.0		第103図—86
24	1	46	安行1・2	完形	3.8	3.7	0.7	11.1		第103図—87
25	1	46	安行1・2	完形	4.9	4.5	1.5	21.1		第103図—88
26	1	46	安行1・2	完形	4.7	4.5	1.1	23.5		第103図—89
27	1	46	安行1・2	完形	3.6	3.6	0.7	8.0		第103図—90
28	1	46	安行1・2	一部欠	4.6	4.5	0.9	19.7		第103図—91
29	1	47	加曾利B	完形	3.8	4.2	0.7	10.7		第109図—54
30	1	47	加曾利B	完形	3.9	4.0	0.5	8.7		第109図—55
31	1	48	安行1—3a	一部欠	4.5	4.2	0.6	10.9		第113図—65
32	1	49A	曾谷	一部欠	4.8	4.7	0.7	14.5		第117図—71
33	1	50	加曾利B	完形	2.7	2.8	0.9	7.3		第157図—613
34	1	50	加曾利B	完形	3.6	4.0	0.8	13.1		第158図—649
35	1	50	加曾利B	完形	3.2	2.8	0.8	9.6		第158図—650
36	1	50	加曾利B	一部欠	6.3	6.4	0.9	36.5		第158図—651

縄文土坑

37	4	156	堀之内1	半欠	(3.6)	(5.5)	1.5	28.9		第210図—7
38	4	156	堀之内1	半欠	(4.2)	(3.8)	1.2	18.3		第210図—8
39	1	184	堀之内1	完形	3.5	3.6	1.2	15.4		第212図—16
40	1	184	堀之内1	完形	3.6	3.4	0.8	9.0		第212図—17
41	3	271	安行2	一部欠	5.9	5.8	0.9	24.9		第227図—4
42	3	274	安行1	完形	4.6	4.8	0.8	15.6		第230図—47
43	1	356	堀之内1	完形	3.1	3.2	0.6	7.0	穿孔あり	第255図—13

貝層

44	2	15	加曾利B	完形	3.4	3.9	0.8	12.4		第424図—10
45	2	16	安行	完形	3.4	3.6	1.2	16.1		第427図—62
46	2	16	安行	完形	4.4	4.6	0.8	17.6		第430図—121
47	1	21	安行	完形	3.3	3.0	0.8	8.1		第432図—30
48	3	57	安行	完形	4.4	5.6	0.9	26.1	隅丸方形	第449図—91
49	3	57	安行	完形	9.1	8.3	1.2	73.9		第449図—92
50	3	57	安行	一部欠	5.1	(4.2)	1.1	20.8		第449図—93
51	3	57	安行	完形	4.2	4.2	0.8	15.2		第449図—94
52	3	57	安行	一部欠	3.9	(2.8)	0.8	11.7		第449図—95
53	3	57	安行	完形	3.0	3.3	0.8	9.6		第449図—96
54	3	57	安行	完形	3.5	3.7	1.0	12.9		第449図—97
55	3	57	安行	一部欠	(3.1)	(3.4)	0.8	9.8		第449図—98
56	3	58	安行	完形	4.7	4.8	0.8	21.0		第451図—29
57	3	58	安行	完形	4.0	4.2	0.8	13.5		第454図—109
58	3	58	安行	完形	6.4	6.0	1.1	39.2		第454図—110
59	3	58	安行	完形	4.5	4.4	0.6	16.4		第454図—111
60	3	58	安行	一部欠	(4.5)	5.1	0.8	22.7		第455図—148
61	3	58	安行	一部欠	4.1	4.3	0.9	16.4		第455図—149
62	3	58	安行	完形	3.3	3.3	0.7	9.7		第455図—150

弥生・古墳遺構

63	2	4	—	完形	6.3	5.8	1.1	41.4		第304図—9
64	3	34	—	完形	3.1	3.1	1.1	12.0		第368図—14
65	3	37	—	完形	6.1	6.8	1.2	50.2	底部	第373図—4
66	3	38	—	完形	3.0	3.3	0.7	7.9		第375図—20

奈良・平安遺構

67	2	2	—	完形	3.0	2.9	1.1	10.8		第390図—8
68	1	13	—	一部欠	5.7	6.1	1.1	27.3		第417図—8
69	1	13	—	一部欠	3.7	4.2	0.8	14.3		第417図—4
70	1	13	—	完形	4.9	5.3	0.9	24.9		第417図—10
71	1	13	—	一部欠	(6.6)	(7.3)	1.1	55.8		第417図—7
72	1	13	—	一部欠	3.3	3.9	0.7	9.2		第417図—5
73	1	13	—	一部欠	(3.5)	4.0	0.7	11.5		第417図—6
74	1	13	—	完形	5.5	5.0	1.0	25.5		第417図—9

第170表 遺構ミニチュア土器計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大器高(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	2	8	堀之内1	一部欠	6.0	5.9	8.6	140.5		第14図— 1
縄文土坑										
2	2	71	称名寺	一部欠	8.0	6.8	7.0	119.3		第201図— 1
弥生・古墳遺構										
3	1	10	弥生末	半欠	1.7	1.7	(2.4)	—		第314図— 4
4	1	25	宮ノ台	半欠	2.7	2.7	(1.2)	—		第344図— 4
5	1	26	宮ノ台	一部欠	3.5	3.5	3.1	39.7		第348図—39
6	1	26	宮ノ台	一部欠	3.4	3.4	4.0	39.3		第348図—38

第171表 遺構釣手・香炉形土器計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大器高(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	1	41	安行1・2	一部欠	13.9	13.2	(12.5)	175.4		第 76図— 57
2	3	42	加曽利B	破片	(5.9)	(3.0)	(2.6)	27.1		第 88図—305
3	3	42	加曽利B	破片	(5.8)	(5.4)	(3.9)	53.5		第 88図—306
4	3	42	加曽利B	破片	(4.5)	(7.0)	(7.8)	79.9		第 88図—307
5	3	43	安行1	破片	4.5	(2.3)	(2.0)	11.5		第 94図— 61
6	1	48	安行1—3a	破片	(1.6)	(7.9)	(6.1)	31.6		第113図— 62
7	1	49A	曾谷	破片	(3.0)	(4.8)	(3.5)	22.0		第116図— 68
8	1	49A	曾谷	破片	(2.2)	(4.8)	(4.5)	22.6		第116図— 67
9	1	49A	曾谷	破片	(2.0)	(4.5)	(1.9)	12.0		第116図— 69
10	1	49B	曾谷	破片	(4.9)	(5.4)	(5.7)	60.9		第119図— 33
11	1	49B	曾谷	破片	(4.6)	(6.8)	(5.4)	70.0		第119図— 34
12	1	50	加曽利B	破片	(2.9)	(2.2)	(3.2)	14.4		第157図—611
13	1	50	加曽利B	破片	(4.7)	(2.7)	(3.0)	18.8		第158図—630
14	1	50	加曽利B	一部欠	(11.8)	(10.0)	(9.6)	300.0		第158図—631
15	1	50	加曽利B	破片	(6.2)	(7.1)	(7.2)	94.6		第158図—632
16	1	50	加曽利B	破片	(4.2)	(5.2)	(5.5)	50.2		第158図—633
17	1	50	加曽利B	破片	(3.7)	(6.7)	(4.8)	38.6		第158図—634
18	1	50	加曽利B	破片	(3.4)	(5.2)	(4.2)	43.6		第158図—635
19	1	50	加曽利B	破片	(4.2)	(5.7)	(4.8)	40.5		第158図—636
20	1	50	加曽利B	破片	(5.8)	(3.4)	(2.7)	28.8		第158図—637
21	1	50	加曽利B	破片	(4.4)	(5.3)	(7.4)	35.9		第158図—638
22	1	50	加曽利B	破片	(3.3)	(4.0)	(5.5)	31.4		第158図—639
23	1	50	加曽利B	破片	(3.5)	(5.9)	(4.3)	37.1		第158図—640
24	1	50	加曽利B	破片	(3.3)	(3.3)	(3.5)	17.0		第158図—641
25	1	50	加曽利B	破片	(3.2)	(2.7)	(4.6)	17.7		第158図—642
26	1	50	加曽利B	破片	(1.4)	(5.3)	(5.6)	22.6		第158図—643
27	1	50	加曽利B	破片	(1.7)	(4.5)	(4.2)	22.4		第158図—644
28	1	50	加曽利B	破片	(1.6)	(6.8)	(4.0)	38.2		第158図—645
29	1	55	堀之内1	破片	(2.9)	(2.6)	(3.8)	10.7		第186図— 13
縄文土坑										
30	1	301	安行1	破片	(3.1)	(1.8)	(1.5)	5.2		第239図— 34
31	1	301	安行1	破片	(5.0)	(1.1)	(6.0)	22.4		第239図— 32
32	1	301	安行1	破片	(1.7)	(5.8)	(4.5)	19.0		第239図— 33
33	1	351	安行1	破片	(6.0)	(3.1)	(5.7)	42.2		第254図— 15
貝層										
34	3	58	安行	破片	(7.1)	(4.8)	(5.8)	83.0		第454図—108
弥生・古墳遺構										
35	1	21	—	破片	(4.4)	(4.0)	(5.8)	49.5		第336図—102
奈良・平安遺構										
36	1	10	—	破片	(4.6)	(4.6)	(6.2)	45.6		第413図— 26
37	1	10	—	破片	(14.6)	(4.2)	(4.8)	98.5		第413図— 27
38	1	13	—	破片	(2.3)	(6.6)	(4.1)	30.2		第417図— 3
39	1	13	—	破片	(5.1)	(4.8)	(2.8)	53.7		第417図— 1
40	1	13	—	破片	(3.7)	(5.1)	(4.9)	55.7		第417図— 2

第172表 遺構異形土器計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大器高(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	1	46	安行1・2	一部欠	11.6	(7.8)	(4.2)	113.5		第104図—92
2	1	48	安行1—3a	一部欠	7.3	7.3	(6.4)	450.0		第113図—63
3	1	49A	曾谷	完形	12.0	8.7	12.2	350.0		第116図—70
4	1	49B	曾谷	一部欠	17.2	(13.0)	17.1	700.0		第119図—35
縄文土坑										
5	2	101	安行2	半欠	3.4	(5.4)	(3.4)	53.2		第205図—12
6	2	101	安行2	破片	(3.0)	(3.5)	(3.3)	22.5		第205図—13
7	3	274	安行1	破片	(2.4)	(2.9)	(2.4)	10.0		第230図—46
弥生・古墳遺構										
8	3	36	—	破片	(4.3)	(4.7)	(3.3)	22.3		第372図—24
9	3	37	—	一部欠	8.0	7.9	(3.2)	76.8		第373図— 3

第173表 遺構耳飾計測表

縄文住居										
No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	2	称名寺	完形	1.4	1.4	1.1	2.4		第 7図— 5
2	1	25	安行1—3a	破片	(3.1)	(0.7)	1.9	3.0		第36図— 66
3	1	25	安行1—3a	破片	(2.3)	(0.8)	2.0	2.9		第36図— 67
4	1	26	安行2—3b	破片	(3.3)	(0.9)	1.9	3.2		第39図— 58
5	3	34	加曾利B	完形	0.9	0.9	1.2	0.6	赤彩	第64図— 51
6	3	37	加曾利B	一部欠	1.8	1.9	1.6	2.7	赤彩	第67図— 9
7	3	40	安行2—3a	一部欠	5.3	5.3	1.9	33.2		第72図— 57
8	3	40	安行2—3a	半欠	(6.4)	(2.6)	2.2	15.8		第72図— 58
9	3	40	安行2—3a	破片	(2.7)	(1.0)	2.2	5.1		第72図— 59
10	1	46	安行1・2	完形	4.3	4.1	1.6	25.6	赤彩	第104図— 94
11	1	46	安行1・2	半欠	(5.9)	(2.3)	2.1	9.3		第104図— 95
12	1	48	安行1—3a	半欠	6.5	(3.1)	2.0	11.6		第113図— 67
13	1	48	安行1—3a	破片	2.9	0.9	2.0	3.4		第113図— 68
14	1	48	安行1—3a	破片	(3.5)	(2.3)	2.2	8.8		第113図— 69
15	1	48	安行1—3a	破片	(4.7)	(1.4)	2.0	4.8		第113図— 70
16	1	50	加曾利B	半欠	6.6	(4.8)	1.8	18.6		第157図— 615
17	1	50	加曾利B	破片	(3.4)	(0.9)	(2.4)	5.3		第158図— 652
18	1	50	加曾利B	一部欠	1.8	1.7	0.9	2.1	赤彩	第158図— 653
19	3	51B	加曾利B	破片	(2.8)	(0.8)	(1.8)	2.6		第178図— 90

縄文土坑

20	2	33	加曾利B	半欠	(8.1)	(3.6)	(2.0)	14.2		第193図— 32
21	3	241	安行2	一部欠	1.4	1.4	1.1	1.9	赤彩	第223図— 9
22	3	264	不明	破片	(2.8)	(0.8)	1.8	2.9		第226図— 1

貝層

23	2	16	安行	破片	(3.0)	(1.6)	(1.6)	4.7		第427図— 63
24	3	—	不明	一部欠	(0.7)	(0.7)	0.6	+	赤彩 T1-51 4mm7ルイより抽出	第463図— 4

第174表 遺構垂飾計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	1	46	安行1・2	一部欠	4.9	(4.3)	0.7	15.0		第104図— 93

縄文土坑

2	1	116	堀之内1	完形	1.4	1.4	1.0	1.1	赤彩	第207図— 18
---	---	-----	------	----	-----	-----	-----	-----	----	-----------

第175表 遺構土偶計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	1	25	安行1—3a	半欠	(10.8)	(5.4)	3.6	179.2		第36図— 65
2	3	31	加曾利B	破片	(4.1)	(4.8)	2.6	31.5	全面赤彩	第57図— 65
3	1	41	安行1・2	破片	(5.0)	(9.6)	4.1	122.7		第76図— 55
4	1	41	安行1・2	半欠	(6.8)	(8.1)	4.0	134.2		第76図— 56
5	3	42	加曾利B	破片	(6.4)	(3.6)	(2.7)	33.3		第89図— 319
6	3	42	加曾利B	破片	(2.7)	(2.4)	2.2	12.1		第89図— 320
7	1	47	加曾利B	破片	(4.1)	(2.5)	(2.6)	23.8		第109図— 56
8	1	48	安行1—3a	破片	(3.3)	(1.7)	(1.9)	7.6		第113図— 66
9	1	49B	曾谷	破片	(9.5)	(4.8)	3.5	143.0		第119図— 36
10	1	50	加曾利B	破片	(6.5)	(6.9)	3.3	125.3	赤彩	第156図— 598
11	1	50	加曾利B	半欠	(8.1)	(8.0)	3.2	186.2		第156図— 599
12	3	51B	加曾利B	破片	(3.6)	5.9	2.1	32.1		第178図— 175
13	3	51B	加曾利B	破片	6.3	6.9	2.8	102.9		第178図— 174
14	1	55	堀之内1	破片	(6.4)	(5.8)	2.9	78.1		第186図— 14

貝層

15	3	75	堀之内2	半欠	(4.4)	(3.6)	(4.0)	38.8		第459図— 27
----	---	----	------	----	-------	-------	-------	------	--	-----------

弥生・古墳遺構

16	1	10	—	破片	(4.4)	(3.0)	(2.8)	22.6		第314図— 9
17	1	24	—	破片	(5.9)	(8.5)	1.9	84.5		第344図— 29
18	3	34	—	破片	(5.2)	(5.8)	(5.0)	95.6		第368図— 15

奈良・平安遺構

19	1	13	—	破片	(5.9)	(7.2)	3.2	95.8		第417図— 11
----	---	----	---	----	-------	-------	-----	------	--	-----------

第176表 遺構土版計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1	50	加曾利B	完形	6.4	3.4	2.3	44.5		第157図— 616

第177表 遺構未詳土製品計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	1	55	堀之内1	一部欠	(6.1)	(3.6)	2.2	39.6		第186図— 15

第178表 包含層土器片錘計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	A2-00	一部欠	(3.8)	(6.7)	1.0	29.8		第680図一 19
2	2	A2-12	一部欠	4.9	(3.8)	1.1	25.6		第680図一 20
3	2	A2-42	完形	3.9	5.3	1.6	38.4		第680図一 21
4	2	A2-42	半欠	(3.4)	(3.7)	1.0	13.1		第680図一 22
5	2	A2-51	完形	5.0	4.9	1.1	32.5		第680図一 23
6	2	A2-80	半欠	6.0	(3.2)	1.1	21.3		第680図一 24
7	2	A2-88	完形	3.5	4.3	1.3	27.3		第680図一 25
8	2	A2-88	完形	4.9	5.7	1.3	42.5		第680図一 26
9	2	A2-88	完形	4.8	5.3	0.9	22.3		第680図一 27
10	2	A2-90	完形	5.1	4.0	1.3	32.3		第680図一 28
11	2	A3-61	一部欠	4.1	(4.0)	1.2	21.1		第680図一 29
12	2	A3-62	一部欠	4.3	(4.6)	1.5	32.0		第680図一 30
13	2	A3-91	一部欠	4.1	2.7	1.2	15.3		第680図一 31
14	2	A3	完形	5.3	6.4	1.1	49.1		第680図一 32
15	2	A1・B0	完形	4.6	5.7	1.4	39.4		第680図一 33
16	2	B1-06	完形	3.2	4.5	0.9	17.9		第680図一 34
17	2	B2-10	完形	5.2	5.0	1.1	33.8		第680図一 35
18	2	B2-19	一部欠	4.4	5.3	1.2	31.5		第680図一 36
19	2	B2-20	完形	4.9	5.2	1.2	33.6		第680図一 37
20	2	B2-20	一部欠	(5.4)	6.3	1.2	37.6		第680図一 38
21	2	B2-20	完形	6.3	5.9	1.1	46.5		第680図一 39
22	2	B2-24	完形	4.1	5.1	1.2	32.9		第680図一 40
23	2	B2-25	完形	4.3	4.9	1.0	21.0		第680図一 41
24	2	B2-28	一部欠	4.1	(5.1)	1.0	22.6		第680図一 42
25	2	B2-30	一部欠	5.5	(6.7)	1.3	55.3		第680図一 43
26	2	B2-30	完形	5.3	7.0	0.9	42.4		第680図一 44
27	2	B2-30	一部欠	4.0	(3.9)	1.1	20.9		第680図一 45
28	2	B2-30	完形	4.2	5.6	1.3	40.0		第680図一 46
29	2	B2-36	完形	3.3	4.4	1.2	19.8		第680図一 47
30	2	B2-40	完形	5.0	5.6	1.1	35.8		第680図一 48
31	2	B2-46	完形	5.0	6.6	1.3	44.7		第680図一 49
32	2	B2-47	半欠	4.5	(3.4)	1.0	23.0		第680図一 50
33	2	B2-47	完形	4.5	5.6	1.3	42.0		第680図一 51
34	2	B2-49	完形	5.1	4.9	1.1	33.7		第680図一 52
35	2	B2-52	一部欠	5.2	(4.3)	1.5	32.8		第680図一 53
36	2	B2-55	完形	4.8	4.6	0.6	20.9		第680図一 54
37	2	B2-57	一部欠	3.8	3.6	1.3	18.5		第680図一 55
38	2	B2-59	完形	4.5	6.2	1.1	44.4		第680図一 56
39	2	B2-59	完形	4.9	6.2	0.9	34.2		第681図一 57
40	2	B2-59	完形	5.4	6.3	1.2	52.3		第681図一 58
41	2	B2-60	完形	3.7	4.8	1.5	26.5		第681図一 59
42	2	B2-64	完形	4.4	3.9	1.1	22.0		第681図一 60
43	2	B2-64	完形	3.4	5.9	1.0	23.2		第681図一 61
44	2	B2-65	完形	5.6	5.5	0.9	37.4		第681図一 62
45	2	B2-65	完形	4.0	4.2	1.1	22.6		第681図一 63
46	2	B2-66	一部欠	(5.0)	5.1	1.3	33.9		第681図一 64
47	2	B2-68	半欠	4.3	(3.1)	1.0	15.4		第681図一 65
48	2	B2-68	完形	3.9	4.8	1.1	22.5		第681図一 66
49	2	B2-68	完形	4.3	5.0	1.0	23.7		第681図一 67
50	2	B2-68	完形	5.2	6.0	0.9	35.5		第681図一 68
51	2	B2-68	一部欠	4.2	(5.5)	0.9	27.4		第681図一 69
52	2	B2	一部欠	3.5	5.8	1.1	25.4		第681図一 70
53	2	B3-01	完形	5.2	5.5	1.3	42.5		第681図一 71
54	2	B3-02	一部欠	3.3	(3.3)	1.0	12.9		第681図一 72
55	2	B3-02	一部欠	5.0	5.0	1.2	30.8		第681図一 73
56	2	B3-02	完形	3.0	3.9	0.8	11.4		第681図一 74
57	2	B3-21	完形	5.5	7.0	1.4	63.8		第681図一 75
58	2	B3-22	一部欠	(4.2)	6.0	1.2	27.8		第681図一 76
59	2	B3-22	完形	4.2	5.0	1.4	27.1		第681図一 77
60	2	B3-31	一部欠	3.5	(3.8)	1.1	18.5		第681図一 78
61	2	B3-31	半欠	4.8	(3.0)	1.4	23.4		第681図一 79
62	2	B3-31	完形	5.3	7.3	1.3	42.7		第681図一 80
63	2	B3-32	完形	3.1	4.6	1.3	20.6		第681図一 81
64	1	B3-40	完形	6.3	7.6	1.3	73.7		第681図一 82
65	1	B3-40	完形	5.2	6.8	1.2	50.9		第681図一 83
66	1	B3-91	一部欠	3.3	(3.4)	0.9	12.4		第681図一 84
67	1	B4-51	完形	4.5	4.5	1.0	22.0		第681図一 85
68	1	B4-61	半欠	5.1	(3.5)	1.1	21.2		第681図一 86
69	1	C3-02	完形	5.2	4.5	1.1	24.0		第681図一 87

第179表 包含層土玉計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
70	1	C3-16	一部欠	4.3	(4.4)	1.3	26.9		第681図- 88
71	1	D3	完形	4.5	5.2	1.1	32.1		第681図- 89
72	1・2	不明	完形	4.5	5.3	1.6	46.7		第681図- 90
73	1・2	不明	破片	(3.3)	(4.0)	1.3	13.7		第681図- 91
74	1・2	不明	完形	3.2	3.5	1.1	15.0		第681図- 92
75	1・2	不明	一部欠	(3.9)	6.6	1.1	29.4		第681図- 93
76	4	QH-79	完形	3.0	4.0	1.4	20.3		第681図- 94
77	4	QH-79	一部欠	2.4	(3.4)	0.9	9.6		第681図- 95
78	4	QH-99	完形	4.7	4.4	1.1	30.9		第681図- 96
79	4	QI-29	完形	3.8	6.6	1.2	33.9		第681図- 97
80	4	QI-53	半欠	3.8	(2.1)	1.0	7.8		第681図- 98
81	4	QI-56	一部欠	4.3	(4.1)	0.9	18.9		第681図- 99
82	4	QI-62	完形	4.9	6.5	1.4	49.5		第681図-100
83	4	QI-71	完形	4.3	5.0	1.2	34.3		第681図-101
84	4	RH-18	完形	3.8	4.1	1.2	21.6		第681図-102
85	4	RH-18	完形	4.3	5.1	1.2	31.0		第681図-103
86	4	RI-10	完形	5.0	4.1	1.7	34.7		第681図-104
87	4	RI-20	完形	5.1	5.5	1.1	37.6		第681図-105
88	3	SH-62	完形	3.3	4.0	0.9	13.0		第681図-106
89	3	SH-73	完形	4.6	6.7	0.9	48.5		第682図-107
90	3	SH-73	完形	3.8	5.0	1.3	26.7		第682図-108
91	3	SH-82	完形	3.4	3.7	1.2	16.1		第682図-109
92	3	SH-82	半欠	4.8	(3.8)	1.4	25.9		第682図-110
93	3	SH-82	完形	5.2	5.2	1.3	40.3		第682図-111
94	3	SH-87	完形	4.0	5.4	1.2	28.4		第682図-112
95	3	SH-92	完形	4.5	5.7	1.3	36.6		第682図-113
96	3	SH-94	完形	4.1	4.7	1.4	30.3		第682図-114
97	3	SI-05	半欠	5.1	(3.9)	1.2	26.5		第682図-115
98	3	SI-23	一部欠	3.8	5.9	1.3	36.2		第682図-116
99	3	SI-26	完形	4.2	7.0	1.2	41.9		第682図-117
100	3	SI-30	完形	4.9	5.0	0.9	23.5		第682図-118
101	3	SI-46	半欠	4.0	(3.7)	1.0	17.1		第682図-119
102	3	SI-67	半欠	3.9	(3.3)	1.1	16.5		第682図-120
103	3	SI-70	完形	3.7	4.0	1.1	18.4		第682図-121
104	3	SI-70	完形	4.9	6.3	1.0	33.2		第682図-122
105	3	SI-70	一部欠	4.9	(4.9)	1.2	32.3		第682図-123
106	3	TI-41	完形	3.2	4.7	1.2	16.4		第682図-124
107	3	TI-45	完形	4.1	5.0	0.8	23.3		第682図-125
108	3	TI-61	半欠	4.1	(3.2)	1.3	20.7		第682図-126
109	3	TI-62	破片	(3.7)	(3.6)	1.1	13.3		第682図-127
110	3	TI-64	完形	4.8	5.5	1.0	32.6		第682図-128
111	3	TI-76	完形	5.0	5.1	1.1	47.9		第682図-129
112	3	TI-92	完形	4.1	5.3	1.2	33.5		第682図-130
113	3	TI-94	完形	4.3	5.5	1.2	34.4		第682図-131
114	3	TJ-05	完形	4.3	4.5	1.4	25.1		第682図-132
115	3	UJ-07	完形	4.8	4.9	0.8	23.4		第682図-133
116	3	UJ-41	一部欠	5.3	(5.1)	1.2	40.0		第682図-134
117	3	UJ	完形	4.0	6.2	1.1	34.0		第682図-135
118	1・2	不明	完形	3.3	5.7	0.9	19.3		第682図-136
119	1・2	不明	完形	5.0	5.6	1.3	49.2		第682図-137
120	1・2	不明	完形	3.5	4.1	1.1	15.0		第682図-138
121	3	不明	一部欠	4.5	(4.8)	1.1	22.3		第682図-139
122	3	不明	完形	4.2	5.0	1.1	27.3		第682図-140

第179表 包含層土玉計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	2	A2-68	完形	3.9	4.2	2.0	32.3	瓦の転用	第680図- 1
2	2	B2-30	半欠	6.0	(3.9)	3.8	73.5		第680図- 2
3	2	B2-40	完形	1.9	2.0	2.2	8.4		第680図- 3
4	1	B3-60	完形	1.7	1.6	1.5	3.5	穿孔なし	第680図- 4
5	1	B3-97	完形	4.2	4.3	2.9	58.4		第680図- 5
6	1	C3-12	完形	2.0	2.1	2.3	12.2		第680図- 6
7	1	F3-02	完形	2.2	2.1	2.3	8.9		第680図- 7
8	1	F3-24	完形	1.7	1.8	1.1	3.7	穿孔なし	第680図- 8
9	4	RH-27	完形	3.0	3.0	2.9	21.2		第680図- 9
10	3	UI-63	半欠	2.8	(1.6)	2.6	9.2		第680図-10
11	3	UJ-13	半欠	2.7	2.7	(1.4)	7.4		第680図-11
12	3	UJ-42	完形	2.2	2.4	2.2	11.7		第680図-12
13	3	UJ-47	完形	2.2	2.2	2.2	9.9		第680図-13
14	3	UJ-47	一部欠	3.7	3.6	3.9	43.2		第680図-14
15	3	UJ-89	半欠	2.4	(1.6)	2.4	5.3		第680図-15
16	3	不明	半欠	(2.8)	(1.9)	3.8	13.7		第680図-16
17	3	不明	半欠	(3.2)	(1.8)	3.5	12.6		第680図-17
18	3	不明	完形	2.2	2.2	2.2	10.3		第680図-18

第180表 包含層土製円盤計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	2	Z2-78	一部欠	4.2	4.5	0.6	13.3		第682図-141
2	2	A2-50	完形	4.5	3.9	0.9	17.2	穿孔あり	第682図-142
3	2	A2-79	完形	4.9	6.1	1.4	37.5	隅丸方形	第682図-143
4	2	A2-79	一部欠	4.7	4.1	0.9	18.3		第682図-144
5	2	A2-80	完形	5.8	6.7	1.5	53.8		第682図-145
6	2	A2-90	完形	5.1	4.7	1.0	23.6		第682図-146
7	2	A3-51	完形	4.4	5.5	1.1	21.3	隅丸方形	第682図-147
8	2	A3-71	完形	3.5	3.2	0.9	13.3		第682図-148
9	2	A3-91	完形	3.9	3.4	0.8	13.5		第682図-149
10	2	A3-91	一部欠	7.1	(5.9)	1.4	53.2	底部	第682図-150
11	2	A1-B0	完形	4.3	4.3	1.0	19.7		第682図-151
12	2	B2-24	一部欠	4.4	(4.3)	1.0	21.6		第682図-152
13	2	B2-24	一部欠	4.5	4.5	8.0	17.5		第682図-153
14	2	B2-25	完形	3.9	4.1	0.8	14.6		第682図-154
15	2	B2-30	完形	2.9	3.1	0.7	7.9		第682図-155
16	2	B2-30	一部欠	4.5	(4.5)	0.8	25.0		第682図-156
17	2	B2-34	完形	5.1	4.9	0.9	18.6		第682図-157
18	2	B2-37	完形	3.8	3.6	0.8	11.0		第682図-158
19	2	B2-45	完形	4.9	4.4	0.8	19.5		第682図-159
20	2	B2-47	完形	3.7	3.7	0.6	9.3		第682図-160
21	2	B2-48	完形	3.9	3.6	0.8	12.2		第682図-161
22	2	B2-48	一部欠	(3.2)	3.7	1.4	18.4		第683図-162
23	2	B2-52	完形	3.6	3.8	0.8	11.8		第683図-163
24	2	B2-52	一部欠	5.3	5.1	0.9	20.6		第683図-164
25	2	B2-52	一部欠	4.7	5.0	0.8	17.5		第683図-165
26	2	B2-52	一部欠	(3.7)	4.8	0.9	16.5		第683図-166
27	2	B2-52	一部欠	4.4	5.1	0.7	17.3		第683図-167
28	2	B2-54	一部欠	(5.2)	5.8	0.9	26.9		第683図-168
29	2	B2-56	一部欠	(3.1)	3.1	1.0	8.8		第683図-170
30	2	B2-56	一部欠	4.1	4.4	0.9	20.6		第683図-171
31	2	B2-58	完形	5.6	5.9	1.4	47.3		第683図-169
32	2	B2-64	完形	4.3	4.8	0.8	19.2		第683図-172
33	2	B2-64	完形	5.0	5.3	1.0	31.6		第683図-173
34	2	B2-64	完形	2.9	3.3	0.6	7.5		第683図-174
35	2	B2-64	完形	6.0	5.7	0.9	30.1		第683図-175
36	2	B2-64	完形	5.1	4.8	0.7	17.7		第683図-176
37	2	B2-68	完形	4.1	4.0	1.0	18.5		第683図-177
38	2	B2	完形	3.8	4.0	0.8	13.2		第683図-178
39	2	B2	完形	6.6	7.5	0.9	47.3	底部	第683図-179
40	2	B3-11	完形	4.4	3.9	0.9	17.9		第683図-180
41	2	B3-22	完形	4.5	5.0	1.0	23.7		第683図-181
42	2	B3-22	完形	3.8	4.2	0.8	13.9		第683図-182
43	1	B3-40	完形	3.8	3.4	0.7	10.9		第683図-183
44	1	B3-60	一部欠	4.1	4.2	0.8	12.6		第683図-184
45	1	B3-81	完形	5.7	5.3	1.4	47.4		第683図-185
46	1	B3	完形	4.2	5.0	0.7	20.2		第683図-186
47	1	B3	一部欠	4.9	5.2	0.8	16.7		第683図-187
48	1	C3-15	完形	4.7	5.3	0.8	23.8		第683図-188
49	1	C3-17	完形	4.5	4.6	0.8	17.7		第683図-189
50	1	C3-33	完形	3.3	3.7	0.6	10.7		第683図-190
51	1	C3-35	完形	4.7	4.5	0.8	19.4		第683図-191
52	1	C3-38	完形	3.6	4.8	0.9	12.0		第683図-192
53	1	C3-57	完形	4.1	4.5	0.8	17.3		第683図-193
54	1	C3-64	完形	4.4	4.7	1.0	21.2		第683図-194
55	1	C3-83	完形	3.7	4.2	0.8	14.9		第683図-195
56	1	C3-90	完形	4.8	4.8	0.8	19.8		第683図-196
57	1	C3-94	完形	4.0	4.5	0.6	11.5		第683図-197
58	1	C3-95	完形	4.6	4.5	0.7	15.3		第683図-198
59	1	C3-96	完形	3.8	3.8	0.7	10.6		第683図-199
60	1	D3-08	完形	4.3	4.5	0.7	14.4		第683図-200
61	1	D3-09	完形	3.4	3.4	0.6	8.4		第683図-201
62	1	D3-17	完形	3.5	3.7	0.7	10.4		第683図-202
63	1	D3-18	完形	4.3	4.9	1.1	18.9		第683図-203
64	1	D3-18	一部欠	6.1	6.2	0.7	25.8		第683図-204
65	1	D3-18	完形	3.3	3.4	0.6	9.4		第683図-205
66	1	D3-19	完形	3.6	3.7	0.8	11.1		第683図-206
67	1	D3-32	完形	2.6	3.0	0.6	6.2		第683図-207
68	1	D3-34	完形	4.3	4.3	1.0	22.1		第683図-208
69	1	D3-35	一部欠	4.2	4.3	0.8	14.5		第683図-209

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
70	1	D3-35	完形	3.3	3.4	0.7	10.5		第683図-210
71	1	D3-37	完形	4.2	4.2	0.6	12.9		第683図-211
72	1	D3-37	完形	3.2	3.0	1.0	9.9		第683図-212
73	1	D3-39	完形	4.3	5.3	0.5	18.1		第683図-213
74	1	D3-46	完形	3.5	3.3	0.6	9.7		第683図-214
75	1	D3-48	完形	4.4	4.6	4.5	13.5		第683図-215
76	1	D3-56	完形	3.1	3.2	0.6	7.8		第683図-216
77	1	D3-56	完形	5.3	5.6	0.7	22.5		第683図-217
78	1	D3-56	完形	3.5	4.0	0.7	11.5		第683図-218
79	1	D3-56	完形	4.6	4.9	0.7	13.0		第683図-219
80	1	D3-56	完形	3.3	3.6	0.7	10.0		第683図-220
81	1	D3-58	一部欠	4.0	4.1	0.6	13.1		第683図-221
82	1	D3-64	完形	5.1	5.0	1.0	30.4		第683図-222
83	1	D3-66	完形	3.4	3.4	0.9	10.4		第683図-223
84	1	D3-66	完形	4.1	4.2	0.6	14.0		第683図-224
85	1	D3-68	完形	3.8	4.0	0.8	12.7		第683図-225
86	1	D3-72	完形	4.9	4.7	0.8	17.7		第683図-226
87	1	D3-76	完形	4.7	4.7	0.8	20.4		第683図-227
88	1	D3-76	完形	4.8	5.1	0.6	19.2		第684図-228
89	1	D3-83	完形	4.2	4.1	0.7	13.1		第684図-229
90	1	D3-86	完形	2.5	2.5	0.8	6.6		第684図-230
91	1	D3-92	完形	5.7	5.5	0.6	25.3		第684図-231
92	1	D3-93	一部欠	(3.2)	3.5	0.7	7.9		第684図-232
93	1	D3	一部欠	(4.0)	4.3	1.1	22.0		第684図-233
94	1	C3・D3	完形	4.3	4.4	0.7	14.9		第684図-234
95	1	C3・D3	完形	4.8	5.3	1.0	26.0		第684図-235
96	1	C3・D3	完形	4.6	4.7	0.9	19.3		第684図-236
97	1	C3・D3	一部欠	(3.0)	(3.0)	0.6	6.8		第684図-237
98	1	C3・D3	完形	2.8	3.1	0.6	7.9		第684図-238
99	1	C3・D3	一部欠	(4.1)	4.6	0.7	16.2		第684図-239
100	1	C3・D3	完形	4.9	5.2	1.1	29.1		第684図-240
101	1	E3-02	完形	3.9	4.1	0.7	13.1		第684図-241
102	1	E3-06	一部欠	4.2	4.0	0.7	14.1		第684図-242
103	1	E3-12	完形	4.0	4.0	1.3	23.8		第684図-243
104	1	E3-24	一部欠	9.1	9.0	0.6	70.8		第684図-244
105	1	E3-25	完形	3.9	3.8	1.2	22.2		第684図-245
106	1	E3-26	完形	3.9	4.1	0.7	11.1		第684図-246
107	1	E3-69	完形	3.2	3.5	0.9	12.8		第684図-247
108	1	E3-88	完形	4.4	4.7	0.8	18.5		第684図-248
109	1・2	不明	完形	3.6	3.9	0.7	12.8		第684図-249
110	1・2	不明	完形	3.6	3.8	0.6	7.9		第684図-250
111	1・2	不明	完形	5.4	5.6	1.2	35.3		第684図-251
112	1・2	不明	完形	4.0	4.3	0.7	10.4		第684図-252
113	1・2	不明	一部欠	2.9	3.1	0.6	5.6		第684図-253
114	1・2	不明	完形	5.0	3.2	1.1	17.3		第684図-254
115	1・2	不明	完形	3.8	4.0	1.1	19.6		第684図-255
116	1・2	不明	完形	3.1	3.2	0.8	7.2		第684図-256
117	1・2	不明	完形	4.5	5.1	0.6	20.4		第684図-257
118	1・2	不明	完形	3.8	4.3	1.1	22.4		第684図-258
119	1・2	不明	完形	4.6	4.5	0.7	20.5		第684図-259
120	4	QH-79	完形	2.9	2.8	1.1	10.6		第684図-260
121	4	QH-88	完形	4.1	4.3	0.9	17.0		第684図-261
122	4	QH-90	完形	3.4	3.5	1.1	13.8		第684図-262
123	4	RH-06	完形	3.5	3.8	0.9	16.3		第684図-263
124	4	RH-09	一部欠	4.6	4.4	0.9	20.4		第684図-264
125	4	RH-17	完形	4.0	4.1	1.3	23.3		第684図-265
126	4	RH-18	半欠	3.2	(2.7)	0.8	6.9		第684図-266
127	4	RH-25	一部欠	(3.1)	3.7	0.8	12.2		第684図-267
128	4	RH-26	完形	5.0	5.1	0.8	24.3		第684図-268
129	4	RH-53	完形	3.1	3.7	0.7	8.4		第684図-269
130	4	RH-53	一部欠	6.2	6.0	1.2	32.7		第684図-270
131	3	SH-04	完形	3.9	3.8	0.6	12.1		第684図-271
132	3	SH-58	一部欠	(4.2)	4.6	0.8	15.4		第684図-272
133	3	SH-59	完形	6.4	7.0	1.0	42.7		第684図-273
134	3	SH-63	完形	4.0	3.9	0.8	13.1		第684図-274
135	3	SH-79	完形	3.9	3.7	0.7	10.5		第684図-275
136	3	SH-83	完形	3.8	4.1	0.8	21.5		第684図-276
137	3	SH-83	完形	4.3	5.0	0.9	19.8		第684図-277
138	3	SH-88	完形	4.8	4.4	0.9	18.0		第684図-278
139	3	SH-88	完形	3.1	3.2	0.7	7.9		第684図-279
140	3	SH-94	一部欠	5.2	(4.7)	1.1	33.2		第684図-280
141	3	SH-96	完形	5.3	4.9	1.4	35.1		第684図-281

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
142	3	SH-96	完形	3.1	3.2	0.9	11.1		第684図-282
143	3	SH-96	完形	2.6	2.6	0.4	4.6		第684図-283
144	3	SH-96	完形	4.1	3.8	0.9	17.8		第684図-284
145	3	SH-97	完形	4.6	4.4	0.9	19.7		第684図-285
146	3	SH-97	完形	5.3	5.9	0.9	38.5		第684図-286
147	3	SH-97	完形	3.6	3.8	0.6	11.4		第684図-287
148	3	SH-97	半欠	(2.8)	4.0	0.4	6.9		第684図-288
149	3	SH-98	完形	5.8	6.8	1.0	36.1		第684図-289
150	3	SH-99	完形	2.6	2.7	0.8	7.4		第684図-290
151	3	SH-99	完形	4.1	3.7	0.7	11.8		第684図-291
152	3	SH-99	完形	3.7	3.8	0.5	11.2		第684図-292
153	3	SH	完形	3.6	4.1	0.8	13.3		第684図-293
154	3	SH	完形	3.9	4.3	0.6	12.9		第684図-294
155	3	SI-01	一部欠	4.5	(3.6)	1.0	15.9		第684図-295
156	3	SI-02	完形	3.5	3.4	1.0	12.8		第685図-296
157	3	SI-05	完形	3.4	3.2	0.7	8.0		第685図-297
158	3	SI-05	完形	4.3	4.4	0.8	17.4		第685図-298
159	3	SI-06	一部欠	4.0	4.3	0.9	14.2		第685図-299
160	3	SI-06	完形	4.0	4.0	0.7	13.4		第685図-300
161	3	SI-07	完形	4.8	4.5	0.8	22.4		第685図-301
162	3	SI-07	完形	4.8	6.5	0.9	26.9		第685図-302
163	3	SI-10	一部欠	6.5	7.0	1.3	52.0		第685図-303
164	3	SI-10	完形	3.6	3.7	0.8	13.8		第685図-304
165	3	SI-13	完形	4.7	4.9	0.7	15.4		第685図-305
166	3	SI-14	完形	4.5	4.7	0.8	19.9		第685図-306
167	3	SI-15	完形	3.5	3.7	0.7	10.4		第685図-307
168	3	SI-15	完形	6.2	6.1	1.2	36.2		第685図-308
169	3	SI-17	完形	5.9	5.1	1.0	31.7		第685図-309
170	3	SI-17	完形	4.3	4.7	0.8	17.1		第685図-310
171	3	SI-17	完形	4.8	5.1	0.9	26.4		第685図-311
172	3	SI-18	一部欠	4.6	4.3	0.9	24.1		第685図-312
173	3	SI-18	一部欠	(3.4)	3.9	0.8	11.1		第685図-313
174	3	SI-18	完形	3.4	3.5	0.5	7.3		第685図-314
175	3	SI-18	完形	5.6	5.0	0.8	27.1		第685図-315
176	3	SI-18	完形	3.5	3.8	0.5	10.1		第685図-316
177	3	SI-18	完形	4.0	4.1	0.7	15.1		第685図-317
178	3	SI-18	完形	4.5	4.9	0.7	18.0		第685図-318
179	3	SI-18	一部欠	4.6	4.7	0.6	18.4		第685図-319
180	3	SI-18	完形	3.9	4.2	0.6	13.6		第685図-320
181	3	SI-19	完形	4.6	4.7	0.5	17.0		第685図-321
182	3	SI-19	一部欠	5.5	5.8	0.8	31.9		第685図-322
183	3	SI-20	完形	4.6	5.0	0.6	20.2		第685図-323
184	3	SI-23	完形	6.4	7.0	0.9	46.1		第685図-324
185	3	SI-24	完形	4.5	4.5	0.7	14.3		第685図-325
186	3	SI-24	完形	4.4	4.2	0.8	18.0		第685図-326
187	3	SI-25	一部欠	(4.0)	5.4	0.8	24.2		第685図-327
188	3	SI-25	完形	2.8	3.2	0.6	8.0		第685図-328
189	3	SI-26	一部欠	(3.7)	4.1	0.7	14.5		第685図-329
190	3	SI-26	完形	3.9	4.1	0.7	13.7		第685図-330
191	3	SI-27	完形	5.6	6.0	0.7	30.8		第685図-331
192	3	SI-27	完形	5.1	5.3	0.7	27.0		第685図-332
193	3	SI-28	一部欠	4.9	4.9	0.5	17.3		第685図-333
194	3	SI-28	完形	2.6	2.7	1.1	8.2		第685図-334
195	3	SI-28	完形	3.3	3.2	0.5	8.5		第685図-335
196	3	SI-30	完形	4.7	4.6	0.6	19.5		第685図-336
197	3	SI-30	一部欠	4.0	5.0	0.7	16.0		第685図-337
198	3	SI-34	完形	4.0	4.5	0.7	12.3		第685図-338
199	3	SI-34	完形	4.1	4.8	1.1	21.2		第685図-339
200	3	SI-35	一部欠	5.0	4.7	0.8	19.5		第685図-340
201	3	SI-38	半欠	(2.2)	4.3	0.8	8.7		第685図-341
202	3	SI-40	完形	4.0	4.2	0.9	18.3		第685図-342
203	3	SI-46	一部欠	(3.7)	3.9	0.9	12.1		第685図-343
204	3	SI-48	完形	3.4	3.5	1.3	15.7		第685図-344
205	3	SI-73	完形	3.5	4.0	0.9	15.1		第685図-345
206	3	SI	完形	2.9	3.1	0.7	6.4		第685図-346
207	3	TH-91	完形	4.1	4.2	0.8	14.0		第685図-347
208	3	TH-92	完形	4.4	4.5	0.8	16.3		第685図-348
209	3	TI-01	完形	3.4	3.8	0.8	13.5		第685図-349
210	3	TI-01	完形	5.1	5.2	0.7	20.8		第685図-350
211	3	TI-03	完形	3.4	3.9	0.7	12.0		第685図-351
212	3	TI-03	一部欠	4.0	3.3	0.7	10.9		第685図-352
213	3	TI-03	完形	1.8	2.0	0.6	2.9		第685図-353

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
214	3	TI-11	一部欠	(4.7)	5.6	1.1	24.1		第685図-354
215	3	TI-11	完形	2.4	2.6	0.6	4.8		第685図-355
216	3	TI-12	完形	5.1	5.2	1.0	22.8		第685図-356
217	3	TI-12	完形	4.4	4.8	0.8	20.4		第685図-357
218	3	TI-12	完形	5.4	5.6	0.8	25.2		第685図-358
219	3	TI-13	一部欠	(4.3)	4.6	0.8	17.7		第685図-359
220	3	TI-13	一部欠	4.5	4.8	0.8	15.7		第685図-360
221	3	TI-13	完形	4.0	4.7	1.0	22.4		第685図-361
222	3	TI-13	完形	3.7	3.2	0.9	12.0		第685図-362
223	3	TI-14	完形	5.1	5.3	0.6	19.8		第685図-363
224	3	TI-14	完形	4.6	4.7	0.8	19.5		第686図-364
225	3	TI-16	一部欠	4.5	4.6	0.7	15.0		第686図-365
226	3	TI-17	完形	5.5	5.4	0.8	27.9		第686図-366
227	3	TI-18	一部欠	(3.5)	4.3	0.6	10.4		第686図-367
228	3	TI-21	一部欠	(5.8)	6.1	0.8	23.7		第686図-368
229	3	TI-21	完形	2.5	2.5	1.2	9.3		第686図-369
230	3	TI-21	一部欠	(3.5)	3.7	0.9	14.6		第686図-370
231	3	TI-21	一部欠	3.4	3.7	0.6	8.5		第686図-371
232	3	TI-22	一部欠	(3.9)	4.3	0.9	14.5		第686図-372
233	3	TI-23	一部欠	6.7	6.8	0.8	31.5		第686図-373
234	3	TI-23	一部欠	4.4	5.5	0.8	16.9		第686図-374
235	3	TI-23	完形	3.3	3.7	1.0	14.6		第686図-375
236	3	TI-23	完形	4.3	4.8	0.7	13.7		第686図-376
237	3	TI-24	一部欠	3.9	3.9	0.8	12.8		第686図-377
238	3	TI-25	完形	4.8	4.4	1.0	28.0		第686図-378
239	3	TI-26	完形	2.7	3.1	0.6	5.8		第686図-379
240	3	TI-26	完形	2.7	2.6	0.7	6.5		第686図-380
241	3	TI-26	完形	3.7	3.9	1.2	21.1		第686図-381
242	3	TI-27	完形	4.9	4.8	0.7	19.3		第686図-382
243	3	TI-27	完形	3.7	3.7	0.6	9.2		第686図-383
244	3	TI-28	完形	4.5	4.7	0.9	24.5		第686図-384
245	3	TI-29	完形	4.3	4.6	0.7	14.1		第686図-385
246	3	TI-30	完形	4.0	4.3	0.7	14.5		第686図-386
247	3	TI-32	完形	3.1	3.6	0.8	9.2		第686図-387
248	3	TI-32	半欠	4.5	(2.6)	0.9	11.7		第686図-388
249	3	TI-33	一部欠	3.9	3.7	0.7	12.5		第686図-389
250	3	TI-33	一部欠	4.3	(3.8)	0.8	13.8		第686図-390
251	3	TI-33	一部欠	4.5	4.6	0.8	16.6		第686図-391
252	3	TI-33	一部欠	3.5	3.8	0.8	11.6		第686図-392
253	3	TI-33	完形	3.8	3.8	0.8	15.8		第686図-393
254	3	TI-33	一部欠	4.6	4.3	0.8	25.4		第686図-394
255	3	TI-34	一部欠	4.3	4.6	0.8	20.4		第686図-395
256	3	TI-36	完形	5.4	5.1	1.0	23.8		第686図-396
257	3	TI-41	完形	3.5	4.0	0.7	11.3		第686図-397
258	3	TI-42	完形	4.4	4.4	0.7	15.2		第686図-398
259	3	TI-42	一部欠	(3.4)	3.8	0.7	11.0		第686図-399
260	3	TI-42	完形	3.8	3.8	0.6	11.0		第686図-400
261	3	TI-43	完形	6.8	6.0	1.0	34.4		第686図-401
262	3	TI-43	一部欠	(4.9)	5.7	0.9	30.2		第686図-402
263	3	TI-45	一部欠	3.4	3.4	0.7	9.1		第686図-403
264	3	TI-45	完形	3.3	3.6	1.2	17.1		第686図-404
265	3	TI-46	完形	4.5	4.7	0.7	17.7		第686図-405
266	3	TI-53	完形	3.8	4.0	0.7	14.1		第686図-406
267	3	TI-53	一部欠	3.7	3.6	0.7	11.3		第686図-407
268	3	TI-55	一部欠	(4.2)	4.7	0.7	15.7		第686図-408
269	3	TI-60	完形	4.3	4.3	0.7	16.6		第686図-409
270	3	TI-62	完形	2.4	2.6	1.4	8.2		第686図-410
271	3	TI-62	一部欠	4.7	(3.8)	0.7	12.8		第686図-411
272	3	TI-63	一部欠	(3.4)	3.8	0.8	9.5		第686図-412
273	3	TJ-10	完形	6.1	6.2	1.0	51.4		第686図-413
274	3	UI-32	完形	4.8	4.4	0.6	15.9		第686図-414
275	3	UI-43	一部欠	4.3	4.5	1.0	20.7		第686図-415
276	3	UI-51	完形	3.9	3.9	0.8	15.8		第686図-416
277	3	UI-62	完形	3.9	4.1	0.7	14.8		第686図-417
278	3	UI-82	完形	4.5	4.5	0.7	16.1		第686図-418
279	3	UI-83	完形	5.5	5.3	0.8	31.6		第686図-419
280	3	UI-93	完形	3.1	3.3	0.6	7.0		第686図-420
281	3	UJ-06	完形	4.7	5.0	0.8	19.6		第686図-421
282	3	UJ-22	完形	4.5	5.1	1.6	35.4		第686図-422
283	3	UJ-23	完形	3.5	3.5	0.7	10.9		第686図-423
284	3	UJ-33	完形	6.5	6.4	0.9	49.4		第686図-424
285	3	UJ-34	一部欠	(5.2)	5.8	0.7	23.3		第686図-425

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
286	3	UJ-35	一部欠	6.5	(6.3)	0.7	39.0		第686図—426
287	3	UJ-43	一部欠	5.3	(4.3)	0.6	14.4		第686図—427
288	3	UJ-53	完形	4.6	4.6	0.7	18.0		第686図—428
289	3	UJ-55	完形	3.3	3.6	1.2	16.0		第686図—429
290	3	UJ-57	一部欠	(3.5)	4.1	0.9	14.4		第686図—430
291	3	UJ-67	一部欠	4.8	(5.0)	0.8	24.9		第686図—431
292	3	VJ-41	完形	4.4	4.8	1.1	22.6		第686図—432
293	3	不明	完形	4.4	4.5	0.7	15.8		第686図—433
294	3	不明	完形	2.6	2.6	0.8	5.5		第686図—434
295	3	不明	完形	2.9	3.0	0.7	7.5		第686図—435
296	3	不明	完形	4.7	4.7	0.7	19.1		第687図—436
297	3	不明	完形	2.9	3.0	0.6	6.1		第687図—437
298	3	不明	完形	5.6	5.5	0.7	23.8		第687図—438
299	3	不明	完形	3.2	3.5	0.9	11.2		第687図—439
300	3	不明	完形	4.2	4.4	0.7	15.9		第687図—440
301	3	不明	完形	3.3	3.5	1.0	9.5		第687図—441
302	3	不明	完形	2.3	2.0	0.6	3.2		第687図—442
303	3	不明	完形	2.2	2.2	0.7	4.3		第687図—443
304	3	不明	完形	2.5	2.5	0.7	4.4		第687図—444
305	3	不明	完形	3.3	3.3	1.1	12.4		第687図—445
306	3	不明	一部欠	4.8	(3.8)	1.3	17.8		第687図—446
307	3	不明	完形	3.7	3.7	1.1	12.7		第687図—447
308	3	不明	完形	4.6	4.6	0.8	18.7		第687図—448
309	3	不明	完形	3.0	3.0	1.0	8.1		第687図—449
310	3	不明	完形	3.2	3.2	0.8	7.3		第687図—450
311	3	不明	完形	3.1	3.1	0.9	9.8		第687図—451
312	3	不明	一部欠	4.1	(3.0)	0.9	13.9		第687図—452
313	3	不明	一部欠	4.3	(3.9)	0.9	16.4		第687図—453
314	3	不明	完形	4.0	5.0	0.8	19.7		第687図—454
315	3	不明	完形	3.6	3.8	0.7	11.8		第687図—455
316	3	不明	完形	3.1	3.3	0.8	9.2		第687図—456
317	3	不明	完形	2.6	2.6	0.7	6.0		第687図—457
318	3	不明	一部欠	(3.5)	4.0	0.8	10.9		第687図—458
319	3	不明	完形	3.5	3.5	0.6	9.7		第687図—459
320	3	不明	完形	4.3	3.5	0.7	13.5		第687図—460
321	3	不明	完形	3.4	3.6	0.9	12.5		第687図—461
322	3	不明	完形	3.4	3.3	1.1	12.9		第687図—462
323	3	不明	完形	3.8	4.4	0.8	14.1		第687図—463
324	3	不明	完形	3.5	3.9	0.7	9.3		第687図—464
325	3	不明	完形	2.8	2.8	0.6	6.1		第687図—465
326	3	不明	完形	3.2	3.2	0.8	9.8		第687図—466
327	3	不明	完形	4.2	4.1	0.6	9.5		第687図—467
328	3	不明	完形	3.6	4.0	0.7	11.3		第687図—468
329	3	不明	完形	4.4	4.7	0.7	21.9		第687図—469
330	3	不明	完形	2.9	2.6	0.5	4.7		第687図—470
331	3	不明	完形	3.0	2.8	0.4	4.3		第687図—471
332	3	不明	一部欠	4.5	(4.4)	0.7	15.9		第687図—472
333	3	不明	完形	3.7	4.0	0.8	11.2		第687図—473
334	3	不明	一部欠	4.5	(4.5)	0.7	17.9		第687図—474
335	3	不明	完形	3.2	2.9	0.8	9.9		第687図—475
336	3	不明	完形	2.5	2.2	0.4	4.3		第687図—476
337	3	不明	一部欠	4.4	4.4	0.8	14.3		第687図—477
338	3	不明	一部欠	4.0	4.3	0.7	9.6		第687図—478
339	3	不明	完形	3.9	3.6	0.6	9.5		第687図—479
340	3	不明	完形	3.4	3.1	0.8	12.2		第687図—480
341	3	不明	完形	3.3	3.0	0.9	12.7		第687図—481
342	3	不明	完形	5.4	5.5	0.9	24.9		第687図—482
343	3	不明	完形	3.9	4.4	0.8	14.9		第687図—483
344	3	不明	完形	3.5	3.7	0.7	11.0		第687図—484
345	3	不明	完形	4.1	3.8	0.8	14.6		第687図—485
346	3	不明	完形	3.1	3.3	0.6	8.3		第687図—486
347	3	不明	完形	4.8	4.6	0.8	17.9		第687図—487
348	3	不明	一部欠	(4.0)	4.6	0.7	14.5		第687図—488
349	3	不明	完形	2.0	2.1	0.9	4.9		第687図—489

第181表 包含層蓋形土製品計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	A2-99	一部欠	9.0	(8.1)	2.5	156.9		第687図—490
2	2	A3-42	一部欠	5.2	(4.8)	(1.6)	30.8		第687図—491
3	2	B2-56	一部欠	(8.3)	9.8	(2.8)	141.8		第687図—492
4	2	B2-65	一部欠	5.9	5.9	1.4	48.3		第687図—493
5	2	B3-21	破片	(7.0)	(4.9)	(2.0)	50.0		第687図—494
6	2	B3-22	半欠	(5.1)	7.5	3.4	51.3		第687図—495
7	1	E3-22	一部欠	8.5	8.6	(4.2)	114.4		第688図—496

第182表 包含層ミニチュア土器計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大器高(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	2	B3-01	一部欠	6.4	6.2	3.2	47.9		第688図-497
2	1	C3-48	半欠	(6.8)	(5.5)	2.5	36.7		第688図-498
3	1	D3-54	一部欠	3.4	3.4	1.8	176.0		第688図-499
4	1	D3-66	一部欠	3.9	3.9	1.9	10.9		第688図-500
5	1	E3-26	完形	5.7	5.4	7.0	69.7		第688図-501
6	4	RH-53	一部欠	5.7	5.6	(4.5)	88.4		第688図-502
7	3	不明	完形	4.4	4.3	4.8	64.7	赤彩あり	第688図-503

第183表 包含層釣手・香炉形土器計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大器高(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	2	B2-18	破片	(4.6)	(5.9)	(8.4)	85.8		第688図-504
2	2	B2-30	破片	(3.9)	(6.3)	(7.0)	73.1		第688図-505
3	2	B2-30	破片	(2.6)	(6.0)	(3.7)	26.7		第688図-506
4	2	B2-38	破片	(6.4)	(5.1)	(5.0)	66.1		第688図-507
5	2	B2-48	破片	(4.0)	(5.3)	(5.7)	43.3		第688図-508
6	2	B2-61	破片	(3.5)	(3.2)	(4.0)	25.9		
7	2	B2-68	破片	(3.8)	(3.7)	(4.9)	33.8		第688図-509
8	2	B2	破片	(7.1)	(5.7)	(2.6)	72.3		第688図-510
9	1	C3-37	破片	(3.4)	(3.9)	(4.8)	27.4		第688図-511
10	1	D3-12	破片	(3.1)	(3.1)	(3.7)	15.5		第688図-512
11	1	D3-28	破片	(9.6)	(6.0)	(4.5)	109.5		第688図-526
12	1	D3-44	破片	(3.1)	(4.3)	(3.9)	33.5		第688図-513
13	1	D3-49	破片	(2.9)	(5.0)	(3.3)	24.5		第688図-514
14	1	D3-65	破片	(4.7)	(4.5)	(4.3)	49.7		第688図-515
15	1	D3-69	破片	(5.2)	(4.8)	(2.9)	45.4		第688図-516
16	1	D3-89	破片	(4.7)	(4.1)	(3.7)	38.9		第688図-517
17	1	D3-89	破片	(4.4)	(8.4)	(5.8)	55.0		第688図-518
18	1	C3-D3	破片	(5.7)	(5.6)	(3.7)	52.5		第689図-519
19	1	E3-03	破片	(3.2)	(4.1)	(2.8)	19.7		
20	1	E3-05	破片	(4.5)	(6.5)	(2.0)	39.7		第689図-520
21	1	E3-14	破片	(2.0)	(2.7)	(2.7)	10.3		第689図-521
22	1	E3-15	破片	(3.7)	(4.5)	(4.2)	29.1		第689図-522
23	1	E3-15	破片	(3.7)	(3.5)	(4.7)	29.6		第689図-523
24	1	E3-23	破片	(4.2)	(6.2)	(6.3)	78.7		第689図-524
25	1	E3-26	破片	(4.1)	(4.1)	(5.6)	34.9		第689図-525
26	1	E3-35	破片	(5.3)	(4.5)	(7.0)	55.3		第689図-527
27	1	E3-35	破片	(2.4)	(6.2)	(6.0)	36.5		第689図-528
28	1	E3-64	破片	(4.4)	(3.6)	(4.3)	31.0		第689図-529
29	1	E3-64	破片	(3.9)	(5.6)	(6.8)	40.4		第689図-530
30	1	E3-64	破片	(5.6)	(7.4)	(5.2)	56.5		第689図-531
31	1	E3-89	破片	(2.9)	(6.0)	(3.2)	30.7		
32	1	F3-23-24	破片	(7.0)	(4.6)	(7.9)	86.0		第689図-532
33	1・2	不明	破片	(1.4)	(3.0)	(2.0)	8.4		
34	1・2	不明	破片	(2.1)	(4.1)	(2.9)	14.0		第689図-533
35	4	RH-53	破片	(2.1)	(2.3)	(2.8)	8.9		第689図-534
36	3	SI-30	破片	(6.5)	(4.9)	(4.9)	66.5		第689図-535
37	3	SI-50	破片	(6.7)	(8.3)	(8.2)	97.1		第689図-536
38	3	SI	破片	(2.7)	(2.9)	(3.5)	14.0		第689図-537
39	3	TI-03	破片	(6.7)	(6.4)	(8.8)	122.7		第689図-538
40	3	TI-47	破片	(3.3)	(4.7)	(4.2)	33.9		第689図-539
41	3	UI-53	破片	(5.0)	(4.6)	(3.7)	52.9		第689図-540
42	3	UI-54	破片	(3.3)	(9.1)	(6.6)	78.0		第690図-541
43	3	VJ-34	破片	(6.6)	(5.8)	(6.5)	88.6		第690図-542

第184表 包含層異形土器計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大器高(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	2	B2-09	半欠	(12.0)	(11.0)	(7.0)	234.7		第690図-543
2	2	B2-19	破片	(3.1)	(6.0)	(3.6)	25.9		第690図-544
3	1	B3-66	一部欠	(9.0)	7.8	(8.6)	189.8		第690図-545
4	1	C3-00	半欠	7.8	7.6	(6.1)	165.5		第690図-546
5	1	D3-19	一部欠	8.6	8.0	(3.5)	84.5		第690図-547
6	1・2	不明	一部欠	8.6	8.4	(2.9)	不明	* 遺物なし	第690図-548
7	1・2	不明	一部欠	7.9	6.8	(4.0)	91.4		第690図-549
8	4	RH-00	破片	(7.2)	(6.6)	(7.2)	98.3		第690図-550
9	3	SI-07	破片	(5.1)	(6.1)	(3.6)	25.5		第690図-551
10	3	SI-17	一部欠	11.4	11.2	(4.6)	149.7		第691図-555
11	3	TI-26	破片	(2.3)	(3.5)	(2.3)	8.1		第690図-552
12	3	TI-63	破片	(4.2)	(6.4)	(5.3)	54.5		第690図-553
13	3	不明	破片	(1.8)	(6.3)	(3.1)	17.5		第690図-554

第185表 包含層手燭形土器計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	1	C3-25	一部欠	(9.7)	7.4	(3.1)	87.4		第691図-556
2	3	T1-27	半欠	(5.2)	6.8	(2.0)	49.4		第691図-557

第186表 包含層耳飾計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	2	A2-99	一部欠	1.4	1.4	1.0	1.7	赤彩	第691図-558
2	2	B2-25	破片	(3.1)	(1.3)	2.2	7.7		第691図-559
3	1	B3-C3	一部欠	2.5	2.5	1.7	9.7	赤彩	第691図-560
4	1	D3-15	破片	(3.2)	(1.7)	1.7	5.3		第691図-561
5	1	D3-18	破片	(3.6)	(1.1)	1.7	4.8		第691図-562
6	1	D3-36	破片	(4.8)	(2.3)	1.8	11.4	赤彩	第691図-563
7	1	D3-37	破片	(5.1)	(1.7)	1.7	16.2		第691図-564
8	1	D3-37	破片	(1.1)	(1.4)	1.5	3.9		第691図-565
9	1	D3-46	破片	(3.3)	(2.1)	0.5	4.3		第691図-566
10	1	D3-46	破片	(4.7)	(1.7)	2.2	11.7		第691図-567
11	1	D3-58	破片	(4.0)	(1.7)	1.5	4.9		第691図-568
12	1	D3-64	破片	(4.4)	(1.6)	2.1	6.4		第691図-569
13	1	D3-92	破片	(1.8)	(0.6)	1.8	1.5		第691図-570
14	1	C3-D3	破片	(3.9)	(1.6)	2.5	10.7		第691図-571
15	1	E3-02	破片	(3.5)	(1.2)	2.0	3.5		第691図-572
16	1	E3-02	半欠	(7.0)	(3.9)	2.2	24.3	赤彩	第691図-573
17	3	SH-74	完形	2.5	2.5	1.3	6.8		第691図-574
18	3	SH-99	半欠	6.4	(3.1)	2.0	23.1		第691図-575
19	3	SI-06	破片	(3.2)	(0.9)	2.1	5.3		第691図-576
20	3	SI-06	破片	(3.6)	(2.0)	2.0	9.5		第691図-577
21	3	SI-06	破片	(3.8)	(1.1)	2.0	5.4		第692図-578
22	3	SI-24	完形	1.3	1.3	1.0	1.5	赤彩	第692図-579
23	3	T1-22	破片	(1.9)	(0.7)	2.0	2.0		第692図-580
24	3	UJ-28	一部欠	3.2	3.1	2.2	9.4		第692図-581
25	3	UJ-58	一部欠	3.0	(2.2)	1.5	8.4		第692図-582
26	3	VI-82	破片	(2.7)	(0.7)	1.6	2.6		第692図-583
27	3	不明	破片	(4.0)	(1.8)	1.7	5.2		第692図-584
28	3	不明	破片	(2.3)	(0.9)	2.3	3.3		第692図-585
29	3	不明	半欠	(5.0)	(2.7)	1.9	12.8		第692図-586

第187表 包含層腕飾計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	4	Q1-64	破片	(3.0)	(1.7)	1.4	4.6		第692図-587

第188表 包含層垂飾計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	2	B1-14	完形	2.5	2.7	1.1	3.5		第692図-588
2	2	B2-38	一部欠	(3.5)	2.9	1.7	19.9		第692図-589

第189表 包含層未詳土製品計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	3	不明	破片	(5.1)	4.2	4.3	94.1		第695図-662
2	3	不明	完形	3.2	2.4	2.0	11.3		第695図-663

第190表 包含層土偶計測表

No.	調査次	グリッド	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	2	Z3-72	破片	(5.7)	(5.5)	(3.1)	87.2		第695図-651
2	2	B2-33	破片	(2.9)	1.5	1.6	5.5		第692図-590
3	2	B2-36	破片	(5.3)	3.2	2.8	47.9		第692図-591
4	2	B2-40	破片	(8.3)	(3.7)	(2.3)	46.8		第692図-592
5	2	B2-46	破片	(4.4)	2.5	2.3	20.7		第692図-593
6	2	B2-48	半欠	(4.9)	6.2	2.3	54.8		第692図-594
7	2	B2-52	破片	(4.8)	3.5	(3.4)	52.7		第692図-595
8	2	B2-57	破片	(4.3)	2.6	1.9	14.8		第692図-596
9	2	B2-60	半欠	(3.8)	5.2	2.3	31.3		第692図-597
10	2	B2-64	破片	(2.7)	2.8	(2.0)	9.9		第692図-598
11	2	B2	破片	(4.5)	3.7	(3.1)	45.7		第692図-599
12	2	B3-21	破片	(3.4)	3.5	3.6	51.1		第692図-600
13	2	B3-21	半欠	(5.4)	(5.2)	2.1	59.6		第692図-601
14	1	B3-50	半欠	(6.2)	(6.5)	2.9	103.0		第692図-602
15	1	B3-79	破片	(5.6)	4.1	(4.0)	88.6		第692図-603
16	1	C3-04	半欠	(8.1)	(10.5)	4.5	201.9	赤彩	第693図-604
17	1	C3-22	破片	(6.4)	(3.3)	(3.4)	46.6		第693図-608
18	1	C3-25	破片	(3.0)	(3.5)	(2.9)	18.3		第693図-605
19	1	C3-64	半欠	(9.1)	(7.1)	3.3	157.1		第693図-606
20	1	C3-83	破片	(3.7)	2.9	2.1	20.0		第693図-607
21	1	D3-09	破片	(3.3)	2.3	2.2	14.9		第693図-609
22	1	D3-37	破片	(3.3)	(5.8)	(3.5)	43.2		第693図-610
23	1	D3-39	破片	(3.0)	2.5	1.9	13.3		第693図-611
24	1	D3-39	破片	(4.8)	(8.2)	2.5	52.4		第693図-612
25	1	D3-44	破片	(4.5)	(2.7)	2.8	39.4		第693図-613
26	1	D3-45	破片	(4.7)	3.2	2.2	29.8		第693図-614
27	1	D3-47	破片	5.3	(4.1)	(3.9)	55.3		第693図-615
28	1	D3-55	破片	(7.4)	(3.8)	(3.4)	103.3		第693図-616
29	1	D3-56	破片	(4.8)	(3.3)	(3.0)	36.9		第693図-618
30	1	D3-67	半欠	(15.5)	(12.1)	5.0	460.0	赤彩	第693図-617
31	1	E3-25	破片	(2.7)	(2.4)	1.6	7.6		第694図-619
32	1	E3-25	破片	(3.5)	(2.4)	(2.0)	12.6	赤彩	第694図-620
33	1	E3-26	破片	(2.6)	2.9	(2.6)	15.3	赤彩	第694図-621
34	1	F3-23・24	破片	(4.5)	(2.4)	2.0	21.2		第694図-622
35	1・2	不明	破片	(4.6)	6.0	(2.3)	44.0		第694図-623
36	1・2	不明	破片	(2.2)	(1.9)	(1.7)	4.6		第694図-624
37	1・2	不明	破片	(3.1)	(1.8)	(1.3)	6.0		第694図-627
38	1・2	不明	破片	(6.7)	(5.1)	2.8	60.5		第694図-625
39	1・2	不明	一部欠	10.8	(6.5)	3.9	113.2		第694図-626
40	4	QH-00	破片	(5.7)	(3.4)	3.4	33.5		第694図-628
41	4	RH-13	破片	(5.5)	(3.4)	(3.9)	56.9		第694図-629
42	4	RH-25	破片	(5.3)	4.5	(3.8)	49.3		第694図-630
43	4	RH-53	半欠	(8.4)	(6.6)	2.1	79.9		第694図-631
44	3	SH-83	破片	(2.8)	(2.2)	1.6	8.9		第694図-632
45	3	SH-97	破片	(4.7)	(2.8)	(4.3)	44.9		第694図-633
46	3	SH	破片	(5.2)	(3.6)	3.6	37.8		第694図-634
47	3	SI-02	一部欠	8.0	5.3	3.1	67.1		第694図-635
48	3	SI-14	破片	(3.1)	4.4	5.5	46.0		第694図-636
49	3	SI-18	破片	(3.1)	(2.0)	(2.5)	11.5		第694図-637
50	3	SI-19	破片	(3.0)	(2.8)	(3.3)	19.0		第694図-638
51	3	SI-28	破片	(7.1)	(3.5)	3.7	82.9		第694図-639
52	3	TI-23	破片	(3.8)	(2.9)	2.3	25.2		第694図-640
53	3	TI-24	破片	(4.7)	(4.8)	(3.3)	56.7		第695図-641
54	3	TI-24	破片	(3.8)	(4.7)	(2.4)	20.4	赤彩	第695図-642
55	3	TI-24	破片	(3.3)	(4.7)	2.5	35.4		第695図-643
56	3	TI-31	破片	(7.3)	(5.2)	4.3	113.2		第695図-645
57	3	TI-32	破片	(4.0)	(3.6)	2.5	30.8		第695図-646
58	3	TI-32	破片	(5.8)	(3.7)	3.6	71.5		第695図-644
59	3	TI-41	破片	(2.6)	(3.3)	(2.5)	17.6	赤彩	第695図-647
60	3	TI-43	破片	(5.5)	(3.8)	(3.0)	40.7		第695図-648
61	3	TI-44	破片	(5.0)	(3.3)	(3.5)	58.8		第695図-649
62	3	TI-48	破片	(3.7)	2.7	3.6	26.8		第695図-650
63	3	TI-52	破片	(4.1)	(2.3)	(2.9)	22.8		第695図-652
64	3	TI-71	半欠	(6.3)	7.1	3.1	95.1	赤彩	第695図-653
65	3	UJ-71	半欠	(7.0)	(5.5)	(3.2)	106.5		第695図-654
66	3	UJ-90	破片	(2.2)	(2.2)	(2.0)	8.4		第695図-655
67	3	UJ	半欠	(6.1)	5.9	3.0	47.6		第695図-656
68	3	VJ-91	半欠	(6.5)	(7.1)	(3.5)	111.2		第695図-657
69	3	不明	破片	(6.4)	(3.6)	(2.7)	58.9		第695図-658
70	3	不明	破片	(3.2)	(2.9)	(1.7)	15.0		第695図-659
71	3	不明	破片	(3.2)	(4.0)	1.6	22.0		第695図-660
72	3	不明	半欠	(5.8)	6.7	(2.7)	72.7		第695図-661

c 石器・石製品

石器・石製品としては石鏃・石錐・コア・フレーク・浮子・軽石製品・打製石斧・磨製石斧・有角石斧・磨石・敲石・凹石・小型磨石・砥石・石皿・垂飾・独鈷石・石冠・石棒・石剣・結晶片岩系コア・フレーク・未詳石器がある。第191表に示したように、総数8,642点のうち包含層中出土のものが全体の約81.2%の7,021点を占める。遺構出土のものは1,621点でこのうち遺構の時期の明らかなものが1,599点ある。石器・石製品で最も多く出土しているのはコア・フレークの6,336点で、磨石・敲石の790点、結晶片岩系コア・フレークの261点、小型磨石の199点、石皿の196点、軽石製品の174点、砥石の139点、石棒・石剣の136点、凹石の131点がこれに次いでいる。これらを時期別にみると最も多いのが曾谷・安行1・2期の590点でこのうちわけは、コア・フレークが79.1%・磨石・敲石が8.3%・小型磨石が2.7%である。これに次ぐのが後～晩期の265点でこのうちわけは、コア・フレークが86.4%・小型磨石が4.1%・磨石・敲石が2.6%である。その次が加曽利B期の232点でこのうちわけは、コア・フレークが43.9%・磨石・敲石が16.8%・軽石製品が9.0%・砥石が5.6%・石皿が5.1%である。堀之内期のものはこれらに比較すると68点とかなり少なく、このうちわけはコア・フレークが45.5%・磨石・敲石が13.2%・軽石製品が8.8%となっている。このように、製品だけでみた場合、磨石・敲石・凹石・小型磨石・砥石・石皿など植物質食料の加工を連想させる石器が主体を成す石器組成に変わりはないが、加曽利B期以降に剥片石器の未製品であるコア・フレークの出土量が急激に増加し、曾谷・安行1・2期以降その数がさらに増加する傾向がみられることは特筆に値する。弥生時代以降の遺構中からも440点の石器・石製品が出土しているが、これらは必ずしも当該期の資料とは限らず、なかには縄文期のものも含まれている可能性がある。次に各器種ごとにその形態的特徴と個別資料で注意するものがあれば解説を加える。また、石器石材の肉眼鑑定によって得られたデータについてもここで触れることにするが、詳細なデータについては第Ⅲ章4節の第23～32表および第294図に石器石材組成としてまとめているのでこれを参照されたい。

石 鏃（第696・697図、第192・212表）

総数53点出土しているが、このうち12点が遺構出土のもので、堀之内2点・加曽利B5点・安行1・21点・後～晩期2点・不明・その他2点となっている。堀之内期の44・48号貝層の資料（第444図－17、第445図－4）は珪質頁岩・チャート製の凹基無茎鏃、加曽利B期の50号住居床面付近出土の2点（第156図－600・601）は黒曜石製の凹基無茎鏃、柱穴覆土出土の1点（第157図－614）は玄武岩製の平基無茎鏃である。また、加曽利B期の60号貝層検出の資料（第455図－1）はチャート製の平基無茎鏃、76号貝層の資検出の資料（第462図－27）はチャート製の平基無茎鏃である。安行1・2期の58号貝層検出の資料（第455図－151）は玄武岩製の平基無茎鏃である。後～晩期の25号住居覆土出土の2点の資料は1点がチャート製の凹基無茎鏃（第36図－70）、1点が特異な形態をした（三角形の両辺の底辺に近い部分に抉りを入れた）玄武岩製のいわゆるアメリカ式石鏃である（第36図－69）。

包含層出土のものは41点である。形態的にみると三角形の底辺部分がはっきりと内側にくびれ2本の脚状になる凹基無茎鏃が19点で最も多く、三角形の底辺部分が平らかもしくははっきりと内側にくびれない平基無茎鏃が10点、有茎鏃が11点、破片のため形態不明であるが大型のポイント状になる可能性のあるもの1点（第696図－31）となる。石材別には珪質頁岩と黒曜石がともに18点ずつと全体の87%以上を占め、その他には玄武岩2点、安山岩・石英・フリントが各1点ずつみられる。

石 錐 (第697図、第213表)

包含層中から2点出土している。1点は珪質頁岩製(42)、1点は黒曜石製(43)である。

コア・フレーク (第697～700図、第209・211表、CD-ROM第231表)

剥片石器の製作に関わるとみられる未製品である。形態的にはサイコロ状の立方体に近い形状を呈するものが多く、剥離は全面に及ぶものもあるが多くの場合は平らな自然面を1面ないしは数面残すものである。総数6,336点あるが、このうち1,142点が遺構出土のもので、称名寺2点・堀之内31点・加曽利B102点・曾谷・安行1・2 467点・後～晩期229点・不明・その他311点となっている。時期別の石材組成のうちわけは、堀之内期はチャート70.9%・黒曜石16.1%、加曽利B期はチャート83.3%・黒曜石10.7%、曾谷・安行1・2期はチャート83.2%・黒曜石14.3%、後～晩期はチャート88.2%・黒曜石5.6%・玉髓4.3%となり、時期が下るとともにチャートの比率がやや高くなり、逆に黒曜石の比率が低くなる傾向がみられる。安行1・2期の46号住居覆土中炉の南約70cmの地点より、径約70cmの範囲内に289点のコア・フレークが集中して出土した。石材組成はチャートが87.5%・黒曜石10.7%、この他に珪質頁岩・頁岩・石英・砂岩がみられる。この種の製品の一括検出例として注目される事例である。大きさは平均値で最大長2.2cm・最大幅1.6cm・最大厚0.9cm・重量5.6gである。

包含層出土のものは5,194点である。大きさは最大長の平均が2.2cm・重量の平均が5.9gである。石材組成のうちわけは、チャート77.8%と最も多く、次いで黒曜石が18.1%で、この他に珪質頁岩・玉髓・ホルンフェルス・石英・砂岩・頁岩などもみられる。また、チャートの中には南房総鴨川の嶺岡産とみられるものが含まれていたことも付記しておきたい。なお、211表に載せたデータは挿図に掲載した資料の抜粋であり、総数5,194点のデータについては、付録のCD-ROMに収録してあるので参照頂きたい。

石 錘 (第701図、第193・214表)

総数15点のうち遺構出土のものが4点ある。時期不明の261号土坑中出土の砂岩製の2点(第225図-1・2)は、いずれも横方向に溝をめぐらせた完形品で最大幅が5.7・6.2cm・重量が45.7・39.8gある。弥生末の34号住居覆土中出土の石英斑岩製の2点(第369図-16・17)は、1点が4箇所にかぎりをいれた最大幅6.7cm・重さ73.0gのもの、1点が2箇所にかぎりをいれた最大幅2.4cm・重さ6.4gの小型のものである。

包含層出土の資料は11点である。溝を一条めぐらせるタイプが2点(131・132)、2箇所にかぎりをいれるタイプが5点(125・126・127・130・135)、4箇所にかぎりをいれるタイプが4点(128・129・133・134)ある。石材組成のうちわけは、ホルンフェルス・粘板岩・安山岩・堇青石ホルンフェルス・緑色片岩・新期砂岩・輝石安山岩である。

浮 子 (第701図、第194・215表)

総数21点のうち13点が遺構出土のもので、加曽利B8点・曾谷3点・不明・その他2点となっている。包含層出土の資料は8点である。紐かけ用の孔もしくは溝を有する軽石を浮子として扱う。大きさは、最大長の平均7.0cm・重量の平均14.1gである。

軽石製品 (第702～705図、第196・216表)

総数174点のうち46点が遺構出土のもので、堀之内6点・加曽利B21点・曾谷・安行1・2 7点・弥生9点・不明・その他3点となっている。包含層出土の資料は128点である。整形は認められるが、紐

かけ用の孔もしくは明瞭な溝を持たないものを軽石製品として一括して扱う。なかには大型で、石皿状(163)・凹石状(169)を呈するものもみられる。大きさは、最大長・幅の平均で4.2cm、重量の平均で17.3gである。石材として榛名山系のものに類似する角閃石を伴う軽石が22点みられた。

打製石斧(第705～710図、第195・217表)

総数67点のうち7点が遺構出土のもので、堀之内3点・加曽利B1点・曾谷・安行1・2 2点・その他1点となっている。形態的には、堀之内期の182号土坑出土の資料(第212図-5)以外は、器体側縁中央部の両側に抉りを入れたいわゆる分銅形を呈する。182号土坑の資料は、形態的にはいわゆる短冊形もしくは撥形を呈するが、加工方法としては礫の一部を加工し部分的に研磨を加えた礫石斧状である。また安行1・2期の16号貝層出土の資料(第427図-64)は、雲母片岩製であるが、器体中央付近に凹状の摩耗痕がみられ凹石としても使用されている。

包含層出土の資料は60点である。形態的には分銅形のものが46点、短冊形もしくは撥形のものが11点(229・232・248・249・250・251・255・257・259・271・273)、破片のため形態不明のもの3点(238・240・254)である。加工方法として扁平な礫の一部を加工しただけで多分に自然面を残すいわゆる礫石斧状のもの(251・264・271・273)、側縁や上縁部に敲打痕のみられるもの(239・243・244)、側縁部に研磨痕の認められるもの(230・249・256)、片面に研磨痕の認められるもの(255・287)、表裏面に研磨痕の認められるもの(261)がみられる。また使用法を示すものとして上縁もしくは下縁に摩耗痕の認められるもの(257・260・287)がある。石材組成のうちわけは、堇青石ホルンフェルスが20%・ホルンフェルスが16.6%・砂岩が15.0%・粘板岩・安山岩ホルンフェルス・緑色片岩・輝緑岩が各6.6%・砂岩ホルンフェルス・安山岩・変質安山岩が5.0%、その他紅柱石ホルンフェルス・頁岩・火山礫凝灰岩・輝石安山岩もみられる。

磨製石斧(第711～713図、第197・218表)

総数87点のうち23点が遺構出土のもので、堀之内1点・加曽利B2点・安行1・2 7点・後～晩期1点・弥生8点・その他4点となっている。形態的には、堀之内1期の153号土坑出土の資料(第209図-2)は蛇文岩製定角式、加曽利B期の29号住居出土の資料(第49図-107)は粘板岩製の小型・37号住居出土の資料(第67図-10)は素材礫の自然の形状を残す粘板岩製礫石斧状、安行1期43号住居出土の資料(第94図-65)は輝緑岩製の定角式、安行1・2期46号住居出土の資料(第104図-106～108)は輝岩製の定角式1点と玄武岩製・蛇文岩製の小型各1点・301号土坑出土資料(第239図-38)は砂岩製の定角式・57号貝層出土の資料(第449図-101・102)は変輝緑岩製・蛇文岩製の定角式各1点(並べて置かれたように出土。図版32右下写真)、後～晩期の40号住居出土資料(第72図-60)は蛇文岩製の小型、弥生時代2号住居出土の資料(第299図-16)は輝緑岩製の抉入、11号住居出土の資料は輝緑岩製の小型柱状片刃1点(第315図-4)と輝緑岩製の破片のため形状不明のもの1点(第315図-7)、21号住居出土の資料(第335図-79)は輝緑岩製の柱状片刃、25号住居出土の資料(第346図-58)は、斑れい岩製の小型柱状片刃、28号住居出土の資料(第351図-25)はひん岩製の乳棒状、32号住居出土の資料(第365図-92)は砂岩製だが破片のため形状不明、39号住居出土の資料(第377図-33)も破片のため形状不明である。

包含層出土の資料は64点である。形態的には、断面が隅丸長方形になる定角式が最も多く42点、定角式だが小型のもの12点(298・302・306・317・318・326・328・333・337・342・344・351)、素材礫

の自然の形状を残すいわゆる礫石斧状のもの3点(293・330・339)、弥生時代のものの可能性のある小型柱状片刃8点(295・313・319・320・321・322・323・325)である。石材組成のうちわけは、蛇文岩18.7%・ホルンフェルス14.0%・輝緑岩12.5%・砂岩10.9%・斑れい岩9.3%で、この他に圧碎岩・角閃岩・圧碎状石英片岩・新期砂岩・デイサイト・輝石安山岩・変質安山岩・変輝緑岩・微斑れい岩・変斑れい岩・ひん岩・石英・碧玉がみられる。

有角石斧(第198表)

宮ノ台期の7号住居床面付近から1点出土している(第309図-3)。柄部と一方の角部を欠く。残存部最大長8.7cm・最大幅8.2cm・最大厚2.5cm・重量224.3g、刃部両端間7.9cm・突出部長2.4cmを測る。全面に良く研磨されるが、角部先端だけは敲打段階で止められている。平面形は、刃部のややふくらむ撥形を呈する。刃部は両刃で、刃部端の一方を大きく欠くが、これは先端部からの打撃によって損傷したものである。損傷後、損傷面を丁寧に敲打し刃部を磨く、修復的な行為がうかがえる。しかしそれ以外、刃部に明瞭な使用痕は認められない。他に希薄ではあるが、両角部側面基部下と右側角部基部上に紐状擦痕を認める。石材は斑れい岩を使用している。

磨石・敲打石(第714~726図、第199・219表)

拳大からそれよりやや大きい自然礫を利用し、器体の一部もしくは全部に使用による摩耗痕・敲打痕が認められるものを磨石・敲打石として扱う。一個体のなかで摩耗痕だけがみられるもの・敲打痕だけがみられるもの・その両方がみられるものがある。使用頻度により摩耗・敲打の度合いも異なるが、一個体のなかで部位により明らかに使用頻度が異なるとみられるものについては、図中に記号を変えて表現した。総数790点のうち149点が遺構出土のもので、称名寺1点・堀之内9点・加曽利B39点・曾谷・安行1・2 2点・後~晩期7点・不明3点・弥生26点・その他15点となっている。

包含層出土の資料は641点である。このうち完形品は129点あり、最小のもので最大長5.2cm・重量59.0g、最大のもので最大長19.6cm・重量1,500g、平均は最大長9.1cm・最大幅6.4cm・最大厚4.1cm・重量386.7gである。石材組成のうちわけは、砂岩が35.8%と最も多く、石英斑岩が22.6%・輝石安山岩が20.4%・安山岩が7.1%でこれに次ぎ、この他に礫岩・チャート・ホルンフェルス・堇青石ホルンフェルス・砂岩ホルンフェルス・頁岩・玄武岩・新期礫岩・新期砂岩・デイサイト・変質安山岩・軽石・輝緑岩・花崗閃緑岩・花崗閃緑斑岩・花崗斑岩・アプライト・珪長岩・閃緑岩・ひん岩・玉髓がみられる。

凹石(第726~738図、第200・221表)

拳大からそれよりやや大きい自然礫を利用しその中央付近に表裏面あるいは片面に凹み状の摩耗もしくは敲打痕がみられるもの、あるいは凹み状の摩耗が片面に複数みられるもの(485・505・516・517・530・533・556など)を凹石として扱う。凹み状の摩耗もしくは敲打痕がみられる部分以外の箇所にも、摩耗もしくは敲打の痕跡を残すものも多く、より多目的に使用された石器と考えられる。総数131点のうち23点が遺構出土のもので、称名寺1点・堀之内3点・加曽利B7点・曾谷・安行1・2 7点・弥生5点となっている。

包含層出土の資料は108点である。このうち完形のものが40点あるが、大きさは最大のもので最大長13.9cm・重量945.0g、最小のもので最大長6.6cm・重量208.2g、平均は最大長9.9cm・最大幅7.3cm・最大厚4.3cm・重量497.1gである。石材組成のうちわけは、輝石安山岩が最も多く46.2%を占め、砂

岩が20.3%でこれに次ぎ、この他にホルンフェルス・堇青石ホルンフェルス・緑色片岩・雲母・石英片岩・新期砂岩・凝灰岩・デイサイト・安山岩・花崗閃緑岩・花崗斑岩・石英斑岩・アプライトがみられる。

小型磨石（第739～744図、第203・222表）

偏平縦長の小礫の主として頂部に摩耗の痕跡がみられるものを小型磨石として扱う。総数199点のうち56点が遺構出土のもので、堀之内2点・加曽利B9点・曾谷・安行1・2 16点・後～晩期11点・弥生14点・不明・その他点6点となっている。

包含層出土の資料は143点である。このうち完形のもので56点あるが、大きさは最大のもので最大長11.6cm・重量360.0g、最小のもので最大長3.6cm・重量15.7g、平均は最大長7.1cm・最大幅3.8cm・最大厚2.2cm・重量92.3gである。石材組成のうちわけは、砂岩が44.7%と最も多くを占め、ホルンフェルス・新期砂岩・砂岩ホルンフェルスがそれぞれ9%前後でこれに次ぎ、この他にチャート・堇青石ホルンフェルス・緑色片岩・雲母・石英片岩・珪質頁岩・凝灰岩・火山礫凝灰岩・流紋岩・安山岩・輝石安山岩・斑れい岩・緑色岩・石英斑岩・ひん岩・石英がみられる。

砥石（第745～750図、第201・226表）

偏平な礫素材の表裏面、もしくは縦長の立方体に近い形状をした素材の複数面に摩耗の痕跡を残すものを砥石として扱う。総数139点のうち42点が遺構出土のもので、堀之内3点・加曽利B13点・曾谷・安行1・2 3点・後～晩期3点・弥生14点・古墳1点・奈良・平安5点となっている。

包含層出土の資料は97点である。石材組成のうちわけは、新期砂岩が最も多く67.0%を占め、流紋岩が20.6%でこれに次いでいる。この他、粘板岩・砂岩・堇青石ホルンフェルス・雲母片岩・凝灰質新期砂岩・凝灰岩・流紋岩質凝灰岩・輝石安山岩・スコリア・輝緑岩・珪長岩がみられる。

石皿（第750～764図、第202・227表）

総数196点のうち35点が遺構出土のもので、堀之内4点・加曽利B12点・安行1・2 6点・後～晩期3点・弥生5点・その他5点となっている。

包含層出土の資料は161点である。形態的には裏面に脚部のつくりだしのあるもの（813・846・875）が稀にみられる。また複数の凹状の摩耗痕を一面あるいは複数面にわたって残すものが多くみられ、より多機能に使用されていたことがうかがえる。石材組成のうちわけは、輝石安山岩が最も多く62.1%を占め、安山岩が19.2%でこれに次いでいる。この他、砂岩・礫岩・緑色片岩・新期砂岩・デイサイト・スコリア・花崗閃緑岩・石英斑岩・閃緑岩がみられる。

垂飾（第764図、第204・220表）

総数18点のうち5点が遺構出土のもので、堀之内3点・不明2点となっている。堀之内期の3点は7号住居の出入口部土坑覆土中から出土したもので、最大長が1.2～1.5cmの縦長形状、全て素材は滑石である（第13図－1～3）。時期不明の2点は3次調査の遺構外貝層サンプルのフルイによる遺物選別作業中に検出されたもので、直径0.7cmの滑石製の小玉である（第463図－2・3）。

包含層出土の資料は13点である。形態的には、偏平で大型のもの（914）・縦長あるいは円形の玉状のもの（915・916・917・919・920）・小玉状のもの（918・921～926）がみられる。石材組成のうちわけは、翡翠が7点・滑石が4点・玄武岩1点・新期砂岩1点である。

独鈷石（第765図、第223表）

包含層中から完形品が1点出土している。最大長16.1cm・最大幅5.7cm・最大厚3.4cm・重量420g、新期砂岩を使用している。両側面を中心に敲打痕が認められる。

石 冠（第765図、第205・224表）

総数4点出土しているが、このうち3点が安行1期の43号住居の床面上から出土している。第94図－62は最大長12.9cm・重さ440g、63は最大長18.3cm・重さ675g、64は最大長14.8cm・重さ610g、62と63は表面が被熱しており、この住居の床面が焼けていたことと関連するとみられる。63と64には両端部に同様の沈線文様が施される。また64の頂部には使用による摩耗痕が認められる。62・63がデイサイト質凝灰岩、64が流紋岩質凝灰岩を石材としている。包含層出土の1点（927）は、破片資料であるが、類似の製品でデイサイト質凝灰岩を石材としやはり表面が被熱している。

石棒・石剣（第765～769図、第206・228表）

総数136点のうち27点が遺構出土のもので、堀之内1点・加曽利B5点・曾谷・安行1・2 9点・後～晩期4点・その他8点となっている。このうち後～晩期の25号住居では第36図－71が床面付近から、後～晩期の26号住居では第40図－68が床面直上から、加曽利Bの47号住居では第109図－59が床面付近から、加曽利Bの50号住居では第156図－605が床面直上からそれぞれ出土している。これ以外の資料は住居覆土および柱穴内覆土中からの出土資料である。

包含層出土の資料は109点である。形態的には、断面形が円形もしくは楕円形になるものと、長楕円から凸レンズ状になる偏平なもの（962・970・982・988・992・1024）とがある。後者は一般的に石剣と呼ばれる一群であるが、本遺跡では数は少ない。端部につくりだしや装飾的加工のみられる資料もある（931・944・954・957・958・967・982・988・990・996・1022・1023・1026・1027）。ほとんどが破片資料であり、被熱して表面が赤色ないし灰色化したものが多くみられる（総数の33.9%の37点）という特徴がある。また、別地点で出土した破片が接合した例がみられる（978・996・1021）。このうち1021は、破損後両端部を磨石に転用して使用しており（1021A）、石棒・石剣の道具としての一生を考えるうえで貴重な事例といえる。またこのような転用例はこの他にも6例認められる（930・934・939・959・966・1017）。石材組成のうちわけは、緑色片岩が34.8%で最も高い比率を占め、ホルンフェルスが28.4%でこれに次ぐ。この他に粘板岩・砂岩・堇青石ホルンフェルス・雲母・石英片岩・雲母片岩・絹雲母片岩・絹雲母・石英片岩・黒雲母片麻岩・石英片岩・千枚岩・頁岩・新期砂岩・変質安山岩・緑色岩・ひん岩・化石などがみられる。

結晶片岩系コア・フレーク（図版177、第207・210表、CD-ROM第232表）

石錘・打製石斧・磨製石斧・凹石・小型磨石・砥石・石皿・石棒・石剣などの製作に関わるとみられる未製品をここで扱う。結晶片岩系の石材が多いのでこの名称で代表させたが、石材の分類としてはこれ以外のものも若干含まれていることを断っておきたい。

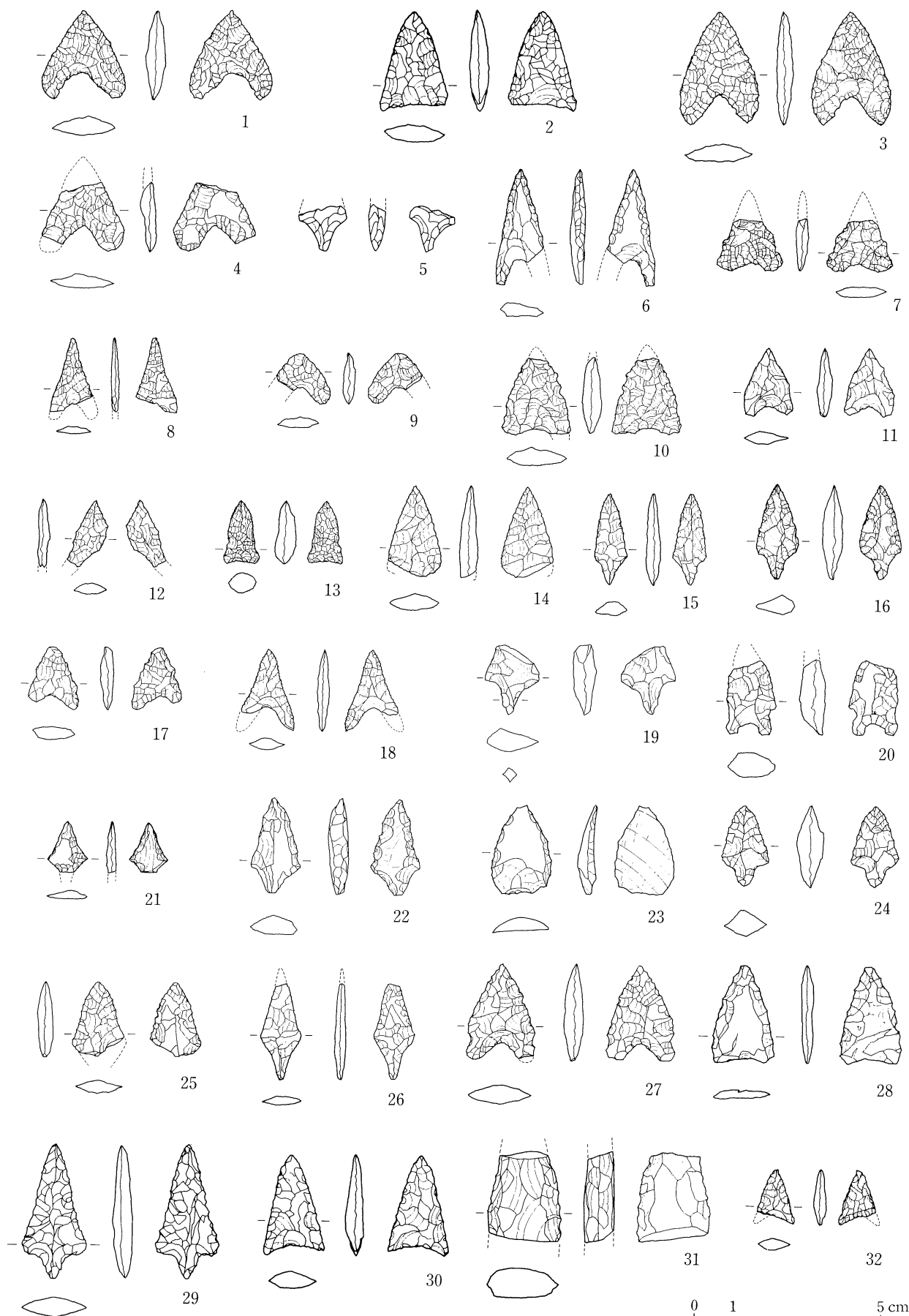
総数261点のうち33点が遺構出土のもので、加曽利B8点・安行1・2 10点・後～晩期5点・その他10点となっている。包含層出土の資料は228点である。石材組成のうちわけは、緑色片岩が59.6%で最も高い比率を占め、雲母片岩が16.2%・粘板岩が9.2%・雲母・石英片岩が8.7%でこれに次ぐ。この他、破碎粘板岩・ホルンフェルス・黒色片岩・石英片岩・千枚岩・頁岩・球顆岩がみられる。

なお、210表に載せたデータは写真図版に掲載した資料の抜粋であり、総数261点のデータについては、付録のCD-ROMに収録してあるので参照頂きたい。

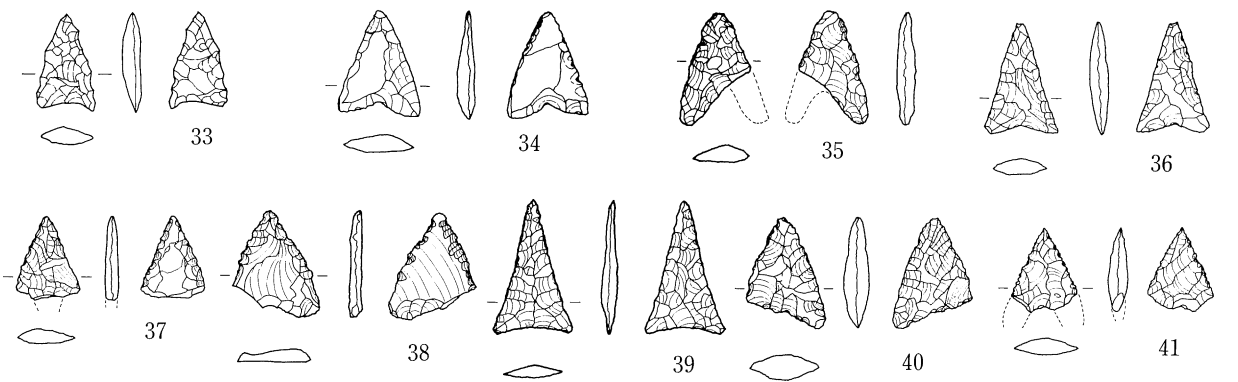
未詳石器（第769図、第225表）

包含層中から11点出土している。1041は砂岩製の残存長3.0cmを測る製品で、表裏面にはっきりとした稜線をつくりだし断面形は凸レンズ状になる。1042は滑石製の全長3.1cmを測る完形品である。側面には横方向の擦痕が顕著である。細い棒状で全体の形状は骨角製の鏃に似ている。1043は砂岩製の残存長7.0cmを測る製品で、上端側面両側に抉り込みがみられおもて面に摩耗痕が認められる。1044は新期砂岩製最大長6.2cmを測る製品で、一部欠損している。瘤状の突起が2箇所作り出され、欠損部にもう1箇所あった可能性がある。1038～1040・図版177下の①～③はいずれも粘板岩製の偏平な製品で、表裏面・側面に細かい擦痕がみられ入念に仕上げられた感を受ける。総数7点出土している。1038の表裏面には擦痕以外に線刻が施される。

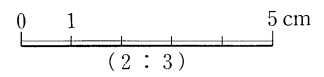
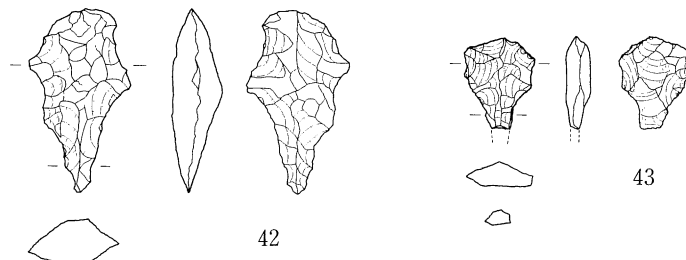
石 鏃



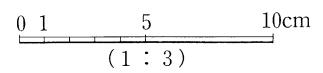
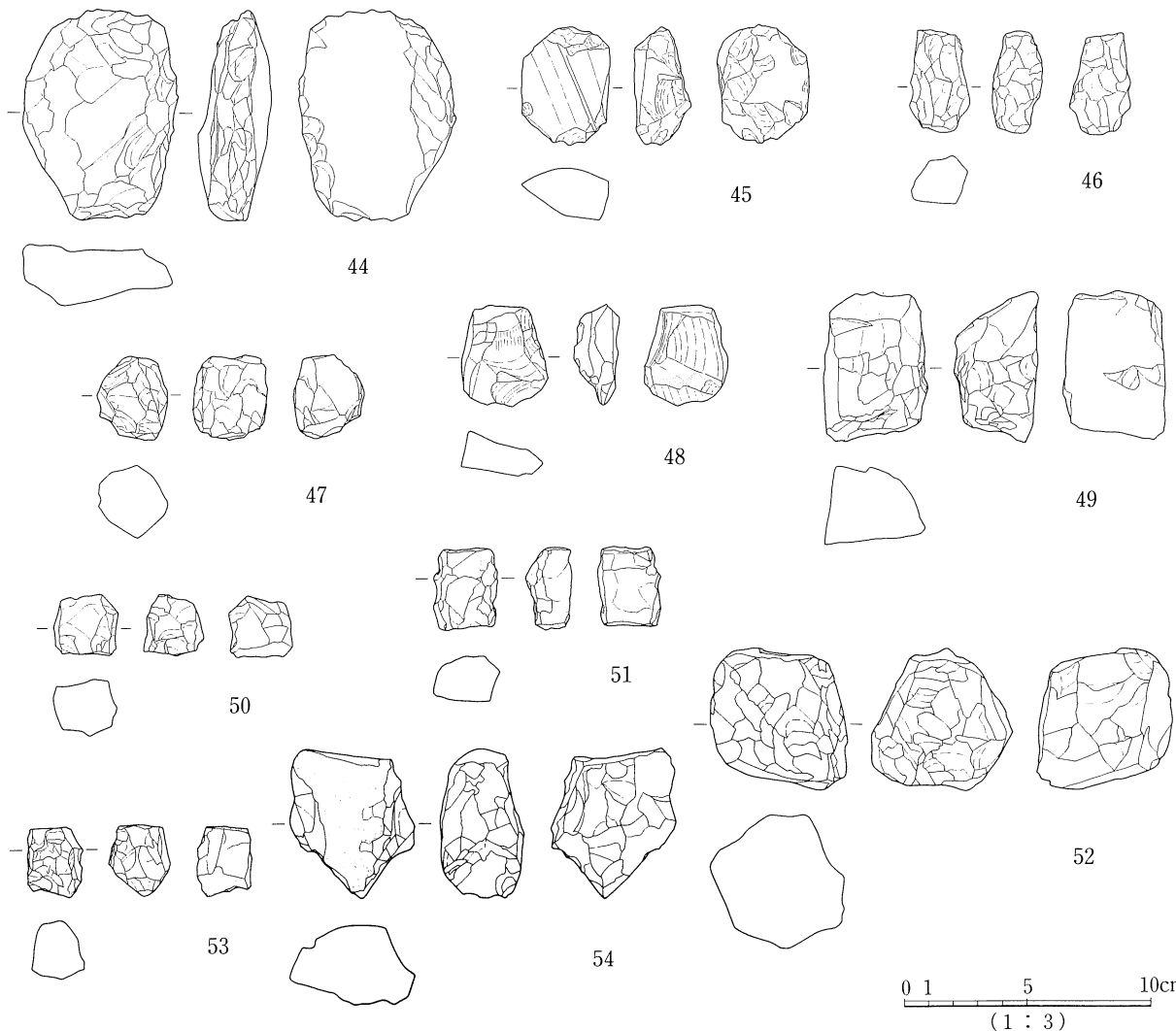
第696図 包含層出土石器・石製品(1)



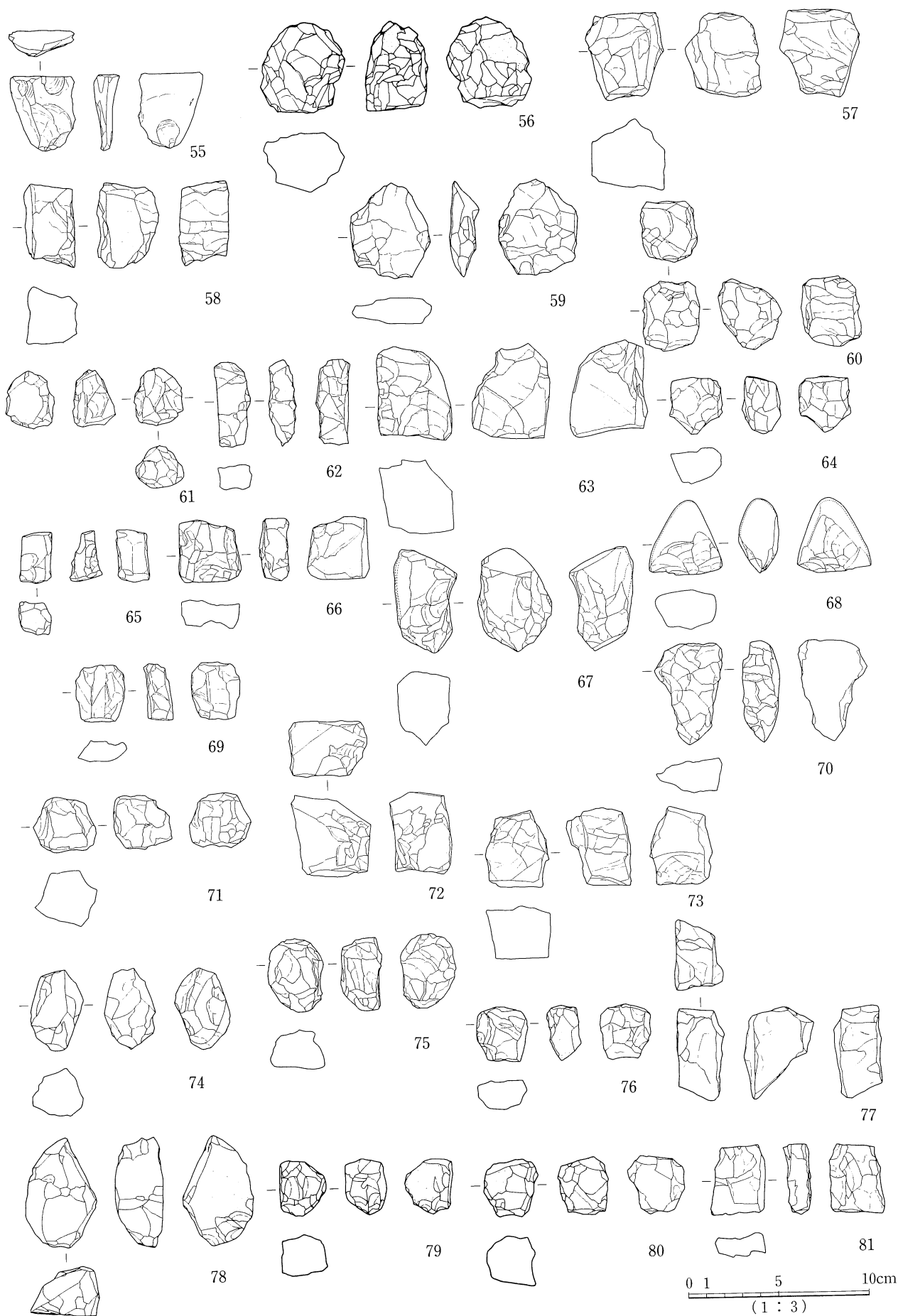
石 錐



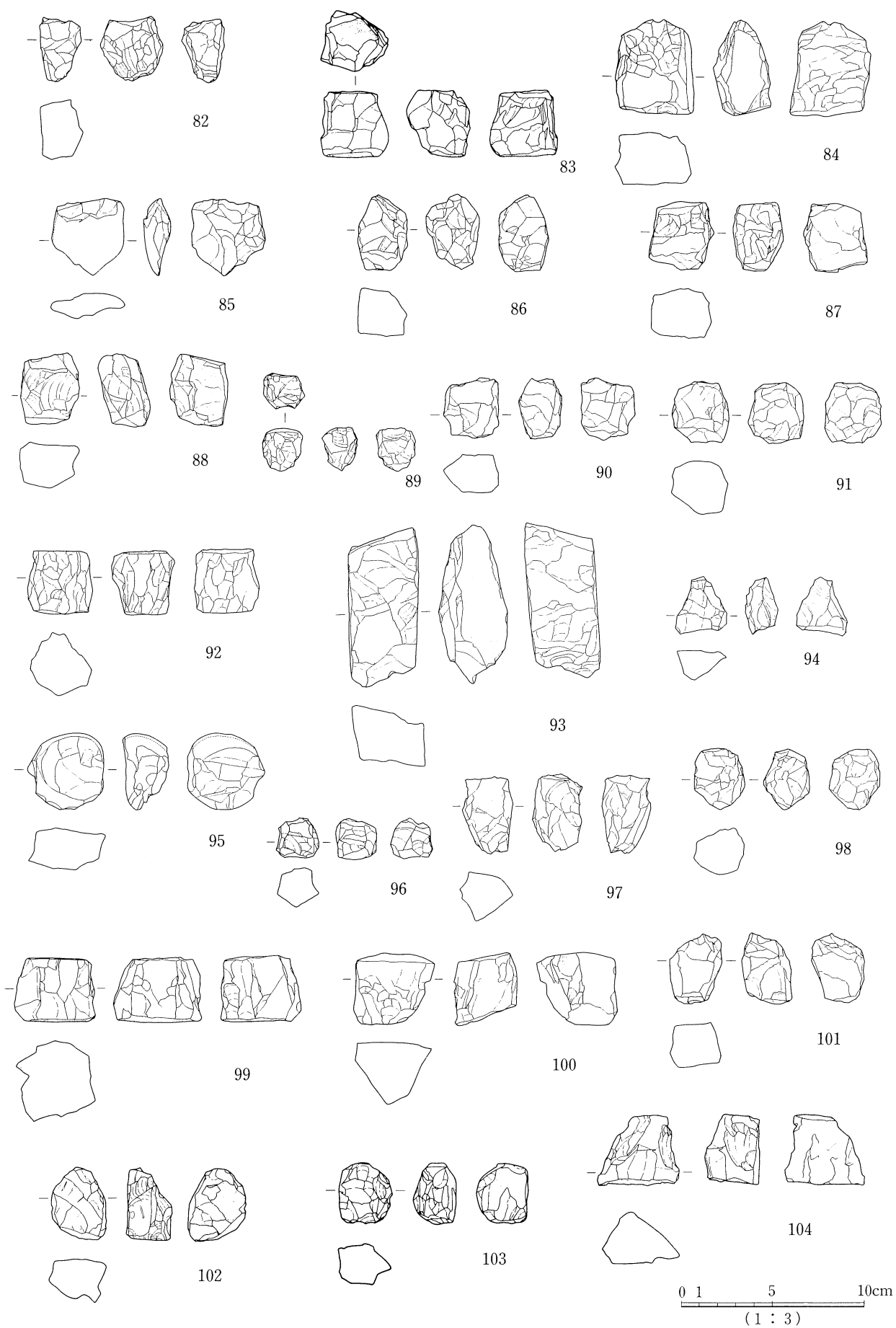
コア・フレイク



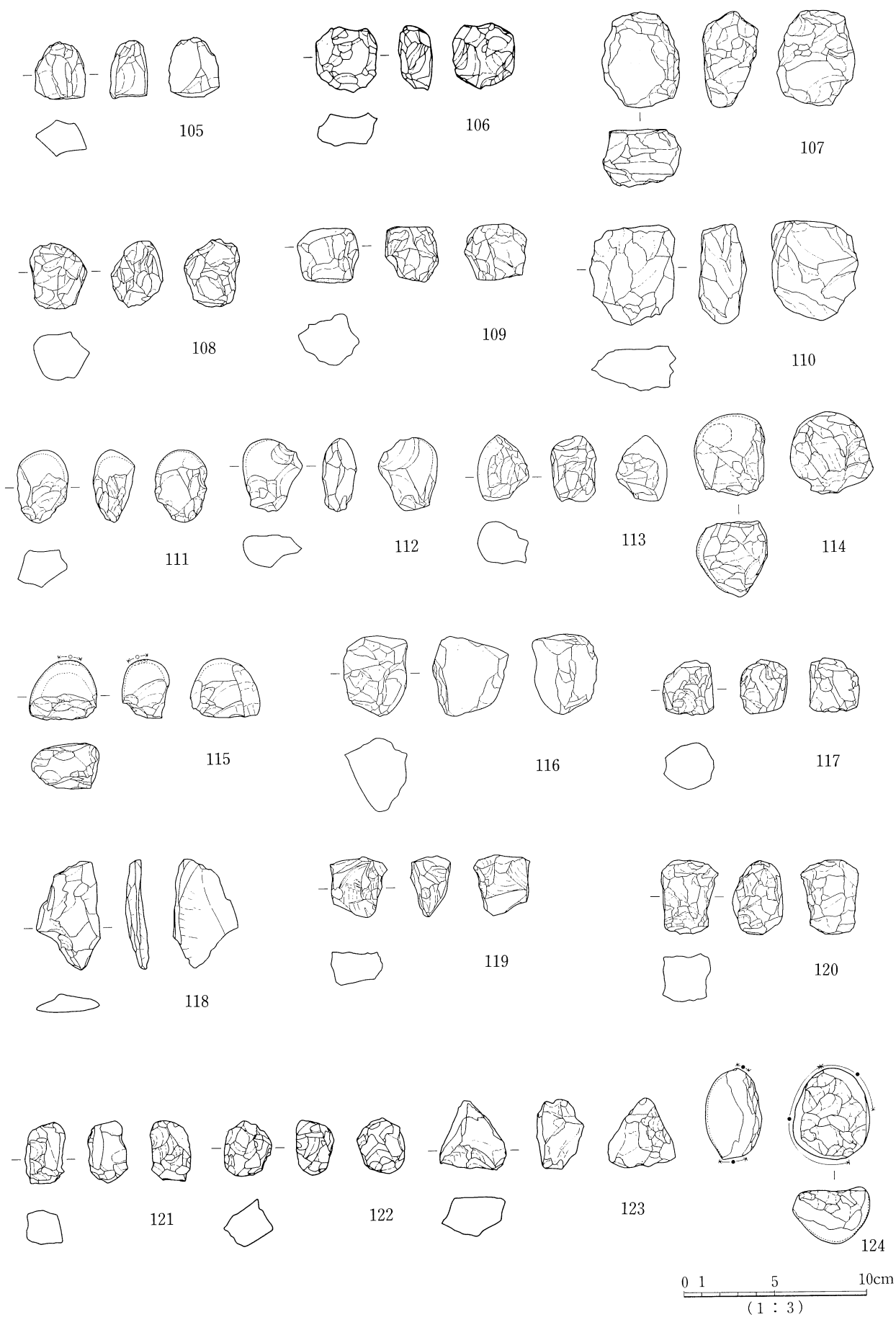
第697図 包含層出土石器・石製品(2)



第698図 包含層出土石器・石製品(3)

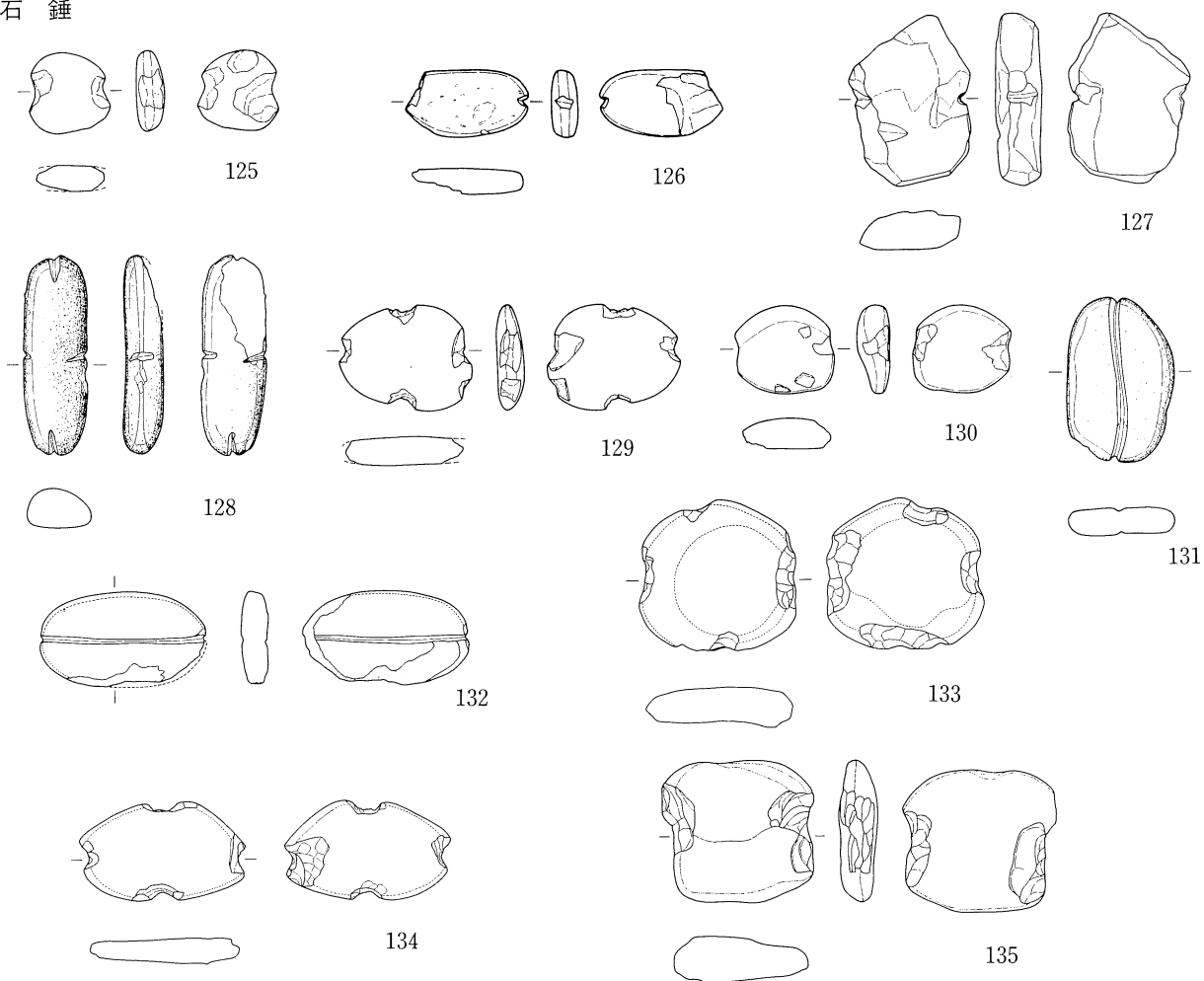


第699図 包含層出土石器・石製品(4)

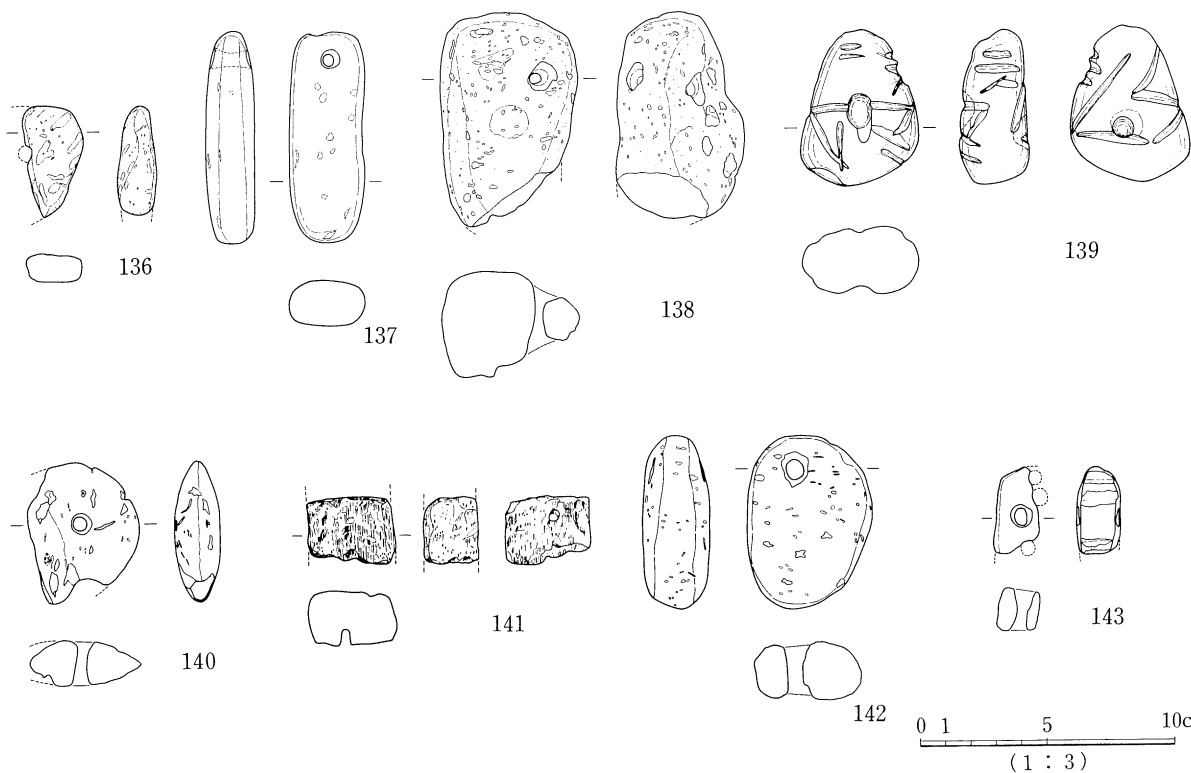


第700図 包含層出土石器・石製品(5)

石 錘



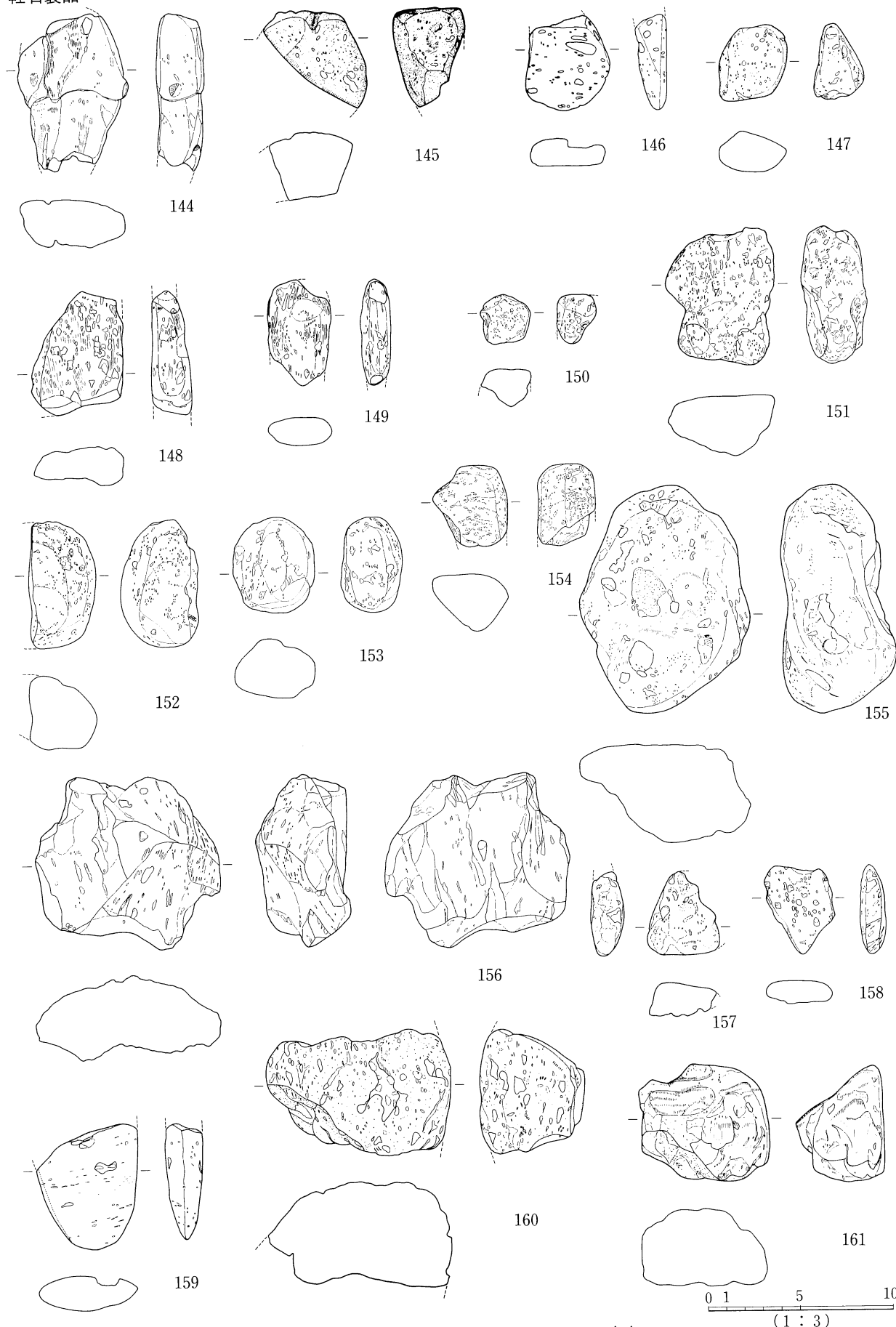
浮 子



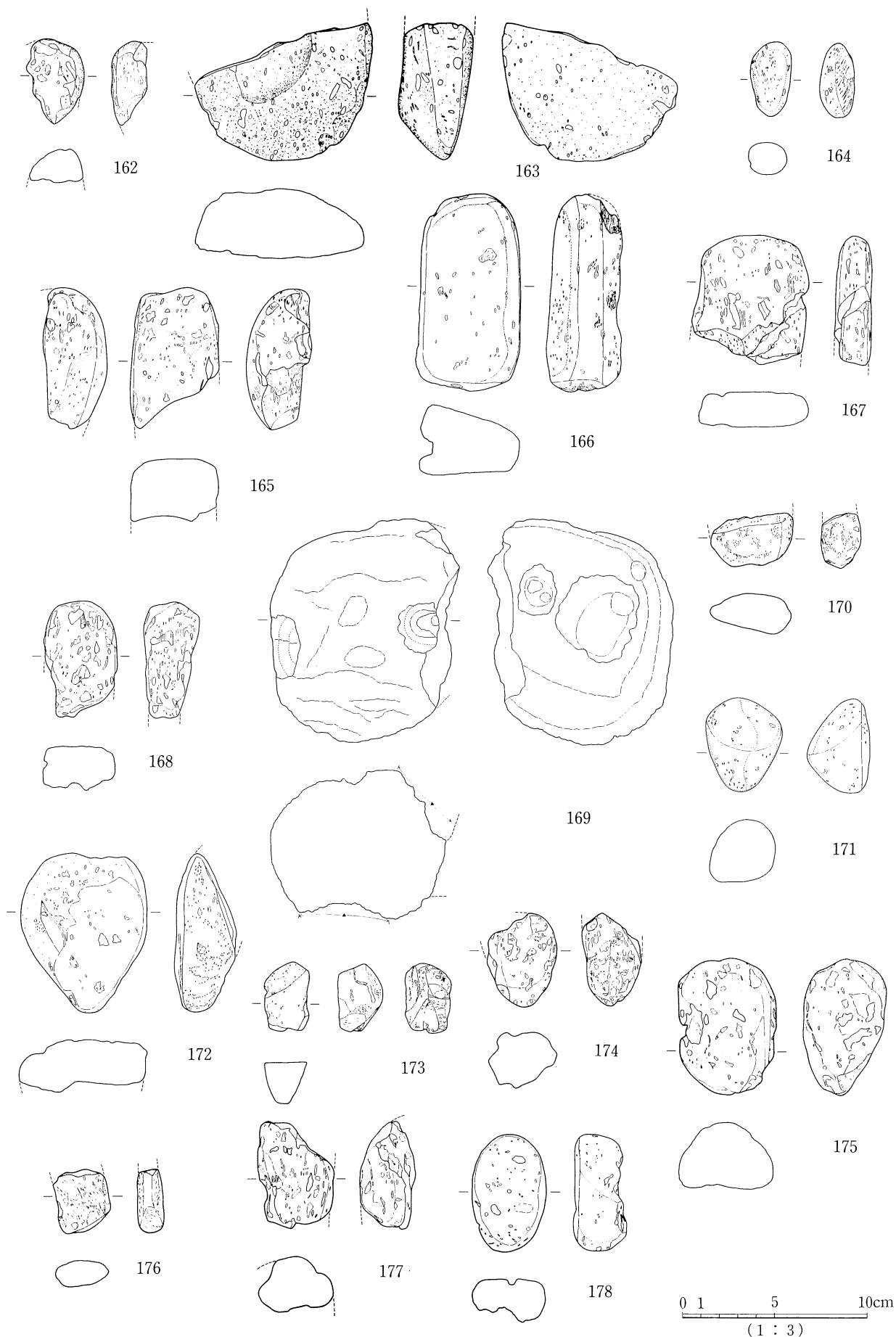
0 1 5 10cm
(1 : 3)

第701図 包含層出土石器・石製品(6)

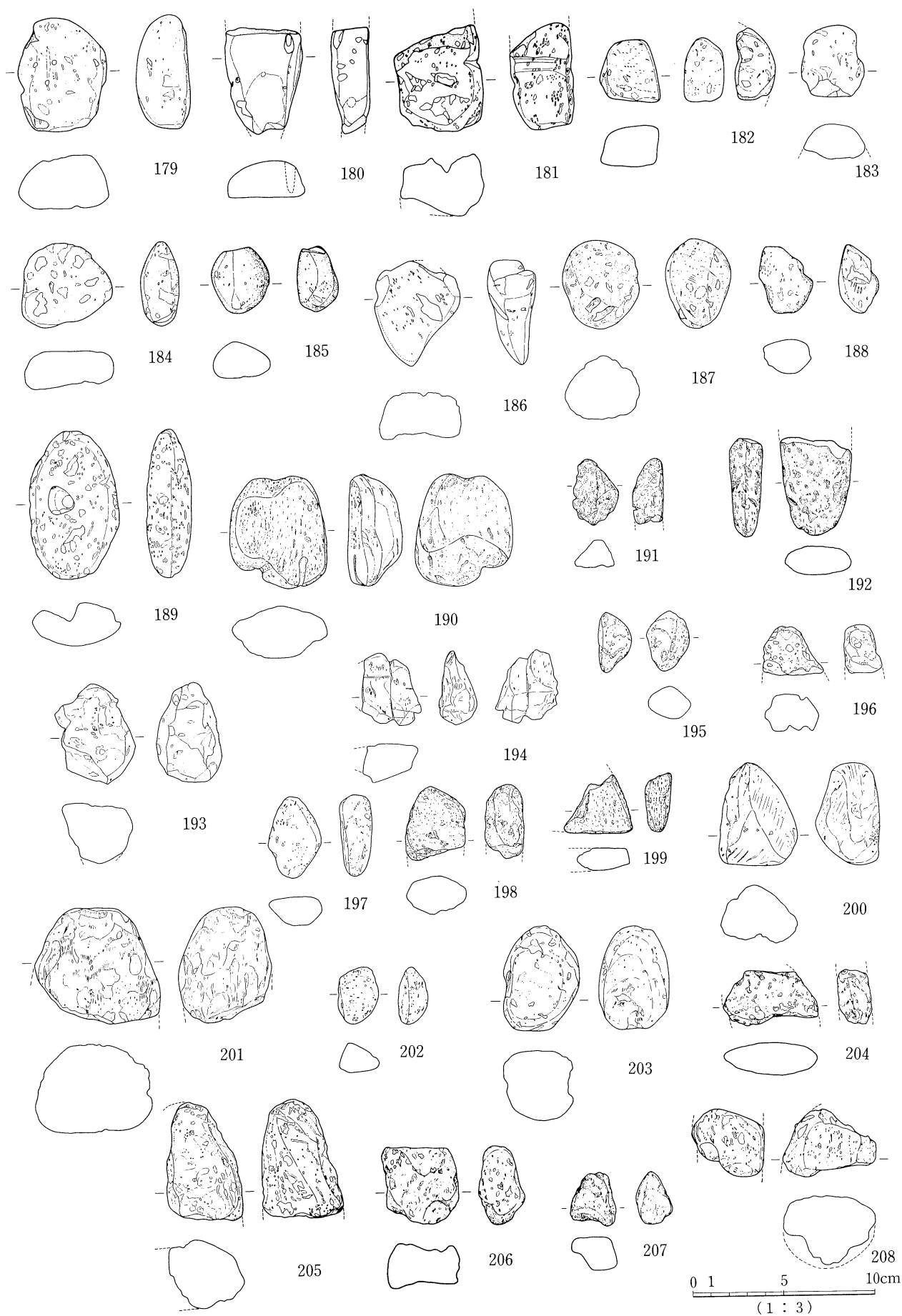
軽石製品



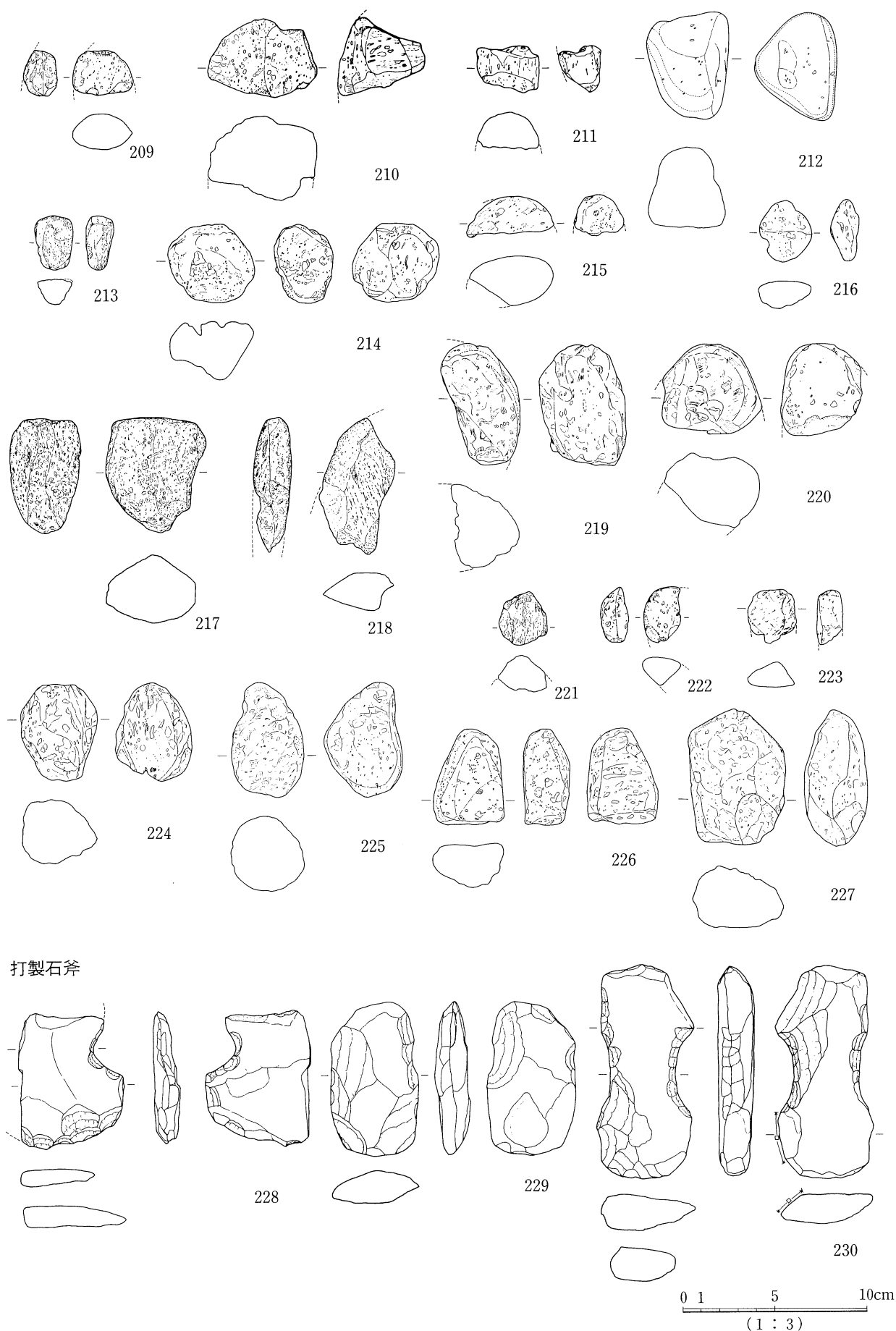
第702図 包含層出土石器・石製品(7)



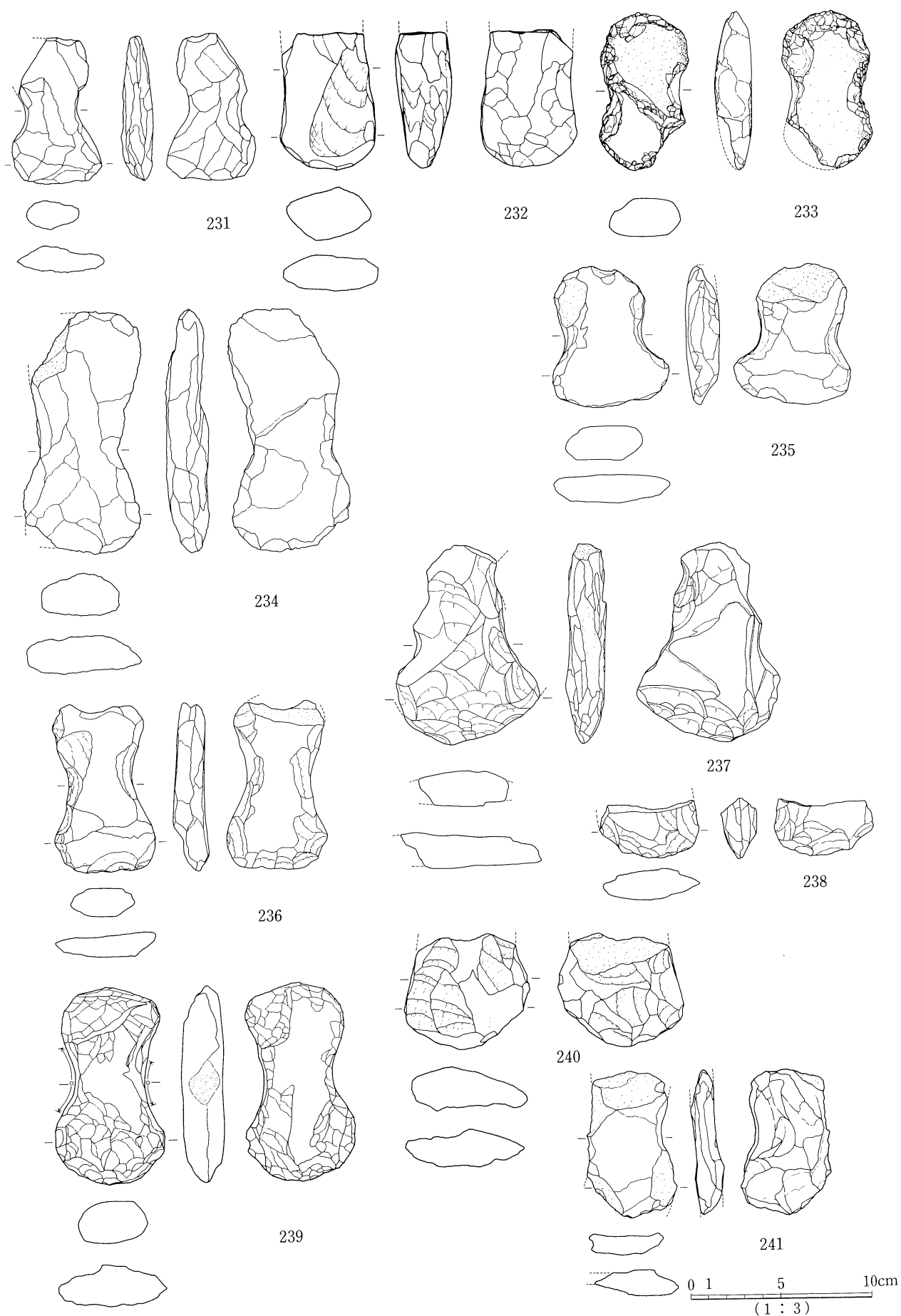
第703図 包含層出土石器・石製品(8)



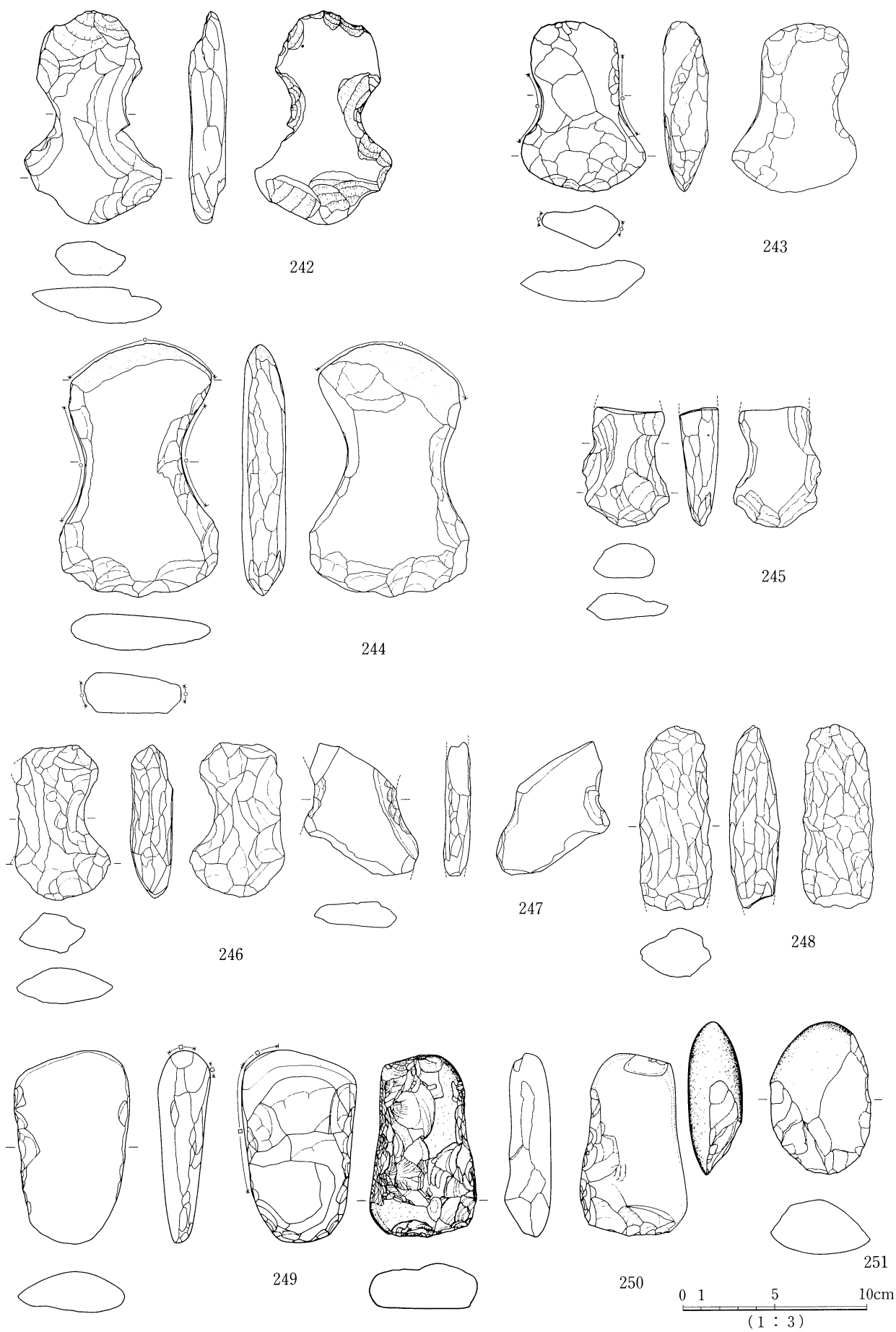
第704図 包含層出土石器・石製品(9)



第705図 包含層出土石器・石製品(10)



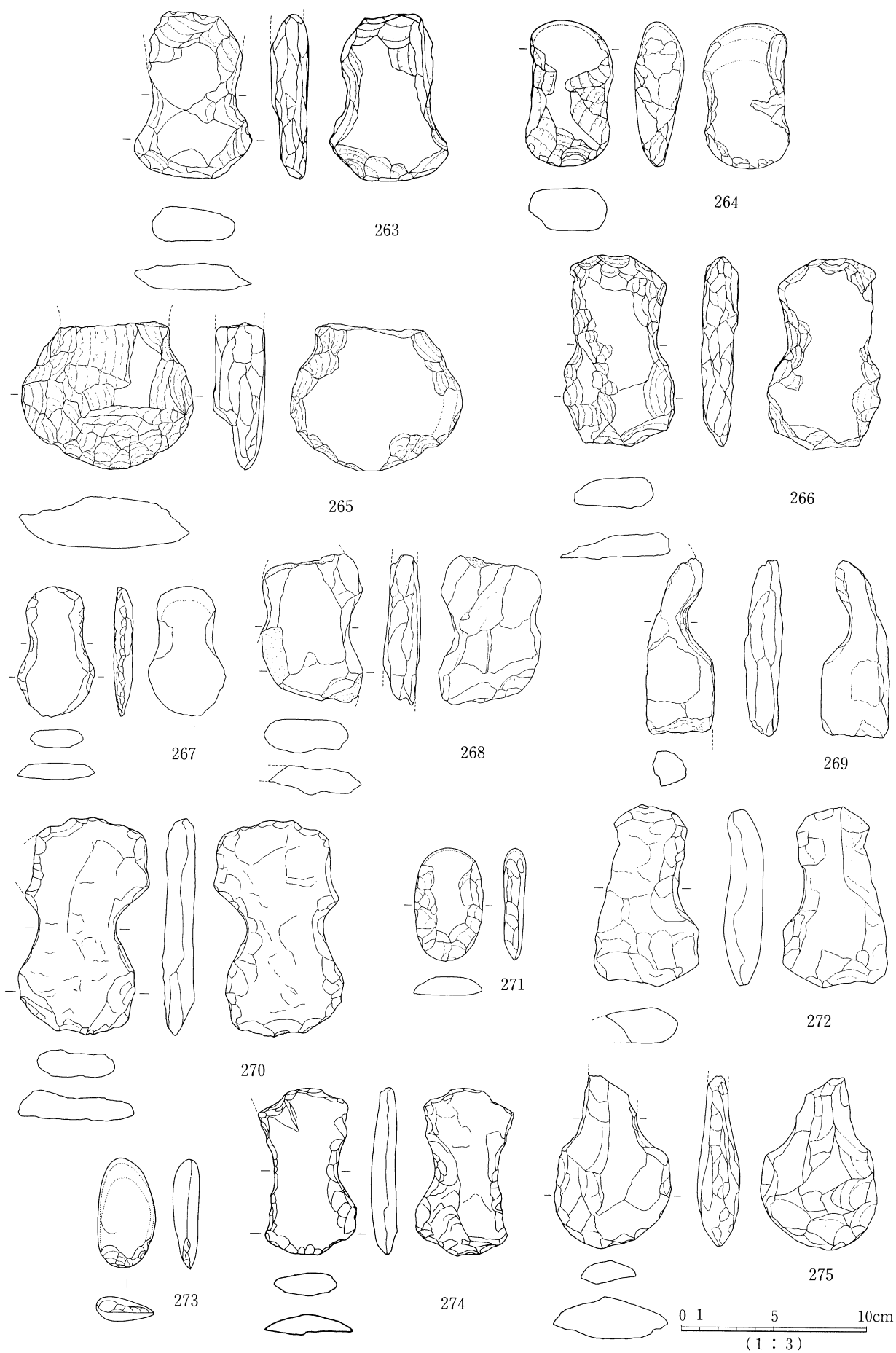
第706図 包含層出土石器・石製品(11)



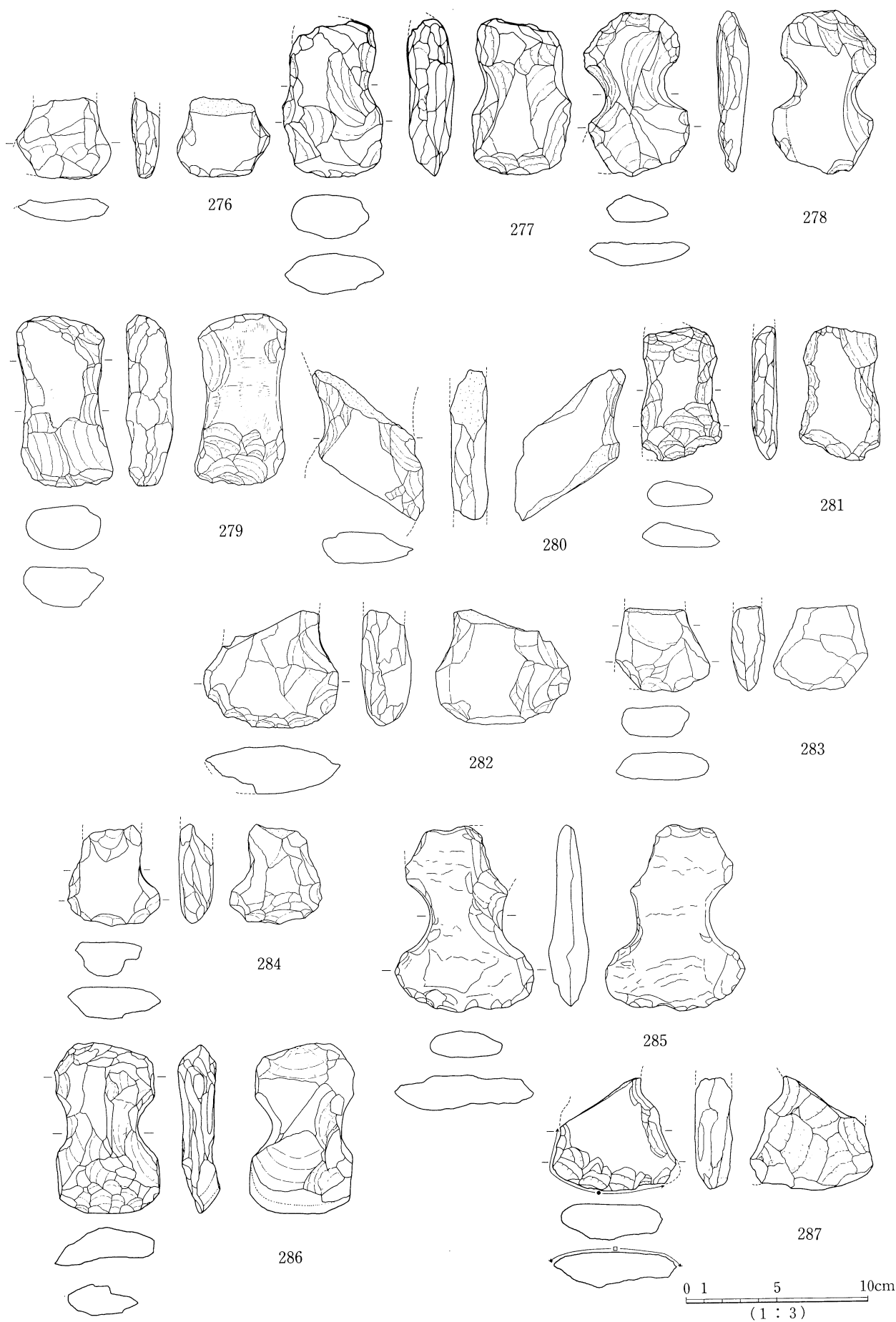
第707図 包含層出土石器・石製品(12)



第708図 包含層出土石器・石製品(13)

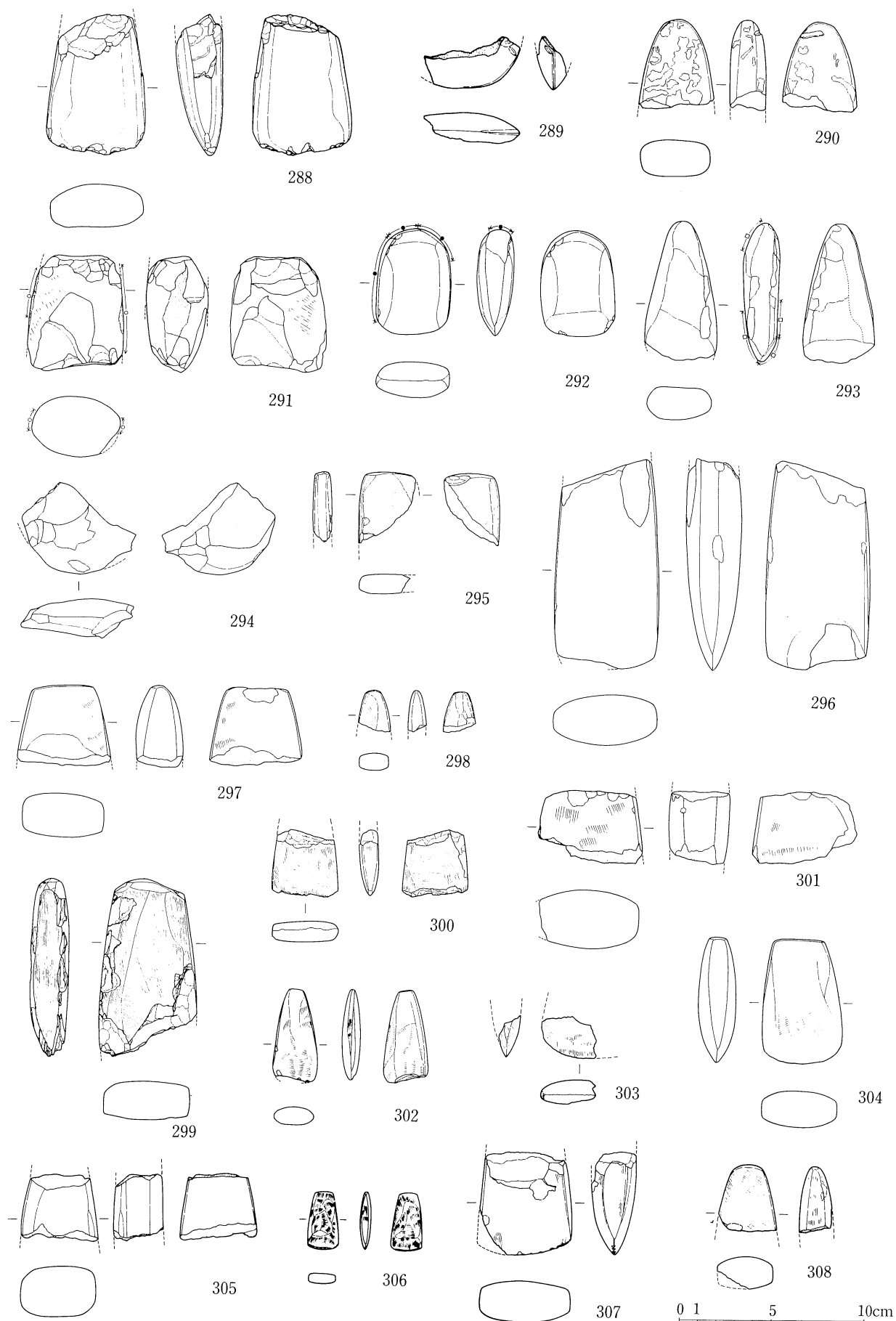


第709図 包含層出土石器・石製品(14)

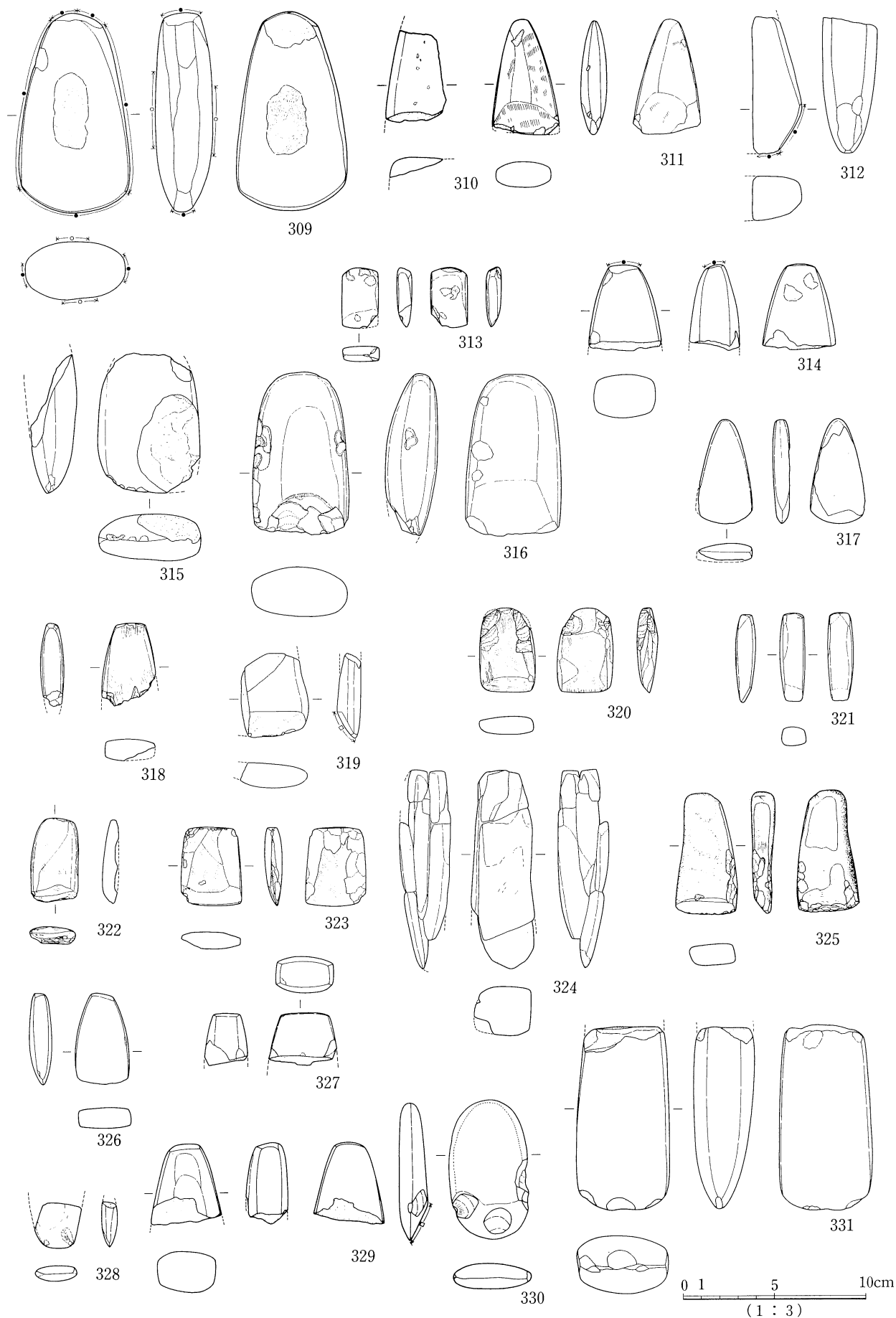


第710図 包含層出土石器・石製品(15)

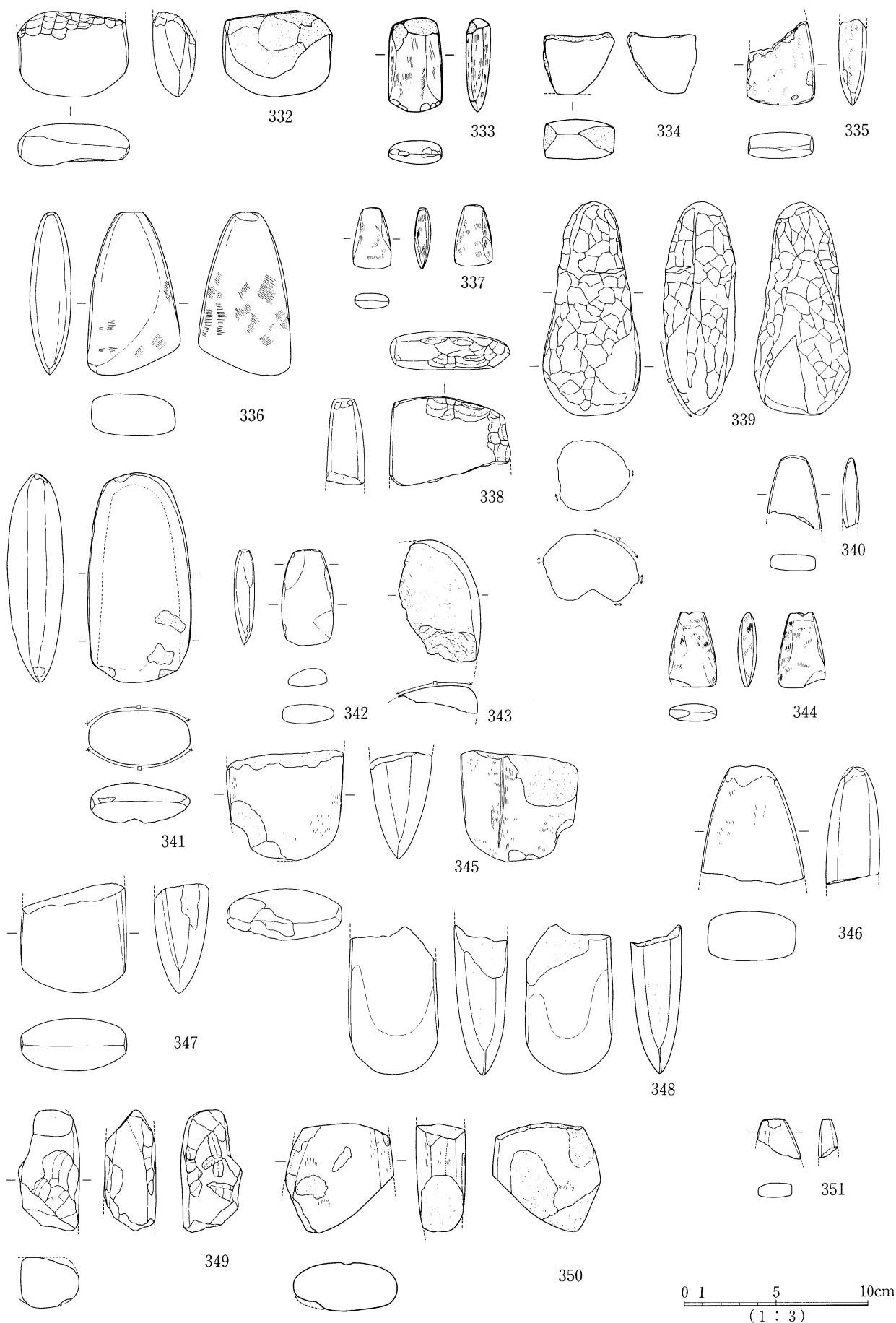
磨製石斧



第711図 包含層出土石器・石製品(16)

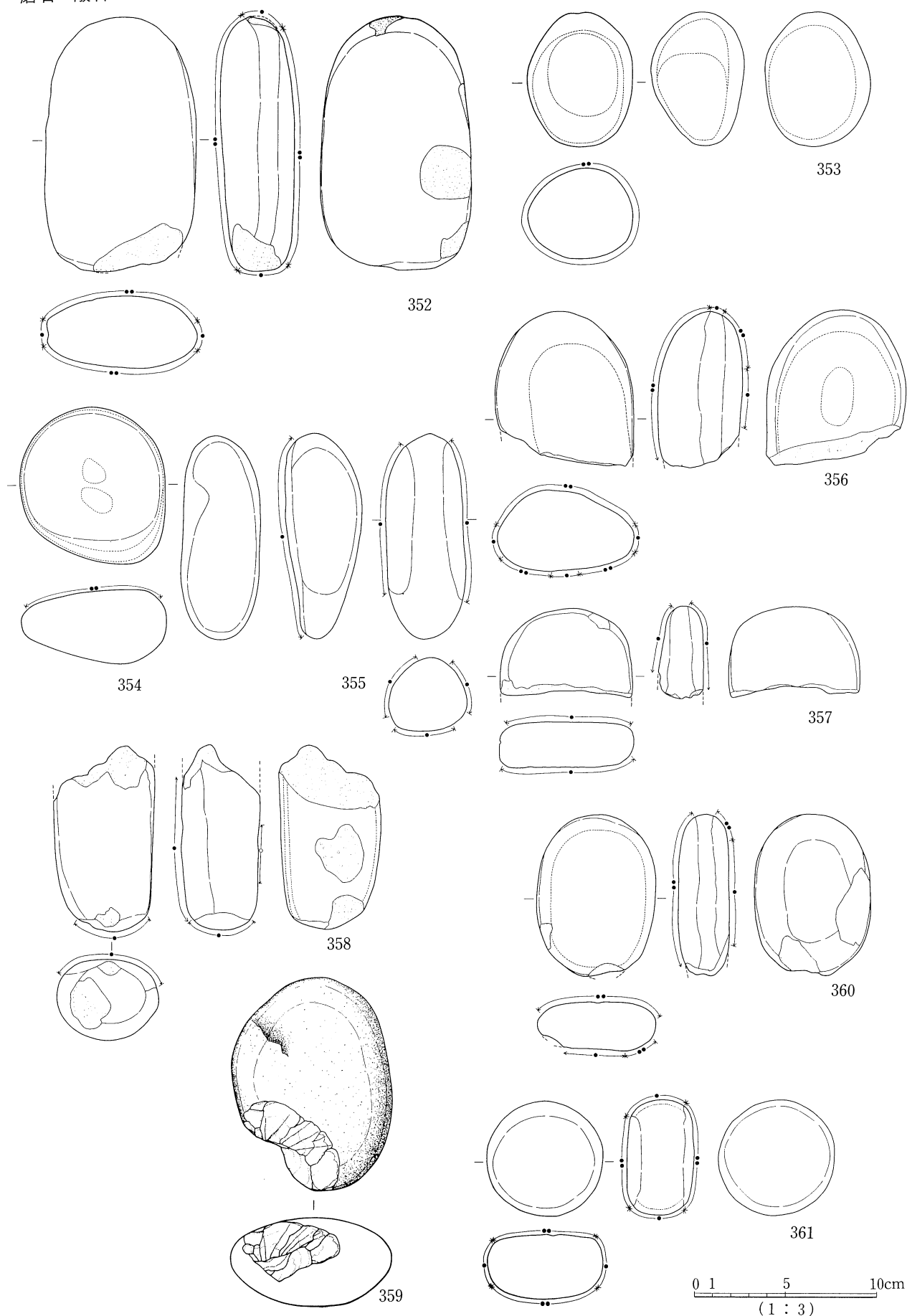


第712図 包含層出土石器・石製品(17)

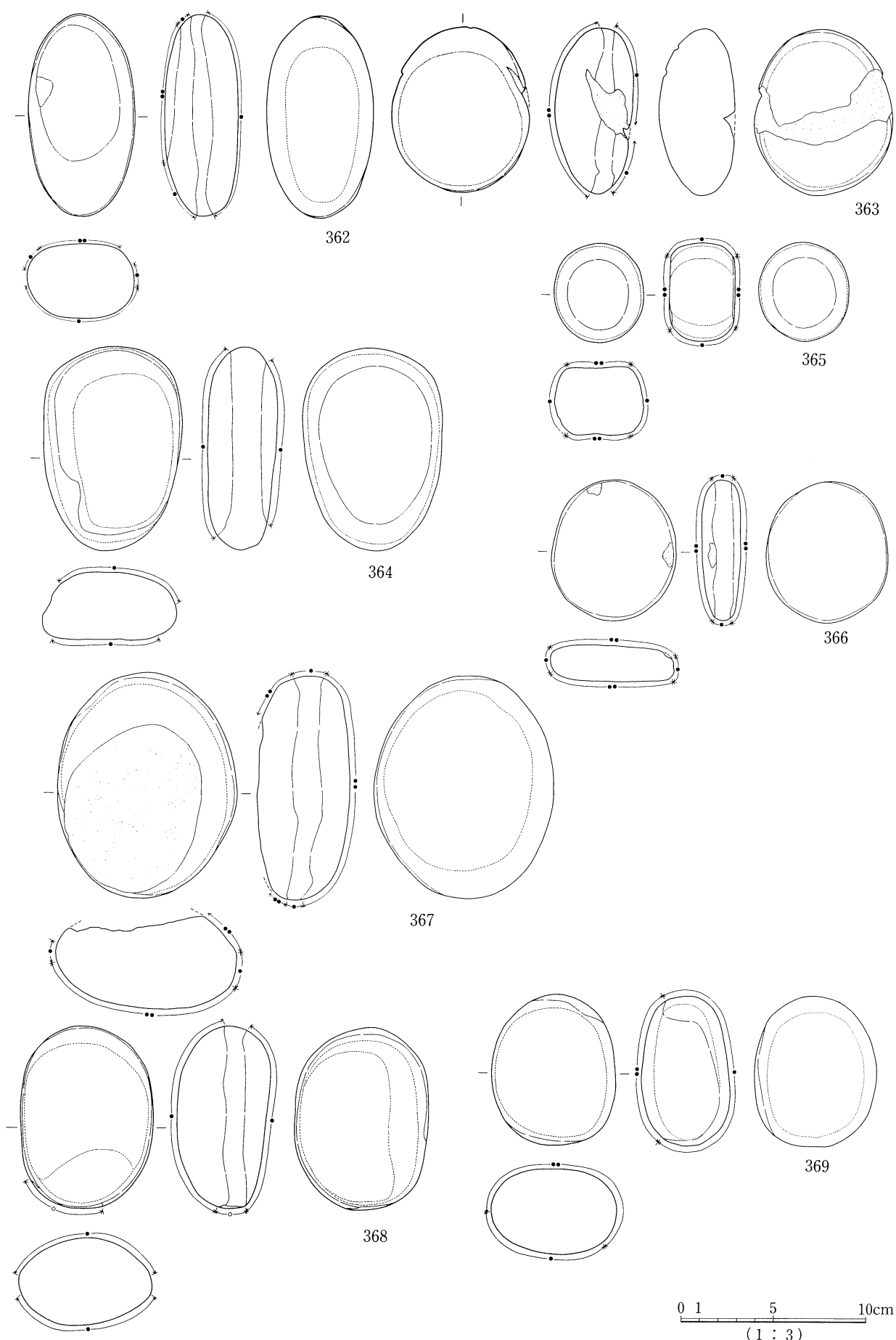


第713図 包含層出土石器・石製品(18)

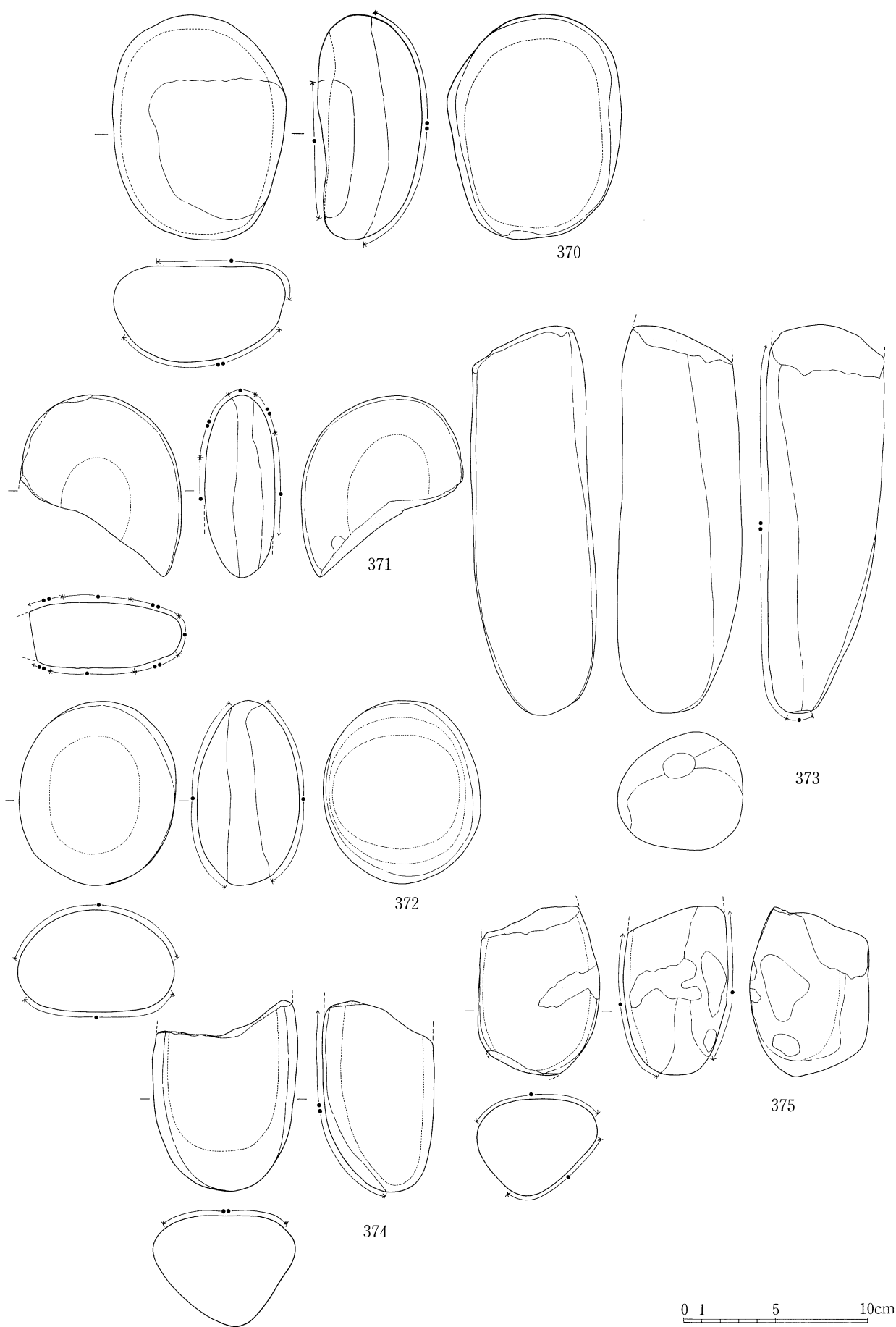
磨石・敲石



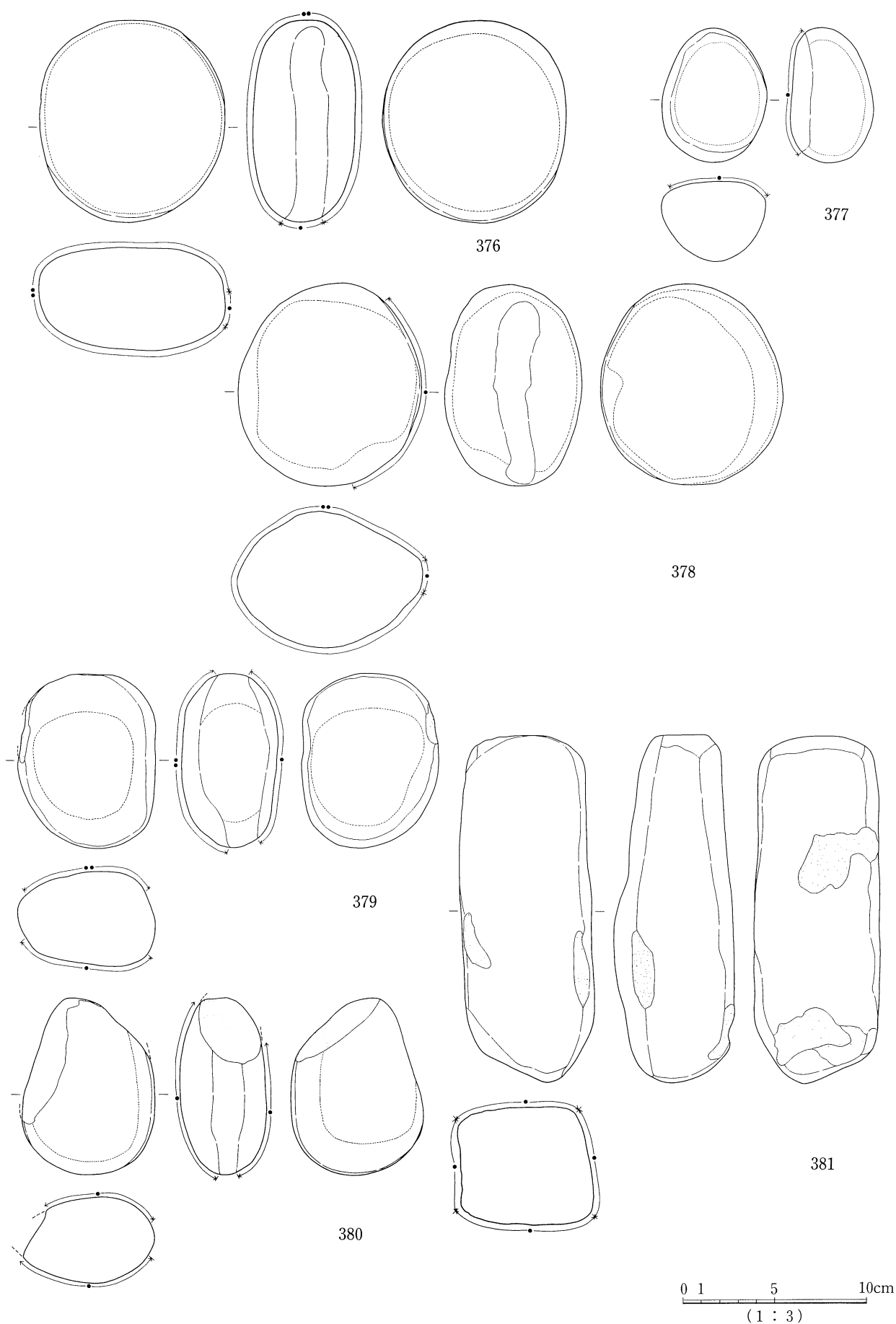
第714図 包含層出土石器・石製品(19)



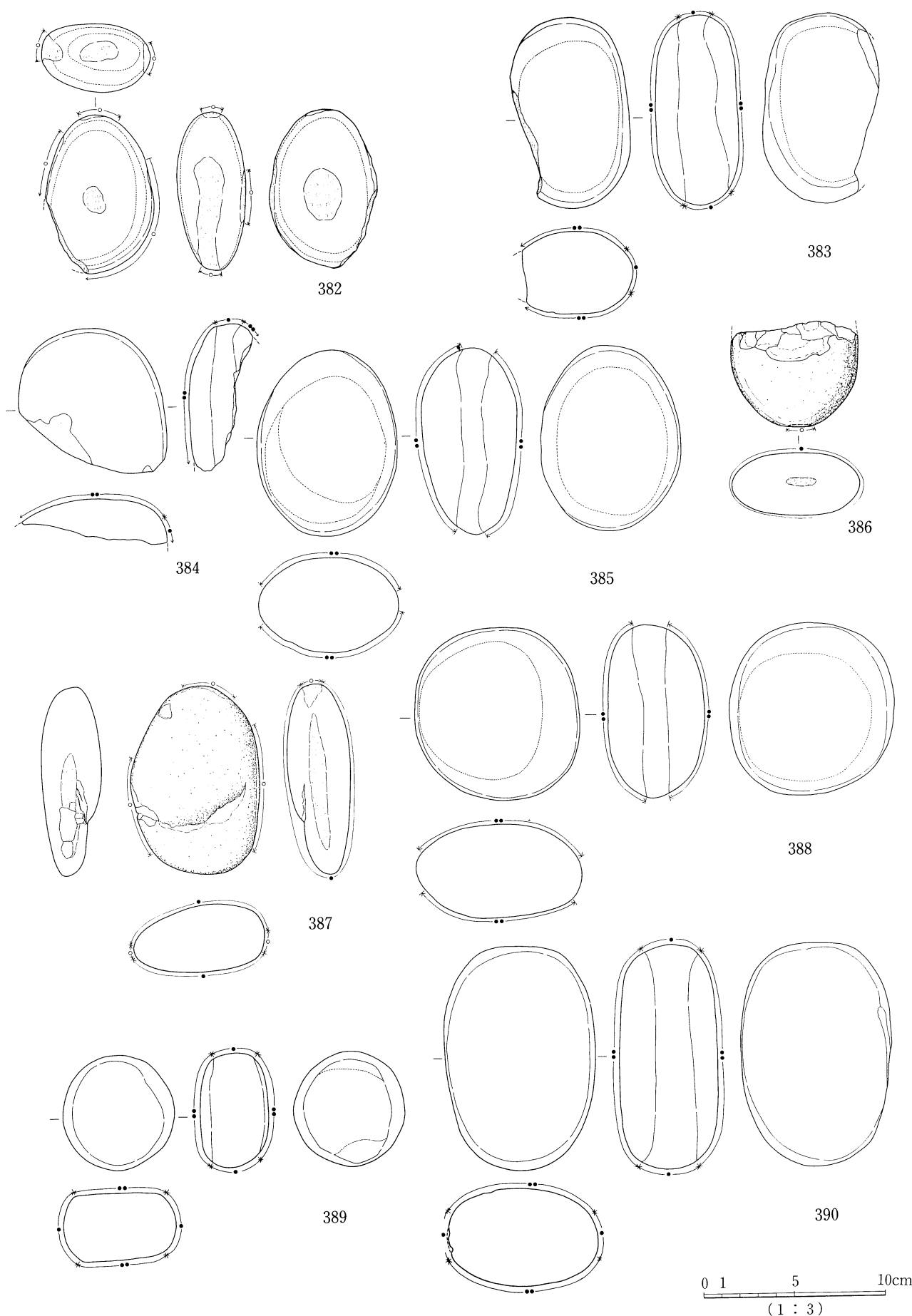
第715図 包含層出土石器・石製品(20)



第716図 包含層出土石器・石製品(21)



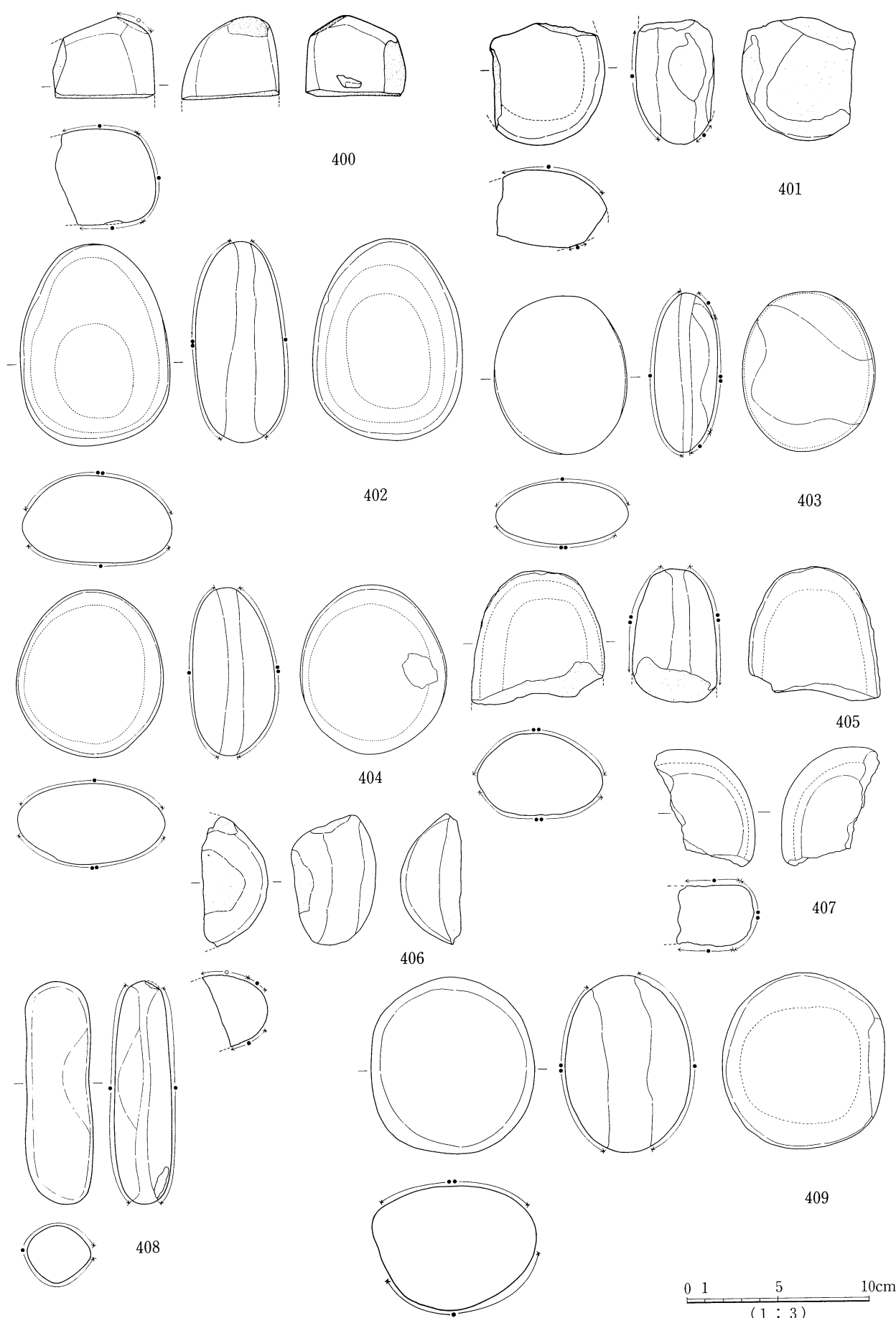
第717図 包含層出土石器・石製品(22)



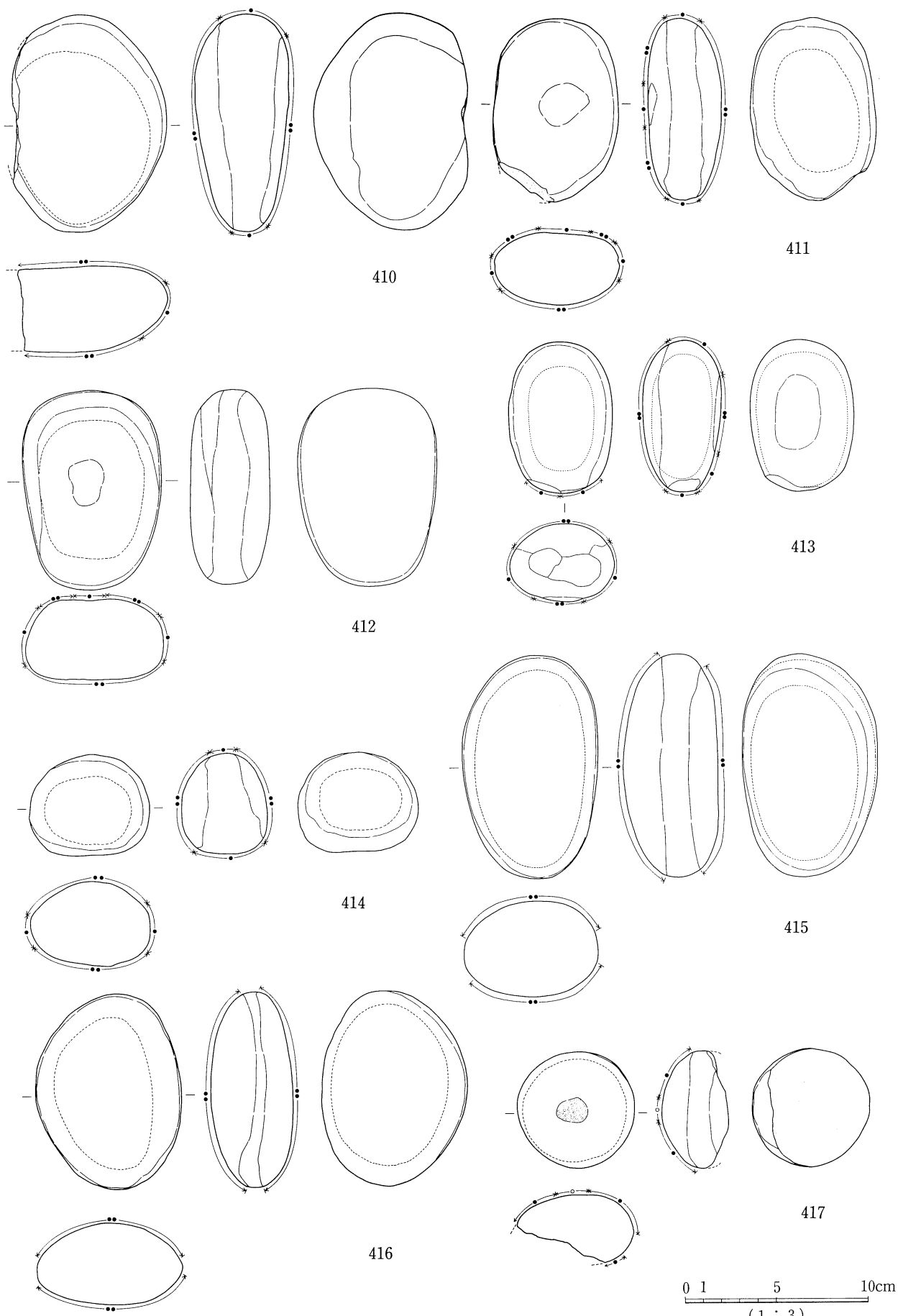
第718図 包含層出土石器・石製品(23)



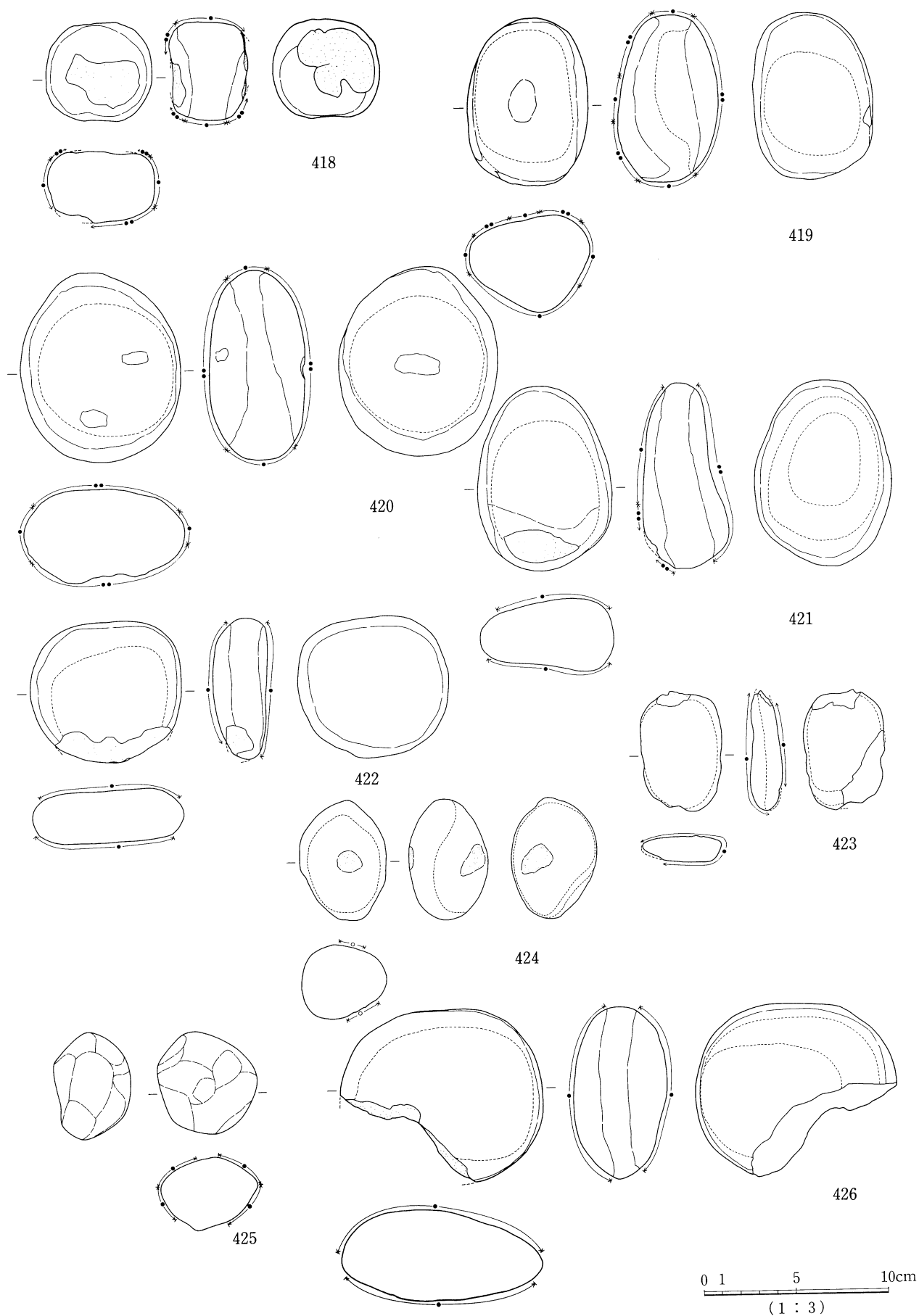
第719図 包含層出土石器・石製品(24)



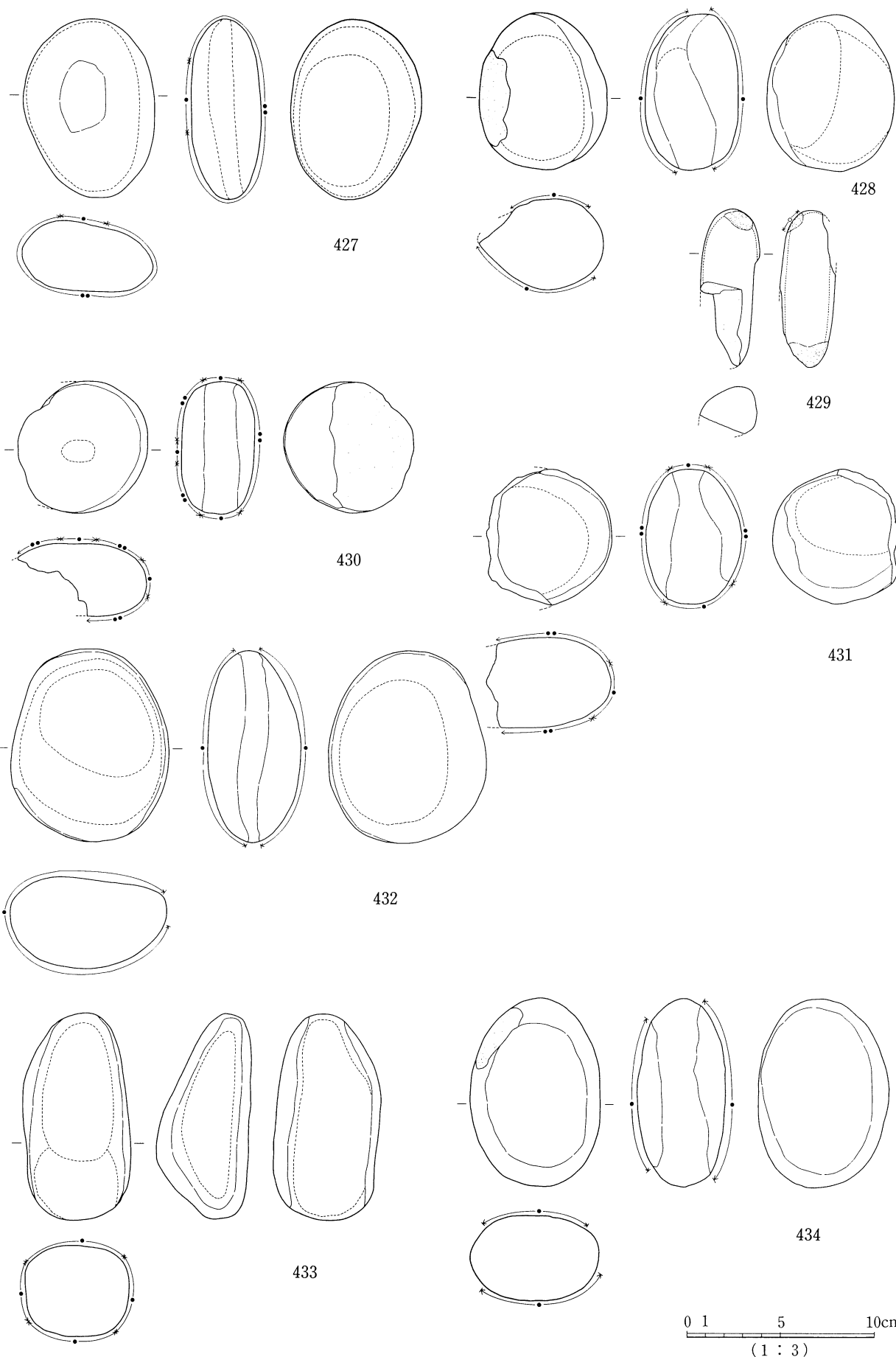
第720図 包含層出土石器・石製品(25)



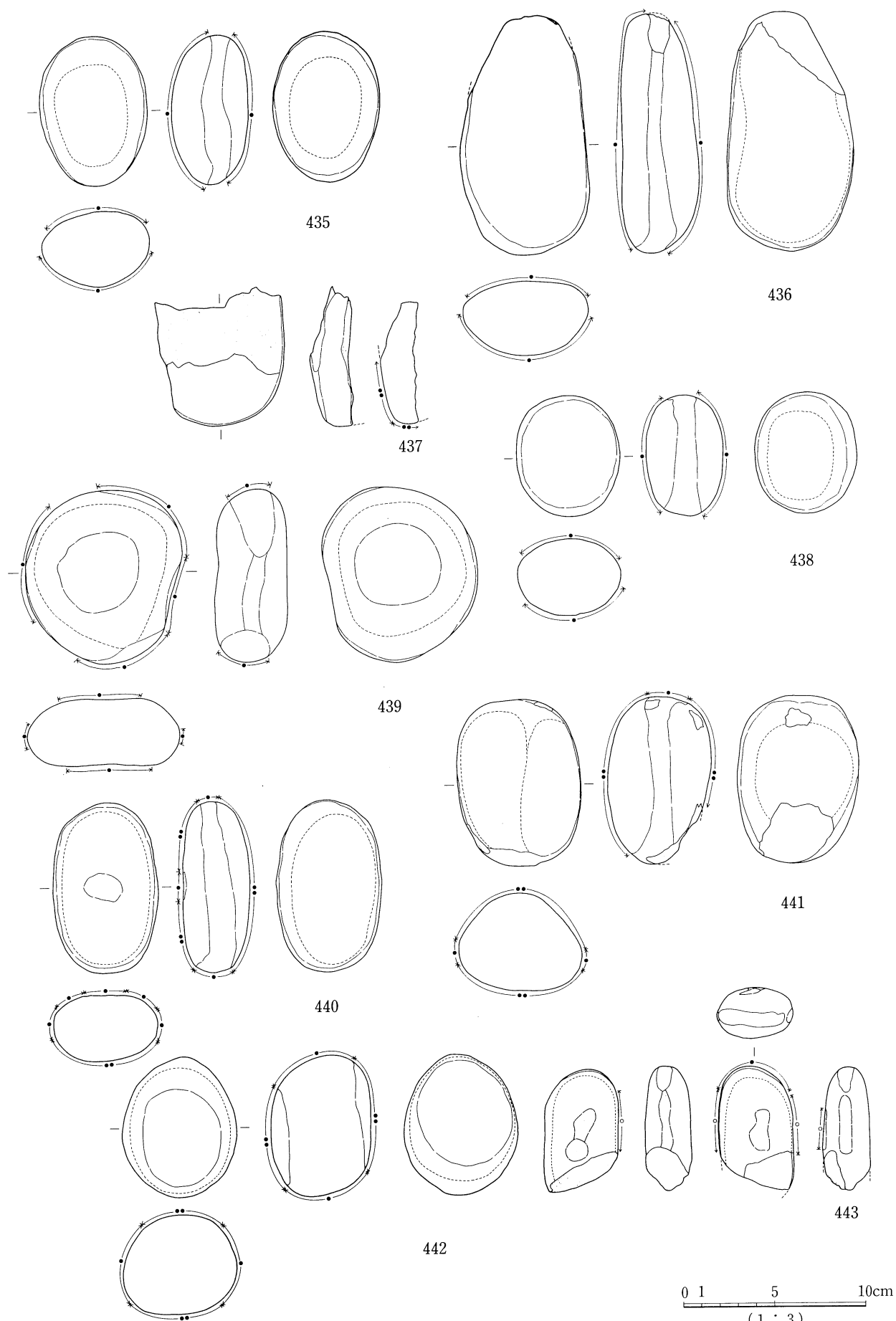
第721図 包含層出土石器・石製品(26)



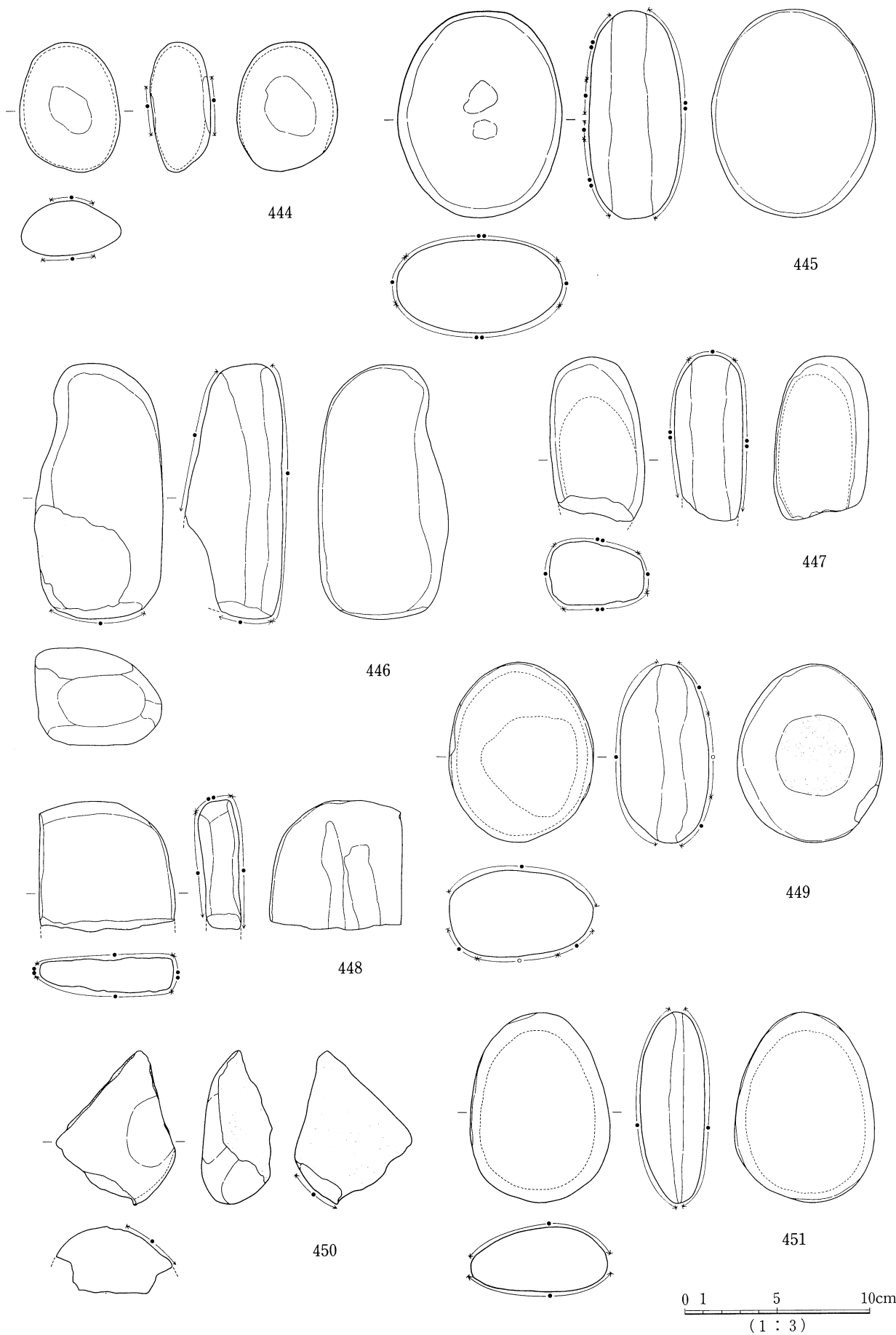
第722図 包含層出土石器・石製品(27)



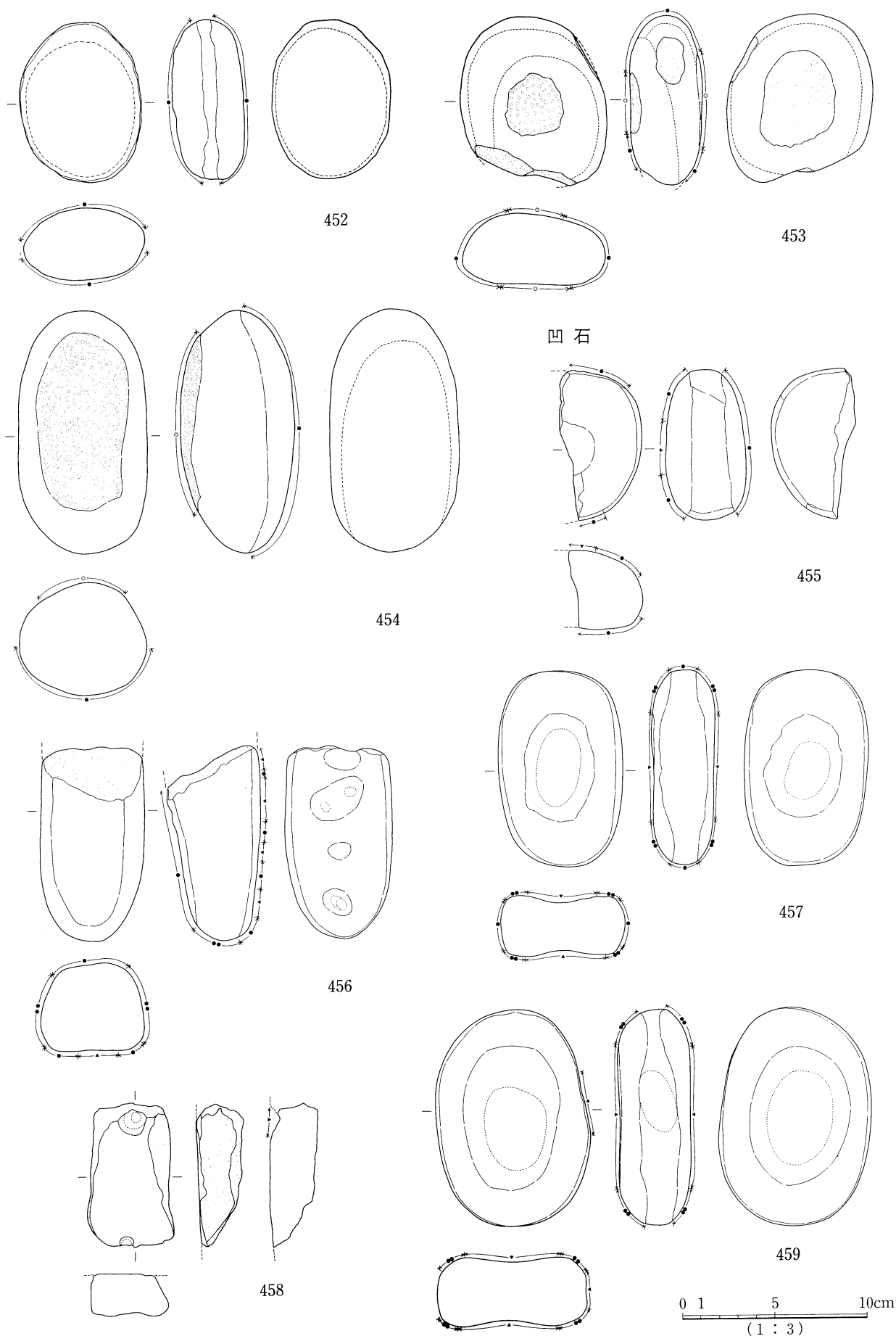
第723図 包含層出土石器・石製品(28)



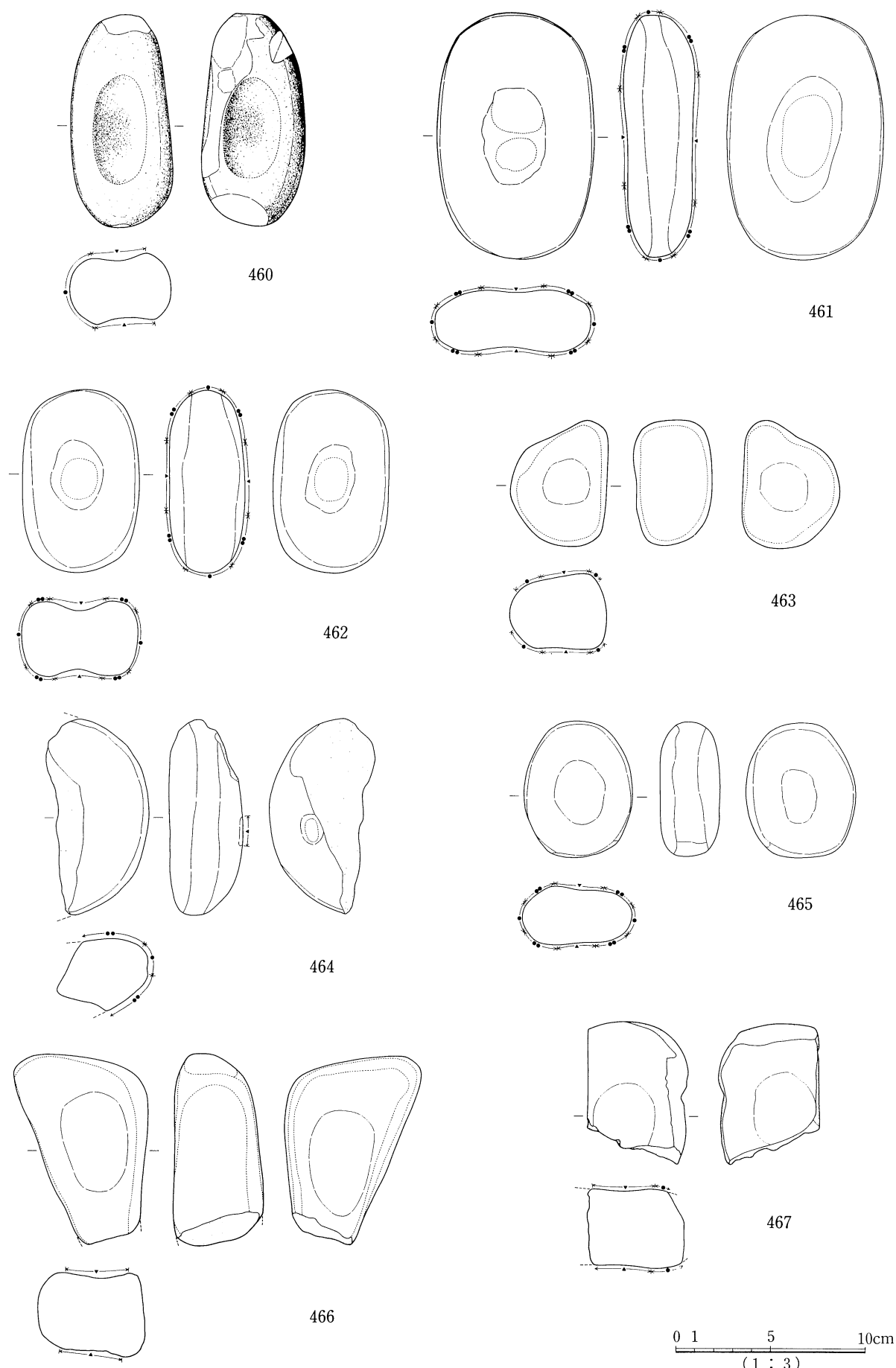
第724図 包含層出土石器・石製品(29)



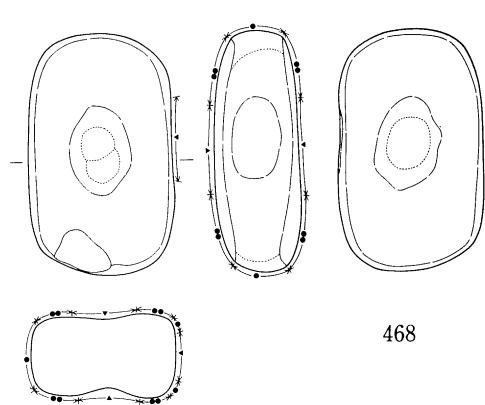
第725図 包含層出土石器・石製品(30)



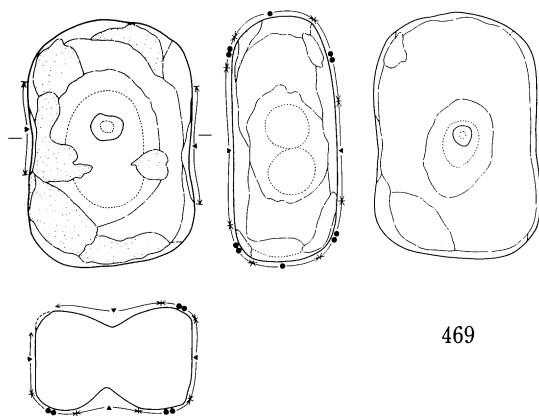
第726図 包含層出土石器・石製品(31)



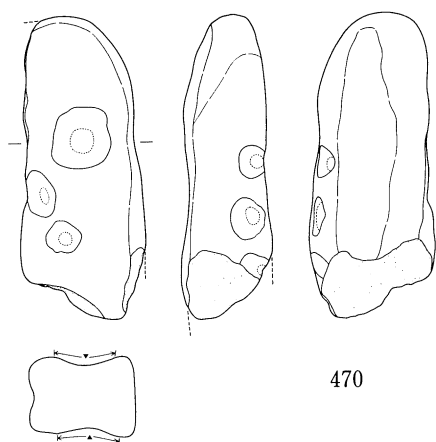
第727図 包含層出土石器・石製品(32)



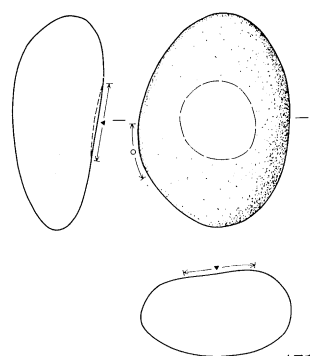
468



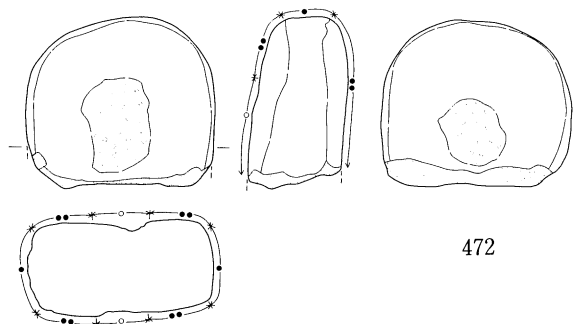
469



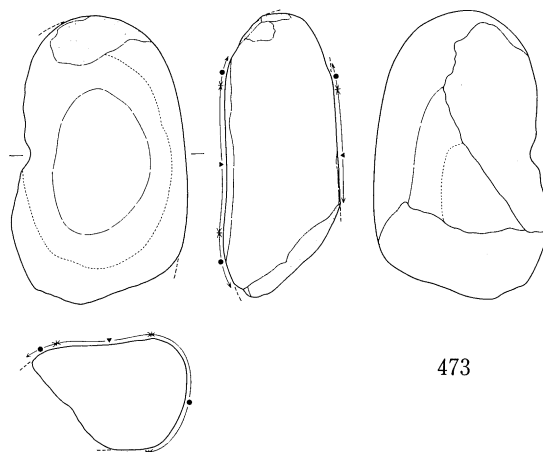
470



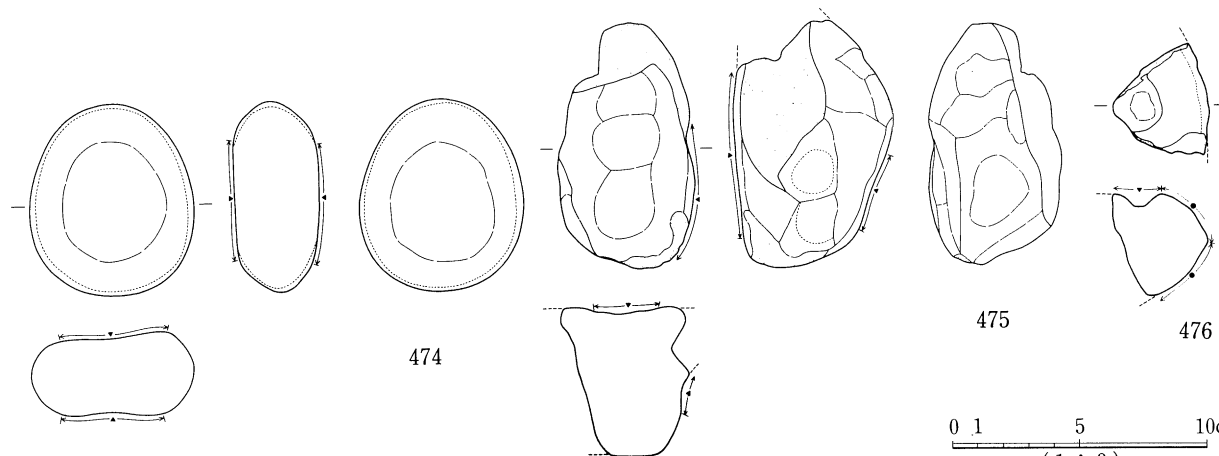
471



472



473



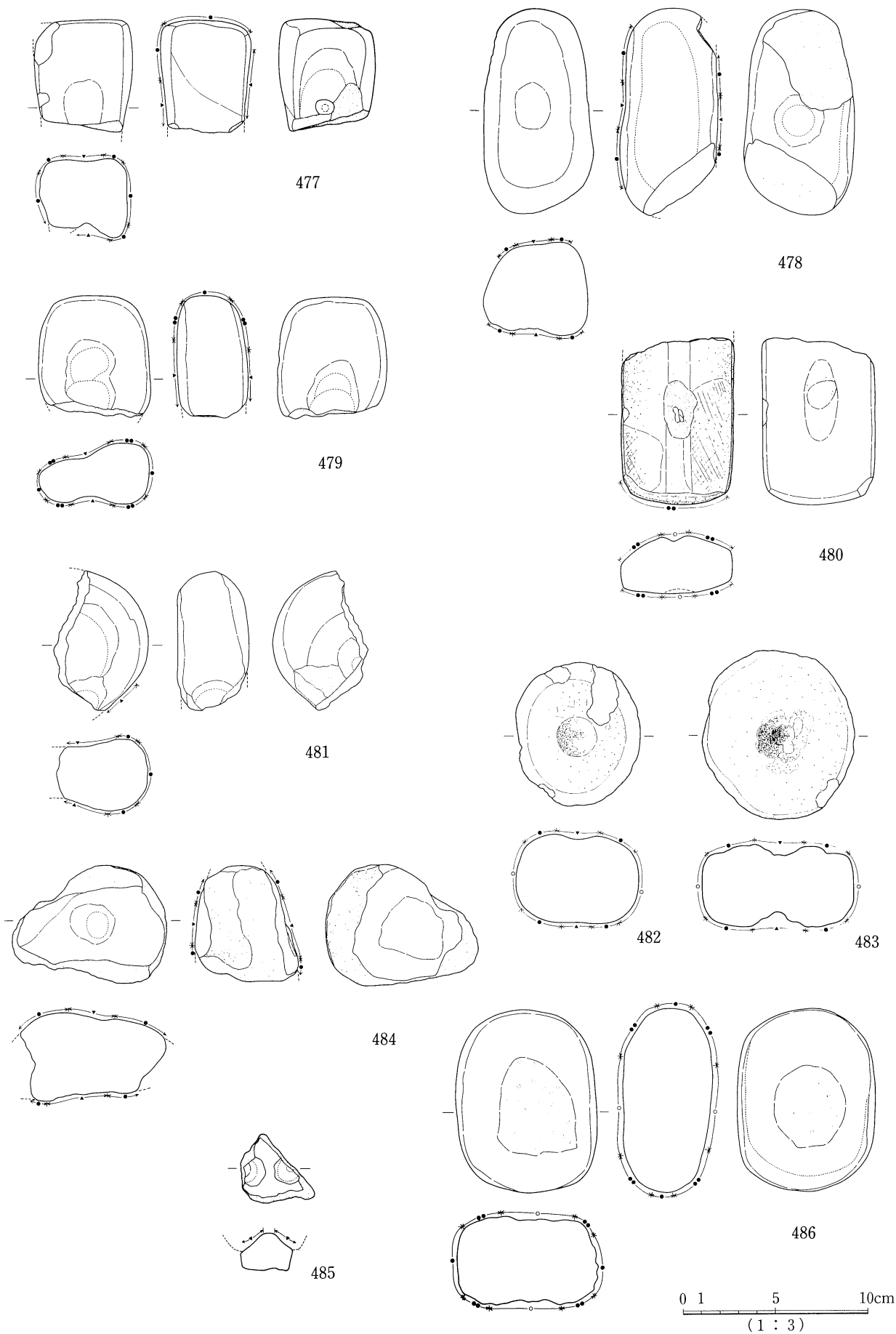
474

475

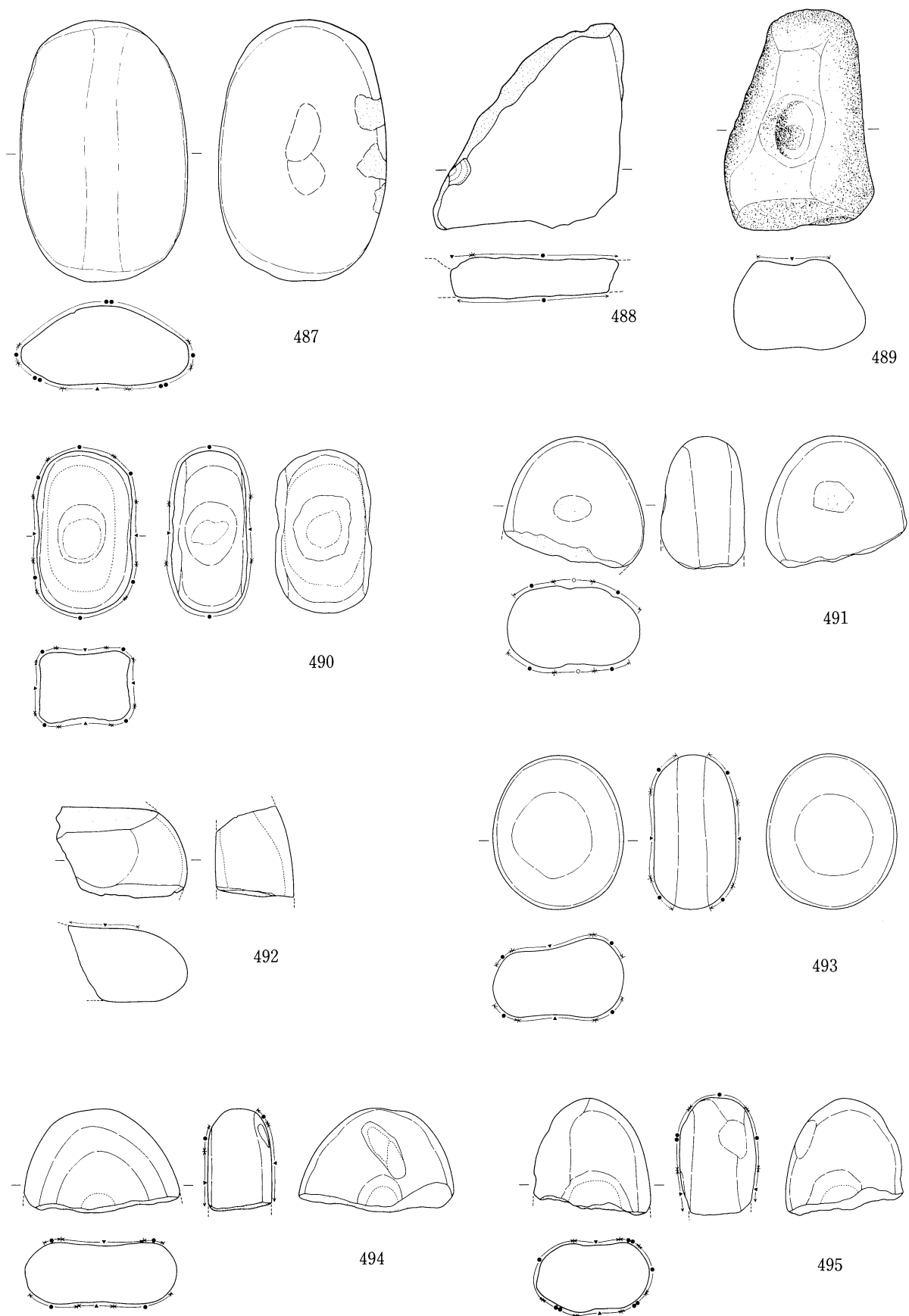
476

0 1 5 10cm
(1 : 3)

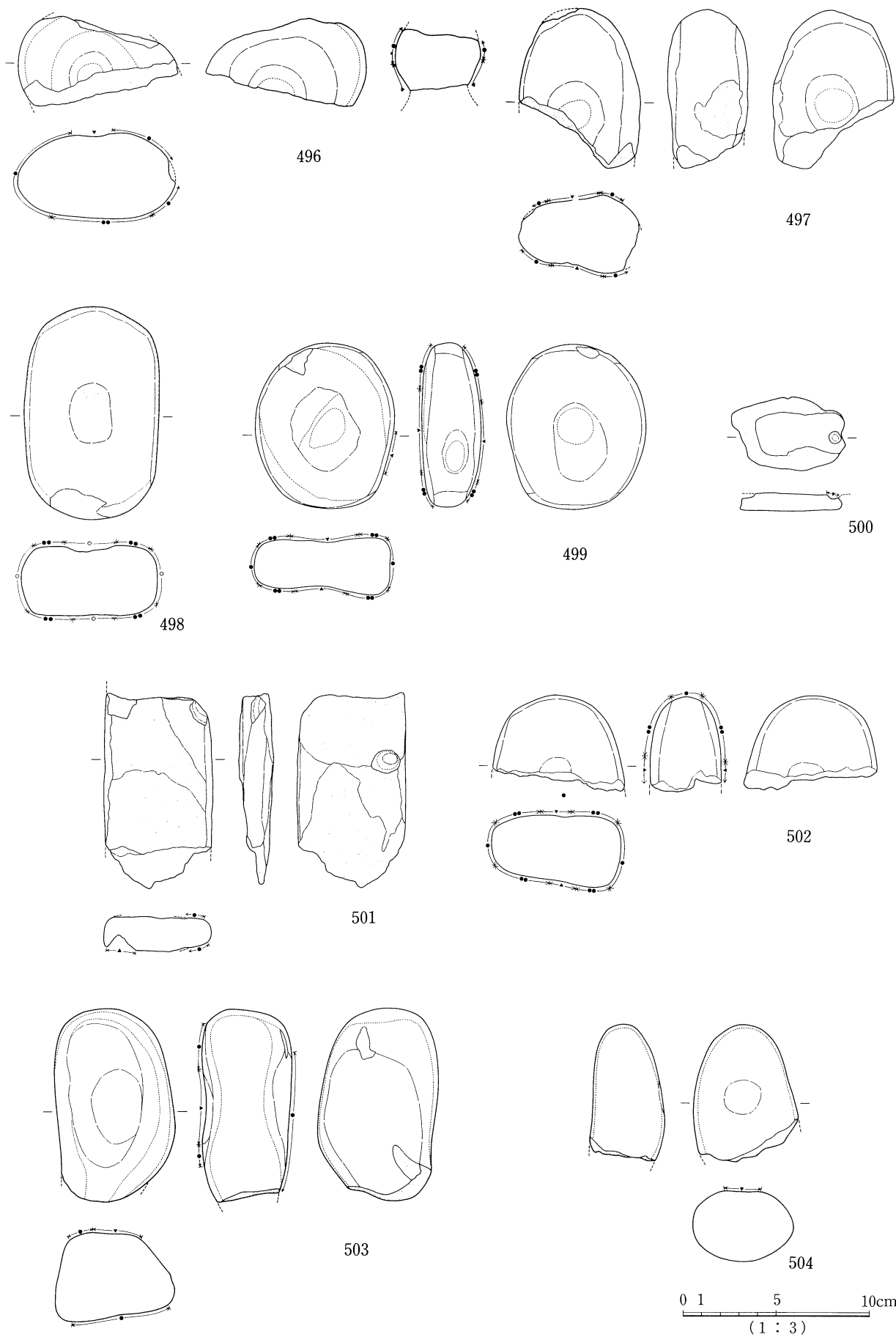
第728図 包含層出土石器・石製品(33)



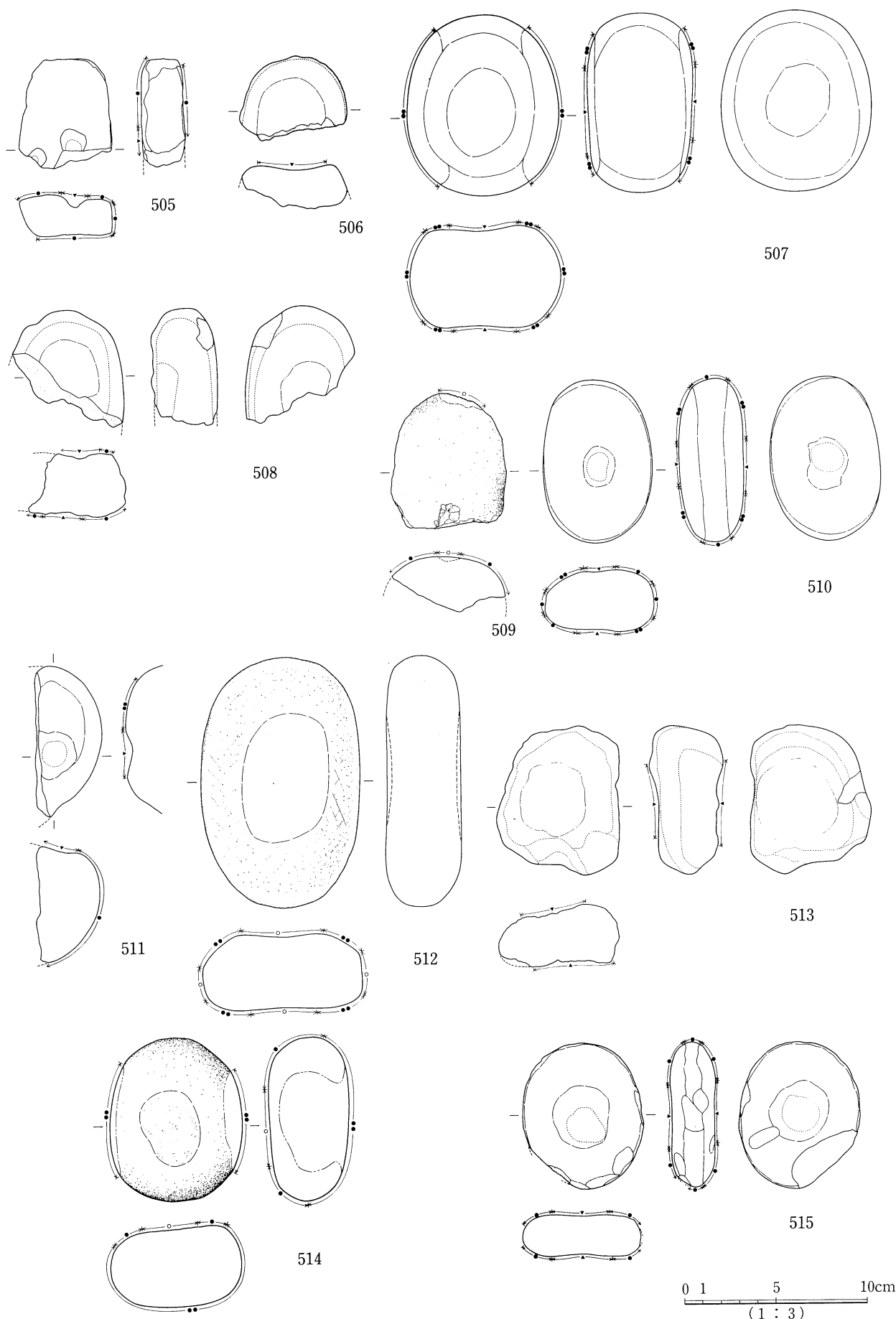
第729図 包含層出土石器・石製品(34)



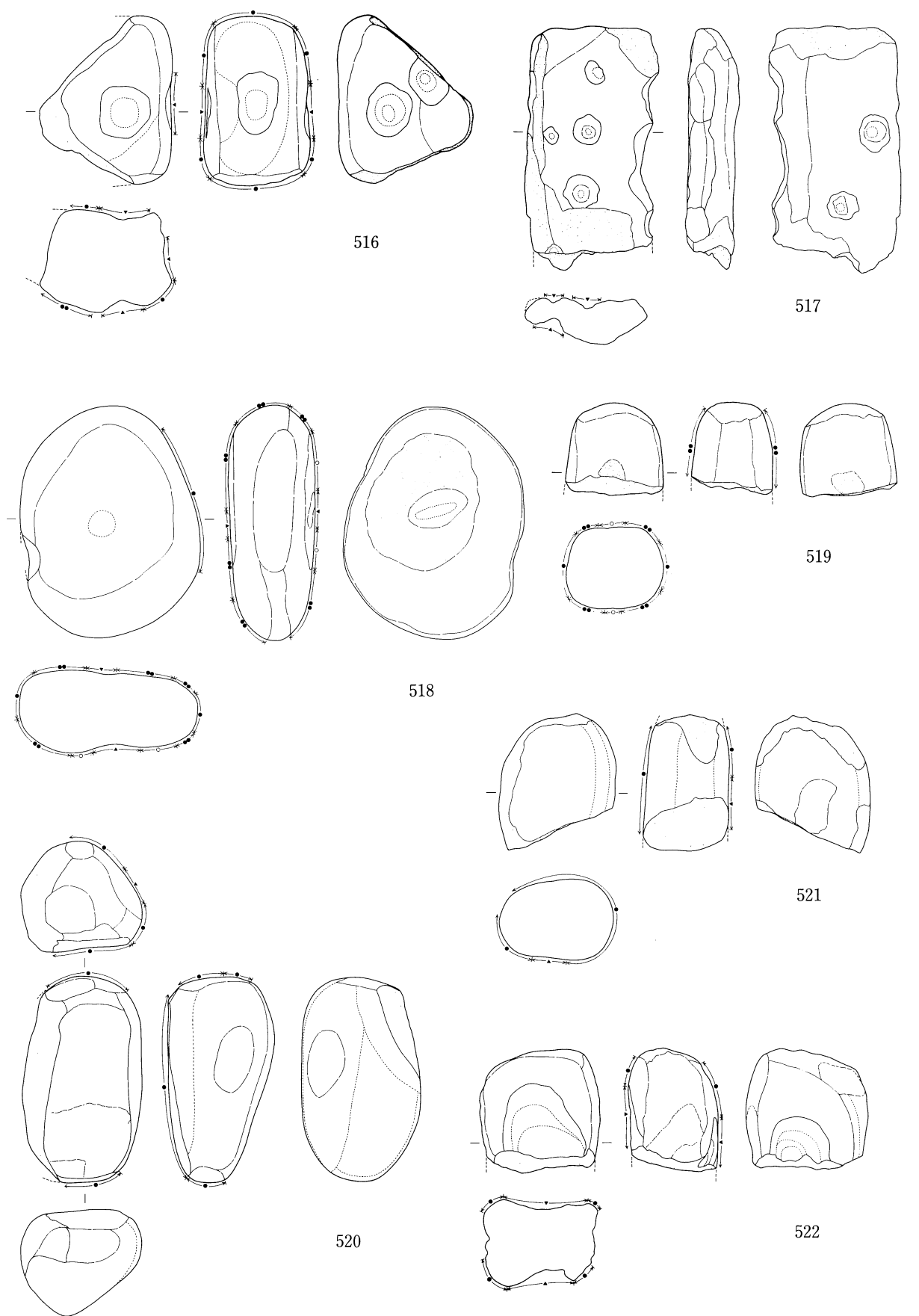
第730図 包含層出土石器・石製品(35)



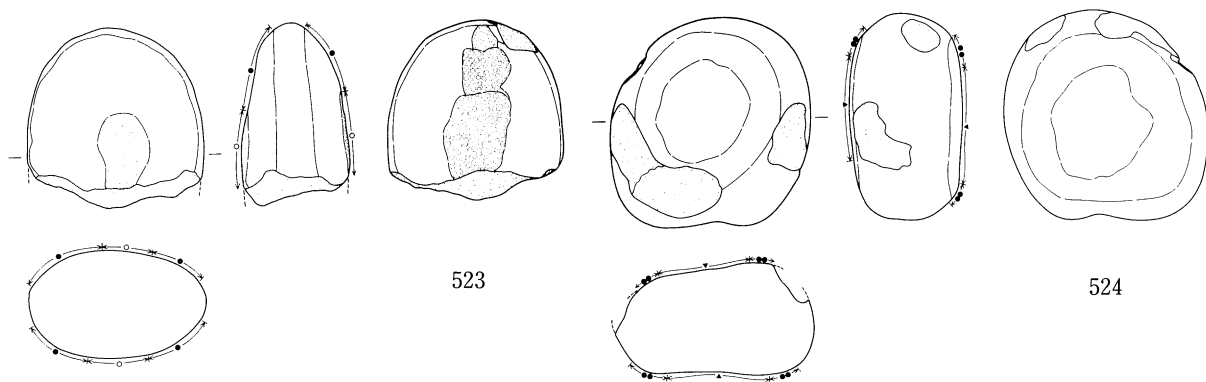
第731図 包含層出土石器・石製品(36)



第732図 包含層出土石器・石製品(37)

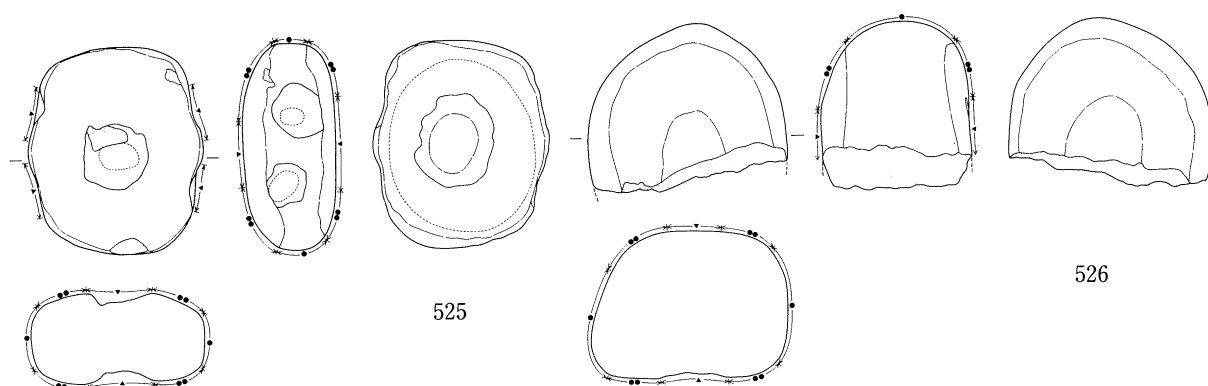


第733図 包含層出土石器・石製品(38)



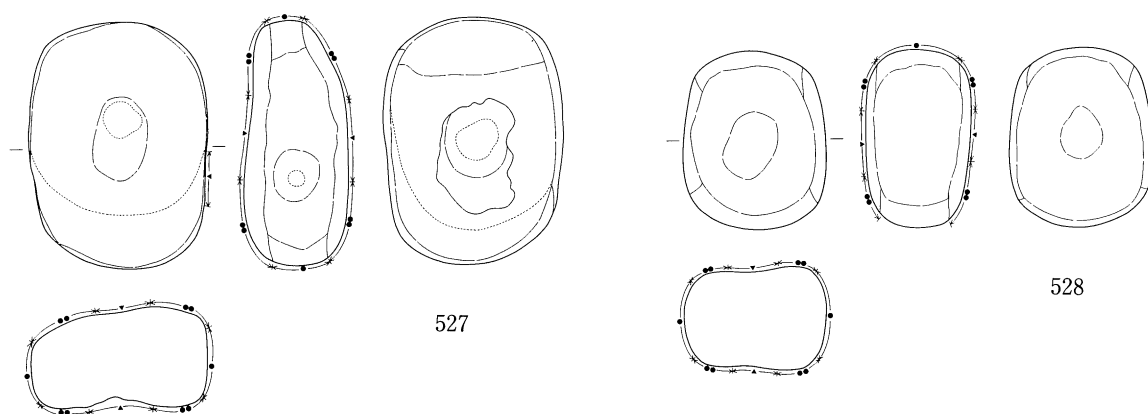
523

524



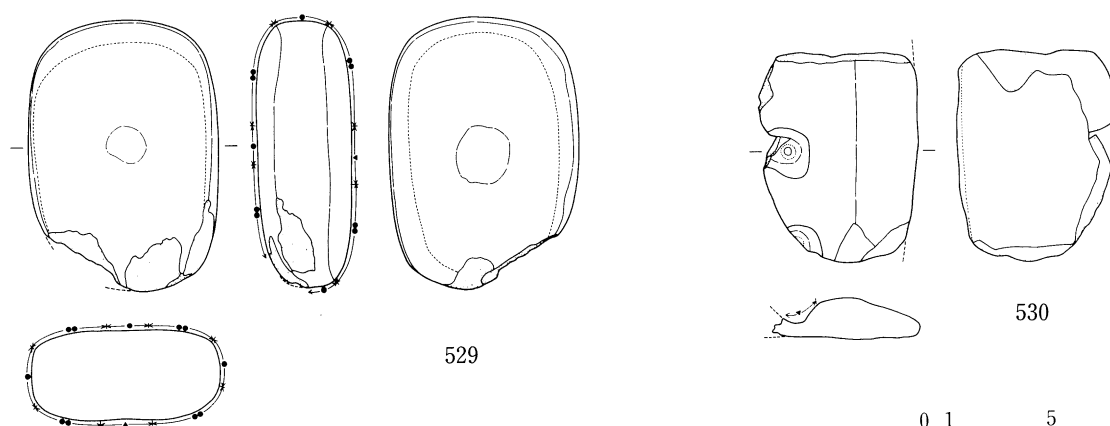
525

526



527

528

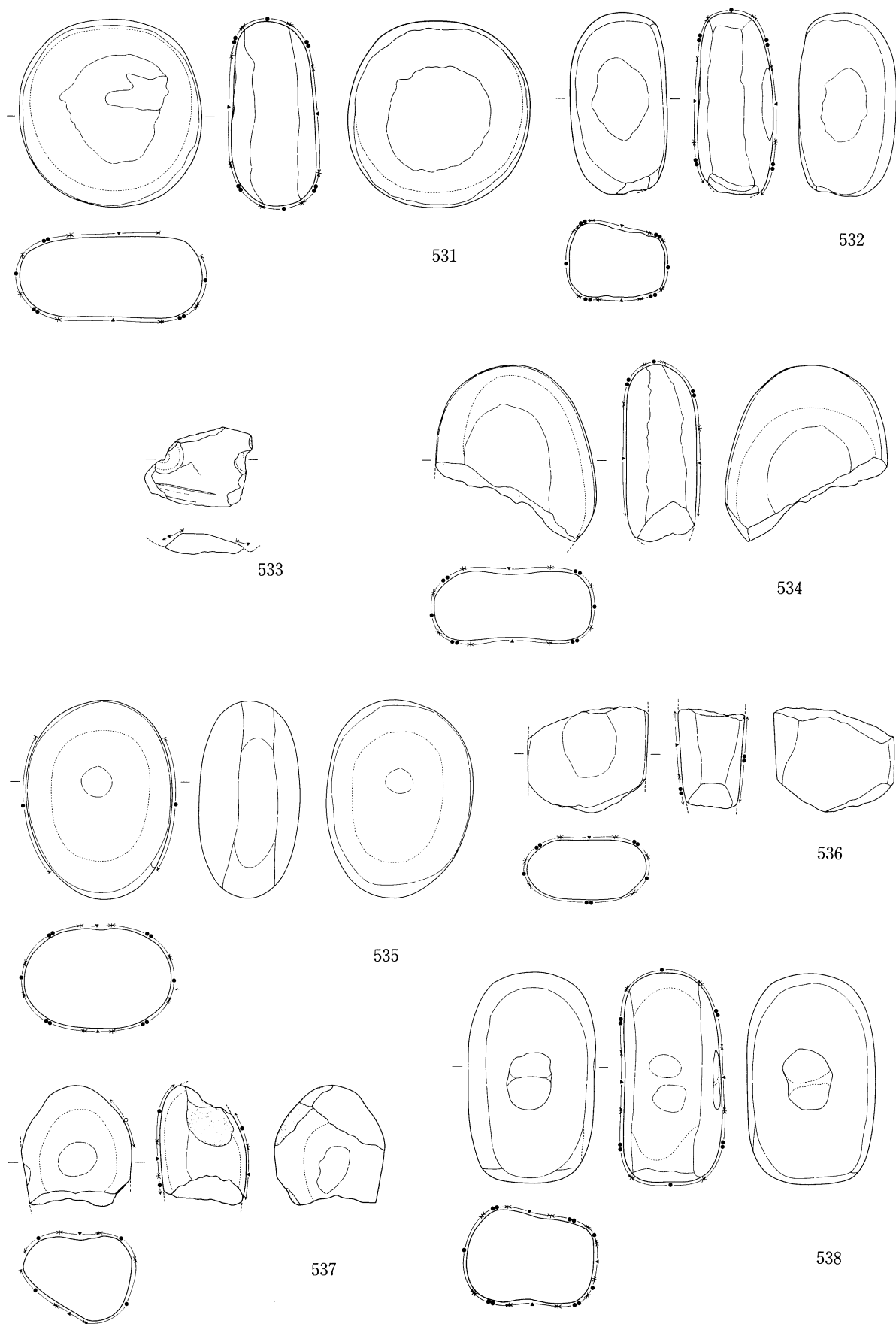


529

530

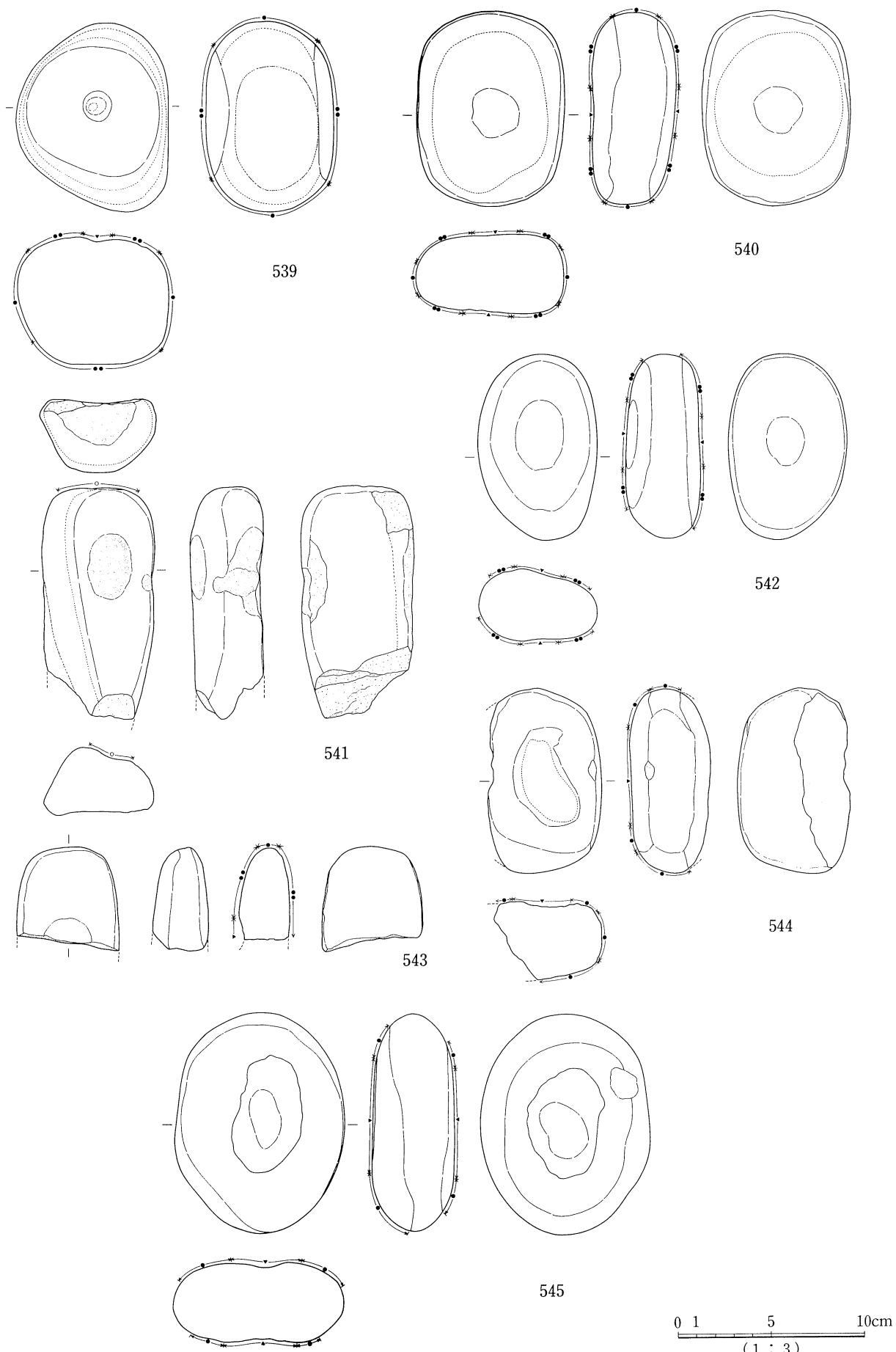
0 1 5 10cm
(1 : 3)

第734図 包含層出土石器・石製品(39)

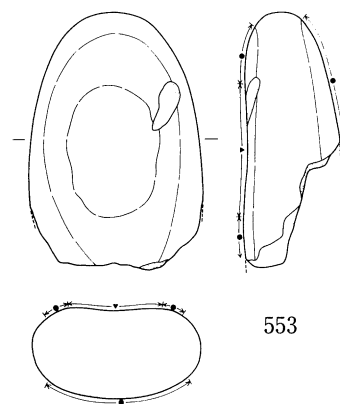
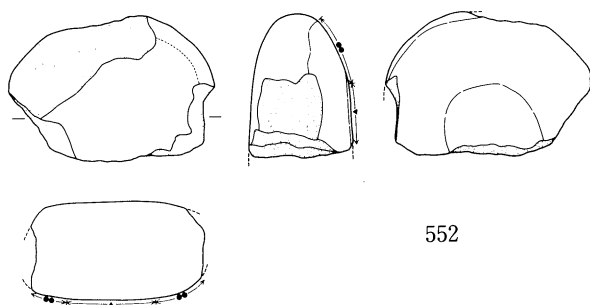
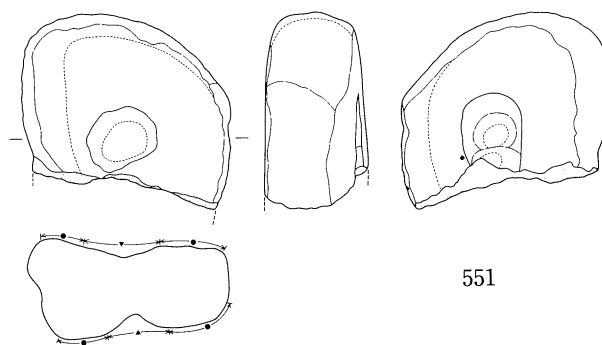
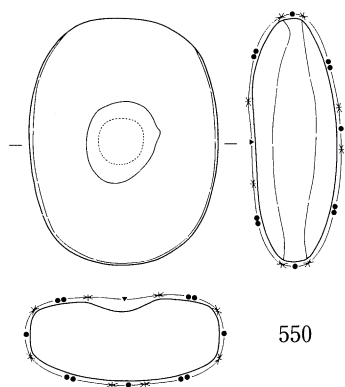
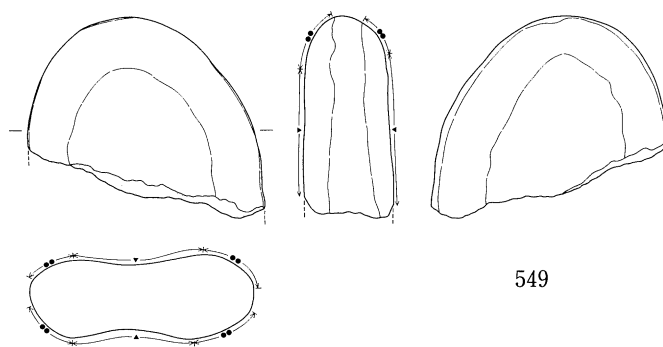
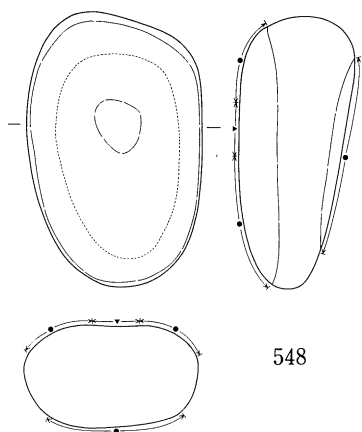
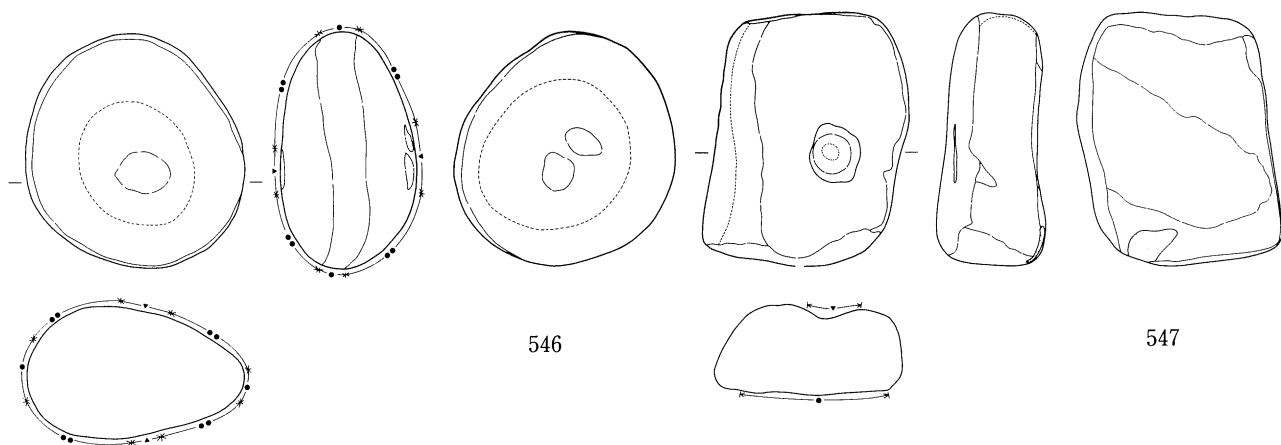


0 1 5 10cm
(1 : 3)

第735図 包含層出土石器・石製品(40)

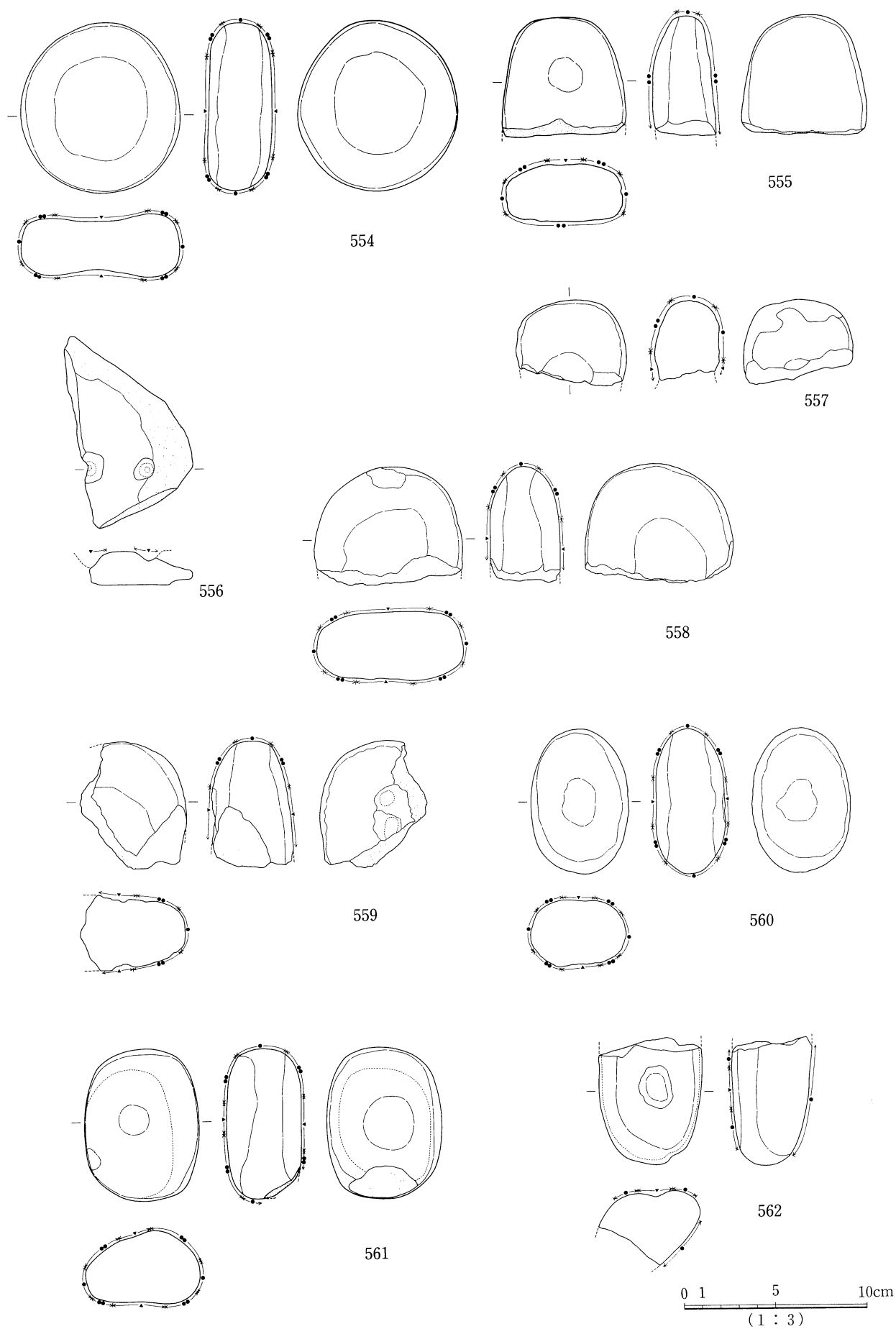


第736図 包含層出土石器・石製品(41)



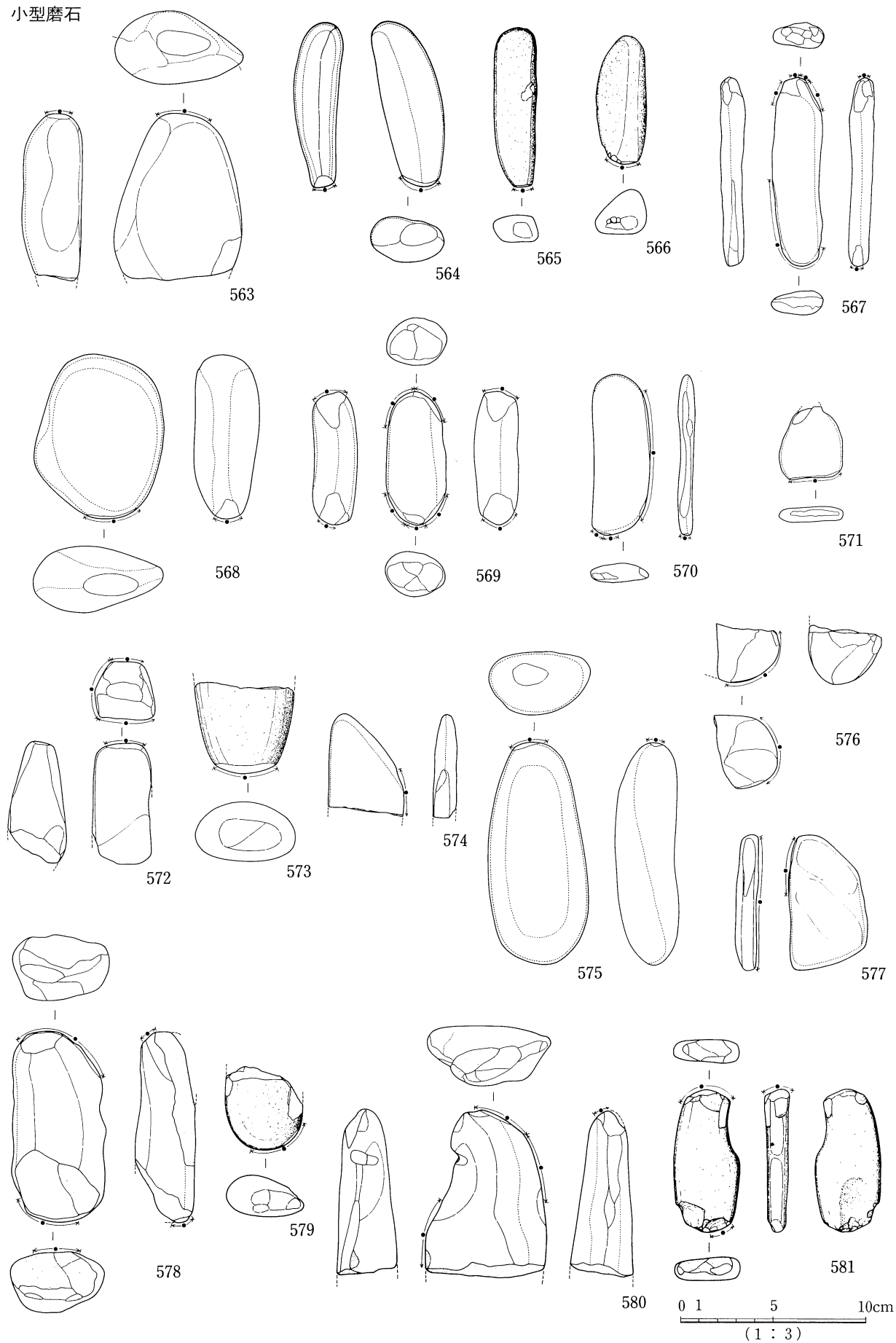
0 1 5 10cm
(1 : 3)

第737図 包含層出土石器・石製品(42)

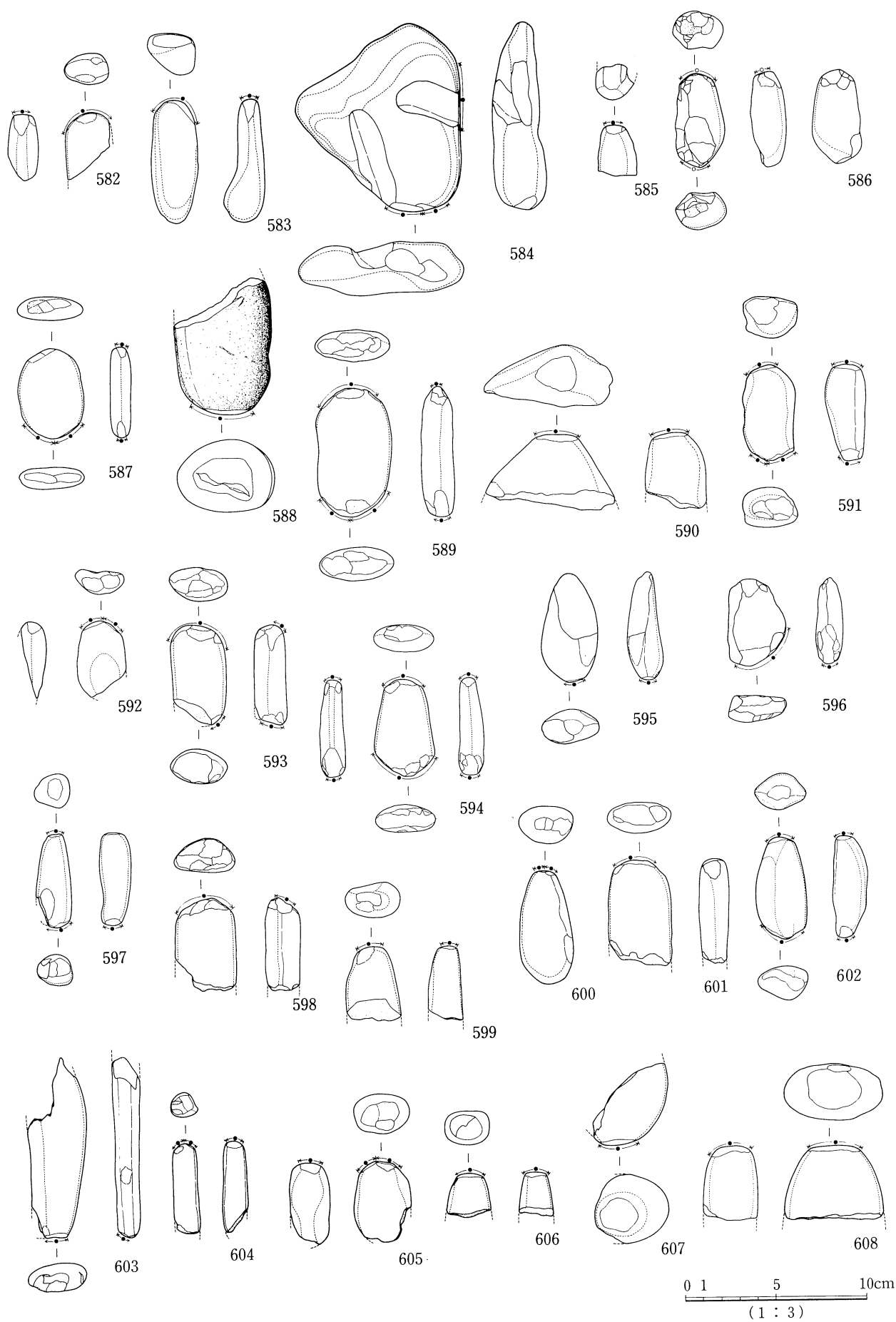


第738図 包含層出土石器・石製品(43)

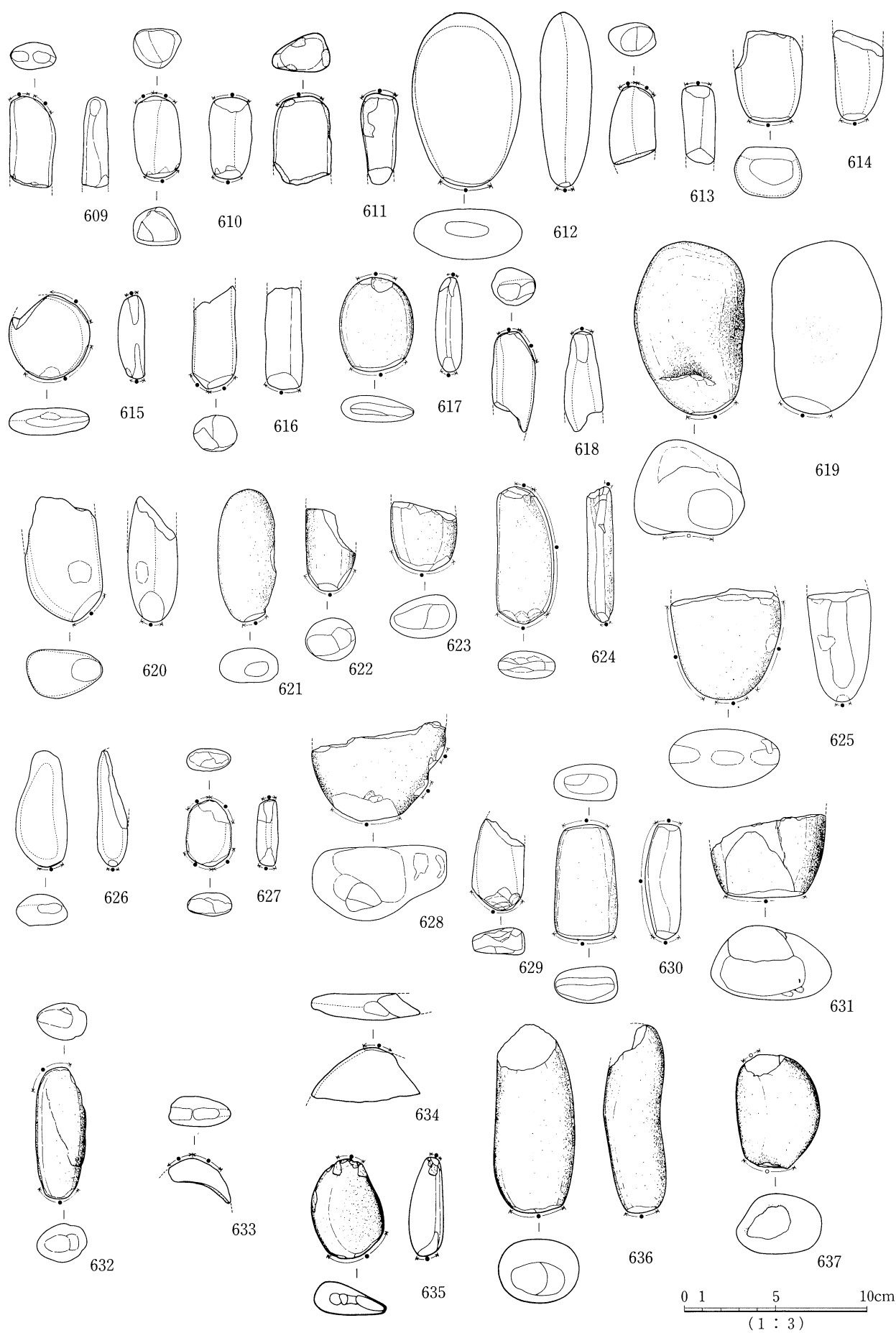
小型磨石



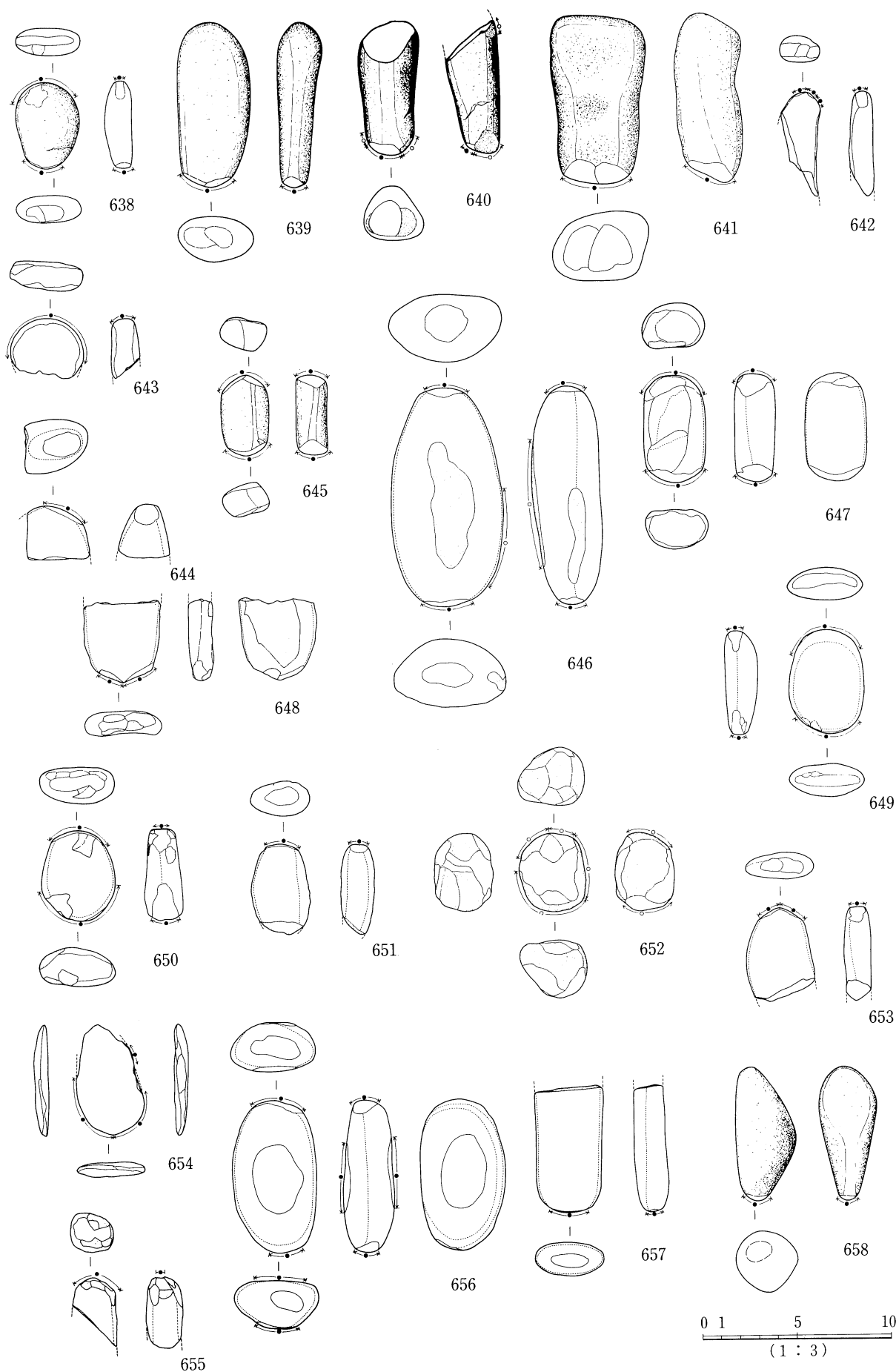
第739図 包含層出土石器・石製品(44)



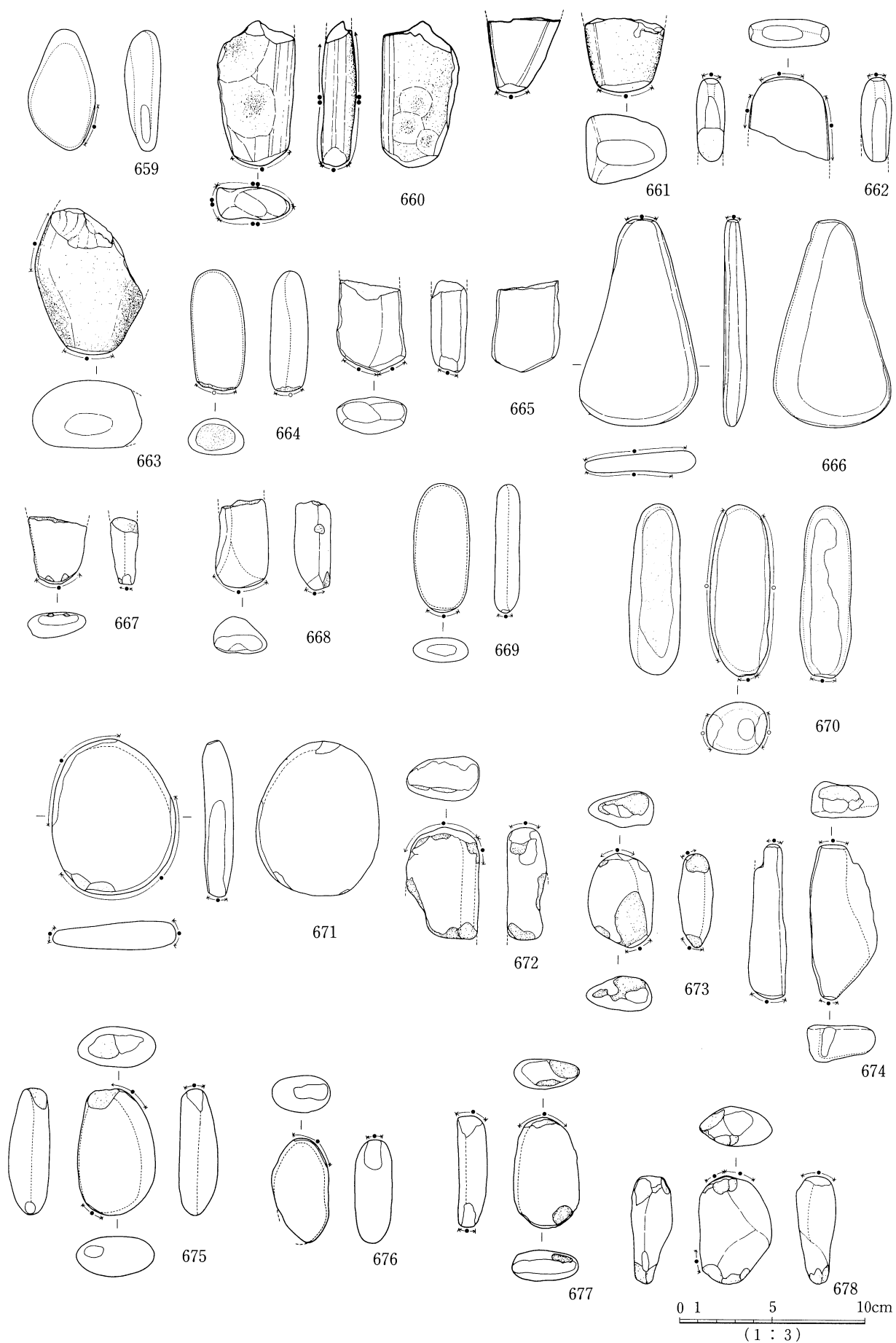
第740図 包含層出土石器・石製品(45)



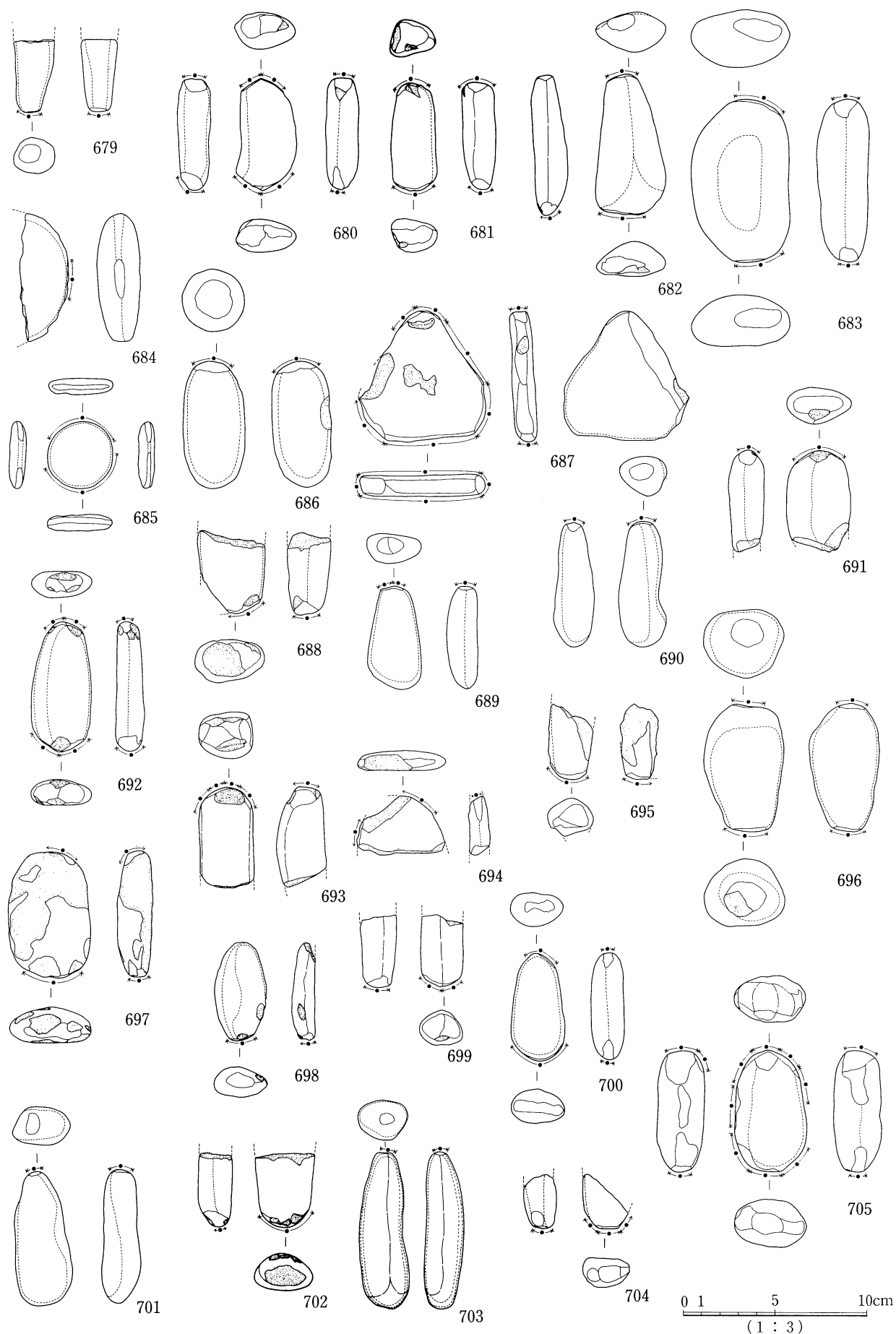
第741図 包含層出土石器・石製品(46)



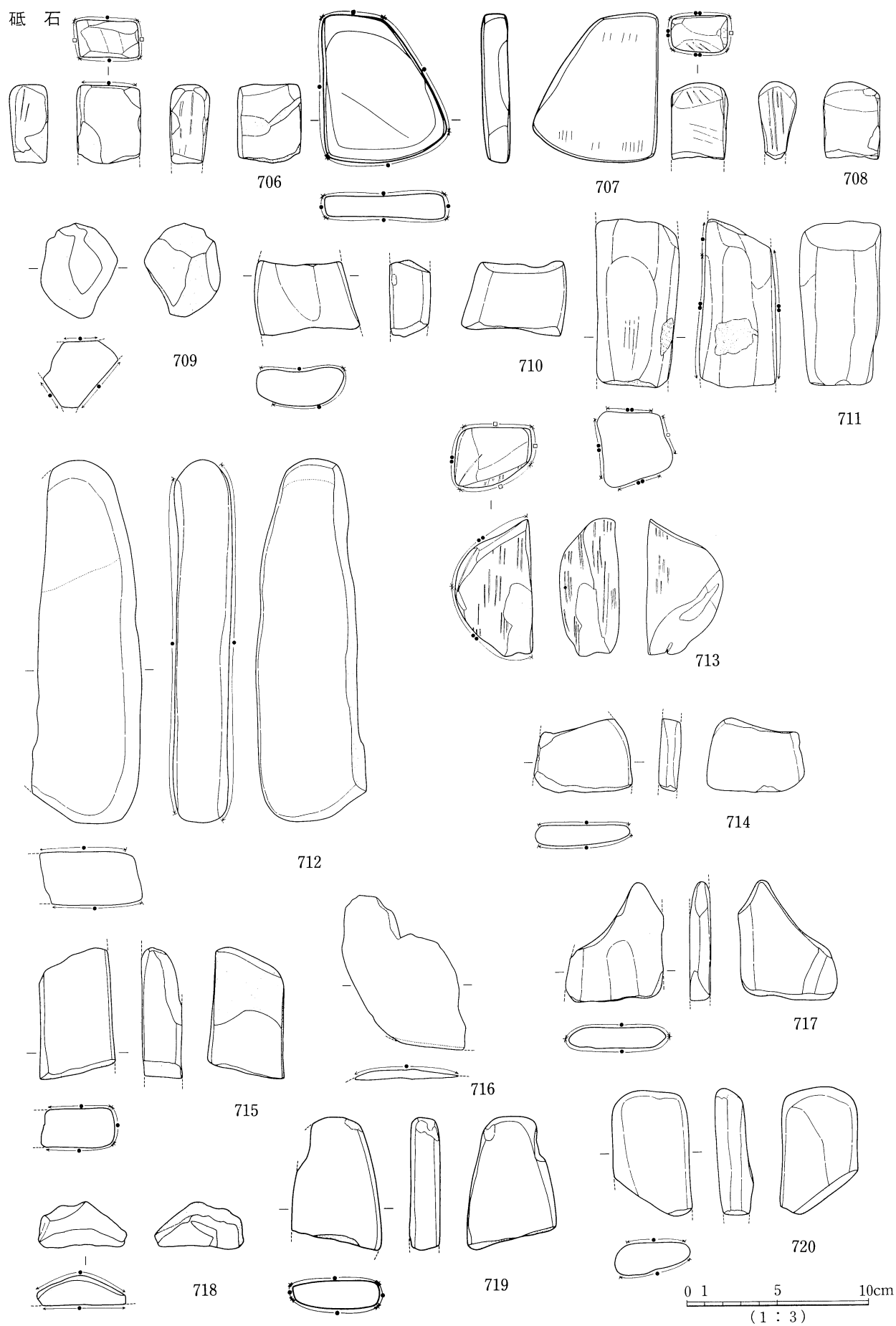
第742図 包含層出土石器・石製品(47)



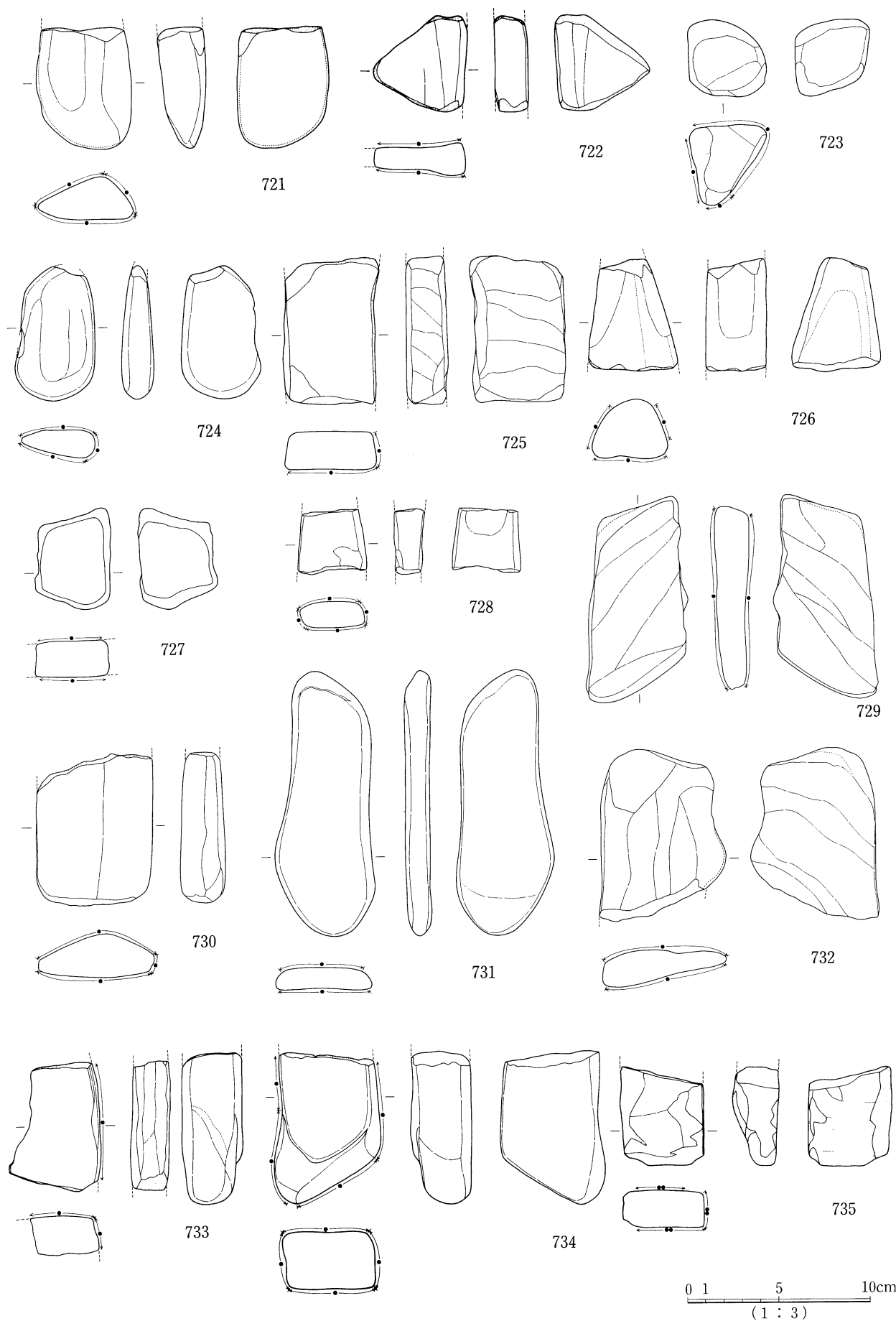
第743図 包含層出土石器・石製品(48)



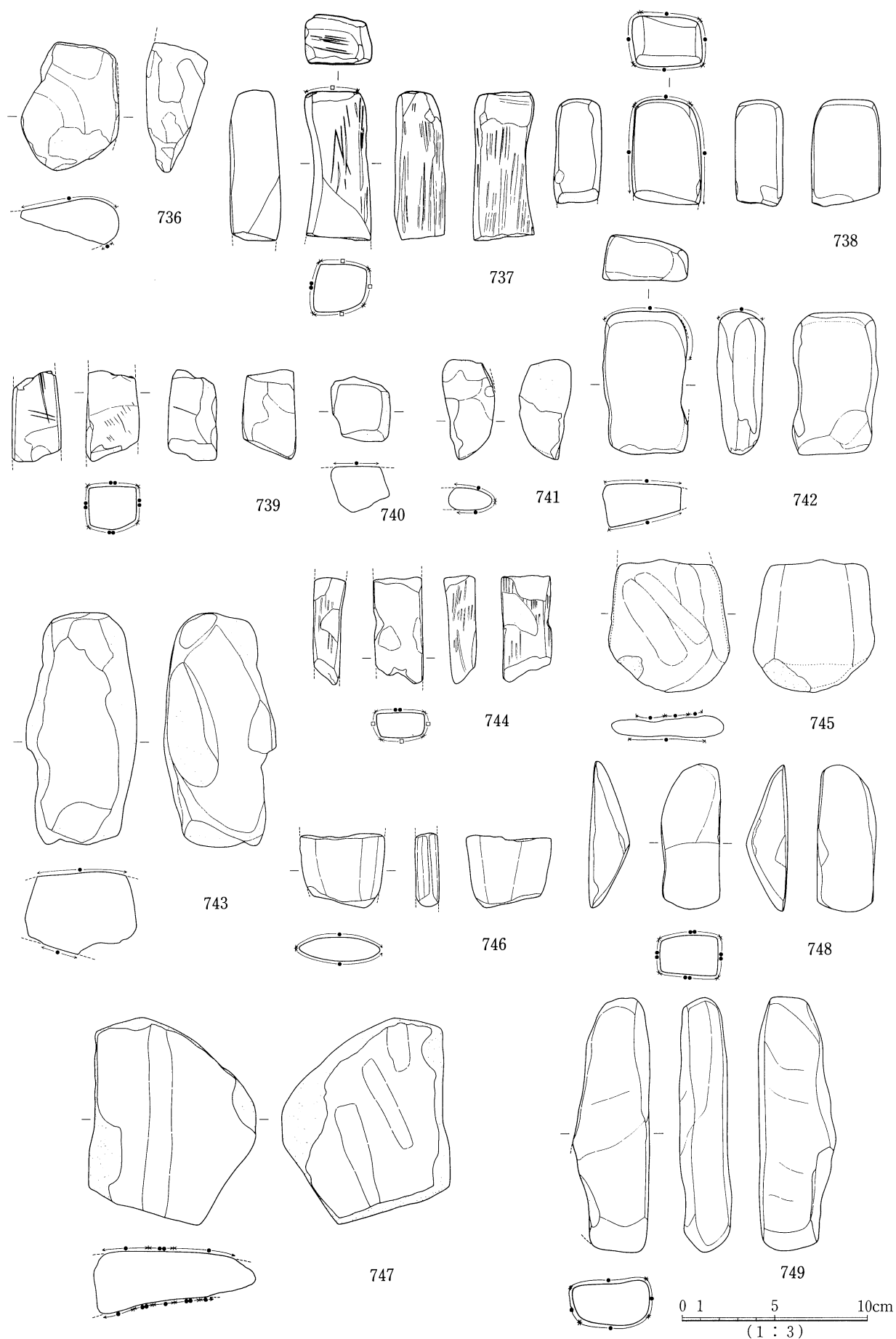
第744図 包含層出土石器・石製品(49)



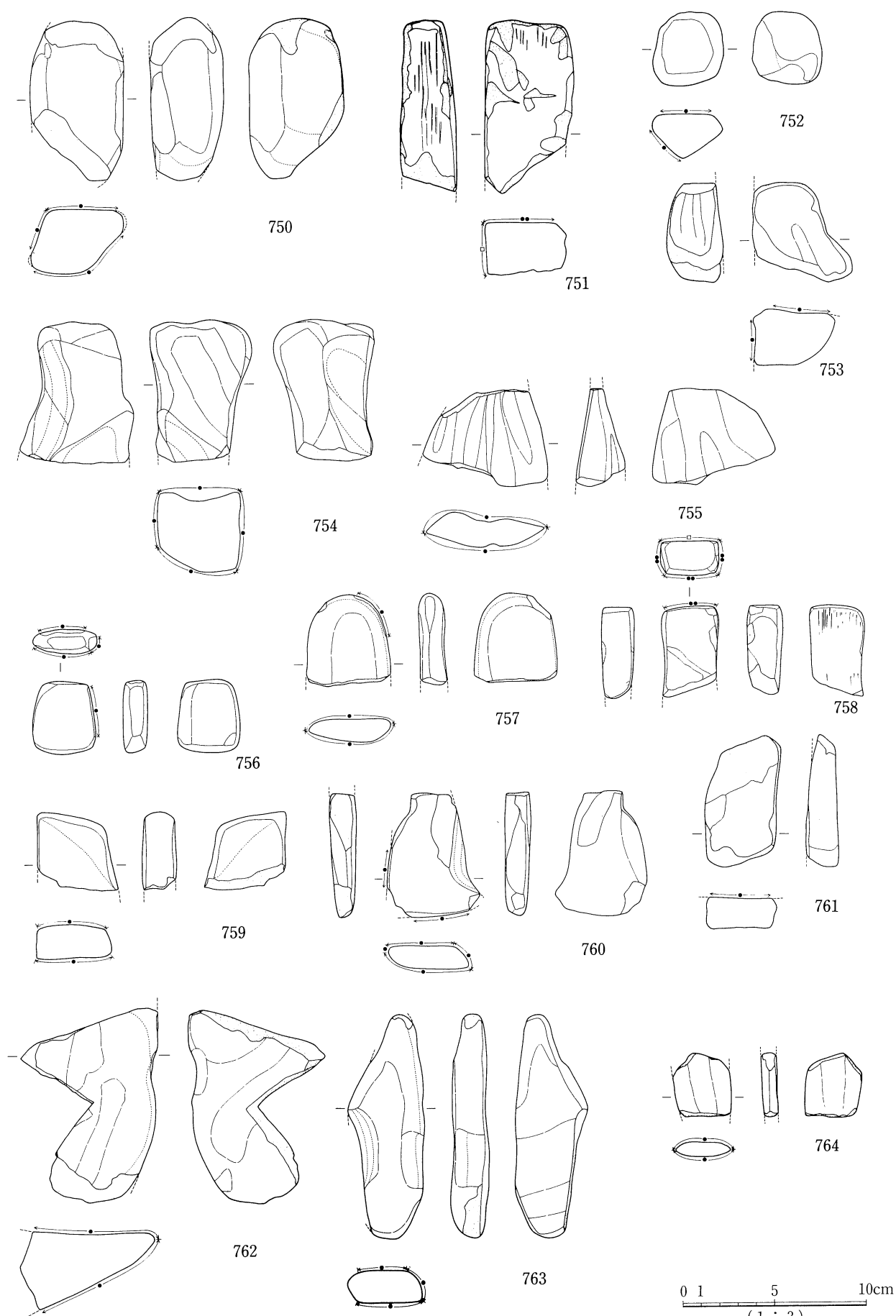
第745図 包含層出土石器・石製品(50)



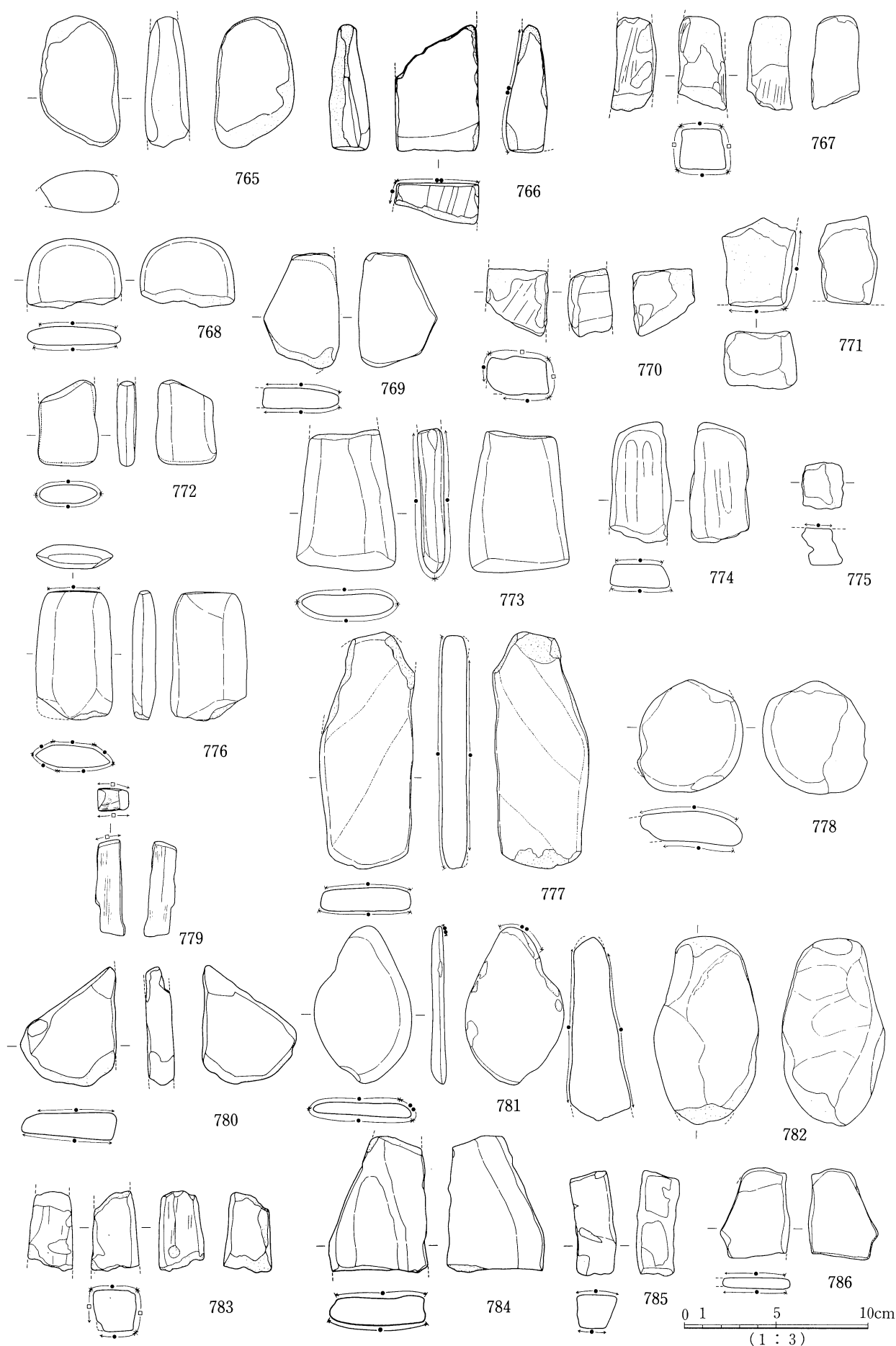
第746図 包含層出土石器・石製品(51)



第747図 包含層出土石器・石製品(52)



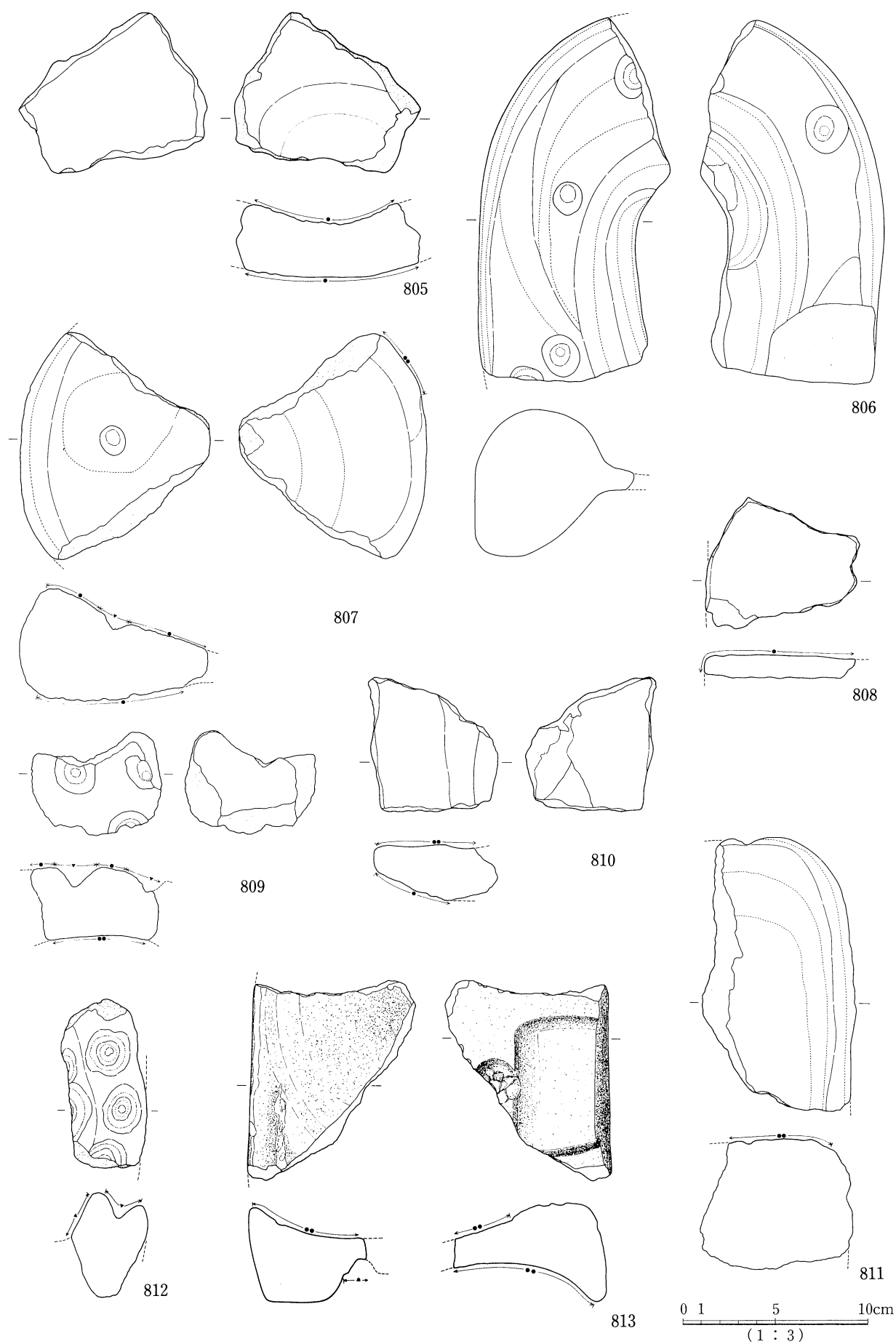
第748図 包含層出土石器・石製品(53)



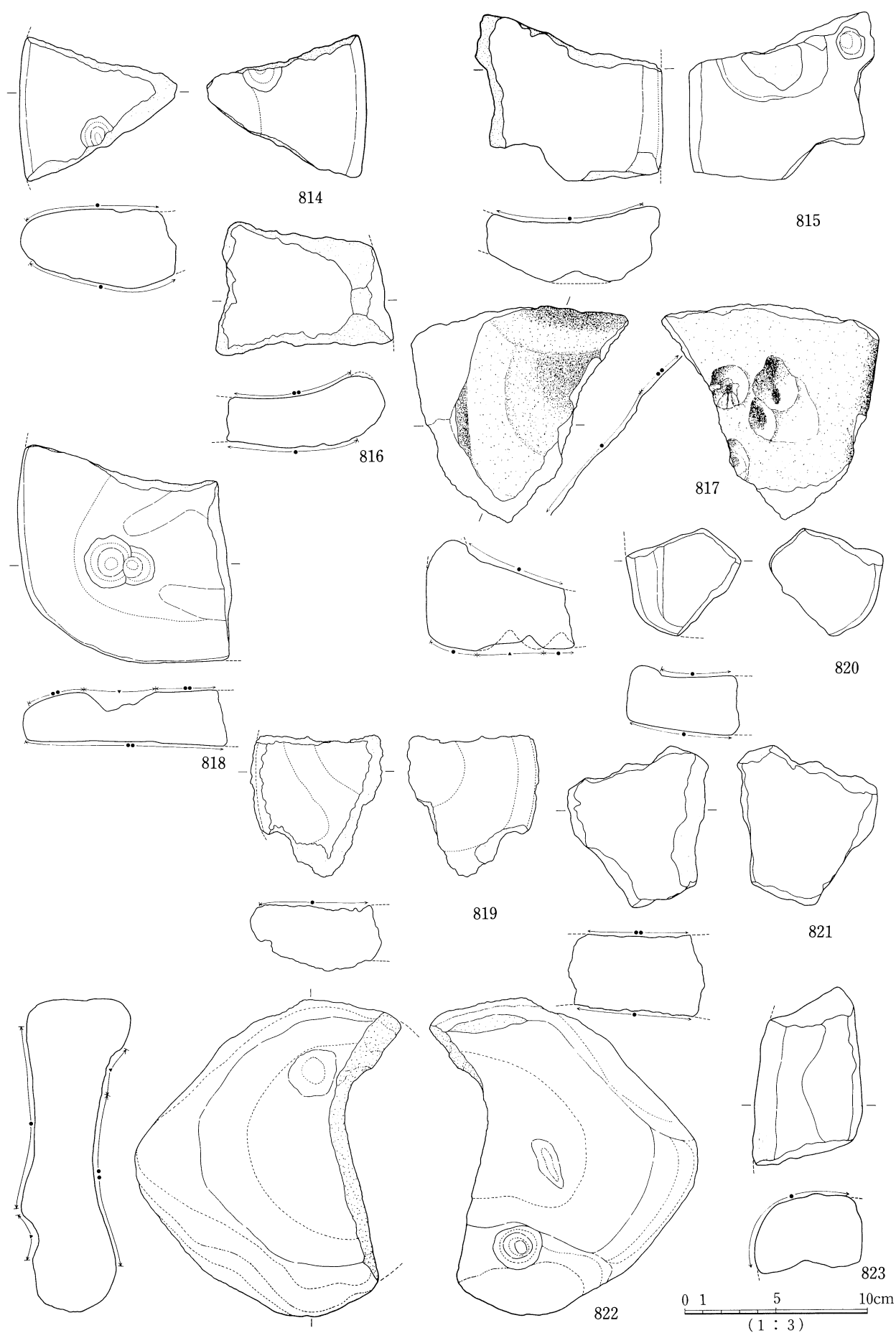
第749図 包含層出土石器・石製品(54)



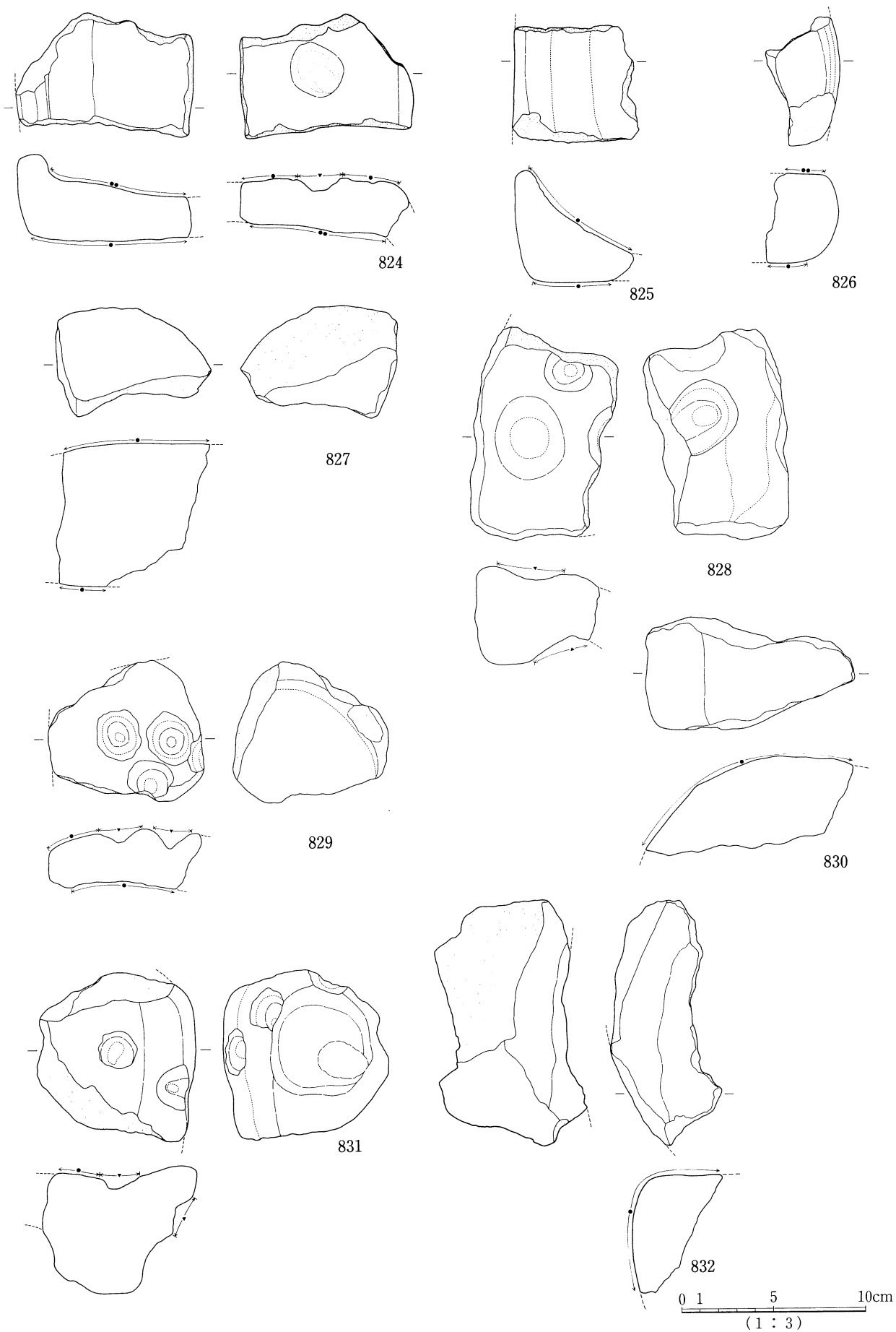
第750図 包含層出土石器・石製品(55)



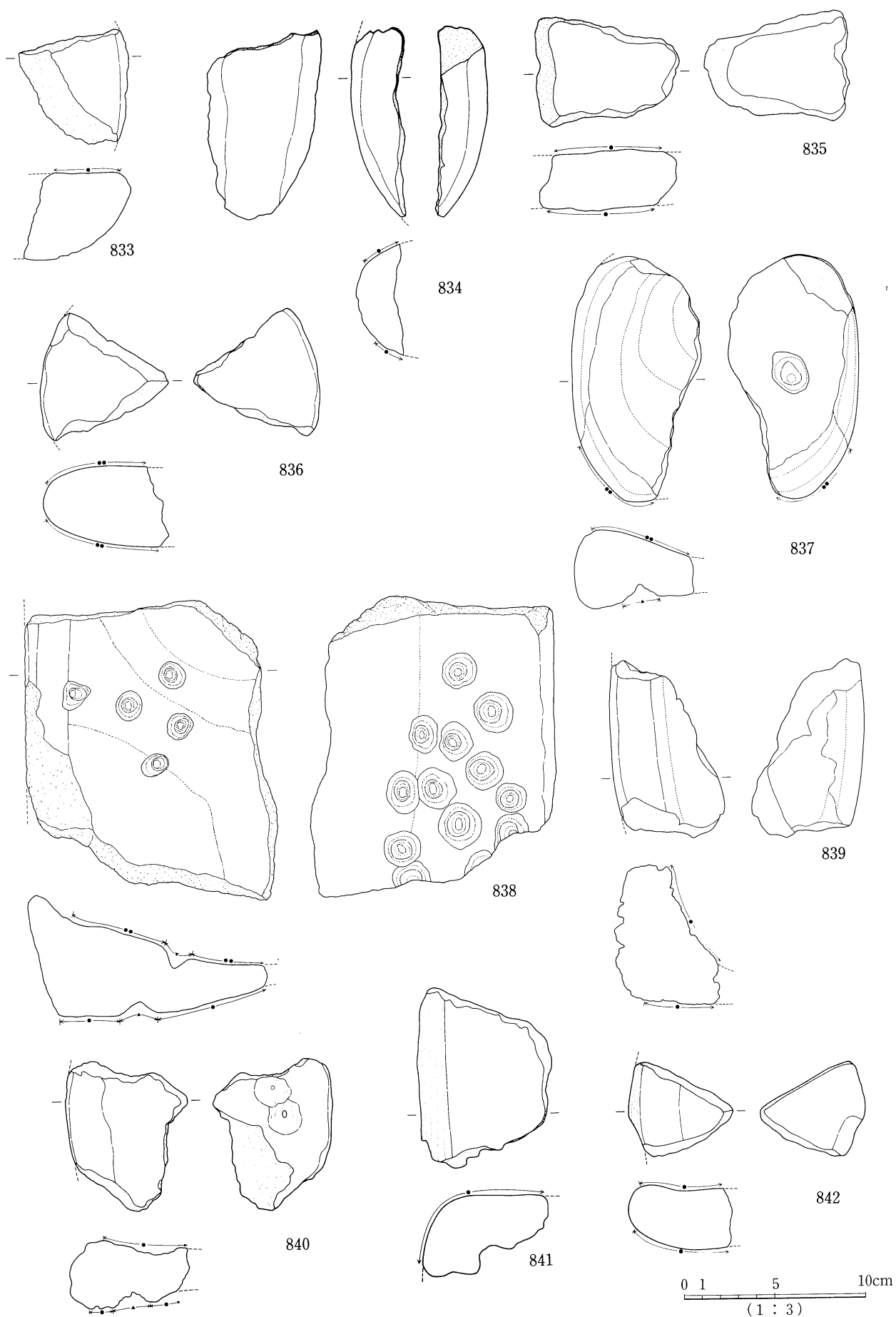
第751図 包含層出土石器・石製品(56)



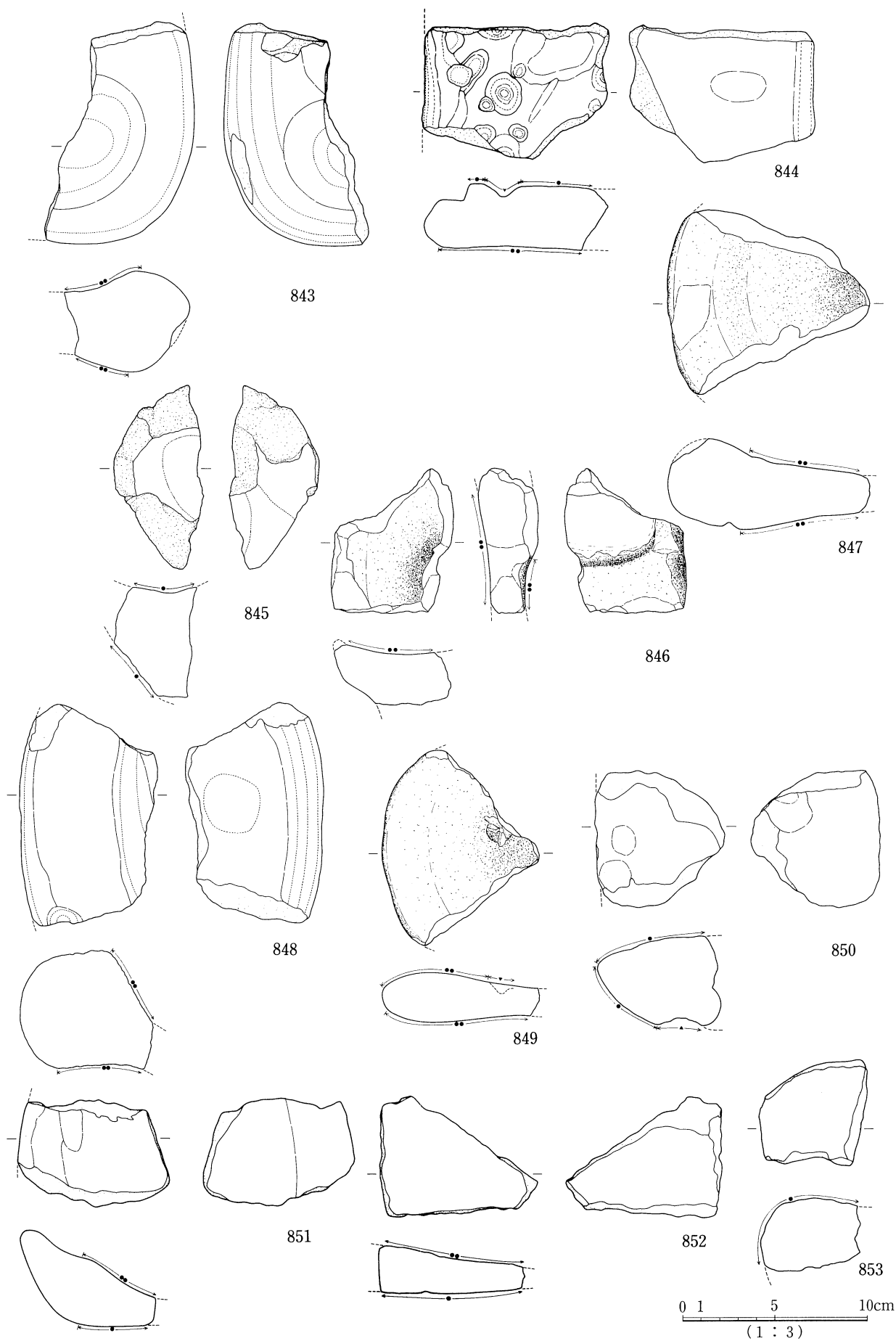
第752図 包含層出土石器・石製品(57)



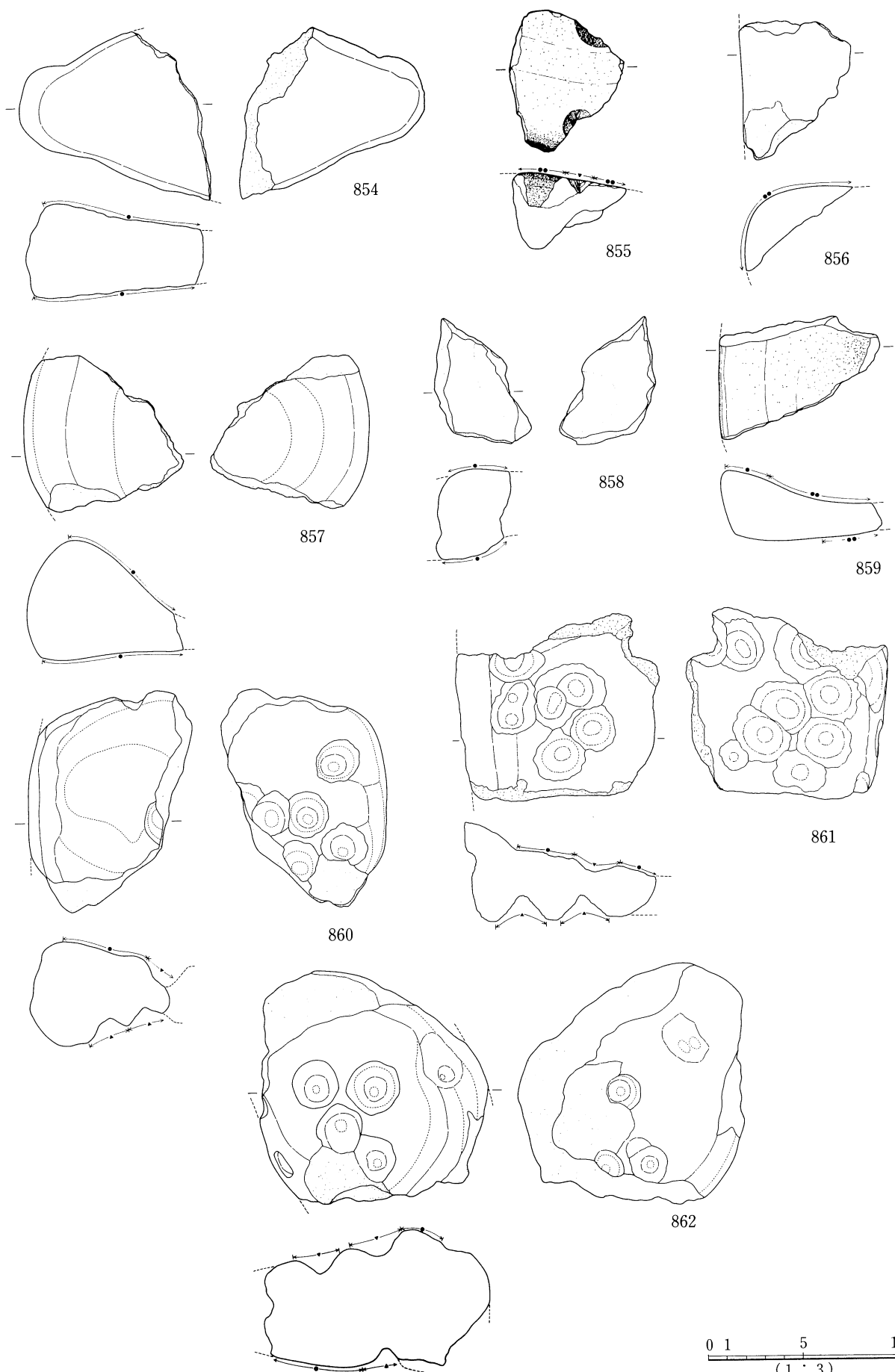
第753図 包含層出土石器・石製品(58)



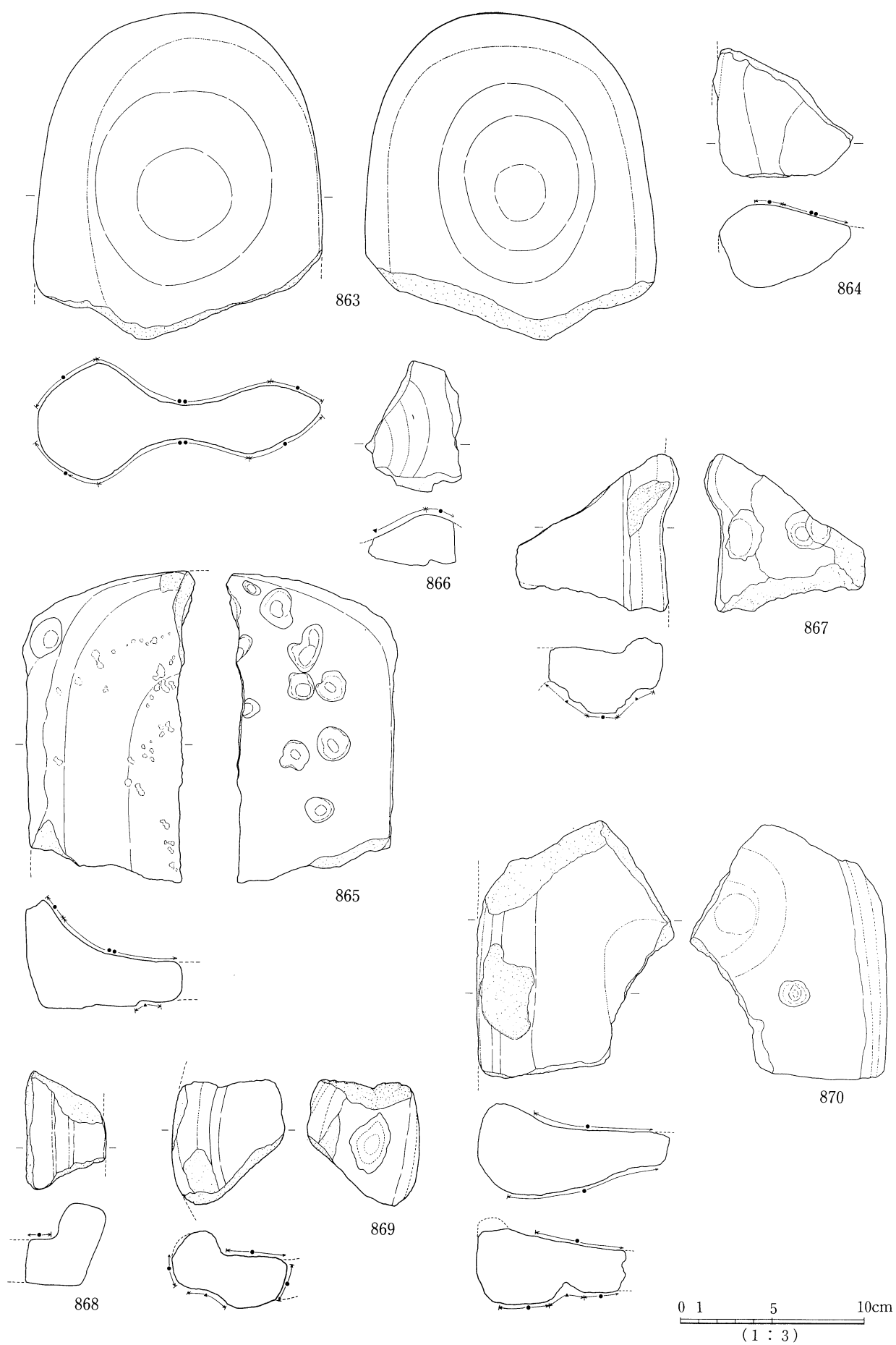
第754図 包含層出土石器・石製品(59)



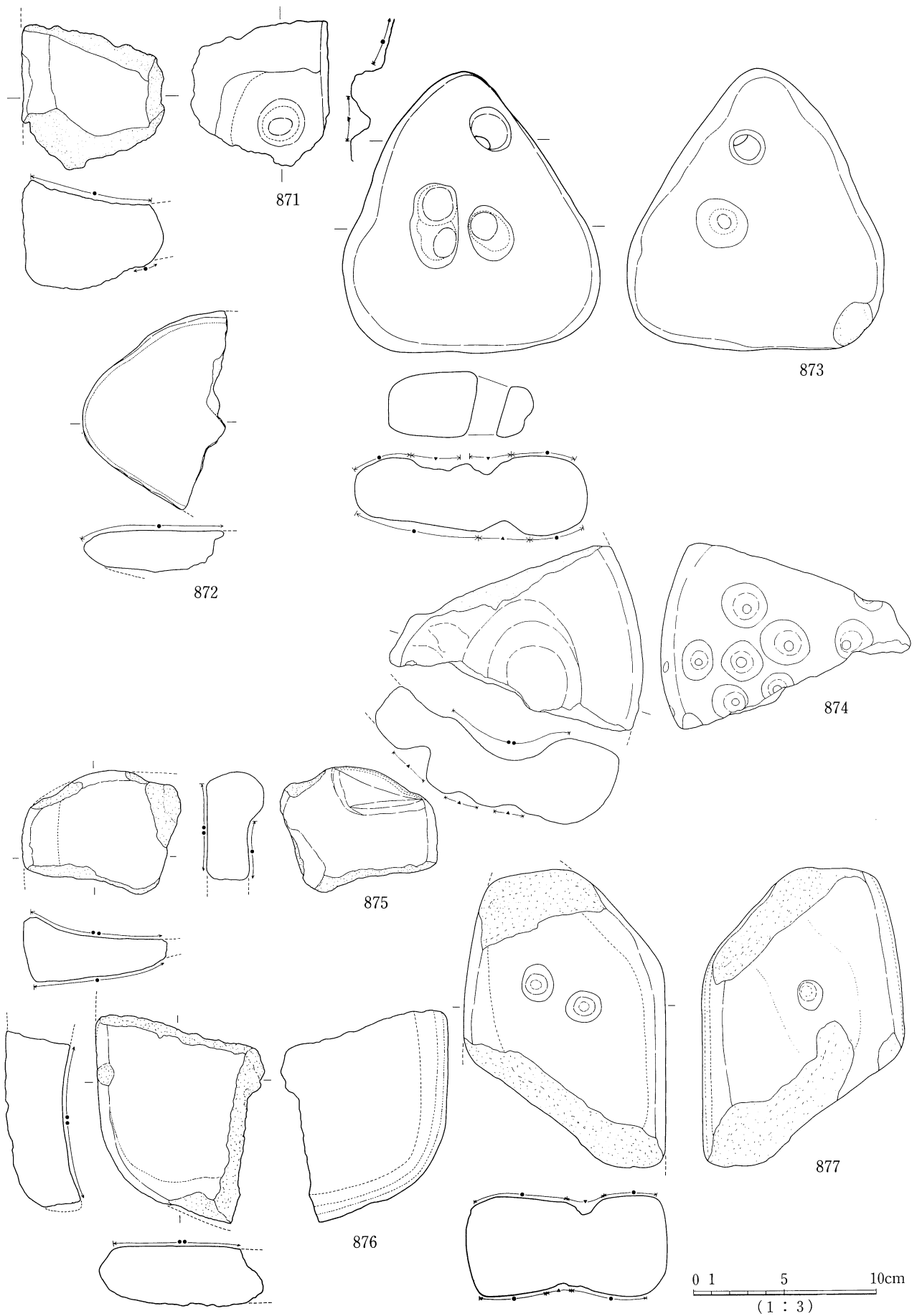
第755図 包含層出土石器・石製品(60)



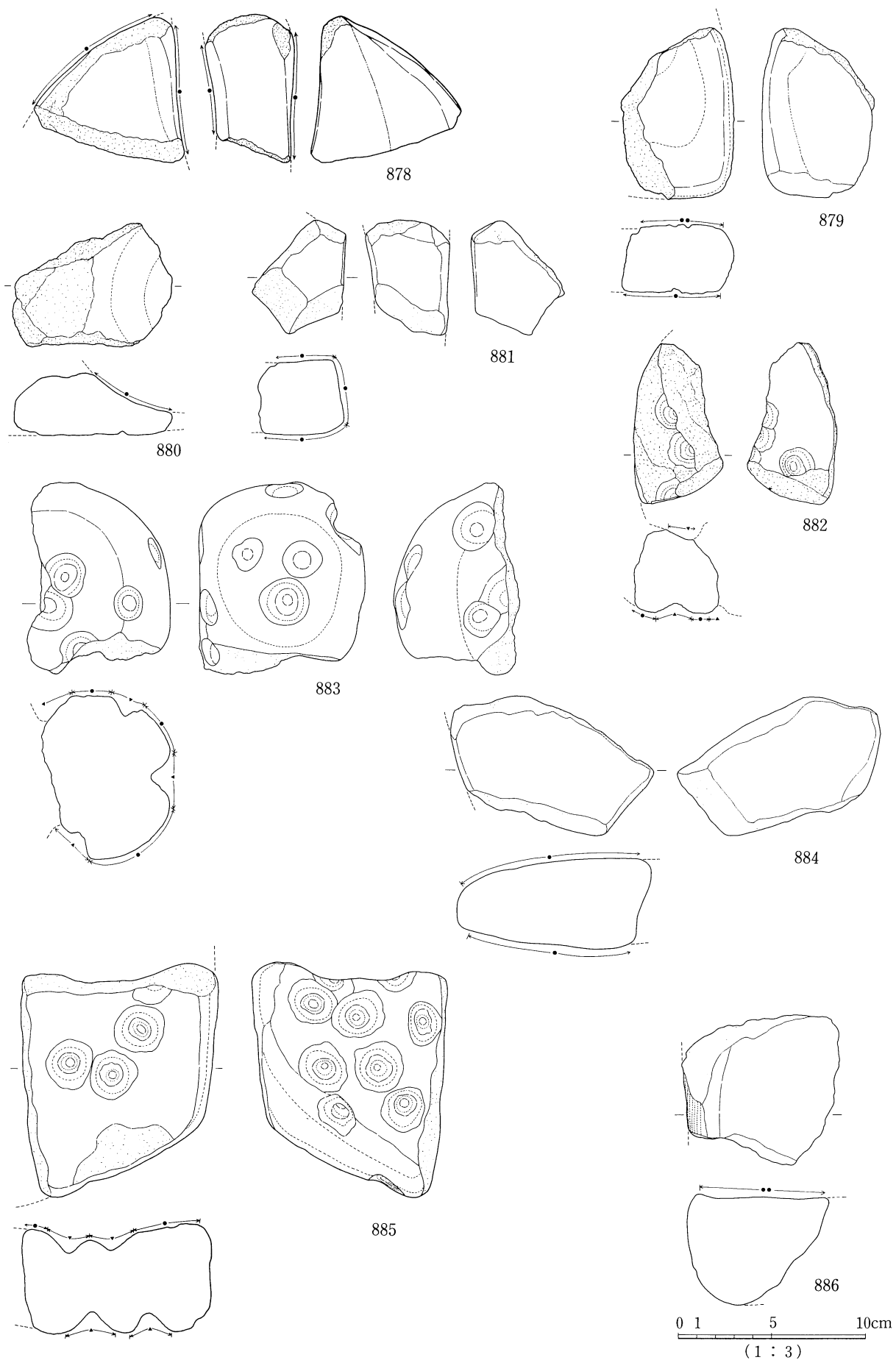
第756図 包含層出土石器・石製品(61)



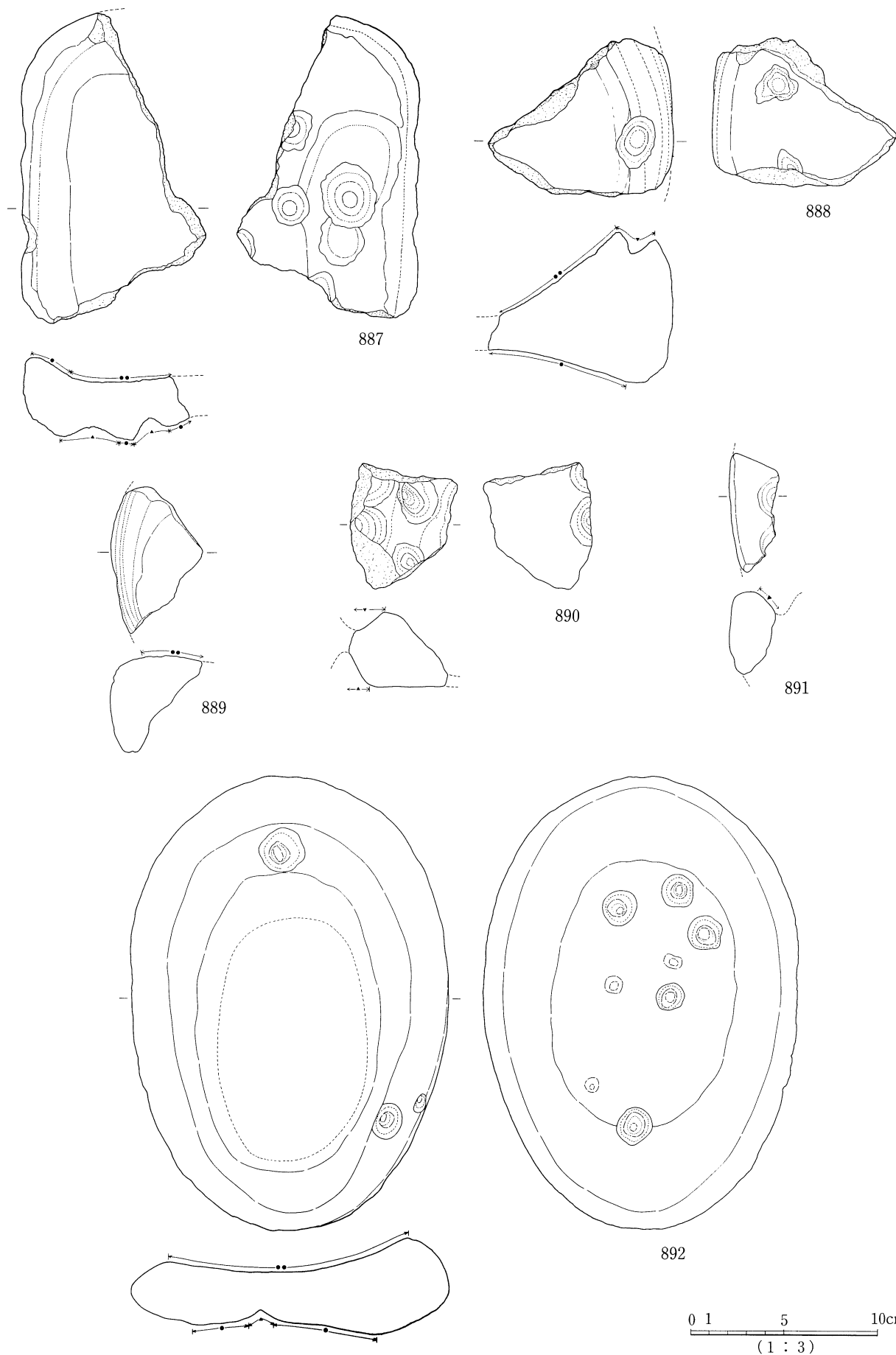
第757図 包含層出土石器・石製品(62)



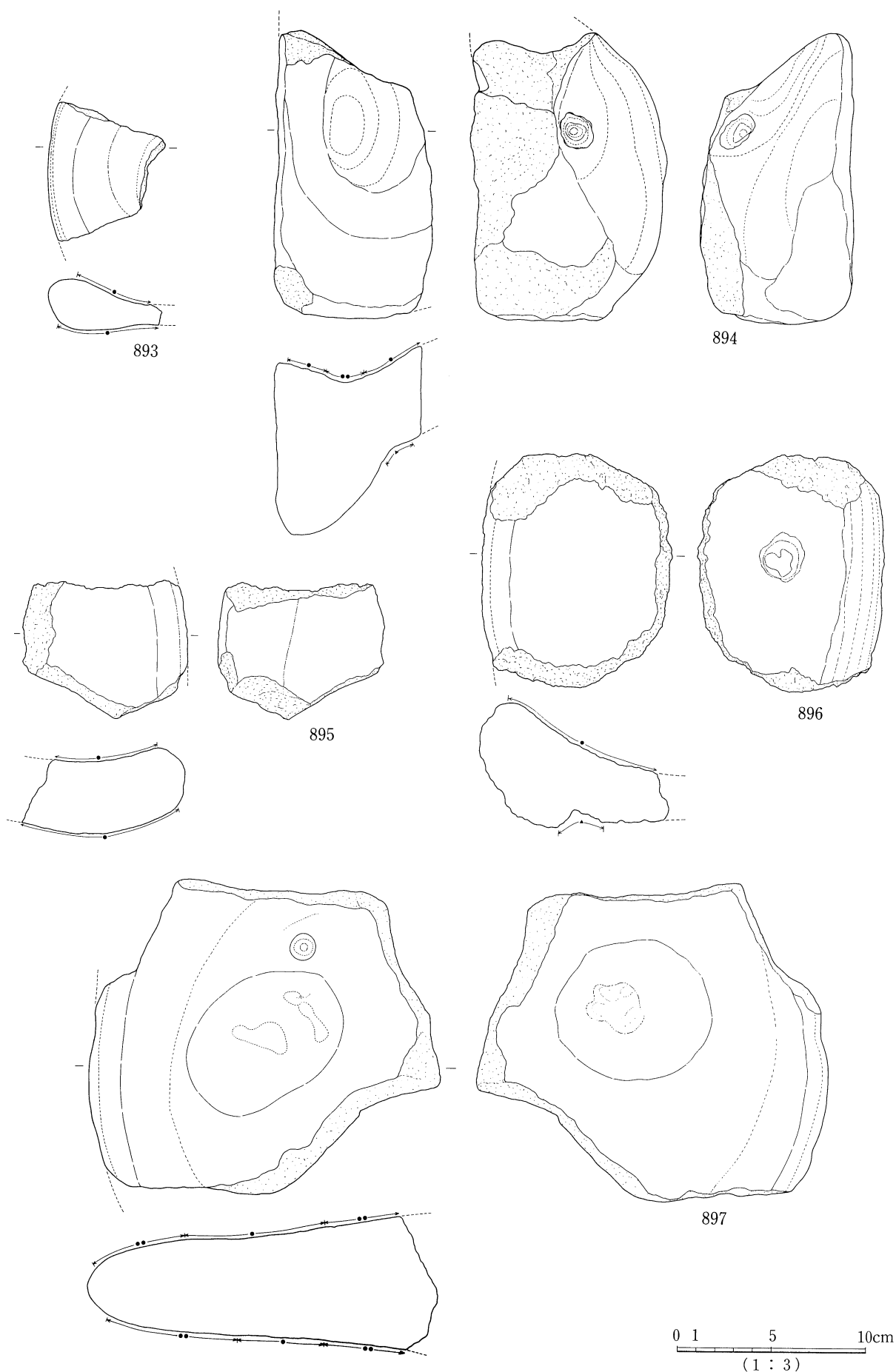
第758図 包含層出土石器・石製品(63)



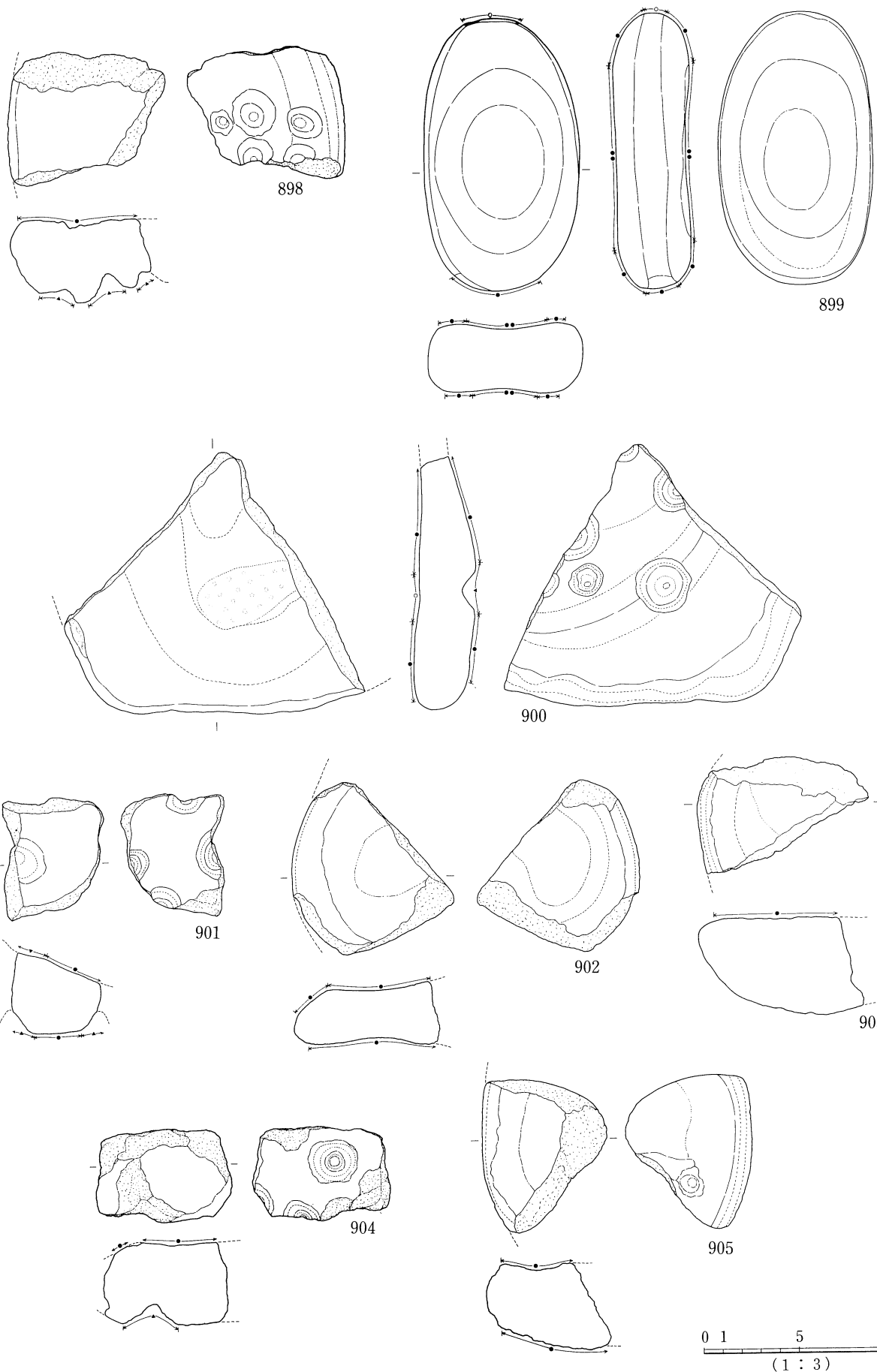
第759図 包含層出土石器・石製品(64)



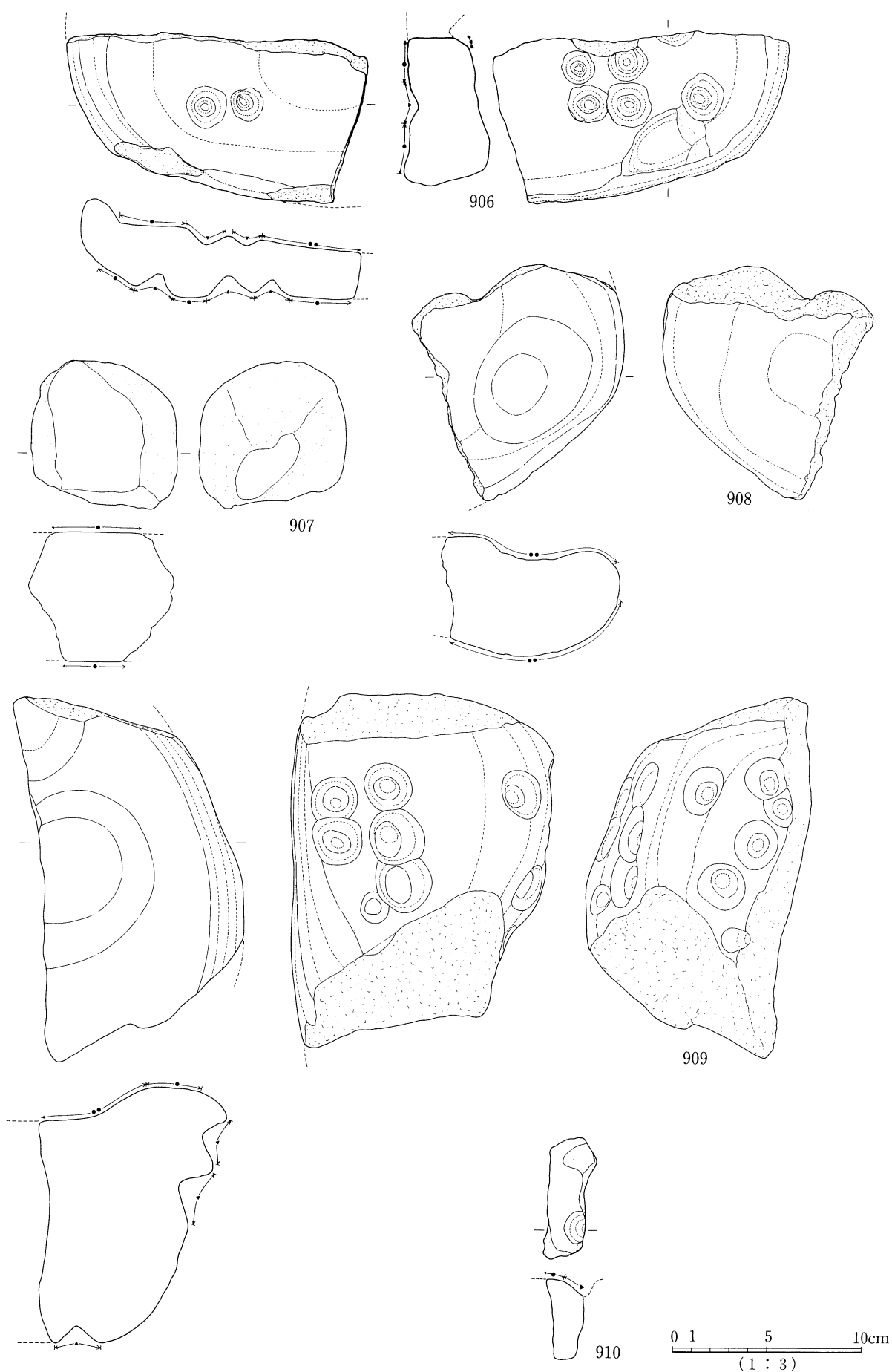
第760図 包含層出土石器・石製品(65)



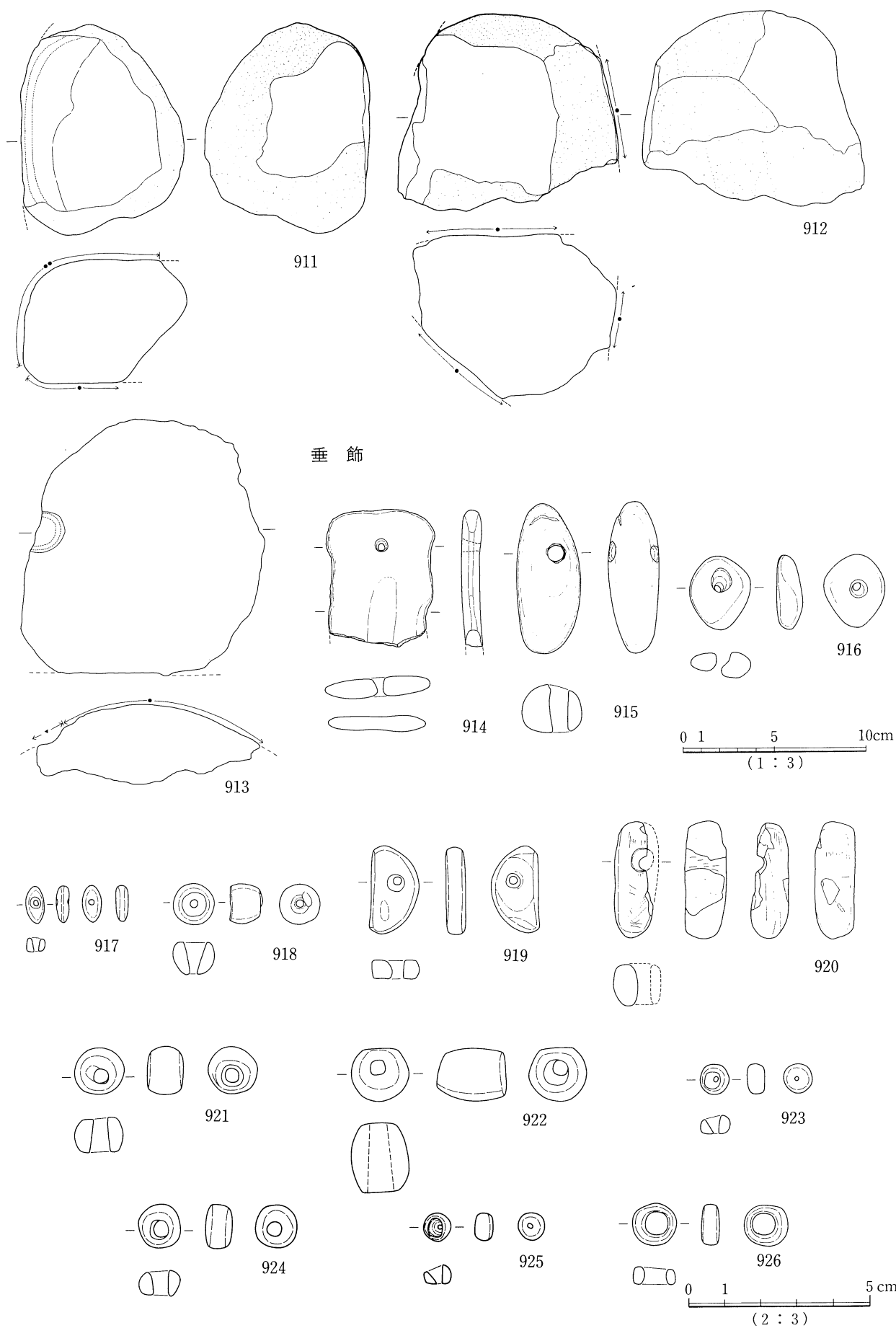
第761図 包含層出土石器・石製品(66)



第762図 包含層出土石器・石製品(67)

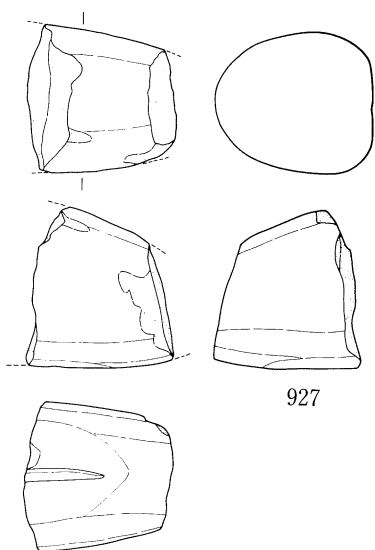


第763図 包含層出土石器・石製品(68)

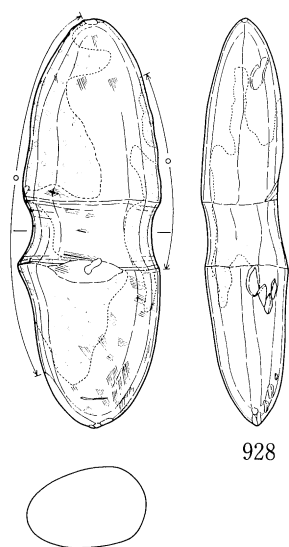


第764図 包含層出土石器・石製品(69)

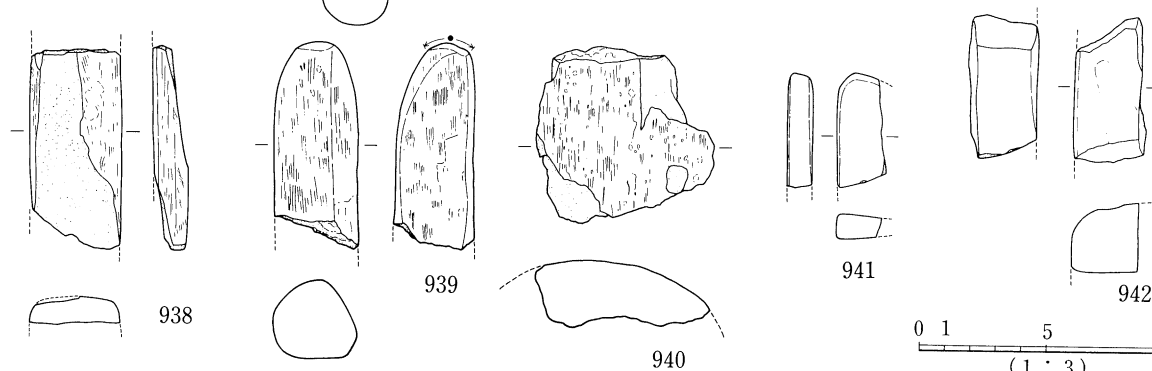
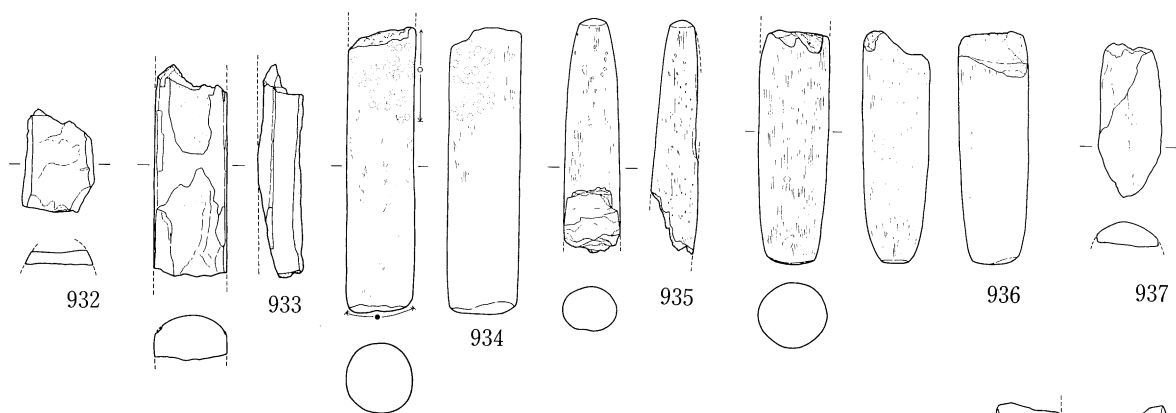
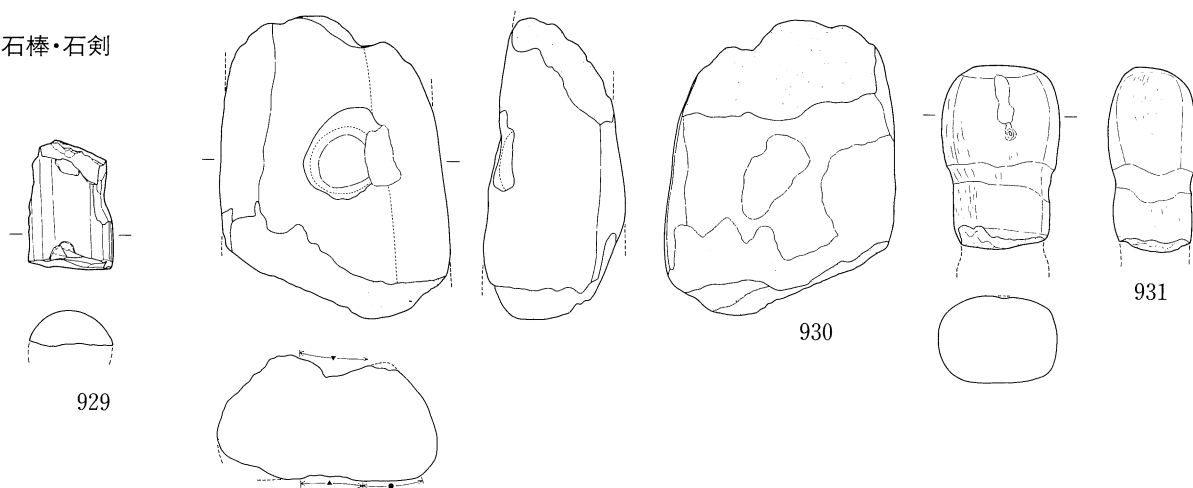
石 冠



独鈷石

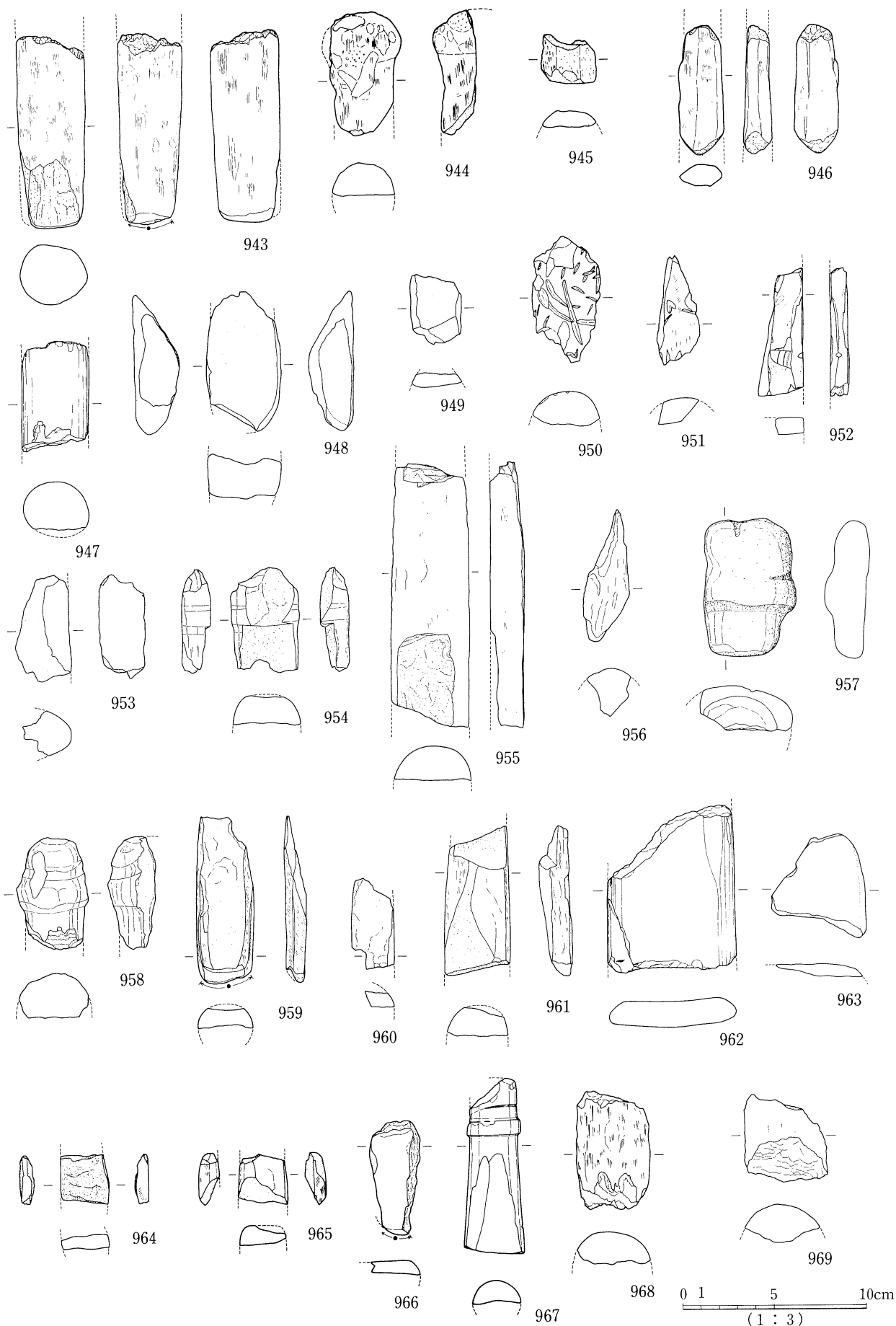


石棒・石剣

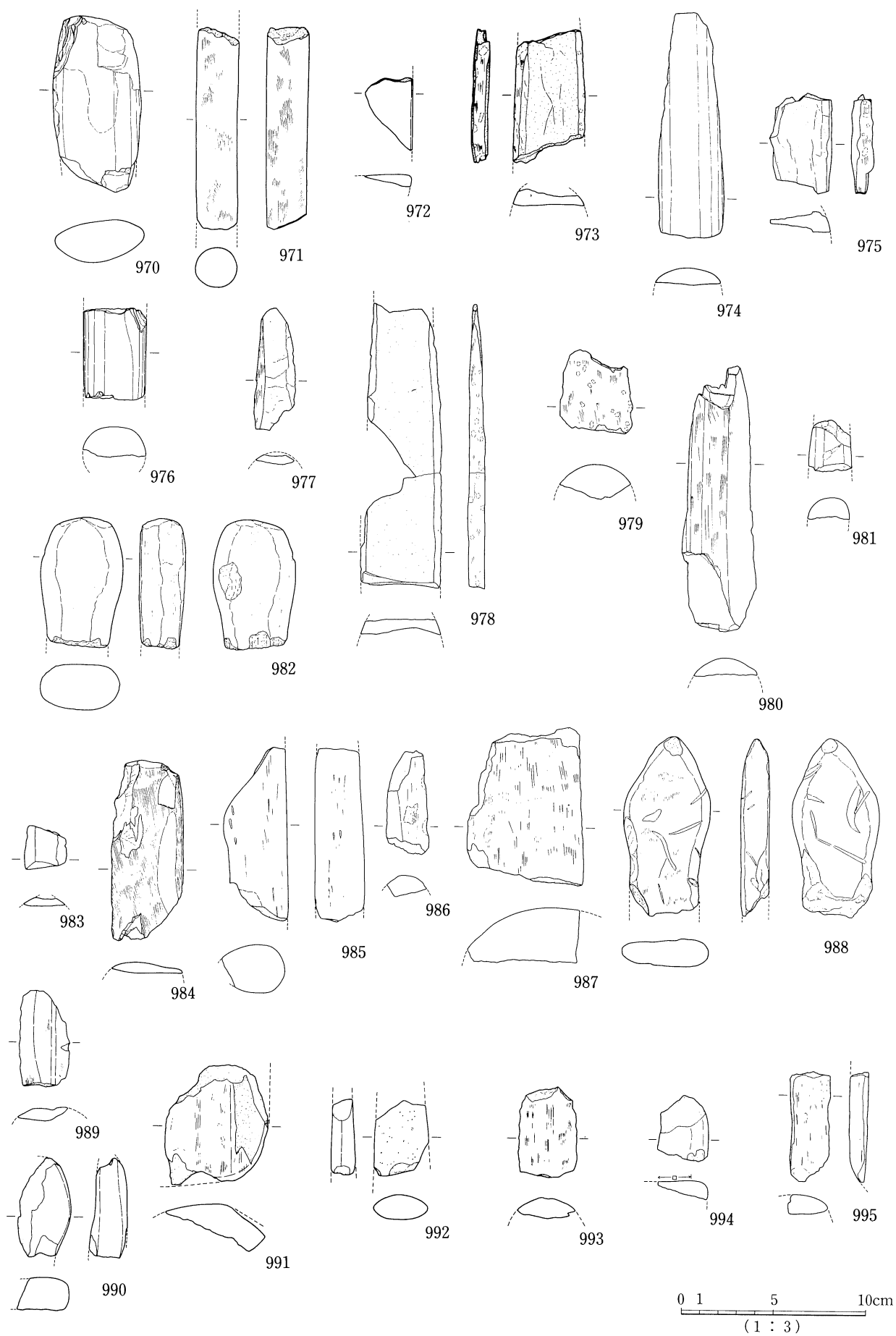


0 1 5 10cm
(1 : 3)

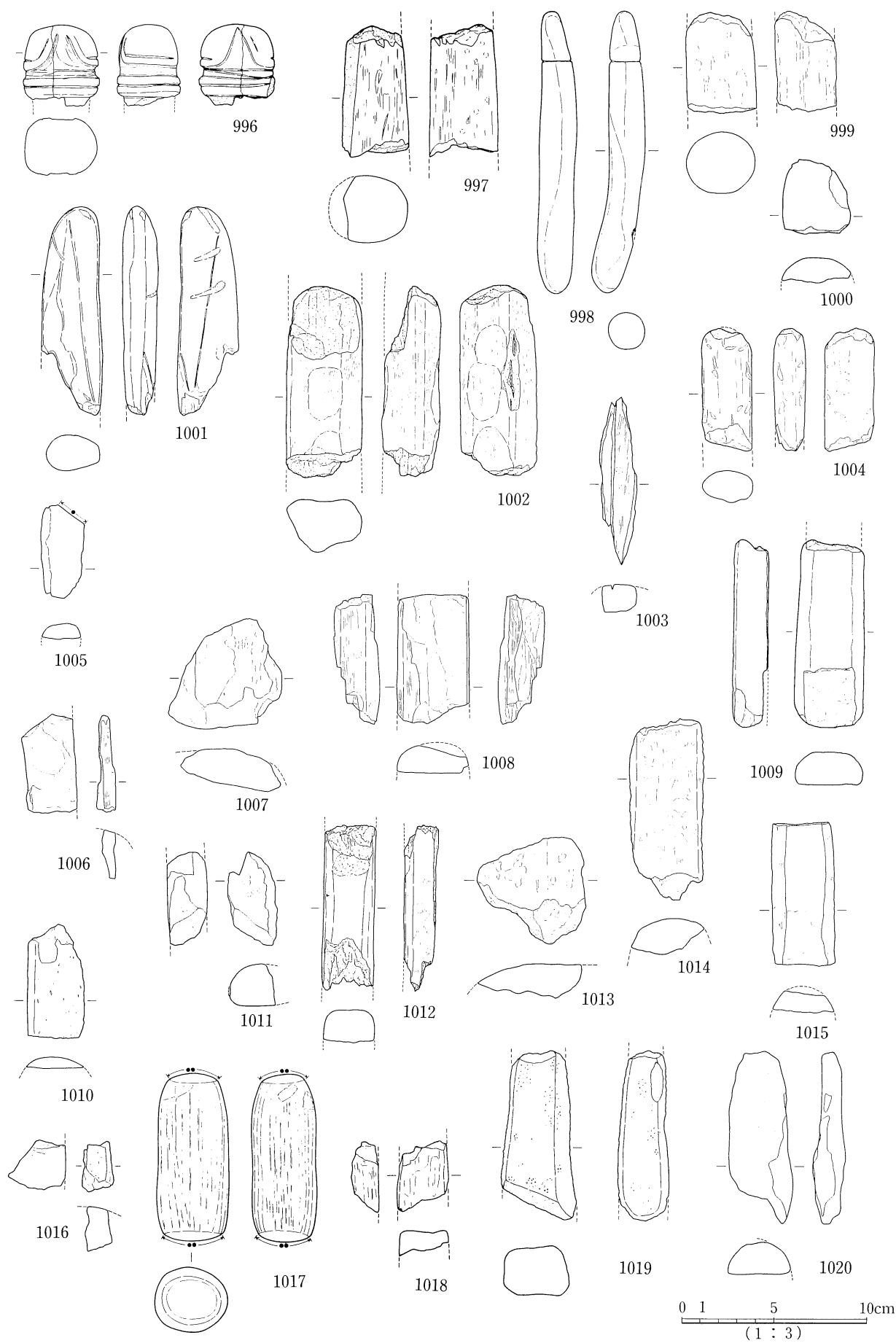
第765図 包含層出土石器・石製品(70)



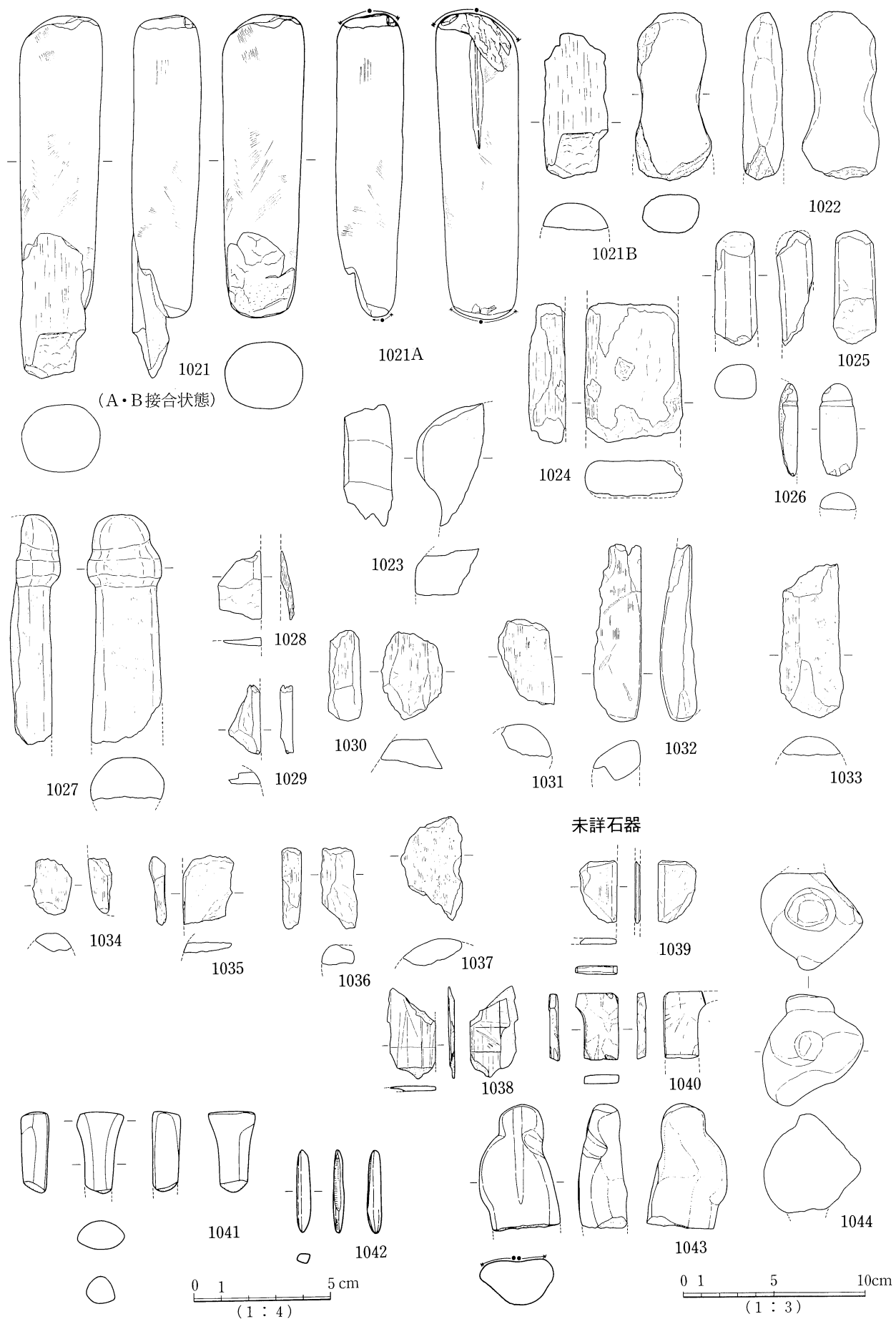
第766図 包含層出土石器・石製品(71)



第767図 包含層出土石器・石製品(72)



第768図 包含層出土石器・石製品(73)



第769図 包含層出土石器・石製品(74)

第191表 石器集計表

種類	石 鏃	石 鏃	コブ・フルーク	石 鏃	浮 子	軽石製品	打製石斧	磨製石斧	有角石斧	磨石・敲石	凹 石	小型磨石	砥 石	石 皿	垂 飾	独鈷石	石 冠	石棒・石剣	結晶片岩系コブ・フルーク	未詳石器	計
時期			2							1	1										4
堀之内1・2	2		31			6	3	1		9	3	2	3	4	3			1			68
加曽利B	5		102		8	21	1	2		39	7	9	13	12				5		8	232
曾谷・安行1・2	1		467		3	7	2	7		49	7	16	3	6			3	9		10	590
安行1～3b	2		229					1		7		11	3	3						5	265
不明	1		10	2	1	2				3		1			2						22
弥生	1		188	2	1	9	1	8	1	26	5	12	14	5						7	287
古墳			59			1				2			1							1	64
奈良・平安			54					4		13		5	5	5				1		2	89
白水層	41	2	5194	11	8	128	60	64		641	108	143	97	161	13	1	1	109		228	7021
総計	53	2	6336	15	21	174	67	87	1	790	131	199	139	196	18	1	4	136		261	8642

第192表 遺構石鏃計測表

縄文住居											備考		挿図No.
No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)			
1	1	25	安行1ー3a	玄武岩	28	完形	3.7	1.7	0.6	3.2			第36図ー69
2	1	25	安行1ー3a	チャート	4	一部欠	2.9	1.8	0.7	3.4			第36図ー70
3	1	50	加曽利B	黒曜石	37	完形	2.0	1.3	0.4	0.7			第156図ー600
4	1	50	加曽利B	黒曜石	37	一部欠	2.0	1.5	0.5	1.1			第156図ー601
5	1	50	加曽利B	玄武岩	28	一部欠	2.5	(1.3)	0.6	1.7			第157図ー614
貝層													
6	4	44	堀之内1	珪質頁岩	26	一部欠	(1.7)	1.6	0.4	0.9			第444図ー17
7	4	48	堀之内1	チャート	4	半欠	(1.2)	(1.4)	0.2	0.3			第445図ー4
8	3	58	安行	玄武岩	28	完形	2.3	1.6	0.5	1.4			第455図ー151
9	3	60	加曽利B	チャート	4	完形	1.2	1.0	0.3	0.2			第455図ー1
10	3	76	加曽利B	チャート	4	完形	1.2	1.4	0.3	0.5			第462図ー27
11	3	—	不明	黒曜石	37	完形	1.5	1.9	0.4	0.7	グリッド不明4mmフルイより抽出		第463図ー1
弥生・古墳遺構													
12	2	3	宮ノ台	黒曜石	37	完形	2.8	1.4	0.5	1.4			第301図ー14

第193表 遺構石鏢計測表

縄文土坑												備考		挿図No.
No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)				
1	1	261	不明	砂岩	2	完形	4.0	5.7	1.2	45.7				第225図ー1
2	1	261	不明	砂岩	2	完形	3.6	6.2	1.1	39.8				第225図ー2
弥生・古墳遺構														
3	3	34	弥生末	石英斑岩	59	完形	2.2	2.4	0.7	6.4				第369図ー17
4	3	34	弥生末	石英斑岩	59	完形	4.8	6.7	2.0	73.0				第369図ー16

第194表 遺構浮子計測表

縄文住居												備考		挿図No.
No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)				
1	1	49A	曾谷	軽石	44	完形	7.3	6.4	2.3	21.0				第117図ー73
2	1	49A	曾谷	軽石	44	完形	5.6	3.7	1.3	3.1				第117図ー74
3	1	49B	曾谷	軽石	44	一部欠	9.0	4.4	1.7	14.5				第119図ー39
4	1	50	加曽利B	軽石	44	破片	(4.2)	(4.0)	1.6	6.0				第156図ー602
5	1	50	加曽利B	軽石	44	破片	(6.4)	(3.1)	1.8	7.3				第156図ー603
6	1	50	加曽利B	軽石	44	半欠	(3.6)	(3.6)	1.4	1.9				第157図ー619
7	1	50	加曽利B	軽石	44	一部欠	8.7	5.0	2.1	15.3				第157図ー620
8	1	50	加曽利B	軽石	44	完形	4.3	4.0	2.3	5.6				第159図ー659
9	3	51A	加曽利B	軽石	44	半欠	(6.2)	4.5	1.7	8.9				第177図ー92
人骨														
10	3	47	不明	軽石	44	完形	6.2	4.3	1.7	10.5				第274図ー29
貝層														
11	2	15	加曽利B	軽石	44	半欠	5.2	(3.4)	1.6	2.8				第425図ー26
12	3	76	加曽利B	軽石	44	一部欠	8.5	4.4	1.4	5.7				第462図ー29
弥生・古墳遺構														
13	1	12	宮ノ台	軽石	44	一部欠	8.0	4.6	3.2	14.7				第317図ー17

第195表 遺構打製石斧計測表

縄文住居														
No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考		挿図No.	
1	2	19	堀之内1	堇青石ホルンフェルス	9	半欠	(5.5)	5.2	2.3	84.3			第 27図ー75	
2	2	20	堀之内1	珪質頁岩	26	一部欠	10.0	(7.0)	2.3	197.4			第 29図ー41	
3	3	31	加曽利B	緑色片岩	15	一部欠	(7.8)	(6.3)	1.6	79.6			第 57図ー67	
4	1	49A	曾谷	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	10.3	(6.2)	2.3	167.6			第117図ー72	
縄文土坑														
5	1	182	堀之内1	凝灰岩	33	完形	8.6	5.1	2.4	136.5			第212図ー 5	
貝層														
6	2	16	安行	雲母片岩	17	一部欠	(12.5)	(7.0)	1.8	164.8	凹石兼用		第427図ー64	
弥生・古墳遺構														
7	1	26	宮ノ台	ホルンフェルス	8	破片	(4.7)	8.1	2.1	86.4			第348図ー40	

第196表 遺構軽石製品計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	11	堀之内1	軽石	44	半欠	(4.1)	3.8	1.3	2.5		第18図— 7
2	3	29	加曾利B	軽石	44	半欠	(7.1)	8.9	(4.6)	34.0		第49図—108
3	3	29	加曾利B	軽石(HO)	45	完形	1.6	1.6	0.9	1.1		
4	3	30	加曾利B	軽石	44	一部欠	7.0	4.0	2.5	13.8		第54図— 81
5	3	31	加曾利B	軽石	44	完形	2.9	1.9	2.0	3.1		
6	3	33	加曾利B	軽石	44	完形	5.8	4.9	4.0	26.7		第60図— 23
7	3	37	加曾利B	軽石	44	完形	2.7	2.4	1.5	2.4		
8	1	41	安行1・2	軽石	44	破片	(8.6)	(4.4)	(2.3)	19.9		第77図— 60
9	3	42	加曾利B	軽石	44	完形	3.3	2.1	1.6	2.6		
10	1	49A	曾谷	軽石	44	破片	(5.9)	(6.8)	(2.5)	30.7		第117図— 75
11	1	49A	曾谷	軽石	44	破片	(2.7)	(2.1)	(1.2)	7.7		
12	1	50	加曾利B	軽石	44	完形	3.0	3.9	2.5	6.3		第157図—617
13	1	50	加曾利B	軽石	44	破片	(2.7)	(4.4)	(1.8)	5.5		第157図—618
14	1	50	加曾利B	軽石	44	半欠	(3.5)	(3.3)	1.6	4.0		第159図—658
15	3	51A	加曾利B	軽石	44	半欠	5.1	(2.7)	(3.3)	8.8		第177図— 93
16	3	51A	加曾利B	軽石	44	破片	(4.4)	(2.0)	(1.6)	1.3		第177図— 94
17	3	51B	加曾利B	軽石	44	完形	2.4	1.9	1.7	3.2		
18	3	51B	加曾利B	軽石	44	完形	2.5	1.9	1.1	0.7		
19	3	51B	加曾利B	軽石	44	完形	2.7	1.9	1.9	2.1		
20	3	51B	加曾利B	軽石	44	破片	(2.7)	(2.1)	(0.8)	1.1		
21	3	*51	加曾利B	軽石	44	破片	(3.8)	(3.4)	(2.6)	12.4	*古・新不明	
22	3	*51	加曾利B	軽石	44	完形	1.3	1.3	1.5	0.4	*古・新不明	
23	3	54	堀之内2	軽石	44	完形	4.6	4.6	3.7	13.4		第185図— 56

縄文土坑

24	2	5	堀之内1	軽石	44	完形	3.0	2.0	1.1	1.3		
25	2	108	堀之内1	軽石	44	破片	(3.9)	(3.3)	(2.1)	6.7		
26	1	178	堀之内1	軽石	44	半欠	(2.9)	(2.0)	1.9	2.4		
27	1	301	安行1	軽石	44	一部欠	(4.3)	3.0	2.1	7.2		第239図— 36
28	1	301	安行1	軽石	44	完形	3.8	5.2	1.6	6.3		第239図— 37
29	1	356	堀之内1	軽石	44	一部欠	(1.8)	3.5	2.1	3.2		第255図— 14

貝層

30	1・2	37	不明	軽石	44	完形	2.3	1.7	1.4	1.1		
31	3	58	安行	軽石	44	完形	2.5	2.3	1.7	0.9		
32	3	58	安行	軽石	44	半欠	4.7	5.0	1.9	5.7		第454図—113
33	3	76	加曾利B	軽石	44	完形	5.0	2.5	1.8	3.3		第462図— 28
34	3	76	加曾利B	軽石	44	完形	2.7	2.0	1.1	0.7		
35	3	76	加曾利B	軽石	44	完形	2.0	1.7	0.9	0.5		
36	2	—	不明	軽石	44	完形	5.2	4.1	2.3	8.3	B3—21	

弥生・古墳遺構

37	2	6	宮ノ台	軽石	44	完形	4.4	4.6	2.5	10.8		第307図— 4
38	1	14	宮ノ台	軽石	44	一部欠	9.5	7.7	(4.7)	68.3		第320図— 23
39	1	14	宮ノ台	軽石	44	一部欠	(8.0)	6.0	5.2	61.9		第320図— 22
40	1	21	宮ノ台	軽石	44	完形	5.3	3.7	3.9	23.3		第335図— 80
41	1	21	宮ノ台	軽石	44	完形	2.8	2.2	1.4	1.2		
42	1	22	宮ノ台	軽石	44	破片	(1.8)	(1.5)	(0.9)	0.6		
43	1	25	宮ノ台	軽石	44	完形	4.9	4.2	3.3	16.5		第346図— 60
44	1	25	宮ノ台	軽石	44	一部欠	5.0	3.0	2.7	9.0		第346図— 59
45	1	26	宮ノ台	軽石	44	破片	(8.2)	(5.4)	(3.4)	27.6		第348図— 41
46	3	36	—	軽石	44	一部欠	5.9	4.3	2.8	10.3		第372図— 22

第197表 遺構磨製石斧計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	3	29	加曾利B	粘板岩	1	一部欠	(5.7)	1.5	1.0	15.5		第49図—107
2	3	37	加曾利B	蛇紋岩	47	完形	7.1	4.8	1.6	80.8		第67図— 10
3	3	40	安行2—3a	蛇紋岩	47	一部欠	5.8	3.2	1.2	35.5		第72図— 60
4	3	43	安行1	輝緑岩	48	一部欠	(10.5)	(3.8)	2.3	132.2		第94図— 65
5	1	46	安行1・2	輝岩	52	一部欠	7.9	4.6	2.5	170.9		第104図—106
6	1	46	安行1・2	玄武岩	28	完形	4.4	3.3	1.0	27.6		第104図—107
7	1	46	安行1・2	蛇紋岩	47	完形	5.0	3.3	0.9	15.4		第104図—108

縄文土坑

8	4	153	堀之内1	蛇紋岩	47	一部欠	4.5	2.7	1.1	24.4		第209図— 2
9	1	301	安行1	砂岩	2	完形	9.7	4.6	2.6	166.9		第239図— 38

貝層

10	3	57	安行	変輝緑岩	49	完形	15.3	5.4	3.4	520.0		第449図—101
11	3	57	安行	蛇紋岩	47	完形	8.8	4.5	2.2	156.0		第449図—102

弥生・古墳遺構

12	2	2	宮ノ台	輝緑岩	48	完形	8.4	4.0	2.9	165.4		第299図— 16
13	1	11	弥生末	輝緑岩	48	完形	5.7	4.0	1.6	73.3		第315図— 4
14	1	11	弥生末	輝緑岩	48	破片	(3.6)	(2.5)	(2.4)	29.4		第315図— 7
15	1	21	宮ノ台	輝緑岩	48	完形	7.7	5.1	2.1	165.8		第335図— 79
16	1	25	宮ノ台	斑れい岩	50	一部欠	5.0	4.2	1.0	43.7		第346図— 58
17	1	28	宮ノ台	ひん岩	63	一部欠	(11.4)	6.1	4.3	535.0		第351図— 25
18	1	32	宮ノ台	砂岩	2	一部欠	(10.0)	3.9	4.0	229.3		第365図— 92
19	3	39	宮ノ台	—	100	破片	(3.4)	4.4	1.3	—	*遺物なし	第377図— 33

奈良・平安遺構

20	1	7	—	斑れい岩	50	破片	(5.9)	5.3	4.2	199.5		第398図— 3
21	1	10	—	砂岩	2	一部欠	4.2	3.2	0.9	24.7		第413図— 29
22	1	13	—	玄武岩	28	一部欠	(5.6)	5.8	2.8	136.7		第417図— 12
23	1	14	—	蛇紋岩	47	一部欠	(3.4)	3.3	1.1	19.2		第418図— 7

第198表 遺構有角石斧計測表

弥生・古墳遺構

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	7	宮ノ台	斑れい岩	50	一部欠	(8.7)	(8.2)	2.5	224.3		第309図—3

第199表 遺構磨石・敲石計測表

縄文住居																			
No.	調査次	遺構No.	時期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.							
1	1	24	称名寺?	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(4.5)	(5.8)	(3.4)	92.7		第32図— 1							
2	1	25	安行1—3a	砂岩	2	完形	7.5	5.3	4.8	261.1		第36図— 74							
3	1	25	安行1—3a	安山岩	41	半欠	(5.6)	(5.7)	3.4	109.9		第36図— 75							
4	1	25	安行1—3a	砂岩	2	一部欠	9.3	(7.8)	2.5	246.5		第36図— 76							
5	4	27	堀之内1	安山岩	41	半欠	(7.9)	6.9	(2.2)	178.4		第43図— 35							
6	4	27	堀之内1	輝石安山岩	42	半欠	(6.2)	5.4	1.3	67.0		第43図— 36							
7	3	29	加曾利B	安山岩	41	完形	8.2	5.4	2.9	198.7		第49図—109							
8	3	29	加曾利B	砂岩	2	一部欠	(9.2)	(7.8)	4.3	325.0		第49図—111							
9	3	29	加曾利B	砂岩	2	半欠	(10.2)	7.9	(4.3)	485.0		第49図—112							
10	3	29	加曾利B	石英斑岩	59	破片	(5.8)	(1.8)	(3.5)	34.2		第49図—113							
11	3	29	加曾利B	石英斑岩	59	破片	(7.4)	(7.8)	(2.5)	130.6		第50図—115							
12	3	30	加曾利B	輝石安山岩	42	半欠	(3.6)	5.1	2.0	56.1		第54図— 80							
13	3	31	加曾利B	安山岩	41	破片	(5.5)	(2.3)	(4.1)	51.2		第57図— 68							
14	3	31	加曾利B	砂岩	2	一部欠	9.8	7.7	4.4	430.0		第57図— 69							
15	3	31	加曾利B	石英斑岩	59	破片	(3.8)	(3.0)	(3.5)	35.3		第57図— 71							
16	3	33	加曾利B	砂岩	2	半欠	(6.0)	5.3	(4.2)	198.9		第60図— 24							
17	3	34	加曾利B	堇青石ホルンフェルス	9	完形	10.8	7.2	5.8	605.0		第64図— 46							
18	3	34	加曾利B	頁岩	27	一部欠	10.0	8.1	5.3	550.0		第64図— 47							
19	3	34	加曾利B	砂岩	2	半欠	(8.6)	4.9	3.5	181.0		第64図— 49							
20	3	40	安行2—3a	砂岩	2	破片	(4.5)	(3.5)	(4.5)	57.3		第72図— 63							
21	3	40	安行2—3a	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(5.8)	(3.4)	(2.2)	46.1		第72図— 64							
22	1	41	安行1・2	石英斑岩	59	一部欠	9.0	(4.7)	3.2	191.4		第77図— 64							
23	1	41	安行1・2	安山岩	41	破片	(5.5)	(5.3)	3.0	74.2		第77図— 65							
24	1	41	安行1・2	砂岩	2	一部欠	(11.0)	(8.7)	5.3	650.0		第77図— 67							
25	3	42	加曾利B	砂岩	2	半欠	(5.8)	5.6	4.0	174.7		第89図—334							
26	3	42	加曾利B	新期砂岩	31	半欠	(6.6)	(7.0)	3.1	157.6		第90図—335							
27	3	42	加曾利B	輝石安山岩	42	破片	(5.2)	(3.2)	4.0	91.9		第90図—336							
28	3	42	加曾利B	砂岩	2	完形	12.4	10.2	4.3	855.0		第90図—337							
29	3	42	加曾利B	石英斑岩	59	一部欠	11.2	7.2	3.9	445.0		第90図—338							
30	3	42	加曾利B	砂岩	2	完形	11.9	8.6	5.3	725.0		第90図—339							
31	3	42	加曾利B	石英斑岩	59	完形	22.9	9.5	5.8	1800.0		第90図—340							
32	3	43	安行1	砂岩	2	完形	8.4	6.2	4.0	292.1		第94図— 67							
33	1	46	安行1・2	砂岩	2	完形	13.0	8.3	4.4	75.5		第105図—117							
34	1	46	安行1・2	砂岩	2	破片	(6.4)	(4.8)	(4.7)	153.3		第105図—118							
35	1	46	安行1・2	石英斑岩	59	一部欠	(8.1)	7.0	4.5	330.0		第105図—119							
36	1	47	加曾利B	輝石安山岩	42	半欠	5.2	(3.3)	4.2	103.5		第109図— 58							
37	1	48	安行1—3a	砂岩	2	一部欠	11.0	6.6	4.6	505.0		第113図— 76							
38	1	48	安行1—3a	デイサイト	38	半欠	7.1	4.7	3.4	124.0		第113図— 79							
39	1	49A	曾谷	砂岩	2	破片	(5.6)	(6.7)	(2.5)	66.3		第117図— 78							
40	1	49A	曾谷	ひん岩	63	一部欠	10.2	6.5	5.0	500.0		第117図— 79							
41	1	49B	曾谷	砂岩	2	破片	(7.6)	(6.7)	(1.7)	92.5		第119図— 41							
42	1	50	加曾利B	砂岩	2	完形	11.6	7.8	4.2	560.0		第156図—609							
43	1	50	加曾利B	ひん岩	63	一部欠	8.4	7.2	4.3	400.0		第156図—610							
44	1	50	加曾利B	石英斑岩	59	一部欠	(5.4)	5.6	3.8	156.5		第157図—629							
45	1	50	加曾利B	礫岩	3	完形	14.9	8.8	6.5	1360.0		第159図—667							
46	1	50	加曾利B	輝石安山岩	42	破片	(5.0)	(3.6)	(2.5)	76.8									
47	1	50	加曾利B	デイサイト	38	破片	(3.5)	(1.7)	(1.7)	15.6									
48	1	50	加曾利B	安山岩	41	破片	(6.0)	(5.7)	(1.5)	64.6									
49	1	50	加曾利B	安山岩	41	破片	(6.5)	(6.2)	(4.1)	140.9									
50	1	50	加曾利B	頁岩	27	破片	(7.6)	(7.1)	(3.6)	219.3									
51	1	50	加曾利B	ホルンフェルス	8	破片	(5.4)	(4.7)	(3.3)	83.3									
52	1	50	加曾利B	砂岩	2	破片	(4.4)	(3.6)	3.4	61.8									
53	1	50	加曾利B	安山岩	41	破片	(5.7)	(3.5)	(4.3)	120.0									
54	1	50	加曾利B	安山岩	41	破片	(7.9)	(6.6)	(2.3)	112.0									
55	1	50	加曾利B	砂岩	2	破片	(6.3)	(5.0)	3.4	142.0									
56	3	51B	加曾利B	砂岩	2	一部欠	8.7	(7.8)	4.9	450.0		第178図—176							
57	3	51B	加曾利B	砂岩	2	一部欠	(9.5)	6.3	(4.2)	281.2		第178図—178							
58	3	51B	加曾利B	デイサイト	38	破片	(3.3)	(2.4)	(3.2)	15.8		第178図—181							
59	3	*51	加曾利B	石英斑岩	59	完形	8.4	5.9	3.3	207.3	*古・新不明	第179図— 92							
縄文土坑																			
60	2	3	不明	石英斑岩	59	一部欠	8.7	7.1	(3.4)	233.0		第190図— 1							
61	4	153	堀之内1	砂岩	2	一部欠	5.0	5.0	3.7	126.0		第209図— 3							
62	4	153	堀之内1	砂岩	2	一部欠	7.2	4.8	2.9	130.5		第209図— 4							
63	4	154	堀之内1	砂岩	2	完形	9.1	8.9	5.5	620.0		第209図— 2							
64	4	171	不明	輝緑岩	48	半欠	(6.4)	(6.7)	3.0	163.2		第211図— 1							
65	3	247	堀之内1	砂岩	2	半欠	(10.2)	(7.0)	(4.7)	320.0		第223図— 8							
66	1	263	不明	輝石安山岩	42	完形	7.4	6.6	4.4	375.0		第225図— 1							
67	3	274	安行1	石英斑岩	59	破片	(6.8)	(4.3)	(4.6)	135.2		第230図— 48							
68	1	278	安行1	砂岩	2	完形	8.6	6.1	3.9	325.0		第231図— 26							
69	1	278	安行1	石英斑岩	59	一部欠	17.0	8.6	5.6	805.0		第231図— 27							
70	1	278	安行1	石英斑岩	59	一部欠	10.8	8.6	5.2	750.0		第232図— 28							
71	1	278	安行1	チャート	4	完形	8.5	6.2	4.7	360.0		第232図— 29							
72	1	278	安行1	石英斑岩	59	完形	8.8	7.7	4.6	450.0		第232図— 30							
73	1	278	安行1	輝石安山岩	42	完形	9.5	8.3	5.1	580.0		第232図— 31							
74	1	278	安行1	石英斑岩	59	完形	12.3	9.7	5.9	930.0	被熱	第232図— 32							
75	1	278	安行1	石英斑岩	59	完形	10.4	7.5	5.2	545.0	被熱	第232図— 33							
76	1	278	安行1	砂岩	2	一部欠	(11.8)	7.7	5.8	575.0		第232図— 34							
77	1	278	安行1	砂岩	2	完形	10.9	5.9	4.8	500.0									
78	1	278	安行1	新期砂岩	31	一部欠	(7.4)	(6.1)	4.2	222.1									
79	1	278	安行1	砂岩	2	完形	7.0	6.4	2.5	175.8									
80	1	278	安行1	砂岩	2	破片	(7.2)	(6.3)	(3.8)	210.1									
81	1	278	安行1	砂岩	2	半欠	7.2	(4.7)	3.5	176.0									
82	1	278	安行1	花崗岩	57	破片	(7.0)	(5.0)	(4.9)	206.5									
83	1	278	安行1	石英斑岩	59	半欠	(7.3)	6.5	4.0	271.7									
84	1	278	安行1	石英斑岩	59	完形	7.7	6.8	3.9	275.9									
85	1	278	安行1	輝石安山岩	42	破片	(4.2)	(3.4)	(2.5)	44.0									
86	1	278	安行1	輝石安山岩	42	半欠	(6.9)	4.1	4.1	185.8	被熱								
87	1	278	安行1	石英斑岩	59	完形	8.1	7.1	3.5	325.0	被熱								
88	1	278	安行1	安山岩	41	破片	(5.5)	4.7	4.2	156.1	被熱								
89	1	278	安行1	砂岩	2	完形	5.0	3.4	3.1	75.2									
90	1	278	安行1	輝石安山岩	42	完形	7.5	4.8	3.7	200.4									
91	1	278	安行1	粘板岩	1	半欠	(6.4)	4.4	4.0	148.5									
92	1	304	堀之内1	石英斑岩	59	破片	5.1	5.5	4.5	171.3		第242図— 6							

No. 人骨	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
93	2	14	堀之内	砂岩	2	半欠	(4.6)	(7.7)	4.4	198.3		第272図ー 7
貝層												
94	2	16	安行	ホルンフェルス	8	破片	(4.9)	(3.7)	(2.8)	62.4		第427図ー 65
95	2	16	安行	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(4.3)	(4.2)	95.9		第430図ー122
96	2	16	安行	輝石安山岩	42	完形	10.1	9.7	7.8	1020.0		第430図ー123
97	2	16	安行	輝石安山岩	42	破片	(4.3)	(2.8)	(1.3)	14.6		
98	2	16	安行	石英斑岩	59	破片	(3.3)	(3.1)	(1.1)	15.1		
99	3	57	安行	砂岩	2	破片	(5.4)	(7.1)	(2.3)	128.4		第449図ー103
100	3	57	安行	安山岩	41	破片	(3.9)	(3.8)	(3.8)	42.3		第449図ー104
101	3	57	安行	安山岩	41	完形	10.0	8.4	5.1	686.0		第450図ー105
102	3	57	安行	石英斑岩	59	破片	(8.2)	(4.4)	(4.3)	152.4		第450図ー106
103	3	57	安行	砂岩	2	破片	(11.0)	(6.8)	(8.4)	627.0		第450図ー107
104	3	58	安行	砂岩	2	破片	(5.4)	(4.7)	(3.0)	86.3		第451図ー 31
105	3	58	安行	輝石安山岩	42	完形	8.4	4.1	3.9	218.5		第454図ー115
106	3	58	安行	安山岩	41	破片	(8.1)	(4.1)	(5.2)	121.5		第454図ー116
107	3	58	安行	安山岩	41	完形	5.7	4.5	3.6	139.5		第454図ー117
108	3	75	堀之内2	流紋岩	39	破片	(3.2)	(2.7)	(3.0)	21.4		第459図ー 34

弥生・古墳遺構

109	2	3	宮ノ台	石英斑岩	59	破片	4.7	2.1	2.7	19.5		第301図ー 15
110	2	3	宮ノ台	輝石安山岩	42	完形	11.9	8.2	3.0	430.0		第301図ー 17
111	2	4	宮ノ台	安山岩	41	破片	(4.2)	(7.1)	(2.1)	64.2		第304図ー 13
112	2	6	宮ノ台	安山岩	41	破片	5.9	2.5	2.5	24.0		第307図ー 6
113	2	6	宮ノ台	石英斑岩	59	完形	9.4	5.9	4.0	315.0		第307図ー 5
114	1	11	弥生末	砂岩	2	一部欠	(9.9)	6.6	(4.7)	320.0		第315図ー 8
115	1	11	弥生末	斑れい岩	50	一部欠	16.0	7.2	7.0	1140.0		第315図ー 9
116	1	11	弥生末	砂岩	2	一部欠	8.2	6.3	2.9	199.5		第315図ー 6
117	1	14	宮ノ台	砂岩	2	破片	(7.3)	(4.0)	3.7	150.0		第320図ー 24
118	1	21	宮ノ台	砂岩	2	破片	(8.1)	(3.1)	(3.0)	66.9		第335図ー 83
119	1	25	宮ノ台	花崗岩	57	破片	(7.4)	(4.4)	(4.7)	142.2		第346図ー 61
120	1	25	宮ノ台	—	100	半欠	(7.7)	(3.7)	(4.7)	—	* 遺物なし	第346図ー 62
121	1	25	宮ノ台	安山岩	41	完形	12.0	7.5	3.9	625.0		第346図ー 63
122	1	26	宮ノ台	斑れい岩	50	半欠	(8.8)	7.2	4.2	410.0		第348図ー 43
123	1	28	宮ノ台	デイサイト	38	破片	(9.2)	(5.6)	(5.3)	280.5		第351図ー 26
124	1	30	宮ノ台	砂岩	2	破片	(4.2)	(5.3)	(2.3)	52.0		第356図ー 43
125	1	30	宮ノ台	石英斑岩	59	破片	(3.3)	(2.2)	(1.6)	15.8		第356図ー 44
126	1	30	宮ノ台	砂岩	2	完形	9.2	(6.7)	4.1	350.0		第356図ー 45
127	1	32	宮ノ台	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(5.9)	(4.1)	118.0		第365図ー 93
128	1	32	宮ノ台	輝石安山岩	42	半欠	(4.5)	5.1	2.8	69.0		第365図ー 94
129	3	34	弥生末	砂岩	2	半欠	(6.2)	(3.7)	(2.1)	52.6		第369図ー 19
130	3	38	—	砂岩	2	完形	10.5	8.6	4.4	575.0		第375図ー 18
131	3	38	—	砂岩	2	破片	(7.6)	(5.6)	(4.6)	219.1		第375図ー 17
132	3	39	宮ノ台	砂岩	2	一部欠	(8.0)	4.9	2.4	156.8		第377図ー 36
133	3	39	宮ノ台	砂岩	2	完形	12.7	7.6	4.4	595.0		第377図ー 34
134	3	39	宮ノ台	石英斑岩	59	破片	(5.3)	(5.3)	(3.9)	165.1		第377図ー 38
135	3	39	宮ノ台	輝石安山岩	42	破片	(3.9)	(3.5)	(1.6)	21.5		第377図ー 35
136	1	42	宮ノ台	緑色岩	54	完形	7.8	6.4	4.1	292.0		第380図ー 2

奈良・平安遺構

137	2	2	—	砂岩	2	破片	8.5	5.8	(4.7)	229.9		第390図ー 9
138	1	7	—	安山岩	41	破片	(4.9)	(5.0)	(1.3)	35.7		第398図ー 4
139	1	9	—	砂岩	2	完形	8.8	5.8	4.4	340.0		第408図ー 10
140	1	12	—	石英斑岩	59	半欠	(6.8)	(8.0)	4.0	268.5		第416図ー 2
141	1	12	—	安山岩	41	破片	(5.8)	(5.8)	3.7	172.7		第416図ー 3
142	1	12	—	砂岩	2	半欠	(6.7)	(5.7)	4.3	186.5		第416図ー 4
143	1	12	—	石英斑岩	59	一部欠	9.3	7.8	3.7	370.0		第416図ー 5
144	1	12	—	輝石安山岩	42	一部欠	(6.8)	6.1	4.5	217.2		第416図ー 1
145	1	13	—	石英斑岩	59	完形	8.5	5.3	3.4	239.3		第417図ー 14
146	1	13	—	砂岩	2	一部欠	10.0	6.5	3.6	310.0		第417図ー 13
147	1	13	—	石英斑岩	59	破片	5.4	(5.1)	3.6	148.2		
148	1	14	—	砂岩	2	破片	(4.9)	(1.1)	(1.8)	12.5		第418図ー 10
149	1	14	—	砂岩	2	破片	(5.0)	(3.6)	(2.3)	55.7		第418図ー 11

第200表 遺構凹石計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	4	27	堀之内1	輝石安山岩	42	半欠	(7.1)	7.9	4.5	3350.0		第 43図ー 37
2	3	29	加曾利B	安山岩	41	完形	13.7	8.3	3.3	635.0		第 49図ー110
3	3	42	加曾利B	輝石安山岩	42	完形	9.7	7.5	4.0	495.0		第 89図ー329
4	3	42	加曾利B	輝緑石	48	半欠	(7.0)	9.1	3.7	380.0		第 89図ー330
5	1	49A	曾谷	輝石安山岩	42	半欠	(6.5)	6.6	3.6	216.2		第117図ー 80
6	1	49B	曾谷	緑色片岩	15	破片	(7.1)	(3.7)	(1.2)	36.0		第119図ー 42
7	1	50	加曾利B	緑色片岩	15	破片	(4.2)	(8.5)	(1.5)	84.4		第156図ー604
8	1	50	加曾利B	緑色片岩	15	破片	(4.4)	(2.7)	(0.8)	14.1		第159図ー660
9	1	50	加曾利B	輝石安山岩	42	破片	(5.2)	(3.6)	4.4	94.5		第159図ー661
10	3	51A	加曾利B	砂岩	2	半欠	(6.2)	7.5	4.0	293.7		第177図ー 96

縄文土坑

11	4	153	堀之内1	輝石安山岩	42	半欠	(7.6)	6.9	4.0	289.3		第209図ー 5
12	3	235	称名寺	安山岩	41	破片	(6.5)	(8.1)	(3.7)	226.9		第221図ー 60
13	1	278	安行1	輝石安山岩	42	完形	7.3	7.1	4.4	360.0		第231図ー 23
14	1	278	安行1	輝石安山岩	42	完形	8.3	7.2	4.4	435.0		第231図ー 24
15	1	278	安行1	輝石安山岩	42	完形	7.3	5.0	3.0	150.9	兼小型磨石	第231図ー 25

人骨

16	2	69	堀之内	輝緑岩	48	破片	(7.0)	(6.4)	3.8	232.4		第276図ー 67
----	---	----	-----	-----	----	----	-------	-------	-----	-------	--	-----------

貝層

17	3	58	安行	安山岩	41	完形	9.0	5.6	3.0	265.6		第454図ー114
18	3	58	安行	輝石安山岩	42	完形	7.9	6.9	4.3	390.0		第455図ー152

弥生・古墳遺構

19	1	21	宮ノ台	輝石安山岩	42	一部欠	12.6	8.1	3.5	505.0		第335図ー 85
20	1	22	宮ノ台	安山岩	41	一部欠	(10.1)	6.0	4.1	425.0		第339図ー 30
21	1	26	宮ノ台	花崗岩	57	半欠	(7.8)	6.5	4.6	246.5		第348図ー 45
22	1	26	宮ノ台	スコリア	46	一部欠	9.3	7.0	4.0	280.6		第348図ー 46
23	1	32	宮ノ台	砂岩	2	破片	(5.6)	(5.6)	(2.3)	91.0		第365図ー 95

第201表 遺構砥石計測表

縄文住居												
No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1	23	堀之内1?	新期砂岩	31	完形	5.8	6.6	2.3	101.3		第31図ー 3
2	1	25	安行1ー3a	雲母・石英片岩	16	破片	(12.1)	8.8	(1.2)	164.0		第36図ー 77
3	4	27	堀之内1	新期砂岩	31	完形	10.6	4.9	4.1	161.4		第43図ー 38
4	3	31	加曾利B	新期砂岩	31	破片	(7.0)	(4.4)	(1.3)	54.0		第57図ー 70
5	3	34	加曾利B	新期砂岩	31	半欠	(9.4)	4.6	1.6	98.1		第64図ー 48
6	3	42	加曾利B	砂岩	2	半欠	(8.3)	4.5	0.8	48.6		第89図ー327
7	3	42	加曾利B	輝石安山岩	42	完形	9.0	4.3	1.1	61.2		第89図ー328
8	3	42	加曾利B	輝石安山岩	42	半欠	(5.8)	7.0	1.7	59.2		第89図ー333
9	1	46	安行1・2	珪化岩	13	完形	8.0	5.4	1.9	69.9		第105図ー109
10	1	48	安行1ー3a	新期砂岩	31	破片	6.2	3.9	1.1	34.2		第113図ー 73
11	1	48	安行1ー3a	新期砂岩	31	破片	9.9	7.4	3.0	267.1		第113図ー 74
12	1	49A	曾谷	雲母片岩	17	一部欠	(20.4)	11.5	1.4	665.0		第117図ー 81
13	1	49A	曾谷	新期砂岩	31	一部欠	9.6	9.5	1.8	227.2		第117図ー 82
14	1	50	加曾利B	砂岩	2	完形	15.0	7.2	1.3	188.6		第156図ー606
15	1	50	加曾利B	砂岩	2	破片	16.5	(8.7)	4.4	116.0		第156図ー607
16	1	50	加曾利B	新期砂岩	31	一部欠	13.1	6.6	2.0	283.6		第157図ー627
17	1	50	加曾利B	新期砂岩	31	破片	(4.1)	6.2	3.0	87.8		第159図ー664
18	1	50	加曾利B	新期砂岩	31	破片	(3.7)	(4.4)	(2.3)	39.8		第159図ー665
19	3	51A	加曾利B	新期砂岩	31	破片	(6.2)	(5.5)	(2.6)	96.5		第177図ー 95
20	3	51B	加曾利B	新期砂岩	31	半欠	12.8	(5.2)	1.2	79.4		第178図ー180
21	3	51B	加曾利B	砂岩	2	完形	12.2	5.3	1.6	158.8	兼小形磨石	第178図ー179

縄文土坑											
22	3	210	堀之内1	新期砂岩	31	破片	8.5	7.2	0.8	80.6	第215図一 23

弥生・古墳遺構												
23	2	4	宮ノ台	新期砂岩	31	破片	(7.4)	(5.1)	1.5	48.5		第304図ー 12
24	2	4	宮ノ台	砂岩	2	一部欠	9.3	(3.9)	2.9	137.5		第304図ー 11
25	1	21	宮ノ台	新期砂岩	31	半欠	(5.2)	3.8	1.6	29.5		第335図ー 81
26	1	21	宮ノ台	砂岩	2	一部欠	10.1	4.0	2.5	142.1		第335図ー 84
27	1	24	宮ノ台	砂岩	2	一部欠	8.8	4.5	2.8	167.2		第343図ー 31
28	1	26	宮ノ台	砂岩	2	破片	(12.0)	(13.1)	5.0	820.0		第348図ー 47
29	1	32	宮ノ台	砂岩	2	破片	(5.5)	3.7	2.4	61.4		第365図ー 89
30	1	32	宮ノ台	砂岩	2	破片	(3.7)	(4.4)	1.9	32.8		第365図ー 96
31	1	32	宮ノ台	砂岩	2	半欠	(10.5)	(3.6)	2.9	147.2		第365図ー 88
32	3	36	一	粘板岩	1	一部欠	(7.2)	3.4	1.6	58.1		第372図ー 23
33	3	39	宮ノ台	新期砂岩	31	破片	(4.8)	(3.6)	1.8	42.9		第377図ー 41
34	3	39	宮ノ台	新期砂岩	31	破片	(7.5)	(5.4)	3.9	234.6		第377図ー 39
35	3	39	宮ノ台	新期砂岩	31	破片	(8.2)	(4.8)	(2.5)	94.8		第377図ー 40
36	3	39	宮ノ台	新期砂岩	31	破片	(4.8)	(4.2)	(2.5)	62.3		第377図ー 42
37	1	42	宮ノ台	砂岩	2	破片	(6.3)	(6.8)	(3.5)	137.9		第380図ー 3

奈良・平安遺構												
38	1	10	—	新期砂岩	31	半欠	(3.6)	2.2	1.0	10.1		第413図ー 30
39	1	13	—	凝灰岩	33	破片	3.8	3.7	1.6	20.9		
40	1	14	—	凝灰岩	33	半欠	6.1	3.1	(1.7)	21.7		第418図ー 13
41	1	14	—	砂岩	2	一部欠	(4.6)	2.4	1.2	17.4		第418図ー 12
42	1	14	—	砂岩	2	破片	(4.9)	(4.8)	(3.8)	114.3		第418図ー 9

第202表 遺構石皿計測表

縄文住居												
No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	20	堀之内1	輝石安山岩	42	破片	(12.3)	(8.2)	5.1	350.0	脚付き	第29図ー 42
2	2	20	堀之内1	玄武岩	28	破片	(7.4)	(7.2)	6.4	520.0		第29図ー 43
3	1	26	安行2ー3b	閃緑岩	62	半欠	(20.5)	11.3	5.5	2600.0		第40図ー 69
4	3	29	加曾利B	輝石安山岩	42	破片	(10.8)	(7.2)	4.0	380.0		第50図ー116
5	3	29	加曾利B	石英斑岩	59	破片	(8.0)	(6.7)	(5.0)	216.6		第50図ー117
6	3	40	安行2ー3a	輝石安山岩	42	半欠	(19.5)	(10.0)	3.8	550.0		第72図ー 65
7	1	41	安行1・2	輝石安山岩	42	破片	(8.7)	(9.4)	4.6	420.0		第77図ー 66
8	3	42	加曾利B	雲母・石英片岩	16	破片	(5.4)	(5.5)	3.0	113.4		第89図ー331
9	3	42	加曾利B	ホルンフェルス	8	半欠	(16.9)	(12.0)	3.5	985.0		第89図ー332
10	1	46	安行1・2	輝石安山岩	42	破片	(6.9)	(2.9)	(3.7)	75.3		第105図ー110
11	1	46	安行1・2	安山岩	41	破片	(6.3)	(8.1)	5.9	273.4		第105図ー116
12	1	47	加曾利B	輝石安山岩	42	破片	(6.9)	(5.4)	5.8	216.0		第109図ー 57
13	1	48	安行1ー3a	輝石安山岩	42	破片	6.9	4.2	3.3	70.4		第113図ー 75
14	1	50	加曾利B	輝石安山岩	42	半欠	(12.3)	10.5	3.7	640.0		第156図ー608
15	1	50	加曾利B	輝石安山岩	42	破片	(8.2)	(7.3)	(2.9)	230.3		第157図ー628
16	1	50	加曾利B	輝石安山岩	42	破片	(3.0)	(5.2)	1.7	39.4		第159図ー666
17	3	51B	加曾利B	輝石安山岩	42	破片	(9.0)	(8.8)	4.1	271.0		第178図ー177
18	3	*51	加曾利B	輝石安山岩	42	破片	(8.0)	(9.5)	4.5	178.3	*古・新不明	第179図ー 93
19	3	*51	加曾利B	安山岩	41	破片	(6.6)	(10.1)	(5.9)	262.4	*古・新不明	第179図ー 94
20	3	54	堀之内2	玄武岩	28	破片	(11.6)	(6.4)	(3.8)	225.5		第185図ー 55

縄文土坑											
21	2	77	堀之内1	安山岩	41	半欠	(16.1)	(9.2)	6.2	750.0	第202図ー 12
22	1	301	安行1	輝石安山岩	42	破片	12.2	8.8	6.4	760.0	第239図ー 40

貝層												
23	3	58	安行	綠色片岩	15	半欠	(30.2)	(12.1)	2.4	1160.0		第452図ー 33
24	3	58	安行	安山岩	41	破片	(7.8)	(8.4)	4.0	290.0		第455図ー154
25	3	76	加曾利B	安山岩	41	破片	(5.2)	(3.2)	5.4	79.5		第462図ー 30

弥生・古墳遺構												
26	1	28	宮ノ台	輝石安山岩	42	破片	(8.7)	(9.3)	5.3	265.0	* 脚付き	第351図ー 29
27	1	28	宮ノ台	輝石安山岩	42	破片	(9.8)	(9.1)	7.7	510.0		第351図ー 27
28	1	28	宮ノ台	輝石安山岩	42	破片	(8.1)	(8.0)	(6.1)	380.0		第351図ー 28
29	1	31	宮ノ台	安山岩	41	半欠	(21.8)	23.2	7.0	2700.0		第359図ー 7
30	1	41	宮ノ台	安山岩	41	破片	(8.8)	(7.7)	(4.1)	310.0		第379図ー 3

奈良・平安遺構												
31	1	10	—	安山岩	41	破片	(7.3)	(7.3)	5.3	151.2		第413図ー 32
32	1	12	—	輝石安山岩	42	破片	(8.8)	(10.0)	5.1	390.0		第416図ー 8
33	1	12	—	輝石安山岩	42	破片	(12.9)	(7.5)	4.6	585.0		第416図ー 6
34	1	12	—	緑色片岩	15	破片	(11.8)	(6.9)	4.7	550.0		第416図ー 7
35	1	13	—	輝石安山岩	42	破片	8.7	5.9	4.0	263.1		第417図ー 17

第203表 遺構小型磨石計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1	25	安行1-3a	砂岩	2	完形	6.0	3.1	2.0	59.7		第36図-72
2	1	25	安行1-3a	砂岩	2	半欠	(3.7)	2.7	(1.4)	16.8		第36図-73
3	1	26	安行2-3b	砂岩	2	一部欠	7.2	3.9	2.0	75.3		第40図-62
4	1	26	安行2-3b	砂岩	2	完形	5.5	3.3	1.8	38.8		第40図-63
5	1	26	安行2-3b	砂岩	2	完形	5.5	2.2	1.8	29.7		第40図-64
6	1	26	安行2-3b	蛇紋岩	47	完形	4.3	3.5	1.3	29.5		第40図-65
7	3	29	加普利B	輝緑岩	48	一部欠	8.7	4.0	3.2	136.9		第49図-114
8	3	34	加普利B	砂岩	2	破片	(4.8)	3.0	(1.6)	28.3		第64図-50
9	3	40	安行2-3a	輝石安山岩	42	完形	4.5	3.2	2.3	45.7		第72図-61
10	3	40	安行2-3a	安山岩	41	完形	9.9	2.7	1.6	61.6		第72図-62
11	1	41	安行1-2	砂岩	2	完形	4.9	3.5	1.5	41.6		第77図-61
12	1	41	安行1-2	砂岩	2	完形	4.6	3.5	1.7	36.6		第77図-62
13	1	41	安行1-2	安山岩	41	半欠	(4.9)	4.3	2.0	58.7		第77図-63
14	3	43	安行1	新期砂岩	31	完形	10.0	4.2	2.1	118.7		第94図-66
15	1	46	安行1-2	新期砂岩	31	完形	5.2	3.7	2.0	49.7		第105図-112
16	1	46	安行1-2	砂岩	2	完形	8.1	6.4	2.2	140.4		第105図-113
17	1	46	安行1-2	砂岩	2	一部欠	(4.9)	2.4	1.2	19.4		第105図-114
18	1	46	安行1-2	輝石安山岩	42	半欠	(5.6)	(3.9)	2.6	56.8		第105図-115
19	1	48	安行1-3a	砂岩	2	完形	7.3	3.6	1.7	58.0		第113図-77
20	1	48	安行1-3a	—	100	完形	10.6	2.7	2.0	—	*遺物なし	第113図-78
21	1	48	安行1-3a	砂岩	2	完形	4.8	3.2	1.9	40.7		第113図-80
22	1	49B	曾谷	緑色片岩	15	一部欠	7.7	3.9	2.6	155.9		第119図-40
23	1	50	加普利B	新期砂岩	31	半欠	(6.1)	4.4	1.9	68.0		第157図-623
24	1	50	加普利B	砂岩	2	完形	9.0	4.0	2.4	110.5		第157図-624
25	1	50	加普利B	輝石安山岩	42	完形	8.8	2.7	1.8	71.9		第157図-625
26	1	50	加普利B	新期砂岩	31	半欠	(3.3)	2.4	1.0	10.3		第157図-626
27	1	50	加普利B	新期砂岩	31	完形	11.4	4.9	2.0	199.8		第159図-662
28	1	50	加普利B	—	100	完形	9.3	3.2	2.4	—	*遺物なし	第159図-663
29	3	51A	加普利B	石英斑岩	59	半欠	(3.8)	(3.9)	(2.9)	34.8		第177図-97

縄文土坑

30	2	80	堀之内1	砂岩	2	一部欠	(12.8)	4.2	3.3	237.4		第203図-3
31	3	213	堀之内1	砂岩	2	破片	(8.2)	2.2	2.0	56.3		第215図-18
32	3	264	不明	砂岩	2	完形	4.2	3.0	1.9	42.0		第226図-2
33	1	300	安行1-2	砂岩	2	完形	5.8	5.6	1.8	87.8		第235図-11
34	1	301	安行1	堇青石ホルンフェルス	9	完形	10.4	3.9	2.6	134.4		第239図-39
35	1	348	安行1	輝石安山岩	42	破片	4.7	6.0	3.0	94.6		第251図-4
36	1	348	安行1	砂岩	2	完形	8.3	3.4	2.9	140.0		第251図-5
37	1	350	安行1	—	100	一部欠	9.8	4.9	2.1	—	*遺物なし	第253図-7

貝層

38	3	58	安行	砂岩	2	完形	7.5	3.7	2.3	75.6		第451図-32
39	3	58	安行	砂岩	2	破片	(1.9)	(3.9)	(2.0)	11.1		第455図-153

弥生・古墳遺構

40	2	3	宮ノ台	ホルンフェルス	8	完形	6.7	4.2	1.8	80.6		第301図-16
41	2	5	—	雲母・石英片岩	16	完形	8.3	3.5	1.4	52.5		第297図-1
42	2	6	宮ノ台	砂岩	2	完形	8.8	5.2	4.5	296.3		第307図-8
43	1	11	弥生末	石英斑岩	59	一部欠	(6.3)	5.9	4.0	234.4		第315図-5
44	1	15	弥生末	石英斑岩	59	一部欠	8.8	5.3	4.1	231.9		第321図-5
45	1	21	宮ノ台	砂岩	2	完形	8.5	3.1	1.8	50.6		第335図-82
46	1	24	宮ノ台	石英	66	一部欠	4.7	4.5	2.8	63.7		第343図-30
47	1	26	宮ノ台	石英斑岩	59	一部欠	10.7	5.7	3.7	310.0		第348図-42
48	1	32	宮ノ台	—	100	完形	10.8	4.1	2.7	—	*遺物なし	第365図-90
49	1	32	宮ノ台	輝石安山岩	42	破片	(9.8)	4.2	(2.8)	156.2		第365図-91
50	3	34	弥生末	黒曜石	37	完形	5.9	2.9	1.6	44.3		第369図-20
51	3	39	宮ノ台	砂岩	2	完形	8.9	4.8	2.0	130.6		第377図-37

奈良・平安遺構

52	2	1	—	石英斑岩	59	半欠	(5.4)	2.8	2.0	44.4		第384図-8
53	1	10	—	砂岩	2	完形	9.4	5.4	2.3	181.3		第413図-31
54	1	13	—	砂岩	2	完形	8.2	5.9	1.3	92.0		第417図-16
55	1	13	—	安山岩	41	完形	3.9	4.0	1.6	35.1		第417図-15
56	1	14	—	砂岩	2	完形	8.2	3.2	3.0	107.4		第418図-8

第204表 遺構垂飾計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	7	堀之内1	滑石	64	完形	1.4	1.0	0.4	0.9		第13図-1
2	2	7	堀之内1	滑石	64	完形	1.2	1.0	0.2	0.4		第13図-2
3	2	7	堀之内1	滑石	64	完形	1.5	0.7	0.2	0.4		第13図-3

貝層

4	3	—	不明	滑石	64	完形	0.7	0.7	0.5	0.3	TI-92 4mmフレイより抽出	第463図-2
5	3	—	不明	滑石	64	完形	0.7	0.7	0.3	0.2	グリッド不明4mmフレイより抽出	第463図-3

第205表 遺構石冠計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	3	43	安行1	デイサイト質凝灰岩	35	一部欠	12.9	6.9	6.0	440.0	被熱	第94図-62
2	3	43	安行1	デイサイト質凝灰岩	35	完形	18.3	8.3	6.4	675.0	被熱	第94図-63
3	3	43	安行1	流紋岩質凝灰岩	36	完形	14.8	7.8	6.4	610.0		第94図-64

第206表 遺構石棒・石剣計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1	25	安行1-3a	緑色片岩	15	破片	(11.7)	4.7	1.5	172.3		第36図- 71
2	1	26	安行2-3b	雲母片岩	17	破片	(5.7)	(3.6)	(2.3)	55.8		第40図- 66
3	1	26	安行2-3b	緑色片岩	15	破片	(5.2)	(4.2)	(1.0)	33.4		第40図- 67
4	1	26	安行2-3b	新期砂岩	31	破片	(9.7)	3.9	3.3	151.7		第40図- 68
5	1	44	安行2	千枚岩	23	破片	(5.3)	(2.3)	(1.2)	20.3		第95図- 5
6	1	46	安行1・2	緑色片岩	15	破片	(7.4)	(5.8)	(1.5)	62.9		第105図-111
7	1	47	加曾利B	緑色片岩	15	破片	(13.1)	5.8	5.0	645.0		第109図- 59
8	1	49A	曾谷	雲母片岩	17	破片	(5.6)	(3.9)	(3.8)	101.8		第117図- 76
9	1	49A	曾谷	千枚岩	23	破片	(4.6)	(3.4)	(1.0)	22.0		第117図- 77
10	1	49B	曾谷	砂岩	2	破片	(6.9)	4.2	3.2	115.9		第119図- 37
11	1	49B	曾谷	千枚岩	23	破片	(11.7)	(4.1)	(2.7)	150.3		第119図- 38
12	1	50	加曾利B	雲母片岩	17	破片	(11.7)	(8.2)	(4.6)	380.0		第156図-605
13	1	50	加曾利B	雲母片岩	17	半欠	(10.0)	3.1	1.7	79.8		第157図-621
14	1	50	加曾利B	緑色片岩	15	破片	(6.4)	(4.8)	(4.4)	123.2		第157図-622
15	3	51B	加曾利B	砂岩	2	破片	(4.1)	(3.1)	(0.7)	12.2		第178図-182

縄文土坑

16	1	278	安行1	緑色片岩	15	破片	6.0	3.8	3.6	131.1	被熱	第231図- 22
17	1	302	安行1	砂岩	2	破片	8.5	4.1	2.1	80.5		第239図- 2

人骨

18	2	14	堀之内	緑色片岩	15	破片	12.0	7.3	3.4	400.0		第272図- 8
----	---	----	-----	------	----	----	------	-----	-----	-------	--	----------

貝層

19	3	58	安行	砂岩	2	破片	(14.2)	4.0	(3.6)	180.5	被熱・別地点接合	第451図- 30
----	---	----	----	----	---	----	--------	-----	-------	-------	----------	-----------

弥生・古墳遺構

20	2	4	—	絹雲母・石英片岩	19	破片	(4.0)	(2.1)	(0.7)	7.0		第304図- 14
21	2	6	—	緑色片岩	15	破片	(4.9)	(3.6)	(1.3)	33.6		第307図- 7
22	1	21	—	粘板岩	1	破片	(10.6)	(3.4)	0.9	29.8	被熱	第335図- 86
23	1	21	—	雲母・石英片岩	16	破片	(7.3)	(2.4)	(1.3)	23.3		第335図- 87
24	1	21	—	頁岩	27	破片	(6.5)	(4.3)	(1.2)	27.7	被熱	第335図- 88
25	1	26	—	ホルンフェルス	8	破片	(5.4)	(3.8)	(0.7)	11.0		第348図- 44
26	3	34	—	緑色片岩	15	破片	(5.6)	(3.4)	(1.3)	26.4		第369図- 18

奈良・平安遺構

27	1	7	—	ホルンフェルス	8	破片	(6.8)	(3.9)	(1.3)	38.0		第398図- 5
----	---	---	---	---------	---	----	-------	-------	-------	------	--	----------

第207表 遺構結晶片岩系コア・フレーク計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考
1	1	26	安行2-3b	緑色片岩	15		3.2	2.0	0.7	7.5	
2	1	26	安行2-3b	雲母片岩	17		21.6	9.8	7.2	1380.0	
3	3	31	加曾利B	緑色片岩	15		7.0	2.8	1.2	40.7	
4	3	40	安行2-3a	雲母・石英片岩	16		3.9	2.2	1.1	8.7	
5	1	41	安行1・2	雲母片岩	17		9.3	8.1	2.1	250.4	
6	1	41	安行1・2	雲母片岩	17		5.0	3.1	1.2	29.0	
7	1	46	安行1・2	雲母片岩	17		2.8	1.4	0.6	3.4	
8	1	46	安行1・2	雲母片岩	17		8.0	4.1	0.8	37.9	
9	1	47	加曾利B	緑色片岩	15		2.8	2.2	0.5	3.2	
10	1	47	加曾利B	緑色片岩	15		5.3	2.6	0.5	9.5	
11	1	47	加曾利B	緑色片岩	15		4.4	2.1	0.5	7.1	
12	1	47	加曾利B	緑色片岩	15		5.2	1.7	0.5	6.3	
13	1	48	安行1-3a	緑色片岩	15		4.7	1.2	0.4	3.2	
14	1	48	安行1-3a	花崗岩	57		3.0	2.3	0.8	5.2	
15	1	50	加曾利B	雲母片岩	17		4.8	2.6	2.4	41.0	
16	1	50	加曾利B	雲母片岩	17		2.6	2.3	2.2	23.6	
17	3	51B	加曾利B	緑色片岩	15		2.8	0.7	0.6	4.0	

縄文土坑

18	1	300	安行1・2	ホルンフェルス	8		6.0	4.7	1.4	65.2	
19	1	353	安行1	ホルンフェルス	8		4.9	1.6	0.3	2.8	

貝層

20	3	57	安行	緑色片岩	15		4.7	3.6	0.4	12.4	
21	3	57	安行	緑色片岩	15		9.1	4.9	1.4	68.2	
22	3	58	安行	雲母片岩	17		5.2	4.0	0.9	20.0	
23	3	58	安行	雲母片岩	17		2.8	2.2	0.6	5.0	

弥生・古墳遺構

24	2	3	宮ノ台	雲母・石英片岩	16		8.6	5.1	1.2	79.3	
25	1	10	弥生末	緑色片岩	15		3.2	2.2	0.5	7.2	
26	1	21	宮ノ台	雲母片岩	17		5.9	4.4	1.4	47.2	
27	1	22	宮ノ台	雲母片岩	17		7.0	4.0	0.9	29.3	
28	1	23	宮ノ台	緑色片岩	15		10.4	4.0	2.6	129.9	
29	1	26	宮ノ台	緑色片岩	15		11.6	5.1	1.0	106.6	
30	3	36	—	雲母片岩	17		5.1	4.0	1.1	28.7	
31	3	39	宮ノ台	緑色片岩	15		1.0	0.7	0.2	0.2	

奈良・平安遺構

32	1	13	—	緑色片岩	15		5.2	4.2	1.7	43.9	
33	1	13	—	緑色片岩	15		5.5	3.9	0.6	23.9	

第208表 遺構鉄鍬計測表

奈良・平安遺構

No.	調査次	遺構No.	時 期	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1	10	—	一部欠	(7.8)	4.1	0.8	26.9		第412図-6

第209表 遺構コア・フレーク計測表

縄文住居

No.	調査次	遺構No.	時期	石材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
1	2	4	不明	チャート	4		2.4	1.9	1.6	8.7		
2	2	6	堀之内1	チャート	4		3.3	1.9	0.9	9.9		
3	2	10	堀之内1	ホルンフェルス	8		3.3	2.8	0.4	5.2		
4	2	10	堀之内1	チャート	4		2.6	1.5	0.6	3.7		
5	2	10	堀之内1	チャート	4		2.5	1.7	0.8	3.5		
6	2	19	堀之内1	碧玉	69		2.7	1.8	0.8	5.0		
7	2	20	堀之内1	チャート	4		4.2	2.1	0.9	7.9		
8	1	25	安行1-3a	チャート	4		3.1	3.6	2.7	34.8	第36図- 68	
9	1	25	安行1-3a	チャート	4		3.1	2.2	0.7	5.0		
10	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.2	1.7	0.5	2.2		
11	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.9	2.6	1.0	9.0		
12	1	25	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.4	0.4	1.2		
13	1	25	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.8	0.5	2.0		
14	1	25	安行1-3a	チャート	4		3.4	1.1	1.0	3.2		
15	1	25	安行1-3a	チャート	4		3.4	1.8	0.6	2.4		
16	1	25	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.7	0.6	1.9		
17	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.4	1.4	0.7	2.0		
18	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.6	1.8	0.9	4.6		
19	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.7	1.6	1.0	4.1		
20	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.6	1.3	0.3	1.4		
21	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.2	1.5	1.5	6.0		
22	1	25	安行1-3a	チャート	4		3.1	1.6	0.9	4.1		
23	1	25	安行1-3a	チャート	4		3.0	2.0	0.9	5.5		
24	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.2	1.6	0.3	1.0		
25	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.6	1.5	1.0	4.1		
26	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.8	2.0	1.1	9.4		
27	1	25	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.9	0.4	1.3		
28	1	25	安行1-3a	チャート	4		2.6	1.5	1.5	6.1		
29	1	25	安行1-3a	チャート	4		3.2	1.9	1.5	10.7		
30	1	25	安行1-3a	黒曜石	37		3.2	2.2	0.2	1.5		
31	1	25	安行1-3a	チャート	4		4.5	2.7	0.7	9.0		
32	1	26	安行2-3b	チャート	4		3.6	3.4	2.1	23.1	第40図- 59	
33	1	26	安行2-3b	チャート	4		4.0	3.1	1.5	26.1	第40図- 60	
34	1	26	安行2-3b	チャート	4		3.9	3.0	1.3	16.0	第40図- 61	
35	1	26	安行2-3b	チャート	4		3.5	1.6	1.2	7.1		
36	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.1	2.0	1.8	12.6		
37	1	26	安行2-3b	石英	66		4.7	2.9	1.5	30.0		
38	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.3	1.7	0.9	3.9		
39	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.7	2.0	1.2	8.3		
40	1	26	安行2-3b	チャート	4		1.8	1.6	0.4	13.0		
41	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.8	1.6	0.9	6.1		
42	1	26	安行2-3b	チャート	4		3.2	2.5	1.6	18.3		
43	1	26	安行2-3b	チャート	4		4.2	2.0	1.0	9.2		
44	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.6	2.5	2.3	18.6		
45	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.8	2.4	2.0	10.7		
46	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.8	2.3	1.5	12.7		
47	1	26	安行2-3b	チャート	4		4.7	2.7	1.1	20.2		
48	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.8	2.1	0.8	5.7		
49	1	26	安行2-3b	チャート	4		3.1	1.8	1.5	10.0		
50	1	26	安行2-3b	チャート	4		4.5	2.4	1.1	13.0		
51	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.6	2.1	0.8	4.9		
52	1	26	安行2-3b	チャート	4		3.2	2.1	1.1	11.7		
53	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.3	1.6	1.3	5.8		
54	1	26	安行2-3b	黒曜石	37		2.3	1.4	1.1	4.3		
55	1	26	安行2-3b	チャート	4		3.4	1.8	1.2	8.0		
56	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.0	1.8	0.6	2.4		
57	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.6	2.2	1.5	10.3		
58	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.5	2.1	1.3	8.2		
59	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.2	1.8	1.2	5.9		
60	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.9	2.0	0.5	3.3		
61	1	26	安行2-3b	チャート	4		1.8	2.0	1.4	8.6		
62	1	26	安行2-3b	チャート	4		2.9	2.6	1.7	10.0		
63	1	26	安行2-3b	チャート	4		3.2	2.1	1.4	10.6		
64	1	26	安行2-3b	チャート	4		1.9	1.5	0.8	3.5		
65	1	26	安行2-3b	チャート	4		1.5	1.4	0.3	0.9		
66	4	27	堀之内1	砂岩	2		3.3	2.9	0.6	7.0		
67	3	29	加曽利B	チャート	4		7.2	4.4	3.2	123.2	第49図-106	
68	3	30	加曽利B	黒曜石	37		1.5	1.2	0.4	0.7		
69	3	31	加曽利B	黒曜石	37		3.4	1.7	1.3	5.4	第57図- 66	
70	3	31	加曽利B	チャート	4		1.8	1.7	0.6	2.8		
71	3	31	加曽利B	黒曜石	37		1.1	1.4	0.3	0.4		
72	3	33	加曽利B	チャート	4		2.5	1.6	0.7	2.7		
73	3	34	加曽利B	チャート	4		2.4	1.5	0.6	2.4		
74	3	34	加曽利B	チャート	4		2.4	2.2	0.7	2.9		
75	3	34	加曽利B	チャート	4		2.3	2.0	0.7	3.7		
76	3	34	加曽利B	チャート	4		2.5	1.8	0.6	3.0		
77	3	34	加曽利B	黒曜石	37		2.6	1.5	1.0	2.7		
78	3	35	称名寺	チャート	4		3.0	2.4	2.2	14.6	埋設土器内 第65図- 8	
79	3	35	称名寺	チャート	4		3.0	2.3	2.0	11.8	埋設土器内 第65図- 9	
80	3	40	安行2-3a	チャート	4		2.4	1.9	1.9	10.4	第72図- 56	
81	3	40	安行2-3a	黒曜石	37		1.6	1.2	0.3	0.6		
82	3	40	安行2-3a	チャート	4		2.2	2.1	0.6	2.3		
83	3	40	安行2-3a	チャート	4		2.1	1.5	0.3	1.2		
84	3	40	安行2-3a	チャート	4		3.2	2.2	0.9	8.4		
85	3	40	安行2-3a	チャート	4		2.3	1.1	0.3	1.0		
86	3	40	安行2-3a	チャート	4		1.6	1.3	0.2	0.6		
87	3	40	安行2-3a	黒曜石	37		1.9	1.7	0.8	2.1		
88	3	40	安行2-3a	碧玉	69		4.2	1.4	1.2	6.1		

No.	調査次	遺構 No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
89	3	40	安行2-3a	チャート	4		2.2	1.4	0.5	1.9		
90	3	40	安行2-3a	黒曜石	37		0.9	0.8	0.3	0.3		
91	3	40	安行2-3a	チャート	4		2.4	1.7	0.5	2.1		
92	3	40	安行2-3a	チャート	4		1.3	1.0	0.5	0.9		
93	3	40	安行2-3a	チャート	4		4.2	2.1	1.3	9.2		
94	3	40	安行2-3a	チャート	4		1.4	0.9	0.2	0.3		
95	3	40	安行2-3a	チャート	4		1.2	0.8	0.2	0.3		
96	3	40	安行2-3a	チャート	4		0.5	1.0	0.3	0.6		
97	3	40	安行2-3a	玉髓	67		1.2	1.0	0.4	0.5		
98	3	40	安行2-3a	玉髓	67		2.0	1.0	0.5	0.8		
99	3	40	安行2-3a	玉髓	67		1.4	1.3	0.3	0.6		
100	3	40	安行2-3a	玉髓	67		2.0	1.0	0.6	1.5		
101	3	40	安行2-3a	玉髓	67		1.6	1.5	0.5	0.9		
102	3	40	安行2-3a	玉髓	67		1.1	0.9	0.2	0.1		
103	3	40	安行2-3a	玉髓	67		1.3	1.1	0.3	0.4		
104	3	40	安行2-3a	玉髓	67		1.8	1.4	0.3	0.8		
105	3	40	安行2-3a	チャート	4		1.3	1.1	0.2	0.3		
106	3	40	安行2-3a	黒曜石	37		2.6	2.5	0.6	3.3		
107	3	40	安行2-3a	玉髓	67		3.8	2.1	1.1	10.1		
108	3	40	安行2-3a	玉髓	67		3.5	2.4	1.3	12.8		
109	3	40	安行2-3a	チャート	4		1.0	0.8	0.2	0.1		
110	3	40	安行2-3a	チャート	4		2.3	2.1	0.4	2.1		
111	3	40	安行2-3a	チャート	4		2.0	1.1	0.4	1.3		
112	3	40	安行2-3a	チャート	4		0.9	0.9	0.2	0.1		
113	3	40	安行2-3a	粘板岩	1		5.6	2.6	0.8	12.6		
114	1	41	安行1-2	チャート	4		2.9	3.3	3.0	36.0		第 77 図- 58
115	1	41	安行1-2	チャート	4		3.7	2.7	1.9	18.3		第 77 図- 59
116	1	41	安行1-2	チャート	4		2.8	2.0	1.8	16.6		
117	1	41	安行1-2	チャート	4		2.1	1.4	1.3	5.7		
118	1	41	安行1-2	チャート	4		2.7	1.9	1.3	9.2		
119	1	41	安行1-2	チャート	4		2.5	2.3	0.4	3.0		
120	1	41	安行1-2	チャート	4		3.4	2.9	1.5	18.3		
121	1	41	安行1-2	チャート	4		2.7	2.7	2.0	13.1		
122	1	41	安行1-2	チャート	4		1.8	1.6	1.5	6.5		
123	1	41	安行1-2	チャート	4		3.5	2.7	1.6	25.7		
124	1	41	安行1-2	チャート	4		3.7	1.9	1.8	15.2		
125	1	41	安行1-2	チャート	4		3.0	2.6	1.0	9.2		
126	1	41	安行1-2	チャート	4		3.9	2.8	1.9	19.8		
127	1	41	安行1-2	チャート	4		2.6	2.2	1.2	8.4		
128	1	41	安行1-2	チャート	4		2.4	1.5	0.8	2.8		
129	1	41	安行1-2	チャート	4		1.5	1.4	0.3	1.2		
130	1	41	安行1-2	チャート	4		2.0	1.5	1.3	4.7		
131	1	41	安行1-2	チャート	4		1.8	1.8	1.1	3.2		
132	1	41	安行1-2	碧玉	69		2.4	1.4	0.8	2.8		
133	1	41	安行1-2	黒曜石	37		2.0	1.5	0.7	2.2		
134	1	41	安行1-2	チャート	4		2.8	1.9	0.8	4.2		
135	1	41	安行1-2	チャート	4		2.5	2.1	1.7	9.3		
136	1	41	安行1-2	黒曜石	37		2.3	2.0	1.8	6.3		
137	1	41	安行1-2	チャート	4		3.4	3.1	1.6	15.9		
138	1	41	安行1-2	チャート	4		3.1	2.7	1.7	14.6		
139	1	41	安行1-2	チャート	4		2.4	1.5	1.2	5.0		
140	1	41	安行1-2	チャート	4		3.6	1.7	1.7	13.0		
141	1	41	安行1-2	チャート	4		2.8	1.9	2.1	11.8		
142	1	41	安行1-2	チャート	4		3.8	2.8	1.8	13.0		
143	1	41	安行1-2	黒曜石	37		2.0	2.0	1.8	6.5		
144	1	41	安行1-2	黒曜石	37		2.0	1.6	0.8	2.3		
145	1	41	安行1-2	黒曜石	37		1.5	1.4	0.6	1.1		
146	1	41	安行1-2	黒曜石	37		2.1	1.4	0.4	1.2		
147	1	41	安行1-2	チャート	4		2.1	1.6	1.1	3.9		
148	1	41	安行1-2	チャート	4		2.7	1.7	1.9	5.7		
149	1	41	安行1-2	チャート	4		3.3	2.1	2.0	9.0		
150	1	41	安行1-2	チャート	4		2.0	1.8	1.0	4.9		
151	1	41	安行1-2	チャート	4		3.8	2.3	2.1	22.8		
152	1	41	安行1-2	チャート	4		2.4	1.5	1.4	5.8		
153	1	41	安行1-2	チャート	4		2.5	2.0	1.9	11.3		
154	1	41	安行1-2	チャート	4		3.8	1.8	1.7	10.3		
155	1	41	安行1-2	チャート	4		2.7	2.3	2.0	20.3		
156	1	41	安行1-2	チャート	4		3.5	2.3	1.6	14.0		
157	1	41	安行1-2	チャート	4		3.1	1.7	1.8	10.7		
158	1	41	安行1-2	チャート	4		2.6	2.4	1.8	12.7		
159	1	41	安行1-2	チャート	4		2.5	2.1	0.9	4.3		
160	1	41	安行1-2	チャート	4		3.6	2.6	1.1	13.9		
161	1	41	安行1-2	チャート	4		2.7	2.6	1.1	10.8		
162	1	41	安行1-2	チャート	4		2.9	2.4	1.6	9.6		
163	1	41	安行1-2	チャート	4		2.0	1.7	1.7	5.4		
164	1	41	安行1-2	チャート	4		2.8	2.6	0.9	3.4		
165	1	41	安行1-2	チャート	4		3.0	1.4	0.7	2.8		
166	1	41	安行1-2	チャート	4		2.3	1.6	0.9	3.3		
167	1	41	安行1-2	チャート	4		3.5	2.3	1.4	16.0		
168	1	41	安行1-2	チャート	4		2.8	2.2	0.9	5.6		
169	1	41	安行1-2	チャート	4		2.2	2.1	0.8	5.8		
170	1	41	安行1-2	チャート	4		2.7	1.8	0.8	4.9		
171	1	41	安行1-2	チャート	4		2.2	1.4	1.3	4.1		
172	1	41	安行1-2	チャート	4		2.7	1.3	0.9	2.1		
173	1	41	安行1-2	チャート	4		2.2	1.3	1.0	3.5		
174	1	41	安行1-2	チャート	4		2.2	1.6	0.5	2.0		
175	1	41	安行1-2	チャート	4		1.9	1.8	1.5	7.5		
176	1	41	安行1-2	チャート	4		2.1	1.3	0.9	3.0		
177	1	41	安行1-2	チャート	4		2.3	1.6	1.3	6.7		
178	1	41	安行1-2	チャート	4		2.3	1.8	1.3	7.1		
179	1	41	安行1-2	チャート	4		2.4	1.8	0.7	5.4		
180	1	41	安行1-2	碧玉	69		2.9	1.2	0.6	2.4		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
181	1	41	安行1・2	チャート	4		3.1	2.1	0.6	4.5		
182	1	41	安行1・2	チャート	4		3.7	2.3	1.6	16.9		
183	1	41	安行1・2	チャート	4		2.8	2.1	0.8	7.1		
184	1	41	安行1・2	チャート	4		2.7	1.6	1.5	11.0		
185	1	41	安行1・2	チャート	4		2.9	1.2	1.1	7.7		
186	1	41	安行1・2	チャート	4		2.4	1.9	1.4	6.6		
187	1	41	安行1・2	チャート	4		2.2	2.1	1.9	12.0		
188	1	41	安行1・2	チャート	4		3.5	2.1	1.2	11.5		
189	1	41	安行1・2	黒曜石	37		2.4	1.6	0.5	2.3		
190	3	42	加曽利B	チャート	4		3.9	2.2	1.5	13.4		第 89図—321
191	3	42	加曽利B	珪質頁岩	26		6.5	6.4	4.7	240.7		第 89図—322
192	3	42	加曽利B	チャート	4		2.4	2.4	1.3	10.4		第 89図—323
193	3	42	加曽利B	チャート	4		2.6	2.3	2.3	15.5		第 89図—324
194	3	42	加曽利B	チャート	4		3.3	3.5	2.9	40.3		第 89図—325
195	3	42	加曽利B	チャート	4		4.1	3.5	3.3	55.4		第 89図—326
196	3	42	加曽利B	チャート	4		2.2	1.3	1.1	3.8		
197	3	42	加曽利B	チャート	4		2.6	2.5	1.7	12.2		
198	3	42	加曽利B	黒曜石	37		2.1	1.5	0.7	2.6		
199	3	42	加曽利B	黒曜石	37		2.0	1.0	0.9	1.4		
200	3	42	加曽利B	チャート	4		2.0	1.4	1.0	2.6		
201	3	42	加曽利B	チャート	4		2.5	1.3	1.2	3.5		
202	3	42	加曽利B	玉髓	67		1.5	1.1	0.4	0.6		
203	3	42	加曽利B	チャート	4		1.3	1.2	0.3	0.4		
204	3	42	加曽利B	チャート	4		2.3	2.2	1.2	9.4		
205	3	42	加曽利B	チャート	4		1.9	1.1	0.6	1.2		
206	3	42	加曽利B	黒曜石	37		2.3	1.9	0.4	1.7		
207	3	42	加曽利B	チャート	4		2.3	1.7	1.2	4.7		
208	3	42	加曽利B	チャート	4		2.2	1.7	1.2	4.3		
209	3	42	加曽利B	チャート	4		2.2	2.1	0.5	2.3		
210	3	42	加曽利B	チャート	4		1.7	1.4	0.3	1.6		
211	3	42	加曽利B	チャート	4		2.3	2.2	0.7	4.3		
212	3	42	加曽利B	チャート	4		2.2	1.2	0.5	1.5		
213	3	42	加曽利B	チャート	4		2.8	1.5	1.0	5.3		
214	3	42	加曽利B	チャート	4		2.3	2.0	1.1	4.9		
215	3	42	加曽利B	チャート	4		2.7	1.9	0.9	4.9		
216	3	42	加曽利B	チャート	4		1.6	1.0	0.6	0.9		
217	3	42	加曽利B	チャート	4		2.8	2.1	1.7	9.7		
218	3	43	安行1	チャート	4		2.1	1.9	0.7	2.1		
219	3	43	安行1	黒曜石	37		1.9	1.5	0.5	0.9		
220	1	44	安行2	チャート	4		4.5	2.6	1.5	21.0		
221	1	44	安行2	チャート	4		2.3	2.3	1.5	8.0		
222	1	44	安行2	チャート	4		1.7	1.8	1.5	5.3		
223	1	44	安行2	チャート	4		2.3	1.8	1.3	6.3		
224	1	44	安行2	チャート	4		2.8	1.9	1.5	11.7		
225	1	44	安行2	チャート	4		2.4	1.6	0.7	1.6		
226	1	44	安行2	チャート	4		1.9	1.4	0.4	1.3		
227	1	44	安行2	チャート	4		3.2	2.0	0.5	3.8		
228	1	46	安行1・2	チャート	4		4.0	3.8	3.1	41.5		第104図— 96
229	1	46	安行1・2	チャート	4		8.5	5.5	3.5	182.6		第104図— 97
230	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.7	1.7	19.3		第104図— 98
231	1	46	安行1・2	チャート	4		4.1	3.6	2.9	61.1		第104図—101
232	1	46	安行1・2	チャート	4		3.4	3.3	2.7	38.9		第104図— 99
233	1	46	安行1・2	チャート	4		4.5	3.4	2.8	43.6		第104図—100
234	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.5	2.4	24.6		第104図—102
235	1	46	安行1・2	チャート	4		3.5	2.2	1.9	15.9		第104図—103
236	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.9	2.4	26.6		第104図—104
237	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.6	2.1	19.7		第104図—105
238	1	46	安行1・2	チャート	4		3.3	3.0	1.9	25.6		
239	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	2.2	1.0	11.4		
240	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.8	0.7	3.8		
241	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.6	0.8	3.5		
242	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	1.8	0.6	4.3		
243	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	1.5	0.5	2.5		
244	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	1.9	1.1	10.1		
245	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.6	0.3	2.1		
246	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.9	0.9	3.3		
247	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.9	1.5	0.9	2.4		
248	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.1	0.9	3.9		
249	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.3	0.6	2.4		
250	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.5	0.7	2.9		
251	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.7	1.0	4.3		
252	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.3	0.7	1.9		
253	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.0	0.2	0.9		
254	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.8	1.0	7.0		
255	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.6	0.4	1.5		
256	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.4	0.4	3.3		
257	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.1	0.9	2.7		
258	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	1.8	0.7	3.2		
259	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.7	1.4	6.1		
260	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.2	1.2	7.8		
261	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.9	1.6	0.6	2.5		
262	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.5	1.2	1.1	4.2		
263	1	46	安行1・2	黒曜石	37		3.1	2.7	1.8	19.8		
264	1	46	安行1・2	チャート	4		3.9	1.6	1.4	12.6		
265	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.5	0.7	2.9		
266	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.8	0.2	1.4		
267	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	2.0	1.1	9.7		
268	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	1.9	1.2	8.4		
269	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.2	0.7	5.9		
270	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.2	1.3	7.3		
271	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	2.1	0.8	4.2		
272	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.4	1.5	11.3		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
273	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.8	0.6	3.6		
274	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.3	1.3	4.3		
275	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.6	0.3	1.2		
276	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.6	1.2	8.9		
277	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.2	0.9	5.8		
278	1	46	安行1・2	頁岩	27		1.9	1.2	0.3	1.0		
279	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.2	0.5	1.6		
280	1	46	安行1・2	チャート	4		3.2	2.1	0.8	4.9		
281	1	46	安行1・2	チャート	4		5.7	2.3	2.2	35.7		
282	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.3	2.2	23.1		
283	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.1	1.8	15.9		
284	1	46	安行1・2	砂岩	2		3.2	2.1	0.7	5.6		
285	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	1.9	0.9	5.5		
286	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.9	1.1	5.9		
287	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	1.8	1.4	9.1		
288	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.0	0.5	3.2		
289	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.4	1.2	5.4		
290	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.6	1.2	6.5		
291	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.6	0.9	3.7		
292	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.1	0.8	4.9		
293	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.6	1.0	4.7		
294	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.0	1.3	11.2		
295	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	1.6	1.1	6.2		
296	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.7	1.1	0.5	1.1		
297	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.8	1.0	9.7		
298	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	1.6	0.7	5.1		
299	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	2.1	1.1	5.8		
300	1	46	安行1・2	チャート	4		4.8	3.6	1.7	35.8		
301	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.3	1.0	4.8		
302	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.0	1.3	1.3	5.6		
303	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.6	0.9	7.0		
304	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.4	1.3	12.0		
305	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.1	1.4	10.0		
306	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.0	0.4	1.7		
307	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.2	1.4	9.1		
308	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.5	0.2	1.1		
309	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.4	1.3	0.6	1.8		
310	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.8	1.1	0.4	0.9		
311	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.6	1.0	3.4		
312	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.7	1.1	4.7		
313	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.5	0.7	2.8		
314	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.4	1.5	12.5		
315	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.5	1.0	0.3	0.7		
316	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.1	0.5	1.0		
317	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.3	1.5	0.6	2.2		
318	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.4	0.8	2.3		
319	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	0.9	1.0	1.3		
320	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.8	1.0	3.9		
321	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.2	0.4	0.7		
322	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.0	0.4	0.8		
323	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.9	1.7	3.9		
324	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.3	1.0	2.6		
325	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.3	0.5	1.4		
326	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.1	1.0	5.4		
327	1	46	安行1・2	チャート	4		3.3	2.5	1.3	9.3		
328	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.4	0.9	3.3		
329	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.9	2.2	20.0		
330	1	46	安行1・2	チャート	4		3.3	2.7	1.9	19.5		
331	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	1.9	1.3	6.8		
332	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	2.0	0.9	3.9		
333	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.8	0.4	1.4		
334	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	0.7	0.5	0.4		
335	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.1	0.3	0.6		
336	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.5	0.5	1.6		
337	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	2.1	0.6	2.9		
338	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	0.9	0.8	1.6		
339	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.3	0.7	2.1		
340	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.7	1.5	3.3		
341	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.3	0.6	2.7		
342	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	1.0	0.3	0.4		
343	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.9	0.3	0.3		
344	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.5	0.5	1.2		
345	1	46	安行1・2	チャート	4		3.8	1.8	1.4	10.8		
346	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.8	0.6	2.8		
347	1	46	安行1・2	チャート	4		3.5	1.6	2.0	18.4		
348	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.6	1.6	3.6		
349	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.5	0.6	1.2		
350	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.6	0.9	3.3		
351	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	1.7	1.6	5.5		
352	1	46	安行1・2	チャート	4		3.4	2.4	1.2	12.3		
353	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.2	0.6	1.1		
354	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.4	1.2	5.3		
355	1	46	安行1・2	チャート	4		3.9	1.7	1.0	8.0		
356	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	1.7	1.0	3.1		
357	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.3	0.9	4.4		
358	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.1	1.0	2.3		
359	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.5	0.6	2.6		
360	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.5	1.3		
361	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.3	0.7	1.1		
362	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.3	0.8	1.8		
363	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.3	1.3	7.9		
364	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.5	0.8	1.8		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
365	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.0	1.3	0.5		
366	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	1.3	0.6	1.8		
367	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.9	0.4	1.5		
368	1	46	安行1・2	チャート	4		3.7	1.8	1.4	12.0		
369	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.3	0.4	1.0		
370	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.8	1.3	3.5		
371	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.1	0.3	0.3		
372	1	46	安行1・2	チャート	4		3.2	2.3	1.0	8.3		
373	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	0.6	0.5	0.7		
374	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.5	0.8	2.1		
375	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.2	0.4	0.8		
376	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.3	1.9	7.6		
377	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.0	0.6	0.9		
378	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	2.0	0.7	3.1		
379	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.8	1.1	4.0		
380	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.1	0.6	1.3		
381	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.2	0.5	1.2		
382	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	0.8	0.5	0.8		
383	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.5	1.0	7.0		
384	1	46	安行1・2	チャート	4		3.2	2.6	1.5	11.7		
385	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.5	1.3	9.5		
386	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.4	0.6	1.9		
387	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.3	1.2	6.2		
388	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.1	1.0	5.1		
389	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.3	1.1	2.9		
390	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.2	0.4	0.8		
391	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.1	0.7	1.5		
392	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.6	1.3	9.7		
393	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	1.3	0.8	3.0		
394	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	2.0	1.3	3.0		
395	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.2	1.9	10.6		
396	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	2.4	1.1	5.3		
397	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.3	0.7	2.1		
398	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	2.6	1.3	8.8		
399	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.5	0.8	2.1		
400	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	1.0	0.2	0.3		
401	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.6	1.7		
402	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.0	0.7	1.6		
403	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	1.7	0.5	3.4		
404	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.5	0.7	2.3		
405	1	46	安行1・2	チャート	4		4.3	3.3	1.5	11.3		
406	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.2	0.9	2.7		
407	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.6	1.3	3.9		
408	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.4	0.5	1.3		
409	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.2	0.5	1.4		
410	1	46	安行1・2	チャート	4		3.4	3.2	1.8	19.3		
411	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.2	1.1	3.9		
412	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.5	0.7	2.8		
413	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.1	0.5	1.1		
414	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	2.0	0.9	4.1		
415	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.7	1.0	3.6		
416	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	2.3	1.0	6.5		
417	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.6	0.4	0.8		
418	1	46	安行1・2	チャート	4		3.2	1.9	0.8	5.2		
419	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	1.4	1.3	7.4		
420	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	1.9	1.1	5.5		
421	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.5	0.8	1.2		
422	1	46	安行1・2	チャート	4		4.4	3.2	2.1	24.1		
423	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.1	1.6	9.9		
424	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	1.5	0.6	2.3		
425	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.7	0.6	1.9		
426	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.3	1.3	4.3		
427	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.6	0.9	4.8		
428	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.4	0.8	2.9		
429	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.5	0.6	3.1		
430	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.6	0.8	2.0		
431	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.4	0.9	2.1		
432	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.0	0.8	3.2		
433	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.7	0.2	0.2		
434	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.1	1.8	16.8		
435	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.5	0.8	2.6		
436	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.1	0.8	2.0		
437	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.6	1.0	2.2		
438	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.7	0.8	2.5		
439	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.5	1.3	2.7		
440	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.4	0.7	1.7		
441	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.0	0.6	1.9		
442	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.6	0.6	1.6		
443	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.9	0.1	0.2		
444	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.9	0.2	0.3		
445	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	0.8	0.2	0.2		
446	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	0.7	0.3	0.3		
447	1	46	安行1・2	チャート	4		0.9	0.9	0.3	0.2		
448	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.7	0.3	0.2		
449	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.0	1.4	5.9		
450	1	46	安行1・2	チャート	4		1.0	0.2	0.2	0.1		
451	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.0	1.2	6.9		
452	1	46	安行1・2	チャート	4		1.0	1.0	0.3	0.3		
453	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.8	0.4	0.4		
454	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.8	0.4	0.3		
455	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.2	0.4	0.9		
456	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.3	0.4	1.1		

No.	調査次	遺構 No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
457	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.0	1.1	3.4		
458	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	0.7	0.4	0.6		
459	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.0	0.4	0.8		
460	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.6	1.1	4.0		
461	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.3	0.5	1.9		
462	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.3	0.4	0.5		
463	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.2	0.9	2.1		
464	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.4	0.8	3.0		
465	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	1.0	0.4	0.8		
466	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	1.0	0.6	0.6		
467	1	46	安行1・2	チャート	4		0.8	0.7	0.1	0.1		
468	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.1	0.5	0.8		
469	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.5	0.3	0.9		
470	1	46	安行1・2	チャート	4		0.8	0.7	0.1	0.1		
471	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.0	0.4	0.9		
472	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	0.7	0.3	0.4		
473	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	0.8	0.6	1.1		
474	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	1.2	0.7	1.4		
475	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.9	0.5	0.6		
476	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	2.1	1.0	5.0		
477	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.5	0.5	2.0		
478	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.0	0.7	1.6		
479	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.3	0.7		
480	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.4	0.3	0.1		
481	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.0	0.4	0.7		
482	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	1.0	0.4	0.4		
483	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	0.8	0.6	0.8		
484	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.3	0.6	1.7		
485	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.5	1.0		
486	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.6	1.2		
487	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.6	0.7	1.9		
488	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.0	0.6	1.1		
489	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.4	0.5	1.5		
490	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	1.2	0.4	0.6		
491	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.2	0.9	2.1		
492	1	46	安行1・2	チャート	4		0.7	0.3	0.3	0.1		
493	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.4	0.1	0.1		
494	1	46	安行1・2	珪質頁岩	26		1.4	1.2	0.1	0.3		
495	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.1	1.9	1.7	4.0		
496	1	46	安行1・2	黒曜石	37		0.7	0.7	0.5	0.3		
497	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.5	1.3	0.6	1.4		
498	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.1	0.7	0.3	0.2		
499	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.1	0.7	0.4	0.6		
500	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.6	1.1	0.6	0.9		
501	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.7	1.0	0.8	1.4		
502	1	46	安行1・2	黒曜石	37		0.9	0.6	0.2	0.2		
503	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.3	1.0	0.5	0.6		
504	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.0	1.1	0.6	1.0		
505	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.0	0.8	0.3	0.2		
506	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.2	0.6	0.7	0.5		
507	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.4	1.4	0.5	1.3		
508	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.3	0.8	0.7	0.5		
509	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.0	0.5	0.5	0.4		
510	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.3	1.1	0.5	0.9		
511	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.2	0.9	0.3	0.3		
512	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.3	1.1	0.6	0.9		
513	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.2	1.0	0.5	1.6		
514	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.9	1.9	1.4	7.8		
515	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.7	1.4	0.7	1.3		
516	1	46	安行1・2	石英	66		4.4	2.1	0.9	8.7		
517	1	47	加曽利B	チャート	4		2.0	1.5	1.4	4.5		
518	1	47	加曽利B	チャート	4		2.8	1.5	1.2	5.5		
519	1	47	加曽利B	チャート	4		6.1	2.7	0.9	15.4		
520	1	47	加曽利B	チャート	4		2.4	1.9	1.3	5.3		
521	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.3	2.8	2.4	29.4		第113図- 71
522	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.1	2.8	2.4	22.2		第113図- 72
523	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.1	1.5	0.2	0.7		
524	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.2	2.2	1.1	6.6		
525	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.2	0.4	0.8		
526	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.0	1.1	0.7		
527	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.9	0.1	0.5		
528	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.3	0.3	0.7		
529	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.2	0.4	0.6		
530	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	1.2	0.4	0.6		
531	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.3	0.5	1.2		
532	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		2.2	1.2	0.5	1.0		
533	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.2	3.1	2.7	22.7		
534	1	48	安行1-3a	チャート	4		4.0	2.4	2.3	25.8		
535	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.5	2.0	1.3	5.8		
536	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	2.0	1.5	6.1		
537	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.9	1.9	0.6	2.3		
538	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	1.3	0.8	1.7		
539	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.8	0.7	1.8		
540	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.8	1.6	0.4	0.7		
541	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.8	1.7	1.3	1.1		
542	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.7	1.9	0.7	2.9		
543	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.7	2.1	0.6	3.0		
544	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.5	1.9	1.1	4.1		
545	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.5	2.5	1.2	8.2		
546	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.5	1.9	0.8	3.1		
547	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.4	1.6	0.4	1.6		
548	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	0.9	0.5	1.0		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
549	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.6	2.1	0.8	4.1		
550	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.4	1.7	0.9	3.9		
551	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.7	1.9	0.7	3.5		
552	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.8	2.0	0.7	4.2		
553	1	48	安行1-3a	珪質頁岩	26		2.6	2.0	0.6	3.5		
554	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	2.0	0.9	4.2		
555	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.0	2.0	0.8	4.1		
556	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.0	2.3	2.0	13.1		
557	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.1	2.7	1.4	7.8		
558	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.1	0.5	1.0		
559	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.1	0.3	0.6		
560	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.1	0.2	0.3		
561	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.1	0.2	0.4		
562	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.2	0.4	1.1		
563	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	0.9	0.3	0.5		
564	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	0.9	0.3	0.5		
565	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.7	0.2	0.6		
566	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.3	0.5	0.8		
567	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.6	0.2	0.6		
568	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.2	0.2	0.3		
569	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	1.5	0.4	1.5		
570	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	1.1	0.3	0.3		
571	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	0.9	0.5	0.7		
572	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.5	0.5	0.9		
573	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.2	0.3	0.7		
574	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.7	1.6	0.9	4.2		
575	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.3	0.6	1.5		
576	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.4	1.3	0.4	1.2		
577	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.2	0.3	0.8		
578	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	1.2	0.6	1.5		
579	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.3	0.3	0.6		
580	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	2.2	0.6	2.0		
581	1	48	安行1-3a	珪質頁岩	26		1.9	1.3	0.3	0.8		
582	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.9	0.3	1.1		
583	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.1	0.2	0.4		
584	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	1.8	0.8	2.9		
585	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.8	1.2	3.8		
586	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.0	0.3	0.6		
587	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.1	0.5	1.0		
588	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.0	0.2	0.4		
589	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.0	0.3	0.6		
590	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.9	0.2	0.2		
591	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.2	0.5	1.3		
592	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.4	0.3	0.9		
593	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	2.0	0.3	1.3		
594	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.0	0.2	0.5		
595	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.0	0.5	0.5		
596	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.7	0.8	0.6	0.7		
597	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	1.1	0.3	0.4		
598	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.4	0.5	1.1		
599	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.6	1.1	0.5	0.6		
600	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.3	0.7	0.3	0.3		
601	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.1	1.2	0.4	1.3		
602	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	1.0	0.4	0.4		
603	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.1	1.2	0.7	1.6		
604	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.5	0.3	0.8		
605	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.8	0.6	2.6		
606	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	1.6	0.3	1.5		
607	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.0	0.2	0.6		
608	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.1	0.4	0.7		
609	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	0.9	0.5	1.1		
610	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.3	0.4	1.2		
611	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.2	0.5	1.0		
612	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.9	1.3	0.8	3.7		
613	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.4	0.6	1.3		
614	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.9	0.8	2.6		
615	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.1	1.2	0.7	1.8		
616	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	1.2	0.5	1.0		
617	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.4	0.3	0.9		
618	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	1.6	0.3	1.1		
619	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.2	0.6	1.2		
620	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	1.1	0.4	0.9		
621	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	1.3	0.4	0.7		
622	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.4	0.2	0.7		
623	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.2	0.4	0.9		
624	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.4	0.7	1.6		
625	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.3	0.4	0.7		
626	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.2	0.3	0.8		
627	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.3	0.4	1.2		
628	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.9	0.3	1.3		
629	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.1	0.4	0.4		
630	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.6	0.5	0.7		
631	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.2	0.4	1.2		
632	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	1.0	0.2	0.3		
633	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.4	0.4	0.9		
634	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.1	0.1	0.3		
635	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.7	0.3	0.2		
636	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.5	0.5	1.2		
637	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.4	0.5	0.8		
638	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.3	0.4	1.2		
639	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.4	0.6	1.2		
640	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	0.7	0.3	0.3		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
641	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	1.4	0.5	1.1		
642	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.0	0.3	0.5		
643	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	0.9	0.3	0.3		
644	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	0.8	0.1	+		
645	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.6	0.2	+		
646	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.4	0.4	1.0		
647	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.4	0.5	0.9		
648	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.0	0.3	0.5		
649	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	1.2	0.3	0.5		
650	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.0	0.2	0.3		
651	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	0.7	0.4	0.3		
652	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.0	0.8	0.2	0.1		
653	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.0	0.2	0.3		
654	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.0	0.4	0.5		
655	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.2	1.0	0.2	0.2		
656	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.6	0.1	0.1		
657	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.9	0.1	0.2		
658	1	49A	曾谷	黒曜石	37		3.7	2.4	0.6	5.5		
659	1	49A	曾谷	黒曜石	37		2.2	1.4	0.8	2.9		
660	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	1.9	1.2	7.6		
661	1	50	加曽利B	チャート	4		3.0	1.9	1.6	13.4		
662	1	50	加曽利B	チャート	4		2.7	2.5	1.2	9.8		
663	1	50	加曽利B	チャート	4		2.9	1.7	1.5	6.4		
664	1	50	加曽利B	チャート	4		3.0	1.9	0.6	3.6		
665	1	50	加曽利B	チャート	4		4.4	2.9	1.6	14.8		
666	1	50	加曽利B	珪質頁岩	26		3.2	1.5	0.7	4.5		
667	1	50	加曽利B	チャート	4		2.3	1.8	0.8	3.9		
668	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	2.4	1.4	8.2		
669	1	50	加曽利B	黒曜石	37		2.2	1.6	0.4	1.5		
670	1	50	加曽利B	チャート	4		1.8	1.5	0.4	1.0		
671	1	50	加曽利B	チャート	4		1.6	1.5	2.3	6.4		
672	1	50	加曽利B	チャート	4		2.3	1.9	1.6	6.9		
673	1	50	加曽利B	黒曜石	37		2.9	1.7	1.0	4.6		
674	1	50	加曽利B	チャート	4		3.1	1.7	1.4	10.3		
675	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	3.2	2.0	16.6		第159図—655
676	1	50	加曽利B	チャート	4		2.7	2.4	2.4	22.3		第159図—656
677	1	50	加曽利B	チャート	4		5.7	2.5	1.2	8.1		第159図—657
678	1	50	加曽利B	チャート	4		3.2	2.9	2.3	22.0		第159図—654
679	1	50	加曽利B	安山岩	41		4.6	4.1	2.5	35.4		
680	1	50	加曽利B	チャート	4		2.3	1.8	0.9	3.2		
681	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	2.1	1.0	5.4		
682	1	50	加曽利B	珪質頁岩	26		2.6	1.5	0.6	1.9		
683	1	50	加曽利B	チャート	4		2.4	2.3	1.8	9.8		
684	1	50	加曽利B	チャート	4		2.3	1.6	0.6	2.3		
685	1	50	加曽利B	チャート	4		3.4	2.0	0.7	4.4		
686	1	50	加曽利B	チャート	4		2.0	1.5	0.9	3.9		
687	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	2.3	1.6	12.2		
688	1	50	加曽利B	チャート	4		2.1	1.7	0.5	1.3		
689	1	50	加曽利B	チャート	4		2.7	3.3	0.9	8.7		
690	1	50	加曽利B	チャート	4		4.0	2.3	0.9	6.8		
691	1	50	加曽利B	チャート	4		3.9	2.1	1.3	9.2		
692	1	50	加曽利B	チャート	4		2.7	2.3	1.8	8.7		
693	1	50	加曽利B	チャート	4		2.4	1.0	1.0	2.5		
694	1	50	加曽利B	チャート	4		2.2	1.6	0.6	2.4		
695	1	50	加曽利B	チャート	4		2.5	1.7	0.4	1.6		
696	1	50	加曽利B	チャート	4		2.0	2.0	0.5	2.2		
697	1	50	加曽利B	チャート	4		2.5	1.6	0.8	3.5		
698	1	50	加曽利B	珪質頁岩	26		3.9	2.0	2.1	9.9		
699	3	51A	加曽利B	チャート	4		4.1	2.0	0.8	7.8		第177図— 91
700	3	51A	加曽利B	チャート	4		2.3	1.4	0.5	2.5		
701	3	51A	加曽利B	チャート	4		2.4	1.0	0.4	1.2		
702	3	51A	加曽利B	チャート	4		1.9	1.0	0.4	0.9		
703	3	51B	加曽利B	チャート	4		1.6	1.1	1.0	1.6		
704	3	51B	加曽利B	チャート	4		1.6	1.2	0.7	1.5		
705	3	51B	加曽利B	チャート	4		1.7	1.2	0.3	0.5		
706	3	51B	加曽利B	チャート	4		1.9	1.1	0.6	1.2		
707	3	*51	加曽利B	チャート	4		2.4	2.2	2.2	12.6	*古・新不明	第179図— 91
708	3	*51	加曽利B	チャート	4		2.0	1.7	0.4	2.1	*古・新不明	
709	3	*51	加曽利B	チャート	4		1.6	1.1	0.2	0.4	*古・新不明	
710	3	*51	加曽利B	チャート	4		1.4	0.7	0.3	0.4	*古・新不明	
711	3	*51	加曽利B	チャート	4		2.1	1.8	0.6	2.4	*古・新不明	
712	3	*51	加曽利B	チャート	4		2.5	2.2	0.7	4.8	*古・新不明	
縄文土坑												
713	2	10	堀之内1	チャート	4		1.1	0.7	0.1	0.1		
714	2	10	堀之内1	チャート	4		2.0	1.3	0.2	1.4		
715	2	10	堀之内1	チャート	4		1.3	0.8	0.1	0.1		
716	2	10	堀之内1	チャート	4		1.3	0.8	0.2	0.5		
717	2	10	堀之内1	チャート	4		1.4	0.9	0.1	0.3		
718	2	10	堀之内1	チャート	4		1.2	0.8	0.1	0.5		
719	2	10	堀之内1	チャート	4		1.5	0.9	0.2	0.5		
720	2	10	堀之内1	チャート	4		1.4	0.6	0.2	0.4		
721	2	10	堀之内1	チャート	4		1.4	0.8	0.2	0.5		
722	2	10	堀之内1	チャート	4		1.1	0.8	0.3	0.3		
723	2	10	堀之内1	チャート	4		0.9	0.7	0.1	0.1		
724	2	10	堀之内1	チャート	4		0.9	0.9	0.2	0.5		
725	2	49	不明	チャート	4		3.8	2.7	1.9	15.8		
726	1	116	堀之内1	黒曜石	37		2.4	1.6	0.4	1.2		
727	1	130	不明	チャート	4		1.7	1.6	0.4	1.1		
728	1	178	堀之内1	黒曜石	37		1.4	0.8	1.0	0.3		
729	1	184	堀之内1	チャート	4		2.4	1.8	0.5	2.1		
730	1	184	堀之内1	チャート	4		2.5	2.2	1.1	12.9		
731	3	241	安行2	黒曜石	37		3.3	2.4	0.5	4.8		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
732	1	260	不明	チャート	4		3.4	2.6	1.7	19.1		第225図— 1
733	1	264	不明	チャート	4		3.6	3.2	1.7	16.6		
734	1	264	不明	チャート	4		2.7	1.9	1.9	11.7		
735	1	264	不明	チャート	4		3.3	2.6	1.6	16.0		
736	3	271	安行2	黒曜石	37		2.1	1.5	0.4	1.4		
737	3	274	安行1	黒曜石	37		2.4	1.7	0.6	2.0		
738	3	274	安行1	黒曜石	37		2.4	2.0	0.7	2.8		
739	1	278	安行1	珪質頁岩	26		2.9	3.1	2.3	23.6		第231図— 21
740	1	278	安行1	黒曜石	37		3.3	1.6	0.9	3.4		
741	1	278	安行1	チャート	4		2.8	2.0	1.8	3.7		
742	1	278	安行1	チャート	4		3.0	1.4	0.7	3.2		
743	1	278	安行1	チャート	4		4.3	3.0	2.7	36.5		
744	1	278	安行1	石英	66		4.6	4.5	3.5	103.1		
745	1	278	安行1	チャート	4		3.1	2.3	1.7	14.2		
746	3	291	安行1	チャート	4		1.8	1.1	0.5	1.2		
747	3	291	安行1	チャート	4		2.6	1.9	0.2	1.8		
748	1	300	安行1・2	チャート	4		2.5	2.4	1.5	14.4		
749	1	301	安行1	チャート	4		5.5	2.8	2.3	35.5		第239図— 35
750	1	301	安行1	チャート	4		3.2	1.4	1.3	6.4		
751	1	301	安行1	チャート	4		2.5	2.2	0.4	3.8		
752	1	301	安行1	チャート	4		3.0	2.5	1.3	8.1		
753	1	309	堀之内1	凝灰岩	33		4.0	3.6	1.7	17.4		
754	1	340	安行1	チャート	4		2.5	1.9	0.9	3.4		
755	1	347	安行1	チャート	4		2.5	1.6	0.7	2.3		
756	1	348	安行1	チャート	4		3.1	2.4	1.7	11.7		
757	1	351	安行1	チャート	4		2.6	2.3	1.9	13.3		
758	1	356	堀之内1	チャート	4		2.7	2.4	1.0	9.0		
759	1	356	堀之内1	チャート	4		2.4	2.3	1.1	5.0		
人骨												
760	3	75	不明	チャート	4		1.9	1.4	0.3	0.9		
貝層												
761	2	11	堀之内1	黒曜石	37		0.7	0.5	0.1	+		
762	2	11	堀之内1	チャート	4		1.1	0.4	0.3	+		
763	2	11	堀之内1	黒曜石	37		1.3	0.7	0.2	+		
764	2	15	加曾利B	チャート	4		2.4	2.3	1.8	11.9		第424図— 11
765	2	15	加曾利B	チャート	4		2.5	1.9	1.2	7.6		
766	2	15	加曾利B	チャート	4		2.6	1.7	1.0	3.9		
767	2	15	加曾利B	黒曜石	37		2.4	2.3	0.5	2.2		
768	2	15	加曾利B	黒曜石	37		2.2	1.4	1.3	3.7		
769	2	16	安行	チャート	4		2.7	1.9	0.4	2.0		
770	2	16	安行	チャート	4		2.3	2.1	1.0	4.4		
771	2	16	安行	チャート	4		3.2	1.4	0.7	3.4		
772	2	16	安行	黒曜石	37		2.5	1.8	0.5	3.3		
773	2	16	安行	チャート	4		2.1	2.1	1.4	9.5		
774	2	16	安行	チャート	4		2.0	1.6	0.6	1.9		
775	2	16	安行	チャート	4		2.2	2.0	1.6	6.6		
776	2	16	安行	チャート	4		2.8	2.4	1.1	8.5		
777	2	16	安行	チャート	4		2.2	2.2	1.2	6.0		
778	2	16	安行	チャート	4		3.5	3.1	1.7	20.6		
779	2	16	安行	チャート	4		1.9	1.5	0.6	1.5		
780	2	16	安行	チャート	4		2.1	2.0	1.3	4.0		
781	2	16	安行	チャート	4		1.8	1.8	0.7	2.8		
782	2	16	安行	チャート	4		2.5	1.5	0.5	1.6		
783	2	16	安行	チャート	4		2.1	1.1	1.1	1.9		
784	2	16	安行	チャート	4		2.4	1.3	0.8	1.8		
785	2	16	安行	チャート	4		1.9	1.8	0.5	2.5		
786	2	16	安行	チャート	4		1.7	1.6	0.3	0.9		
787	2	16	安行	チャート	4		2.3	2.0	0.8	3.9		
788	2	16	安行	チャート	4		2.6	1.8	0.6	2.1		
789	2	16	安行	チャート	4		1.7	1.6	0.4	1.2		
790	2	16	安行	チャート	4		2.7	1.6	0.4	1.2		
791	2	16	安行	チャート	4		2.5	2.3	1.9	20.4		
792	2	16	安行	チャート	4		3.1	2.3	1.0	7.6		
793	2	16	安行	チャート	4		2.7	2.1	0.8	3.7		
794	2	16	安行	チャート	4		1.6	1.6	0.3	0.9		
795	1	21	安行	チャート	4		3.2	1.9	0.7	3.6		
796	1	23	安行	チャート	4		1.2	0.3	0.3	0.3		
797	1	23	安行	チャート	4		2.9	2.2	1.0	5.9		
798	1	27	堀之内1	黒曜石	37		1.6	1.1	0.4	0.8		
799	1・2	30	堀之内1	チャート	4		1.6	1.4	0.2	0.9		
800	3	57	安行	黒曜石	37		4.1	4.2	2.1	24.2		第449図— 99
801	3	57	安行	チャート	4		2.7	2.1	1.3	7.1		第449図—100
802	3	57	安行	黒曜石	37		1.3	1.0	0.3	0.4		
803	3	57	安行	黒曜石	37		1.3	1.1	0.3	0.4		
804	3	57	安行	チャート	4		2.0	1.8	0.4	1.4		
805	3	57	安行	黒曜石	37		1.3	1.0	0.5	0.7		
806	3	57	安行	頁岩	27		2.7	1.9	0.5	2.5		
807	3	57	安行	チャート	4		2.8	2.0	1.0	5.8		
808	3	57	安行	チャート	4		2.4	1.4	0.5	3.2		
809	3	57	安行	チャート	4		2.4	1.4	0.3	1.3		
810	3	57	安行	チャート	4		1.9	1.5	0.3	0.7		
811	3	57	安行	チャート	4		1.9	1.3	0.5	1.8		
812	3	58	安行	チャート	4		2.7	3.0	2.4	22.0		第454図—112
813	3	58	安行	砂岩	2		5.2	3.4	0.5	12.5		
814	3	58	安行	黒曜石	37		1.6	1.1	0.5	0.5		
815	3	58	安行	黒曜石	37		2.0	1.5	0.4	0.9		
816	3	58	安行	チャート	4		3.7	1.8	0.6	3.5		
817	3	58	安行	チャート	4		2.4	1.8	0.8	5.5		
818	3	58	安行	黒曜石	37		1.4	0.9	0.2	0.4		
819	3	58	安行	黒曜石	37		1.4	0.7	0.4	0.3		
820	3	58	安行	黒曜石	37		1.2	1.1	0.5	0.5		
821	3	58	安行	黒曜石	37		1.8	1.4	0.5	0.9		

No.	調査次	遺構No.	時期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
822	3	58	安行	珪質頁岩	26		0.8	0.7	0.1	+		
823	3	58	安行	チャート	4		1.8	1.3	0.4	0.7		
824	3	58	安行	チャート	4		1.7	1.2	0.7	1.2		
825	3	58	安行	黒曜石	37		1.9	1.3	0.8	2.1		
826	3	58	安行	黒曜石	37		1.8	1.3	1.1	3.5		
827	3	58	安行	黒曜石	37		1.9	1.4	1.1	3.3		
828	3	58	安行	黒曜石	37		1.9	1.6	0.4	1.3		
829	3	58	安行	黒曜石	37		2.1	1.7	1.0	2.7		
830	3	58	安行	黒曜石	37		2.3	1.9	0.7	1.7		
831	3	58	安行	チャート	4		2.3	1.6	0.3	1.4		
832	3	58	安行	黒曜石	37		1.9	1.2	0.5	1.4		
833	3	58	安行	黒曜石	37		2.0	1.3	0.6	1.8		
834	3	58	安行	黒曜石	37		2.0	1.8	1.2	4.0		
835	3	58	安行	チャート	4		1.8	1.0	0.3	0.5		
836	3	58	安行	チャート	4		4.2	3.2	1.1	16.2		
837	3	58	安行	チャート	4		1.5	1.2	0.8	1.2		
838	3	58	安行	黒曜石	37		2.4	1.5	0.7	2.0		
839	3	76	加曽利B	チャート	4		0.5	1.3	1.5	1.5		
840	2	—	不明	チャート	4		3.5	3.4	1.4	12.9	A2-86	
841	2	—	不明	チャート	4		2.7	2.1	1.7	7.7	A2-86	

弥生・古墳遺構

842	2	2	宮ノ台	輝石安山岩	42		4.5	3.6	1.2	21.8		
843	2	2	宮ノ台	頁岩	27		2.7	1.5	0.5	2.3		
844	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.3	2.6	2.6	19.8		第301図— 13
845	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.1	2.0	1.9	11.9		
846	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.2	2.0	15.3		
847	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.6	2.1	1.0	14.6		
848	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.9	2.1	0.6	5.3		
849	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.9	1.9	14.9		
850	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.8	1.4	0.7	4.3		
851	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	2.0	0.8	4.7		
852	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.9	1.2	8.0		
853	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.7	1.5	12.7		
854	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	2.1	1.7	13.3		
855	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.6	2.2	1.6	12.8		
856	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.0	1.8	1.4	10.7		
857	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.1	2.2	1.5	12.6		
858	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.3	1.0	3.6		
859	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.2	0.4	1.7		
860	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.2	2.2	1.7	14.3		
861	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.8	1.9	0.9	6.3		
862	2	3	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.8	1.2	4.9		
863	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.2	1.9	0.8	7.6		
864	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.6	1.5	7.4		
865	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.5	1.0	7.2		
866	2	3	宮ノ台	チャート	4		4.0	1.9	1.1	9.8		
867	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.8	1.7	1.6	12.8		
868	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.6	2.3	1.7	18.7		
869	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.7	1.8	1.6	10.2		
870	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.5	0.6	2.5		
871	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.8	1.0	5.2		
872	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.7	0.6	3.1		
873	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.0	1.8	1.3	7.5		
874	2	3	宮ノ台	珪質頁岩	26		4.6	2.8	0.6	9.4		
875	2	3	宮ノ台	砂岩	2		3.7	2.7	1.3	13.6		
876	2	3	宮ノ台	珪質頁岩	26		3.5	3.3	0.7	8.3		
877	2	3	宮ノ台	砂岩	2		5.0	4.6	1.3	29.1		
878	2	4	宮ノ台	チャート	4		3.7	3.3	2.9	39.1		第304図— 10
879	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.2	1.2	7.7		
880	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.4	1.3	8.4		
881	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.4	0.7	3.4		
882	2	4	宮ノ台	チャート	4		1.8	1.1	0.8	2.6		
883	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.1	1.0	6.3		
884	2	4	宮ノ台	黒曜石	37		2.1	1.5	0.9	2.2		
885	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.6	1.6	7.9		
886	2	4	宮ノ台	チャート	4		4.4	2.8	1.7	34.7		
887	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.6	1.4	12.6		
888	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.3	2.0	1.6	11.2		
889	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.8	1.5	9.9		
890	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.6	0.6	2.8		
891	2	4	宮ノ台	珪質頁岩	26		2.5	1.9	0.2	1.6		
892	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.8	0.7	4.1		
893	2	6	宮ノ台	チャート	4		3.5	3.3	2.9	41.2		第307図— 3
894	2	6	宮ノ台	ホルンフェルス	8		3.7	1.8	0.7	4.1		
895	2	6	宮ノ台	黒曜石	37		2.1	1.5	0.4	1.1		
896	2	6	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.2	1.5	9.2		
897	2	6	宮ノ台	チャート	4		3.0	2.5	1.1	8.3		
898	2	6	宮ノ台	チャート	4		2.8	2.2	0.8	5.1		
899	2	6	宮ノ台	チャート	4		3.1	2.1	0.7	4.9		
900	2	6	宮ノ台	珪質頁岩	26		2.1	1.8	0.3	1.4		
901	2	6	宮ノ台	チャート	4		2.8	2.0	0.5	2.8		
902	2	6	宮ノ台	チャート	4		3.1	2.3	1.2	6.7		
903	2	6	宮ノ台	黒曜石	37		3.4	2.7	1.7	8.9		
904	1	10	弥生末	チャート	4		2.0	1.5	1.0	2.5		
905	1	10	弥生末	チャート	4		1.5	1.7	1.4	5.4		
906	1	10	弥生末	チャート	4		2.0	1.0	0.5	1.1		
907	1	10	弥生末	チャート	4		2.2	1.7	1.1	3.4		
908	1	11	弥生末	チャート	4		2.8	2.1	0.7	5.2		
909	1	11	弥生末	チャート	4		3.2	1.8	1.9	14.3		
910	1	11	弥生末	チャート	4		2.8	2.3	1.5	15.1		
911	1	15	弥生末	チャート	4		3.4	2.4	1.0	9.5		
912	1	15	弥生末	チャート	4		2.5	1.6	0.9	2.9		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
913	1	17	弥生末	チャート	4		2.7	1.7	1.5	7.5		
914	1	17	弥生末	チャート	4		3.2	2.3	0.7	6.6		
915	1	17	弥生末	チャート	4		2.7	2.0	1.4	7.8		
916	1	17	弥生末	チャート	4		2.6	1.5	1.2	4.2		
917	1	17	弥生末	チャート	4		2.0	1.4	1.1	2.7		
918	1	17	弥生末	チャート	4		2.6	2.5	0.4	1.9		
919	1	17	弥生末	チャート	4		2.4	1.1	0.7	1.8		
920	1	18	弥生末	チャート	4		3.6	1.7	1.3	6.2		
921	1	19	弥生後期	チャート	4		2.7	2.5	1.6	10.3		
922	1	19	弥生後期	チャート	4		2.8	1.5	0.7	2.7		
923	1	23	宮ノ台	チャート	4		3.8	3.5	3.0	49.6	第340図ー 11	
924	1	23	宮ノ台	チャート	4		2.9	2.3	1.7	15.2		
925	1	23	宮ノ台	チャート	4		3.2	2.8	0.9	6.5		
926	1	23	宮ノ台	チャート	4		2.8	1.9	0.4	2.7		
927	1	23	宮ノ台	黒曜石	37		2.4	1.2	0.7	1.4		
928	1	23	宮ノ台	黒曜石	37		2.3	1.4	0.4	1.4		
929	1	24	宮ノ台	チャート	4		2.5	1.8	0.6	2.3		
930	1	24	宮ノ台	チャート	4		2.5	1.8	0.7	2.4		
931	1	24	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.9	0.8	2.6		
932	1	24	宮ノ台	黒曜石	37		1.8	1.4	0.6	1.3		
933	1	24	宮ノ台	黒曜石	37		2.7	1.2	0.6	0.9		
934	1	24	宮ノ台	チャート	4		1.7	1.3	0.6	1.3		
935	1	24	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.6	0.5	1.1		
936	1	24	宮ノ台	黒曜石	37		2.9	3.0	1.8	11.9		
937	1	24	宮ノ台	黒曜石	37		2.8	1.7	0.8	2.7		
938	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.1	2.1	0.6	2.5		
939	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.3	0.8	2.6		
940	1	25	宮ノ台	チャート	4		1.6	1.5	0.7	1.2		
941	1	25	宮ノ台	チャート	4		0.6	1.0	0.4	0.5		
942	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.6	0.5	1.1		
943	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.3	0.5	1.0		
944	1	25	宮ノ台	チャート	4		3.9	2.3	1.1	8.0		
945	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		4.2	1.8	1.3	5.4		
946	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		2.6	2.1	0.6	2.3		
947	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		2.7	2.3	0.9	4.7		
948	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		2.7	1.5	0.7	1.7		
949	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		1.8	1.8	0.9	1.9		
950	1	25	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.8	0.8	1.9		
951	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.7	0.8	2.4		
952	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.1	1.6	0.5	0.8		
953	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.1	1.5	0.5	1.6		
954	1	26	宮ノ台	チャート	4		3.8	2.9	0.4	3.6		
955	1	26	宮ノ台	チャート	4		2.6	2.2	0.6	3.1		
956	1	26	宮ノ台	チャート	4		1.6	1.7	1.7	6.1		
957	1	26	宮ノ台	チャート	4		2.9	1.5	1.5	7.5		
958	1	30	宮ノ台	黒曜石	37		1.1	1.1	0.4	0.5		
959	1	30	宮ノ台	チャート	4		2.7	1.9	1.2	6.9		
960	1	30	宮ノ台	チャート	4		3.5	3.1	2.2	23.7		
961	1	30	宮ノ台	チャート	4		2.3	2.1	1.7	14.2		
962	1	30	宮ノ台	チャート	4		2.4	1.9	0.9	1.4		
963	1	30	宮ノ台	チャート	4		3.8	1.9	1.2	10.2		
964	1	30	宮ノ台	黒曜石	37		2.3	1.6	1.5	5.7		
965	1	31	宮ノ台	チャート	4		4.1	2.9	2.4	35.1		
966	1	31	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.8	0.7	4.0		
967	1	31	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.9	0.7	4.7		
968	1	32	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.2	1.5	13.0		
969	1	32	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.4	0.7	4.5		
970	1	32	宮ノ台	チャート	4		2.9	2.3	1.5	13.3		
971	1	32	宮ノ台	チャート	4		2.4	1.8	0.7	5.2		
972	3	34	弥生末	黒曜石	37		2.0	1.5	0.4	1.0		
973	3	34	弥生末	黒曜石	37		2.2	1.8	0.8	3.1		
974	3	34	弥生末	チャート	4		2.0	1.8	0.7	2.2		
975	3	34	弥生末	黒曜石	37		1.6	1.3	0.2	0.4		
976	3	34	弥生末	黒曜石	37		1.4	0.9	0.3	0.4		
977	3	34	弥生末	チャート	4		5.1	4.0	2.8	45.0		
978	3	35	—	チャート	4		2.2	1.4	0.5	2.4		
979	3	35	—	チャート	4		2.3	1.9	0.7	3.8		
980	3	35	—	黒曜石	37		1.4	1.1	0.5	1.1		
981	3	35	—	黒曜石	37		2.0	1.6	0.3	0.7		
982	3	35	—	チャート	4		1.7	1.6	0.5	2.0		
983	3	35	—	チャート	4		2.1	1.7	0.5	2.1		
984	3	35	—	チャート	4		2.2	1.9	0.8	3.9		
985	3	35	—	チャート	4		1.9	1.3	0.6	1.9		
986	3	35	—	チャート	4		2.1	1.9	1.8	9.3		
987	3	35	—	チャート	4		2.3	2.1	0.6	2.5		
988	3	35	—	黒曜石	37		2.3	2.0	0.7	2.4		
989	3	35	—	チャート	4		1.6	1.2	0.3	0.5		
990	3	35	—	チャート	4		1.9	1.2	0.2	0.5		
991	3	35	—	チャート	4		2.0	1.3	0.3	0.7		
992	3	35	—	黒曜石	37		1.7	1.5	0.4	0.9		
993	3	35	—	チャート	4		3.1	2.2	1.1	4.4		
994	3	35	—	黒曜石	37		3.1	1.9	0.3	2.5		
995	3	35	—	チャート	4		2.2	1.4	1.0	2.9		
996	3	35	—	チャート	4		2.9	2.0	1.0	6.0		
997	3	35	—	チャート	4		1.8	1.4	0.8	1.9		
998	3	35	—	チャート	4		2.8	1.1	1.1	4.4		
999	3	35	—	黒曜石	37		2.2	1.5	0.4	2.4		
1000	3	35	—	チャート	4		1.6	1.4	0.7	1.3		
1001	3	35	—	チャート	4		1.8	1.1	0.7	1.5		
1002	3	36	—	チャート	4		2.0	1.4	1.1	3.9		
1003	3	36	—	チャート	4		2.3	1.9	1.8	12.1		
1004	3	36	—	チャート	4		2.7	1.5	0.6	2.4		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1005	3	36	—	チャート	4		3.0	1.7	0.9	5.4		
1006	3	36	—	チャート	4		1.9	1.3	0.7	1.6		
1007	3	36	—	黒曜石	37		3.6	2.2	1.9	14.0		
1008	3	36	—	黒曜石	37		1.2	1.1	0.2	0.2		
1009	3	36	—	黒曜石	37		1.5	1.2	0.1	0.5		
1010	3	36	—	チャート	4		1.0	1.0	0.1	0.2		
1011	3	36	—	チャート	4		1.8	1.4	0.5	1.2		
1012	3	36	—	チャート	4		2.0	1.8	1.1	4.6		
1013	3	36	—	チャート	4		2.0	1.8	1.0	4.8		
1014	3	36	—	チャート	4		1.4	1.3	0.3	0.7		
1015	3	36	—	チャート	4		2.0	1.0	0.5	1.0		
1016	3	36	—	チャート	4		1.7	1.4	0.3	0.7		
1017	3	36	—	黒曜石	37		1.8	1.2	0.6	0.9		
1018	3	36	—	黒曜石	37		1.6	1.0	0.1	0.4		
1019	3	36	—	黒曜石	37		3.3	1.5	0.8	3.4		
1020	3	36	—	黒曜石	37		2.1	1.9	0.5	2.2		
1021	3	36	—	チャート	4		2.4	2.0	0.9	5.7		
1022	3	36	—	黒曜石	37		1.0	1.0	0.1	0.1		
1023	3	36	—	チャート	4		1.2	1.0	0.1	0.3		
1024	3	36	—	黒曜石	37		1.9	1.6	1.3	2.3		
1025	3	36	—	チャート	4		2.3	1.1	0.8	2.2		
1026	3	36	—	チャート	4		2.6	1.8	0.3	1.4		
1027	3	36	—	チャート	4		1.8	1.5	0.6	1.5		
1028	3	36	—	チャート	4		2.8	1.4	0.5	1.2		
1029	3	36	—	黒曜石	37		1.2	0.8	0.2	+		
1030	3	36	—	チャート	4		3.5	1.7	0.9	3.1		
1031	3	36	—	チャート	4		1.9	1.6	0.2	0.7		
1032	3	36	—	黒曜石	37		2.2	1.3	0.5	1.3		
1033	3	36	—	チャート	4		2.4	1.7	0.4	1.2		
1034	3	36	—	チャート	4		2.8	2.5	1.4	10.2		
1035	3	36	—	黒曜石	37		3.2	2.4	0.9	5.0		
1036	3	36	—	チャート	4		3.0	1.3	0.3	1.9		
1037	3	37	宮ノ台	チャート	4		4.0	3.3	1.6	26.6		
1038	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.2	0.7	0.1	0.1		
1039	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.7	1.2	0.4	0.8		
1040	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		1.3	0.9	0.2	0.2		
1041	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.4	1.9	0.9	6.6		
1042	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.8	1.4	0.6	1.5		
1043	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.2	0.6	1.8		
1044	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		1.2	0.9	0.2	0.1		
1045	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.7	1.2	0.2	0.7		
1046	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		2.1	1.4	1.3	3.4		
1047	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.5	0.6	1.4		
1048	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.1	0.8	5.1		
1049	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.5	0.2	0.6		
1050	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.6	1.3	0.3	0.5		
1051	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.2	0.5	1.9		
1052	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.2	2.0	1.4	7.1		
1053	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.0	2.0	0.5	1.5		
1054	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.8	1.0	0.4	0.7		
1055	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.5	1.1	0.4	0.6		
1056	3	37	宮ノ台	チャート	4		4.6	2.9	2.0	30.0		
1057	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.5	1.9	0.7	2.6		
1058	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.7	0.6	2.7		
1059	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		1.6	1.2	0.3	0.4		
1060	3	37	宮ノ台	チャート	4		3.9	3.2	2.0	23.7		
1061	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		2.4	1.4	0.3	0.7		
1062	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.6	0.4	1.1		
1063	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.7	0.6	1.8		
1064	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.7	1.3	0.4	1.2		
1065	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.6	0.5	1.6		
1066	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		1.0	0.5	0.3	0.1		
1067	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		2.5	2.1	0.9	3.5		
1068	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.0	0.8	0.6	0.6		
1069	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.4	0.9	0.3	0.5		
1070	3	37	宮ノ台	チャート	4		3.3	2.2	1.9	16.2		
1071	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.5	1.2	0.4	0.7		
1072	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.3	1.1	2.9		
1073	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.6	1.3	0.7	1.4		
1074	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.4	1.0	0.2	0.3		
1075	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.8	0.9	0.7	1.1		
1076	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.8	2.3	0.7	4.1		
1077	3	39	宮ノ台	チャート	4		3.1	1.9	0.7	3.2		
1078	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.4	0.8	0.4	0.5		
1079	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.2	0.6	0.3	0.2		
1080	3	39	宮ノ台	頁岩	27		2.5	1.5	0.4	2.2		
1081	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.4	0.8	0.5	0.4		
1082	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.2	0.9	0.3	0.6		
1083	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.6	0.3	0.8		
1084	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.1	0.3	0.7		
1085	3	39	宮ノ台	黒曜石	37		1.7	0.8	0.4	0.3		
1086	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.6	0.7	1.5		
1087	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.3	2.1	1.1	4.0		
1088	1	41	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.5	1.9	14.5		
奈良・平安遺構												
1089	2	1	—	チャート	4		2.6	1.7	1.0	7.6		
1090	2	2	—	珪質頁岩	26		2.5	2.1	1.4	8.4		
1091	2	3	—	チャート	4		2.4	2.5	0.7	3.9		
1092	1	7	—	チャート	4		2.5	2.0	1.3	8.1		
1093	1	7	—	チャート	4		4.1	2.6	2.5	29.8		
1094	1	8	—	チャート	4		2.0	1.6	0.6	1.3		
1095	1	8	—	チャート	4		2.5	2.0	0.7	3.3		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1096	1	8	—	チャート	4		2.7	2.4	0.8	3.6		
1097	1	9	—	チャート	4		3.8	1.2	1.0	7.2		
1098	1	9	—	チャート	4		2.9	2.2	1.7	8.2		
1099	1	9	—	黒曜石	37		2.1	1.4	1.3	3.3		
1100	1	9	—	チャート	4		2.6	2.1	1.2	4.3		
1101	1	9	—	チャート	4		2.0	1.6	1.5	4.4		
1102	1	9	—	チャート	4		2.1	2.3	1.7	5.3		
1103	1	9	—	チャート	4		2.8	1.9	1.2	4.8		
1104	1	9	—	チャート	4		3.2	1.8	0.5	2.3		
1105	1	9	—	チャート	4		2.1	1.5	0.3	0.6		
1106	1	9	—	チャート	4		2.4	1.6	0.7	1.9		
1107	1	9	—	チャート	4		2.3	1.7	0.9	2.6		
1108	1	9	—	チャート	4		1.9	1.2	1.0	1.7		
1109	1	10	—	チャート	4		3.1	2.2	1.2	7.7		
1110	1	11	—	黒曜石	37		1.6	1.2	0.4	0.8		
1111	1	11	—	チャート	4		1.5	1.4	0.5	0.9		
1112	1	12	—	チャート	4		2.0	1.8	1.3	4.8		
1113	1	12	—	チャート	4		2.1	1.6	0.8	3.3		
1114	1	12	—	凝灰岩	33		2.5	1.7	1.5	4.7		
1115	1	13	—	チャート	4		2.8	2.3	1.4	13.8		
1116	1	13	—	黒曜石	37		2.4	1.8	0.9	4.1		
1117	1	13	—	チャート	4		3.7	2.1	1.6	19.3		
1118	1	13	—	チャート	4		2.7	2.5	1.9	18.7		
1119	1	13	—	チャート	4		2.2	1.9	1.5	7.0		
1120	1	13	—	チャート	4		2.3	1.5	0.4	2.2		
1121	1	13	—	チャート	4		3.3	2.1	1.2	8.1		
1122	1	14	—	チャート	4		3.3	3.1	2.3	27.8		第418図— 6
1123	1	14	—	チャート	4		2.4	2.5	2.4	19.7		
1124	1	14	—	チャート	4		2.5	1.4	0.8	1.7		
1125	1	14	—	チャート	4		3.9	2.5	1.7	18.9		
1126	1	14	—	チャート	4		3.3	2.0	1.7	13.6		
1127	1	14	—	黒曜石	37		2.5	2.2	1.3	6.1		
1128	1	14	—	黒曜石	37		2.1	2.0	1.7	6.2		
1129	1	14	—	黒曜石	37		2.2	1.7	0.8	4.0		
1130	1	14	—	黒曜石	37		1.9	1.3	0.9	2.0		
1131	1	14	—	黒曜石	37		1.8	1.7	0.6	1.9		
1132	1	14	—	黒曜石	37		2.2	1.3	0.8	2.2		
1133	1	14	—	黒曜石	37		0.6	0.6	0.4	0.2		
1134	1	14	—	チャート	4		3.1	2.5	0.7	5.7		
1135	1	14	—	チャート	4		2.1	2.4	0.6	2.9		
1136	1	14	—	チャート	4		3.9	2.1	0.5	3.5		
1137	1	14	—	チャート	4		2.9	1.5	0.7	3.5		
1138	1	14	—	チャート	4		3.5	2.8	2.0	25.8		
1139	1	14	—	チャート	4		2.8	2.1	0.5	3.1		
1140	1	14	—	チャート	4		3.5	3.0	2.4	20.3		
1141	1	14	—	チャート	4		3.0	1.3	1.7	8.8		
1142	1	14	—	チャート	4		3.5	2.5	1.2	8.1		

第210表 包含層結晶片岩系コア・フレーク計測表（抜粋）

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	写真図版No.
3	2	A3-91	雲母・石英片岩	16	6.5	3.3	1.7	57.8		写真図版177—1
5	2	A1・B0	緑色片岩	15	7.7	3.3	1.5	51.0		写真図版177—2
6	2	A1・B0	緑色片岩	15	6.5	4.7	1.8	71.6		写真図版177—3
7	2	A1・B0	雲母・石英片岩	16	6.9	4.0	1.5	63.0	被熱	写真図版177—4
8	2	A1・B0	緑色片岩	15	10.3	6.7	2.7	275.4		写真図版177—5
9	2	B1-14	雲母片岩	17	6.4	5.0	1.3	64.8		写真図版177—6
10	2	B1-14	緑色片岩	15	5.7	3.9	1.6	52.8		写真図版177—7
14	2	B2-21	緑色片岩	15	5.7	3.7	1.8	50.6		写真図版177—8
22	2	B2-64	緑色片岩	15	6.2	4.9	1.0	43.7		写真図版177—9
30	1	B4-42	緑色片岩	15	6.6	3.1	1.2	30.2		写真図版177—10
37	1	C3-35	雲母・石英片岩	16	8.4	2.9	0.9	24.3		写真図版177—11
40	1	C3-37	緑色片岩	15	6.8	3.9	0.6	23.0		写真図版177—12
42	1	C3-38	緑色片岩	15	8.6	6.6	1.4	92.0		写真図版177—13
43	1	C3-44	石英片岩	22	7.3	2.9	1.6	48.1		写真図版177—14
51	1	C3-55	緑色片岩	15	10.5	5.8	1.8	130.4		写真図版177—15
53	1	C3-63	緑色片岩	15	8.1	4.1	1.2	59.5		写真図版177—16
56	1	C3-68	緑色片岩	15	12.3	5.6	1.3	171.6		写真図版177—17
57	1	C3-78	緑色片岩	15	6.7	4.0	0.9	31.3	被熱	写真図版177—18
70	1	D3-35	緑色片岩	15	6.6	4.9	1.6	75.0		写真図版177—19
81	1	D3-56	緑色片岩	15	7.8	4.2	0.9	50.9		写真図版177—20
102	1	D3-85	黒色片岩	21	8.7	4.7	2.1	93.4		写真図版177—21
103	1	D3-89	緑色片岩	15	11.1	7.0	1.9	201.3		写真図版177—22
106	1	C3・D3	緑色片岩	15	1.0	5.0	9.3	89.9		写真図版177—23
110	1	E3-25	緑色片岩	15	6.8	6.1	0.8	51.6		写真図版177—24
112	1	F3-23	緑色片岩	15	7.8	6.0	3.5	221.2		写真図版177—25
144	3	SI-25	緑色片岩	15	6.4	2.8	1.4	31.6		写真図版177—27
151	3	SI-40	緑色片岩	15	10.4	5.4	0.5	52.7		写真図版177—28
157	3	TI-17	緑色片岩	15	9.5	7.2	2.1	181.7	被熱	写真図版177—29
159	3	TI-17	緑色片岩	15	5.7	3.1	1.7	39.9		写真図版177—30
160	3	TI-18	緑色片岩	15	5.8	4.2	0.8	37.1		写真図版177—31
161	3	TI-22	緑色片岩	15	6.3	4.3	0.5	16.6		写真図版177—32
162	3	TI-26	雲母片岩	17	5.6	3.8	0.6	22.3		写真図版177—33
169	3	TI-39	雲母片岩	17	8.8	3.9	1.1	58.6		写真図版177—34
171	3	TI-43	雲母片岩	17	8.6	6.1	1.4	139.4		写真図版177—35
177	3	TI-60	緑色片岩	15	4.5	3.0	1.3	24.1		写真図版177—36
204	3	不明	緑色片岩	15	5.8	3.0	1.9	48.0		写真図版177—37
210	3	不明	緑色片岩	15	5.6	3.6	0.8	16.2		写真図版177—26
212	3	不明	雲母片岩	17	6.8	4.7	0.7	46.3		写真図版177—38

第211表 包含層コア・フレーク計測表（抜粋）

No.	調査次	グリッド	石材	石材コード	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
12	2	A2-60	チャート	4	8.6	6.3	3.0	158.3		第697図-44
17	2	A2-88	黒曜石	37	4.8	3.6	2.3	41.5		第697図-45
18	2	A2-90	チャート	4	4.2	2.5	2.0	23.2		第697図-46
22	2	A3-41	チャート	4	3.4	2.9	3.0	35.2		第697図-47
23	2	A3-51	黒曜石	37	4.1	3.5	1.8	23.8		第697図-48
34	2	A3-81	チャート	4	6.1	4.2	3.4	108.0		第697図-49
56	2	B1-34	チャート	4	2.5	2.6	2.4	19.6		第697図-50
151	2	B2-53	チャート	4	3.3	2.6	1.9	21.7		第697図-51
212	2	B2-65	チャート	4	5.8	5.6	5.8	199.8		第697図-52
213	2	B2-65	チャート	4	2.9	2.3	2.5	19.1		第697図-53
219	2	B2-67	チャート	4	6.0	5.1	3.4	111.0		第697図-54
226	2	B2-71	黒曜石	37	4.2	3.6	1.5	14.2		第698図-55
246	1	B3-37	チャート	4	4.9	4.7	3.5	94.8		第698図-56
247	1	B3-37	チャート	4	4.7	4.3	4.2	104.4		第698図-57
248	1	B3-37	チャート	4	4.8	2.7	3.4	54.1		第698図-58
325	1	C3-29	チャート	4	5.3	4.4	1.7	35.4		第698図-59
326	1	C3-29	チャート	4	3.9	3.1	3.5	49.6		第698図-60
333	1	C3-35	チャート	4	3.2	2.7	2.4	20.9		第698図-61
351	1	C3-38	チャート	4	4.7	2.0	1.5	15.9		第698図-62
352	1	C3-38	チャート	4	5.3	4.1	4.4	116.5		第698図-63
358	1	C3-39	チャート	4	3.1	2.9	2.1	23.0		第698図-64
388	1	C3-49	チャート	4	4.1	4.1	2.2	37.4		第698図-68
393	1	C3-52	チャート	4	2.9	1.8	1.8	10.3		第698図-65
395	1	C3-55	チャート	4	3.5	3.5	1.7	27.3		第698図-66
404	1	C3-58	チャート	4	5.8	3.5	4.1	91.4		第698図-67
434	1	C3-79	チャート	4	5.6	3.8	2.1	42.8		第698図-70
467	1	C3	チャート	4	3.2	2.7	1.6	15.0		第698図-69
500	1	D3-05	チャート	4	3.0	3.5	3.2	38.0		第698図-71
511	1	D3-09	チャート	4	4.6	4.4	3.5	65.0		第698図-72
512	1	D3-09	チャート	4	4.3	3.5	3.5	85.9		第698図-73
562	1	D3-26	チャート	4	4.5	3.0	2.8	36.6		第698図-74
577	1	D3-28	チャート	4	4.1	3.1	2.3	37.3		第698図-75
646	1	D3-36	チャート	4	3.1	2.8	1.9	18.3		第698図-76
668	1	D3-37	チャート	4	5.1	2.6	3.9	58.7		第698図-77
669	1	D3-37	チャート	4	6.1	4.0	3.2	62.9		第698図-78
756	1	D3-39	チャート	4	3.1	2.6	2.3	23.9		第698図-79
757	1	D3-39	チャート	4	3.2	3.0	2.8	32.6		第698図-80
770	1	D3-44	チャート	4	3.9	3.0	1.5	20.6		第698図-81
797	1	D3-47	チャート	4	3.5	2.3	3.4	30.2		第699図-82
820	1	D3-48	チャート	4	3.6	3.7	3.4	56.5		第699図-83
821	1	D3-48	チャート	4	5.2	4.3	3.2	89.5		第699図-84
822	1	D3-48	チャート	4	4.2	4.0	1.5	22.1		第699図-85
896	1	D3-56	チャート	4	4.1	2.7	2.9	36.3		第699図-86
897	1	D3-56	チャート	4	3.8	3.5	2.7	51.7		第699図-87
954	1	D3-57	チャート	4	3.9	3.2	2.9	44.1		第699図-88
962	1	D3-58	黒曜石	37	2.3	2.2	1.9	10.6		第699図-89
1057	1	D3-67	チャート	4	3.3	3.0	2.4	29.8		第699図-90
1069	1	D3-69	チャート	4	3.3	3.1	3.0	41.5		第699図-91
1128	1	D3-82	チャート	4	3.5	3.6	3.5	53.6		第699図-92
1129	1	D3-82	チャート	4	8.6	4.0	3.8	157.8		第699図-93
1156	1	D3-83	黒曜石	37	3.1	2.8	1.8	10.3		第699図-94
1191	1	D3-95	チャート	4	4.2	4.2	2.5	51.9		第699図-95
1286	1	D3	チャート	4	2.2	2.3	2.2	14.3		第699図-96
1337	1	E3-02	チャート	4	4.2	2.8	2.7	31.3		第699図-97
1346	1	E3-13	チャート	4	3.3	2.8	2.5	26.6		第699図-98
1361	1	E3-35	チャート	4	3.5	4.4	4.8	107.9		第699図-99
1366	1	E3-54	チャート	4	3.9	4.4	3.5	67.1		第699図-100
1373	1	E3-88	チャート	4	3.8	2.8	2.8	35.2		第699図-101
1406	1	F3-23	黒曜石	37	4.0	3.0	2.5	30.8		第699図-102
1713	3	SH-77	チャート	4	3.3	2.9	2.3	26.7		第699図-103
1806	3	SH-99	チャート	4	3.8	4.5	3.0	53.2		第699図-104
1807	3	SH-99	チャート	4	3.1	2.8	2.0	21.8		第700図-105
2131	3	SI-28	チャート	4	3.6	3.3	1.8	23.3		第700図-106
2163	3	SI-34	チャート	4	5.1	4.3	3.0	80.1		第700図-107
2411	3	TI-11	チャート	4	3.6	3.1	2.8	32.4		第700図-108
2567	3	TI-13	チャート	4	3.0	3.3	2.9	36.2		第700図-109
2735	3	TI-21	チャート	4	5.4	4.7	2.6	77.7		第700図-110
3105	3	TI-37	チャート	4	4.1	2.8	2.8	25.8		第700図-111
3106	3	TI-37	チャート	4	4.0	3.2	1.9	23.5		第700図-112
3107	3	TI-37	チャート	4	3.7	2.8	2.5	29.3		第700図-113
3108	3	TI-37	チャート	4	4.5	3.9	4.5	99.1		第700図-114
3109	3	TI-37	チャート	4	3.3	3.7	2.6	37.6		第700図-115
3133	3	TI-40	チャート	4	4.4	3.4	4.2	69.0		第700図-116
3199	3	TI-52	チャート	4	3.0	2.8	2.5	27.5		第700図-117
3264	3	TJ-08	チャート	4	6.0	3.5	1.2	16.0		第700図-118
3267	3	TJ-38	黒曜石	37	3.3	3.1	2.2	20.8		第700図-119
3274	3	UI-31	チャート	4	4.0	3.1	2.8	40.9		第700図-120
3380	3	UI-53	チャート	4	3.3	2.1	2.2	18.6		第700図-121
3381	3	UI-53	チャート	4	3.0	2.6	2.1	19.1		第700図-122
3540	3	UI-84	チャート	4	3.8	3.6	2.6	30.4		第700図-123
4640	3	VJ-91	チャート	4	5.0	4.2	3.1	80.0		第700図-124

第212表 包含層石鍬計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	B2-35	黒曜石	37	完形	2.4	2.3	0.5	1.7		第696図-1
2	2	B2-59	珪質頁岩	26	一部欠	2.7	(1.8)	0.5	1.9		第696図-2
3	2	B2-63	黒曜石	37	完形	3.0	2.2	0.5	2.2		第696図-3
4	1	C3-24	黒曜石	37	一部欠	(1.8)	(2.2)	0.4	1.1		第696図-4
5	1	D3-66	珪質頁岩	26	半欠	(1.2)	1.3	0.4	0.4		第696図-5
6	1	D3	玄武岩	28	一部欠	3.2	(1.3)	0.4	1.3		第696図-6
7	1	D3	黒曜石	37	一部欠	(1.4)	1.8	0.3	0.7		第696図-7
8	1	D3	珪質頁岩	26	一部欠	(2.0)	(1.1)	0.2	0.3		第696図-8
9	1	D3	黒曜石	37	一部欠	1.4	(1.5)	0.3	0.5		第696図-9
10	1	D3	黒曜石	37	一部欠	(2.1)	1.9	0.5	1.7		第696図-10
11	1	D3	玄武岩	28	完形	1.9	1.4	0.4	0.7		第696図-11
12	1	D3	黒曜石	37	一部欠	(1.8)	(1.1)	0.3	0.4		第696図-12
13	1	E3-16	黒曜石	37	完形	1.7	0.9	0.5	0.6		第696図-13
14	1	E3-25	珪質頁岩	26	一部欠	(2.4)	(1.4)	0.5	1.4		第696図-14
15	1・2	不明	珪質頁岩	26	完形	2.5	0.9	0.4	0.7		第696図-15
16	1・2	不明	珪質頁岩	26	完形	2.5	1.2	0.5	1.1		第696図-16
17	4	QI-53	黒曜石	37	一部欠	1.7	(1.3)	0.4	0.6		第696図-17
18	3	SH-83	珪質頁岩	26	一部欠	2.2	(1.4)	0.3	0.5		第696図-18
19	3	SI-16	フリント	68	一部欠	(1.9)	1.5	0.6	1.1		第696図-19
20	3	SI-17	黒曜石	37	一部欠	(2.0)	1.3	0.7	1.7		第696図-20
21	3	SI-30	黒曜石	37	一部欠	(1.4)	1.0	0.3	0.3		第696図-21
22	3	SI-38・39	珪質頁岩	26	一部欠	(2.6)	1.3	0.5	1.8		第696図-22
23	3	SI-48	安山岩	41	完形	2.4	1.6	0.5	1.9		第696図-23
24	3	TI-92	珪質頁岩	26	完形	2.2	1.3	0.7	1.2		第696図-24
25	3	TI-01	珪質頁岩	26	一部欠	(2.0)	1.4	0.4	0.9		第696図-25
26	3	TI-17	珪質頁岩	26	一部欠	(2.6)	1.1	0.3	0.7		第696図-26
27	3	TI-26	黒曜石	37	一部欠	2.6	1.8	0.5	1.9		第696図-27
28	3	TI-40	珪質頁岩	26	完形	2.6	1.6	0.3	1.4		第696図-28
29	3	TI-42	珪質頁岩	26	完形	3.6	1.8	0.5	2.2		第696図-29
30	3	TI-52	珪質頁岩	26	完形	2.8	1.6	0.5	1.6		第696図-30
31	3	UI-43	珪質頁岩	26	半欠	(2.4)	2.0	0.8	5.7		第696図-31
32	3	UJ-11	黒曜石	37	一部欠	1.5	(1.0)	0.3	0.3		第696図-32
33	3	UJ-31	黒曜石	37	完形	1.9	1.2	0.4	0.6		第696図-33
34	3	UJ-47	珪質頁岩	26	完形	2.1	1.6	0.3	1.0		第696図-34
35	3	UJ-47	黒曜石	37	一部欠	2.2	(1.3)	0.4	0.7		第696図-35
36	3	UJ-57	珪質頁岩	26	完形	2.2	1.4	0.4	0.8		第696図-36
37	3	UJ-65	石英	66	一部欠	(1.6)	1.3	0.3	0.6		第696図-37
38	3	UJ-78	黒曜石	37	一部欠	2.1	(1.7)	0.2	0.8		第696図-38
39	3	不明	珪質頁岩	26	完形	2.7	1.6	0.3	0.7		第696図-39
40	3	不明	黒曜石	37	一部欠	2.2	(1.5)	0.5	1.1		第696図-40
41	3	不明	黒曜石	37	一部欠	(1.7)	(1.3)	0.4	0.5		第696図-41

第213表 包含層石錐計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	B2-36	珪質頁岩	26	完形	3.6	2.0	1.0	4.8		第697図-42
2	3	TI-02	黒曜石	37	一部欠	(1.8)	1.4	0.5	0.9		第697図-43

第214表 包含層石錘計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	B2-30	安山岩	41	一部欠	3.2	3.2	1.1	15.7		第701図-125
2	2	B3-11	粘板岩	1	一部欠	2.7	(4.9)	1.1	17.6		第701図-126
3	1	C3-12	新期砂岩	31	一部欠	(6.8)	4.8	1.9	73.4		第701図-127
4	1	D3-33	藍青石ホルンフェルス	9	一部欠	8.0	2.5	1.6	41.4		第701図-128
5	1	D3-38	ホルンフェルス	8	完形	4.2	5.3	1.0	34.0		第701図-129
6	1	D3-89	安山岩	41	完形	3.6	4.0	1.3	22.6		第701図-130
7	1	D3	ホルンフェルス	8	一部欠	3.8	6.6	1.1	39.3		第701図-132
8	1	D3	粘板岩	1	一部欠	6.6	4.3	1.1	46.5		第701図-131
9	3	SI-19	輝石安山岩	42	完形	6.0	6.2	1.6	86.1		第701図-133
10	3	TI-44	緑色片岩	15	完形	3.9	6.7	1.1	35.1		第701図-134
11	3	TJ-05	ホルンフェルス	8	完形	5.7	6.1	1.6	78.1		第701図-135

第215表 包含層浮子計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	B2-64	軽石	44	半欠	(4.4)	(2.4)	1.5	2.1		第701図-136
2	1	D3-00	軽石	44	完形	8.3	3.0	1.9	13.8		第701図-137
3	1	D3-03	軽石	44	一部欠	(8.5)	5.4	5.0	39.7		第701図-138
4	1	D3-45	軽石	44	完形	6.1	4.6	2.8	17.5		第701図-139
5	3	SH-00	軽石	44	一部欠	(5.5)	(4.4)	1.8	7.4		第701図-140
6	3	SI-03	軽石	44	破片	(2.7)	3.5	2.1	5.8		第701図-141
7	3	UJ-41	軽石	44	完形	6.8	4.9	2.7	27.8		第701図-142
8	3	不明	軽石	44	破片	(3.4)	(1.8)	1.7	2.0		第701図-143

第216表 包含層軽石製品計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	挿図No.
1	2	A2-69	軽石	44	一部欠	(8.5)	5.9	2.6	25.4		第702図-144
2	2	A3-11	軽石	44	半欠	(5.3)	(5.5)	3.9	13.3		第702図-145
3	2	A3-71	軽石	44	一部欠	(5.1)	4.6	1.7	3.8		第702図-146
4	2	A3-72	軽石	44	完形	4.1	3.7	2.7	3.6		第702図-147
5	2	B1-80	軽石	44	破片	(6.8)	(5.0)	2.2	16.3		第702図-148
6	2	B2-08	軽石	44	一部欠	(5.7)	3.4	1.6	6.1		第702図-149
7	2	B2-19	軽石	44	破片	(2.7)	(2.7)	(2.1)	3.1		第702図-150
8	2	B2-30	軽石 (Ho)	45	完形	7.5	5.9	3.6	29.0		第702図-151
9	2	B2-49	軽石	44	半欠	6.9	(3.6)	4.2	19.1		第702図-152
10	2	B2-49	軽石 (Ho)	45	完形	5.2	4.4	3.4	10.7		第702図-153
11	2	B2-49	軽石	44	一部欠	(4.4)	4.1	3.1	21.0		第702図-154
12	2	B2-52	軽石	44	完形	12.4	9.2	6.2	95.4		第702図-155
13	2	B2-53	軽石	44	完形	9.4	10.0	5.0	100.4		第702図-156
14	2	B2-54	軽石	44	一部欠	4.5	(3.9)	1.8	4.8		第702図-157
15	2	B2-58	軽石	44	完形	4.8	3.8	1.4	3.6		第702図-158
16	2	B2-58	軽石	44	完形	1.7	1.4	1.0	0.5		
17	2	B2-62	軽石	44	一部欠	(6.8)	(5.5)	2.1	10.8		第702図-159
18	2	B2-63	軽石 (Ho)	45	破片	(6.8)	(10.0)	(5.8)	88.1		第702図-160
19	2	B2-63	軽石 (Ho)	45	破片	(2.7)	(2.5)	(1.4)	2.2		
20	2	B2-65	軽石	44	完形	1.4	1.1	0.7	0.2		
21	2	B2-66	軽石	44	完形	6.3	7.1	4.8	61.0		第702図-161
22	2	B2-67	軽石	44	破片	(6.2)	(4.7)	(3.0)	28.2		
23	2	B2-67	軽石	44	破片	(3.0)	(2.2)	(1.7)	5.2		
24	2	B2-68	軽石	44	破片	(4.6)	(3.2)	(1.9)	7.2		第703図-162
25	2	B2-71	軽石	44	破片	(2.9)	(2.1)	(1.1)	1.9		
26	2	B3-01	軽石	44	半欠	(7.5)	(9.6)	4.0	36.5		第703図-163
27	2	B3-01	軽石	44	破片	(7.1)	(5.0)	(3.0)	23.2		
28	2	B3-11	軽石	44	完形	4.0	2.2	1.9	4.0		第703図-164
29	2	B3-11	軽石	44	破片	(7.7)	(4.9)	3.6	24.5		第703図-165
30	2	B3-11	軽石 (Ho)	45	完形	1.9	1.3	0.9	0.3		
31	2	B3-22	軽石 (Ho)	45	一部欠	2.8	1.9	1.4	1.9		
32	1	B3-29	軽石	44	一部欠	10.7	5.7	4.2	69.5		第703図-166
33	1	B3-50	軽石	44	一部欠	(7.0)	6.3	1.9	13.5		第703図-167
34	1	B3-69	軽石 (Ho)	45	半欠	(6.4)	4.0	3.0	17.8		第703図-168
35	1	B3	軽石	44	一部欠	12.2	(10.3)	8.1	390.0		第703図-169
36	1	C3-22	軽石	44	半欠	(3.0)	(4.4)	2.2	6.4		第703図-170
37	1	C3-33	軽石	44	完形	5.1	4.1	3.4	14.4		第703図-171
38	1	C3-99	軽石	44	一部欠	(8.6)	6.9	(3.4)	30.3		第703図-172
39	1	C3	軽石	44	破片	(5.7)	(4.7)	(4.1)	48.8		
40	1	D3-06	軽石	44	完形	3.8	2.4	2.5	4.8		第703図-173
41	1	D3-09	軽石	44	破片	(2.1)	(2.1)	(1.1)	2.2		
42	1	D3-24	軽石	44	一部欠	(5.1)	(3.8)	3.2	10.8		第703図-174
43	1	D3-39	軽石	44	破片	(7.2)	(6.8)	(3.8)	88.2		
44	1	D3-69	軽石	44	破片	(2.1)	(2.1)	(1.0)	1.2		
45	1	D3-76	軽石	44	完形	7.5	5.4	4.6	40.5		第703図-175
46	1	D3-82	軽石	44	半欠	(3.5)	3.1	1.4	13.7		第703図-176
47	1	D3-82	軽石 (Ho)	45	破片	(5.8)	(4.2)	(3.0)	17.8		第703図-177
48	1	D3-89	軽石	44	完形	6.4	4.0	2.8	16.1		第703図-178
49	1	D3-89	軽石	44	完形	2.8	1.9	1.2	1.3		
50	1	D3-89	軽石 (Ho)	45	完形	3.0	2.3	1.2	2.0		
51	1	C3-D3	軽石	44	完形	6.2	4.9	3.0	24.8		第704図-179
52	1	E3-14	軽石	44	一部欠	(5.9)	4.3	2.1	19.9		第704図-180
53	1	E3-16	軽石	44	破片	(5.8)	4.9	3.5	25.2		第704図-181
54	1	E3-23	軽石	44	完形	3.5	3.3	2.3	5.1	被熱	第704図-182
55	1	E3-25	軽石	44	破片	(3.9)	(3.4)	(2.2)	9.1	被熱	第704図-183
56	1	E3-26	軽石	44	完形	4.7	5.0	2.1	12.9		第704図-184
57	1	F3-02	軽石	44	完形	3.6	3.2	2.2	5.4		第704図-185
58	1	F3-03	軽石	44	破片	(2.4)	(1.8)	(1.4)	1.9		
59	1	F3-12	軽石	44	一部欠	(5.8)	4.7	2.7	9.9		第704図-186
60	1-2	不明	軽石	44	完形	4.9	4.2	3.6	18.2		
61	1-2	不明	軽石 (Ho)	45	完形	3.7	2.9	2.2	2.7		第704図-187
62	1-2	不明	軽石	44	完形	8.2	4.9	2.5	27.2		第704図-188
63	1-2	不明	軽石	44	破片	(4.5)	(4.3)	2.0	10.6		
64	1-2	不明	スコリア	46	破片	(2.3)	(2.1)	(1.6)	2.6		
65	1-2	不明	軽石	44	破片	(4.6)	(3.1)	(1.7)	9.3		
66	1-2	不明	軽石	44	破片	(4.4)	(3.0)	(2.4)	3.4		
67	1-2	不明	軽石	44	完形	2.6	2.1	0.8	0.8		
68	1-2	不明	軽石	44	破片	(1.2)	(0.9)	(0.4)	0.1		
69	1-2	不明	軽石	44	完形	2.8	2.4	1.4	2.5		
70	1-2	不明	軽石 (Ho)	45	完形	1.9	1.5	1.3	1.1		
71	1-2	不明	軽石 (Ho)	45	破片	(2.0)	(1.9)	(1.6)	1.5		
72	4	QH-00	軽石	44	完形	3.3	2.6	2.4	5.0		
73	4	QH-97	軽石	44	完形	4.3	3.9	2.7	16.8		
74	4	QH-53	軽石	44	完形	2.4	2.1	1.5	1.3		
75	4	QH-64	軽石	44	破片	(2.4)	(2.0)	(1.1)	1.4		
76	4	RH-17	軽石	44	完形	6.2	5.4	3.0	17.1		第704図-190
77	4	RH-34	軽石	44	破片	(2.5)	(2.4)	(1.5)	4.4		
78	3	RI-19	軽石	44	一部欠	(3.6)	2.5	1.7	2.8		第704図-191
79	3	SH-44	軽石	44	破片	(1.2)	(0.9)	(0.7)	0.4		
80	3	SH-99	軽石 (Ho)	45	一部欠	(5.4)	(3.9)	1.9	9.8		第704図-192
81	3	SH-99	軽石 (Ho)	45	一部欠	5.6	4.4	(3.6)	23.2		第704図-193
82	3	SH-99	軽石	44	一部欠	4.1	(3.3)	2.1	6.2		第704図-194
83	3	SI-06	軽石	44	完形	3.3	2.4	1.8	1.6		第704図-195
84	3	SI-18	軽石 (Ho)	45	破片	(7.6)	(4.1)	(3.6)	28.5		
85	3	SI-18	軽石	44	破片	(4.5)	(4.4)	(3.1)	16.7		
86	3	SI-18	軽石 (Ho)	45	破片	(5.0)	(3.5)	(3.2)	13.7		
87	3	SI-18	軽石	44	破片	(2.0)	(1.1)	(0.9)	0.9		
88	3	SI-25	軽石	44	半欠	(2.7)	(3.4)	2.1	2.2		第704図-196
89	3	SI-25	軽石	44	完形	4.5	3.0	1.8	2.8		第704図-197
90	3	SI-27	軽石 (Ho)	45	一部欠	(6.4)	(6.9)	5.2	57.5		第704図-201
91	3	SI-28	軽石	44	一部欠	(4.1)	3.3	2.2	3.6		第704図-198
92	3	SI-55	軽石	44	破片	(3.2)	(3.7)	1.5	3.3		第704図-199
93	3	TI-12	軽石 (Ho)	45	完形	1.3	1.3	1.0	0.6		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
94	3	TI-13	軽石	44	完形	5.6	4.3	3.6	11.7		第704図—200
95	3	TI-14	軽石	44	完形	3.1	2.3	1.6	1.6		第704図—202
96	3	TI-21	軽石	44	完形	5.8	4.2	3.9	23.4		第704図—203
97	3	TI-23	軽石(Ho)	45	半欠	(3.0)	(5.3)	1.9	6.5		第704図—204
98	3	TI-25	軽石	44	破片	(3.0)	(2.5)	(1.5)	2.0		
99	3	TI-31	軽石	44	破片	(6.6)	(4.2)	(4.5)	21.6		第704図—205
100	3	TI-42	軽石	44	完形	4.3	4.2	2.5	10.1		第704図—206
101	3	TI-45	軽石	44	一部欠	(3.2)	1.6	1.5	1.0		
102	3	TI-50	軽石	44	完形	2.9	2.5	2.0	1.8		第704図—207
103	3	TI-53	軽石(Ho)	45	破片	(3.7)	(5.1)	(4.0)	12.2		第704図—208
104	3	TI-93	軽石	44	一部欠	(2.5)	3.3	1.8	1.5		第705図—209
105	3	TI-93	軽石	44	破片	(4.2)	(3.1)	(1.3)	1.7		
106	3	TJ-29	軽石	44	破片	(4.3)	(6.0)	(4.8)	13.3		第705図—210
107	3	TJ-29	軽石	44	破片	(2.5)	(3.3)	(2.3)	2.8		第705図—211
108	3	TJ-29	軽石	44	破片	(3.5)	(3.3)	(2.4)	5.0		
109	3	UJ-03	軽石	44	完形	5.8	4.5	4.4	19.1		第705図—212
110	3	UJ-05	軽石	44	完形	3.0	2.1	1.5	1.3		第705図—213
111	3	UJ-37	軽石	44	完形	4.3	4.7	3.2	21.0		第705図—214
112	3	UJ-41	軽石	44	破片	(2.2)	(4.7)	(2.7)	6.0		第705図—215
113	3	VI-93	軽石	44	完形	3.4	2.8	1.6	1.6		第705図—216
114	3	不明	軽石	44	完形	6.3	5.5	3.9	34.7		第705図—217
115	3	不明	軽石	44	一部欠	(7.5)	(4.1)	2.1	12.0		第705図—218
116	3	不明	軽石(Ho)	45	半欠	(6.6)	(4.3)	(4.8)	29.9		第705図—219
117	3	不明	軽石	44	半欠	(5.0)	(5.5)	(4.4)	28.0		第705図—220
118	3	不明	軽石	44	完形	5.3	4.2	4.2	20.4		第705図—224
119	3	不明	軽石	44	完形	6.3	3.9	4.3	25.7		第705図—225
120	3	不明	軽石	44	破片	(2.9)	(2.6)	(2.0)	2.5		第705図—221
121	3	不明	軽石	44	破片	(3.1)	(2.0)	(1.5)	1.4		第705図—222
122	3	不明	軽石	44	一部欠	(2.9)	2.7	1.4	1.5		第705図—223
123	3	不明	軽石	44	完形	5.3	3.8	2.6	7.4		第705図—226
124	3	不明	軽石	44	完形	7.5	5.3	3.5	33.6		第705図—227
125	3	不明	軽石	44	一部欠	2.8	(2.1)	(1.4)	2.9		
126	3	不明	軽石	44	一部欠	(2.8)	2.2	1.8	2.4		
127	3	不明	軽石	44	破片	(3.1)	(2.5)	(1.9)	2.4		
128	3	不明	軽石	44	破片	(2.9)	(1.6)	(0.9)	0.7		

第217表 包含層打製石斧計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	2	A1-98	ホルンフェルス	8	破片	(7.5)	(5.7)	1.4	78.3		第705図—228
2	2	A2-03	ホルンフェルス	8	完形	8.4	4.8	2.0	92.1		第705図—229
3	2	A2-23	緑色片岩	15	完形	11.7	5.3	2.0	190.7	側縁研磨痕あり	第705図—230
4	2	A2-89	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	8.1	4.9	1.8	70.7		第706図—231
5	2	A1-B0	火山礫凝灰岩	34	半欠	(7.4)	5.3	3.1	163.0		第706図—232
6	2	A1-B0	ホルンフェルス	8	一部欠	8.6	5.0	2.1	96.9		第706図—233
7	2	B1-04	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	13.5	6.6	2.4	232.2		第706図—234
8	2	B1-04	変質安山岩	43	一部欠	7.8	6.5	1.9	118.9		第706図—235
9	2	B1-68	変質安山岩	43	一部欠	(9.4)	5.6	2.0	120.3		第706図—236
10	2	B2-19	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	(11.0)	7.9	2.2	179.4		第706図—237
11	2	B2-20	安山岩ホルンフェルス	12	破片	(3.2)	(5.5)	2.0	37.1		第706図—238
12	2	B2-32	砂岩	2	完形	10.9	6.0	2.4	193.8	側縁敲打痕	第706図—239
13	2	B2-49	砂岩	2	破片	(6.4)	(7.0)	2.5	111.2		第706図—240
14	2	B2-65	ホルンフェルス	8	一部欠	(8.1)	5.0	1.6	71.5		第706図—241
15	2	B2-67	ホルンフェルス	8	完形	11.6	7.6	2.1	179.7		第707図—242
16	2	B2	砂岩ホルンフェルス	11	完形	9.2	6.8	2.5	148.5	側縁研磨痕あり	第707図—243
17	1	B3-08	砂岩	2	完形	13.9	8.7	2.4	400.0	上縁・側縁敲打痕あり	第707図—244
18	2	B3-21	ホルンフェルス	8	一部欠	(6.6)	4.8	2.2	71.6		第707図—245
19	2	B3-31	砂岩ホルンフェルス	11	完形	8.5	5.2	2.3	112.0		第707図—246
20	1	B3-60	ホルンフェルス	8	破片	(7.2)	(6.2)	1.4	69.5		第707図—247
21	1	C3-35	安山岩ホルンフェルス	12	完形	10.1	4.0	2.8	144.5		第707図—248
22	1	D3-03	輝緑岩	48	完形	10.5	6.3	2.9	252.1	周縁部研磨痕あり	第707図—249
23	1	D3-03	輝緑岩	48	完形	10.0	5.8	2.5	202.5		第707図—250
24	1	D3-04	堇青石ホルンフェルス	9	完形	8.3	5.5	3.0	163.0		第707図—251
25	1	D3-74	変質安山岩	43	完形	11.8	8.8	2.4	320.0		第708図—252
26	1	D3-82	砂岩ホルンフェルス	11	一部欠	8.1	(7.5)	1.9	134.0		第708図—253
27	1	E3-16	安山岩ホルンフェルス	12	完形	9.5	4.8	2.0	131.2	表面研磨	第708図—255
28	1	E3-59	ホルンフェルス	8	破片	3.4	6.3	1.8	49.9		第708図—254
29	1-2	不明	安山岩ホルンフェルス	12	半欠	(7.6)	6.8	3.0	216.4	下縁摩耗痕あり	第708図—257
30	1-2	不明	緑色片岩	15	半欠	(4.4)	(4.6)	1.0	23.3	下縁研磨痕あり	第708図—256
31	1-2	不明	ホルンフェルス	8	破片	(6.1)	(7.8)	2.8	127.9		第708図—258
32	1-2	不明	堇青石ホルンフェルス	9	半欠	(7.3)	5.4	3.2	150.1		第708図—259
33	1-2	不明	粘板岩	1	一部欠	8.4	5.7	2.4	136.0	上縁磨耗痕あり	第708図—260
34	4	QH-89	輝石安山岩	42	一部欠	(10.9)	(8.2)	2.2	210.7	表表面研磨痕あり	第708図—261
35	3	SH-78	砂岩	2	半欠	(7.9)	(6.5)	1.6	94.5		第708図—262
36	3	SH-86	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	(9.0)	6.4	2.1	144.8		第709図—263
37	3	SH-97	頁岩	27	完形	7.9	4.7	2.7	128.7		第709図—264
38	3	SI-14	安山岩	41	半欠	(8.0)	9.4	2.8	260.0		第709図—265
39	3	SI-18	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	10.3	6.0	2.0	153.8		第709図—266
40	3	SI-24	堇青石ホルンフェルス	9	完形	7.1	4.2	1.0	37.6		第709図—267
41	3	SI-25	緑色片岩	15	一部欠	(8.0)	5.5	2.0	122.0		第709図—268
42	3	SI-27	緑色片岩	15	半欠	(9.6)	(3.7)	(2.1)	94.4		第709図—269
43	3	SI-35	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	11.8	7.0	1.8	151.4		第709図—270
44	3	SI-38	砂岩	2	完形	6.1	3.7	1.2	39.6		第709図—271
45	3	SI-58	砂岩	2	一部欠	9.9	5.6	2.1	134.4		第709図—272
46	3	SI-60	輝緑岩	48	完形	6.0	3.1	1.4	38.0		第709図—273
47	3	SI-68	粘板岩	1	一部欠	9.0	5.3	1.4	73.2		第709図—274
48	3	SI	砂岩	2	一部欠	(9.3)	6.4	2.3	125.4		第709図—275
49	3	TI-44	紅柱石ホルンフェルス	10	半欠	(4.5)	5.2	1.6	41.4		第710図—276
50	3	TI-60	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	(8.6)	5.6	2.6	159.8		第710図—277
51	3	TI-63	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	9.0	5.6	1.8	93.2		第710図—278
52	3	TJ-04	安山岩	41	完形	9.5	5.2	2.6	169.1		第710図—279
53	3	UJ-37	粘板岩	1	破片	(8.4)	(6.2)	2.2	90.5		第710図—280
54	3	VJ-53	輝緑岩	48	一部欠	(7.4)	4.4	1.4	69.3		第710図—281
55	3	不明	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(6.5)	7.5	2.8	62.3		第710図—282
56	3	不明	砂岩	2	半欠	(4.7)	5.3	1.9	55.9		第710図—283
57	3	不明	ホルンフェルス	8	半欠	(5.6)	5.2	1.9	153.7		第710図—284
58	3	不明	粘板岩	1	一部欠	10.3	7.7	2.2	136.0		第710図—285
59	3	不明	砂岩	2	完形	9.4	5.8	2.3	133.7		第710図—286
60	3	不明	安山岩	41	破片	(6.3)	(6.8)	2.1	95.8	下縁摩耗痕・表面研磨痕あり	第710図—287

第218表 包含層磨製石斧計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	A1-96	ホルンフェルス	8	一部欠	(7.6)	5.3	2.5	144.0		第711図-288
2	2	A2-33	斑れい岩	50	破片	(2.8)	(5.2)	(1.6)	20.3		第711図-289
3	2	A2-89	変斑れい岩	53	半欠	(4.9)	(4.0)	2.0	69.4		第711図-290
4	2	A3-72	斑れい岩	50	半欠	(6.3)	5.2	3.4	169.5	側縁部敲打痕あり	第711図-291
5	2	A1・B0	輝緑岩	48	完形	5.8	4.0	2.0	83.9	上縁部磨耗痕	第711図-292
6	2	A1・B0	輝緑岩	48	一部欠	(7.6)	3.9	1.9	86.8		第711図-293
7	2	B1-26	新期砂岩	31	破片	(4.9)	(6.2)	(2.2)	50.1		第711図-294
8	2	B1-38・47	輝石安山岩	42	破片	(3.9)	(3.1)	(1.0)	18.1		第711図-295
9	2	B2-36	新期砂岩	31	一部欠	(11.3)	5.7	3.0	271.5		第711図-296
10	2	B2-45	斑れい岩	50	半欠	(4.4)	(5.1)	2.6	102.3		第711図-297
11	2	B2-52	碧玉	69	半欠	(2.3)	(1.7)	(1.0)	5.2		第711図-298
12	2	B2-53	蛇紋岩	47	一部欠	(9.7)	5.3	2.1	178.5		第711図-299
13	2	B2-59	蛇紋岩	47	半欠	(3.6)	3.5	1.1	22.5		第711図-300
14	2	B2-60	ホルンフェルス	8	破片	(3.9)	(5.6)	3.2	127.3		第711図-301
15	2	B2-63	変輝緑岩	49	一部欠	(5.0)	2.4	1.0	18.3		第711図-302
16	2	B2-64	角閃岩	14	破片	(2.2)	(3.0)	(1.3)	6.2		第711図-303
17	2	B2-65	蛇紋岩	47	完形	6.8	4.4	2.0	107.9		第711図-304
18	2	B3-01	ホルンフェルス	8	破片	(3.6)	(4.2)	2.7	67.1		第711図-305
19	2	B3-31	蛇紋岩	47	完形	3.1	1.6	0.6	5.4		第711図-306
20	1	B3-40	斑れい岩	50	半欠	(5.6)	5.0	2.3	100.5		第711図-307
21	1	B4	変斑れい岩	53	半欠	(3.6)	(3.1)	1.8	29.6		第711図-308
22	1	C3-29	変斑れい岩	53	完形	10.9	6.1	3.1	360.0	表裏中央部敲打痕・上縁・周縁部磨耗痕あり	第712図-309
23	1	C3-57	斑れい岩	50	破片	(5.1)	(3.3)	(1.1)	29.2		第712図-310
24	1	C3-88	変斑れい岩	53	一部欠	6.3	(3.7)	1.4	43.7		第712図-311
25	1	C3-90	輝緑岩	48	破片	(7.4)	(2.7)	(3.0)	86.2	下縁部磨耗痕	第712図-312
26	1	D3-22	輝緑岩	48	半欠	(7.7)	5.7	(2.5)	117.2		第712図-313
27	1	D3-23	微斑れい岩	51	一部欠	3.3	2.0	0.8	10.4		第712図-314
28	1	D3-33	輝緑岩	48	一部欠	(8.9)	5.3	2.8	209.4		第712図-315
29	1	D3-38	微斑れい岩	51	半欠	(4.7)	(4.0)	(2.7)	75.4	上縁磨耗痕	第712図-316
30	1	D3-46	ホルンフェルス	8	一部欠	5.7	(3.0)	(0.9)	17.2		第712図-317
31	1	D3-55	蛇紋岩	47	一部欠	(4.6)	(2.9)	1.2	22.8		第712図-318
32	1	D3-82	ホルンフェルス	8	破片	(4.6)	(3.7)	1.4	33.5		第712図-319
33	1	E3-24	変輝緑岩	49	一部欠	4.7	3.1	1.1	25.5		第712図-320
34	1	E3-33	斑れい岩	50	完形	4.9	1.3	1.1	12.5		第712図-321
35	1	E3-33	ホルンフェルス	8	一部欠	4.6	2.6	(0.8)	16.5		第712図-322
36	1	E3-89	—	—	一部欠	4.3	3.3	1.0	—	遺物なし	第712図-323
37	1	E3-93	ホルンフェルス	8	一部欠	(10.9)	(3.4)	2.7	111.6		第712図-324
38	1	F3-02	デイサイト	38	一部欠	6.7	3.4	1.3	46.5		第712図-325
39	1・2	不明	輝緑岩	48	完形	5.0	3.0	1.2	31.2		第712図-326
40	4	QI-26	ひん岩	63	破片	(2.8)	(3.7)	(2.4)	38.3		第712図-327
41	4	QI-28	砂岩	2	破片	(2.5)	(2.5)	0.9	7.7		第712図-328
42	4	QI-34	輝緑岩	48	半欠	(4.4)	(3.9)	2.3	53.9		第712図-329
43	4	RH-09	砂岩	2	完形	7.7	(4.3)	1.6	74.9		第712図-330
44	4	RH-16	砂岩	2	一部欠	(10.1)	5.1	3.3	285.8		第712図-331
45	4	RH-26	砂岩	2	破片	(4.7)	(6.1)	(2.3)	93.5		第713図-332
46	3	RH-90	砂岩	2	一部欠	5.1	2.9	1.3	37.8		第713図-333
47	3	SH-65	輝緑岩	48	破片	(3.4)	(3.9)	(2.1)	42.3		第713図-334
48	3	SH-80	蛇紋岩	47	半欠	(4.5)	3.7	1.5	35.2		第713図-335
49	3	SH-83	蛇紋岩	47	完形	8.9	5.1	2.3	152.0		第713図-336
50	3	SH-92	蛇紋岩	47	完形	3.3	2.1	0.9	10.4		第713図-337
51	3	SI-23	微斑れい岩	51	破片	(4.9)	6.6	2.1	119.4		第713図-338
52	3	SI-27	ホルンフェルス	8	完形	11.7	5.3	4.0	310.0		第713図-339
53	3	SI-35	蛇紋岩	47	一部欠	(4.0)	(2.9)	0.9	16.9		第713図-340
54	3	SI-35	圧砕岩	6	完形	11.4	5.7	3.1	310.0		第713図-341
55	3	TI-32	砂岩	2	完形	5.2	2.9	1.1	26.5		第713図-342
56	3	TI-51	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(4.5)	(1.5)	41.9		第713図-343
57	3	TI-62	蛇紋岩	47	一部欠	4.1	2.6	1.1	18.9		第713図-344
58	3	TI-75	蛇紋岩	47	半欠	(6.0)	(6.4)	(2.7)	189.5		第713図-345
59	3	TJ-40	石英	66	半欠	(6.5)	(5.7)	2.7	172.6		第713図-346
60	3	UJ-36	変質安山岩	43	一部欠	(8.0)	5.0	3.0	160.2		第713図-347
61	3	UJ-67	圧砕状石英片岩	25	破片	(6.0)	5.8	3.0	143.1		第713図-348
62	3	UJ-99	砂岩	2	破片	(6.6)	(3.3)	2.8	80.5		第713図-349
63	3	VJ	ホルンフェルス	8	破片	(5.9)	(6.0)	2.7	152.9		第713図-350
64	3	不明	蛇紋岩	47	破片	(2.2)	(2.3)	1.1	6.4		第713図-351

第219表 包含層磨石・敲石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1-2	Z2-89	輝石安山岩	42	完形	8.7	7.9	4.1	416.0		第714図-354
2	1-2	Z2-89	輝石安山岩	42	半欠	(5.5)	(5.9)	(3.0)	125.0		
3	1-2	Z3-72	変質安山岩	43	破片	(7.0)	(4.2)	(4.6)	115.0		
4	2	A1-39	閃緑岩	62	破片	(5.4)	(5.2)	(1.9)	60.4		
5	2	A1-95	輝石安山岩	42	完形	8.8	5.2	3.2	242.0	被熱	
6	2	A1-97	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(4.1)	(3.5)	86.7	被熱	
7	2	A1-98	砂岩	2	半欠	(8.8)	(6.4)	(3.5)	219.4		
8	2	A2-32	輝石安山岩	42	破片	(7.3)	(4.0)	(2.8)	103.4		
9	2	A2-42	輝石安山岩	42	一部欠	(13.9)	8.3	4.1	790.0		第714図-352
10	2	A2-42	輝石安山岩	42	半欠	(8.0)	(5.4)	(4.6)	290.8	被熱	
11	2	A2-42	石英斑岩	59	半欠	(5.5)	6.2	3.2	146.7		
12	2	A2-47	輝石安山岩	42	破片	(4.1)	(5.6)	(3.9)	102.4		
13	2	A2-59	砂岩	2	破片	(5.9)	(7.5)	(3.7)	217.1		
14	2	A2-60	石英斑岩	59	完形	7.3	5.8	5.1	310.0		第714図-353
15	2	A2-60	砂岩	2	破片	(5.5)	(4.0)	(4.1)	123.4		
16	2	A2-78	安山岩	41	完形	19.6	7.7	4.9	1180.0		
17	2	A2-79	砂岩	2	破片	(3.6)	(2.7)	(3.1)	60.5		
18	2	A2-80	ホルンフェルス	8	破片	(3.0)	(5.6)	(3.7)	75.9		
19	2	A2-80	砂岩	2	半欠	(9.2)	(5.1)	(3.3)	203.3		
20	2	A2-89	砂岩	2	破片	(6.5)	(6.8)	(3.9)	171.3	被熱	
21	2	A2-97	輝石安山岩	42	完形	7.7	5.5	3.7	234.8		
22	2	A2-98	砂岩	2	破片	(8.4)	(4.3)	(2.6)	124.4	被熱	
23	2	A2-98	砂岩	2	破片	(5.5)	(3.5)	(3.1)	45.1		
24	2	A2-99	輝緑岩	48	半欠	(8.8)	(5.3)	5.2	380.0		
25	2	A2	砂岩	2	破片	(4.8)	(6.4)	(5.1)	210.4	被熱	
26	2	A3-71	石英斑岩	59	破片	(4.5)	(4.5)	(3.0)	69.7		
27	2	A3-71	石英斑岩	59	破片	(7.6)	(5.6)	(4.4)	141.5		
28	2	A3-72	砂岩	2	一部欠	(10.3)	5.0	4.0	297.2		
29	2	A3-81	輝石安山岩	42	完形	11.3	4.5	4.2	277.9		第714図-355
30	2	A3-81	石英斑岩	59	破片	(4.6)	(6.5)	(3.8)	117.9	被熱	
31	2	A3-81	石英斑岩	59	半欠	(9.3)	7.5	4.8	490.0	被熱	
32	2	A3-82	輝石安山岩	42	一部欠	(8.6)	7.7	4.7	425.0		第714図-356
33	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(10.3)	5.5	4.3	335.0		第714図-358
34	2	A1-B0	石英斑岩	59	一部欠	11.7	8.9	4.8	660.0		第714図-359
35	2	A1-B0	輝石安山岩	42	完形	7.3	4.9	3.4	185.0		
36	2	A1-B0	ひん岩	63	破片	(4.5)	(4.3)	(3.9)	115.0		
37	2	A1-B0	石英斑岩	59	破片	(8.3)	(6.4)	3.6	295.0		
38	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(7.6)	(4.7)	(5.4)	275.0		
39	2	A1-B0	礫岩	3	破片	(5.3)	(4.4)	(2.7)	95.0		
40	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(6.3)	3.3	4.5	160.0	被熱	
41	2	A1-B0	輝石安山岩	42	半欠	(4.9)	7.3	2.5	119.0		第714図-357
42	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(8.3)	6.7	3.3	270.0		
43	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(8.5)	7.2	2.7	170.0	被熱	
44	2	A1-B0	ひん岩	63	破片	(7.5)	(4.4)	(1.4)	60.0		
45	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	9.7	(4.7)	2.4	170.0		
46	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(7.3)	(6.0)	(2.7)	140.0		
47	2	A1-B0	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(5.7)	5.4	(4.2)	165.0		
48	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(5.2)	(4.2)	(3.9)	105.0	被熱	
49	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(6.3)	(5.5)	(1.8)	75.0		
50	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(9.6)	(5.4)	6.9	540.0	被熱	
51	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(7.0)	(4.6)	5.8	260.0	被熱	
52	2	A1-B0	ホルンフェルス	8	破片	(8.5)	(3.0)	(3.2)	110.0		
53	2	B1-05	砂岩	2	一部欠	9.0	6.5	2.8	254.4		第714図-360
54	2	B1-05	輝石安山岩	42	破片	(4.6)	(3.2)	(1.4)	20.4		
55	2	B1-18	輝石安山岩	42	破片	(7.4)	(5.4)	(3.0)	151.7		
56	2	B1-26	ひん岩	63	破片	(8.2)	(4.2)	(5.7)	232.4		
57	2	B1-33	砂岩	2	半欠	(6.1)	7.1	4.0	247.5		
58	2	B1-34	砂岩	2	破片	(6.9)	(6.4)	(5.1)	219.8		
59	2	B1-36	輝石安山岩	42	完形	6.4	6.4	3.7	226.1		第714図-361
60	2	B1-40	砂岩	2	完形	10.9	5.8	4.0	390.0		第715図-362
61	2	B1-45	石英斑岩	59	完形	8.5	5.3	2.7	175.5		
62	2	B1-47	珪長岩	61	半欠	(6.4)	7.1	4.3	310.0		
63	2	B1-48	安山岩	41	破片	(4.4)	(4.0)	(2.4)	41.4		
64	2	B1-67	石英斑岩	59	破片	(5.4)	(4.9)	(5.5)	202.0		
65	2	B1-67	砂岩	2	破片	(6.4)	(4.7)	(3.6)	128.0		
66	2	B1-68	新期砂岩	31	破片	(4.0)	(6.9)	(3.5)	133.8		
67	2	B1-69	新期砂岩	31	完形	5.7	4.8	4.3	167.8		
68	2	B1-69	ひん岩	63	破片	(8.6)	(4.9)	(5.5)	310.0		
69	2	B2-08	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(6.1)	(2.3)	96.7		
70	2	B2-08	砂岩	2	半欠	(8.1)	9.0	6.3	625.0		
71	2	B2-09	石英斑岩	59	一部欠	9.0	7.6	4.3	380.0	被熱	第715図-363
72	2	B2-09	砂岩	2	一部欠	(9.8)	6.0	3.6	287.6	被熱	
73	2	B2-09	砂岩	2	破片	(9.2)	(3.2)	(4.5)	154.9		
74	2	B2-09	砂岩	2	完形	5.3	4.3	3.3	102.1		
75	2	B2-10	輝石安山岩	42	破片	(4.0)	(4.9)	(2.2)	70.6		
76	2	B2-20	新期砂岩	31	半欠	(6.5)	7.4	2.5	157.1	被熱	
77	2	B2-20	石英斑岩	59	完形	8.3	5.3	3.3	208.1		
78	2	B2-20	砂岩	2	半欠	(8.1)	(4.5)	5.9	390.0		
79	2	B2-21	石英斑岩	59	完形	6.3	5.2	3.7	166.8		
80	2	B2-22	安山岩	41	完形	11.1	7.5	3.8	440.0	被熱	第715図-364
81	2	B2-22	砂岩	2	半欠	(7.6)	(7.0)	(3.4)	279.2	被熱	
82	2	B2-25	安山岩	41	破片	(6.3)	(4.4)	2.2	50.4		
83	2	B2-29	安山岩	41	破片	(5.1)	(4.7)	(1.6)	45.1		
84	2	B2-30	輝石安山岩	42	完形	5.4	4.9	3.6	137.7		第715図-365
85	2	B2-30	輝石安山岩	42	破片	(7.4)	(3.1)	(3.4)	91.5		
86	2	B2-30	テイサイト	38	破片	(4.2)	(3.4)	(6.3)	91.1	被熱	
87	2	B2-30	新期砂岩	31	半欠	(9.2)	(5.6)	5.1	340.0		
88	2	B2-30	砂岩	2	半欠	(5.4)	6.0	(4.4)	189.8		
89	2	B2-33	輝石安山岩	42	完形	7.7	6.8	2.1	151.2		第715図-366
90	2	B2-33	石英斑岩	59	完形	8.0	7.4	5.1	390.0		
91	2	B2-34	石英斑岩	59	破片	(2.5)	(4.5)	(4.2)	49.2		
92	2	B2-34	石英斑岩	59	完形	14.9	6.9	7.2	1070.0		
93	2	B2-34	砂岩	2	破片	(8.4)	9.5	(4.0)	360.0		
94	2	B2-35	礫岩	3	一部欠	12.2	9.8	(5.1)	865.0		第715図-367

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
95	2	B2-35	アフライト	60	半欠	(5.2)	(6.6)	(3.3)	134.4	被熱	第715図—368
96	2	B2-36	輝岩	3	完形	9.9	7.3	5.1	520.0		
97	2	B2-36	砂岩	2	破片	(8.8)	(5.0)	(3.2)	158.5		
98	2	B2-36	石英斑岩	59	完形	8.8	6.5	3.5	293.2		
99	2	B2-36	石英斑岩	59	破片	(5.0)	(4.0)	4.6	133.3	被熱	
100	2	B2-36	石英斑岩	59	破片	(4.6)	(6.1)	4.3	187.5		
101	2	B2-36	石英斑岩	59	破片	(6.3)	(2.8)	(4.5)	78.5		
102	2	B2-36	輝石安山岩	42	破片	(4.8)	(3.3)	(3.7)	87.5		
103	2	B2-37	石英斑岩	59	半欠	(6.3)	(7.3)	3.7	203.9		
104	2	B2-40	砂岩	2	一部欠	(8.6)	(6.8)	4.6	340.0		
105	2	B2-40	輝石安山岩	42	半欠	(6.5)	6.5	(5.1)	242.1		
106	2	B2-43	砂岩	2	破片	(4.1)	(4.4)	(4.5)	114.4		
107	2	B2-43	石英斑岩	59	破片	(7.6)	(3.0)	(4.8)	130.0		
108	2	B2-45	砂岩	2	半欠	(9.2)	(4.1)	3.8	184.8	被熱	
109	2	B2-47	砂岩	2	完形	8.3	6.8	4.8	400.0		第715図—369
110	2	B2-47	砂岩	2	半欠	(10.0)	8.8	3.9	370.0		第716図—371
111	2	B2-47	石英斑岩	59	完形	12.3	9.5	5.7	980.0		第716図—370
112	2	B2-47	輝石安山岩	42	一部欠	(6.6)	4.9	3.2	144.2		
113	2	B2-47	新期砂岩	31	一部欠	7.7	(5.5)	2.1	90.8		
114	2	B2-47	砂岩	2	完形	10.2	7.1	6.0	590.0		
115	2	B2-47	砂岩	2	破片	(6.9)	(3.9)	(2.2)	86.8	被熱	
116	2	B2-47	砂岩	2	完形	9.5	8.0	4.9	535.0		
117	2	B2-48	ホルンフェルス	8	破片	(8.4)	(7.1)	(4.5)	210.8		
118	2	B2-48	砂岩	2	破片	(6.8)	(4.5)	(4.3)	119.6	被熱	
119	2	B2-49	輝石安山岩	42	一部欠	(10.3)	(4.9)	4.3	280.0		
120	2	B2-52	安山岩	41	破片	(8.9)	(7.1)	(2.9)	168.2		
121	2	B2-53	輝石安山岩	42	完形	10.1	8.5	5.6	680.0		第716図—372
122	2	B2-53	安山岩	41	破片	(9.4)	(6.2)	(4.0)	232.0		
123	2	B2-54	閃緑岩	62	一部欠	(21.1)	6.9	6.5	1340.0		第716図—373
124	2	B2-54	安山岩	41	破片	(9.4)	(4.9)	3.7	198.4		
125	2	B2-54	石英斑岩	59	破片	(7.4)	(5.5)	(3.6)	140.1		
126	2	B2-55	砂岩	2	一部欠	(10.5)	7.9	6.2	640.0		第716図—374
127	2	B2-55	砂岩	2	破片	(7.7)	(3.8)	(4.1)	170.8		
128	2	B2-56	砂岩	2	破片	(4.8)	(3.8)	(1.5)	37.5		
129	2	B2-57	砂岩	2	一部欠	(9.3)	6.6	5.8	480.0	被熱	第716図—375
130	2	B2-57	石英斑岩	59	半欠	(7.3)	7.1	4.6	360.0		
131	2	B2-58	砂岩	2	破片	(4.8)	(5.1)	1.5	51.2		
132	2	B2-58	砂岩	2	破片	(4.4)	6.9	5.1	242.1		
133	2	B2-59	砂岩	2	破片	(5.4)	(4.0)	(2.0)	36.4		
134	2	B2-59	花崗斑岩	58	破片	(7.1)	(3.5)	(1.8)	39.9		
135	2	B2-59	砂岩	2	破片	(6.1)	(4.3)	(2.6)	102.4		
136	2	B2-59	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(5.0)	(4.2)	145.5		
137	2	B2-62	砂岩	2	半欠	(7.4)	(5.2)	4.5	262.2		
138	2	B2-64	変質安山岩	43	完形	11.0	10.2	5.6	1030.0		第717図—376
139	2	B2-64	砂岩	2	破片	(5.8)	(4.8)	(2.5)	97.6		
140	2	B2-64	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(4.5)	(5.1)	(3.2)	82.9		
141	2	B2-65	石英斑岩	59	破片	(9.6)	(2.6)	(5.3)	147.4		
142	2	B2-66	輝石安山岩	42	破片	(4.2)	(4.1)	(5.3)	113.0		
143	2	B2-66	砂岩	2	破片	(9.1)	(5.2)	(6.7)	420.0	被熱	
144	2	B2-66	石英斑岩	59	半欠	8.8	(4.3)	4.7	263.1		
145	2	B2-67	砂岩	2	破片	(4.7)	(4.8)	(3.8)	117.3		
146	2	B2-68	砂岩	2	破片	(8.7)	(7.4)	(1.6)	135.3		
147	2	B2-68	砂岩	2	破片	(7.9)	(4.5)	7.1	380.0		
148	2	B2-68	砂岩	2	一部欠	(9.1)	3.0	2.5	140.5		
149	2	B2-71	石英斑岩	59	完形	11.0	10.0	7.5	1100.0		第717図—378
150	2	B2	輝石安山岩	42	一部欠	(8.1)	(6.2)	3.9	263.0		
151	2	B2	砂岩	2	半欠	(6.4)	(5.7)	3.2	159.8		
152	2	B2	砂岩	2	破片	(4.5)	(7.8)	(6.8)	299.9		
153	2	B2	砂岩	2	一部欠	(8.0)	6.9	(3.5)	285.6		
154	2	B2	ホルンフェルス	8	破片	(10.2)	(5.0)	(2.8)	168.0	被熱	
155	2	B2	砂岩	2	半欠	(7.2)	(4.9)	(4.7)	136.0		
156	2	B2	砂岩	2	一部欠	(7.7)	(6.4)	4.8	330.0		
157	2	B3-01	石英斑岩	59	一部欠	9.6	7.5	5.3	590.0		第717図—379
158	2	B3-01	砂岩	2	一部欠	7.0	5.9	5.6	410.0		
159	2	B3-01	砂岩	2	破片	(6.2)	(5.0)	(3.7)	135.0		
160	2	B3-01	砂岩	2	破片	(10.0)	(4.1)	(4.0)	215.0		
161	2	B3-01	砂岩	2	破片	(8.2)	(3.9)	(4.8)	220.0		
162	2	B3-02	石英斑岩	59	一部欠	(8.1)	5.7	3.8	275.0		
163	2	B3-11	石英斑岩	59	破片	(7.1)	(6.5)	(4.4)	263.0	被熱	
164	2	B3-12	安山岩	41	完形	8.5	4.8	4.1	270.0		
165	2	B3-21	砂岩	2	一部欠	(8.7)	6.1	4.5	345.0	被熱	
166	2	B3-21	砂岩	2	破片	(7.6)	(3.0)	(2.2)	70.0	被熱	
167	2	B3-22	輝石安山岩	42	破片	(3.4)	(3.5)	(3.4)	35.0		
168	2	B3-31	砂岩ホルンフェルス	11	半欠	(7.7)	7.2	5.3	438.0		
169	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(3.5)	(3.2)	105.0		
170	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(6.4)	(3.7)	(1.3)	35.0		
171	2	B3-31	輝石安山岩	42	完形	10.5	7.5	6.1	680.0		
172	2	B3-31	砂岩	2	破片	(9.3)	(6.9)	(3.6)	315.0	被熱	
173	1	B3-37	砂岩	2	破片	(6.9)	(5.5)	(3.2)	173.0		
174	1	B3-40	新期砂岩	31	破片	(6.4)	(2.9)	(3.8)	85.0		
175	1	B3-60	砂岩	2	破片	(7.0)	(3.9)	(4.5)	195.0		
176	2	B3-62	石英斑岩	59	破片	(6.5)	(4.4)	(4.7)	160.0	被熱	
177	1	B3-73	輝緑岩	48	破片	(11.6)	(4.5)	(4.8)	325.0		
178	1	B3-77	砂岩	2	完形	16.8	8.7	5.6	1300.0		
179	1	B3-94	新期輝岩	30	破片	(6.3)	(6.0)	(2.1)	70.0	被熱	
180	1	B4-42	石英斑岩	59	破片	(4.5)	(4.1)	(2.3)	47.0		
181	1	B4-42	砂岩	2	破片	(9.5)	(4.4)	(3.5)	258.0	被熱	
182	1	C3-00	石英斑岩	59	一部欠	(10.1)	6.0	4.6	315.0		
183	1	C3-00	砂岩	2	完形	12.9	6.8	4.0	500.0		
184	1	C3-12	安山岩	41	破片	(8.0)	(4.9)	(2.8)	144.5		
185	1	C3-27	砂岩	2	半欠	(5.7)	(5.6)	(4.6)	166.3		
186	1	C3-27	石英斑岩	59	半欠	(6.4)	(5.5)	3.9	175.2		
187	1	C3-28	砂岩	2	完形	6.7	6.5	2.5	202.8		
188	1	C3-35	石英斑岩	59	破片	(8.4)	(4.1)	(1.7)	73.0		
189	1	C3-53	砂岩	2	完形	7.3	5.7	4.6	264.6		第717図—377
190	1	C3-53	砂岩	2	半欠	(7.1)	6.7	5.1	400.0		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
191	1	C3-55	輝石安山岩	42	破片	(8.8)	(4.8)	(2.5)	132.1		
192	1	C3-57	砂岩	2	一部欠	6.7	5.6	2.8	152.8		
193	1	C3-57	輝石安山岩	42	破片	(4.7)	4.1	3.1	82.2		
194	1	C3-60	砂岩	2	破片	(4.9)	(3.2)	(3.2)	76.0		
195	1	C3-63	石英斑岩	59	破片	(4.8)	(4.1)	(2.5)	50.0		
196	1	C3-63	砂岩	2	破片	(5.8)	(4.7)	3.0	111.2		
197	1	C3-66	輝石安山岩	42	半欠	(5.3)	4.1	2.2	75.2		
198	1	C3-66	安山岩	41	破片	(6.9)	(4.3)	(2.1)	69.8		
199	1	C3-69	砂岩	2	一部欠	10.8	(8.8)	4.0	470.0		
200	1	C3-70	新期砂岩	31	破片	(6.1)	(4.3)	(1.3)	41.0		
201	1	C3-77	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	(5.2)	(2.1)	83.7		
202	1	C3-78	砂岩	2	破片	(7.2)	(4.2)	(2.9)	94.7		
203	1	C3-87	輝石安山岩	42	破片	(4.6)	(3.1)	(2.4)	44.7		
204	1	C3-87	砂岩	2	破片	(5.6)	(3.0)	(3.1)	68.2		
205	1	C3-88	石英斑岩	59	破片	(5.4)	(4.4)	(2.7)	78.1		
206	1	C3-89	輝石安山岩	42	破片	(4.1)	3.9	(2.7)	62.2		
207	1	C3-90	砂岩	2	一部欠	(9.7)	7.4	4.7	440.0		第717図—380
208	1	C3-90	砂岩	2	破片	(4.8)	(4.1)	5.2	145.6		
209	1	C3-92	輝石安山岩	42	破片	(4.0)	(3.7)	(2.3)	33.3		
210	1	C3-92	砂岩	2	破片	(6.2)	5.8	(4.5)	159.0		
211	1	C3-95	砂岩	2	一部欠	(10.0)	(6.2)	5.0	340.0		
212	1	C3-98	礫岩	3	破片	(6.1)	(5.3)	(3.5)	148.0		
213	1	C3-99	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(4.2)	(3.9)	70.2		
214	1	C3-99	輝緑岩	48	破片	(7.3)	(4.5)	(2.2)	107.6		
215	1	C3	礫岩	3	完形	19.0	7.4	6.6	1500.0		第717図—381
216	1	C3	輝石安山岩	42	半欠	(8.2)	(6.6)	3.9	247.5		
217	1	D3-03	輝石安山岩	42	一部欠	8.7	(6.0)	3.8	269.4		第718図—382
218	1	D3-04	安山岩	41	破片	(5.8)	(6.5)	(4.4)	249.1		
219	1	D3-04	ホルンフェルス	8	一部欠	7.8	6.4	(3.2)	247.0		
220	1	D3-05	石英斑岩	59	一部欠	10.5	(6.6)	4.6	470.0		第718図—383
221	1	D3-07	輝石安山岩	42	破片	(3.3)	(3.0)	(1.7)	27.2		
222	1	D3-09	ホルンフェルス	8	破片	(5.2)	(5.0)	(3.7)	137.6		
223	1	D3-09	輝石安山岩	42	破片	(5.9)	(4.3)	(4.0)	104.3		
224	1	D3-10	砂岩	2	半欠	(8.2)	(8.1)	(2.6)	211.8		第718図—384
225	1	D3-10	石英斑岩	59	一部欠	(9.3)	6.8	(4.0)	355.0		
226	1	D3-10	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	(4.1)	(2.5)	72.7		
227	1	D3-10	砂岩	2	破片	(6.9)	(6.9)	(4.7)	267.2		
228	1	D3-12	新期砂岩	31	破片	(8.9)	(5.0)	(3.9)	219.9	被熱	
229	1	D3-13	礫岩	3	破片	(7.0)	(5.5)	5.1	236.0		
230	1	D3-18	砂岩	2	破片	(7.0)	(4.9)	(2.1)	87.2		
231	1	D3-19	砂岩	2	一部欠	(7.0)	4.5	2.2	96.1		
232	1	D3-26	砂岩	2	破片	(5.2)	2.9	(2.2)	58.1		
233	1	D3-28	砂岩	2	破片	(6.0)	(5.0)	(4.3)	178.7		
234	1	D3-29	安山岩	41	破片	(8.3)	3.4	2.7	139.6	被熱	
235	1	D3-30	砂岩	2	完形	8.8	5.3	4.1	250.7	被熱	
236	1	D3-35	砂岩	2	破片	(7.4)	(5.6)	(3.8)	210.5		
237	1	D3-37	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(4.2)	(3.9)	(2.2)	46.7		
238	1	D3-37	砂岩	2	半欠	(7.3)	5.2	4.1	204.2		
239	1	D3-38	石英斑岩	59	破片	(4.5)	(4.5)	(2.6)	61.1		
240	1	D3-38	ひん岩	63	破片	(8.7)	(6.0)	(3.0)	134.7		
241	1	D3-38	安山岩	41	破片	(5.3)	(4.0)	(3.9)	96.6		
242	1	D3-39	石英斑岩	59	半欠	(8.1)	(5.2)	4.4	258.1		
243	1	D3-39	新期砂岩	31	一部欠	(7.1)	5.3	3.7	195.5		
244	1	D3-40	砂岩	2	破片	(6.5)	6.4	(4.7)	262.1		
245	1	D3-44	石英斑岩	59	破片	(5.6)	(4.2)	(2.7)	92.8		
246	1	D3-44	石英斑岩	59	破片	(5.5)	(5.1)	(3.4)	132.3		
247	1	D3-44	石英斑岩	59	一部欠	(9.3)	5.0	3.9	271.7	被熱	
248	1	D3-45	輝石安山岩	42	破片	(4.7)	(4.7)	(3.3)	97.5		
249	1	D3-46	砂岩	2	半欠	(6.3)	(4.9)	(4.0)	159.1		
250	1	D3-46	輝石安山岩	42	破片	(9.3)	(6.7)	(2.0)	122.3		
251	1	D3-47	輝石安山岩	42	破片	(8.3)	(4.9)	(2.1)	83.0	被熱	
252	1	D3-47	石英斑岩	59	破片	(5.6)	(4.3)	(3.0)	98.9	被熱	
253	1	D3-49	砂岩	2	破片	(4.8)	(5.3)	(3.6)	127.7		
254	1	D3-49	砂岩	2	完形	9.4	5.8	4.6	335.0		
255	1	D3-49	輝石安山岩	42	完形	8.7	3.2	2.0	83.3		
256	1	D3-56	石英斑岩	59	完形	10.3	7.8	5.3	600.0		第718図—385
257	1	D3-56	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	(4.6)	(3.6)	114.3		
258	1	D3-56	砂岩	2	半欠	(6.6)	3.7	3.0	97.6		
259	1	D3-57	ひん岩	63	破片	(5.0)	(4.0)	(1.7)	41.5	被熱	
260	1	D3-57	砂岩	2	完形	11.0	6.7	6.3	640.0		
261	1	D3-58	ホルンフェルス	8	破片	(6.5)	(4.4)	(2.1)	75.9		
262	1	D3-58	砂岩	2	破片	(5.6)	(4.5)	(1.5)	41.8		
263	1	D3-58	砂岩	2	一部欠	(10.0)	(6.3)	4.9	465.0		
264	1	D3-62	ホルンフェルス	8	破片	(5.8)	(4.7)	3.7	156.6	被熱	
265	1	D3-65	砂岩	2	半欠	(5.7)	5.2	4.9	187.9		
266	1	D3-65	砂岩	2	破片	(5.3)	(4.6)	(3.0)	73.6		
267	1	D3-66	ひん岩	63	一部欠	(6.8)	5.6	4.4	285.8		
268	1	D3-66	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(4.6)	(2.0)	57.2	被熱	
269	1	D3-67	デイサイト	38	半欠	(10.4)	8.8	7.1	1160.0		
270	1	D3-68	安山岩	41	破片	(3.8)	(2.9)	(1.5)	17.5		
271	1	D3-68	砂岩	2	半欠	(8.1)	5.7	3.0	235.4		
272	1	D3-69	石英斑岩	59	半欠	(5.8)	7.0	3.5	192.5		第718図—386
273	1	D3-72	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(5.5)	(4.6)	144.9		
274	1	D3-73	安山岩	41	破片	(7.0)	(4.9)	3.9	200.1		
275	1	D3-76	石英斑岩	59	半欠	(11.3)	8.2	5.9	610.0		
276	1	D3-77	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(5.6)	(2.6)	94.0		
277	1	D3-77	砂岩	2	破片	(4.9)	(4.9)	(2.2)	75.7		
278	1	D3-78	砂岩	2	半欠	(10.1)	8.4	5.6	620.0		
279	1	D3-82	石英斑岩	59	半欠	(6.9)	(6.5)	4.5	271.5		
280	1	D3-83	石英斑岩	59	完形	10.5	7.2	3.5	350.0		第718図—387
281	1	D3-83	新期砂岩	31	破片	(9.2)	(6.2)	(3.0)	192.9		
282	1	D3-86	変質安山岩	43	半欠	(8.5)	7.2	6.2	480.0		
283	1	D3-89	安山岩	41	破片	(5.6)	(4.3)	(1.6)	43.3		
284	1	D3-89	新期砂岩	31	破片	(6.0)	(3.5)	(1.2)	23.4	被熱	
285	1	D3-89	砂岩	2	破片	(10.0)	(5.4)	(3.8)	239.7	被熱	
286	1	D3-91	石英斑岩	59	完形	9.6	9.1	5.4	690.0		第718図—388

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	挿図 No.
287	1	D3-91	砂岩	2	破片	(6.7)	(3.9)	(2.5)	98.8		
288	1	D3-92	砂岩	2	破片	(5.4)	(4.6)	(3.0)	116.5		
289	1	D3-92	輝石安山岩	42	破片	(7.4)	(6.4)	(1.7)	68.5		
290	1	D3-92	砂岩	2	半欠	(6.4)	4.1	4.4	175.1		
291	1	D3	輝石安山岩	42	破片	(4.7)	(3.6)	(0.9)	19.4		
292	1	C3-D3	石英斑岩	59	半欠	(7.0)	(4.9)	3.4	180.0		
293	1	C3-D3	砂岩	2	破片	(7.1)	4.5	(5.9)	177.1		
294	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	6.4	6.2	3.8	230.4		第718図—389
295	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	12.5	8.4	5.5	630.0		第718図—390
296	1	C3-D3	砂岩	2	完形	6.8	4.9	3.2	156.8		第719図—391
297	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	6.4	6.2	4.0	242.9		第719図—392
298	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	6.9	4.4	3.9	168.2		第719図—394
299	1	C3-D3	石英斑岩	59	完形	9.2	5.1	3.1	220.0		
300	1	C3-D3	石英斑岩	59	破片	(6.3)	(4.3)	4.3	175.9	被熱	
301	1	C3-D3	砂岩	2	完形	6.4	4.5	3.3	125.0		
302	1	E2-37	輝石安山岩	42	破片	(5.1)	(4.5)	(3.5)	76.0		
303	1	E3-02	輝石安山岩	42	破片	(8.4)	(2.9)	(5.0)	190.0		
304	1	E3-05	輝石安山岩	42	破片	(7.6)	(4.6)	(2.6)	85.0		
305	1	E3-27	砂岩	2	破片	(6.2)	(4.8)	(2.3)	76.0	被熱	
306	1	E3-33	砂岩	2	破片	(4.6)	(4.1)	(3.0)	50.0		
307	1	E3-36	石英斑岩	59	完形	8.7	6.6	3.4	305.0		第719図—393
308	1	E3-75	石英斑岩	59	破片	(7.3)	(5.4)	(2.2)	128.0		
309	1	E3-75	石英斑岩	59	破片	(5.5)	(3.8)	(2.4)	66.0		
310	1	E3-89	石英斑岩	59	半欠	(6.5)	8.0	5.7	365.0		第719図—395
311	1	F3-12	輝石安山岩	42	完形	7.0	4.5	2.4	95.9	被熱	
312	1	F3-13	石英斑岩	59	破片	(4.5)	(4.2)	(1.4)	30.9	被熱	
313	1	F3-24	石英斑岩	59	破片	(8.5)	(6.7)	(3.4)	171.2		
314	1・2	不明	砂岩	2	完形	14.2	6.7	3.6	450.0	被熱	第719図—396
315	1・2	不明	砂岩	2	半欠	(6.8)	7.2	5.3	295.2		第719図—397
316	1・2	不明	石英斑岩	59	完形	7.4	6.2	3.6	217.2		第719図—398
317	1・2	不明	新期砂岩	31	完形	13.1	9.8	5.2	765.0		第719図—399
318	1・2	不明	玄武岩	28	半欠	(4.4)	(5.6)	5.3	163.7	被熱	第720図—400
319	1・2	不明	石英斑岩	59	破片	(6.7)	(6.2)	(4.3)	264.4	被熱	第720図—401
320	1・2	不明	頁岩	27	破片	(5.8)	(4.0)	(4.1)	102.0		
321	1・2	不明	花崗斑岩	58	半欠	(5.4)	(4.2)	4.0	130.0	被熱	
322	1・2	不明	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(6.3)	(3.6)	172.4		
323	1・2	不明	砂岩	2	破片	(7.0)	(3.0)	(2.8)	83.1		
324	1・2	不明	砂岩	2	完形	10.6	5.3	3.5	292.1		
325	1・2	不明	石英斑岩	59	破片	(6.3)	(3.9)	4.3	157.5		
326	1・2	不明	石英斑岩	59	破片	(9.4)	6.1	5.6	413.0		
327	1・2	不明	石英斑岩	59	破片	(6.5)	(3.6)	(2.5)	79.7		
328	4	QH-79	砂岩	2	一部欠	10.0	5.0	4.6	340.0		
329	4	QH-97	石英斑岩	59	破片	3.0	4.6	4.7	103.2		
330	4	QH-97	石英斑岩	59	完形	11.1	8.2	4.9	625.0		第720図—402
331	4	QH-99	砂岩	2	一部欠	9.0	5.8	3.3	196.2		
332	4	QI-19	砂岩	2	破片	7.3	4.3	2.7	133.1		
333	4	QI-43	安山岩	41	一部欠	6.4	6.2	4.6	246.1		
334	4	QI-64	砂岩	2	半欠	9.5	7.7	5.1	400.0		
335	4	RH-07	砂岩	2	半欠	63.0	4.5	4.3	161.1		
336	4	RH-08	安山岩	41	破片	5.2	4.1	3.2	59.1		
337	4	RH-14	ﾌﾞﾗｲﾄ	60	完形	8.3	5.0	3.5	196.5		
338	4	RH-17	砂岩	2	完形	9.2	8.1	4.5	470.0		第720図—404
339	4	RH-17	石英斑岩	59	半欠	6.3	2.5	3.8	86.0		
340	4	RH-23	砂岩	2	破片	6.8	4.9	4.1	133.5		
341	4	RH-25	砂岩	2	半欠	7.6	6.2	6.5	380.0		
342	4	RH-25	安山岩	41	破片	4.9	4.4	3.9	62.1		
343	4	RH-34	砂岩	2	破片	6.4	4.7	3.7	117.3		
344	4	RH-35	輝石安山岩	42	完形	8.7	7.2	3.5	315.0		第720図—403
345	4	RH-35	輝石安山岩	42	破片	8.1	5.0	3.6	183.1		
346	4	RH-35	石英斑岩	59	破片	7.7	5.0	4.4	168.9		
347	4	RH-36	輝石安山岩	42	完形	7.3	5.5	1.4	76.2		
348	4	RH-53	石英斑岩	59	破片	5.8	5.5	3.2	158.8		
349	4	RH-53	石英斑岩	59	完形	13.1	8.4	5.6	735.0		
350	4	不明	安山岩	41	半欠	(7.3)	7.2	4.7	340.0		第720図—405
351	3	RH-99	砂岩	2	完形	8.1	7.1	3.7	340.0		
352	3	RI-09	石英斑岩	59	半欠	(7.2)	(3.6)	(4.6)	108.1		第720図—406
353	3	RI-10	砂岩	2	半欠	8.6	7.5	5.2	460.0		
354	3	RI-10	輝石安山岩	42	破片	4.8	4.1	2.2	52.5		
355	3	RI-19	石英斑岩	59	半欠	8.3	3.9	3.2	160.8		
356	3	SH-47	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(5.4)	3.4	166.5		第720図—407
357	3	SH-57	砂岩	2	破片	(7.4)	(3.1)	(4.0)	63.3		
358	3	SH-61	石英斑岩	59	半欠	(7.7)	6.4	4.4	298.7		
359	3	SH-63	砂岩	2	破片	(6.1)	(3.6)	(3.3)	101.2		
360	3	SH-65	砂岩	2	半欠	(7.8)	7.2	3.9	268.0		
361	3	SH-65	砂岩	2	一部欠	13.1	(7.0)	5.2	680.0		
362	3	SH-67	砂岩	2	一部欠	12.3	3.7	3.2	213.2		第720図—408
363	3	SH-71	輝石安山岩	42	破片	(5.7)	(4.7)	(3.4)	109.0		
364	3	SH-73	砂岩	2	破片	(6.1)	(4.3)	(2.0)	54.4		
365	3	SH-77	砂岩	2	完形	9.7	9.0	6.9	845.0		第720図—409
366	3	SH-77	砂岩	2	半欠	(9.2)	(4.2)	(3.8)	144.1		
367	3	SH-81	石英斑岩	59	一部欠	11.9	(8.4)	5.2	770.0		第721図—410
368	3	SH-81	石英斑岩	59	一部欠	10.0	6.9	4.0	410.0		第721図—411
369	3	SH-82	安山岩	41	破片	(5.1)	(3.6)	(1.9)	38.6		
370	3	SH-83	砂岩	2	破片	(9.8)	(8.0)	(3.0)	171.7		
371	3	SH-86	輝石安山岩	42	完形	10.9	7.6	4.5	665.0		第721図—412
372	3	SH-92	安山岩	41	破片	(5.8)	(2.5)	(3.3)	63.1		
373	3	SH-93	輝石安山岩	42	破片	(4.1)	(3.8)	(1.9)	24.1		
374	3	SH-95	輝石安山岩	42	一部欠	7.6	(4.5)	(3.1)	173.9		
375	3	SH-97	輝石安山岩	42	完形	5.5	6.6	4.7	255.5		第721図—414
376	3	SH-97	砂岩	2	破片	(7.0)	(6.0)	(2.1)	108.2		
377	3	SH-98	輝石安山岩	42	破片	(8.7)	(6.3)	(3.5)	163.9		
378	3	SH-98	砂岩	2	半欠	(7.9)	(7.6)	(4.0)	285.6		
379	3	SH-98	石英斑岩	59	破片	(5.3)	(3.2)	(2.4)	37.9		
380	3	SH-98	砂岩	2	破片	(4.5)	(3.9)	(1.4)	31.8		
381	3	SH-99	砂岩	2	完形	8.8	5.1	5.0	350.0		
382	3	SH-99	輝石安山岩	42	破片	(6.1)	(3.4)	(2.8)	77.6		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	挿図 No.
383	3	SH-99	砂岩	2	破片	(6.5)	(4.1)	(2.9)	84.6		
384	3	SH-99	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(5.9)	(4.2)	153.1		
385	3	SH-100	砂岩	2	完形	9.9	6.7	3.3	360.0		
386	3	SH	砂岩	2	完形	8.3	5.7	4.3	310.0		第721図-413
387	3	SH	砂岩	2	完形	12.3	7.5	5.2	725.0		第721図-415
388	3	SH	砂岩	2	破片	(4.6)	(3.2)	(2.2)	48.0		
389	3	SH	輝石安山岩	42	半欠	(9.4)	(3.5)	(4.4)	230.0		
390	3	SH	チャート	4	完形	7.3	5.2	5.0	270.0		
391	3	SH	安山岩	41	破片	(5.2)	(4.9)	(2.3)	66.5		
392	3	SH	砂岩	2	一部欠	(7.0)	5.1	4.3	200.0		
393	3	SI-01	輝石安山岩	42	完形	10.7	8.0	4.6	555.0		第721図-416
394	3	SI-02	砂岩	2	一部欠	14.5	(6.8)	6.3	720.0		
395	3	SI-03	安山岩	41	完形	9.1	6.6	5.5	420.0		第722図-419
396	3	SI-03	石英斑岩	59	完形	8.4	4.2	3.0	160.3		
397	3	SI-03	輝石安山岩	42	破片	(4.4)	(3.6)	(1.2)	23.4		
398	3	SI-03	石英斑岩	59	破片	(6.5)	(4.6)	(3.6)	117.6		
399	3	SI-04	砂岩	2	一部欠	(10.4)	8.2	5.1	590.0		
400	3	SI-06	輝石安山岩	42	一部欠	6.4	6.4	(3.7)	163.5		第721図-417
401	3	SI-07	輝石安山岩	42	一部欠	5.4	5.8	(4.3)	164.5		第722図-418
402	3	SI-07	砂岩	2	完形	9.4	6.7	4.3	390.0		
403	3	SI-11	砂岩	2	破片	(6.7)	(4.8)	(3.5)	130.3		
404	3	SI-15	輝石安山岩	42	完形	10.3	8.7	5.2	680.0		第722図-420
405	3	SI-16	石英斑岩	59	破片	(4.7)	(3.0)	(2.7)	42.3		
406	3	SI-17	砂岩	2	一部欠	(7.7)	8.2	3.0	298.9		第722図-422
407	3	SI-17	砂岩	2	一部欠	10.1	7.3	5.0	465.0		第722図-421
408	3	SI-18	安山岩	41	一部欠	(6.6)	4.5	1.7	52.4		第722図-423
409	3	SI-18	砂岩	2	半欠	(7.8)	6.3	5.1	275.6		
410	3	SI-18	石英斑岩	59	破片	(5.8)	(5.2)	(4.2)	98.1		
411	3	SI-20	玉髄	67	完形	5.6	5.4	4.1	153.0		第722図-425
412	3	SI-20	石英斑岩	59	破片	(4.9)	(4.8)	(3.8)	121.5		
413	3	SI-20	輝石安山岩	42	破片	(6.1)	(5.7)	(3.7)	132.8		
414	3	SI-21	玉髄	67	完形	6.6	4.7	4.3	170.0		第722図-424
415	3	SI-23	輝石安山岩	42	一部欠	(7.1)	5.6	4.1	189.1		
416	3	SI-26	砂岩	2	一部欠	9.3	6.2	4.2	296.6		
417	3	SI-26	砂岩	2	完形	8.6	6.7	4.7	365.0		
418	3	SI-27	石英斑岩	59	一部欠	(9.4)	11.0	5.1	610.0		第722図-426
419	3	SI-28	花崗閃緑岩	55	破片	(6.8)	(2.7)	(3.3)	82.1		
420	3	SI-28	砂岩	2	破片	(3.3)	(3.0)	(2.3)	32.7		
421	3	SI-30	石英斑岩	59	完形	6.5	4.7	4.3	182.5		
422	3	SI-34	チャート	4	破片	(6.1)	(5.3)	(4.2)	189.7		
423	3	SI-35	礫岩	3	半欠	(8.7)	6.2	6.0	245.3		
424	3	SI-36	砂岩	2	完形	8.7	8.0	3.7	420.0		
425	3	SI-37	石英斑岩	59	破片	(4.9)	(3.9)	(2.6)	52.0		
426	3	SI-38	輝石安山岩	42	完形	9.6	7.0	3.8	350.0		第723図-427
427	3	SI-38	輝石安山岩	42	破片	(6.1)	(5.5)	(2.0)	74.8		
428	3	SI-39	輝石安山岩	42	完形	6.5	5.0	3.1	147.0		
429	3	SI-40	閃緑岩	62	破片	(7.5)	(5.8)	(4.4)	207.5		
430	3	SI-59-69	砂岩	2	破片	(4.7)	(4.5)	(2.7)	65.2		
431	3	SI-68	輝石安山岩	42	破片	(5.9)	(3.7)	(5.5)	194.8		
432	3	SI-70	砂岩	2	破片	(4.5)	(4.3)	(1.0)	21.4		
433	3	SI-74	輝石安山岩	42	半欠	(7.4)	5.0	3.5	159.3		
434	3	SI-74	輝石安山岩	42	破片	(10.0)	(5.8)	(4.1)	315.0		
435	3	SI-74	安山岩	41	破片	(7.2)	(5.1)	(3.0)	131.6		
436	3	SI-74	ひん岩	63	破片	(8.2)	(3.4)	(2.4)	94.4		
437	3	SI-80	砂岩	2	完形	7.0	5.2	2.1	122.7		
438	3	SI-89	石英斑岩	59	破片	(3.3)	(2.9)	(2.0)	23.4		
439	3	SI-89	安山岩	41	破片	(4.5)	(2.6)	(3.1)	33.2		
440	3	SI	砂岩	2	完形	7.4	6.3	4.6	300.0		
441	3	SI	砂岩	2	一部欠	(11.3)	(5.5)	(4.1)	320.0	被熱	
442	3	SI	石英斑岩	59	半欠	10.5	(6.3)	4.7	300.0		
443	3	TH-81	砂岩	2	破片	8.0	7.0	3.3	256.5		
444	3	TH-81	砂岩	2	半欠	5.8	5.2	3.8	188.6		
445	3	TI-01	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(3.0)	(1.5)	33.2		
446	3	TI-02	石英斑岩	59	完形	9.3	5.6	4.5	370.0		
447	3	TI-02	石英斑岩	59	破片	(6.5)	(4.8)	(3.3)	107.9		
448	3	TI-03	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(5.1)	4.8	148.8		
449	3	TI-13	石英斑岩	59	破片	(5.5)	(4.5)	3.7	153.2		
450	3	TI-14	輝石安山岩	42	破片	(3.8)	(3.6)	(3.4)	63.7		
451	3	TI-15	砂岩	2	一部欠	(7.8)	6.1	3.5	254.6		
452	3	TI-15	砂岩	2	一部欠	(6.3)	5.2	4.1	200.7		
453	3	TI-18	砂岩	2	半欠	(6.3)	(4.7)	3.7	159.6		
454	3	TI-21	石英斑岩	59	一部欠	8.3	(6.9)	5.0	385.0		第723図-428
455	3	TI-21	輝石安山岩	42	破片	(5.3)	(3.0)	(2.1)	43.8		
456	3	TI-22	石英斑岩	59	破片	(6.0)	(4.5)	(3.0)	72.3		
457	3	TI-23	輝石安山岩	42	半欠	(4.5)	(3.3)	2.9	53.0		
458	3	TI-23	石英斑岩	59	破片	(4.8)	(4.8)	(1.5)	43.9		
459	3	TI-23	砂岩	2	一部欠	(6.3)	5.8	3.8	204.4		
460	3	TI-24	輝石安山岩	42	半欠	(5.2)	3.9	2.6	95.4		
461	3	TI-26	石英斑岩	59	破片	(6.4)	(4.9)	(4.2)	96.4		
462	3	TI-28	砂岩	2	破片	(5.7)	(4.1)	(3.8)	151.6		
463	3	TI-29	砂岩	2	破片	(7.3)	(3.5)	3.2	122.0		
464	3	TI-31	輝石安山岩	42	一部欠	7.2	(7.0)	4.0	218.2		第723図-430
465	3	TI-31	堇青石ホルンフェルス	9	半欠	(7.9)	4.3	4.0	209.3		
466	3	TI-32	砂岩	2	完形	6.6	5.4	2.9	140.4		
467	3	TI-32	砂岩	2	破片	(5.7)	(3.6)	(3.1)	55.3		
468	3	TI-32	輝石安山岩	42	破片	(6.3)	(4.3)	(2.4)	99.1		
469	3	TI-32	砂岩	2	破片	(6.0)	(5.2)	(3.7)	172.8		
470	3	TI-32	輝石安山岩	42	破片	(3.7)	(3.5)	(2.0)	31.8		
471	3	TI-33	砂岩	2	半欠	(9.3)	(5.1)	(3.9)	233.7		
472	3	TI-33	安山岩	41	破片	(3.8)	(3.0)	(2.1)	33.7		
473	3	TI-34	輝石安山岩	42	完形	5.2	4.5	2.5	88.6		
474	3	TI-34	石英斑岩	59	破片	(5.1)	(4.9)	(3.5)	111.5		
475	3	TI-35	輝石安山岩	42	破片	(6.2)	(5.0)	(1.3)	56.6		
476	3	TI-35	砂岩	2	完形	9.4	5.5	4.5	365.0		
477	3	TI-37	砂岩	2	一部欠	(8.4)	3.1	(2.9)	77.5		第723図-429
478	3	TI-37	石英斑岩	59	破片	(7.4)	(7.0)	4.2	248.1		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
479	3	TI-39	砂岩	2	破片	(6.5)	(4.9)	(3.2)	117.5		
480	3	TI-39	安山岩	41	破片	(4.9)	(3.1)	(2.7)	58.1		
481	3	TI-39	石英斑岩	59	完形	6.8	6.4	4.2	272.2		
482	3	TI-40	石英斑岩	59	一部欠	8.8	(5.6)	5.1	355.0		第723図—431
483	3	TI-41	石英斑岩	59	一部欠	(7.3)	(6.7)	5.1	360.0		
484	3	TI-41	輝石安山岩	42	破片	(4.9)	(4.4)	(2.7)	72.8		
485	3	TI-41	石英斑岩	59	完形	8.2	6.1	3.4	247.9		
486	3	TI-41	砂岩	2	破片	(5.6)	(4.5)	(3.9)	124.0		
487	3	TI-41	輝石安山岩	42	完形	7.5	5.3	3.4	205.1		
488	3	TI-41	石英斑岩	59	完形	9.2	5.6	3.1	226.4		
489	3	TI-42	石英斑岩	59	完形	10.3	8.5	5.0	590.0	第723図—432	
490	3	TI-42	輝石安山岩	42	完形	11.0	5.8	5.0	475.0	第723図—433	
491	3	TI-42	石英斑岩	59	完形	6.7	4.3	4.1	161.6		
492	3	TI-42	安山岩	41	破片	(9.0)	(5.0)	(1.4)	69.0		
493	3	TI-42	石英斑岩	59	一部欠	(9.3)	(6.6)	4.6	420.0		
494	3	TI-42	砂岩	2	完形	8.4	2.1	2.0	59.0		
495	3	TI-42	花崗閃緑斑岩	56	破片	(7.1)	(5.8)	(3.6)	222.2		
496	3	TI-42	輝緑岩	48	破片	(7.5)	(4.6)	(2.4)	104.3		
497	3	TI-43	輝緑岩	48	破片	(5.0)	(4.1)	(2.3)	76.2		
498	3	TI-43	石英斑岩	59	破片	(6.4)	(4.1)	3.5	114.1		
499	3	TI-43	石英斑岩	59	半欠	(6.7)	6.2	5.1	226.0		
500	3	TI-44	石英斑岩	59	完形	10.1	6.9	4.8	470.0	第723図—434	
501	3	TI-44	砂岩	2	完形	7.5	5.2	4.4	260.2		
502	3	TI-44	石英斑岩	59	完形	8.5	4.5	2.6	139.6		
503	3	TI-44	砂岩	2	半欠	(7.5)	4.1	3.8	182.9		
504	3	TI-44	石英斑岩	59	完形	6.7	4.8	3.2	151.9		
505	3	TI-44	砂岩	2	破片	(7.5)	(5.5)	4.9	15.0		
506	3	TI-44・45	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(4.7)	4.3	165.1		
507	3	TI-46	石英斑岩	59	完形	8.2	5.9	4.2	275.5	第724図—435	
508	3	TI-49	石英斑岩	59	破片	(4.2)	(3.8)	(1.9)	33.3		
509	3	TI-50	石英斑岩	59	一部欠	(13.1)	7.0	4.3	540.0	第724図—436	
510	3	TI-51	輝石安山岩	42	破片	(7.8)	(7.0)	(2.4)	124.8	第724図—437	
511	3	TI-51	石英斑岩	59	完形	7.6	5.0	4.3	283.3		
512	3	TI-52	石英斑岩	59	完形	8.9	7.6	2.0	279.4		
513	3	TI-52	ホルンフェルス	8	破片	(5.2)	(4.9)	(2.5)	85.5		
514	3	TI-53	輝石安山岩	42	完形	6.7	5.7	4.3	214.2	第724図—438	
515	3	TI-53	輝石安山岩	42	一部欠	(8.2)	(6.4)	4.1	290.4		
516	3	TI-53	安山岩	41	破片	(7.2)	(4.9)	4.9	218.6		
517	3	TI-53	輝石安山岩	42	破片	(13.8)	(9.7)	(3.3)	51.0		
518	3	TI-54	砂岩	2	半欠	(7.4)	6.2	(4.2)	248.7		
519	3	TI-55	安山岩	41	半欠	(8.5)	6.6	(4.7)	295.0		
520	3	TI-55	輝石安山岩	42	完形	7.9	5.0	3.6	203.0		
521	3	TI-61	石英斑岩	59	破片	(4.4)	(3.0)	4.0	85.0		
522	3	TI-64	砂岩	2	完形	9.6	9.0	4.0	560.0	第724図—439	
523	3	TI-65	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	(11.9)	(9.0)	4.9	600.0		
524	3	TI-81	砂岩	2	破片	(5.7)	(4.2)	(3.7)	91.6		
525	3	TI-81	ひん岩	63	破片	(7.4)	(6.9)	4.7	315.0		
526	3	TI-82	砂岩	2	破片	(9.1)	(5.7)	5.2	330.0		
527	3	TI-83	砂岩	2	破片	(8.0)	(7.7)	(5.2)	360.0		
528	3	TI-85	ひん岩	63	破片	(6.8)	(6.5)	(2.8)	128.4		
529	3	TI-86	輝石安山岩	42	一部欠	9.2	6.8	5.8	520.0	第724図—441	
530	3	TI-91	砂岩	2	破片	(6.6)	(5.0)	(2.1)	111.8		
531	3	TI-92	砂岩	2	完形	9.5	5.8	3.7	315.0	第724図—440	
532	3	TI-95	石英斑岩	59	破片	(4.6)	(3.3)	(3.1)	71.5		
533	3	TI	石英斑岩	59	破片	(6.1)	(4.8)	(4.2)	191.8		
534	3	TJ-03	砂岩	2	完形	10.8	6.5	3.0	305.0		
535	3	TJ-03	砂岩	2	破片	(6.3)	(3.9)	(4.1)	111.9		
536	3	TJ-05	ホルンフェルス	8	破片	(9.5)	(5.3)	(2.8)	151.1		
537	3	TJ-06	砂岩	2	破片	(5.9)	(5.8)	(2.7)	112.4		
538	3	TJ-06	砂岩	2	半欠	(6.8)	(5.8)	(5.5)	217.7		
539	3	UI-19	安山岩	41	一部欠	(7.7)	(7.4)	4.2	271.1		
540	3	UI-31	安山岩	41	破片	(5.3)	(4.2)	(1.9)	49.0		
541	3	UI-43	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(4.0)	(3.8)	116.1		
542	3	UI-63	砂岩	2	完形	8.5	6.7	5.4	385.0		
543	3	UI-80	輝石安山岩	42	完形	9.8	8.7	2.5	460.0		
544	3	UJ-09	砂岩	2	完形	7.8	6.3	5.5	430.0	第724図—442	
545	3	UJ-16	砂岩	2	破片	(5.1)	(3.7)	(2.3)	60.0		
546	3	UJ-19	ホルンフェルス	8	破片	(5.0)	(4.2)	3.1	94.0		
547	3	UJ-22	石英斑岩	59	破片	(5.8)	(3.4)	(5.1)	180.2		
548	3	UJ-24	石英斑岩	59	破片	(7.9)	(7.3)	(3.2)	218.5		
549	3	UJ-31	石英斑岩	59	完形	12.7	5.9	5.4	595.0		
550	3	UJ-31	石英斑岩	59	一部欠	10.1	6.0	3.9	340.0		
551	3	UJ-35	砂岩	2	半欠	(6.9)	4.1	2.6	107.0	第724図—443	
552	3	UJ-35	石英斑岩	59	破片	(7.8)	(4.8)	(5.7)	265.4		
553	3	UJ-35	砂岩	2	破片	(7.2)	(5.7)	5.4	253.9		
554	3	UJ-36	安山岩	41	破片	(6.0)	(4.3)	(3.3)	86.6		
555	3	UJ-38	輝石安山岩	42	完形	5.6	4.6	3.0	111.1		
556	3	UJ-41	砂岩	2	半欠	(6.7)	(6.1)	(2.7)	164.1		
557	3	UJ-44	砂岩	2	破片	(5.5)	(4.0)	(4.0)	131.6		
558	3	UJ-49	砂岩	2	完形	7.0	5.4	3.3	168.9	第725図—444	
559	3	UJ-50	輝石安山岩	42	一部欠	12.1	5.2	3.8	380.0		
560	3	UJ-51	石英斑岩	59	完形	11.3	5.6	4.8	376.0		
561	3	UJ-51	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(5.9)	(2.4)	119.2		
562	3	UJ-54	砂岩	2	半欠	(12.1)	(9.2)	7.5	972.0		
563	3	UJ-55	石英斑岩	59	破片	(8.3)	(6.0)	(4.7)	342.0		
564	3	UJ-55	石英斑岩	59	完形	10.4	6.7	3.9	430.0		
565	3	UJ-56	安山岩	41	破片	(7.1)	(4.6)	(3.1)	148.0		
566	3	UJ-57	安山岩	41	破片	(5.6)	(3.8)	(1.4)	33.7		
567	3	UJ-58	砂岩	2	破片	(5.4)	(5.3)	(5.2)	166.6		
568	3	UJ-63	輝石安山岩	42	完形	11.3	8.9	5.0	720.0	第725図—445	
569	3	UJ-66	砂岩	2	一部欠	13.8	6.9	(5.3)	745.0	第725図—446	
570	3	UJ-66	砂岩	2	破片	(6.3)	(4.5)	(1.5)	38.4		
571	3	UJ-66	石英斑岩	59	半欠	(7.9)	7.2	5.1	423.0		
572	3	UJ-70	安山岩	41	一部欠	(8.9)	5.1	3.7	237.2	第725図—447	
573	3	UJ-77	石英斑岩	59	完形	9.8	7.8	4.8	535.0	第725図—449	
574	3	UJ-84	砂岩	2	半欠	(8.5)	(5.5)	(4.0)	215.0		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
575	3	UJ-86	花崗閃緑岩	55	半欠	(8.1)	8.1	4.9	395.0		
576	3	UJ	安山岩	41	破片	(5.5)	(5.1)	(2.7)	114.2		
577	3	VJ-22	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(3.8)	(3.8)	(1.6)	28.0		
578	3	VJ-31	砂岩	2	半欠	(11.6)	(4.7)	5.2	235.3		
579	3	VJ-41	軽石	44	半欠	(7.0)	7.3	2.2	111.6		第725図—448
580	3	VJ-82	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	(4.7)	(4.0)	105.5		
581	3	VJ-83	石英斑岩	59	破片	(8.4)	(6.4)	(3.8)	179.9		第725図—450
582	3	不明	砂岩	2	完形	10.3	7.6	3.5	400.0		第725図—451
583	3	不明	石英斑岩	59	完形	8.7	6.5	3.9	350.0		第726図—452
584	3	不明	石英斑岩	59	一部欠	(9.1)	8.0	4.0	400.0		第726図—453
585	3	不明	砂岩	2	完形	13.3	7.0	6.2	870.0		第726図—454
586	3	不明	新期砂岩	31	完形	8.1	7.1	3.5	310.0		
587	3	不明	石英斑岩	59	完形	11.6	6.1	3.8	400.0		
588	3	不明	石英斑岩	59	完形	8.5	5.5	3.0	220.0		
589	3	不明	輝緑岩	48	完形	7.4	5.1	3.3	200.0		
590	3	不明	砂岩	2	半欠	(6.4)	7.6	4.7	346.0		
591	3	不明	砂岩	2	一部欠	11.1	7.6	6.6	660.0		
592	3	不明	砂岩	2	半欠	(7.7)	(7.6)	(5.2)	422.0		
593	3	不明	石英斑岩	59	半欠	(7.4)	6.7	5.1	309.0		
594	3	不明	ホルンフェルス	8	半欠	(7.1)	(4.6)	3.6	166.0		
595	3	不明	石英斑岩	59	半欠	(7.1)	8.1	4.5	414.0		
596	3	不明	輝石安山岩	42	一部欠	(7.9)	6.0	4.1	275.0		
597	3	不明	石英斑岩	59	完形	9.9	6.0	3.3	272.0		
598	3	不明	砂岩	2	一部欠	(9.3)	6.3	5.4	493.0		
599	3	不明	石英斑岩	59	一部欠	(7.6)	6.4	3.7	245.0		
600	3	不明	砂岩	2	破片	(4.2)	(7.1)	(4.2)	150.0		
601	3	不明	玄武岩	28	半欠	(7.8)	5.8	3.4	190.0		
602	3	不明	安山岩	41	破片	(7.4)	(5.0)	(2.6)	120.0		
603	3	不明	石英斑岩	59	破片	(6.7)	(7.5)	(2.4)	175.0		
604	3	不明	石英斑岩	59	破片	(9.3)	(7.9)	(5.8)	555.0		
605	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.4)	(4.2)	4.7	105.0		
606	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(8.4)	(5.7)	(3.3)	190.0		
607	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.2)	(4.5)	(4.0)	135.0		
608	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.1)	(4.5)	3.3	88.9		
609	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(6.4)	(4.1)	(5.5)	180.7		
610	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	4.7	2.3	99.8		
611	3	不明	砂岩	2	破片	(5.5)	(3.4)	(1.6)	48.7		
612	3	不明	安山岩	41	破片	(5.4)	(4.0)	(1.9)	35.2		
613	3	不明	砂岩	2	破片	(6.0)	(3.8)	(2.3)	56.4		
614	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(6.9)	(5.3)	(2.8)	103.3		
615	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(4.7)	(2.2)	65.7		
616	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(4.8)	(5.0)	3.9	154.5		
617	3	不明	安山岩	41	破片	(5.1)	(2.7)	(3.6)	60.6		
618	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(7.2)	(5.1)	(4.0)	128.3		
619	3	不明	安山岩	41	破片	(6.5)	(4.3)	(4.0)	117.2		
620	3	不明	砂岩	2	破片	(7.2)	(4.3)	(3.9)	135.0		
621	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(6.6)	(2.5)	(3.3)	56.6		
622	3	不明	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(4.9)	(2.5)	(2.6)	40.7		
623	3	不明	石英斑岩	59	破片	(4.6)	(4.0)	(3.5)	49.6		
624	3	不明	安山岩	41	破片	(5.1)	(3.9)	(2.8)	58.0		
625	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.4)	(4.0)	(1.3)	33.9		
626	3	不明	砂岩	2	破片	(3.7)	(3.3)	(2.5)	31.9		
627	3	不明	石英斑岩	59	破片	(5.0)	(3.5)	(1.5)	34.8		
628	3	不明	砂岩	2	破片	(3.3)	(2.8)	(1.0)	13.7		
629	3	不明	チャート	4	破片	(1.6)	(1.9)	(1.2)	4.1		
630	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(3.5)	(3.3)	(0.6)	22.3		
631	1-2	不明	輝石安山岩	42	完形	9.8	5.9	3.6	345.0		
632	1-2	不明	ホルンフェルス	8	完形	8.0	5.6	3.6	225.0		
633	1-2	不明	石英斑岩	59	一部欠	(5.4)	5.2	3.9	136.0		
634	1-2	不明	新期砂岩	31	破片	(5.0)	(3.6)	(1.1)	25.0		
635	1-2	不明	閃緑岩	62	完形	8.2	6.2	3.7	310.0		
636	1-2	不明	輝石安山岩	42	半欠	11.5	6.7	(2.5)	305.0		
637	1-2	不明	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(7.3)	(6.4)	(3.5)	210.0		
638	1-2	不明	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(7.5)	(5.5)	(3.1)	170.0		
639	3	不明	砂岩	2	半欠	(9.8)	(5.8)	(2.8)	192.9		
640	3	不明	砂岩	2	半欠	8.9	8.1	(2.5)	166.0		
641	3	不明	安山岩	41	破片	(5.7)	(3.5)	(3.8)	71.6		

第220表 包含層垂飾計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	2	A3	翡翠(ひすい)	65	完形	8.2	3.5	2.8	118.7		第764図—915
2	2	B2-57	翡翠(ひすい)	65	完形	1.0	0.5	0.3	0.2		第764図—917
3	1	D3-49	新期砂岩	31	一部欠	(7.6)	6.0	1.1	58.1		第764図—914
4	1	E3-23	翡翠(ひすい)	65	完形	1.1	1.1	0.9	1.5		第764図—918
5	4	RH-09	滑石	64	完形	2.4	1.3	0.5	2.8		第764図—919
6	3	SH-00	滑石	64	一部欠	3.1	(1.0)	1.1	5.6		第764図—920
7	3	SI-17	翡翠(ひすい)	65	完形	1.3	1.3	0.9	2.5		第764図—921
8	3	SI-18	翡翠(ひすい)	64	完形	1.4	1.6	1.9	6.9		第764図—922
9	3	SI-18	滑石	65	完形	0.8	0.7	0.5	0.4		第764図—923
10	3	TI-01	翡翠(ひすい)	65	完形	1.2	1.1	0.7	1.5		第764図—924
11	3	TI-14	翡翠(ひすい)	65	完形	0.8	0.8	0.5	0.5		第764図—925
12	3	TI-42	滑石	64	完形	1.1	1.2	0.5	0.8		第764図—926
13	3	不明	玄武岩	28	完形	4.0	3.8	1.4	23.8		第764図—916

第221表 包含層凹石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備考	採図 No.
1	2	A1-95	砂岩	2	半欠	8.2	4.5	4.4	212.1	被熱	第726図-455
2	2	A2-39	輝石安山岩	42	一部欠	(10.6)	5.7	(5.1)	475.0		第726図-456
3	2	A2-39	輝石安山岩	42	完形	10.7	6.8	3.5	460.0		第726図-457
4	2	A2-39	輝石安山岩	42	完形	11.8	8.4	3.9	660.0		第726図-459
5	2	A2-42	緑色片岩	15	破片	(7.9)	(4.7)	(2.6)	156.8		第726図-458
6	2	A2-51	新期砂岩	31	完形	11.2	5.4	3.7	340.0	被熱	第727図-460
7	2	A2-57	輝石安山岩	42	完形	12.9	8.3	3.7	675.0		第727図-461
8	2	A2-58	輝石安山岩	42	完形	9.7	6.2	4.0	400.0		第727図-462
9	2	A2-59	砂岩	2	完形	6.6	5.2	4.2	208.2		第727図-463
10	2	A2-86	輝石安山岩	42	破片	(10.4)	(5.4)	(3.9)	263.7		第727図-464
11	2	A2-88	輝石安山岩	42	完形	7.2	5.8	3.2	210.0		第727図-465
12	2	A2-97	凝灰岩	33	一部欠	(10.1)	7.0	4.8	330.0		第727図-466
13	2	A2-99	砂岩	2	破片	(7.5)	(5.3)	4.2	282.9	被熱	第727図-467
14	2	A3-51	輝石安山岩	42	一部欠	9.5	5.8	3.5	305.0		第728図-468
15	2	A3-71	輝石安山岩	42	一部欠	9.6	6.6	4.1	440.0		第728図-469
16	2	A1-B0	緑色片岩	15	破片	(12.1)	(5.0)	3.6	330.0		第728図-470
17	2	A1-B0	砂岩	2	完形	8.4	6.0	3.6	238.0		第728図-471
18	2	A1-B0	輝石安山岩	42	半欠	(6.8)	7.5	3.8	296.1		第728図-472
19	2	A1-B0	砂岩	2	完形	7.6	6.5	3.4	252.8		第728図-474
20	2	A1-B0	砂岩	2	一部欠	(11.4)	(7.0)	4.7	480.0	被熱	第728図-473
21	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(9.7)	(5.5)	6.3	390.0	被熱	第728図-475
22	2	B1-07	輝石安山岩	42	破片	(4.4)	(3.8)	(4.0)	66.5		第728図-476
23	2	B1-48	新期砂岩	31	破片	(6.1)	(5.3)	4.9	191.7		第729図-477
24	2	B2-14	砂岩	2	一部欠	11.1	6.0	5.3	50.0	被熱	第729図-478
25	2	B2-15	輝石安山岩	42	一部欠	(6.6)	6.1	3.8	160.4		第729図-479
26	2	B2-26	輝石安山岩	42	一部欠	(9.1)	6.1	3.2	280.0		第729図-480
27	2	B2-34	輝石安山岩	42	破片	(7.6)	(5.1)	3.9	166.2		第729図-481
28	2	B2-35	輝石安山岩	42	完形	7.8	6.8	4.9	360.0		第729図-482
29	2	B2-36	珪石片岩	38	完形	9.2	8.3	4.5	430.0		第729図-483
30	2	B2-45	砂岩	2	破片	(6.4)	(8.4)	(5.6)	350.0	被熱	第729図-484
31	2	B2-47	輝石安山岩	42	破片	(3.7)	(4.0)	(2.0)	28.9		第729図-485
32	2	B2-49	輝石安山岩	42	完形	10.0	7.8	5.0	540.0		第729図-486
33	2	B2-53	輝石安山岩	42	完形	13.5	8.8	4.2	790.0		第730図-487
34	2	B2-53	雲母・石英片岩	16	破片	(10.5)	(10.0)	2.1	281.3		第730図-488
35	2	B2-60	輝石安山岩	42	一部欠	(6.9)	(7.3)	4.4	300.0		第730図-491
36	2	B2-60	輝石安山岩	42	完形	8.5	5.0	4.0	237.9		第730図-490
37	2	B2-63	新期砂岩	31	完形	11.3	7.7	4.7	500.0		第730図-489
38	2	B3-02	砂岩	2	破片	(4.8)	(6.8)	(4.0)	189.9	被熱	第730図-492
39	2	B3-12	砂岩	2	完形	8.0	6.8	4.3	365.0	被熱	第730図-493
40	2	B3-12	新期砂岩	31	半欠	(5.4)	(8.1)	3.3	108.6		第730図-494
41	2	B3-12	輝石安山岩	42	半欠	(6.1)	(6.2)	4.0	214.9		第730図-495
42	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(4.8)	8.6	4.6	192.3		第731図-496
43	1	B3-34	花崗斑岩	58	一部欠	(8.5)	6.5	4.3	287.0		第731図-497
44	1	C3-46	輝石安山岩	42	完形	11.5	7.2	3.8	540.0		第731図-498
45	1	C3-76	輝石安山岩	42	完形	9.0	7.5	3.2	370.0		第731図-499
46	1	C3	緑色片岩	15	破片	(10.6)	(5.8)	(1.8)	156.1	被熱	第731図-500
47	1	C3	緑色片岩	15	破片	(3.9)	(6.1)	(1.0)	33.4		第731図-501
48	1	D3-03	輝石安山岩	42	半欠	5.1	7.1	3.9	183.5		第731図-502
49	1	D3-18	砂岩	2	一部欠	(10.3)	6.5	4.9	515.0		第731図-503
50	1	D3-24	砂岩	2	半欠	(7.4)	5.6	4.0	214.4	被熱	第731図-504
51	1	D3-35	輝石安山岩	42	破片	(6.1)	(5.1)	2.4	86.4		第732図-505
52	1	D3-49	珪石片岩	60	破片	(4.6)	(5.9)	(2.4)	70.4		第732図-506
53	1	D3-57	砂岩	2	完形	9.9	8.3	5.8	790.0		第732図-507
54	1	D3-57	輝石安山岩	42	半欠	(6.4)	(6.1)	3.6	148.9		第732図-508
55	1	D3-66	砂岩	2	破片	(7.4)	(6.3)	(3.0)	171.8		第732図-509
56	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	9.0	6.0	3.5	252.8		第732図-510
57	1	E3-15	砂岩	2	破片	(8.3)	(3.7)	(6.4)	252.3		第732図-511
58	1	E3-28	輝石安山岩	42	完形	13.9	8.8	4.4	945.0		第732図-512
59	1	E3-28	凝灰岩	33	一部欠	8.2	6.7	4.0	146.0		第732図-513
60	1	E3-28	輝石安山岩	42	完形	9.1	7.3	4.5	480.0		第732図-514
61	1	F3-24	輝石安山岩	42	一部欠	8.1	6.7	2.5	171.5		第732図-515
62	1-2	不明	不明	33	半欠	8.8	(7.0)	5.6	370.0	被熱	第733図-516
63	1-2	不明	緑色片岩	15	一部欠	(12.8)	7.0	2.8	370.0		第733図-517
64	1-2	不明	石英斑岩	59	完形	12.3	9.6	4.6	800.0		第733図-518
65	1-2	不明	輝石安山岩	42	半欠	(4.9)	5.2	4.3	151.4		第733図-519
66	4	QH-79	砂岩	2	一部欠	10.8	(6.4)	5.6	510.0		第733図-520
67	4	RH-07	砂岩	2	半欠	7.2	6.1	4.8	284.3		第733図-521
68	4	RH-08	輝石安山岩	42	半欠	(6.6)	6.4	4.8	218.9		第733図-522
69	4	RH-36	石英斑岩	59	半欠	(7.0)	6.9	4.3	269.9		第734図-523
70	4	RH-90	砂岩	2	一部欠	8.2	7.9	4.4	490.0		第734図-524
71	4	RH-100	輝石安山岩	42	完形	8.4	7.0	3.6	320.0		第734図-525
72	3	RI-09	安山岩	41	半欠	(6.7)	7.9	5.9	480.0		第734図-526
73	3	SH-93	輝石安山岩	42	完形	9.8	7.1	4.1	470.0		第734図-527
74	3	SH-96	輝石安山岩	42	完形	7.1	5.7	4.1	330.0		第734図-528
75	3	SH-97	安山岩	41	一部欠	10.8	7.5	3.7	555.0		第734図-529
76	3	SH	緑色片岩	15	破片	(8.3)	(6.3)	1.6	132.5		第734図-530
77	3	SI-03	石英斑岩	59	完形	9.8	9.5	4.5	670.0		第735図-531
78	3	SI-05	輝石安山岩	42	完形	9.5	5.1	4.0	340.0		第735図-532
79	3	SI-18	緑色片岩	15	破片	(4.1)	(5.6)	(1.1)	38.2		第735図-533
80	3	SI-27	輝石安山岩	42	一部欠	(9.3)	8.5	3.7	440.0		第735図-534
81	3	SI-45	輝石安山岩	42	完形	10.5	7.7	5.3	665.0		第735図-535
82	3	TI-12	安山岩	41	破片	(5.6)	(6.3)	3.5	183.8		第735図-536
83	3	TI-31	石英斑岩	59	一部欠	(6.3)	5.8	4.5	195.8		第735図-537
84	3	TI-33	輝石安山岩	42	完形	11.1	6.8	5.2	690.0		第735図-538
85	3	TI-39	花崗閃緑岩	55	完形	10.2	8.2	6.9	930.0		第736図-539
86	3	TI-41	安山岩	41	完形	10.4	8.0	4.5	630.0		第736図-540
87	3	TI-43	ホルンフェルス	8	一部欠	(12.5)	6.1	4.0	460.0		第736図-541
88	3	TI-43	砂岩	2	完形	9.9	6.5	4.1	405.0		第736図-542
89	3	TI-51	安山岩	41	半欠	(5.6)	5.5	3.0	98.9		第736図-543
90	3	TI-52-62	安山岩	41	一部欠	10.0	(6.2)	4.3	360.0		第736図-544
91	3	TI-61	石英斑岩	59	完形	11.9	9.1	4.4	780.0		第736図-545
92	3	TI-73	石英斑岩	59	完形	9.3	8.6	5.3	590.0		第737図-546
93	3	TI-84	新期砂岩	31	完形	10.0	8.2	4.3	495.0		第737図-547
94	3	TJ-38	砂岩	2	完形	10.9	6.9	4.5	520.0		第737図-548
95	3	UI-31	輝石安山岩	42	半欠	(8.0)	9.2	3.6	305.0		第737図-549
96	3	UJ-31	輝石安山岩	42	完形	9.8	7.4	3.3	360.0		第737図-550
97	3	UJ-41	輝石安山岩	42	一部欠	(7.8)	8.2	4.1	330.0		第737図-551
98	3	UJ-42	輝石安山岩	42	破片	(5.7)	(8.1)	4.1	258.5		第737図-552
99	3	UJ-51	砂岩	2	一部欠	(10.2)	6.9	3.8	330.0		第737図-553
100	3	UJ-58	輝石安山岩	42	完形	9.3	8.8	3.6	495.0		第738図-554
101	3	VJ-31	輝石安山岩	42	半欠	(6.5)	6.8	3.5	210.4		第738図-555
102	3	VJ-43	緑色片岩	15	破片	(10.5)	(7.0)	(1.8)	167.9		第738図-556
103	3	不明	輝石安山岩	42	半欠	(4.6)	6.0	3.6	143.4		第738図-557
104	3	不明	安山岩	41	半欠	(6.5)	8.2	3.8	330.0		第738図-558
105	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(5.9)	(4.5)	204.0		第738図-559
106	3	不明	輝石安山岩	42	完形	8.0	5.4	4.0	350.0		第738図-560
107	3	不明	輝石安山岩	42	一部欠	8.4	6.3	4.1	227.1		第738図-561
108	3	不明	藍青石ホルンフェルス	9	破片	(6.9)	5.7	(4.6)	214.2		第738図-562

第222表 包含層小型磨石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	採図No.
1	2	A2-50	斑れい岩	50	半欠	(9.1)	6.9	3.2	320.0		第739図-563
2	2	A2-70	砂岩	2	完形	8.9	4.0	2.7	93.8		第739図-564
3	2	B1-04	砂岩	2	完形	8.6	2.3	1.5	50.2		第739図-565
4	2	B1-77	砂岩	2	完形	6.9	2.7	2.4	55.2		第739図-566
5	2	B2-08	砂岩	2	完形	10.3	2.7	1.3	47.0		第739図-567
6	2	B2-09	輝石安山岩	42	完形	8.9	7.0	3.6	294.4		第739図-568
7	2	B2-18	砂岩	2	完形	7.2	3.2	2.4	93.9		第739図-569
8	2	B2-37	砂岩ホルンフェルス	11	完形	8.7	3.1	1.0	33.6		第739図-570
9	2	B2-37	緑色片岩	15	一部欠	(3.9)	3.4	0.8	14.4		第739図-571
10	2	B2-38	砂岩	2	一部欠	(6.6)	3.2	3.2	81.0		第739図-572
11	2	B2-53	砂岩	2	破片	(4.9)	5.4	3.3	128.7		第739図-573
12	2	B2-56	新期砂岩	31	半欠	(5.6)	4.1	1.3	38.2		第739図-574
13	2	B2-56	砂岩	2	完形	12.1	5.5	3.4	330.0		第739図-575
14	2	B2-64	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(3.2)	(3.4)	3.9	47.3		第739図-576
15	2	B2-67	新期砂岩	31	完形	7.3	4.2	1.2	51.2		第739図-577
16	2	B2-67	ホルンフェルス	8	完形	10.3	5.0	3.3	222.1		第739図-578
17	2	B2-70	砂岩	2	破片	(4.5)	4.1	2.2	55.5		第739図-579
18	2	B3-22	新期砂岩	31	半欠	(9.0)	6.6	3.2	159.6		第739図-580
19	1	B3-68	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	7.7	3.6	1.4	58.0		第739図-581
20	1	B3-78	ホルンフェルス	8	半欠	(3.2)	(2.4)	(1.7)	17.6		第740図-582
21	1	B3	砂岩	2	完形	6.8	2.6	2.2	45.1		第740図-583
22	1	C3-02	石英斑岩	59	完形	10.3	9.1	3.0	310.0		第740図-584
23	1	C3-15	珪質頁岩	26	破片	(2.8)	(2.2)	(1.9)	12.5		第740図-585
24	1	C3-28	珪質頁岩	26	完形	5.2	2.8	2.0	36.0		第740図-586
25	1	C3-29	砂岩	2	完形	5.0	3.6	1.2	32.4		第740図-587
26	1	C3-33	砂岩	2	半欠	(7.5)	5.4	4.0	223.4		第740図-588
27	1	C3-35	ひん岩	63	完形	7.2	4.1	1.8	81.5		第740図-589
28	1	C3-35	砂岩	2	破片	(4.2)	(7.1)	(3.4)	105.8		第740図-590
29	1	C3-35	砂岩	2	一部欠	(5.3)	2.9	2.3	50.9		第740図-591
30	1	C3-37	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(4.2)	2.7	(1.4)	16.6		第740図-592
31	1	C3-37	輝石安山岩	42	一部欠	(5.5)	3.1	1.8	47.4		第740図-593
32	1	C3-44	砂岩	2	完形	6.4	3.4	1.4	33.4		第740図-594
33	1	C3-44	ホルンフェルス	8	一部欠	(6.0)	3.1	(1.9)	42.2		第740図-595
34	1	C3-53	新期砂岩	31	破片	(4.8)	(3.2)	1.5	28.6		第740図-596
35	1	C3-53	緑色岩	54	一部欠	5.2	2.0	1.7	26.5		第740図-597
36	1	C3-57	ホルンフェルス	8	半欠	(5.2)	3.4	1.9	48.8		第740図-598
37	1	C3-67	砂岩	2	半欠	(4.1)	3.0	2.0	28.2		第740図-599
38	1	C3-68	ホルンフェルス	8	完形	6.3	3.0	2.1	55.2		第740図-600
39	1	C3-70	新期砂岩	31	半欠	(5.8)	3.5	1.7	51.1		第740図-601
40	1	C3-76	砂岩	2	完形	5.7	2.8	1.9	37.6		第740図-602
41	1	C3-84	砂岩	2	一部欠	(10.0)	3.2	1.5	62.3		第740図-603
42	1	C3-85	緑色岩	54	一部欠	(5.0)	1.4	1.4	15.3		第740図-604
43	1	C3-88	チャート	4	一部欠	(4.5)	3.1	2.2	40.6		第740図-605
44	1	C3-90	火山礫凝灰岩	34	破片	(2.4)	(2.4)	1.9	17.1		第740図-606
45	1	C3-90	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(4.5)	(4.2)	(3.8)	66.2		第740図-607
46	1	C3-90	砂岩	2	破片	(4.1)	(5.4)	3.0	103.1	被熱	第740図-608
47	1	C3-95	輝石安山岩	42	半欠	(5.0)	2.5	1.5	29.3		第741図-609
48	1	C3-95	砂岩	2	完形	4.5	2.6	2.4	37.9		第741図-610
49	1	C3-97	新期砂岩	31	半欠	(4.9)	3.2	2.0	42.7		第741図-611
50	1	C3-99	石英斑岩	59	完形	9.5	6.0	2.9	216.7	被熱	第741図-612
51	1	D3-01	新期砂岩	31	半欠	(4.3)	2.5	1.8	27.5		第741図-613
52	1	D3-10	新期砂岩	31	半欠	(5.0)	3.7	2.7	63.4		第741図-614
53	1	D3-10	砂岩	2	一部欠	4.6	4.4	1.5	39.2		第741図-615
54	1	D3-10	ホルンフェルス	8	一部欠	(5.6)	2.4	2.1	49.5		第741図-616
55	1	D3-14	砂岩ホルンフェルス	11	一部欠	5.1	4.1	1.5	44.6		第741図-617
56	1	D3-17	ひん岩	63	半欠	(5.5)	2.4	2.1	34.2		第741図-618
57	1	D3-18	—	—	—	9.5	6.0	5.3	—	遺物なし	第741図-619
58	1	D3-19	新期砂岩	31	半欠	(6.9)	4.2	2.7	86.9	被熱	第741図-620
59	1	D3-28	新期砂岩	31	一部欠	7.2	3.1	1.9	66.5		第741図-621
60	1	D3-29	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(4.5)	2.7	2.3	37.5		第741図-622
61	1	D3-37	砂岩	2	破片	(3.8)	3.5	2.4	44.9		第741図-623
62	1	D3-37	ホルンフェルス	8	一部欠	7.5	3.2	1.5	57.8		第741図-624
63	1	D3-37	新期砂岩	31	半欠	(6.1)	6.0	3.5	172.0	被熱	第741図-625
64	1	D3-37	砂岩	2	一部欠	6.3	2.8	1.6	32.3		第741図-626
65	1	D3-38	砂岩	2	完形	3.6	2.4	1.2	15.7		第741図-627
66	1	D3-38	砂岩	2	破片	(5.5)	(7.4)	(4.1)	186.6		第741図-628
67	1	D3-38	珪質頁岩	26	破片	5.0	2.8	1.5	27.5	被熱	第741図-629
68	1	D3-39	砂岩	2	完形	6.2	3.5	2.0	70.2		第741図-630
69	1	D3-44	砂岩	2	破片	(4.7)	(6.2)	(4.1)	136.8		第741図-631
70	1	D3-45	砂岩	2	破片	(2.4)	(3.4)	(1.6)	10.0		第741図-633
71	1	D3-46	ひん岩	63	一部欠	7.2	2.8	2.1	59.5		第741図-632
72	1	D3-47	新期砂岩	31	破片	(3.0)	(6.0)	(1.5)	29.0		第741図-634
73	1	D3-47	ホルンフェルス	8	完形	5.5	4.0	1.9	47.0		第741図-635
74	1	D3-48	砂岩	2	一部欠	10.3	4.5	3.5	211.7		第741図-636
75	1	D3-48	砂岩ホルンフェルス	11	完形	6.3	4.6	3.3	126.5		第741図-637
76	1	D3-56	砂岩	2	完形	4.5	3.4	0.9	32.8		第742図-638
77	1	D3-56	安山岩	41	完形	8.7	3.9	2.4	105.4		第742図-639
78	1	D3-56	ホルンフェルス	8	一部欠	(7.1)	3.3	(2.9)	84.0		第742図-640
79	1	D3-57	砂岩	2	完形	8.9	5.0	3.6	231.3		第742図-641
80	1	D3-63	斑れい岩	50	半欠	(5.5)	(2.1)	1.3	18.4		第742図-642
81	1	D3-65	砂岩ホルンフェルス	11	半欠	(3.2)	3.3	1.5	25.7		第742図-643
82	1	D3-66	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(2.8)	(3.3)	(2.7)	37.4		第742図-644
83	1	D3-66	砂岩	2	完形	4.3	2.5	1.7	28.6		第742図-645
84	1	D3-68	石英斑岩	59	完形	11.6	6.0	3.8	360.0		第742図-646
85	1	D3-75	凝灰岩	33	完形	5.7	3.3	2.2	50.4		第742図-647
86	1	D3-77	雲母・石英片岩	16	半欠	(4.4)	(4.1)	(1.3)	35.7		第742図-648
87	1	D3-81	砂岩	2	完形	4.8	3.9	2.1	53.2		第742図-650
88	1	D3-82	砂岩ホルンフェルス	11	一部欠	(4.8)	3.1	1.8	39.0		第742図-651
89	1	D3-82	緑色片岩	15	一部欠	(5.9)	3.6	0.7	20.0	周縁磨耗痕	第742図-654
90	1	D3-91	珪質頁岩	26	完形	4.2	3.6	3.1	62.8		第742図-652
91	1	D3-91	砂岩	2	完形	5.5	4.0	1.7	56.1		第742図-649
92	1-2	D3	ホルンフェルス	8	破片	(3.7)	(2.3)	2.0	19.7		第742図-655
93	1	C3-D3	砂岩ホルンフェルス	11	完形	8.1	4.5	2.7	141.6		第742図-656
94	1	E3-08	砂岩	2	半欠	(6.8)	3.6	1.8	72.8		第742図-657

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
95	1	E3-12	砂岩	2	半欠	5.0	3.6	1.4	33.4	被熱	第742図—653
96	1	E3-14	輝石安山岩	42	完形	7.1	3.2	3.1	75.4		第742図—658
97	1	E3-25	珪質頁岩	26	完形	6.5	3.6	1.9	59.6		第743図—659
98	1	F3-02	砂岩	2	半欠	(7.8)	(4.2)	1.8	71.4		第743図—660
99	1	F3-03	新期砂岩	31	破片	(4.1)	(4.3)	(3.9)	87.3		第743図—661
100	1・2	不明	砂岩ホルンフェルス	11	半欠	(4.5)	(4.3)	1.5	40.0		第743図—662
101	1・2	不明	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(7.8)	(5.8)	3.6	199.8		第743図—663
102	4	RH-07	砂岩	2	一部欠	6.5	3.0	2.0	60.5		第743図—664
103	4	RH-08	ホルンフェルス	8	半欠	(4.9)	3.7	2.0	59.2		第743図—665
104	4	RH-23	砂岩	2	完形	11.2	6.5	1.2	97.7		第743図—666
105	3	SH-35	凝灰岩	33	半欠	(3.6)	(3.6)	1.5	20.3		第743図—667
106	3	SH-43	ホルンフェルス	8	半欠	(4.8)	2.8	2.0	42.5		第743図—668
107	3	SH-71	砂岩	2	完形	6.9	3.0	1.3	50.5		第743図—669
108	3	SH-97	輝石安山岩	42	一部欠	8.4	6.7	1.7	136.2		第743図—671
109	3	SH	瑯青石ホルンフェルス	9	完形	9.3	3.2	2.8	138.8		第743図—670
110	3	SI-22	砂岩	2	半欠	6.0	3.9	2.1	67.7		第743図—672
111	3	SI-26	砂岩	2	完形	5.1	3.5	1.9	44.0		第743図—673
112	3	SI-45	砂岩	2	一部欠	8.4	3.6	2.1	74.8		第743図—674
113	3	TI-01	砂岩	2	一部欠	6.8	4.2	2.1	85.8		第743図—675
114	3	TI-01	石英	66	一部欠	5.6	3.1	2.0	50.5		第743図—676
115	3	TI-11	砂岩	2	完形	6.0	3.5	1.6	52.9		第743図—677
116	3	TI-11	ホルンフェルス	8	完形	5.8	3.9	2.1	56.9		第743図—678
117	3	TI-11	砂岩	2	破片	(3.9)	2.2	2.0	23.6		第744図—679
118	3	TI-28	砂岩	2	完形	6.1	3.3	1.8	45.7		第744図—680
119	3	TI-28	砂岩	2	完形	5.9	2.5	1.8	41.5		第744図—681
120	3	TI-31	砂岩	2	完形	7.6	3.8	2.0	61.3		第744図—682
121	3	TI-31	石英斑岩	59	完形	8.9	5.3	2.9	195.5		第744図—683
122	3	TI-36	石英斑岩	59	破片	(2.6)	(7.0)	(2.4)	48.5		第744図—684
123	3	TI-44	砂岩	2	完形	6.9	3.4	3.2	115.2		第744図—686
124	3	TJ-02	砂岩	2	一部欠	7.1	6.9	1.5	79.5		第744図—687
125	3	UI-31	砂岩	2	一部欠	(5.5)	3.5	2.0	51.2		第744図—691
126	3	UI-42	凝灰岩	33	完形	3.6	3.5	0.9	16.4		第744図—685
127	3	UI-63	砂岩	2	破片	(4.5)	3.7	2.3	46.8		第744図—688
128	3	UJ-28	砂岩	2	完形	5.6	2.9	1.7	39.0		第744図—689
129	3	UJ-35	砂岩	2	完形	6.8	2.5	2.2	49.1		第744図—690
130	3	UJ-39	石英	66	完形	7.0	4.4	3.8	150.9		第744図—696
131	3	UJ-58	流紋岩	39	完形	7.1	3.3	1.6	51.2		第744図—692
132	3	UJ-63	ホルンフェルス	8	半欠	5.5	3.0	2.7	70.0		第744図—693
133	3	VI-63	砂岩	2	破片	(3.2)	(4.8)	1.1	22.1		第744図—694
134	3	VI-82	砂岩	2	破片	(4.1)	(2.4)	(2.1)	21.1		第744図—695
135	3	VJ-73	砂岩	2	一部欠	6.9	4.5	2.0	86.8		第744図—697
136	3	不明	砂岩	2	一部欠	5.4	2.8	1.3	26.7		第744図—698
137	3	不明	砂岩	2	半欠	(3.9)	2.3	2.0	24.4		第744図—699
138	3	不明	砂岩	2	完形	5.9	2.9	1.8	47.6		第744図—700
139	3	不明	砂岩	2	完形	7.3	3.1	2.2	68.0		第744図—701
140	3	不明	砂岩	2	半欠	(4.1)	(3.2)	1.9	36.2		第744図—702
141	3	不明	ひん岩	63	完形	8.5	2.7	2.2	70.1		第744図—703
142	3	不明	砂岩	2	破片	(3.0)	(2.5)	(1.8)	13.5		第744図—704
143	3	不明	石英斑岩	59	完形	6.6	3.9	2.6	100.6		第744図—705

第223表 包含層独鈎石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1	D3-48	新期砂岩	31	完形	16.1	5.7	3.4	420.0		第765図—928

第224表 包含層石冠計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1	D3-57	デイサイト質凝灰岩	35	破片	6.4	5.8	5.8	156.8	被熱	第765図—927

第225表 包含層未詳石器計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	A3-42	新期砂岩	31	一部欠	6.2	5.6	(5.4)	157.7		第769図—1044
2	2	B2-60	滑石	64	完形	3.1	0.5	0.4	0.9		第769図—1042
3	1・2	不明	粘板岩	1	破片	(3.5)	(3.4)	0.2	4.4		
4	3	TI-13	粘板岩	1	破片	(5.0)	(2.7)	0.3	5.9		第769図—1038
5	3	TI-34	粘板岩	1	破片	(4.7)	(3.2)	0.3	6.2		写真図版177—③
6	3	TI-34	粘板岩	1	破片	(3.9)	(2.3)	0.3	4.6		写真図版177—②
7	3	TI-39	粘板岩	1	破片	(3.7)	(2.4)	0.3	4.8		写真図版177—①
8	3	UI-42	砂岩	2	半欠	(7.0)	4.5	2.8	89.7		第769図—1043
9	3	不明	砂岩	2	一部欠	(3.0)	1.7	1.0	4.9		第769図—1041
10	3	不明	粘板岩	1	破片	(3.4)	(2.1)	0.3	3.7		第769図—1039
11	3	不明	粘板岩	1	破片	(3.6)	(2.3)	0.5	7.5		第769図—1040

第226表 包含層砥石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	挿図 No.
1	2	Z2-78	流紋岩	39	破片	(4.3)	3.5	2.2	50.2		第745図-706
2	2	Z2-89	凝灰岩	33	完形	8.1	6.9	1.6	85.2		第745図-707
3	2	A2-51	流紋岩	39	破片	(4.2)	3.1	2.1	35.7		第745図-708
4	2	A2-98	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(4.2)	(3.6)	65.2		第745図-709
5	2	A2-99	新期砂岩	31	破片	(4.1)	(5.8)	2.2	77.1		第745図-710
6	2	A3-82	新期砂岩	31	半欠	(9.2)	4.6	4.2	288.8		第745図-711
7	2	A1・B0	堇青石ホルンfels	9	半欠	20.0	(6.1)	3.5	675.0		第745図-712
8	2	A1・B0	新期砂岩	31	破片	(7.2)	4.2	2.2	101.1		第745図-715
9	2	A1・B0	流紋岩質凝灰岩	36	完形	7.5	4.3	3.3	100.6		第745図-713
10	2	B1-05	新期砂岩	31	破片	(4.1)	5.3	1.2	37.4		第745図-714
11	2	B1-59	粘板岩	1	破片	(8.6)	(6.8)	(0.6)	32.0		第745図-716
12	2	B2-23	新期砂岩	31	破片	(6.6)	(5.4)	1.2	44.9		第745図-717
13	2	B2-30	新期砂岩	31	半欠	(7.0)	4.3	2.0	68.2		第745図-720
14	2	B2-30	新期砂岩	31	半欠	(7.3)	4.9	1.7	78.9		第745図-719
15	2	B2-34	流紋岩	39	破片	(2.5)	(4.9)	(1.6)	17.8		第745図-718
16	2	B2-40	新期砂岩	31	半欠	(6.6)	5.1	2.6	86.2		第746図-721
17	2	B2-45	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(5.1)	1.8	45.4		第746図-722
18	2	B2-48	新期砂岩	31	破片	(4.2)	(4.2)	(4.3)	73.6		第746図-723
19	2	B2-58	新期砂岩	31	一部欠	(7.4)	4.4	1.8	66.0		第746図-724
20	2	B2-58	新期砂岩	31	破片	(8.1)	5.3	2.3	150.2		第746図-725
21	2	B2-59	新期砂岩	31	破片	(6.2)	(4.9)	3.3	130.7	被熱	第746図-726
22	2	B2-62	新期砂岩	31	破片	(5.6)	(4.1)	(2.0)	70.1		第746図-727
23	2	B2-66	新期砂岩	31	破片	(3.6)	3.8	1.7	31.3		第746図-728
24	2	B2-67	砂岩	2	完形	11.3	5.7	1.9	150.2		第746図-729
25	2	B2-68	スコリア	46	半欠	(8.4)	6.5	2.5	137.3		第746図-730
26	2	B2-68	新期砂岩	31	完形	14.6	5.5	1.5	168.4		第746図-731
27	2	B3-31	新期砂岩	31	半欠	(9.5)	7.0	2.0	198.8		第746図-732
28	2	B3-22	新期砂岩	31	破片	(7.1)	(5.1)	(2.2)	108.3		第746図-733
29	2	B3-22	新期砂岩	31	半欠	(8.4)	5.9	3.4	235.4		第746図-734
30	1	B3-85	流紋岩	39	破片	(5.4)	4.6	2.5	85.5		第746図-735
31	1	C3-22	新期砂岩	31	破片	(7.1)	(5.3)	(3.3)	105.4		第747図-736
32	1	C3-35	流紋岩	39	半欠	(8.1)	3.6	2.7	112.0		第747図-737
33	1	C3-35	流紋岩	39	半欠	(5.7)	3.7	2.6	96.5		第747図-738
34	1	C3-37	流紋岩	39	破片	(4.9)	2.9	2.7	55.6		第747図-739
35	1	C3-52	新期砂岩	31	破片	(3.5)	(3.2)	(2.5)	36.8		第747図-740
36	1	C3-65	凝灰質新期砂岩	32	破片	(5.4)	(2.8)	1.2	15.0		第747図-741
37	1	C3-93	輝緑岩	48	半欠	(7.8)	(4.7)	2.6	158.4		第747図-742
38	1	D3-03	新期砂岩	31	一部欠	(12.6)	(6.0)	(4.5)	520.0		第747図-743
39	1	D3-05	流紋岩	39	破片	(5.8)	2.6	1.7	39.1		第747図-744
40	1	D3-10	新期砂岩	31	半欠	(7.3)	6.6	1.2	74.4		第747図-745
41	1	D3-37	新期砂岩	31	破片	(4.0)	(4.6)	1.3	28.8		第747図-746
42	1	D3-39	新期砂岩	31	半欠	(11.3)	(9.1)	3.4	360.0		第747図-747
43	1	D3-46	流紋岩	39	完形	7.9	3.2	2.2	63.6		第747図-748
44	1	D3-59	新期砂岩	31	一部欠	13.8	(4.2)	2.8	189.3		第747図-749
45	1	D3-79	新期砂岩	31	一部欠	(8.8)	5.1	4.0	184.1	被熱	第748図-750
46	1	D3-92	流紋岩	39	一部欠	(9.4)	4.8	3.1	206.5		第748図-751
47	1	C3・D3	新期砂岩	31	破片	(4.0)	(3.9)	(2.0)	39.8		第748図-752
48	1	E3-15	新期砂岩	31	破片	(5.4)	(5.4)	(3.0)	93.4	被熱	第748図-753
49	1	E3-15	新期砂岩	31	半欠	(7.8)	5.6	6.7	298.7		第748図-754
50	1	E3-15	新期砂岩	31	破片	(5.3)	(6.9)	(2.7)	55.2		第748図-755
51	1	E3-26	新期砂岩	31	完形	4.0	3.5	1.3	23.8		第748図-756
52	1	E3-26	新期砂岩	31	半欠	(5.0)	4.6	1.5	44.0		第748図-757
53	1	E3-34	流紋岩	39	半欠	(5.0)	3.1	2.0	482.0		第748図-758
54	1	E3-34	新期砂岩	31	破片	(4.3)	(4.5)	1.9	49.5		第748図-759
55	1	E3-43	新期砂岩	31	一部欠	(6.8)	(5.1)	1.5	47.5	被熱	第748図-760
56	1	E3-88	新期砂岩	31	破片	7.2	4.2	1.8	69.1		第748図-761
57	1	F3-15	新期砂岩	31	一部欠	(10.7)	(7.5)	(4.3)	231.7		第748図-762
58	1・2	不明	新期砂岩	31	一部欠	(12.3)	4.2	2.1	111.5		第748図-763
59	1・2	不明	新期砂岩	31	破片	(3.5)	(3.2)	0.9	11.2		第748図-764
60	4	QH-96	砂岩	2	半欠	(7.2)	(4.3)	2.4	87.8		第749図-765
61	4	QI-09	流紋岩	39	破片	(6.9)	4.6	(2.2)	73.3		第749図-766
62	3	RH-90	流紋岩	39	半欠	(5.1)	2.7	2.5	42.8		第749図-767
63	3	RH-90	新期砂岩	31	半欠	(3.8)	5.2	1.0	24.2		第749図-768
64	3	RH-90	新期砂岩	31	破片	(6.3)	(4.1)	1.1	47.0		第749図-769
65	3	RI-20	流紋岩	39	破片	(3.7)	3.4	2.5	33.0		第749図-770
66	3	SH-72	新期砂岩	31	破片	(4.8)	(4.0)	(3.2)	71.8		第749図-771
67	3	SH-94	新期砂岩	31	半欠	(4.7)	3.3	1.1	20.5		第749図-772
68	3	SH-97	新期砂岩	31	一部欠	(7.8)	5.5	1.5	60.5		第749図-773
69	3	SI-07	新期砂岩	31	半欠	(6.6)	3.4	1.3	43.4		第749図-774
70	3	SI-12	流紋岩	39	破片	(2.5)	(2.3)	(2.0)	14.3		第749図-775
71	3	SI-16	新期砂岩	31	一部欠	(7.1)	4.2	1.3	45.8		第749図-776
72	3	SI-25	新期砂岩	31	一部欠	13.0	5.3	1.4	138.9		第749図-777
73	3	SI-70	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(1.7)	1.3	13.6		第749図-779
74	3	SI-74	新期砂岩	31	半欠	(6.2)	(5.8)	1.9	91.3		第749図-778
75	3	SI	新期砂岩	31	破片	(6.6)	(5.2)	1.5	53.8		第749図-780
76	3	TI-16	新期砂岩	31	一部欠	8.6	5.4	0.8	57.3		第749図-781
77	3	TI-23	新期砂岩	31	一部欠	(10.3)	5.7	(3.4)	176.7		第749図-782
78	3	TI-24	流紋岩	39	破片	(4.4)	2.6	2.5	37.3		第749図-783
79	3	TI-32	流紋岩	39	半欠	(5.8)	2.5	1.8	35.4		第749図-785
80	3	TI-32	新期砂岩	31	半欠	(7.5)	5.3	1.6	88.7		第749図-784
81	3	TI-42	新期砂岩	31	破片	(5.0)	(3.8)	0.6	47.0		第749図-786
82	3	TI-51	新期砂岩	31	半欠	(8.3)	3.2	(2.5)	66.0		第750図-787
83	3	TI-52	雲母片岩	17	半欠	(12.0)	6.7	1.8	162.9		第750図-788
84	3	TI-52	新期砂岩	31	完形	9.0	6.1	1.0	91.2		第750図-789
85	3	TI-72	輝石安山岩	42	一部欠	10.3	5.9	2.0	121.5		第750図-790
86	3	TJ-16	流紋岩	39	一部欠	(7.6)	3.6	2.8	88.7		第750図-791
87	3	UJ-12	新期砂岩	31	完形	10.8	6.8	1.6	197.6		第750図-792
88	3	UJ-42	新期砂岩	31	破片	(8.4)	(4.4)	(2.1)	101.7		第750図-793
89	3	UJ-60	珪長岩	61	破片	(4.9)	4.9	2.7	89.3		第750図-794
90	3	不明	流紋岩	39	破片	(3.6)	(2.6)	(1.9)	15.9		第750図-795
91	3	不明	流紋岩	39	破片	(3.8)	4.3	4.0	78.5		第750図-796
92	3	不明	新期砂岩	31	破片	(6.4)	(5.1)	2.3	95.6		第750図-797
93	3	不明	新期砂岩	31	破片	(8.4)	(5.5)	(2.8)	167.8		第750図-798
94	3	不明	新期砂岩	31	一部欠	5.7	(3.8)	1.4	33.2		第750図-799
95	3	不明	新期砂岩	31	完形	4.3	3.2	1.1	16.6		第750図-800
96	3	不明	新期砂岩	31	一部欠	11.5	3.6	2.7	136.1		第750図-802
97	3	不明	新期砂岩	31	半欠	(4.2)	2.5	0.9	11.8		第750図-801

第227表 包含層石皿計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	A2-12	輝石安山岩	42	破片	(8.2)	(3.9)	(1.9)	65.2		
2	2	A2-30	輝石安山岩	42	破片	(8.0)	(8.0)	3.7	223.3		第750図—803
3	2	A2-38	輝石安山岩	42	破片	(4.6)	(4.4)	(5.3)	73.4		第750図—804
4	2	A2-38	輝石安山岩	42	破片	(7.6)	(6.8)	(2.6)	130.4		
5	2	A2-42	輝石安山岩	42	破片	(5.2)	(3.4)	(2.2)	49.2		
6	2	A2-44	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(7.2)	(3.8)	166.4		
7	2	A2-51	安山岩	41	破片	(7.0)	(5.6)	2.5	110.9		
8	2	A2-58	輝石安山岩	42	破片	(8.7)	(10.2)	(4.0)	360.0		第751図—805
9	2	A2-59	砂岩	2	破片	(19.7)	(10.3)	8.0	1850.0		第751図—806
10	2	A2-69	輝石安山岩	42	破片	(12.3)	(10.3)	6.1	870.0		第751図—807
11	2	A2-78	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(8.3)	(1.3)	100.7		第751図—808
12	2	A2-80	輝石安山岩	42	破片	(5.6)	(7.0)	(4.0)	125.6		第751図—809
13	2	A3-32	輝石安山岩	42	破片	(7.3)	(6.9)	(3.0)	146.5		第751図—810
14	1	A3-95	輝石安山岩	42	破片	(14.9)	(8.3)	7.1	1245.0		第751図—811
15	2	A1・B0	スコリア	46	破片	(9.2)	(4.8)	(5.6)	190.9		第751図—812
16	2	A1・B0	輝石安山岩	42	破片	(12.1)	(7.5)	(3.4)	386.0		
17	2	A1・B0	輝石安山岩	42	破片	(10.8)	(9.0)	5.3	285.9		第751図—813
18	2	A1・B0	輝石安山岩	42	破片	(7.9)	(8.6)	4.4	239.0		第752図—814
19	2	A1・B0	テイ付	38	破片	(7.3)	(9.8)	3.9	330.0		第752図—816
20	2	A1・B0	輝石安山岩	42	破片	(9.1)	(10.3)	4.1	310.0		第752図—815
21	2	B1-04	輝石安山岩	42	破片	(11.8)	(11.9)	6.1	615.0		第752図—817
22	2	B1-04	輝石安山岩	42	破片	(8.8)	(4.4)	(2.8)	109.3		
23	2	B1-21	輝石安山岩	42	破片	(12.1)	(11.8)	3.1	550.0		第752図—818
24	2	B1-39	安山岩	41	破片	(7.8)	(7.3)	3.7	197.9		第752図—819
25	2	B1-58	輝石安山岩	42	破片	5.9	(6.4)	3.9	118.6		第752図—820
26	2	B1-58	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(4.8)	(3.5)	82.5		
27	2	B2-11	輝石安山岩	42	破片	(8.8)	(7.7)	4.6	370.0		第752図—821
28	2	B2-14	輝石安山岩	42	破片	(6.6)	(5.8)	(3.6)	153.4		
29	2	B2-29	輝石安山岩	42	破片	(9.8)	(6.0)	(4.4)	340.0		第752図—823
30	2	B2-30	輝石安山岩	42	半欠	(14.7)	17.5	5.7	1650.0		第752図—822
31	2	B2-30	輝石安山岩	42	破片	(6.8)	(9.7)	4.7	179.7		第753図—824
32	2	B2-35	輝石安山岩	42	破片	(5.8)	(4.3)	(1.9)	42.0		
33	2	B2-36	安山岩	41	破片	(4.2)	(2.4)	(1.2)	7.6		
34	2	B2-37	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(6.9)	6.1	258.3		第753図—825
35	2	B2-38	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(4.0)	4.9	138.1		第753図—826
36	2	B2-46	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(8.5)	(7.8)	430.0		第753図—827
37	2	B2-49	新期砂岩	31	破片	(11.6)	(8.0)	5.4	440.0		第753図—828
38	2	B2-49	輝石安山岩	42	破片	(8.5)	(4.7)	(3.6)	178.2		
39	2	B2-55	輝石安山岩	42	破片	(7.7)	(8.5)	(3.3)	195.4		第753図—829
40	2	B2-56	輝石安山岩	42	破片	(6.2)	(11.4)	(5.4)	400.0		第753図—830
41	2	B2-62	輝石安山岩	42	破片	(9.2)	(8.7)	6.9	410.0		第753図—831
42	2	B2-63	輝石安山岩	42	破片	(13.5)	(6.1)	(6.5)	420.0		第753図—832
43	2	B2-65	輝石安山岩	42	破片	(6.3)	(6.1)	4.8	142.8		第754図—833
44	2	B2-66	輝石安山岩	42	破片	(10.3)	(3.0)	(6.4)	182.2		第754図—834
45	2	B2-68	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(8.0)	3.4	181.3		第754図—835
46	2	B2-71	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(7.0)	4.6	199.7		第754図—836
47	2	B2-71	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(4.9)	(3.7)	186.7		
48	2	B2	輝石安山岩	42	破片	(13.5)	(7.2)	4.4	520.0		第754図—837
49	2	B3-01	輝石安山岩	42	破片	(16.7)	(13.9)	6.7	1270.0		第754図—838
50	2	B3-22	輝石安山岩	42	破片	(9.8)	(6.3)	7.8	430.0		第754図—839
51	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(8.3)	(6.8)	3.8	162.6		第754図—840
52	2	B3-31	安山岩	41	破片	(10.0)	(7.5)	(4.4)	380.0		第754図—841
53	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(12.0)	(8.1)	5.5	790.0		第755図—843
54	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(4.6)	(1.5)	48.9		
55	2	B3-32	輝石安山岩	42	破片	(5.2)	(5.8)	3.5	101.0		第754図—842
56	1	B3	新期砂岩	31	破片	(7.4)	(10.1)	3.6	420.0		第755図—844
57	1	C3-08	輝石安山岩	42	破片	(5.8)	(4.3)	(3.5)	128.3		
58	1	C3-48	輝石安山岩	42	破片	(7.8)	(6.7)	(3.2)	153.9		第755図—846
59	1	C3-89	輝石安山岩	42	破片	(8.6)	(3.6)	(4.1)	140.7		
60	1	C3	輝石安山岩	42	破片	(10.0)	(4.9)	(6.0)	305.0		第755図—845
61	1	D3-03	輝石安山岩	42	破片	(10.0)	(10.9)	5.0	510.0		第755図—847
62	1	D3-03	安山岩	41	破片	(12.1)	(7.5)	(6.4)	790.0		第755図—848
63	1	D3-07	閃緑岩	62	破片	(10.6)	(8.5)	2.7	294.1		第755図—849
64	1	D3-26	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(7.0)	4.9	258.0		第755図—850
65	1	D3-28	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(4.1)	(3.2)	70.7		
66	1	D3-35	輝石安山岩	42	破片	(5.9)	(8.3)	5.2	115.3		第755図—851
67	1	D3-38	輝石安山岩	42	破片	(10.3)	(5.3)	(2.2)	155.6		
68	1	D3-39	輝石安山岩	42	破片	(6.6)	(8.6)	2.6	114.1		第755図—852
69	1	D3-58	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(6.4)	(1.5)	63.2		
70	1	D3-59	輝石安山岩	42	破片	(4.9)	(4.9)	(2.8)	91.3		
71	1	D3-62	輝石安山岩	42	破片	(5.7)	(5.8)	(4.0)	198.9		第755図—853
72	1	D3-68	輝石安山岩	42	破片	(8.9)	(10.0)	4.9	380.0		第756図—854
73	1	D3-77	輝石安山岩	42	破片	(7.4)	(6.0)	(4.0)	99.2		第756図—855
74	1	D3-77	輝石安山岩	42	破片	(7.3)	(5.8)	(4.3)	131.0		第756図—856
75	1	D3-77	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(6.0)	(4.1)	119.5		
76	1	D3-92	輝石安山岩	42	破片	(8.3)	(8.4)	6.3	480.0		第756図—857
77	1	D3-92	輝石安山岩	42	破片	(7.8)	(4.4)	(3.3)	124.7		
78	1	D3	輝石安山岩	42	破片	(6.6)	(6.5)	(2.1)	86.1		
79	1	E3-06	輝石安山岩	42	破片	(7.3)	(6.8)	(3.1)	116.2		
80	1	E3-13	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(5.1)	4.8	179.2		第756図—858
81	1	E3-25	輝石安山岩	42	破片	(4.2)	(3.2)	(1.8)	24.8		
82	1	E3-35	輝石安山岩	42	破片	(6.3)	(8.5)	3.7	163.0		第756図—859
83	1	F3-24	安山岩	41	破片	(11.7)	(8.7)	5.5	530.0		第756図—860
84	1・2	不明	輝石安山岩	42	破片	(9.9)	(10.8)	5.3	420.0		第756図—861

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	插图No.
85	1-2	不明	輝石安山岩	42	破片	(12.3)	(12.0)	7.2	1560.0		第756図—862
86	1-2	不明	閃緑岩	62	一部欠	(17.8)	15.8	6.4	2400.0		第757図—863
87	4	QI-09	安山岩	41	破片	(6.2)	(4.3)	(2.8)	124.5		
88	4	RH-06	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(7.7)	4.5	259.2		第757図—864
89	4	RH-06	安山岩	41	破片	(4.7)	(4.3)	(3.4)	70.5		
90	4	RH-09	輝石安山岩	42	破片	(4.6)	(3.2)	(2.3)	27.0		
91	4	RH	輝石安山岩	42	破片	(17.0)	(9.4)	5.9	870.0		第757図—865
92	3	SH-72	輝石安山岩	42	破片	(7.2)	(5.3)	(2.8)	124.9		第757図—866
93	3	SH-73	安山岩	41	破片	(8.6)	(8.9)	4.2	192.2		第757図—867
94	3	SH-83	安山岩	41	破片	(9.1)	(6.8)	5.3	320.0		
95	3	SH-93	輝石安山岩	42	破片	(7.8)	(4.7)	(4.5)	145.3		
96	3	SH-97	安山岩	41	破片	(6.5)	(4.4)	4.5	112.9		第757図—868
97	3	SH	安山岩	41	破片	(6.8)	(6.2)	3.5	113.5		第757図—869
98	3	SH	輝石安山岩	42	破片	(13.9)	(10.8)	5.0	810.0		第757図—870
99	3	SI-19	輝石安山岩	42	破片	(7.9)	(7.8)	6.0	268.9		第758図—871
100	3	SI-24	輝石安山岩	42	破片	(10.9)	(7.9)	(2.3)	172.7		第758図—872
101	3	SI-26	輝石安山岩	42	破片	(7.7)	(4.6)	(2.0)	127.7		
102	3	SI-34	新期砂岩	31	完形	15.5	14.2	4.4	935.0		第758図—873
103	3	SI-35	スリッ	46	破片	(6.9)	(8.8)	3.6	143.4		第758図—875
104	3	SI-68	新期砂岩	31	破片	(9.9)	(13.9)	5.1	770.0		第758図—874
105	3	SI-80	輝石安山岩	42	破片	(11.6)	(9.3)	3.4	505.0		第758図—876
106	3	SI	緑色片岩	15	一部欠	(16.5)	11.1	5.5	1800.0		第758図—877
107	3	SI	輝石安山岩	42	破片	(4.5)	(3.4)	(1.3)	20.1		
108	3	TI-02	砂岩	2	破片	(7.8)	(8.1)	4.8	340.0		第759図—878
109	3	TI-15	安山岩	41	破片	(9.2)	(6.1)	3.7	350.0		第759図—879
110	3	TI-16	輝石安山岩	42	破片	(5.4)	(4.9)	(2.9)	75.8		
111	3	TI-17	安山岩	41	破片	(6.7)	(8.6)	(3.4)	131.9		第759図—880
112	3	TI-17	輝石安山岩	42	破片	(9.9)	(6.0)	(2.4)	184.3		
113	3	TI-26	輝石安山岩	42	破片	(10.2)	(6.4)	(2.1)	143.3		
114	3	TI-28	砂岩	2	破片	(6.2)	(5.1)	4.0	142.7		第759図—881
115	3	TI-31	新期砂岩	31	破片	(8.6)	(4.8)	4.5	194.1		第759図—882
116	3	TI-54	輝石安山岩	42	破片	(10.3)	(7.7)	8.7	745.0		第759図—883
117	3	TI-67	安山岩	41	破片	(5.7)	(3.6)	(2.8)	81.4		
118	3	TI-83	新期砂岩	31	破片	(12.6)	(10.6)	5.9	940.0		第759図—885
119	3	TI-85	安山岩	41	破片	(9.0)	(6.5)	(3.3)	256.7		
120	3	TI-91	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(10.9)	4.9	460.0		第759図—884
121	3	TI-91	スリッ	46	破片	(8.0)	(8.5)	6.0	380.0		第759図—886
122	3	TI-91	安山岩	41	破片	(5.9)	(5.7)	(5.1)	173.3		
123	3	TJ-03	輝石安山岩	42	破片	(6.8)	(6.3)	4.2	220.4		
124	3	TJ-04	安山岩	41	破片	(16.6)	(9.9)	4.4	500.0		第760図—887
125	3	TJ-07	輝石安山岩	42	破片	(8.5)	(10.0)	8.0	710.0		第760図—888
126	3	TJ-29	安山岩	41	破片	(7.9)	(4.9)	5.2	182.1		第760図—889
127	3	TJ-39	安山岩	41	破片	(6.8)	(5.8)	4.1	121.6		第760図—890
128	3	TJ-49	スリッ	46	破片	(6.4)	(2.7)	(4.5)	45.2		第760図—891
129	3	UI-64	輝石安山岩	42	完形	24.5	17.1	5.1	2250.0		第760図—892
130	3	UJ-03	花崗閃緑岩	55	破片	(7.4)	(6.3)	2.7	136.0		第761図—893
131	3	UJ-03	新期砂岩	31	破片	(15.3)	(8.5)	10.6	1520.0		第761図—894
132	3	UJ-10	安山岩	41	破片	(7.4)	(8.9)	4.7	370.0		第761図—895
133	3	UJ-11	安山岩	41	破片	(12.6)	(10.2)	6.6	760.0		第761図—896
134	3	UJ-24	安山岩	41	破片	(5.8)	(5.3)	(4.4)	151.5		
135	3	UJ-27	花崗閃緑岩	55	破片	(16.8)	(18.8)	7.0	3250.0		第761図—897
136	3	UJ-31	砂岩	2	破片	(13.8)	(15.8)	3.2	820.0		第762図—900
137	3	UJ-43	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(8.3)	4.4	259.1		第762図—898
138	3	UJ-44	砂岩	2	完形	14.3	8.2	4.0	820.0		第762図—899
139	3	UJ-88	新期砂岩	31	破片	(16.5)	(7.9)	3.9	720.0	在地	
140	3	VJ-31	砂岩	2	破片	(10.6)	(3.1)	(2.5)	85.1		
141	3	VJ-41	輝石安山岩	42	破片	(5.9)	(5.4)	(2.4)	86.3		
142	3	VJ-43	輝石安山岩	42	破片	(5.1)	(5.1)	5.4	123.0		
143	3	VJ-62	輝石安山岩	42	破片	(6.4)	(5.3)	(4.3)	167.5		第762図—901
144	3	VJ-91	輝石安山岩	42	破片	(6.4)	(3.9)	(3.4)	89.2		
145	3	不明	砂岩	2	破片	(9.1)	(8.5)	3.3	294.8		第762図—902
146	3	不明	安山岩	41	破片	(9.0)	(6.1)	5.2	283.4		第762図—903
147	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(4.9)	(7.2)	4.4	225.1		第762図—904
148	3	不明	安山岩	41	破片	(8.1)	(6.5)	4.6	230.4		第762図—905
149	3	不明	安山岩	41	破片	(9.2)	(16.0)	5.3	670.0		第763図—906
150	3	不明	新期砂岩	31	破片	(7.8)	(7.8)	7.9	580.0		第763図—907
151	3	不明	安山岩	41	破片	(12.5)	(11.3)	6.4	1120.0		第763図—908
152	3	不明	新期砂岩	31	破片	(20.0)	(12.4)	14.0	3300.0		第763図—909
153	3	不明	新期砂岩	31	破片	(6.4)	(2.8)	(4.2)	69.5		第763図—910
154	3	不明	安山岩	41	破片	(11.5)	(8.9)	6.8	1030.0		第764図—911
155	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(10.7)	(12.2)	(8.9)	1500.0		第764図—912
156	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(14.1)	(13.3)	(4.4)	1025.0		第764図—913
157	3	不明	安山岩	41	破片	(6.4)	(4.8)	(1.7)	36.3		
158	3	不明	安山岩	41	破片	(6.1)	(4.8)	(4.5)	175.9		
159	3	不明	安山岩	41	破片	(7.4)	(7.2)	(3.3)	161.4		
160	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.0)	(3.3)	3.0	32.5		
161	3	不明	礫岩	3	破片	(11.1)	(9.7)	5.2	660.0	新期在地	

第228表 包含層石棒・石剣計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	採図 No.
1	2	Z3-72	ホルンfels	8	破片	(5.1)	(3.3)	(1.4)	31.3	被熱	第765図-929
2	2	A2-51	緑色片岩	15	破片	(11.9)	9.1	5.5	855.0	被熱・表・裏面凹状磨耗痕・裏面磨耗痕あり	第765図-930
3	2	A2-79	緑色片岩	15	破片	(7.3)	4.6	3.4	213.9		第765図-931
4	2	B1-08	ホルンfels	8	破片	(4.1)	(2.3)	(0.6)	9.9	被熱	第765図-932
5	2	B1-17	緑色片岩	15	破片	(8.4)	2.9	(1.8)	65.7	被熱	第765図-933
6	2	B2-08	緑色片岩	15	破片	(11.3)	2.7	2.8	187.8	表・裏面敲打痕あり	第765図-934
7	2	B2-13	ホルンfels	8	破片	(9.3)	2.2	1.9	51.4	被熱	第765図-935
8	2	B2-20	緑色片岩	54	破片	(9.3)	2.8	2.7	130.1		第765図-936
9	2	B2-21	緑色片岩	15	破片	(6.1)	(2.5)	(1.0)	18.8	被熱	第765図-937
10	2	B2-29	ホルンfels	8	破片	(7.9)	3.6	(1.4)	43.1		第765図-938
11	2	B2-34	雲母片岩	17	破片	(8.2)	3.3	3.2	133.2	上縁・磨耗痕あり	第765図-939
12	2	B2-35	変質安山岩	43	破片	(5.7)	(2.9)	(2.8)	74.3		第765図-942
13	2	B2-36	雲母片岩	17	破片	(7.0)	(7.0)	(2.7)	167.3	被熱	第765図-940
14	2	B2-37	黒雲母片麻岩	20	破片	(4.5)	(1.9)	1.0	16.9		第765図-941
15	2	B2-46	緑色片岩	15	破片	(10.6)	3.7	3.5	257.7		第766図-943
16	2	B2-53	緑色片岩	15	破片	(6.7)	(3.9)	(2.3)	80.9		第766図-944
17	2	B2-68	緑色片岩	15	破片	(2.6)	(3.0)	(0.9)	10.7		第766図-945
18	2	B3-01	緑色片岩	15	破片	(7.0)	2.5	1.6	42.5		第766図-946
19	1	C3-23	ホルンfels	8	破片	(6.0)	3.7	(2.6)	89.9	被熱	第766図-947
20	1	C3-44	雲母・石英片岩	16	破片	(7.7)	4.0	(2.4)	92.5		第766図-948
21	1	C3-45	ホルンfels	8	破片	(3.8)	(2.8)	(0.8)	11.2	被熱	第766図-949
22	1	C3-57	ホルンfels	8	破片	(6.9)	(3.7)	(1.9)	42.6		第766図-950
23	1	C3-68	ホルンfels	8	破片	(6.0)	(2.3)	(0.9)	24.0		第766図-951
24	1	C3-65	ホルンfels	8	破片	(6.9)	(2.5)	(1.0)	22.8		第766図-952
25	1	C3-89	絹雲母・石英片岩	19	破片	(5.8)	(3.0)	(2.5)	46.1	被熱	第766図-953
26	1	D3-08	頁岩	27	破片	(5.7)	3.7	1.5	35.5	被熱	第766図-954
27	1	D3-09	頁岩	27	破片	(14.5)	4.3	(1.9)	159.4	被熱	第766図-955
28	1	D3-27	ホルンfels	8	破片	(7.2)	(2.6)	(2.6)	21.7		第766図-956
29	1	D3-29	緑色片岩	15	破片	(7.5)	(5.1)	(2.5)	136.9	被熱	第766図-957
30	1	D3-37	緑色片岩	15	破片	(6.1)	3.9	(2.6)	87.5		第766図-958
31	1	D3-37-48	ホルンfels	8	破片	(9.1)	3.2	(1.2)	38.6	下縁・磨耗痕あり	第766図-959
32	1	D3-37	粘板岩	1	破片	(4.9)	(2.4)	(0.9)	12.3	被熱	第766図-960
33	1	D3-46	頁岩	27	破片	(8.2)	3.6	(1.8)	59.2	被熱	第766図-961
34	1	D3-47	緑色片岩	15	破片	(9.2)	7.0	1.6	163.6		第766図-962
35	1	D3-49	緑色片岩	15	破片	(5.6)	(5.2)	(0.7)	26.8	被熱	第766図-963
36	1	D3-52	ホルンfels	8	破片	(2.7)	2.6	(0.8)	8.0		第766図-964
37	1	D3-58	ホルンfels	8	破片	(2.7)	2.7	(1.1)	9.3		第766図-965
38	1	D3-69	緑色片岩	15	破片	(6.2)	(2.8)	(0.8)	38.0	下縁・磨耗痕あり	第766図-966
39	1	D3-72	ホルンfels	8	破片	(9.7)	3.3	(1.2)	47.7	被熱	第766図-967
40	1	D3-74	緑色片岩	15	破片	(6.5)	(4.0)	(1.8)	58.2		第766図-968
41	1	D3-77	緑色片岩	15	破片	(4.8)	(4.6)	(2.1)	51.6	被熱	第766図-969
42	1	D3-82	緑色片岩	15	破片	(9.6)	4.8	2.3	172.4		第767図-970
43	1	D3-83	緑色片岩	15	破片	(11.0)	2.3	2.3	121.7		第767図-971
44	1	D3-92	ホルンfels	8	破片	(3.9)	(2.6)	(0.6)	7.5		第767図-972
45	1	E3-06	粘板岩	1	破片	(7.2)	(3.9)	(1.0)	32.8	被熱	第767図-973
46	1	E3-15	頁岩	27	破片	(12.3)	(3.6)	(0.9)	40.2	被熱	第767図-974
47	1	D3-67・E3-15	ホルンfels	8	破片	(15.5)	(4.4)	(1.0)	60.3	被熱・別地点接合	第767図-978
48	1	E3-15	頁岩	27	破片	(5.4)	(3.4)	(1.2)	17.9	被熱	第767図-975
49	1	E3-16	絹雲母片岩	18	破片	(5.0)	3.5	(1.6)	48.1	被熱	第767図-976
50	1	E3-34	粘板岩	1	破片	(6.6)	(2.2)	(0.5)	6.9	被熱	第767図-977
51	1	E3-74	ホルンfels	8	破片	(4.5)	(3.9)	(1.9)	40.6	被熱	第767図-979
52	1	E3-75	ホルンfels	8	破片	(14.5)	(4.1)	(1.0)	57.5	被熱	第767図-980
53	1	F3-03	ホルンfels	8	破片	(2.8)	2.3	(1.2)	9.3	被熱	第767図-981
54	1-2	不明	ホルンfels	8	破片	(2.4)	(2.3)	(0.4)	3.0		第767図-983
55	1-2	不明	ホルンfels	8	破片	(9.9)	(3.9)	(0.6)	33.6		第767図-984
56	1-2	不明	緑色片岩	15	破片	(7.1)	4.5	2.5	149.9		第767図-982
57	4	QI-16	緑色片岩	15	破片	(9.4)	(3.5)	2.7	126.8		第767図-985
58	4	RH-17	雲母片岩	17	破片	(5.6)	(2.3)	(1.2)	18.6		第767図-986
59	4	RH-44	雲母片岩	17	破片	(8.6)	(6.4)	(3.0)	269.1		第767図-987
60	3	RI-10	緑色片岩	15	破片	(9.8)	4.8	1.6	116.1		第767図-988
61	3	SH-24	ホルンfels	8	破片	(5.3)	(2.8)	(0.7)	12.6		第767図-989
62	3	SH-46	石英片岩	22	破片	(5.4)	(2.9)	1.8	43.5		第767図-990
63	3	SH-93	緑色片岩	15	破片	(6.5)	(5.7)	(2.6)	111.6		第767図-991
64	3	SH-97	砂岩	2	破片	(4.1)	3.0	1.3	18.5		第767図-992
65	3	SH-98	ホルンfels	8	破片	(4.9)	(3.2)	(1.1)	19.8	被熱	第767図-993
66	3	SI-02	緑色片岩	15	破片	(3.6)	(2.8)	(1.0)	11.8		第767図-994
67	3	SI-05	雲母片岩	17	破片	(6.0)	(2.2)	(1.1)	20.5		第767図-995
68	1-3	C3-60・SI-06	砂岩	2	破片	(4.4)	4.1	3.4	93.4	被熱・別地点接合	第768図-996
69	3	SI-07	緑色片岩	15	破片	(7.0)	(3.6)	3.7	138.8		第768図-997
70	3	SI-14	化石	70	完形	15.1	2.7	2.0	70.1		第768図-998
71	3	SI-16	雲母・石英片岩	16	破片	(4.0)	(3.7)	(1.3)	26.0	被熱	第768図-1000
72	3	SI-19	緑色片岩	15	破片	(5.4)	3.7	3.3	107.1	被熱	第768図-999
73	3	SI-21	絹雲母片岩	18	半欠	(11.3)	3.3	1.9	104.9		第768図-1001
74	3	SI-39	緑色片岩	15	破片	(10.4)	4.1	(3.2)	209.2		第768図-1002
75	3	SI-40	黒雲母・石英片岩	9	破片	(8.9)	(2.1)	(1.5)	37.6		第768図-1003
76	3	TH-91	緑色片岩	15	破片	(6.6)	2.7	1.7	56.3		第768図-1004
77	3	TI-04	ホルンfels	8	破片	(5.0)	2.3	(0.9)	12.7		第768図-1005
78	3	TI-11	ホルンfels	8	破片	(5.3)	(3.0)	(1.0)	17.8	被熱	第768図-1006
79	3	TI-11	緑色片岩	15	破片	(6.0)	(6.2)	(2.4)	88.8		第768図-1007
80	3	TI-14	ホルンfels	8	破片	(7.0)	3.9	(2.5)	86.4	被熱	第768図-1008
81	3	TI-16	緑色片岩	15	破片	9.8	(4.0)	(1.9)	123.1		第768図-1014
82	3	TI-17	緑色片岩	15	破片	(10.2)	3.7	1.9	151.4		第768図-1009
83	3	TI-18	石英片岩	22	破片	(6.2)	(3.1)	(0.6)	17.6		第768図-1010
84	3	TI-21	ホルンfels	8	破片	(5.0)	(2.2)	2.2	42.7		第768図-1011
85	3	TI-21	ホルンfels	8	破片	(8.9)	2.8	1.9	73.3		第768図-1012
86	3	TI-33	緑色片岩	15	破片	(5.7)	(5.9)	(1.8)	85.2		第768図-1013
87	2-3	TI-42・B2-48	千枚岩	23	半欠	(20.0)	4.5	3.7	515.0	石棒破壊後・磨石に転用・別地点接合	第769図-1021
88	3	TI-42	粘板岩	1	破片	(7.7)	(3.9)	(1.1)	50.3	被熱	第768図-1015
89	3	TI-42	緑色片岩	15	破片	(2.7)	(1.7)	(3.1)	16.9		第768図-1016
90	3	TI-44	雲母・石英片岩	16	完形	9.0	3.9	3.5	216.7	磨石に転用	第768図-1017
91	3	TI-52	雲母・石英片岩	16	破片	(3.8)	2.7	(1.5)	17.0		第768図-1018
92	3	TI-62	新期砂岩	31	破片	(9.2)	4.1	2.8	132.3		第768図-1019
93	3	TI-85	ホルンfels	8	破片	(9.3)	(3.5)	(1.8)	56.8		第768図-1020
94	3	UI-64	緑色片岩	15	半欠	(9.3)	4.2	2.3	132.6		第769図-1022
95	3	UI-95	緑色片岩	15	破片	(6.8)	(3.7)	(2.7)	69.7		第769図-1023
96	3	UJ-39	雲母片岩	17	破片	(7.7)	5.5	(2.0)	137.8		第769図-1024
97	3	UJ-53	砂岩	2	破片	(6.2)	2.4	2.0	40.4		第769図-1025
98	3	UJ-64	緑色片岩	15	破片	(5.1)	(2.1)	(1.0)	17.2		第769図-1026
99	3	不明	緑色片岩	15	半欠	(12.7)	4.1	(2.8)	197.8		第769図-1027
100	3	不明	粘板岩	1	破片	(3.8)	2.4	(0.7)	4.3	被熱	第769図-1028
101	3	不明	ホルンfels	8	破片	(3.9)	(1.8)	(0.7)	4.9		第769図-1029
102	3	不明	雲母片岩	17	破片	(4.9)	(3.4)	(1.9)	33.5		第769図-1030
103	3	不明	雲母・石英片岩	16	破片	(4.7)	(3.2)	(1.8)	34.1		第769図-1031
104	3	不明	ホルンfels	8	破片	(9.9)	(2.8)	(2.0)	59.9		第769図-1032
105	3	不明	ひん岩	63	破片	(8.5)	(3.5)	(1.1)	40.0	被熱	第769図-1033
106	3	不明	雲母・石英片岩	16	破片	(3.1)	(2.2)	(1.3)	9.2	被熱	第769図-1034
107	3	不明	石英片岩	22	破片	(3.8)	(2.8)	(0.9)	9.4		第769図-1035
108	3	不明	緑色片岩	15	破片	(4.5)	(2.0)	(1.1)	15.8		第769図-1036
109	3	不明	緑色片岩	15	破片	(5.7)	(3.4)	(1.4)	28.5		第769図-1037

IV ま と め

1 縄文時代の集落

祇園原貝塚に遺構として人間の生活の営みが刻まれるのは、縄文早期条痕文系土器の時期からで、調査区の北端部に数基の炉穴が残されている。ただしこれは単発的で、定住という印象ではない。これより以前の時期、撚糸文系土器の時代の遺物も調査区北部の埋没谷部を中心に検出されているが、量は少ない。縄文前期諸磯式・中期勝坂・阿玉台式の土器片が遺跡内でわずかな量出土しているが、これらを伴う遺構は検出されていない。祇園原貝塚に本格的に人々が定着しはじめるのは、縄文後期初頭のことである。これより少し前の中期末の埋設土器が、調査区北部より2基検出されているが、これ以外には遺跡全体でも土器片がわずかに確認されているだけで遺構は検出されていない。第770～774図に祇園原貝塚の時期別の遺構分布を示した。称名寺・堀之内1・2・加曽利B・曾谷・安行1・2・後期末～晩期前葉に区分した。称名寺期の集落はまだ点在的で、数軒の住居と土坑・土器棺がわずかに検出されているにすぎない。堀之内1期になると検出される遺構数は突然増加し、住居・土坑・埋葬人骨が多数確認される。これらは、調査区中央に位置する凹地状の地形いわゆる中央広場の外周をとりまくように分布し、特に調査区北西の斜面部が居住空間として利用されている。堀之内2期には確実に住居と断定できるものは検出されていないが、貝層を伴う遺構数基や埋葬人骨は確認されている。加曽利B期になると再び住居・土坑・埋葬人骨が多数確認される。これらは、調査区中央に位置する凹地状の地形に対し、堀之内1期よりも前面にせり出すようなかたちで分布する。曾谷・安行1・2になっても住居・土坑は数多く検出され、とくに土坑はこれまで点的に分布していたものが群を形成するようになる。住居は加曽利B期よりさらに中央広場に接近する。後期末～晩期前葉になると住居・土坑など遺構数は減少するが、占地としては安行1・2期よりさらに中央広場に近づいている。このように祇園原貝塚の集落は、常に調査区中央に位置する凹地状の地形いわゆる中央広場を見据えながら展開し、時期をおうごとにこれに近づいていく傾向がみられる。この要因としては、凹地状の地形が徐々に埋没していったことが考えられる。晩期中葉以降は、遺構の検出はなくなるが、晩期後葉の時代の遺物が遺跡内より量は少ないものの回収されており、何らかの生活の舞台としてこの地がなお存続していたことがうかがえる。

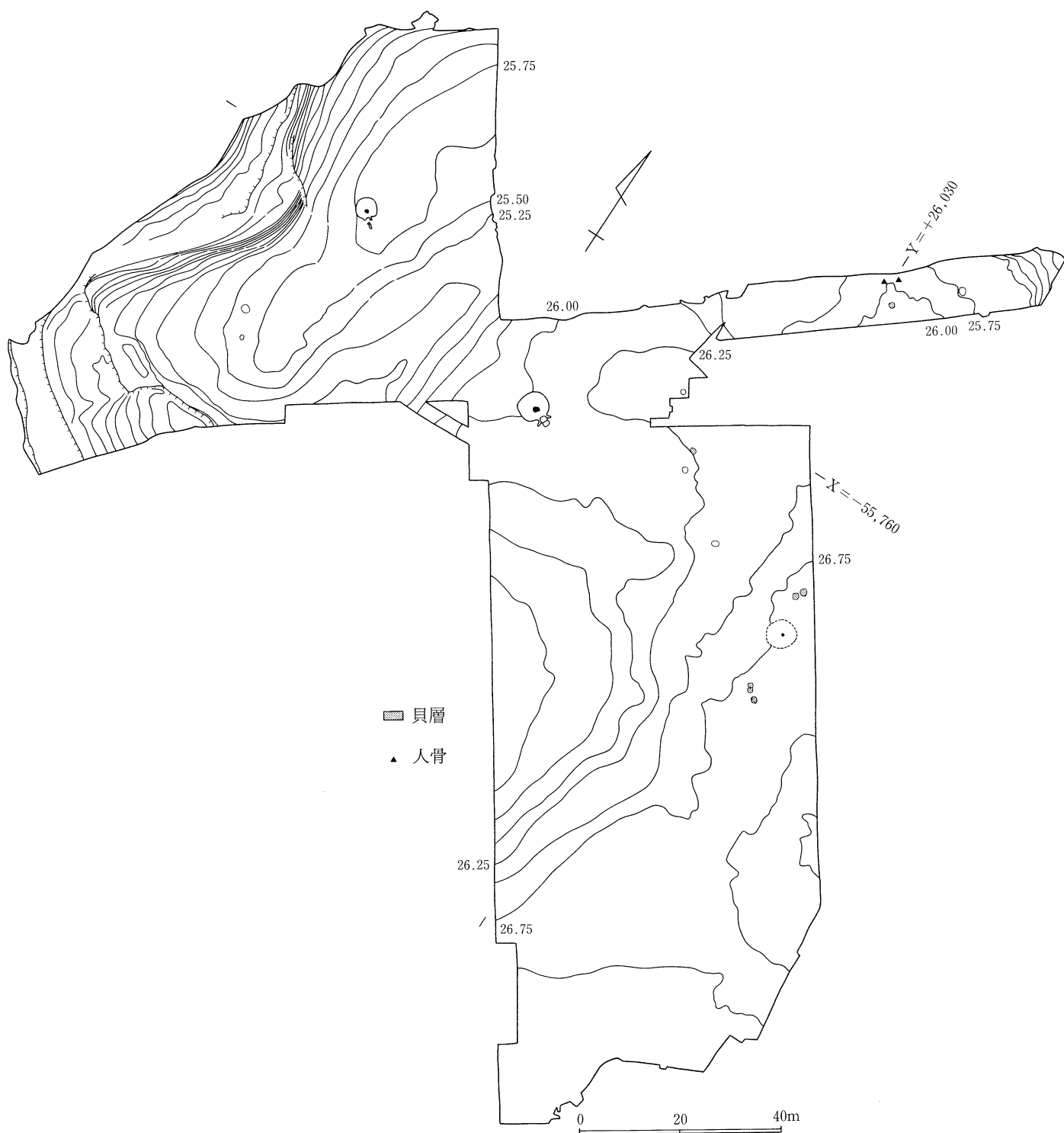
2 住 居

祇園原貝塚に見る住居形態の変遷を他地域との比較とともに考えてみたい。

東京湾西岸地域における縄文時代後期の竪穴住居の変遷については、港北ニュータウン地域の資料を用いた、坂上克弘・石井寛両氏による論功がある。また東京湾東岸地域については、米田耕之助氏が、祇園原貝塚の資料を中心としてその変遷の大略を明らかにしている。

ここで両地域の竪穴住居の変遷を比較すると、明らかな相異の認められる時期と、両地域に共通する一つの規範の認められる時期とが見受けられる。

まず、称名寺式期から堀之内2式期までは、両地域を通じて、円形の平面形を有し、壁柱穴によって上屋を支持する住居形態が一般的である。この時代の壁穴住居跡は、近年千葉県内で報告例を増し、



第770図 時期別遺構分布図1（称名寺期）



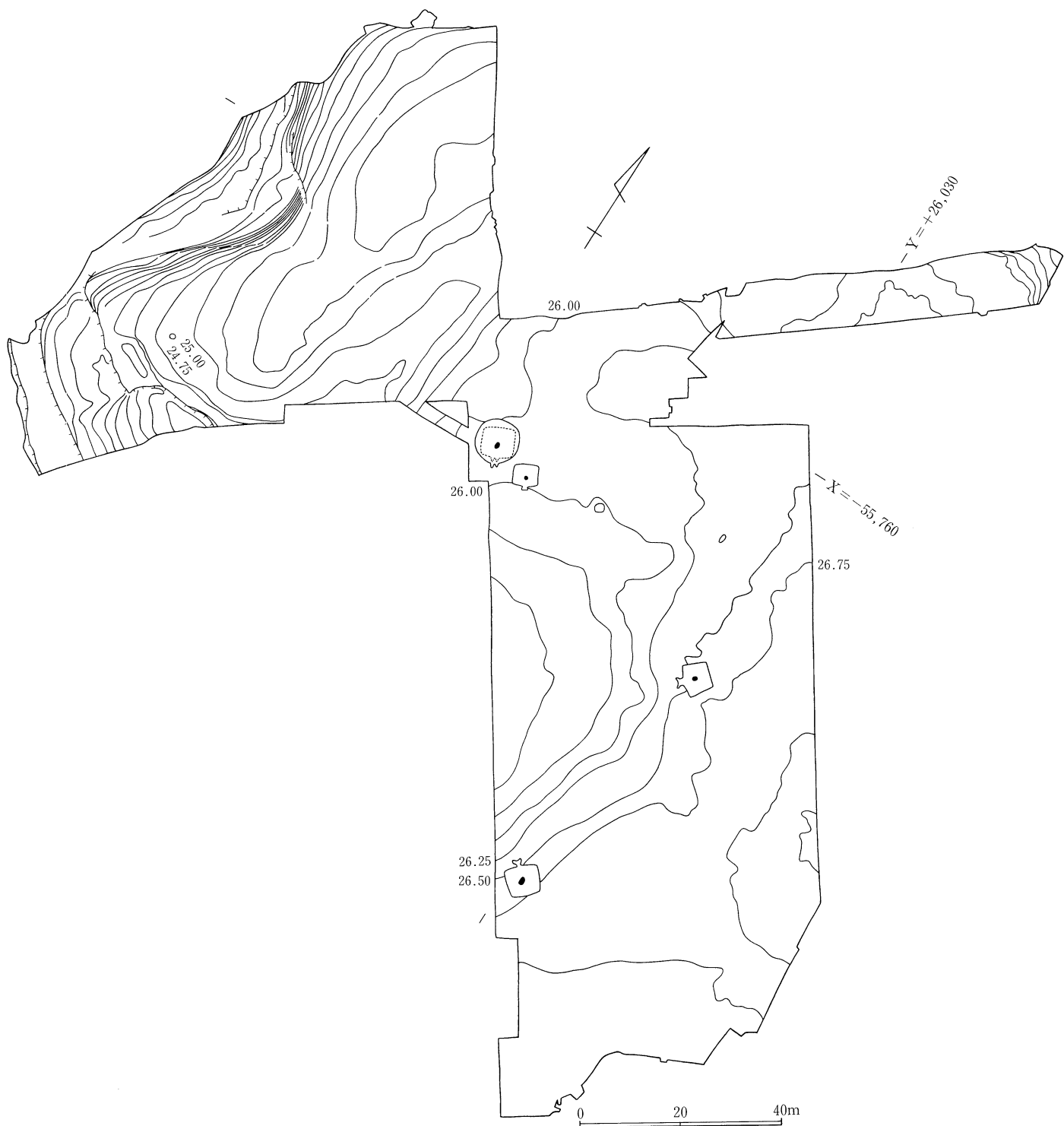
第771図 時期別遺構分布図2（堀之内1・2期）



第772図 時期別遺構分布図3 (加曾利B期)



第773図 時期別遺構分布図4（曾谷・安行1・2期）



第774図 時期別遺構分布図 5 (後～晩期)

特に出入口の形態についてはいくつかの類形も見受けられるが、小金沢貝塚例に見るとおり、必ずしも出入口部の形態の違いは、時期差や、地域差を表すものではないようである。こうした傾向は他地域でも認められると予想されるが、報告例が少なく、比較は不可能である。

加曽利B式期を通じての変遷は、東京湾西岸地域と、同東岸地域とでは明らかな相異を示す。今回の調査で明らかになったように、東京湾東岸地域においては、堀之内式期からの伝統を維持し、円形の平面形を有したまま、加曽利B3式期まで推移する。これに対し、東京湾西岸においては加曽利B1式期において、港北ニュータウン池辺第14遺跡1・2号住居跡に見るように、平面形は方形に移行し、加曽利B2式期においては、東京都平尾No.9遺跡6号住居跡に見る $\therefore$ 状に支柱を配置する構造が成立する、港北ニュータウン荏田第4遺跡3a・3b号住居跡の、坂上・石井両氏による分解図は若干疑問が残り、少なくともどちらかは平尾No.9遺跡例と同様の構造となろう。加曽利B3式期とされる、荏田第4遺跡1号住居跡に見る $\therefore$ 状の構造も、平尾遺跡例からの発展・変形した形態であると考えられる。祇園原貝塚第19号住居跡や42号住居跡に見る、五角形の支柱配置との相異を考える時、次に見る曾谷式期とされる住居跡に、興味深い現象を見ることができる。

曾谷式期とされる住居跡の報告例は少なく、管見に入ったものでは、祇園原貝塚49号住居跡・西広貝塚SS1区検出例、東京都武蔵村山市吉祥山遺跡2号住居跡が挙げられる。いずれも特徴的なDの字形の平面形を有しているが、その支柱の配置には明らかな相違が見られる。吉祥山遺跡例では、平尾No.9遺跡6号住居跡からの系統を引く $\therefore$ 状の配置を示しており、これに対して祇園原貝塚例では、Dの字形の平面形にそった形で、六本の支柱が五角形に配置されている。西広貝塚例は、他の小竪穴などとの重複が甚だしく、明らかではないが、おそらくは祇園原貝塚例と同様の配置を持つであろう。

こうしたことから、Dの字形の平面形は、前段階から変遷のスムーズさから考えて東京湾東岸地域において、祇園原貝塚49号住居跡の形態で成立したと考えられる。こうした形態は東京湾西岸地域の住居に影響を与え、吉祥山遺跡例のように両者の特徴を備えた住居形態を生み出したものと言えよう。

以上述べた住居の変遷は、東京湾東岸地域と同西岸地域との対比であって、奥東京湾地域では、加曽利B式期には、また異なった変遷のあった事が、高井東遺跡等から伺えるが、ここでは触れ得なかった。しかし、安行1式期に至ると、奥東京湾地域と東京湾東岸地域とは、若干の地域性は残すものの、基本的に方形の平面形を有し、4本の支柱が、各辺にそって配置される、という形態を共有する。確実な報告例がない為、明らかではないが、東京湾西岸地域にも同様の傾向は認められるようであり、東京湾沿岸地域強い斉一性の基に、住居形態で見ると、統一されるものようである。

祇園原貝塚においては、そうした地域性は平面形が五角形に近い台形を示すという点にあらわれる。米田耕之助氏は、こうした点をとらえ、時代が新しくなるに従い、平面形は台形から方形へと変化するという指摘を行なっているが、今回検出された40号住居跡を見る限り、かならずしもそうした傾向にあるとは言えないだろう。また、安行3a式期に位置付けられた祇園原貝塚の他の住居跡を見ると、それぞれ異なる形態を示しており、後期安行式期に見られた安定性がくずれて来るものようである。

以上、縄文時代後・晩期における竪穴住居の変遷と、その地域性についての予察を述べた。もとより、ここで用いた東京湾東岸、同西岸、奥東京湾といった地域区分は、便宜的なものであり、実際はより複雑な様相を示すであろう。しかしまた、そうした大まかな地域区分によっても、東京湾東岸と同西岸において、土器型式の上では強い地域差を示す堀之内式期より、地域差の少ない加曽利B式期が、

歴然とした地域差を示す、という事実に興味深いものがある。また、後期安行式期の安定した住居形態が、安行3a式期には急激に変化して行くという現象は、後期から晩期にかけての文化様相の変化を表わすもの、ととらえる事もできよう。いずれにしても、竪穴住居の変遷にあられる縄文文化の様相は、見過すことのできないものである。こうした問題に光を当てる為にも、今後の類例の増加に期待したい。

最後に祇園原貝塚に見る住居域の変遷に若干触れたい。本遺跡に見る住居の配置は全体図に見るように、堀之内式期と加曽利B式期以降では、明らかな相異を示している。堀之内式期では、西側の傾斜面を中心に分布し、出入口部の方向も、決して一定しているとはいえないが、強いて言うならば、斜面を向く傾向が認められるかもしれない。凹地自体は、住居の占地に当ってはほとんど意識されておらず、貝層の形成に、若干それを認めるに過ぎない。加曽利B1式期になると、居住域に対する規制、もしくは意識が変化するらしく、51号住居跡に見られる「整地行為」もそうした点を反映したものかもしれない。加曽利B3式期以降になると、凹地を中央広場とする意識が強まったらしく、後に各時期毎の住居がほぼ同じ地点に占地する体制は、加曽利B3式期に確立したと見ることができよう。加曽利B3式期以降の居住域の景観は、ほぼ同じ状態で安行3a式期まで推移するようである。一集落内での住居の配置についての共同体内の規制は、地形その他の要因によって、各遺跡毎に様ではないと思われるが、祇園原貝塚に見るこうしたありかたは、加曽利B3式期以降の、ひとつのモデルとして考える事もできるであろう。

補 遺

以上は第Ⅲ次調査概報（1983）時の所見で、その後これを下敷きに学部卒業論文をまとめ、一部は「竪穴住居の型式学的研究 ―縄文時代後・晩期の諸問題―」と題して奈和第23号に発表した（1985）。1995年にも「竪穴住居から見た縄紋時代後・晩期 ―房総半島北部（北総地域）を中心とした変化について―」『帝京大学山梨文化財研究所研究報告 第6集』で扱っている。何れも祇園原貝塚第1次～第4次調査の資料が北総地域の竪穴住居の変遷を考える際の核となっている。併せて参照いただければ幸いである。

ところで、今報告において50号住居を筆頭に従来概報に示されていない住居のあることが明らかとなり、祇園原貝塚における住居の集落的関係については再考を要するのである。本来この場でその責を果たすべきだが、紙数や時間の関係で断念せざるをえない。本報告刊行後改めて検討を行うことを約し、大方のご寛容を願う次第である。（菅谷通保）

3 土 坑

本遺跡からは360を越える土坑が検出されている。これらは、形態や大きさなどより幾つかの分類が可能であるが、用途的には貯蔵穴・炉穴・陥穴・墓穴などが考えられる。このうち、焼土が顕著に認められる炉穴や長方形で深さのある陥穴は少なく、形態的にみて最も多いとみられるのが円形の貯蔵穴である。ただし、実際に貯蔵された対象物が遺構内に残されている例は、炭化したオニグルミが纏まって検出された例以外にはなく、遺構の内容物からの用途の断定はできない。これらのタイプの土坑中からは、貝殻・魚骨・獣骨・破損した人工遺物・人骨などが検出される例があり、この種の遺構が本来の用途に使われなくなった後に、食料の残骸や生活用具の廃棄の場・埋葬の場などに利用され

たものとみられる。また完形に近い土器を検出する例がありこれらの遺構覆土の状況を見ると、自然堆積ではなく明らかに埋め戻しによるとみられるものがあり、単なる凹地を利用した不要品の廃棄場所ではなくそこには埋納という意味合いのあった可能性がある。

人骨の埋葬されている土坑をみると、形態的には楕円形から長方形の浅いタイプのものが多く、埋葬様式（伸展葬・屈葬）によって大きさ（長さ）に差がみられる。しかし、基底面が安定していないものや不定形のものも多くみられ、きっちりと掘られた墓穴に埋葬しているという印象は薄い。ただし、明らかに貯蔵穴状の土坑を再利用したとみられるものはわずかであるので、埋葬に際しては新たななんらかの穴を掘っていたものとみられる。また、副葬品とみられる装身具類や土器などが伴う例も少ない。本遺跡の土坑中には、埋葬人骨が納められているものと同形態・同規模であるが、人骨は検出されていない土坑が多く存在する。これらのうちには、何らかの理由で人骨が消滅したものも存在する可能性があり、不定形であったり浅く基底面が安定しなかったり、遺物が少ない土坑にも注意を向ける必要があろう。

4 埋葬人骨

埋葬人骨は確実な土器等の供伴がない限り時期の特定ができないため、集落内での各時期の墓域の想定までには至らなかった。しかし検出された人骨数は100体以上にのぼり、形質人類学的な成果は十分に得られた。また埋葬様式として、土坑内複数人骨埋葬が数例確認されたこと、土坑に伴う埋葬例が多くみられたこと、副葬品を伴う例がほとんどないことなどは特筆に値する。

5 貝 層

貝層は住居や土坑内に形成されるものを主体とし、この周辺に溢れ出るようなかたちで分布しているが、これらは点在的でしかも層が薄く、馬蹄形貝塚からイメージする広大に面的に広がり厚く堆積するものとは趣を異にする。しかし、祇園原貝塚は貝塚を形成以後弥生時代から平安時代に至るまで引き続き生活の拠点とされており、弥生時代には住居構築の際に縄文時代の貝層を2次的に別の地点に再堆積させている事例からもわかるように、貝層は縄文以後の人々にとっては邪魔者であった。特に、奈良・平安時代にこの地が上総国分尼寺の寺域となると、大規模な造成がおこなわれ、この際貝層が移動されたり除去された可能性は高い。埋葬人骨の分布をみてわかるように、調査区の北辺部では貝層の分布がないにもかかわらず人骨が検出されており縄文当時はその上部に貝層が存在していたことが想定できる。したがって、祇園原貝塚の現時点での貝層分布は縄文当時のままではなく、後の時代に調査区内で移動されたりまた別の場所に移され失われたものもあったとみられ、当時は南側（凹地状の地形がある方向）に開口部をもついわゆる馬蹄形を呈し、ある程度の層厚も有していたとみられる。貝塚の形成時期は縄文後期全般に亘り、集落の規模にあわせて貝層の規模も推移している。

6 動・植物遺存体

貝層サンプルの詳細な分析の結果、縄文時代後期全般にわたっての各内容物の時期別の相違を明らかにすることができた。貝類では、加曽利B期までイボキサゴ主体であった採貝活動が安行期になってその比率が減少しハマグリ比率が増え、しかも大きなものが選択されて採られている。また、淡

水産の貝であるマツカサガイが安行期の貝層にみられることも特徴としてあげられる。微小貝では、海産のものとしてカワザンショウガイが多数検出されしかもその多くに被熱した痕跡がみられた。この貝が付着する葦を何らかのかたちで集落で利用していた可能性を示唆する資料として貴重である。甲殻類としてムラサキウニとカニ類のはさみの部分を数例検出できたことは、この種の食料の利用を考える材料となる。魚類では、堀之内期のマイワシ・マアジ・カタクチワシ・キスなど小型の魚種を主体とした漁労活動が、加曽利B期以降とくに安行期にクロダイ・コチ類・カレイ類・スズキなど中・大型魚種を主体としたものに移行することが明らかとなり、クロダイの体長も加曽利B期以後かなり大型のものが多く捕獲されている。また、淡水産の魚種として、ウナギ・ウグイ・フナ類・コイ・ドジョウ・ギバチが各時期を通じてみられることは、海とは別の水域にも積極的にはたらきかけていた証として重要であろう。獣類では、全時期を通じ、ニホンジカ・イノシシを主体とするものの、カモ類・スズメ類などの鳥類、カエル類・ヘビ類、ネズミ類・モグラ類、ノウサギ・タヌキなども多く捕獲している。また今回の分析では、20種以上の鳥類の部位骨を検出しており、特に加曽利B期以降に種類・量が増加する傾向がみられる。ニホンジカ・イノシシを主体とした焼骨が、貝層を伴わない遺構の覆土中から検出される事例が多く確認された。とくに加曽利B期の2軒の住居内からは、焼いた痕跡である焼土とともに多量の焼骨が検出されており注目される。またこのうちの1軒からは、1,200℃以上の高温を受けたために生じたとみられる発泡土器も多数検出された。

植物質食料としては、貝層サンプル内からは量的にあまり多くはなかったが、炭化したかたちでオニグルミ・クリが土坑覆土内から多量に検出される事例を確認した。また、灰の植物珪酸体分析の結果、タケ亜科が燃料材として多く使用されていることが明らかとなった。

7 人工遺物

土 器

縄文後期土器の使用痕について（西田泰民）

はじめに

ここでは主として粗製土器の観察をもとに土器の使用痕について報告する。

出土土器の過半数を占める加曽利B期の土器のうち、いわゆる粗製土器では粗縄文と押圧のある貼付隆帯が施されるのが特徴である。その大まかな変遷過程はすでに明らかにされており、隆帯の位置、口縁内面の沈線、縄文上に付加される斜沈線、隆帯刻みの手法が変化を見せる。その変化は手抜きの方ではなく、たとえば沈線の密な施文などむしろ手間のかかる方へ向かう。隆帯貼付の粗製土器は原則が守られる保守性を感じさせる。たとえば隆帯の押圧が右手によるものが大多数であるなかで、ごく少数左手で押さえたと思われる個体があるが（資料No.48・75）、縄文地上に施文される沈線の方角は一定である。粗製という名称がふさわしくないのは既に指摘のあるところであるが、雑器として日常の用途に消耗品のように扱われたとするには手が込みすぎている。これまで精製土器・粗製土器という名称と分類を縄文土器全体に等価に扱っているきらいがあるが時期や地域による意味合いの差を再度考慮する必要がある。単に紋様の精緻・粗雑というだけならば、熟練者と未熟練者の製品の差と考えて差しつかえない。また祭りの土器と日常の土器という考え方はなお十分な検証を受けた仮説とは言い難い。これらの土器の製作者や製作地が異なる可能性が高いことは胎土の検討から筆者が指

摘している(西田1998)。もし土器の変化の原因を嫁入り婚による他系統の技法や紋様の流入とするならば、なぜより多く作られたはずの、しかも規制の厳しい必要がないはずの粗製土器に変化が乏しいのか、そして明らかに粗製土器の方が地域性が強いとされることの説明ができない。土器製作システムが現在の想定と異なっていたならば型式論自体も大きく再構築しなければならないであろう。このように精製土器と粗製土器の分化の問題は縄文時代研究全体にとっても大きな課題なのである。

その再検討の基礎となる視点の一つは用途論である。だが、器形からの類推にもとづく常識的な用途論は有意義ではなく、遺物観察に基づいた使用痕の研究がもっと進められなければならない。

使用痕について

祇園原貝塚出土の縄文土器表面には粗製、精製を問わずススや炭化物の付着がほとんど見られない。その原因はさだかでない。器面自体の状態は良好であり、摩耗のために付着物が残っていないというわけではないし、全く未使用で土器が破棄されているわけでもなさそうである。たとえば深鉢の器面をよく観察すると胴下半部外面に帯状に赤変や器面の荒れが認められる。実験で確かめたわけではないのであるが、部位から見て加熱の痕跡と見て差し支えないであろう。観察ではこのほか口縁部、底部、内面の状態を記録した。口縁部についてはスレの有無を見た。たとえば伏せた状態で繰り返しおかれたならば、そのためのスレが生じるはずである。また器具との接触も起こりやすい部位である。底部も同様に繰り返し据える動作を繰り返すことによって摩耗が生じやすい。ことに使用の頻度を反映する部分と見て良いであろう。内面の状態は内容物と器具に関わる痕跡を示す可能性がある。

本来ならば、こうした観察データは1個体について各部分の記録が揃わなければ考察の材料とすることができない。しかし膨大な量の出土土器に対して整理期間に限られたため、包含層出土の土器については十分な接合作業を行うことができなかった。したがって表に見るように口縁部から底部までのデータが取れた個体はごく一部である。50号住居についてはほぼ全ての土器をチェックしたが、包含層の土器については粗製土器の大型破片を中心にデータをとることで対応せざるをえなかった。

観察結果

結果を一覧表に示す(第229表)。特筆すべきなのは内面に著しい剝離がある個体である(カラー図版8 写真1・2)。単なる器面の劣化とは考えられないのは表面に劣化が認められないこと、ある程度部位が定まっていて、時には帯状に剝離が集中することからである。接合には固定のために布テープが使用されていたので、当初はそのためかとも考えたが、接合部位と剝離部位が一致せず、そもそも接合のない個体にも認められたので使用痕と判断した。興味深いのはこの剝離のある土器にはほとんど加熱痕が認められないことで、むしろ内面剝離と外面加熱痕は排他的な関係にある。フィリピン・カリングでの観察をもとに熱せられた土器内の水蒸気が土器外へ逃れるときに器面のハジケを起こすことが指摘されているが(Skibo 1992)、この事例はそのような原因によるものではないことになる。また内面剝離の目立つ土器のうち底部の残るものでは、底部側縁が摩滅している個体がある(写真3)。このことからすると、土器内面に物理的な力が加わり、剝離が生じたと考えることができるのではない。さらに加熱痕がないことから調理中の器具のかき回しが原因なのではなく、土器の内容物をすりつぶすような行為を想定してもよさそうである。粗製土器だけに見られるのではないことは注意する必要がある。ただ問題なのはこのような剝離痕がある土器がどこにでもあるわけではないらしいことで、土器の一般的な使用痕と考えて良いか確言できない。また斑状に剝離が見られる個体と帯状の

剝離が見られる個体があり、使用程度の差であるのか、使用方法の差であるのか今後検討の余地がある。

もう一つ注意を引いたのは口縁上端から数センチ下の内面に器面の荒れがある個体が複数見られたことである。平滑に仕上げられた内面がほぼ一定の高さから下の部分で変色したり、ざらついたりする。特に斜格子目文の土器に多い傾向が見られた。これも実験を行っていないので想像でしかないが、内容物に関わる使用痕と想定できそうである。単に煮沸を繰り返しただけでこのような変化が生じるのか、あるいは内容物の成分が作用するのか興味深い。なお内面のよごれを砂で落とした場合にも器面に劣化が生じる可能性はある。

また安行期のひさご形の土器の口縁端内側がすれている個体が目立った(第597図-118・129、写真4など)。頂部ではなく内側部分が摩耗していることから、伏せた状態で据えたための摩耗ではない。また全周に及ぶことを考慮すると、内容物を何らかの器具で繰り返しかき混ぜた行為を行ったものであろう。あるいは柄杓のような器具が常時入れてあり、それが長期間使われることで全周に摩耗が及んだのかも知れない。他の容器などを入れ子にして重ねた可能性もあるが、そうならばもう少し接触面が小さいように思われる。

まとめにかえて

この報告では、気のついた数点についてのみ指摘した。使用痕自体の記述はこれまでも報告書上で行われており、近年弥生土器については小林正史氏がデータを蓄積している(小林 1993など)。これまで縄文土器については、すすや炭化物の付着に注意は払われており、加熱に関する阿部芳郎氏の論考もあるが(阿部 1995)、その他の使用痕跡を含めて使用の程度の基準や各部位の使用痕の関係、どのような場面でどの土器が使われているか、また一括出土としてまとめられる土器それぞれの使用痕に差が見られるのかといった視点の用途論研究はあまり実施されていない。1個体の土器が複数の用途に使われることが少なくなかったり、遺跡の立地条件などにより土器の遺存状態が一定でないという困難はあるが、使用実験を繰り返し、使用痕の記述についての基準を示すことができるようになれば、用途論に寄与できるデータが蓄積されるであろう。その中で縄文土器の器形の多様性についてもまた新たな見通しが生まれるものと考えられる。

阿部芳郎 1995 「土器焼きの火・料理の火 縄文土器にみられる使用痕跡と器体の劣化構造」 考古学研究42-3 75-97頁

小林正史 1993 「土器の使用痕について」 石川県立埋蔵文化財センター編 『野本遺跡』 85-125頁

西田泰民 1998 「虫内 I 遺跡出土縄文土器・土製品の胎土」、榮一郎他『虫内 I 遺跡 本文編—東北横断自動車道秋田線発掘調査報告書XXIII—』 秋田県文化財調査報告書第274集 238-256頁
Skibo J.M., 1992 Pottery Function, Plenum Press

なお、本報告書には使用痕の明瞭な写真を掲載できなかったが、<http://www.asahi-net.or.jp/~zh4y-nsd/gionbara.html>にも掲載するので参考にされたい。

第229表 縄文土器観察表

資料No.	遺 構	挿図番号	形態	底部厚減	外面使用痕	内面使用痕	備 考
1	42号住居	第86図-153	口唇括れ部隆帯・粗縄文+条線	あり	あり	なし	
2	50号住居	第126図-93	矢羽紋鉢?底部	若干	底面一部赤変	付着物?	
3	50号住居	第126図-95	矢羽紋鉢?底部	なし	?	なし	
4	50号住居	第126図-96	矢羽紋鉢?底部	なし	?	なし	
5	50号住居	第126図-97	矢羽紋鉢?底部	若干	?	なし	
6	50号住居	第127図-106	丸底、碗		なし	なし	
7	50号住居	第127図-108	碗形鉢	あり	なし	なし	
8	50号住居	第128図-115	鉢	あり	なし	なし	
9	50号住居	第128図-116	丸底鉢	あり	なし?	なし	
10	50号住居	第128図-118	小型縄文壺	磨減			
11	50号住居	第129図-123	矢羽紋鉢	若干	なし?	なし	
12	50号住居	第131図-170	小波状・縄文+太沈線	—	あり	なし	
13	50号住居	第132図-176	大型波状線深鉢?	磨減	すす?	所々剥離	
14	50号住居	第134図-208	貼り船深鉢	スレ	船磨減、赤変なし	なし	
15	50号住居	第134図-216	波状線鉢?		なし	底面剥離	写真2
16	50号住居	第135図-218	算盤玉鉢完形	僅かにスレ	口縁1/3周加熱?	なし	
17	50号住居	第135図-219	算盤玉鉢胴上部1/?	—	なし	なし	
18	50号住居	第136図-227	算盤玉鉢	—	なし	なし	
19	50号住居	第137図-243	台付き鉢	磨減	半周劣化		
20	50号住居	第137図-252	台付き鉢	あり	なし	なし	
21	50号住居	第142図-375	単隆帯・粗縄文胴張り	—	あり?	なし	
22	50号住居	第143図-377	単隆帯・粗縄文	著しい	なし	剥離、底面にはなし	写真3
23	50号住居	第143図-378	粗縄文、胴張り	—	なし	著しい剥離	
24	50号住居	第143図-380	粗縄文、胴張り	—	赤変	なし	
25	50号住居	第144図-381	単隆帯+粗縄文	—		下半部剥離著しい	
26	50号住居	第144図-385	単隆帯・粗縄文+横沈線	なし	若干赤変	なし	
27	50号住居	第144図-386	単隆帯・粗縄文+条線	—	下部あり	なし	
28	50号住居	第145図-392	単隆帯・粗縄文	—	赤変	なし	
29	50号住居	第146図-393	単隆帯・粗縄文+三叉条線	—	不明	一定幅で平滑面欠如	
30	50号住居	第147図-403	縄文+斜沈線底部	若干スレ	なし	なし	
31	50号住居	第148図-416	上部横沈線下部縄文	—	なし	剥離	
32	50号住居	第151図-526	底部	磨減	なし	なし	
33	50号住居	第152図-531	縄文	若干	なし	底面剥離	写真1
34	50号住居	第152図-533	算盤玉鉢底部?	あり	なし	剥離	
35	518号住居	第165図-38	鉢B1	—	なし	底面近くあり	
36	340号土坑	第247図-15	安行I		あり	なし	
37	340号土坑	第248図-19	安行I		あり	なし	
38	340号土坑	第248図-20	安行I		あり	なし	
39	340号土坑	第249図-21	安行I	著しい	若干	斑状剥離	

資料No.	グリッド	挿図番号	形態	底部厚減	外面使用痕	内面使用痕
40	B2-48	第523図-177	堀之内	なし	被熱	なし
41	B2-60	第524図-191	縄文	なし	赤変、すす?	帯状黒色化
42	B2-57	第547図-591	単隆帯 縄文		被熱?	なし
43	B2-52	第547図-592	複隆帯 縄文		被熱	なし
44	B2-57	第547図-593	単隆帯 縄文		なし	6cm以下ざらつく
45	B2-58	第548図-595	単隆帯 縄文		被熱?	なし
46	B2-57	第548図-596	単隆帯 縄文		なし	3cm以下ざらつく
47	B2-68	第548図-599	複隆帯 縄文2文沈線		なし	なし
48	B2-48	第548図-600	単隆帯 縄文沈線		なし?	なし
49	B2-18	第548図-601	単隆帯 縄文2文沈線	—	なし	なし
50	B2-46	第548図-602	単隆帯 縄文沈線		なし	なし
51	B2-65	第548図-605	縄文沈線		なし	なし
52	B2-58	第549図-606	単隆帯 縄文条線		なし	3cm以下ざらつく
53	B2-45	第549図-608	単隆帯 縄文沈線		なし	なし
54	B2-19	第549図-609	単隆帯 縄文2文沈線	—	なし	なし
55	B2-57	第549図-610	複隆帯 縄文沈線		なし	なし
56	B2-47	第549図-613	単隆帯 縄文沈線		なし	なし
57	B2-57	第550図-614	単隆帯 縄文条線		被熱?	6cm以下15cm幅ざらつく
58	B2-42	第550図-619	B 1 2隆帯		なし	なし
59	B2-10	第551図-635	単隆帯 縄文	—	なし	5cm以下劣化
60	B2-60	第551図-638	単隆帯 縄文部		被熱?	なし
61	B2-60	第552図-651	縄文沈線		赤変?	なし
62	B2	第552図-655	縄文 沈線		すす?	なし
63	B2-67	第552図-657	縄文 斜格子		なし	3cm以下ざらつく
64	B2-52	第552図-659	斜格子		被熱?	なし
65	B2-66	第553図-660	縄文 斜格子		なし	ざらつく
66	B2-68	第553図-661	斜格子		なし	3cm以下ざらつく
67	B2-58	第553図-664	縄文 斜格子		なし	6cm以下ざらつく
68	B2-60	第554図-673	縄文 B 1	摩耗	被熱	炭化物
69	B2-68	第555図-685	縄文	摩耗	なし	なし
70	D3-87	第593図-60	波状線深鉢		なし	斑状剥離
71	D3-69	第593図-63	小波状 単隆帯 縄文沈線		あり	なし
72	D3-69	第594図-64	複隆帯 縄文		なし	なし
73	D3-66-87	第594図-73	単隆帯 縄文 胴張り		口縁部被熱	なし
74	D3-69	第594図-74	複隆帯 縄文沈線		なし	なし
75	D3-87	第594図-77	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし
76	D3-49	第594図-78	斜格子		なし	なし
77	S1-18	第635図-76	無文		なし	斑状剥離
78	S1-13	第636図-96	単隆帯 縄文沈線		なし	なし
79	S1-26	第637図-99	複隆帯 縄文沈線		なし	なし
80	S1-15	第637図-102	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし
81	S1-15	第637図-103	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし
82	S1-27	第637図-104	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし
83	S1-39	第637図-105	単隆帯 縄文沈線 胴張り		なし	なし
84	S1-27	第637図-109	縄文 B 1		なし	なし
85	S1-04	第638図-110	縄文沈線		なし	なし
86	S1-08	第640図-136	安行	若干	なし	ざらつき
87	S1区 (尼寺調査分)	第644図-64			なし	8cm以下ざらつく
88	S1区 (尼寺調査分)	第644図-58			なし	なし
89	S1区 (尼寺調査分)	第645図-66		若干	被熱?	なし
90	S1区 (尼寺調査分)	第645図-65			なし	なし
91	S1区 (尼寺調査分)	第644図-56			なし	なし
92	TI-73	第651図-78	縄文		口縁内側摩耗	
93	TI-44	第652図-84	単隆帯 縄文沈線		なし	なし
94	TI-02	第652図-86	単隆帯 縄文沈線		なし	なし
95	TI-41	第652図-87	複隆帯 条線		なし	なし
96	TI-49	第652図-88	複隆帯 縄文沈線		炭化物、赤変	5cm以下ざらつき
97	TI-42	第653図-89	遠部台		なし	なし
98	UI-42	第661図-16	複隆帯 縄文		口縁付近赤変	なし
99	UI-43	第661図-17	単隆帯 縄文 胴張り		口縁付近赤変	なし
100	UI-03	第665図-68	波状線鉢		なし	なし
101	UI-73	第666図-77	単隆帯 縄文B 1		被熱?	なし
102	UI-16	第666図-78	複隆帯 条線		なし	なし
103	UI-24	第666図-80	単隆帯 縄文沈線		なし	なし
104	UI-49	第666図-83	単隆帯 縄文沈線		なし	なし
105	UI-17	第667図-85	単隆帯 縄文沈線		なし	3cm以下7cm幅ざらつき
106	UI-04	第668図-91	縄文 条線		なし?	ざらつき?
107	3次出土地区不明	第674図-29	複隆帯 条線		被熱?	なし
108	3次出土地区不明	第674図-31	複隆帯 条線		口縁赤変	なし
109	3次出土地区不明	第674図-32	2隆帯 縄文B 1		被熱	なし
110	3次出土地区不明	第678図-30	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし
111	調査区外-南西部	第678図-38	複隆帯 縄文部		赤変?	なし

土器にみられる使用痕



写真 1 50号住居 資料No.33 (第152図-531)



写真 2 50号住居 資料No.15 (第134図-216)

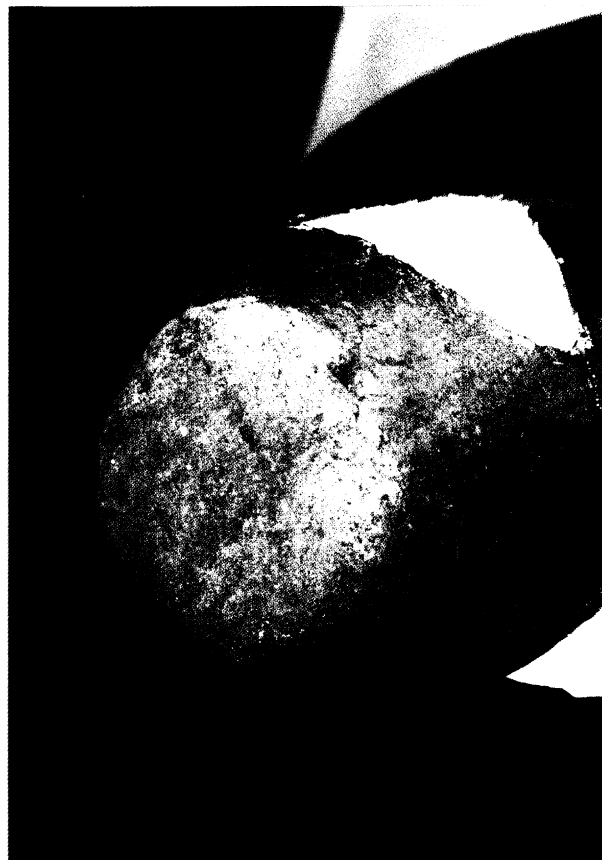


写真 3 50号住居 資料No.22 (第143図-377)



写真 4 包含層D 3区 (第597図-118)

加曽利B3式土器の覚え書き（菅谷通保）

1. はじめに

関東地方縄紋時代後期の土器型式は、戦後提示された称名寺式を別にして、『日本先史土器図譜』（以下『図譜』と省略）を通じて山内清男氏の提示した堀之内旧型式から安行2式にいたる変遷観が、堀之内は1式・2式、加曽利Bは1式・2式・3式として、基本的に踏襲されてきた。また各型式の理解は『図譜』自体が稀覯本であった一時期混乱したにせよ、標識として尊重されてきたと言って良い。ところが加曽利B3式と曾谷式については、『図譜』の第二期刊行計画（再刊の際示された限りでは両型式の提示が予定されていた）が不可能となり、提唱者による資料提示のないまま今日に至っており、内容把握に困難が伴う。1970年代後半から80年代前半にかけて加曽利B式を巡る議論は活況を呈し、安孫子昭二氏・鈴木正博氏・大塚達朗氏によって、三者三様の理解が示されたが、各氏が共有する理解・対立する見解がどこに有り、各氏の編年観が何を根拠としているのか、第三者から見て最も判断に困るのが加曽利B3式であった。

さてそれぞれの加曽利B3式の内容を瞥見すると、安孫子氏は三単位把手の深鉢形土器を中心に据えた西関東土器群の変遷上に画期を求め、鈴木・大塚両氏は東関東の土器を核として議論を展開する。加曽利B3式という概念への接近方法が根本的に異なることを認識しておく必要がある。

筆者は先に第9回縄文セミナー『後期中葉の諸様相』において、『図譜』「加曽利B（中位の古さ）」・「安行式（前半）」における遠部台遺跡貝塚出土の紐線紋系粗製土器の記載を手掛かりに、加曽利B3式の東関東の紐線紋系粗製土器の姿を想定し、これを伴いつつ『図譜』に記載された「新型式」の要素を備えたまとまりとして、銚子市八祖遺跡や市川市曾谷貝塚20地点1号住居址出土資料を示し、加曽利B3式として理解すべきと主張した。東関東の土器群の検討から加曽利B3式を理解する立場である。なぜなら鈴木正博氏が指摘し（1980）、セミナー当日斉藤弘道氏が説明したように、「旧型式」については茨城県廻戸貝塚の資料、「新型式」については同じく広畑貝塚の資料によって、比較的早い段階で実在が確認されたと考えられること。更に遠部台包蔵地の資料から「中型式」の実在を確認すると共に、江原台遺跡によって、広畑貝塚と遠部台包蔵地の資料が地域差ではなく時間差であることの検証がなされたと考えられることからすれば、『図譜』の加曽利B式三細別は、東関東の遺跡におけるあり方から導き出されたと理解するからである（注1）。従って基本的に東関東と異なる土器で構成される西関東・中部の加曽利B2式以降の変遷の中で、加曽利B3式とすべき土器群の抽出は、東関東土器群との対比の上ではじめて確定し得ると考える。

とは言え、安孫子氏の西関東系土器群中心の加曽利B式細別に当たっては、東関東特に北総地域での加曽利B2式・B3式の資料提示が乏しいことにも原因が有り、筆者を含め東関東をフィールドとする縄紋時代研究者に責任の一端はある。幸い今回報告される祇園原貝塚には、42号・47号・50号の各住居に加曽利B3式を主体とする良好なまとまりがある。縄紋後・晩期の住居址出土資料の通例に漏れず前後する時期の混入があるものの、質・量共に北総地域有数の資料と言って良い。出土資料全体に対する加曽利B3式の割合は42号住居が最も高いが、土器群全体としての様々な変化を良く示しているのは50号住居の資料である。50号住居には遠部包蔵地に相当する資料もほぼ網羅的に含まれており、この内容を紋様・器形・施紋技法等から区分することによって、東関東の加曽利B2式とB3式の相違を説明できると考えた。概略を述べるにあたり、42号住居・47号住居の資料を適宜用いなが

ら、50号住居の資料を検討する。

尚、以下必要があって他遺跡の資料を参照する場合、第9回縄文セミナー『後期中葉の諸様相』資料集の図番号を用いて例えば< (秋田8図13) = 神奈川県王子ノ台遺跡 > のように示す。

2. 祇園原貝塚50号住居の土器

50号住居から出土した土器は膨大で、称名寺式以降晩期まで認められるが、主体は加曽利B2式後半の遠部包蔵地に相当するもの（後田段階）と加曽利B3式である。粗製土器には曾谷式の疑いのあるもの（401等）があるが、精製土器では認められない。

最初に50号住居の資料中作業の対象外となるものを示しておく。1～23・25～83・254・255・417は称名寺式～加曽利B2式で筆者の立木段階以前と思われる。一方180・194～202・204～206・251・358～362・401・469は安行1式以降晩期にかけてのものである。また、363～369の台付土器の台部は端部の装飾等から、471～477・479～490・563～574の縄紋のみの口縁部では断面形及び内面凹線の技法等から、505～532・539・541・544～548・579～597の無紋及び縄紋のみの底部については底部径から、ある程度の議論が可能と思われるが、今回時間的な制約から細部にわたる観察と記載が困難なため検討対象から除外することとした。

以上を除外したにせよ残された資料は膨大で、個々の検討は紙数が許さない。そこで遠部台遺跡の池上分類を基準に、遠部包蔵地相当（筆者の後田段階）と後続する加曽利B3式を概観してゆく。必要に応じて遠部第一類～第五類は筆者の観点から細分し、遠部包蔵地に類例の無い土器は他遺跡の資料から類型を設定し、加曽利B3式は祇園原〇類として新たな分類を行っておく。

遠部第一類 器表のほぼ全面に粗い縄紋を施紋し、口縁部及び頸部に粘土紐に指頭圧痕を加える「紐状隆起線」（以下「紐線紋」と略す）を貼付する。筆者は「紐線紋系粗製土器」と総称しており、堀之内2式中頃に成立したと考えている。成立課程と、土器群全体の中での意義付けに本書西田論文が指摘するとおり多くの問題を含むが、総称として用いる。口頸部が外反する深鉢形と内彎する無頸壺に近い形状があり、縄紋のみのものと縄紋上に横及び斜めの沈線を加えるものとに大別できる。器形からA・Bとし、装飾から1・2として、四つの型に細分する。

A1型 口頸部が外反する深鉢形で紐線紋以外には縄紋のみの装飾となる。遠部包蔵地では紐線紋に加える指頭圧痕が涙滴形を呈し、隣り合う圧痕同士の間には僅かに隙間があって、圧痕施紋前の粘土紐の断面形を窺える部分がある。また口縁内面に凹線を巡らせることが特徴として指摘されている。388・389・423・443・444・446等。

A2型 A1型に半裁竹管の内側を用いた並行沈線や、多裁竹管の内側を用いた沈線を横及び斜めに加えるもので、他の特徴はA1型と同様である。393・398・400・450・455・562、466は胴部片。

B1型 器形と口縁内面の凹線を欠く他はA1型と特徴を共有する。この器形は遠部包蔵地では指摘されていないが、第一類中に含めておく。371・372・381・421・430・432等。

B2型 B1型の器形にA2型と共通する装飾を加えるもの。理論的には存在し得るはずだが、50号住居の資料中に該当するものは無く、祇園原貝塚全体で見てもD3区包含層中に疑わしいもの1点（第594図-66）を指摘できるにすぎない。

祇園原第一類 遠部第一類に器形・装飾が共通しながらも、技法上変化を示すものとして設定する。遠部第一類同様四つの型に細分される。

A 1 型 紐線紋に加える指頭圧痕が接するか連続し、円形或いは「D」字型が連続するようになる。内面の凹線は存在する場合遠部第一類に比べやや弱く、全く存在しないものもある。390～392・445。

A 2 型 指頭圧痕の特徴はA 1 型同様、地縄紋上の沈線を加える工具は遠部第一類と異なり、竹管の皮側を用いて浅く加える。平行線・斜線共に曲線的に描く。394・397・404・440・448・451・454・456・457、464・465・467は胴部。

B 1 型 遠部第一類と異なる点は、A 1 型同様指頭圧痕の相違であり、他に口縁部の断面形で、内面が肥厚する傾向を指摘できる。373～377・379・381・382・422

B 2 型 装飾はA 2 型と共通する。383・385・386。

尚403・405・407は本類A 2 型・B 2 型いずれかの底部である。

遠部第二類 深鉢形・椀形・鉢形等器形の変化に富む精製の土器で、口縁部が外反する器形では波状口縁と平縁の変化がある。鋭い篋状工具を用いて器面を切り裂くように加える斜線紋を最大の特徴とする。84・85・87～103・112・113・119・234・296～299。尚、111は紋様構成上本類に含まれるが、胴部の斜線紋の施紋技法は一方向の斜線を全周させた後異方向の斜線を加える西関東の技法で施紋している。117も同様の施紋法をとり、細い丸棒状工具を使用している。115・118の施紋技法は東関東の技法だが、使用工具は117に近い。86は遠部第二類の器形・紋様構成を取る磨消縄紋の土器である。

祇園原第二類 遠部第二類の斜線紋が技法的に変容したものをまとめる。器形は鉢形及び頸部で屈曲して口縁部が外反する台付鉢形・椀形が目立ち、口縁部に施紋域が加わる例がある。斜線紋は祇園原第一類同様竹管の皮側を用いるようになり、工具の側面で器面を撫でるように施紋している点が遠部第二類と著しく異なる。114・123・125～128・130・146・155・156・173・243・244・249・250・252・263・271。246・247の台部も本類に属するのはほぼ確実である。

遠部第三類 広口の壺形を呈し、口頸部は直立に近く胴上部は丸みを帯びて張り出し粗い縄紋を施紋する。口頸部の装飾に二通り有り、横走する並行沈線を多数描いて蛇行する沈線を垂下するもの（A型とする）、第一類同様の紐線紋を縦横・弧状に貼付した区画内に並行沈線を充填するもの（B型とする）に区別できる。大形の土器が目立つが、A型には小形のものもある。

A型 しばしば口縁内面に凹線が加えられるが、手法は遠部第一類と共通する。外面の平行線は器面を磨いた後に加えられ、丸棒状の工具を用いて深く施紋される。418・420・500～504・578。418には口縁部に遠部第一類同様の紐線紋が貼付される。蛇行沈線の代わりに500のように対弧紋を加える例もある。577は地紋縄紋を持つが本型に含める。

B型 遠部台遺跡では図示された限り口頸部に縄紋を施紋する例はないが、396・402・558はいずれも地縄紋を持っている。地域差・時期差いずれの可能性も考慮されるが、ここでは取り敢えず地域差と考え遠部第三類に含める。尚50号住居以外では口頸部無紋のものも存在する（第653図－89）。

祇園原第三類 A型のみで、口頸部の並行沈線が、弧状の短沈線の集合に置き換えられている416のみ指摘できるが、他遺跡では口頸部装飾に別の変化もある。遠部第三類に比べ口頸部の装飾と磨きの工程が変化している。また第一類・第二類同様に沈線施紋における使用工具の相違を指摘できる。

現在の所B型は確認していない。祇園原第一類A 2 型の中には、口頸部の弧線を上下対向して描くもの（菅谷37図6の寿能例等、祇園原貝塚ではS I 区包含層の第644図－58）の存在からすれば、第一類に統合された可能性がある。

遠部第四類 平縁で頸部で僅かに屈曲する深鉢形土器で、頸部は上下を沈線で区画して磨きを加え無紋部とする。口縁部・胴部には粗い縄紋の上から二方向の斜沈線を加え格子目状とする。遠部台遺跡の資料では第二類同様の篋状工具を用いるものの他、多裁竹管の肉側・皮側を用いるものがある。493・492・496・497、更に口縁部に紐線紋の貼付のある555も同様の特徴を持つ。また地縄紋を持たない575・576も沈線の特徴は共通している。415は本類の胴部破片である。

祇園原第四類 頸無紋部を区画する沈線の上から磨きを加えられて不明瞭となるものや、区画線自体を持たないもの、地紋の縄紋を失ったものも多い。格子目を描く沈線は祇園原第一類～第四類と共通する工具・技法を用いる409～411・413・414・495の他に、技法は共通するが用いる工具が一回り細い412がある。

遠部第五類 磨消縄紋で装飾する土器が一括されており、1点のみ示された体部ソロバン玉状の土器を別にしても、曲線を用いて入組状となる東北系の磨消縄紋と、平行線を基本として幾何学的・直線的な磨消縄紋に分類する必要があるが、50号住居からの出土が僅少なためここでは一括しておく。228はおそらく体部に曲線的な東北系の磨消縄紋を施す広口の壺形土器。他には体部に平行線を巡らせて蛇行沈線を垂下させる点で、第三類A型と紋様が共通する108のみが指摘できる。尚厳密には異なるが、遠部包蔵地の異形土器と共通する「つ」字紋を持つ120は、胴下半の沈線紋の特徴からも後田段階に相当すると判断される。また「ト」字紋では273がある。

遠部第五類に関連する祇園原段階の土器 前記に掲げた3個体と紋様上の関連を窺えるものを便宜的に指摘しておくが、土器そのものの系統的な関連とは言い難く、1類型にまとめるにも無理がある。このため記載の便宜上祇園原第五類は欠類とする。121・122・269は胴部に弧線を用いた三角形・菱形状の無紋部を構成するが、各弧線同士の端部を結ばず開放している。133・140・141・259にも同様の描出上の癖が指摘できる。

法目類 千葉県白井町法目から108類似の土器と共に採集された口縁部に縄紋帯を胴部に斜沈線を持つ平縁の土器（菅谷28図1）を基準に、遠部包蔵地段階の土器として仮設定する。

50号住居に確実な例は見当たらないが、167・170の二個体が疑わしい。170は胴部の斜線の間隔が広く、169は口縁内面が殆ど肥厚しない。後述する祇園原第六類との相違は、胴部斜沈線の密度と胴部上端の刺突列が円形を呈する点のみであり、この二個体に限っては時期比定を保留しておく。

祇園原第六類 法目類の紋様構成を継承する胴部に斜線による紋様帯を持つ深鉢形土器。口縁部紋様帯の構成に従い四分する。

A型 口縁部紋様帯を斜線の充填で構成するもの。口縁端部に刺突列を加えるもの・棒状工具の側面による刻みを加えるもの・加飾しないものの別があり、それぞれ口縁直下と斜線の間に沈線区画を行うものと・行わないものの別がある。162・164・181・182・300～313・316～320。

B型 口縁部紋様帯をやや弧状の横線の充填で構成するもの。口縁直下に沈線区画を行う例は無いが、口縁端部の加飾はA型同様の变化がある。167・183・314・315・322・323。

C型 口縁部紋様帯を端部の刻みと沈線区画のみで行うもの。166。

D型 口縁部紋様帯を磨消縄紋で構成するもの。42号住居の140は口縁直下に沈線区画を伴う刺突列と胴部に地縄紋を持つ。

祇園原第七類 祇園原第六類同様の紋様構成を磨消縄紋主体に行う、頸部から口縁部にかけて外反

する深鉢形土器の他、瓢形の深鉢形土器・砲弾形の深鉢形土器がある。口縁端部の加飾は第六類と共通し、第六類に見られた他に加飾の上下を沈線区画するものがある。器形から二分する。

A型 頂部が尖る波状口縁・頂部の丸い波状口縁・平縁があり、尖った波状口縁では頂部に・丸い波状口縁では波底部に貼り瘤を持つ例がある。口縁部の磨消縄紋は水平に区画する他、波状口縁では波頂部間を結ぶ弧線・波底部間を結ぶ弧線等もある。174～179・191～193・267・325～334。

B型 瓢形深鉢および平縁の砲弾形の土器。破片では両者を区別できないものがあるため一括する。口縁部は直立に近いものからやや内傾の強いものまであり、直立に近い場合は口縁内面が肥厚して口唇部を平坦に整える傾向にある。平行線の区画内に縄紋を充填する装飾が目立つが、直線的な沈線で三角形の無紋部を作るもの(210)もある。209～214・216・217・232・233・239～242・340～347。

A型・B型共に胴部紋様として弧線を上下にずらしながら連続させる磨消縄紋・たすき掛け状の磨消縄紋・遮光器状の磨消縄紋・「ト」字状の磨消縄紋等が存在するが、50号住居の資料は全てを網羅していない。紋様の一例として、42号住居の125・134・(RH区包含層の第621図-27)、器形は異なるが207を指摘しておく。尚、広畑貝塚を代表する「櫛目紋」が見当たらない(174・325が疑わしいが確認作業から洩らしてしまった)が、能満上子貝塚には出土例があり地域差とは言えない。但し霞ヶ浦沿岸と比べ利根川下流域を除く房総半島全体に出土例が少ない傾向は指摘できる。

祇園原第八類 体部ソロバン玉状の土器を一括する。口頸部が分立して直線的に外反するもの・曲線的に外反するもの・内傾するもの・無頸のもの等器形は変化がある。全体的な傾向として、口頸部が分立するものでは、東京都大森貝塚や埼玉県寿能泥炭層遺跡の加曽利B2式段階のものに比べ直立気味である。胴下半は斜線を密に加え低部近くに及ぶものが目立つが、弧状の沈線を重ねるものも存在する。屈曲部は上端を沈線で区画して縄紋帯とするものの他、上端を区画して刻紋を施すもの・区画無しで刻紋のみのもの・区画も刻紋も無いものがある。尚224の中央やや左側と、225の刻紋がやや上方に突出するように見える部分では、横長の粘土塊を屈曲部に貼付して突出させた上から刻紋を加えている。218～227・230・236～238・350・351・353～357の他、発泡土器の第289図-②も本類に含まれる。235も恐らく本類と思われるが、加曽利B2式との明確な相違点を指摘できないため保留する。

祇園原第九類 平縁の鉢形土器で磨消縄紋による装飾を行う。口唇部が内彎するものと僅かに外反するものがある。

A型 単沈線で区画する磨消縄紋を用いるもの。平行線による直線的な紋様と曲線を組み合わせるものがあり、口縁部直下は二本の沈線で区画する場合が多く、間に刻紋を充填するものもある。口縁下の区画部分に貼瘤を加える例もある。106・107・140～144・259。

B型 二本一組の並行沈線で弧状の磨消縄紋を描くもの。50号住居では105のみで量的には少ない。105は並行沈線を別々に引いており、この種の土器の中では例外的なものである。42号住居の26等が典型的である。

祇園原第十類 内外面を無紋とする大形の浅鉢形土器。外面口縁直下に稜を持つものと、これが痕跡的になっているものがある。稜の部分の内面では屈曲が明確でない点が時期的な特徴で、口唇上に装飾を加えることは殆どなく、口縁部は直立からやや外反する。154～160・285～287。

本類に対して系統的に先行する後田段階のものとして109・110・161・288等を指摘しておく。これらは口縁部が直立からやや内傾し、口唇上加飾がある。又116は口縁部の立体的な装飾や内紋から考

えて、西関東の製作と思われる事例で、本来無紋であるべき外面に斜線紋が施されるが、使用する工具や施紋順序は117と共通している。

異系統土器その他 以上までで50号住居出土の加曽利B 2式後半から加曽利B 3式にかけての土器を概観し、加曽利B 2式と加曽利B 3式の分離を一通り済ませたが、分類上触れられなかった土器の幾つかを個別に説明しておく。

264 器形は大形の鉢形土器となろう。屈曲する口縁部の上端・下端を沈線で区画し、縄紋帯を作出する。胴部は細い丸棒状工具による斜線紋を116・117同様の西関東系の施紋順序で描く。西関東からの搬入品とみて良いであろう。器形は異なるが本例と類似した装飾の土器が東京都西久保八幡遺跡上部貝層から出土（菅谷15図1）しており、加曽利B 3式に伴うと考えている。

276 西関東の三単位把手を持つ深鉢形土器で、やはり搬入品。この種の土器の変遷が、口縁部の屈曲にある程度反映されると考えるならば、東京都なすな原遺跡318号土坑（秋田36図1・2）や安孫子氏が加曽利B 3式とする平尾No.9遺跡例（秋田37図12）に対比される。この段階が加曽利B 2式・B 3式いずれに伴うかが問題であるが、50号住居の資料からは決し得ない。

349 頸部から口縁に向かい外反する大波状口縁の土器の波底部で、拓本中央部の口唇上に貼瘤がある。口縁直下に沈線区画内に刻目を二段にわたって充填する。胎土中にやや砂粒が目立ち、東北南部の土器の胎土に類似する。福島県川原遺跡や番匠地遺跡等で主体となる土器と思われ、搬入品の可能性がある。やはり問題にしてきた時期と考えるが、そのいずれかは今決し得ない。

24 西関東系の加曽利B 2式の鉢形土器。無紋となる口縁部の整形が110等の大形浅鉢形土器と共通しており、後田段階に相当する時期と考えられる。

3. 加曽利B 2式土器における技術の専有構造

以上遠部第一類から第五類に法目類と、類型の名称は与えなかったが祇園原第十類に先行する大形浅鉢形土器を加曽利B 2式後半の後田段階を構成するものとし、祇園原第一類～第十類を東関東加曽利B 3式の主要な構成要素と考えるならば、加曽利B 2式と加曽利B 3式で型式を構成する土器と紋様及び施紋技法の間の関係の上で、質的な相違を指摘できるのである。以下には先ず加曽利B 2式を構成する各類型に於ける沈線施紋に用いる工具及び技法・一度に施紋する沈線の長さ（施紋長とする）・密度を確認しておく。ただし遠部第三類A型・遠部第五類については使用される沈線の性格が他とは異なる為対象としない。

遠部第一類のうちA 2型の地縄紋上に加える沈線は、半裁或いは多裁した竹管状工具の肉側を用い、並行沈線または中央の盛り上がった幅広の沈線として施紋することが特徴的である。他に断面レンズ状の沈線が認められるが、上記工具の皮側を用いたとも考えられ、施紋長が短い。また鋭く尖らせた篋状工具を使用するものを稀に見ることがあるが、この場合は施紋長が長く、横走させる場合器面の約1/3程に及ぶ。以上のいずれの場合でも施紋密度は低い。

遠部第二類では小刀様に整形したと考えられる篋状工具の使用が特徴的で、側面から先端にかけて器面を切り裂くように施紋する。この際器面と工具の断面が直角に近い角度で当たるものが少数見られるが、多くは土器底部方向に僅かに傾くように施紋し、概ね器壁の1/3から半分に近い深さに達する。前者の場合施紋密度はやや低く、施紋長はやや長い。後者では施紋以前の器表面の観察が困難なほど密接施紋され、施紋長は短い。

遠部第三類B型の口頸部では、丸棒状の工具の端部近くを用いてやや深く施紋し、一度に端から端まで引ききっており施紋長は長く、密度も高い。

遠部第四類の格子目状沈線に使用する工具は、第一類に近い変化があるが、これまでの所明らかな半裁竹管による施紋は確認していない。多分割した竹管様工具の肉側を用いる例が最も目立つが、沈線中央の盛り上がりが目立つ程幅広く割いた例はない。他に遠部第二類同様と思われる篋状工具で器面に鋭く切り付けるもの、第三類同様の丸棒状工具を用いるものがある。出現頻度は提示した順に少なくなると感じているが、顕著な偏りは認められずほぼ均衡していると言って良い。施紋長は長く、必要な範囲はほぼ例外なく一度に引ききっており、施紋密度は低い。頸無紋部を区画する沈線は、何れの工具を使用する場合でも、やや細めの丸棒状工具を使用する傾向にある。

法目類の胴部の斜めの沈線は、幅の広い丸棒状工具を用い、施紋長は長く、施紋密度はやや低いが、遠部第一類や第四類に比べれば密である。

以上のように加曽利B2式後半を構成する遠部第一類～第四類・法目類など区画以外の装飾効果を求めて沈線を多用する類型には、各類型固有の施紋工具と技法・施紋長・施紋密度のあることが指摘でき、類型毎の施紋技法がかなり厳格に意識されていたことを窺わせる。以上の各類型が一時期を構成した点は遠部台遺跡包蔵地によって証明されている。

4. 加曽利B3式土器における技術の共有構造

先に見た加曽利B2式後半での沈線施紋の技術について、祇園原第一類～第四類・第六類及び第八類に於ける体下半の沈線紋について対比してみよう。

祇園原第一類A2型及びB2型では丸棒状工具の側面を用いて浅く加える。施紋長は斜線を施紋する場合特に長く、弧線を重ねて描く場合でも遠部第一類の短沈線に比べ長くなる傾向にある。施紋密度は個体差があるが、祇園原第一類中粗なものでも遠部第一類に比して密に施紋していることが指摘できる。

祇園原第二類は一部に篋状工具による施紋があるが、遠部第二類に見られたような器壁を深く切り裂くような施紋は行われず、工具断面と器壁との角度が殆ど無くなり、浅く施紋されるようになる。大部分は丸棒状工具の側面を用いて浅く施紋する。何れの場合も沈線は明らかに弧を意識して描くものと、斜線とするものに変化しており、施紋長は長く、施紋密度は高い。

祇園原第三類は遠部第三類A型の頸部横走沈線が上下に重ねる弧線に変化している場合、丸棒状工具の側面を用いて浅く施紋する。遠部第三類A型同様に頸部横走沈線の構成を残すもの（菅谷第31図7の石神台貝塚例）があるが、施紋長はやや短くなって多数回の施紋で全周させるようになり、一度の施紋長は弧線の場合に近い長さとなる。何れの場合でも前段階と比べ施紋密度は高い。

祇園原第四類・祇園原第六類・祇園原第八類共に沈線は丸棒状工具の側面を用いて浅く施紋し、斜線を用いる場合施紋長は長く、祇園原第六類B型や祇園原第八類に弧線を充填する場合でも祇園原第一類～第三類の弧線と変わらないものとなっている。やはり施紋密度は高い。

以上のように、祇園原各類型における沈線は、長い斜線を用いる場合と上下に重ねる弧状沈線を用いる場合とがあるが、類型間の使用工具と技法・施紋長・施紋密度は全て共通した変化を示していることが遠部の各類型及び法目類と比較して著しい特徴となっており、各類型は沈線施紋の技術を共有する関係にある。特に遠部第一類の半裁竹管による並行沈線が、系統的に遡る29号住居上層の資料(堀

之内2式の新しい段階）から、33号住居（加曽利B1式）を経て51A号住居（加曽利B2式前半）へと、変遷の各段階を通じて普遍的に使用され、この間遠部第一類に至るまで施紋長・施紋密度とも短く・低くなる方向性を持っていたのに対し、遠部第一類と祇園原第一類の間の変化は異なる方向性を示していることが注意されよう。筆者の想定する「立木段階」→「後田段階」とすれば、施紋長はやや長い→短いへ、施紋密度はやや粗→密へという方向性を持っていた遠部第二類においても、施紋長の変化の方向性が変化することが指摘できる。

以上及び前節までから、沈線を多用する類型相互の技術的専有・共有の関係の上で、加曽利B2式後半と加曽利B3式とは構造的な差異を持つ事を明らかにできたと考える。一方祇園原第七類～第九類の磨消縄紋を主な装飾技法とする土器群と、これまで扱ってきた沈線紋主体の土器群の関係を見れば、器形及び施紋域は特に祇園原第六類と祇園原第七類が共通しており、第六類D型は両者の時間的共存を示すと共に、西広貝塚例（菅谷38図4）等胴部に斜線紋を持ち「櫛目紋」に共通する蛇行沈線を加える個体は、磨消縄紋と斜線紋が相互に置換可能であることを示している。

祇園原第六類と第七類は、沈線主体と磨消縄文主体という装飾上の相違を除くと、波状口縁と平縁を含めた器形の変化と、同屈曲部の上に帯状の無紋部を配して口縁部と胴部を装飾するという紋様構成の上で強い共通性を示しており、平縁に限定される祇園原第四類も同様である。胴部の帯状無紋部を介して上下に装飾を行うという構成に着目すると、器形の屈曲こそ無いものの106等祇園原第九類A型の多くは同様の構成を取ると見なしても良いであろう。加えて50号住居の資料中には少ないものの、祇園原第二類においても114や132・271等同様の構成を取る例が注意され、遠部第二類の施紋域が胴部中程に限定されて口縁及び同下半を丁寧に磨いた無紋部とする点と対照的で、特に台付浅鉢形において顕著であり、加曽利B3式以降の変遷の中で紋様構成の受容が器形の変化を促した可能性すら指摘できる。

胴部の無紋帯を挟んだ紋様構成として、遠部台包蔵地以前で指摘できるのは、遠部第四類・法目類の他、西関東において出現する矢羽根状沈線紋の土器があり、何れも加曽利B2式において関東に出現し、且つ現状でその出自を明確に出来ないものばかりである。その一方で後続する曾谷式・安行1式を見渡せば、胴屈曲部によって器面全体が上下に分割される紋様構成が基本となっており、同時に東北地方に展開する土器群においても共有される構造である点が留意されるのである。

言わば加曽利B2式の後半段階において、先に見たとおりの土器の類型固有の施紋技法に加えて、加曽利B1式以来の胴部に集約する紋様構成と、胴部無紋帯を挟んで上下に展開する紋様構成がそれぞれ固有の土器群として存在していたのに対し、加曽利B3式においては施紋技法の共有化に加え、紋様構成そのものが新参の構成に統合されつつあると見なすことが出来るのであって、個々の紋様要素の共有化も伴って鈴木正博氏の指摘する「系列」が解消に向かう課程にあり、後期後葉の土器群の成立にむけての一段階を形成していると理解されるべきなのである。この点において、特にこれまで扱ってきた祇園原貝塚50号住居の資料を一括して扱うべきでなく、加曽利B2式と加曽利B3式とに弁別しなければならないことを強調しておきたい（注2）。

注1 拙稿「遠部台遺跡・江原台遺跡」『千葉県の歴史 資料編 考古1』掲載予定参照。

注2 安孫子昭二氏が最近（1998）公表した加曽利B式の編年図では、遠部台遺跡包蔵地に相当する

資料の多くを加曽利B3式としている。氏の1982年や1989年の編年図では、加曽利B2式であったはずが、何故の変更か理解に苦しむ。もちろん筆者には納得できない見解であるが、問題としてきた祇園原貝塚50号住居の資料を一括して加曽利B3式と誤解される恐れもあり、付言する次第である。

引用・参考文献

- 池上啓介 1933 「広畑貝塚」 史前学雑誌 第5巻5号
- 池上啓介 1937 「千葉県印旛郡碓井町遠部石器時代遺跡の遺物」 史前学雑誌 第9巻3号
- 山内清男 1967 『日本先史土器図譜』(再版) 先史考古学会
- 安孫子昭二 1971 「加曽利B式土器の変遷」『平尾遺跡調査報告Ⅰ』平尾遺跡調査会
- 小川和博 1977 「下総地方における縄文時代後期中葉の粗製土器」房総の郷土史 5
- 小川和博 1978 「加曽利B式粗製土器に対する覚書(Ⅱ)」成田史談 23号
- 鈴木正博・鈴木加津子 1979 『取手と先史文化 一中妻貝塚の研究—上巻』取手市教育委員会
- 鈴木正博 1980 「加曽利B1式精製土器様式(概説)」・「加曽利B1—2式精製土器様式(概説)」・「加曽利B2式精製土器様式(概説)」・「加曽利B3式精製土器様式(概説)」・「加曽利B式粗製土器様式(概説)」『大田区史(資料編)考古Ⅱ』大田区
- 鈴木正博 1981 「遺物特論Ⅱ—「加曽利B式(古)」研究序説—」『取手と先史文化 一中妻貝塚の研究—下巻』取手市教育委員会
- 安孫子昭二 1982 「加曽利B式とその細分」・「土器解説」『縄文土器大成』第3巻 講談社
- 大塚達朗 1983 「縄文時代後期加曽利B式土器の研究(1) —最近の成果の検討と新たな分析—」東京大学文学部考古学研究室研究紀要 第2号
- 大塚達朗 1984 「寿能泥炭層遺跡出土加曽利B式土器の様相」『寿能泥炭層遺跡発掘調査報告書—人工遺物・総括編—』埼玉県立博物館・埼玉県教育委員会
- 安孫子昭二 1986 「余山貝塚の土器」『余山貝塚資料図譜』国学院大学考古学資料館
- 大塚達朗 1986 「型式学的方法・加曽利B式土器」季刊考古学第17号 有山閣
- 安孫子昭二 1988・89 「加曽利B様式土器の変遷と年代(上・下)」東京考古6号・7号
- 大塚達朗 1989 「加曽利B式三細別に於ける齟齬の解消 —学史的理解とは何か—」先史考古学研究 第2号
- 菅谷通保 1996 「南関東東部後期中葉土器群の様相」『第9回 縄文セミナー 後期中葉の諸様相—資料集—』
- 縄文セミナーの会 1996 『第9回 縄文セミナー 後期中葉の諸様相—記録集—』
- 安孫子昭二 1998 「東・西関東の加曽利B式」『山内考古資料9』奈良国立文化財研究所

石器・石製品

石器・石製品では、チャートを主体とする6,000点以上のコア・フレークが出土している。これらは加曽利B期以降特に安行期に激増するものとみられる。本遺跡からは石鏃・石錐などの剥片石器はわずかしこ検出されていないが、多量のコア・フレークとの関係が注目される。また、石器石材の肉眼鑑定の結果、チャートの中に南房総鴨川嶺岡産の特徴を有するものが検出されている。安行1期の住居床面から出土した3点と、これとは別地点であるが破片で出土した1点の計4点の石冠は、類例が少ないうえに出土状況が明らかにできた事例として注目される。石材として同様の凝灰岩が使われていることから、このことを含め今後類例調査をおこない搬入経路等明らかにする必要があるだろう。

骨角貝製品

骨角貝製品は、貝層サンプル内容物の選別過程で多量に検出され、特に貝製の垂飾品（ツノガイ・イモガイ・タカラガイ・ヒロクチカノコガイ・アマオブネガイなど）・貝輪（特にオオツタノハガイ製）・貝刃・赤彩貝（特にオオノガイ製）などはこの作業を経なくてはほとんど回収されなかったであろう。また、宮城県田柄貝塚など仙台湾沿岸の後～晩期の貝塚から出土するものと同形態の、いわゆる靴形を呈する弭形角製品は東北地方の事例より古い時期の資料であり注目される。

8 弥生・古墳時代の集落

弥生時代中期の宮ノ台期には、縄文時代にみられた中央広場を中心とする住居の場は既に解体し、台地上広範囲におよぶ集落構成をもつようになる。しかしこうした中であって明らかに貝層部を外して住居が構築されており、当時地形の造成をほとんど行わずむしろ旧地形をそのままの状態ですべて最大限利用していたことがうかがえる。仮に、住居構築の際に縄文時代の貝層に当たったとしても、付近に移動する程度のものであったとみられる。宮ノ台期の集落は、貝層の分布しない調査区南端部で特に各住居間の間隔が狭まり重複のみられるものも多くなる。平成3年度に行われた5次調査の結果、宮ノ台期の集落はさらに南側へと、住居の重複の度合いをさらに増しながら展開していることが明らかになっている。弥生時代後期以降は調査区域内では、大規模な集落は営まれなくなるが、古墳時代前期の五領期まで数軒単位の住居が確認される。

9 奈良・平安時代の集落

上総国分尼寺造営時には、かなり大規模な整地が行われたことが想定される。こうした造成についての具体的な痕跡を認めることはできないが、現状に残存している貝層面をみると貝層が非常に薄く、貝層が分布しない箇所からも下部に人骨が検出される事象から判断すると、これは近年における耕作によって削平されたものではなく、かなり以前に整地されていたと考えられる。それが国分尼寺造営時に関わるものと考えて大過ないであろう。調査区域内には上総国分尼寺の西辺と南辺の外郭溝が存在し、西門跡も検出されている。また調査区北西端では瓦窯が検出され、外郭溝の内外部より数軒の住居も検出されている。この住居の一つから赤色顔料の塊が検出されており、国分尼寺の施設を塗装するための工房であった可能性がある。

報 告 書 抄 録

ふりがな	ぎおんばらかいづか			
書 名	祇園原貝塚			
巻 次				
シリーズ名	上総国分寺台遺跡調査報告（財団法人 市原市文化財センター調査報告書）			
シリーズ番号	V（第60集）			
編集者名	忍 澤 成 視			
編集機関	財団法人 市原市文化財センター			
所在地	〒290-0011 千葉県市原市能満1489番地 TEL 0436(41)7300			
発行年月日	1999年3月31日			
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード	北 緯	東 経
ぎおんばらかいづか 祇園原貝塚	ちばけんいちほらしねだちさき 千葉県市原市根田地先	市町村 遺跡番号 12219 732	35度29分47秒	140度 7分12秒
調 査 期 間	調査面積（㎡）		調 査 原 因	
（本調査） 昭和52・53・57・58年度 （整理・報告書刊行） 1994. 4. 1～1999. 3.31	15,300	土地区画整理事業		
所収遺跡名	種 別	主な時代	主な遺構	主な遺物
祇園原貝塚	貝 塚	縄文後～晩期	縄文住居 51 土坑 369 その他 4 埋設土器 18 道路状遺構 1 弥生住居 40 土坑 3 溝 1 古墳住居 3 奈良・平安住居 10 掘立柱建物 1	（縄文後期～晩期） 土器 多量 土製品 890点 石器 8,642点 骨角貝製品 294点
特 記 事 項				
縄文時代の埋葬人骨75地点112体（土坑内複数人骨埋葬例を含む）・埋葬犬1 79箇所532地点の貝層サンプルの内容物の詳細な分析 上総国分尼寺関連の遺構（外郭溝・門・瓦窯など）				

上総国分寺台遺跡調査報告Ⅴ

(財団法人 市原市文化財センター 調査報告書 第60集)

祇園原貝塚(本文編2)

平成11年3月10日 印刷

平成11年3月31日 発行

編 集 財団法人 市原市文化財センター
〒290-0011 千葉県市原市能満1489番地

発 行 財団法人 市原市文化財センター
〒290-0011 千葉県市原市能満1489番地

印 刷 株式会社 エリート印刷
牛久市柏田町3259

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
273	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.8	0.6	3.6		
274	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.3	1.3	4.3		
275	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.6	0.3	1.2		
276	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.6	1.2	8.9		
277	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.2	0.9	5.8		
278	1	46	安行1・2	頁岩	27		1.9	1.2	0.3	1.0		
279	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.2	0.5	1.6		
280	1	46	安行1・2	チャート	4		3.2	2.1	0.8	4.9		
281	1	46	安行1・2	チャート	4		5.7	2.3	2.2	35.7		
282	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.3	2.2	23.1		
283	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.1	1.8	15.9		
284	1	46	安行1・2	砂岩	2		3.2	2.1	0.7	5.6		
285	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	1.9	0.9	5.5		
286	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.9	1.1	5.9		
287	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	1.8	1.4	9.1		
288	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.0	0.5	3.2		
289	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.4	1.2	5.4		
290	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.6	1.2	6.5		
291	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.6	0.9	3.7		
292	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.1	0.8	4.9		
293	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.6	1.0	4.7		
294	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.0	1.3	11.2		
295	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	1.6	1.1	6.2		
296	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.7	1.1	0.5	1.1		
297	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.8	1.0	9.7		
298	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	1.6	0.7	5.1		
299	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	2.1	1.1	5.8		
300	1	46	安行1・2	チャート	4		4.8	3.6	1.7	35.8		
301	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.3	1.0	4.8		
302	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.0	1.3	1.3	5.6		
303	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.6	0.9	7.0		
304	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.4	1.3	12.0		
305	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.1	1.4	10.0		
306	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.0	0.4	1.7		
307	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.2	1.4	9.1		
308	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.5	0.2	1.1		
309	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.4	1.3	0.6	1.8		
310	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.8	1.1	0.4	0.9		
311	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.6	1.0	3.4		
312	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.7	1.1	4.7		
313	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.5	0.7	2.8		
314	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.4	1.5	12.5		
315	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.5	1.0	0.3	0.7		
316	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.1	0.5	1.0		
317	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.3	1.5	0.6	2.2		
318	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.4	0.8	2.3		
319	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	0.9	1.0	1.3		
320	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.8	1.0	3.9		
321	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.2	0.4	0.7		
322	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.0	0.4	0.8		
323	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.9	1.7	3.9		
324	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.3	1.0	2.6		
325	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.3	0.5	1.4		
326	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.1	1.0	5.4		
327	1	46	安行1・2	チャート	4		3.3	2.5	1.3	9.3		
328	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.4	0.9	3.3		
329	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.9	2.2	20.0		
330	1	46	安行1・2	チャート	4		3.3	2.7	1.9	19.5		
331	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	1.9	1.3	6.8		
332	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	2.0	0.9	3.9		
333	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.8	0.4	1.4		
334	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	0.7	0.5	0.4		
335	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.1	0.3	0.6		
336	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.5	0.5	1.6		
337	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	2.1	0.6	2.9		
338	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	0.9	0.8	1.6		
339	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.3	0.7	2.1		
340	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.7	1.5	3.3		
341	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.3	0.6	2.7		
342	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	1.0	0.3	0.4		
343	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.9	0.3	0.3		
344	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.5	0.5	1.2		
345	1	46	安行1・2	チャート	4		3.8	1.8	1.4	10.8		
346	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.8	0.6	2.8		
347	1	46	安行1・2	チャート	4		3.5	1.6	2.0	18.4		
348	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.6	1.6	3.6		
349	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.5	0.6	1.2		
350	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.6	0.9	3.3		
351	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	1.7	1.6	5.5		
352	1	46	安行1・2	チャート	4		3.4	2.4	1.2	12.3		
353	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.2	0.6	1.1		
354	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.4	1.2	5.3		
355	1	46	安行1・2	チャート	4		3.9	1.7	1.0	8.0		
356	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	1.7	1.0	3.1		
357	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.3	0.9	4.4		
358	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.1	1.0	2.3		
359	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.5	0.6	2.6		
360	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.5	1.3		
361	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.3	0.7	1.1		
362	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.3	0.8	1.8		
363	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	2.3	1.3	7.9		
364	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.5	0.8	1.8		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
365	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.0	1.3	0.5		
366	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	1.3	0.6	1.8		
367	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.9	0.4	1.5		
368	1	46	安行1・2	チャート	4		3.7	1.8	1.4	12.0		
369	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.3	0.4	1.0		
370	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.8	1.3	3.5		
371	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.1	0.3	0.3		
372	1	46	安行1・2	チャート	4		3.2	2.3	1.0	8.3		
373	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	0.6	0.5	0.7		
374	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.5	0.8	2.1		
375	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.2	0.4	0.8		
376	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.3	1.9	7.6		
377	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.0	0.6	0.9		
378	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	2.0	0.7	3.1		
379	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.8	1.1	4.0		
380	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.1	0.6	1.3		
381	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.2	0.5	1.2		
382	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	0.8	0.5	0.8		
383	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.5	1.0	7.0		
384	1	46	安行1・2	チャート	4		3.2	2.6	1.5	11.7		
385	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.5	1.3	9.5		
386	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.4	0.6	1.9		
387	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	2.3	1.2	6.2		
388	1	46	安行1・2	チャート	4		2.8	2.1	1.0	5.1		
389	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.3	1.1	2.9		
390	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.2	0.4	0.8		
391	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.1	0.7	1.5		
392	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.6	1.3	9.7		
393	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	1.3	0.8	3.0		
394	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	2.0	1.3	3.0		
395	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.2	1.9	10.6		
396	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	2.4	1.1	5.3		
397	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.3	0.7	2.1		
398	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	2.6	1.3	8.8		
399	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.5	0.8	2.1		
400	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	1.0	0.2	0.3		
401	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.6	1.7		
402	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.0	0.7	1.6		
403	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	1.7	0.5	3.4		
404	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.5	0.7	2.3		
405	1	46	安行1・2	チャート	4		4.3	3.3	1.5	11.3		
406	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.2	0.9	2.7		
407	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.6	1.3	3.9		
408	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.4	0.5	1.3		
409	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.2	0.5	1.4		
410	1	46	安行1・2	チャート	4		3.4	3.2	1.8	19.3		
411	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.2	1.1	3.9		
412	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.5	0.7	2.8		
413	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.1	0.5	1.1		
414	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	2.0	0.9	4.1		
415	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.7	1.0	3.6		
416	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	2.3	1.0	6.5		
417	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.6	0.4	0.8		
418	1	46	安行1・2	チャート	4		3.2	1.9	0.8	5.2		
419	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	1.4	1.3	7.4		
420	1	46	安行1・2	チャート	4		2.9	1.9	1.1	5.5		
421	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.5	0.8	1.2		
422	1	46	安行1・2	チャート	4		4.4	3.2	2.1	24.1		
423	1	46	安行1・2	チャート	4		3.1	2.1	1.6	9.9		
424	1	46	安行1・2	チャート	4		3.0	1.5	0.6	2.3		
425	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.7	0.6	1.9		
426	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.3	1.3	4.3		
427	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.6	0.9	4.8		
428	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.4	0.8	2.9		
429	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.5	0.6	3.1		
430	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.6	0.8	2.0		
431	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.4	0.9	2.1		
432	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.0	0.8	3.2		
433	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.7	0.2	0.2		
434	1	46	安行1・2	チャート	4		2.5	2.1	1.8	16.8		
435	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.5	0.8	2.6		
436	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.1	0.8	2.0		
437	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.6	1.0	2.2		
438	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.7	0.8	2.5		
439	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.5	1.3	2.7		
440	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.4	0.7	1.7		
441	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	1.0	0.6	1.9		
442	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.6	0.6	1.6		
443	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.9	0.1	0.2		
444	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.9	0.2	0.3		
445	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	0.8	0.2	0.2		
446	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	0.7	0.3	0.3		
447	1	46	安行1・2	チャート	4		0.9	0.9	0.3	0.2		
448	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.7	0.3	0.2		
449	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.0	1.4	5.9		
450	1	46	安行1・2	チャート	4		1.0	0.2	0.2	0.1		
451	1	46	安行1・2	チャート	4		2.6	2.0	1.2	6.9		
452	1	46	安行1・2	チャート	4		1.0	1.0	0.3	0.3		
453	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.8	0.4	0.4		
454	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.8	0.4	0.3		
455	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	1.2	0.4	0.9		
456	1	46	安行1・2	チャート	4		2.0	1.3	0.4	1.1		

No.	調査次	遺構 No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
457	1	46	安行1・2	チャート	4		2.7	1.0	1.1	3.4		
458	1	46	安行1・2	チャート	4		1.5	0.7	0.4	0.6		
459	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.0	0.4	0.8		
460	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.6	1.1	4.0		
461	1	46	安行1・2	チャート	4		2.1	1.3	0.5	1.9		
462	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.3	0.4	0.5		
463	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.2	0.9	2.1		
464	1	46	安行1・2	チャート	4		2.4	1.4	0.8	3.0		
465	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	1.0	0.4	0.8		
466	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	1.0	0.6	0.6		
467	1	46	安行1・2	チャート	4		0.8	0.7	0.1	0.1		
468	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.1	0.5	0.8		
469	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.5	0.3	0.9		
470	1	46	安行1・2	チャート	4		0.8	0.7	0.1	0.1		
471	1	46	安行1・2	チャート	4		1.4	1.0	0.4	0.9		
472	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	0.7	0.3	0.4		
473	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	0.8	0.6	1.1		
474	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	1.2	0.7	1.4		
475	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.9	0.5	0.6		
476	1	46	安行1・2	チャート	4		2.3	2.1	1.0	5.0		
477	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.5	0.5	2.0		
478	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.0	0.7	1.6		
479	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.3	0.7		
480	1	46	安行1・2	チャート	4		1.1	0.4	0.3	0.1		
481	1	46	安行1・2	チャート	4		1.6	1.0	0.4	0.7		
482	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	1.0	0.4	0.4		
483	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	0.8	0.6	0.8		
484	1	46	安行1・2	チャート	4		2.2	1.3	0.6	1.7		
485	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.5	1.0		
486	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.2	0.6	1.2		
487	1	46	安行1・2	チャート	4		1.8	1.6	0.7	1.9		
488	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.0	0.6	1.1		
489	1	46	安行1・2	チャート	4		1.9	1.4	0.5	1.5		
490	1	46	安行1・2	チャート	4		1.3	1.2	0.4	0.6		
491	1	46	安行1・2	チャート	4		1.7	1.2	0.9	2.1		
492	1	46	安行1・2	チャート	4		0.7	0.3	0.3	0.1		
493	1	46	安行1・2	チャート	4		1.2	0.4	0.1	0.1		
494	1	46	安行1・2	珪質頁岩	26		1.4	1.2	0.1	0.3		
495	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.1	1.9	1.7	4.0		
496	1	46	安行1・2	黒曜石	37		0.7	0.7	0.5	0.3		
497	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.5	1.3	0.6	1.4		
498	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.1	0.7	0.3	0.2		
499	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.1	0.7	0.4	0.6		
500	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.6	1.1	0.6	0.9		
501	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.7	1.0	0.8	1.4		
502	1	46	安行1・2	黒曜石	37		0.9	0.6	0.2	0.2		
503	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.3	1.0	0.5	0.6		
504	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.0	1.1	0.6	1.0		
505	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.0	0.8	0.3	0.2		
506	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.2	0.6	0.7	0.5		
507	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.4	1.4	0.5	1.3		
508	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.3	0.8	0.7	0.5		
509	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.0	0.5	0.5	0.4		
510	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.3	1.1	0.5	0.9		
511	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.2	0.9	0.3	0.3		
512	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.3	1.1	0.6	0.9		
513	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.2	1.0	0.5	1.6		
514	1	46	安行1・2	黒曜石	37		2.9	1.9	1.4	7.8		
515	1	46	安行1・2	黒曜石	37		1.7	1.4	0.7	1.3		
516	1	46	安行1・2	石英	66		4.4	2.1	0.9	8.7		
517	1	47	加曽利B	チャート	4		2.0	1.5	1.4	4.5		
518	1	47	加曽利B	チャート	4		2.8	1.5	1.2	5.5		
519	1	47	加曽利B	チャート	4		6.1	2.7	0.9	15.4		
520	1	47	加曽利B	チャート	4		2.4	1.9	1.3	5.3		
521	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.3	2.8	2.4	29.4		第113図- 71
522	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.1	2.8	2.4	22.2		第113図- 72
523	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.1	1.5	0.2	0.7		
524	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.2	2.2	1.1	6.6		
525	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.2	0.4	0.8		
526	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.0	1.1	0.7		
527	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.9	0.1	0.5		
528	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.3	0.3	0.7		
529	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.2	0.4	0.6		
530	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	1.2	0.4	0.6		
531	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.3	0.5	1.2		
532	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		2.2	1.2	0.5	1.0		
533	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.2	3.1	2.7	22.7		
534	1	48	安行1-3a	チャート	4		4.0	2.4	2.3	25.8		
535	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.5	2.0	1.3	5.8		
536	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	2.0	1.5	6.1		
537	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.9	1.9	0.6	2.3		
538	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	1.3	0.8	1.7		
539	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.8	0.7	1.8		
540	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.8	1.6	0.4	0.7		
541	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.8	1.7	1.3	1.1		
542	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.7	1.9	0.7	2.9		
543	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.7	2.1	0.6	3.0		
544	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.5	1.9	1.1	4.1		
545	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.5	2.5	1.2	8.2		
546	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.5	1.9	0.8	3.1		
547	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.4	1.6	0.4	1.6		
548	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	0.9	0.5	1.0		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
549	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.6	2.1	0.8	4.1		
550	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.4	1.7	0.9	3.9		
551	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.7	1.9	0.7	3.5		
552	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.8	2.0	0.7	4.2		
553	1	48	安行1-3a	珪質頁岩	26		2.6	2.0	0.6	3.5		
554	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	2.0	0.9	4.2		
555	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.0	2.0	0.8	4.1		
556	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.0	2.3	2.0	13.1		
557	1	48	安行1-3a	チャート	4		3.1	2.7	1.4	7.8		
558	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.1	0.5	1.0		
559	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.1	0.3	0.6		
560	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.1	0.2	0.3		
561	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.1	0.2	0.4		
562	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.2	0.4	1.1		
563	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	0.9	0.3	0.5		
564	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	0.9	0.3	0.5		
565	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.7	0.2	0.6		
566	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.3	0.5	0.8		
567	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.6	0.2	0.6		
568	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.2	0.2	0.3		
569	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	1.5	0.4	1.5		
570	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	1.1	0.3	0.3		
571	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	0.9	0.5	0.7		
572	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.5	0.5	0.9		
573	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.2	0.3	0.7		
574	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.7	1.6	0.9	4.2		
575	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.3	0.6	1.5		
576	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.4	1.3	0.4	1.2		
577	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.2	0.3	0.8		
578	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	1.2	0.6	1.5		
579	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.3	0.3	0.6		
580	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	2.2	0.6	2.0		
581	1	48	安行1-3a	珪質頁岩	26		1.9	1.3	0.3	0.8		
582	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.9	0.3	1.1		
583	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.1	0.2	0.4		
584	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	1.8	0.8	2.9		
585	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.8	1.2	3.8		
586	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.0	0.3	0.6		
587	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.1	0.5	1.0		
588	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.0	0.2	0.4		
589	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.0	0.3	0.6		
590	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.9	0.2	0.2		
591	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.2	0.5	1.3		
592	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.4	0.3	0.9		
593	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	2.0	0.3	1.3		
594	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.0	0.2	0.5		
595	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.0	0.5	0.5		
596	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.7	0.8	0.6	0.7		
597	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	1.1	0.3	0.4		
598	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.4	0.5	1.1		
599	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.6	1.1	0.5	0.6		
600	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.3	0.7	0.3	0.3		
601	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.1	1.2	0.4	1.3		
602	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	1.0	0.4	0.4		
603	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.1	1.2	0.7	1.6		
604	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.5	0.3	0.8		
605	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.8	0.6	2.6		
606	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	1.6	0.3	1.5		
607	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.0	0.2	0.6		
608	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.1	0.4	0.7		
609	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	0.9	0.5	1.1		
610	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.3	0.4	1.2		
611	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.2	0.5	1.0		
612	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.9	1.3	0.8	3.7		
613	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.4	0.6	1.3		
614	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.9	0.8	2.6		
615	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.1	1.2	0.7	1.8		
616	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	1.2	0.5	1.0		
617	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.4	0.3	0.9		
618	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.3	1.6	0.3	1.1		
619	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.2	0.6	1.2		
620	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	1.1	0.4	0.9		
621	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.4	1.3	0.4	0.7		
622	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.4	0.2	0.7		
623	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.2	0.4	0.9		
624	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.4	0.7	1.6		
625	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.3	0.4	0.7		
626	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.2	0.3	0.8		
627	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.3	0.4	1.2		
628	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.9	0.3	1.3		
629	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.1	0.4	0.4		
630	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.6	0.5	0.7		
631	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.2	0.4	1.2		
632	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	1.0	0.2	0.3		
633	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	1.4	0.4	0.9		
634	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.6	1.1	0.1	0.3		
635	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.7	0.3	0.2		
636	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.8	1.5	0.5	1.2		
637	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.4	0.5	0.8		
638	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.9	1.3	0.4	1.2		
639	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.4	0.6	1.2		
640	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	0.7	0.3	0.3		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
641	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.2	1.4	0.5	1.1		
642	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.0	0.3	0.5		
643	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	0.9	0.3	0.3		
644	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	0.8	0.1	+		
645	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.6	0.2	+		
646	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.4	0.4	1.0		
647	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.4	0.5	0.9		
648	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.7	1.0	0.3	0.5		
649	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.2	1.2	0.3	0.5		
650	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.5	1.0	0.2	0.3		
651	1	48	安行1-3a	チャート	4		2.0	0.7	0.4	0.3		
652	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.0	0.8	0.2	0.1		
653	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.0	0.2	0.3		
654	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.3	1.0	0.4	0.5		
655	1	48	安行1-3a	黒曜石	37		1.2	1.0	0.2	0.2		
656	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.6	0.1	0.1		
657	1	48	安行1-3a	チャート	4		1.1	0.9	0.1	0.2		
658	1	49A	曾谷	黒曜石	37		3.7	2.4	0.6	5.5		
659	1	49A	曾谷	黒曜石	37		2.2	1.4	0.8	2.9		
660	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	1.9	1.2	7.6		
661	1	50	加曽利B	チャート	4		3.0	1.9	1.6	13.4		
662	1	50	加曽利B	チャート	4		2.7	2.5	1.2	9.8		
663	1	50	加曽利B	チャート	4		2.9	1.7	1.5	6.4		
664	1	50	加曽利B	チャート	4		3.0	1.9	0.6	3.6		
665	1	50	加曽利B	チャート	4		4.4	2.9	1.6	14.8		
666	1	50	加曽利B	珪質頁岩	26		3.2	1.5	0.7	4.5		
667	1	50	加曽利B	チャート	4		2.3	1.8	0.8	3.9		
668	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	2.4	1.4	8.2		
669	1	50	加曽利B	黒曜石	37		2.2	1.6	0.4	1.5		
670	1	50	加曽利B	チャート	4		1.8	1.5	0.4	1.0		
671	1	50	加曽利B	チャート	4		1.6	1.5	2.3	6.4		
672	1	50	加曽利B	チャート	4		2.3	1.9	1.6	6.9		
673	1	50	加曽利B	黒曜石	37		2.9	1.7	1.0	4.6		
674	1	50	加曽利B	チャート	4		3.1	1.7	1.4	10.3		
675	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	3.2	2.0	16.6		第159図—655
676	1	50	加曽利B	チャート	4		2.7	2.4	2.4	22.3		第159図—656
677	1	50	加曽利B	チャート	4		5.7	2.5	1.2	8.1		第159図—657
678	1	50	加曽利B	チャート	4		3.2	2.9	2.3	22.0		第159図—654
679	1	50	加曽利B	安山岩	41		4.6	4.1	2.5	35.4		
680	1	50	加曽利B	チャート	4		2.3	1.8	0.9	3.2		
681	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	2.1	1.0	5.4		
682	1	50	加曽利B	珪質頁岩	26		2.6	1.5	0.6	1.9		
683	1	50	加曽利B	チャート	4		2.4	2.3	1.8	9.8		
684	1	50	加曽利B	チャート	4		2.3	1.6	0.6	2.3		
685	1	50	加曽利B	チャート	4		3.4	2.0	0.7	4.4		
686	1	50	加曽利B	チャート	4		2.0	1.5	0.9	3.9		
687	1	50	加曽利B	チャート	4		2.6	2.3	1.6	12.2		
688	1	50	加曽利B	チャート	4		2.1	1.7	0.5	1.3		
689	1	50	加曽利B	チャート	4		2.7	3.3	0.9	8.7		
690	1	50	加曽利B	チャート	4		4.0	2.3	0.9	6.8		
691	1	50	加曽利B	チャート	4		3.9	2.1	1.3	9.2		
692	1	50	加曽利B	チャート	4		2.7	2.3	1.8	8.7		
693	1	50	加曽利B	チャート	4		2.4	1.0	1.0	2.5		
694	1	50	加曽利B	チャート	4		2.2	1.6	0.6	2.4		
695	1	50	加曽利B	チャート	4		2.5	1.7	0.4	1.6		
696	1	50	加曽利B	チャート	4		2.0	2.0	0.5	2.2		
697	1	50	加曽利B	チャート	4		2.5	1.6	0.8	3.5		
698	1	50	加曽利B	珪質頁岩	26		3.9	2.0	2.1	9.9		
699	3	51A	加曽利B	チャート	4		4.1	2.0	0.8	7.8		第177図— 91
700	3	51A	加曽利B	チャート	4		2.3	1.4	0.5	2.5		
701	3	51A	加曽利B	チャート	4		2.4	1.0	0.4	1.2		
702	3	51A	加曽利B	チャート	4		1.9	1.0	0.4	0.9		
703	3	51B	加曽利B	チャート	4		1.6	1.1	1.0	1.6		
704	3	51B	加曽利B	チャート	4		1.6	1.2	0.7	1.5		
705	3	51B	加曽利B	チャート	4		1.7	1.2	0.3	0.5		
706	3	51B	加曽利B	チャート	4		1.9	1.1	0.6	1.2		
707	3	*51	加曽利B	チャート	4		2.4	2.2	2.2	12.6	*古・新不明	第179図— 91
708	3	*51	加曽利B	チャート	4		2.0	1.7	0.4	2.1	*古・新不明	
709	3	*51	加曽利B	チャート	4		1.6	1.1	0.2	0.4	*古・新不明	
710	3	*51	加曽利B	チャート	4		1.4	0.7	0.3	0.4	*古・新不明	
711	3	*51	加曽利B	チャート	4		2.1	1.8	0.6	2.4	*古・新不明	
712	3	*51	加曽利B	チャート	4		2.5	2.2	0.7	4.8	*古・新不明	
縄文土坑												
713	2	10	堀之内1	チャート	4		1.1	0.7	0.1	0.1		
714	2	10	堀之内1	チャート	4		2.0	1.3	0.2	1.4		
715	2	10	堀之内1	チャート	4		1.3	0.8	0.1	0.1		
716	2	10	堀之内1	チャート	4		1.3	0.8	0.2	0.5		
717	2	10	堀之内1	チャート	4		1.4	0.9	0.1	0.3		
718	2	10	堀之内1	チャート	4		1.2	0.8	0.1	0.5		
719	2	10	堀之内1	チャート	4		1.5	0.9	0.2	0.5		
720	2	10	堀之内1	チャート	4		1.4	0.6	0.2	0.4		
721	2	10	堀之内1	チャート	4		1.4	0.8	0.2	0.5		
722	2	10	堀之内1	チャート	4		1.1	0.8	0.3	0.3		
723	2	10	堀之内1	チャート	4		0.9	0.7	0.1	0.1		
724	2	10	堀之内1	チャート	4		0.9	0.9	0.2	0.5		
725	2	49	不明	チャート	4		3.8	2.7	1.9	15.8		
726	1	116	堀之内1	黒曜石	37		2.4	1.6	0.4	1.2		
727	1	130	不明	チャート	4		1.7	1.6	0.4	1.1		
728	1	178	堀之内1	黒曜石	37		1.4	0.8	1.0	0.3		
729	1	184	堀之内1	チャート	4		2.4	1.8	0.5	2.1		
730	1	184	堀之内1	チャート	4		2.5	2.2	1.1	12.9		
731	3	241	安行2	黒曜石	37		3.3	2.4	0.5	4.8		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
732	1	260	不明	チャート	4		3.4	2.6	1.7	19.1		第225図— 1
733	1	264	不明	チャート	4		3.6	3.2	1.7	16.6		
734	1	264	不明	チャート	4		2.7	1.9	1.9	11.7		
735	1	264	不明	チャート	4		3.3	2.6	1.6	16.0		
736	3	271	安行2	黒曜石	37		2.1	1.5	0.4	1.4		
737	3	274	安行1	黒曜石	37		2.4	1.7	0.6	2.0		
738	3	274	安行1	黒曜石	37		2.4	2.0	0.7	2.8		
739	1	278	安行1	珪質頁岩	26		2.9	3.1	2.3	23.6		第231図— 21
740	1	278	安行1	黒曜石	37		3.3	1.6	0.9	3.4		
741	1	278	安行1	チャート	4		2.8	2.0	1.8	3.7		
742	1	278	安行1	チャート	4		3.0	1.4	0.7	3.2		
743	1	278	安行1	チャート	4		4.3	3.0	2.7	36.5		
744	1	278	安行1	石英	66		4.6	4.5	3.5	103.1		
745	1	278	安行1	チャート	4		3.1	2.3	1.7	14.2		
746	3	291	安行1	チャート	4		1.8	1.1	0.5	1.2		
747	3	291	安行1	チャート	4		2.6	1.9	0.2	1.8		
748	1	300	安行1・2	チャート	4		2.5	2.4	1.5	14.4		
749	1	301	安行1	チャート	4		5.5	2.8	2.3	35.5		第239図— 35
750	1	301	安行1	チャート	4		3.2	1.4	1.3	6.4		
751	1	301	安行1	チャート	4		2.5	2.2	0.4	3.8		
752	1	301	安行1	チャート	4		3.0	2.5	1.3	8.1		
753	1	309	堀之内1	凝灰岩	33		4.0	3.6	1.7	17.4		
754	1	340	安行1	チャート	4		2.5	1.9	0.9	3.4		
755	1	347	安行1	チャート	4		2.5	1.6	0.7	2.3		
756	1	348	安行1	チャート	4		3.1	2.4	1.7	11.7		
757	1	351	安行1	チャート	4		2.6	2.3	1.9	13.3		
758	1	356	堀之内1	チャート	4		2.7	2.4	1.0	9.0		
759	1	356	堀之内1	チャート	4		2.4	2.3	1.1	5.0		
人骨												
760	3	75	不明	チャート	4		1.9	1.4	0.3	0.9		
貝層												
761	2	11	堀之内1	黒曜石	37		0.7	0.5	0.1	+		
762	2	11	堀之内1	チャート	4		1.1	0.4	0.3	+		
763	2	11	堀之内1	黒曜石	37		1.3	0.7	0.2	+		
764	2	15	加曾利B	チャート	4		2.4	2.3	1.8	11.9		第424図— 11
765	2	15	加曾利B	チャート	4		2.5	1.9	1.2	7.6		
766	2	15	加曾利B	チャート	4		2.6	1.7	1.0	3.9		
767	2	15	加曾利B	黒曜石	37		2.4	2.3	0.5	2.2		
768	2	15	加曾利B	黒曜石	37		2.2	1.4	1.3	3.7		
769	2	16	安行	チャート	4		2.7	1.9	0.4	2.0		
770	2	16	安行	チャート	4		2.3	2.1	1.0	4.4		
771	2	16	安行	チャート	4		3.2	1.4	0.7	3.4		
772	2	16	安行	黒曜石	37		2.5	1.8	0.5	3.3		
773	2	16	安行	チャート	4		2.1	2.1	1.4	9.5		
774	2	16	安行	チャート	4		2.0	1.6	0.6	1.9		
775	2	16	安行	チャート	4		2.2	2.0	1.6	6.6		
776	2	16	安行	チャート	4		2.8	2.4	1.1	8.5		
777	2	16	安行	チャート	4		2.2	2.2	1.2	6.0		
778	2	16	安行	チャート	4		3.5	3.1	1.7	20.6		
779	2	16	安行	チャート	4		1.9	1.5	0.6	1.5		
780	2	16	安行	チャート	4		2.1	2.0	1.3	4.0		
781	2	16	安行	チャート	4		1.8	1.8	0.7	2.8		
782	2	16	安行	チャート	4		2.5	1.5	0.5	1.6		
783	2	16	安行	チャート	4		2.1	1.1	1.1	1.9		
784	2	16	安行	チャート	4		2.4	1.3	0.8	1.8		
785	2	16	安行	チャート	4		1.9	1.8	0.5	2.5		
786	2	16	安行	チャート	4		1.7	1.6	0.3	0.9		
787	2	16	安行	チャート	4		2.3	2.0	0.8	3.9		
788	2	16	安行	チャート	4		2.6	1.8	0.6	2.1		
789	2	16	安行	チャート	4		1.7	1.6	0.4	1.2		
790	2	16	安行	チャート	4		2.7	1.6	0.4	1.2		
791	2	16	安行	チャート	4		2.5	2.3	1.9	20.4		
792	2	16	安行	チャート	4		3.1	2.3	1.0	7.6		
793	2	16	安行	チャート	4		2.7	2.1	0.8	3.7		
794	2	16	安行	チャート	4		1.6	1.6	0.3	0.9		
795	1	21	安行	チャート	4		3.2	1.9	0.7	3.6		
796	1	23	安行	チャート	4		1.2	0.3	0.3	0.3		
797	1	23	安行	チャート	4		2.9	2.2	1.0	5.9		
798	1	27	堀之内1	黒曜石	37		1.6	1.1	0.4	0.8		
799	1・2	30	堀之内1	チャート	4		1.6	1.4	0.2	0.9		
800	3	57	安行	黒曜石	37		4.1	4.2	2.1	24.2		第449図— 99
801	3	57	安行	チャート	4		2.7	2.1	1.3	7.1		第449図—100
802	3	57	安行	黒曜石	37		1.3	1.0	0.3	0.4		
803	3	57	安行	黒曜石	37		1.3	1.1	0.3	0.4		
804	3	57	安行	チャート	4		2.0	1.8	0.4	1.4		
805	3	57	安行	黒曜石	37		1.3	1.0	0.5	0.7		
806	3	57	安行	頁岩	27		2.7	1.9	0.5	2.5		
807	3	57	安行	チャート	4		2.8	2.0	1.0	5.8		
808	3	57	安行	チャート	4		2.4	1.4	0.5	3.2		
809	3	57	安行	チャート	4		2.4	1.4	0.3	1.3		
810	3	57	安行	チャート	4		1.9	1.5	0.3	0.7		
811	3	57	安行	チャート	4		1.9	1.3	0.5	1.8		
812	3	58	安行	チャート	4		2.7	3.0	2.4	22.0		第454図—112
813	3	58	安行	砂岩	2		5.2	3.4	0.5	12.5		
814	3	58	安行	黒曜石	37		1.6	1.1	0.5	0.5		
815	3	58	安行	黒曜石	37		2.0	1.5	0.4	0.9		
816	3	58	安行	チャート	4		3.7	1.8	0.6	3.5		
817	3	58	安行	チャート	4		2.4	1.8	0.8	5.5		
818	3	58	安行	黒曜石	37		1.4	0.9	0.2	0.4		
819	3	58	安行	黒曜石	37		1.4	0.7	0.4	0.3		
820	3	58	安行	黒曜石	37		1.2	1.1	0.5	0.5		
821	3	58	安行	黒曜石	37		1.8	1.4	0.5	0.9		

No.	調査次	遺構No.	時期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
822	3	58	安行	珪質頁岩	26		0.8	0.7	0.1	+		
823	3	58	安行	チャート	4		1.8	1.3	0.4	0.7		
824	3	58	安行	チャート	4		1.7	1.2	0.7	1.2		
825	3	58	安行	黒曜石	37		1.9	1.3	0.8	2.1		
826	3	58	安行	黒曜石	37		1.8	1.3	1.1	3.5		
827	3	58	安行	黒曜石	37		1.9	1.4	1.1	3.3		
828	3	58	安行	黒曜石	37		1.9	1.6	0.4	1.3		
829	3	58	安行	黒曜石	37		2.1	1.7	1.0	2.7		
830	3	58	安行	黒曜石	37		2.3	1.9	0.7	1.7		
831	3	58	安行	チャート	4		2.3	1.6	0.3	1.4		
832	3	58	安行	黒曜石	37		1.9	1.2	0.5	1.4		
833	3	58	安行	黒曜石	37		2.0	1.3	0.6	1.8		
834	3	58	安行	黒曜石	37		2.0	1.8	1.2	4.0		
835	3	58	安行	チャート	4		1.8	1.0	0.3	0.5		
836	3	58	安行	チャート	4		4.2	3.2	1.1	16.2		
837	3	58	安行	チャート	4		1.5	1.2	0.8	1.2		
838	3	58	安行	黒曜石	37		2.4	1.5	0.7	2.0		
839	3	76	加曽利B	チャート	4		0.5	1.3	1.5	1.5		
840	2	—	不明	チャート	4		3.5	3.4	1.4	12.9	A2-86	
841	2	—	不明	チャート	4		2.7	2.1	1.7	7.7	A2-86	

弥生・古墳遺構

842	2	2	宮ノ台	輝石安山岩	42		4.5	3.6	1.2	21.8		
843	2	2	宮ノ台	頁岩	27		2.7	1.5	0.5	2.3		
844	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.3	2.6	2.6	19.8		第301図— 13
845	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.1	2.0	1.9	11.9		
846	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.2	2.0	15.3		
847	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.6	2.1	1.0	14.6		
848	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.9	2.1	0.6	5.3		
849	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.9	1.9	14.9		
850	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.8	1.4	0.7	4.3		
851	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	2.0	0.8	4.7		
852	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.9	1.2	8.0		
853	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.7	1.5	12.7		
854	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	2.1	1.7	13.3		
855	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.6	2.2	1.6	12.8		
856	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.0	1.8	1.4	10.7		
857	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.1	2.2	1.5	12.6		
858	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.3	1.0	3.6		
859	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.2	0.4	1.7		
860	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.2	2.2	1.7	14.3		
861	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.8	1.9	0.9	6.3		
862	2	3	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.8	1.2	4.9		
863	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.2	1.9	0.8	7.6		
864	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.6	1.5	7.4		
865	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.5	1.0	7.2		
866	2	3	宮ノ台	チャート	4		4.0	1.9	1.1	9.8		
867	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.8	1.7	1.6	12.8		
868	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.6	2.3	1.7	18.7		
869	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.7	1.8	1.6	10.2		
870	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.5	0.6	2.5		
871	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.8	1.0	5.2		
872	2	3	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.7	0.6	3.1		
873	2	3	宮ノ台	チャート	4		3.0	1.8	1.3	7.5		
874	2	3	宮ノ台	珪質頁岩	26		4.6	2.8	0.6	9.4		
875	2	3	宮ノ台	砂岩	2		3.7	2.7	1.3	13.6		
876	2	3	宮ノ台	珪質頁岩	26		3.5	3.3	0.7	8.3		
877	2	3	宮ノ台	砂岩	2		5.0	4.6	1.3	29.1		
878	2	4	宮ノ台	チャート	4		3.7	3.3	2.9	39.1		第304図— 10
879	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.2	1.2	7.7		
880	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.4	1.3	8.4		
881	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.4	0.7	3.4		
882	2	4	宮ノ台	チャート	4		1.8	1.1	0.8	2.6		
883	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.1	1.0	6.3		
884	2	4	宮ノ台	黒曜石	37		2.1	1.5	0.9	2.2		
885	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.6	1.6	7.9		
886	2	4	宮ノ台	チャート	4		4.4	2.8	1.7	34.7		
887	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.6	1.4	12.6		
888	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.3	2.0	1.6	11.2		
889	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.8	1.5	9.9		
890	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.6	0.6	2.8		
891	2	4	宮ノ台	珪質頁岩	26		2.5	1.9	0.2	1.6		
892	2	4	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.8	0.7	4.1		
893	2	6	宮ノ台	チャート	4		3.5	3.3	2.9	41.2		第307図— 3
894	2	6	宮ノ台	ホルンフェルス	8		3.7	1.8	0.7	4.1		
895	2	6	宮ノ台	黒曜石	37		2.1	1.5	0.4	1.1		
896	2	6	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.2	1.5	9.2		
897	2	6	宮ノ台	チャート	4		3.0	2.5	1.1	8.3		
898	2	6	宮ノ台	チャート	4		2.8	2.2	0.8	5.1		
899	2	6	宮ノ台	チャート	4		3.1	2.1	0.7	4.9		
900	2	6	宮ノ台	珪質頁岩	26		2.1	1.8	0.3	1.4		
901	2	6	宮ノ台	チャート	4		2.8	2.0	0.5	2.8		
902	2	6	宮ノ台	チャート	4		3.1	2.3	1.2	6.7		
903	2	6	宮ノ台	黒曜石	37		3.4	2.7	1.7	8.9		
904	1	10	弥生末	チャート	4		2.0	1.5	1.0	2.5		
905	1	10	弥生末	チャート	4		1.5	1.7	1.4	5.4		
906	1	10	弥生末	チャート	4		2.0	1.0	0.5	1.1		
907	1	10	弥生末	チャート	4		2.2	1.7	1.1	3.4		
908	1	11	弥生末	チャート	4		2.8	2.1	0.7	5.2		
909	1	11	弥生末	チャート	4		3.2	1.8	1.9	14.3		
910	1	11	弥生末	チャート	4		2.8	2.3	1.5	15.1		
911	1	15	弥生末	チャート	4		3.4	2.4	1.0	9.5		
912	1	15	弥生末	チャート	4		2.5	1.6	0.9	2.9		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
913	1	17	弥生末	チャート	4		2.7	1.7	1.5	7.5		
914	1	17	弥生末	チャート	4		3.2	2.3	0.7	6.6		
915	1	17	弥生末	チャート	4		2.7	2.0	1.4	7.8		
916	1	17	弥生末	チャート	4		2.6	1.5	1.2	4.2		
917	1	17	弥生末	チャート	4		2.0	1.4	1.1	2.7		
918	1	17	弥生末	チャート	4		2.6	2.5	0.4	1.9		
919	1	17	弥生末	チャート	4		2.4	1.1	0.7	1.8		
920	1	18	弥生末	チャート	4		3.6	1.7	1.3	6.2		
921	1	19	弥生後期	チャート	4		2.7	2.5	1.6	10.3		
922	1	19	弥生後期	チャート	4		2.8	1.5	0.7	2.7		
923	1	23	宮ノ台	チャート	4		3.8	3.5	3.0	49.6	第340図ー 11	
924	1	23	宮ノ台	チャート	4		2.9	2.3	1.7	15.2		
925	1	23	宮ノ台	チャート	4		3.2	2.8	0.9	6.5		
926	1	23	宮ノ台	チャート	4		2.8	1.9	0.4	2.7		
927	1	23	宮ノ台	黒曜石	37		2.4	1.2	0.7	1.4		
928	1	23	宮ノ台	黒曜石	37		2.3	1.4	0.4	1.4		
929	1	24	宮ノ台	チャート	4		2.5	1.8	0.6	2.3		
930	1	24	宮ノ台	チャート	4		2.5	1.8	0.7	2.4		
931	1	24	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.9	0.8	2.6		
932	1	24	宮ノ台	黒曜石	37		1.8	1.4	0.6	1.3		
933	1	24	宮ノ台	黒曜石	37		2.7	1.2	0.6	0.9		
934	1	24	宮ノ台	チャート	4		1.7	1.3	0.6	1.3		
935	1	24	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.6	0.5	1.1		
936	1	24	宮ノ台	黒曜石	37		2.9	3.0	1.8	11.9		
937	1	24	宮ノ台	黒曜石	37		2.8	1.7	0.8	2.7		
938	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.1	2.1	0.6	2.5		
939	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.3	0.8	2.6		
940	1	25	宮ノ台	チャート	4		1.6	1.5	0.7	1.2		
941	1	25	宮ノ台	チャート	4		0.6	1.0	0.4	0.5		
942	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.6	0.5	1.1		
943	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.3	0.5	1.0		
944	1	25	宮ノ台	チャート	4		3.9	2.3	1.1	8.0		
945	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		4.2	1.8	1.3	5.4		
946	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		2.6	2.1	0.6	2.3		
947	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		2.7	2.3	0.9	4.7		
948	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		2.7	1.5	0.7	1.7		
949	1	25	宮ノ台	黒曜石	37		1.8	1.8	0.9	1.9		
950	1	25	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.8	0.8	1.9		
951	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.7	0.8	2.4		
952	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.1	1.6	0.5	0.8		
953	1	25	宮ノ台	チャート	4		2.1	1.5	0.5	1.6		
954	1	26	宮ノ台	チャート	4		3.8	2.9	0.4	3.6		
955	1	26	宮ノ台	チャート	4		2.6	2.2	0.6	3.1		
956	1	26	宮ノ台	チャート	4		1.6	1.7	1.7	6.1		
957	1	26	宮ノ台	チャート	4		2.9	1.5	1.5	7.5		
958	1	30	宮ノ台	黒曜石	37		1.1	1.1	0.4	0.5		
959	1	30	宮ノ台	チャート	4		2.7	1.9	1.2	6.9		
960	1	30	宮ノ台	チャート	4		3.5	3.1	2.2	23.7		
961	1	30	宮ノ台	チャート	4		2.3	2.1	1.7	14.2		
962	1	30	宮ノ台	チャート	4		2.4	1.9	0.9	1.4		
963	1	30	宮ノ台	チャート	4		3.8	1.9	1.2	10.2		
964	1	30	宮ノ台	黒曜石	37		2.3	1.6	1.5	5.7		
965	1	31	宮ノ台	チャート	4		4.1	2.9	2.4	35.1		
966	1	31	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.8	0.7	4.0		
967	1	31	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.9	0.7	4.7		
968	1	32	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.2	1.5	13.0		
969	1	32	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.4	0.7	4.5		
970	1	32	宮ノ台	チャート	4		2.9	2.3	1.5	13.3		
971	1	32	宮ノ台	チャート	4		2.4	1.8	0.7	5.2		
972	3	34	弥生末	黒曜石	37		2.0	1.5	0.4	1.0		
973	3	34	弥生末	黒曜石	37		2.2	1.8	0.8	3.1		
974	3	34	弥生末	チャート	4		2.0	1.8	0.7	2.2		
975	3	34	弥生末	黒曜石	37		1.6	1.3	0.2	0.4		
976	3	34	弥生末	黒曜石	37		1.4	0.9	0.3	0.4		
977	3	34	弥生末	チャート	4		5.1	4.0	2.8	45.0		
978	3	35	—	チャート	4		2.2	1.4	0.5	2.4		
979	3	35	—	チャート	4		2.3	1.9	0.7	3.8		
980	3	35	—	黒曜石	37		1.4	1.1	0.5	1.1		
981	3	35	—	黒曜石	37		2.0	1.6	0.3	0.7		
982	3	35	—	チャート	4		1.7	1.6	0.5	2.0		
983	3	35	—	チャート	4		2.1	1.7	0.5	2.1		
984	3	35	—	チャート	4		2.2	1.9	0.8	3.9		
985	3	35	—	チャート	4		1.9	1.3	0.6	1.9		
986	3	35	—	チャート	4		2.1	1.9	1.8	9.3		
987	3	35	—	チャート	4		2.3	2.1	0.6	2.5		
988	3	35	—	黒曜石	37		2.3	2.0	0.7	2.4		
989	3	35	—	チャート	4		1.6	1.2	0.3	0.5		
990	3	35	—	チャート	4		1.9	1.2	0.2	0.5		
991	3	35	—	チャート	4		2.0	1.3	0.3	0.7		
992	3	35	—	黒曜石	37		1.7	1.5	0.4	0.9		
993	3	35	—	チャート	4		3.1	2.2	1.1	4.4		
994	3	35	—	黒曜石	37		3.1	1.9	0.3	2.5		
995	3	35	—	チャート	4		2.2	1.4	1.0	2.9		
996	3	35	—	チャート	4		2.9	2.0	1.0	6.0		
997	3	35	—	チャート	4		1.8	1.4	0.8	1.9		
998	3	35	—	チャート	4		2.8	1.1	1.1	4.4		
999	3	35	—	黒曜石	37		2.2	1.5	0.4	2.4		
1000	3	35	—	チャート	4		1.6	1.4	0.7	1.3		
1001	3	35	—	チャート	4		1.8	1.1	0.7	1.5		
1002	3	36	—	チャート	4		2.0	1.4	1.1	3.9		
1003	3	36	—	チャート	4		2.3	1.9	1.8	12.1		
1004	3	36	—	チャート	4		2.7	1.5	0.6	2.4		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1005	3	36	—	チャート	4		3.0	1.7	0.9	5.4		
1006	3	36	—	チャート	4		1.9	1.3	0.7	1.6		
1007	3	36	—	黒曜石	37		3.6	2.2	1.9	14.0		
1008	3	36	—	黒曜石	37		1.2	1.1	0.2	0.2		
1009	3	36	—	黒曜石	37		1.5	1.2	0.1	0.5		
1010	3	36	—	チャート	4		1.0	1.0	0.1	0.2		
1011	3	36	—	チャート	4		1.8	1.4	0.5	1.2		
1012	3	36	—	チャート	4		2.0	1.8	1.1	4.6		
1013	3	36	—	チャート	4		2.0	1.8	1.0	4.8		
1014	3	36	—	チャート	4		1.4	1.3	0.3	0.7		
1015	3	36	—	チャート	4		2.0	1.0	0.5	1.0		
1016	3	36	—	チャート	4		1.7	1.4	0.3	0.7		
1017	3	36	—	黒曜石	37		1.8	1.2	0.6	0.9		
1018	3	36	—	黒曜石	37		1.6	1.0	0.1	0.4		
1019	3	36	—	黒曜石	37		3.3	1.5	0.8	3.4		
1020	3	36	—	黒曜石	37		2.1	1.9	0.5	2.2		
1021	3	36	—	チャート	4		2.4	2.0	0.9	5.7		
1022	3	36	—	黒曜石	37		1.0	1.0	0.1	0.1		
1023	3	36	—	チャート	4		1.2	1.0	0.1	0.3		
1024	3	36	—	黒曜石	37		1.9	1.6	1.3	2.3		
1025	3	36	—	チャート	4		2.3	1.1	0.8	2.2		
1026	3	36	—	チャート	4		2.6	1.8	0.3	1.4		
1027	3	36	—	チャート	4		1.8	1.5	0.6	1.5		
1028	3	36	—	チャート	4		2.8	1.4	0.5	1.2		
1029	3	36	—	黒曜石	37		1.2	0.8	0.2	+		
1030	3	36	—	チャート	4		3.5	1.7	0.9	3.1		
1031	3	36	—	チャート	4		1.9	1.6	0.2	0.7		
1032	3	36	—	黒曜石	37		2.2	1.3	0.5	1.3		
1033	3	36	—	チャート	4		2.4	1.7	0.4	1.2		
1034	3	36	—	チャート	4		2.8	2.5	1.4	10.2		
1035	3	36	—	黒曜石	37		3.2	2.4	0.9	5.0		
1036	3	36	—	チャート	4		3.0	1.3	0.3	1.9		
1037	3	37	宮ノ台	チャート	4		4.0	3.3	1.6	26.6		
1038	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.2	0.7	0.1	0.1		
1039	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.7	1.2	0.4	0.8		
1040	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		1.3	0.9	0.2	0.2		
1041	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.4	1.9	0.9	6.6		
1042	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.8	1.4	0.6	1.5		
1043	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.2	0.6	1.8		
1044	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		1.2	0.9	0.2	0.1		
1045	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.7	1.2	0.2	0.7		
1046	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		2.1	1.4	1.3	3.4		
1047	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.5	0.6	1.4		
1048	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.5	2.1	0.8	5.1		
1049	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.5	0.2	0.6		
1050	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.6	1.3	0.3	0.5		
1051	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.3	1.2	0.5	1.9		
1052	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.2	2.0	1.4	7.1		
1053	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.0	2.0	0.5	1.5		
1054	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.8	1.0	0.4	0.7		
1055	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.5	1.1	0.4	0.6		
1056	3	37	宮ノ台	チャート	4		4.6	2.9	2.0	30.0		
1057	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.5	1.9	0.7	2.6		
1058	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.6	1.7	0.6	2.7		
1059	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		1.6	1.2	0.3	0.4		
1060	3	37	宮ノ台	チャート	4		3.9	3.2	2.0	23.7		
1061	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		2.4	1.4	0.3	0.7		
1062	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.6	0.4	1.1		
1063	3	37	宮ノ台	チャート	4		2.2	1.7	0.6	1.8		
1064	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.7	1.3	0.4	1.2		
1065	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.6	0.5	1.6		
1066	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		1.0	0.5	0.3	0.1		
1067	3	37	宮ノ台	黒曜石	37		2.5	2.1	0.9	3.5		
1068	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.0	0.8	0.6	0.6		
1069	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.4	0.9	0.3	0.5		
1070	3	37	宮ノ台	チャート	4		3.3	2.2	1.9	16.2		
1071	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.5	1.2	0.4	0.7		
1072	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.3	1.1	2.9		
1073	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.6	1.3	0.7	1.4		
1074	3	37	宮ノ台	チャート	4		1.4	1.0	0.2	0.3		
1075	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.8	0.9	0.7	1.1		
1076	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.8	2.3	0.7	4.1		
1077	3	39	宮ノ台	チャート	4		3.1	1.9	0.7	3.2		
1078	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.4	0.8	0.4	0.5		
1079	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.2	0.6	0.3	0.2		
1080	3	39	宮ノ台	頁岩	27		2.5	1.5	0.4	2.2		
1081	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.4	0.8	0.5	0.4		
1082	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.2	0.9	0.3	0.6		
1083	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.6	0.3	0.8		
1084	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.0	1.1	0.3	0.7		
1085	3	39	宮ノ台	黒曜石	37		1.7	0.8	0.4	0.3		
1086	3	39	宮ノ台	チャート	4		1.9	1.6	0.7	1.5		
1087	3	39	宮ノ台	チャート	4		2.3	2.1	1.1	4.0		
1088	1	41	宮ノ台	チャート	4		2.7	2.5	1.9	14.5		
奈良・平安遺構												
1089	2	1	—	チャート	4		2.6	1.7	1.0	7.6		
1090	2	2	—	珪質頁岩	26		2.5	2.1	1.4	8.4		
1091	2	3	—	チャート	4		2.4	2.5	0.7	3.9		
1092	1	7	—	チャート	4		2.5	2.0	1.3	8.1		
1093	1	7	—	チャート	4		4.1	2.6	2.5	29.8		
1094	1	8	—	チャート	4		2.0	1.6	0.6	1.3		
1095	1	8	—	チャート	4		2.5	2.0	0.7	3.3		

No.	調査次	遺構No.	時 期	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1096	1	8	—	チャート	4		2.7	2.4	0.8	3.6		
1097	1	9	—	チャート	4		3.8	1.2	1.0	7.2		
1098	1	9	—	チャート	4		2.9	2.2	1.7	8.2		
1099	1	9	—	黒曜石	37		2.1	1.4	1.3	3.3		
1100	1	9	—	チャート	4		2.6	2.1	1.2	4.3		
1101	1	9	—	チャート	4		2.0	1.6	1.5	4.4		
1102	1	9	—	チャート	4		2.1	2.3	1.7	5.3		
1103	1	9	—	チャート	4		2.8	1.9	1.2	4.8		
1104	1	9	—	チャート	4		3.2	1.8	0.5	2.3		
1105	1	9	—	チャート	4		2.1	1.5	0.3	0.6		
1106	1	9	—	チャート	4		2.4	1.6	0.7	1.9		
1107	1	9	—	チャート	4		2.3	1.7	0.9	2.6		
1108	1	9	—	チャート	4		1.9	1.2	1.0	1.7		
1109	1	10	—	チャート	4		3.1	2.2	1.2	7.7		
1110	1	11	—	黒曜石	37		1.6	1.2	0.4	0.8		
1111	1	11	—	チャート	4		1.5	1.4	0.5	0.9		
1112	1	12	—	チャート	4		2.0	1.8	1.3	4.8		
1113	1	12	—	チャート	4		2.1	1.6	0.8	3.3		
1114	1	12	—	凝灰岩	33		2.5	1.7	1.5	4.7		
1115	1	13	—	チャート	4		2.8	2.3	1.4	13.8		
1116	1	13	—	黒曜石	37		2.4	1.8	0.9	4.1		
1117	1	13	—	チャート	4		3.7	2.1	1.6	19.3		
1118	1	13	—	チャート	4		2.7	2.5	1.9	18.7		
1119	1	13	—	チャート	4		2.2	1.9	1.5	7.0		
1120	1	13	—	チャート	4		2.3	1.5	0.4	2.2		
1121	1	13	—	チャート	4		3.3	2.1	1.2	8.1		
1122	1	14	—	チャート	4		3.3	3.1	2.3	27.8	第418図—	6
1123	1	14	—	チャート	4		2.4	2.5	2.4	19.7		
1124	1	14	—	チャート	4		2.5	1.4	0.8	1.7		
1125	1	14	—	チャート	4		3.9	2.5	1.7	18.9		
1126	1	14	—	チャート	4		3.3	2.0	1.7	13.6		
1127	1	14	—	黒曜石	37		2.5	2.2	1.3	6.1		
1128	1	14	—	黒曜石	37		2.1	2.0	1.7	6.2		
1129	1	14	—	黒曜石	37		2.2	1.7	0.8	4.0		
1130	1	14	—	黒曜石	37		1.9	1.3	0.9	2.0		
1131	1	14	—	黒曜石	37		1.8	1.7	0.6	1.9		
1132	1	14	—	黒曜石	37		2.2	1.3	0.8	2.2		
1133	1	14	—	黒曜石	37		0.6	0.6	0.4	0.2		
1134	1	14	—	チャート	4		3.1	2.5	0.7	5.7		
1135	1	14	—	チャート	4		2.1	2.4	0.6	2.9		
1136	1	14	—	チャート	4		3.9	2.1	0.5	3.5		
1137	1	14	—	チャート	4		2.9	1.5	0.7	3.5		
1138	1	14	—	チャート	4		3.5	2.8	2.0	25.8		
1139	1	14	—	チャート	4		2.8	2.1	0.5	3.1		
1140	1	14	—	チャート	4		3.5	3.0	2.4	20.3		
1141	1	14	—	チャート	4		3.0	1.3	1.7	8.8		
1142	1	14	—	チャート	4		3.5	2.5	1.2	8.1		

第210表 包含層結晶片岩系コア・フレーク計測表（抜粋）

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	写真図版No.
3	2	A3-91	雲母・石英片岩	16	6.5	3.3	1.7	57.8		写真図版177—1
5	2	A1・B0	緑色片岩	15	7.7	3.3	1.5	51.0		写真図版177—2
6	2	A1・B0	緑色片岩	15	6.5	4.7	1.8	71.6		写真図版177—3
7	2	A1・B0	雲母・石英片岩	16	6.9	4.0	1.5	63.0	被熱	写真図版177—4
8	2	A1・B0	緑色片岩	15	10.3	6.7	2.7	275.4		写真図版177—5
9	2	B1-14	雲母片岩	17	6.4	5.0	1.3	64.8		写真図版177—6
10	2	B1-14	緑色片岩	15	5.7	3.9	1.6	52.8		写真図版177—7
14	2	B2-21	緑色片岩	15	5.7	3.7	1.8	50.6		写真図版177—8
22	2	B2-64	緑色片岩	15	6.2	4.9	1.0	43.7		写真図版177—9
30	1	B4-42	緑色片岩	15	6.6	3.1	1.2	30.2		写真図版177—10
37	1	C3-35	雲母・石英片岩	16	8.4	2.9	0.9	24.3		写真図版177—11
40	1	C3-37	緑色片岩	15	6.8	3.9	0.6	23.0		写真図版177—12
42	1	C3-38	緑色片岩	15	8.6	6.6	1.4	92.0		写真図版177—13
43	1	C3-44	石英片岩	22	7.3	2.9	1.6	48.1		写真図版177—14
51	1	C3-55	緑色片岩	15	10.5	5.8	1.8	130.4		写真図版177—15
53	1	C3-63	緑色片岩	15	8.1	4.1	1.2	59.5		写真図版177—16
56	1	C3-68	緑色片岩	15	12.3	5.6	1.3	171.6		写真図版177—17
57	1	C3-78	緑色片岩	15	6.7	4.0	0.9	31.3	被熱	写真図版177—18
70	1	D3-35	緑色片岩	15	6.6	4.9	1.6	75.0		写真図版177—19
81	1	D3-56	緑色片岩	15	7.8	4.2	0.9	50.9		写真図版177—20
102	1	D3-85	黒色片岩	21	8.7	4.7	2.1	93.4		写真図版177—21
103	1	D3-89	緑色片岩	15	11.1	7.0	1.9	201.3		写真図版177—22
106	1	C3・D3	緑色片岩	15	1.0	5.0	9.3	89.9		写真図版177—23
110	1	E3-25	緑色片岩	15	6.8	6.1	0.8	51.6		写真図版177—24
112	1	F3-23	緑色片岩	15	7.8	6.0	3.5	221.2		写真図版177—25
144	3	SI-25	緑色片岩	15	6.4	2.8	1.4	31.6		写真図版177—27
151	3	SI-40	緑色片岩	15	10.4	5.4	0.5	52.7		写真図版177—28
157	3	TI-17	緑色片岩	15	9.5	7.2	2.1	181.7	被熱	写真図版177—29
159	3	TI-17	緑色片岩	15	5.7	3.1	1.7	39.9		写真図版177—30
160	3	TI-18	緑色片岩	15	5.8	4.2	0.8	37.1		写真図版177—31
161	3	TI-22	緑色片岩	15	6.3	4.3	0.5	16.6		写真図版177—32
162	3	TI-26	雲母片岩	17	5.6	3.8	0.6	22.3		写真図版177—33
169	3	TI-39	雲母片岩	17	8.8	3.9	1.1	58.6		写真図版177—34
171	3	TI-43	雲母片岩	17	8.6	6.1	1.4	139.4		写真図版177—35
177	3	TI-60	緑色片岩	15	4.5	3.0	1.3	24.1		写真図版177—36
204	3	不明	緑色片岩	15	5.8	3.0	1.9	48.0		写真図版177—37
210	3	不明	緑色片岩	15	5.6	3.6	0.8	16.2		写真図版177—26
212	3	不明	雲母片岩	17	6.8	4.7	0.7	46.3		写真図版177—38

第211表 包含層コア・フレーク計測表（抜粋）

No.	調査次	グリッド	石材	石材コード	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考	挿図No.
12	2	A2-60	チャート	4	8.6	6.3	3.0	158.3		第697図ー 44
17	2	A2-88	黒曜石	37	4.8	3.6	2.3	41.5		第697図ー 45
18	2	A2-90	チャート	4	4.2	2.5	2.0	23.2		第697図ー 46
22	2	A3-41	チャート	4	3.4	2.9	3.0	35.2		第697図ー 47
23	2	A3-51	黒曜石	37	4.1	3.5	1.8	23.8		第697図ー 48
34	2	A3-81	チャート	4	6.1	4.2	3.4	108.0		第697図ー 49
56	2	B1-34	チャート	4	2.5	2.6	2.4	19.6		第697図ー 50
151	2	B2-53	チャート	4	3.3	2.6	1.9	21.7		第697図ー 51
212	2	B2-65	チャート	4	5.8	5.6	5.8	199.8		第697図ー 52
213	2	B2-65	チャート	4	2.9	2.3	2.5	19.1		第697図ー 53
219	2	B2-67	チャート	4	6.0	5.1	3.4	111.0		第697図ー 54
226	2	B2-71	黒曜石	37	4.2	3.6	1.5	14.2		第698図ー 55
246	1	B3-37	チャート	4	4.9	4.7	3.5	94.8		第698図ー 56
247	1	B3-37	チャート	4	4.7	4.3	4.2	104.4		第698図ー 57
248	1	B3-37	チャート	4	4.8	2.7	3.4	54.1		第698図ー 58
325	1	C3-29	チャート	4	5.3	4.4	1.7	35.4		第698図ー 59
326	1	C3-29	チャート	4	3.9	3.1	3.5	49.6		第698図ー 60
333	1	C3-35	チャート	4	3.2	2.7	2.4	20.9		第698図ー 61
351	1	C3-38	チャート	4	4.7	2.0	1.5	15.9		第698図ー 62
352	1	C3-38	チャート	4	5.3	4.1	4.4	116.5		第698図ー 63
358	1	C3-39	チャート	4	3.1	2.9	2.1	23.0		第698図ー 64
388	1	C3-49	チャート	4	4.1	4.1	2.2	37.4		第698図ー 68
393	1	C3-52	チャート	4	2.9	1.8	1.8	10.3		第698図ー 65
395	1	C3-55	チャート	4	3.5	3.5	1.7	27.3		第698図ー 66
404	1	C3-58	チャート	4	5.8	3.5	4.1	91.4		第698図ー 67
434	1	C3-79	チャート	4	5.6	3.8	2.1	42.8		第698図ー 70
467	1	C3	チャート	4	3.2	2.7	1.6	15.0		第698図ー 69
500	1	D3-05	チャート	4	3.0	3.5	3.2	38.0		第698図ー 71
511	1	D3-09	チャート	4	4.6	4.4	3.5	65.0		第698図ー 72
512	1	D3-09	チャート	4	4.3	3.5	3.5	85.9		第698図ー 73
562	1	D3-26	チャート	4	4.5	3.0	2.8	36.6		第698図ー 74
577	1	D3-28	チャート	4	4.1	3.1	2.3	37.3		第698図ー 75
646	1	D3-36	チャート	4	3.1	2.8	1.9	18.3		第698図ー 76
668	1	D3-37	チャート	4	5.1	2.6	3.9	58.7		第698図ー 77
669	1	D3-37	チャート	4	6.1	4.0	3.2	62.9		第698図ー 78
756	1	D3-39	チャート	4	3.1	2.6	2.3	23.9		第698図ー 79
757	1	D3-39	チャート	4	3.2	3.0	2.8	32.6		第698図ー 80
770	1	D3-44	チャート	4	3.9	3.0	1.5	20.6		第698図ー 81
797	1	D3-47	チャート	4	3.5	2.3	3.4	30.2		第699図ー 82
820	1	D3-48	チャート	4	3.6	3.7	3.4	56.5		第699図ー 83
821	1	D3-48	チャート	4	5.2	4.3	3.2	89.5		第699図ー 84
822	1	D3-48	チャート	4	4.2	4.0	1.5	22.1		第699図ー 85
896	1	D3-56	チャート	4	4.1	2.7	2.9	36.3		第699図ー 86
897	1	D3-56	チャート	4	3.8	3.5	2.7	51.7		第699図ー 87
954	1	D3-57	チャート	4	3.9	3.2	2.9	44.1		第699図ー 88
962	1	D3-58	黒曜石	37	2.3	2.2	1.9	10.6		第699図ー 89
1057	1	D3-67	チャート	4	3.3	3.0	2.4	29.8		第699図ー 90
1069	1	D3-69	チャート	4	3.3	3.1	3.0	41.5		第699図ー 91
1128	1	D3-82	チャート	4	3.5	3.6	3.5	53.6		第699図ー 92
1129	1	D3-82	チャート	4	8.6	4.0	3.8	157.8		第699図ー 93
1156	1	D3-83	黒曜石	37	3.1	2.8	1.8	10.3		第699図ー 94
1191	1	D3-95	チャート	4	4.2	4.2	2.5	51.9		第699図ー 95
1286	1	D3	チャート	4	2.2	2.3	2.2	14.3		第699図ー 96
1337	1	E3-02	チャート	4	4.2	2.8	2.7	31.3		第699図ー 97
1346	1	E3-13	チャート	4	3.3	2.8	2.5	26.6		第699図ー 98
1361	1	E3-35	チャート	4	3.5	4.4	4.8	107.9		第699図ー 99
1366	1	E3-54	チャート	4	3.9	4.4	3.5	67.1		第699図ー 100
1373	1	E3-88	チャート	4	3.8	2.8	2.8	35.2		第699図ー 101
1406	1	F3-23	黒曜石	37	4.0	3.0	2.5	30.8		第699図ー 102
1713	3	SH-77	チャート	4	3.3	2.9	2.3	26.7		第699図ー 103
1806	3	SH-99	チャート	4	3.8	4.5	3.0	53.2		第699図ー 104
1807	3	SH-99	チャート	4	3.1	2.8	2.0	21.8		第700図ー 105
2131	3	SI-28	チャート	4	3.6	3.3	1.8	23.3		第700図ー 106
2163	3	SI-34	チャート	4	5.1	4.3	3.0	80.1		第700図ー 107
2411	3	TI-11	チャート	4	3.6	3.1	2.8	32.4		第700図ー 108
2567	3	TI-13	チャート	4	3.0	3.3	2.9	36.2		第700図ー 109
2735	3	TI-21	チャート	4	5.4	4.7	2.6	77.7		第700図ー 110
3105	3	TI-37	チャート	4	4.1	2.8	2.8	25.8		第700図ー 111
3106	3	TI-37	チャート	4	4.0	3.2	1.9	23.5		第700図ー 112
3107	3	TI-37	チャート	4	3.7	2.8	2.5	29.3		第700図ー 113
3108	3	TI-37	チャート	4	4.5	3.9	4.5	99.1		第700図ー 114
3109	3	TI-37	チャート	4	3.3	3.7	2.6	37.6		第700図ー 115
3133	3	TI-40	チャート	4	4.4	3.4	4.2	69.0		第700図ー 116
3199	3	TI-52	チャート	4	3.0	2.8	2.5	27.5		第700図ー 117
3264	3	TJ-08	チャート	4	6.0	3.5	1.2	16.0		第700図ー 118
3267	3	TJ-38	黒曜石	37	3.3	3.1	2.2	20.8		第700図ー 119
3274	3	UI-31	チャート	4	4.0	3.1	2.8	40.9		第700図ー 120
3380	3	UI-53	チャート	4	3.3	2.1	2.2	18.6		第700図ー 121
3381	3	UI-53	チャート	4	3.0	2.6	2.1	19.1		第700図ー 122
3540	3	UI-84	チャート	4	3.8	3.6	2.6	30.4		第700図ー 123
4640	3	VJ-91	チャート	4	5.0	4.2	3.1	80.0		第700図ー 124

第212表 包含層石鍬計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	B2-35	黒曜石	37	完形	2.4	2.3	0.5	1.7		第696図-1
2	2	B2-59	珪質頁岩	26	一部欠	2.7	(1.8)	0.5	1.9		第696図-2
3	2	B2-63	黒曜石	37	完形	3.0	2.2	0.5	2.2		第696図-3
4	1	C3-24	黒曜石	37	一部欠	(1.8)	(2.2)	0.4	1.1		第696図-4
5	1	D3-66	珪質頁岩	26	半欠	(1.2)	1.3	0.4	0.4		第696図-5
6	1	D3	玄武岩	28	一部欠	3.2	(1.3)	0.4	1.3		第696図-6
7	1	D3	黒曜石	37	一部欠	(1.4)	1.8	0.3	0.7		第696図-7
8	1	D3	珪質頁岩	26	一部欠	(2.0)	(1.1)	0.2	0.3		第696図-8
9	1	D3	黒曜石	37	一部欠	1.4	(1.5)	0.3	0.5		第696図-9
10	1	D3	黒曜石	37	一部欠	(2.1)	1.9	0.5	1.7		第696図-10
11	1	D3	玄武岩	28	完形	1.9	1.4	0.4	0.7		第696図-11
12	1	D3	黒曜石	37	一部欠	(1.8)	(1.1)	0.3	0.4		第696図-12
13	1	E3-16	黒曜石	37	完形	1.7	0.9	0.5	0.6		第696図-13
14	1	E3-25	珪質頁岩	26	一部欠	(2.4)	(1.4)	0.5	1.4		第696図-14
15	1・2	不明	珪質頁岩	26	完形	2.5	0.9	0.4	0.7		第696図-15
16	1・2	不明	珪質頁岩	26	完形	2.5	1.2	0.5	1.1		第696図-16
17	4	QI-53	黒曜石	37	一部欠	1.7	(1.3)	0.4	0.6		第696図-17
18	3	SH-83	珪質頁岩	26	一部欠	2.2	(1.4)	0.3	0.5		第696図-18
19	3	SI-16	フリント	68	一部欠	(1.9)	1.5	0.6	1.1		第696図-19
20	3	SI-17	黒曜石	37	一部欠	(2.0)	1.3	0.7	1.7		第696図-20
21	3	SI-30	黒曜石	37	一部欠	(1.4)	1.0	0.3	0.3		第696図-21
22	3	SI-38・39	珪質頁岩	26	一部欠	(2.6)	1.3	0.5	1.8		第696図-22
23	3	SI-48	安山岩	41	完形	2.4	1.6	0.5	1.9		第696図-23
24	3	TI-92	珪質頁岩	26	完形	2.2	1.3	0.7	1.2		第696図-24
25	3	TI-01	珪質頁岩	26	一部欠	(2.0)	1.4	0.4	0.9		第696図-25
26	3	TI-17	珪質頁岩	26	一部欠	(2.6)	1.1	0.3	0.7		第696図-26
27	3	TI-26	黒曜石	37	一部欠	2.6	1.8	0.5	1.9		第696図-27
28	3	TI-40	珪質頁岩	26	完形	2.6	1.6	0.3	1.4		第696図-28
29	3	TI-42	珪質頁岩	26	完形	3.6	1.8	0.5	2.2		第696図-29
30	3	TI-52	珪質頁岩	26	完形	2.8	1.6	0.5	1.6		第696図-30
31	3	UI-43	珪質頁岩	26	半欠	(2.4)	2.0	0.8	5.7		第696図-31
32	3	UJ-11	黒曜石	37	一部欠	1.5	(1.0)	0.3	0.3		第696図-32
33	3	UJ-31	黒曜石	37	完形	1.9	1.2	0.4	0.6		第696図-33
34	3	UJ-47	珪質頁岩	26	完形	2.1	1.6	0.3	1.0		第696図-34
35	3	UJ-47	黒曜石	37	一部欠	2.2	(1.3)	0.4	0.7		第696図-35
36	3	UJ-57	珪質頁岩	26	完形	2.2	1.4	0.4	0.8		第696図-36
37	3	UJ-65	石英	66	一部欠	(1.6)	1.3	0.3	0.6		第696図-37
38	3	UJ-78	黒曜石	37	一部欠	2.1	(1.7)	0.2	0.8		第696図-38
39	3	不明	珪質頁岩	26	完形	2.7	1.6	0.3	0.7		第696図-39
40	3	不明	黒曜石	37	一部欠	2.2	(1.5)	0.5	1.1		第696図-40
41	3	不明	黒曜石	37	一部欠	(1.7)	(1.3)	0.4	0.5		第696図-41

第213表 包含層石錐計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	B2-36	珪質頁岩	26	完形	3.6	2.0	1.0	4.8		第697図-42
2	3	TI-02	黒曜石	37	一部欠	(1.8)	1.4	0.5	0.9		第697図-43

第214表 包含層石錘計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	B2-30	安山岩	41	一部欠	3.2	3.2	1.1	15.7		第701図-125
2	2	B3-11	粘板岩	1	一部欠	2.7	(4.9)	1.1	17.6		第701図-126
3	1	C3-12	新期砂岩	31	一部欠	(6.8)	4.8	1.9	73.4		第701図-127
4	1	D3-33	藍青石ホルンfels	9	一部欠	8.0	2.5	1.6	41.4		第701図-128
5	1	D3-38	ホルンfels	8	完形	4.2	5.3	1.0	34.0		第701図-129
6	1	D3-89	安山岩	41	完形	3.6	4.0	1.3	22.6		第701図-130
7	1	D3	ホルンfels	8	一部欠	3.8	6.6	1.1	39.3		第701図-132
8	1	D3	粘板岩	1	一部欠	6.6	4.3	1.1	46.5		第701図-131
9	3	SI-19	輝石安山岩	42	完形	6.0	6.2	1.6	86.1		第701図-133
10	3	TI-44	緑色片岩	15	完形	3.9	6.7	1.1	35.1		第701図-134
11	3	TJ-05	ホルンfels	8	完形	5.7	6.1	1.6	78.1		第701図-135

第215表 包含層浮子計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	B2-64	軽石	44	半欠	(4.4)	(2.4)	1.5	2.1		第701図-136
2	1	D3-00	軽石	44	完形	8.3	3.0	1.9	13.8		第701図-137
3	1	D3-03	軽石	44	一部欠	(8.5)	5.4	5.0	39.7		第701図-138
4	1	D3-45	軽石	44	完形	6.1	4.6	2.8	17.5		第701図-139
5	3	SH-00	軽石	44	一部欠	(5.5)	(4.4)	1.8	7.4		第701図-140
6	3	SI-03	軽石	44	破片	(2.7)	3.5	2.1	5.8		第701図-141
7	3	UJ-41	軽石	44	完形	6.8	4.9	2.7	27.8		第701図-142
8	3	不明	軽石	44	破片	(3.4)	(1.8)	1.7	2.0		第701図-143

第216表 包含層軽石製品計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	挿図No.
1	2	A2-69	軽石	44	一部欠	(8.5)	5.9	2.6	25.4		第702図-144
2	2	A3-11	軽石	44	半欠	(5.3)	(5.5)	3.9	13.3		第702図-145
3	2	A3-71	軽石	44	一部欠	(5.1)	4.6	1.7	3.8		第702図-146
4	2	A3-72	軽石	44	完形	4.1	3.7	2.7	3.6		第702図-147
5	2	B1-80	軽石	44	破片	(6.8)	(5.0)	2.2	16.3		第702図-148
6	2	B2-08	軽石	44	一部欠	(5.7)	3.4	1.6	6.1		第702図-149
7	2	B2-19	軽石	44	破片	(2.7)	(2.7)	(2.1)	3.1		第702図-150
8	2	B2-30	軽石 (Ho)	45	完形	7.5	5.9	3.6	29.0		第702図-151
9	2	B2-49	軽石	44	半欠	6.9	(3.6)	4.2	19.1		第702図-152
10	2	B2-49	軽石 (Ho)	45	完形	5.2	4.4	3.4	10.7		第702図-153
11	2	B2-49	軽石	44	一部欠	(4.4)	4.1	3.1	21.0		第702図-154
12	2	B2-52	軽石	44	完形	12.4	9.2	6.2	95.4		第702図-155
13	2	B2-53	軽石	44	完形	9.4	10.0	5.0	100.4		第702図-156
14	2	B2-54	軽石	44	一部欠	4.5	(3.9)	1.8	4.8		第702図-157
15	2	B2-58	軽石	44	完形	4.8	3.8	1.4	3.6		第702図-158
16	2	B2-58	軽石	44	完形	1.7	1.4	1.0	0.5		
17	2	B2-62	軽石	44	一部欠	(6.8)	(5.5)	2.1	10.8		第702図-159
18	2	B2-63	軽石 (Ho)	45	破片	(6.8)	(10.0)	(5.8)	88.1		第702図-160
19	2	B2-63	軽石 (Ho)	45	破片	(2.7)	(2.5)	(1.4)	2.2		
20	2	B2-65	軽石	44	完形	1.4	1.1	0.7	0.2		
21	2	B2-66	軽石	44	完形	6.3	7.1	4.8	61.0		第702図-161
22	2	B2-67	軽石	44	破片	(6.2)	(4.7)	(3.0)	28.2		
23	2	B2-67	軽石	44	破片	(3.0)	(2.2)	(1.7)	5.2		
24	2	B2-68	軽石	44	破片	(4.6)	(3.2)	(1.9)	7.2		第703図-162
25	2	B2-71	軽石	44	破片	(2.9)	(2.1)	(1.1)	1.9		
26	2	B3-01	軽石	44	半欠	(7.5)	(9.6)	4.0	36.5		第703図-163
27	2	B3-01	軽石	44	破片	(7.1)	(5.0)	(3.0)	23.2		
28	2	B3-11	軽石	44	完形	4.0	2.2	1.9	4.0		第703図-164
29	2	B3-11	軽石	44	破片	(7.7)	(4.9)	3.6	24.5		第703図-165
30	2	B3-11	軽石 (Ho)	45	完形	1.9	1.3	0.9	0.3		
31	2	B3-22	軽石 (Ho)	45	一部欠	2.8	1.9	1.4	1.9		
32	1	B3-29	軽石	44	一部欠	10.7	5.7	4.2	69.5		第703図-166
33	1	B3-50	軽石	44	一部欠	(7.0)	6.3	1.9	13.5		第703図-167
34	1	B3-69	軽石 (Ho)	45	半欠	(6.4)	4.0	3.0	17.8		第703図-168
35	1	B3	軽石	44	一部欠	12.2	(10.3)	8.1	390.0		第703図-169
36	1	C3-22	軽石	44	半欠	(3.0)	(4.4)	2.2	6.4		第703図-170
37	1	C3-33	軽石	44	完形	5.1	4.1	3.4	14.4		第703図-171
38	1	C3-99	軽石	44	一部欠	(8.6)	6.9	(3.4)	30.3		第703図-172
39	1	C3	軽石	44	破片	(5.7)	(4.7)	(4.1)	48.8		
40	1	D3-06	軽石	44	完形	3.8	2.4	2.5	4.8		第703図-173
41	1	D3-09	軽石	44	破片	(2.1)	(2.1)	(1.1)	2.2		
42	1	D3-24	軽石	44	一部欠	(5.1)	(3.8)	3.2	10.8		第703図-174
43	1	D3-39	軽石	44	破片	(7.2)	(6.8)	(3.8)	88.2		
44	1	D3-69	軽石	44	破片	(2.1)	(2.1)	(1.0)	1.2		
45	1	D3-76	軽石	44	完形	7.5	5.4	4.6	40.5		第703図-175
46	1	D3-82	軽石	44	半欠	(3.5)	3.1	1.4	13.7		第703図-176
47	1	D3-82	軽石 (Ho)	45	破片	(5.8)	(4.2)	(3.0)	17.8		第703図-177
48	1	D3-89	軽石	44	完形	6.4	4.0	2.8	16.1		第703図-178
49	1	D3-89	軽石	44	完形	2.8	1.9	1.2	1.3		
50	1	D3-89	軽石 (Ho)	45	完形	3.0	2.3	1.2	2.0		
51	1	C3-D3	軽石	44	完形	6.2	4.9	3.0	24.8		第704図-179
52	1	E3-14	軽石	44	一部欠	(5.9)	4.3	2.1	19.9		第704図-180
53	1	E3-16	軽石	44	破片	(5.8)	4.9	3.5	25.2		第704図-181
54	1	E3-23	軽石	44	完形	3.5	3.3	2.3	5.1	被熱	第704図-182
55	1	E3-25	軽石	44	破片	(3.9)	(3.4)	(2.2)	9.1	被熱	第704図-183
56	1	E3-26	軽石	44	完形	4.7	5.0	2.1	12.9		第704図-184
57	1	F3-02	軽石	44	完形	3.6	3.2	2.2	5.4		第704図-185
58	1	F3-03	軽石	44	破片	(2.4)	(1.8)	(1.4)	1.9		
59	1	F3-12	軽石	44	一部欠	(5.8)	4.7	2.7	9.9		第704図-186
60	1-2	不明	軽石	44	完形	4.9	4.2	3.6	18.2		
61	1-2	不明	軽石 (Ho)	45	完形	3.7	2.9	2.2	2.7		第704図-187
62	1-2	不明	軽石	44	完形	8.2	4.9	2.5	27.2		第704図-188
63	1-2	不明	軽石	44	破片	(4.5)	(4.3)	2.0	10.6		
64	1-2	不明	スコリア	46	破片	(2.3)	(2.1)	(1.6)	2.6		
65	1-2	不明	軽石	44	破片	(4.6)	(3.1)	(1.7)	9.3		
66	1-2	不明	軽石	44	破片	(4.4)	(3.0)	(2.4)	3.4		
67	1-2	不明	軽石	44	完形	2.6	2.1	0.8	0.8		
68	1-2	不明	軽石	44	破片	(1.2)	(0.9)	(0.4)	0.1		
69	1-2	不明	軽石	44	完形	2.8	2.4	1.4	2.5		
70	1-2	不明	軽石 (Ho)	45	完形	1.9	1.5	1.3	1.1		
71	1-2	不明	軽石 (Ho)	45	破片	(2.0)	(1.9)	(1.6)	1.5		
72	4	QH-00	軽石	44	完形	3.3	2.6	2.4	5.0		
73	4	QH-97	軽石	44	完形	4.3	3.9	2.7	16.8		
74	4	QH-53	軽石	44	完形	2.4	2.1	1.5	1.3		
75	4	QH-64	軽石	44	破片	(2.4)	(2.0)	(1.1)	1.4		
76	4	RH-17	軽石	44	完形	6.2	5.4	3.0	17.1		第704図-190
77	4	RH-34	軽石	44	破片	(2.5)	(2.4)	(1.5)	4.4		
78	3	RI-19	軽石	44	一部欠	(3.6)	2.5	1.7	2.8		第704図-191
79	3	SH-44	軽石	44	破片	(1.2)	(0.9)	(0.7)	0.4		
80	3	SH-99	軽石 (Ho)	45	一部欠	(5.4)	(3.9)	1.9	9.8		第704図-192
81	3	SH-99	軽石 (Ho)	45	一部欠	5.6	4.4	(3.6)	23.2		第704図-193
82	3	SH-99	軽石	44	一部欠	4.1	(3.3)	2.1	6.2		第704図-194
83	3	SI-06	軽石	44	完形	3.3	2.4	1.8	1.6		第704図-195
84	3	SI-18	軽石 (Ho)	45	破片	(7.6)	(4.1)	(3.6)	28.5		
85	3	SI-18	軽石	44	破片	(4.5)	(4.4)	(3.1)	16.7		
86	3	SI-18	軽石 (Ho)	45	破片	(5.0)	(3.5)	(3.2)	13.7		
87	3	SI-18	軽石	44	破片	(2.0)	(1.1)	(0.9)	0.9		
88	3	SI-25	軽石	44	半欠	(2.7)	(3.4)	2.1	2.2		第704図-196
89	3	SI-25	軽石	44	完形	4.5	3.0	1.8	2.8		第704図-197
90	3	SI-27	軽石 (Ho)	45	一部欠	(6.4)	(6.9)	5.2	57.5		第704図-201
91	3	SI-28	軽石	44	一部欠	(4.1)	3.3	2.2	3.6		第704図-198
92	3	SI-55	軽石	44	破片	(3.2)	(3.7)	1.5	3.3		第704図-199
93	3	TI-12	軽石 (Ho)	45	完形	1.3	1.3	1.0	0.6		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
94	3	TI-13	軽石	44	完形	5.6	4.3	3.6	11.7		第704図—200
95	3	TI-14	軽石	44	完形	3.1	2.3	1.6	1.6		第704図—202
96	3	TI-21	軽石	44	完形	5.8	4.2	3.9	23.4		第704図—203
97	3	TI-23	軽石 (Ho)	45	半欠	(3.0)	(5.3)	1.9	6.5		第704図—204
98	3	TI-25	軽石	44	破片	(3.0)	(2.5)	(1.5)	2.0		
99	3	TI-31	軽石	44	破片	(6.6)	(4.2)	(4.5)	21.6		第704図—205
100	3	TI-42	軽石	44	完形	4.3	4.2	2.5	10.1		第704図—206
101	3	TI-45	軽石	44	一部欠	(3.2)	1.6	1.5	1.0		
102	3	TI-50	軽石	44	完形	2.9	2.5	2.0	1.8		第704図—207
103	3	TI-53	軽石 (Ho)	45	破片	(3.7)	(5.1)	(4.0)	12.2		第704図—208
104	3	TI-93	軽石	44	一部欠	(2.5)	3.3	1.8	1.5		第705図—209
105	3	TI-93	軽石	44	破片	(4.2)	(3.1)	(1.3)	1.7		
106	3	TJ-29	軽石	44	破片	(4.3)	(6.0)	(4.8)	13.3		第705図—210
107	3	TJ-29	軽石	44	破片	(2.5)	(3.3)	(2.3)	2.8		第705図—211
108	3	TJ-29	軽石	44	破片	(3.5)	(3.3)	(2.4)	5.0		
109	3	UJ-03	軽石	44	完形	5.8	4.5	4.4	19.1		第705図—212
110	3	UJ-05	軽石	44	完形	3.0	2.1	1.5	1.3		第705図—213
111	3	UJ-37	軽石	44	完形	4.3	4.7	3.2	21.0		第705図—214
112	3	UJ-41	軽石	44	破片	(2.2)	(4.7)	(2.7)	6.0		第705図—215
113	3	VI-93	軽石	44	完形	3.4	2.8	1.6	1.6		第705図—216
114	3	不明	軽石	44	完形	6.3	5.5	3.9	34.7		第705図—217
115	3	不明	軽石	44	一部欠	(7.5)	(4.1)	2.1	12.0		第705図—218
116	3	不明	軽石 (Ho)	45	半欠	(6.6)	(4.3)	(4.8)	29.9		第705図—219
117	3	不明	軽石	44	半欠	(5.0)	(5.5)	(4.4)	28.0		第705図—220
118	3	不明	軽石	44	完形	5.3	4.2	4.2	20.4		第705図—224
119	3	不明	軽石	44	完形	6.3	3.9	4.3	25.7		第705図—225
120	3	不明	軽石	44	破片	(2.9)	(2.6)	(2.0)	2.5		第705図—221
121	3	不明	軽石	44	破片	(3.1)	(2.0)	(1.5)	1.4		第705図—222
122	3	不明	軽石	44	一部欠	(2.9)	2.7	1.4	1.5		第705図—223
123	3	不明	軽石	44	完形	5.3	3.8	2.6	7.4		第705図—226
124	3	不明	軽石	44	完形	7.5	5.3	3.5	33.6		第705図—227
125	3	不明	軽石	44	一部欠	2.8	(2.1)	(1.4)	2.9		
126	3	不明	軽石	44	一部欠	(2.8)	2.2	1.8	2.4		
127	3	不明	軽石	44	破片	(3.1)	(2.5)	(1.9)	2.4		
128	3	不明	軽石	44	破片	(2.9)	(1.6)	(0.9)	0.7		

第217表 包含層打製石斧計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	2	A1-98	ホルンフェルス	8	破片	(7.5)	(5.7)	1.4	78.3		第705図—228
2	2	A2-03	ホルンフェルス	8	完形	8.4	4.8	2.0	92.1		第705図—229
3	2	A2-23	緑色片岩	15	完形	11.7	5.3	2.0	190.7	側縁研磨痕あり	第705図—230
4	2	A2-89	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	8.1	4.9	1.8	70.7		第706図—231
5	2	A1-B0	火山礫凝灰岩	34	半欠	(7.4)	5.3	3.1	163.0		第706図—232
6	2	A1-B0	ホルンフェルス	8	一部欠	8.6	5.0	2.1	96.9		第706図—233
7	2	B1-04	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	13.5	6.6	2.4	232.2		第706図—234
8	2	B1-04	変質安山岩	43	一部欠	7.8	6.5	1.9	118.9		第706図—235
9	2	B1-68	変質安山岩	43	一部欠	(9.4)	5.6	2.0	120.3		第706図—236
10	2	B2-19	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	(11.0)	7.9	2.2	179.4		第706図—237
11	2	B2-20	安山岩ホルンフェルス	12	破片	(3.2)	(5.5)	2.0	37.1		第706図—238
12	2	B2-32	砂岩	2	完形	10.9	6.0	2.4	193.8	側縁敲打痕	第706図—239
13	2	B2-49	砂岩	2	破片	(6.4)	(7.0)	2.5	111.2		第706図—240
14	2	B2-65	ホルンフェルス	8	一部欠	(8.1)	5.0	1.6	71.5		第706図—241
15	2	B2-67	ホルンフェルス	8	完形	11.6	7.6	2.1	179.7		第707図—242
16	2	B2	砂岩ホルンフェルス	11	完形	9.2	6.8	2.5	148.5	側縁研磨痕あり	第707図—243
17	1	B3-08	砂岩	2	完形	13.9	8.7	2.4	400.0	上縁・側縁敲打痕あり	第707図—244
18	2	B3-21	ホルンフェルス	8	一部欠	(6.6)	4.8	2.2	71.6		第707図—245
19	2	B3-31	砂岩ホルンフェルス	11	完形	8.5	5.2	2.3	112.0		第707図—246
20	1	B3-60	ホルンフェルス	8	破片	(7.2)	(6.2)	1.4	69.5		第707図—247
21	1	C3-35	安山岩ホルンフェルス	12	完形	10.1	4.0	2.8	144.5		第707図—248
22	1	D3-03	輝緑岩	48	完形	10.5	6.3	2.9	252.1	周縁部研磨痕あり	第707図—249
23	1	D3-03	輝緑岩	48	完形	10.0	5.8	2.5	202.5		第707図—250
24	1	D3-04	堇青石ホルンフェルス	9	完形	8.3	5.5	3.0	163.0		第707図—251
25	1	D3-74	変質安山岩	43	完形	11.8	8.8	2.4	320.0		第708図—252
26	1	D3-82	砂岩ホルンフェルス	11	一部欠	8.1	(7.5)	1.9	134.0		第708図—253
27	1	E3-16	安山岩ホルンフェルス	12	完形	9.5	4.8	2.0	131.2	表面研磨	第708図—255
28	1	E3-59	ホルンフェルス	8	破片	3.4	6.3	1.8	49.9		第708図—254
29	1-2	不明	安山岩ホルンフェルス	12	半欠	(7.6)	6.8	3.0	216.4	下縁摩耗痕あり	第708図—257
30	1-2	不明	緑色片岩	15	半欠	(4.4)	(4.6)	1.0	23.3	下縁研磨痕あり	第708図—256
31	1-2	不明	ホルンフェルス	8	破片	(6.1)	(7.8)	2.8	127.9		第708図—258
32	1-2	不明	堇青石ホルンフェルス	9	半欠	(7.3)	5.4	3.2	150.1		第708図—259
33	1-2	不明	粘板岩	1	一部欠	8.4	5.7	2.4	136.0	上縁磨耗痕あり	第708図—260
34	4	QH-89	輝石安山岩	42	一部欠	(10.9)	(8.2)	2.2	210.7	表表面研磨痕あり	第708図—261
35	3	SH-78	砂岩	2	半欠	(7.9)	(6.5)	1.6	94.5		第708図—262
36	3	SH-86	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	(9.0)	6.4	2.1	144.8		第709図—263
37	3	SH-97	頁岩	27	完形	7.9	4.7	2.7	128.7		第709図—264
38	3	SI-14	安山岩	41	半欠	(8.0)	9.4	2.8	260.0		第709図—265
39	3	SI-18	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	10.3	6.0	2.0	153.8		第709図—266
40	3	SI-24	堇青石ホルンフェルス	9	完形	7.1	4.2	1.0	37.6		第709図—267
41	3	SI-25	緑色片岩	15	一部欠	(8.0)	5.5	2.0	122.0		第709図—268
42	3	SI-27	緑色片岩	15	半欠	(9.6)	(3.7)	(2.1)	94.4		第709図—269
43	3	SI-35	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	11.8	7.0	1.8	151.4		第709図—270
44	3	SI-38	砂岩	2	完形	6.1	3.7	1.2	39.6		第709図—271
45	3	SI-58	砂岩	2	一部欠	9.9	5.6	2.1	134.4		第709図—272
46	3	SI-60	輝緑岩	48	完形	6.0	3.1	1.4	38.0		第709図—273
47	3	SI-68	粘板岩	1	一部欠	9.0	5.3	1.4	73.2		第709図—274
48	3	SI	砂岩	2	一部欠	(9.3)	6.4	2.3	125.4		第709図—275
49	3	TI-44	紅柱石ホルンフェルス	10	半欠	(4.5)	5.2	1.6	41.4		第710図—276
50	3	TI-60	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	(8.6)	5.6	2.6	159.8		第710図—277
51	3	TI-63	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	9.0	5.6	1.8	93.2		第710図—278
52	3	TJ-04	安山岩	41	完形	9.5	5.2	2.6	169.1		第710図—279
53	3	UJ-37	粘板岩	1	破片	(8.4)	(6.2)	2.2	90.5		第710図—280
54	3	VJ-53	輝緑岩	48	一部欠	(7.4)	4.4	1.4	69.3		第710図—281
55	3	不明	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(6.5)	7.5	2.8	62.3		第710図—282
56	3	不明	砂岩	2	半欠	(4.7)	5.3	1.9	55.9		第710図—283
57	3	不明	ホルンフェルス	8	半欠	(5.6)	5.2	1.9	153.7		第710図—284
58	3	不明	粘板岩	1	一部欠	10.3	7.7	2.2	136.0		第710図—285
59	3	不明	砂岩	2	完形	9.4	5.8	2.3	133.7		第710図—286
60	3	不明	安山岩	41	破片	(6.3)	(6.8)	2.1	95.8	下縁摩耗痕・表面研磨痕あり	第710図—287

第218表 包含層磨製石斧計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	A1-96	ホルンフェルス	8	一部欠	(7.6)	5.3	2.5	144.0		第711図-288
2	2	A2-33	斑れい岩	50	破片	(2.8)	(5.2)	(1.6)	20.3		第711図-289
3	2	A2-89	変斑れい岩	53	半欠	(4.9)	(4.0)	2.0	69.4		第711図-290
4	2	A3-72	斑れい岩	50	半欠	(6.3)	5.2	3.4	169.5	側縁部敲打痕あり	第711図-291
5	2	A1・B0	輝緑岩	48	完形	5.8	4.0	2.0	83.9	上縁部磨耗痕	第711図-292
6	2	A1・B0	輝緑岩	48	一部欠	(7.6)	3.9	1.9	86.8		第711図-293
7	2	B1-26	新期砂岩	31	破片	(4.9)	(6.2)	(2.2)	50.1		第711図-294
8	2	B1-38・47	輝石安山岩	42	破片	(3.9)	(3.1)	(1.0)	18.1		第711図-295
9	2	B2-36	新期砂岩	31	一部欠	(11.3)	5.7	3.0	271.5		第711図-296
10	2	B2-45	斑れい岩	50	半欠	(4.4)	(5.1)	2.6	102.3		第711図-297
11	2	B2-52	碧玉	69	半欠	(2.3)	(1.7)	(1.0)	5.2		第711図-298
12	2	B2-53	蛇紋岩	47	一部欠	(9.7)	5.3	2.1	178.5		第711図-299
13	2	B2-59	蛇紋岩	47	半欠	(3.6)	3.5	1.1	22.5		第711図-300
14	2	B2-60	ホルンフェルス	8	破片	(3.9)	(5.6)	3.2	127.3		第711図-301
15	2	B2-63	変輝緑岩	49	一部欠	(5.0)	2.4	1.0	18.3		第711図-302
16	2	B2-64	角閃岩	14	破片	(2.2)	(3.0)	(1.3)	6.2		第711図-303
17	2	B2-65	蛇紋岩	47	完形	6.8	4.4	2.0	107.9		第711図-304
18	2	B3-01	ホルンフェルス	8	破片	(3.6)	(4.2)	2.7	67.1		第711図-305
19	2	B3-31	蛇紋岩	47	完形	3.1	1.6	0.6	5.4		第711図-306
20	1	B3-40	斑れい岩	50	半欠	(5.6)	5.0	2.3	100.5		第711図-307
21	1	B4	変斑れい岩	53	半欠	(3.6)	(3.1)	1.8	29.6		第711図-308
22	1	C3-29	変斑れい岩	53	完形	10.9	6.1	3.1	360.0	表裏中央部敲打痕・上縁・周縁部磨耗痕あり	第712図-309
23	1	C3-57	斑れい岩	50	破片	(5.1)	(3.3)	(1.1)	29.2		第712図-310
24	1	C3-88	変斑れい岩	53	一部欠	6.3	(3.7)	1.4	43.7		第712図-311
25	1	C3-90	輝緑岩	48	破片	(7.4)	(2.7)	(3.0)	86.2	下縁部磨耗痕	第712図-312
26	1	D3-22	輝緑岩	48	半欠	(7.7)	5.7	(2.5)	117.2		第712図-313
27	1	D3-23	微斑れい岩	51	一部欠	3.3	2.0	0.8	10.4		第712図-314
28	1	D3-33	輝緑岩	48	一部欠	(8.9)	5.3	2.8	209.4		第712図-315
29	1	D3-38	微斑れい岩	51	半欠	(4.7)	(4.0)	(2.7)	75.4	上縁磨耗痕	第712図-316
30	1	D3-46	ホルンフェルス	8	一部欠	5.7	(3.0)	(0.9)	17.2		第712図-317
31	1	D3-55	蛇紋岩	47	一部欠	(4.6)	(2.9)	1.2	22.8		第712図-318
32	1	D3-82	ホルンフェルス	8	破片	(4.6)	(3.7)	1.4	33.5		第712図-319
33	1	E3-24	変輝緑岩	49	一部欠	4.7	3.1	1.1	25.5		第712図-320
34	1	E3-33	斑れい岩	50	完形	4.9	1.3	1.1	12.5		第712図-321
35	1	E3-33	ホルンフェルス	8	一部欠	4.6	2.6	(0.8)	16.5		第712図-322
36	1	E3-89	—	—	一部欠	4.3	3.3	1.0	—	遺物なし	第712図-323
37	1	E3-93	ホルンフェルス	8	一部欠	(10.9)	(3.4)	2.7	111.6		第712図-324
38	1	F3-02	デイサイト	38	一部欠	6.7	3.4	1.3	46.5		第712図-325
39	1・2	不明	輝緑岩	48	完形	5.0	3.0	1.2	31.2		第712図-326
40	4	QI-26	ひん岩	63	破片	(2.8)	(3.7)	(2.4)	38.3		第712図-327
41	4	QI-28	砂岩	2	破片	(2.5)	(2.5)	0.9	7.7		第712図-328
42	4	QI-34	輝緑岩	48	半欠	(4.4)	(3.9)	2.3	53.9		第712図-329
43	4	RH-09	砂岩	2	完形	7.7	(4.3)	1.6	74.9		第712図-330
44	4	RH-16	砂岩	2	一部欠	(10.1)	5.1	3.3	285.8		第712図-331
45	4	RH-26	砂岩	2	破片	(4.7)	(6.1)	(2.3)	93.5		第713図-332
46	3	RH-90	砂岩	2	一部欠	5.1	2.9	1.3	37.8		第713図-333
47	3	SH-65	輝緑岩	48	破片	(3.4)	(3.9)	(2.1)	42.3		第713図-334
48	3	SH-80	蛇紋岩	47	半欠	(4.5)	3.7	1.5	35.2		第713図-335
49	3	SH-83	蛇紋岩	47	完形	8.9	5.1	2.3	152.0		第713図-336
50	3	SH-92	蛇紋岩	47	完形	3.3	2.1	0.9	10.4		第713図-337
51	3	SI-23	微斑れい岩	51	破片	(4.9)	6.6	2.1	119.4		第713図-338
52	3	SI-27	ホルンフェルス	8	完形	11.7	5.3	4.0	310.0		第713図-339
53	3	SI-35	蛇紋岩	47	一部欠	(4.0)	(2.9)	0.9	16.9		第713図-340
54	3	SI-35	圧砕岩	6	完形	11.4	5.7	3.1	310.0		第713図-341
55	3	TI-32	砂岩	2	完形	5.2	2.9	1.1	26.5		第713図-342
56	3	TI-51	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(4.5)	(1.5)	41.9		第713図-343
57	3	TI-62	蛇紋岩	47	一部欠	4.1	2.6	1.1	18.9		第713図-344
58	3	TI-75	蛇紋岩	47	半欠	(6.0)	(6.4)	(2.7)	189.5		第713図-345
59	3	TJ-40	石英	66	半欠	(6.5)	(5.7)	2.7	172.6		第713図-346
60	3	UJ-36	変質安山岩	43	一部欠	(8.0)	5.0	3.0	160.2		第713図-347
61	3	UJ-67	圧砕状石英片岩	25	破片	(6.0)	5.8	3.0	143.1		第713図-348
62	3	UJ-99	砂岩	2	破片	(6.6)	(3.3)	2.8	80.5		第713図-349
63	3	VJ	ホルンフェルス	8	破片	(5.9)	(6.0)	2.7	152.9		第713図-350
64	3	不明	蛇紋岩	47	破片	(2.2)	(2.3)	1.1	6.4		第713図-351

第219表 包含層磨石・敲石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1-2	Z2-89	輝石安山岩	42	完形	8.7	7.9	4.1	416.0		第714図-354
2	1-2	Z2-89	輝石安山岩	42	半欠	(5.5)	(5.9)	(3.0)	125.0		
3	1-2	Z3-72	変質安山岩	43	破片	(7.0)	(4.2)	(4.6)	115.0		
4	2	A1-39	閃緑岩	62	破片	(5.4)	(5.2)	(1.9)	60.4		
5	2	A1-95	輝石安山岩	42	完形	8.8	5.2	3.2	242.0	被熱	
6	2	A1-97	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(4.1)	(3.5)	86.7	被熱	
7	2	A1-98	砂岩	2	半欠	(8.8)	(6.4)	(3.5)	219.4		
8	2	A2-32	輝石安山岩	42	破片	(7.3)	(4.0)	(2.8)	103.4		
9	2	A2-42	輝石安山岩	42	一部欠	(13.9)	8.3	4.1	790.0		第714図-352
10	2	A2-42	輝石安山岩	42	半欠	(8.0)	(5.4)	(4.6)	290.8	被熱	
11	2	A2-42	石英斑岩	59	半欠	(5.5)	6.2	3.2	146.7		
12	2	A2-47	輝石安山岩	42	破片	(4.1)	(5.6)	(3.9)	102.4		
13	2	A2-59	砂岩	2	破片	(5.9)	(7.5)	(3.7)	217.1		
14	2	A2-60	石英斑岩	59	完形	7.3	5.8	5.1	310.0		第714図-353
15	2	A2-60	砂岩	2	破片	(5.5)	(4.0)	(4.1)	123.4		
16	2	A2-78	安山岩	41	完形	19.6	7.7	4.9	1180.0		
17	2	A2-79	砂岩	2	破片	(3.6)	(2.7)	(3.1)	60.5		
18	2	A2-80	ホルンフェルス	8	破片	(3.0)	(5.6)	(3.7)	75.9		
19	2	A2-80	砂岩	2	半欠	(9.2)	(5.1)	(3.3)	203.3		
20	2	A2-89	砂岩	2	破片	(6.5)	(6.8)	(3.9)	171.3	被熱	
21	2	A2-97	輝石安山岩	42	完形	7.7	5.5	3.7	234.8		
22	2	A2-98	砂岩	2	破片	(8.4)	(4.3)	(2.6)	124.4	被熱	
23	2	A2-98	砂岩	2	破片	(5.5)	(3.5)	(3.1)	45.1		
24	2	A2-99	輝緑岩	48	半欠	(8.8)	(5.3)	5.2	380.0		
25	2	A2	砂岩	2	破片	(4.8)	(6.4)	(5.1)	210.4	被熱	
26	2	A3-71	石英斑岩	59	破片	(4.5)	(4.5)	(3.0)	69.7		
27	2	A3-71	石英斑岩	59	破片	(7.6)	(5.6)	(4.4)	141.5		
28	2	A3-72	砂岩	2	一部欠	(10.3)	5.0	4.0	297.2		
29	2	A3-81	輝石安山岩	42	完形	11.3	4.5	4.2	277.9		第714図-355
30	2	A3-81	石英斑岩	59	破片	(4.6)	(6.5)	(3.8)	117.9	被熱	
31	2	A3-81	石英斑岩	59	半欠	(9.3)	7.5	4.8	490.0	被熱	
32	2	A3-82	輝石安山岩	42	一部欠	(8.6)	7.7	4.7	425.0		第714図-356
33	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(10.3)	5.5	4.3	335.0		第714図-358
34	2	A1-B0	石英斑岩	59	一部欠	11.7	8.9	4.8	660.0		第714図-359
35	2	A1-B0	輝石安山岩	42	完形	7.3	4.9	3.4	185.0		
36	2	A1-B0	ひん岩	63	破片	(4.5)	(4.3)	(3.9)	115.0		
37	2	A1-B0	石英斑岩	59	破片	(8.3)	(6.4)	3.6	295.0		
38	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(7.6)	(4.7)	(5.4)	275.0		
39	2	A1-B0	礫岩	3	破片	(5.3)	(4.4)	(2.7)	95.0		
40	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(6.3)	3.3	4.5	160.0	被熱	
41	2	A1-B0	輝石安山岩	42	半欠	(4.9)	7.3	2.5	119.0		第714図-357
42	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(8.3)	6.7	3.3	270.0		
43	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(8.5)	7.2	2.7	170.0	被熱	
44	2	A1-B0	ひん岩	63	破片	(7.5)	(4.4)	(1.4)	60.0		
45	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	9.7	(4.7)	2.4	170.0		
46	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(7.3)	(6.0)	(2.7)	140.0		
47	2	A1-B0	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(5.7)	5.4	(4.2)	165.0		
48	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(5.2)	(4.2)	(3.9)	105.0	被熱	
49	2	A1-B0	砂岩	2	破片	(6.3)	(5.5)	(1.8)	75.0		
50	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(9.6)	(5.4)	6.9	540.0	被熱	
51	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(7.0)	(4.6)	5.8	260.0	被熱	
52	2	A1-B0	ホルンフェルス	8	破片	(8.5)	(3.0)	(3.2)	110.0		
53	2	B1-05	砂岩	2	一部欠	9.0	6.5	2.8	254.4		第714図-360
54	2	B1-05	輝石安山岩	42	破片	(4.6)	(3.2)	(1.4)	20.4		
55	2	B1-18	輝石安山岩	42	破片	(7.4)	(5.4)	(3.0)	151.7		
56	2	B1-26	ひん岩	63	破片	(8.2)	(4.2)	(5.7)	232.4		
57	2	B1-33	砂岩	2	半欠	(6.1)	7.1	4.0	247.5		
58	2	B1-34	砂岩	2	破片	(6.9)	(6.4)	(5.1)	219.8		
59	2	B1-36	輝石安山岩	42	完形	6.4	6.4	3.7	226.1		第714図-361
60	2	B1-40	砂岩	2	完形	10.9	5.8	4.0	390.0		第715図-362
61	2	B1-45	石英斑岩	59	完形	8.5	5.3	2.7	175.5		
62	2	B1-47	珪長岩	61	半欠	(6.4)	7.1	4.3	310.0		
63	2	B1-48	安山岩	41	破片	(4.4)	(4.0)	(2.4)	41.4		
64	2	B1-67	石英斑岩	59	破片	(5.4)	(4.9)	(5.5)	202.0		
65	2	B1-67	砂岩	2	破片	(6.4)	(4.7)	(3.6)	128.0		
66	2	B1-68	新期砂岩	31	破片	(4.0)	(6.9)	(3.5)	133.8		
67	2	B1-69	新期砂岩	31	完形	5.7	4.8	4.3	167.8		
68	2	B1-69	ひん岩	63	破片	(8.6)	(4.9)	(5.5)	310.0		
69	2	B2-08	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(6.1)	(2.3)	96.7		
70	2	B2-08	砂岩	2	半欠	(8.1)	9.0	6.3	625.0		
71	2	B2-09	石英斑岩	59	一部欠	9.0	7.6	4.3	380.0	被熱	第715図-363
72	2	B2-09	砂岩	2	一部欠	(9.8)	6.0	3.6	287.6	被熱	
73	2	B2-09	砂岩	2	破片	(9.2)	(3.2)	(4.5)	154.9		
74	2	B2-09	砂岩	2	完形	5.3	4.3	3.3	102.1		
75	2	B2-10	輝石安山岩	42	破片	(4.0)	(4.9)	(2.2)	70.6		
76	2	B2-20	新期砂岩	31	半欠	(6.5)	7.4	2.5	157.1	被熱	
77	2	B2-20	石英斑岩	59	完形	8.3	5.3	3.3	208.1		
78	2	B2-20	砂岩	2	半欠	(8.1)	(4.5)	5.9	390.0		
79	2	B2-21	石英斑岩	59	完形	6.3	5.2	3.7	166.8		
80	2	B2-22	安山岩	41	完形	11.1	7.5	3.8	440.0	被熱	第715図-364
81	2	B2-22	砂岩	2	半欠	(7.6)	(7.0)	(3.4)	279.2	被熱	
82	2	B2-25	安山岩	41	破片	(6.3)	(4.4)	2.2	50.4		
83	2	B2-29	安山岩	41	破片	(5.1)	(4.7)	(1.6)	45.1		
84	2	B2-30	輝石安山岩	42	完形	5.4	4.9	3.6	137.7		第715図-365
85	2	B2-30	輝石安山岩	42	破片	(7.4)	(3.1)	(3.4)	91.5		
86	2	B2-30	テイサイト	38	破片	(4.2)	(3.4)	(6.3)	91.1	被熱	
87	2	B2-30	新期砂岩	31	半欠	(9.2)	(5.6)	5.1	340.0		
88	2	B2-30	砂岩	2	半欠	(5.4)	6.0	(4.4)	189.8		
89	2	B2-33	輝石安山岩	42	完形	7.7	6.8	2.1	151.2		第715図-366
90	2	B2-33	石英斑岩	59	完形	8.0	7.4	5.1	390.0		
91	2	B2-34	石英斑岩	59	破片	(2.5)	(4.5)	(4.2)	49.2		
92	2	B2-34	石英斑岩	59	完形	14.9	6.9	7.2	1070.0		
93	2	B2-34	砂岩	2	破片	(8.4)	9.5	(4.0)	360.0		
94	2	B2-35	礫岩	3	一部欠	12.2	9.8	(5.1)	865.0		第715図-367

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
95	2	B2-35	アフライト	60	半欠	(5.2)	(6.6)	(3.3)	134.4	被熱	第715図—368
96	2	B2-36	輝岩	3	完形	9.9	7.3	5.1	520.0		
97	2	B2-36	砂岩	2	破片	(8.8)	(5.0)	(3.2)	158.5		
98	2	B2-36	石英斑岩	59	完形	8.8	6.5	3.5	293.2		
99	2	B2-36	石英斑岩	59	破片	(5.0)	(4.0)	4.6	133.3	被熱	第715図—369
100	2	B2-36	石英斑岩	59	破片	(4.6)	(6.1)	4.3	187.5		
101	2	B2-36	石英斑岩	59	破片	(6.3)	(2.8)	(4.5)	78.5		
102	2	B2-36	輝石安山岩	42	破片	(4.8)	(3.3)	(3.7)	87.5		
103	2	B2-37	石英斑岩	59	半欠	(6.3)	(7.3)	3.7	203.9		第716図—370
104	2	B2-40	砂岩	2	一部欠	(8.6)	(6.8)	4.6	340.0		
105	2	B2-40	輝石安山岩	42	半欠	(6.5)	6.5	(5.1)	242.1		
106	2	B2-43	砂岩	2	破片	(4.1)	(4.4)	(4.5)	114.4		
107	2	B2-43	石英斑岩	59	破片	(7.6)	(3.0)	(4.8)	130.0		第716図—371
108	2	B2-45	砂岩	2	半欠	(9.2)	(4.1)	3.8	184.8	被熱	
109	2	B2-47	砂岩	2	完形	8.3	6.8	4.8	400.0		
110	2	B2-47	砂岩	2	半欠	(10.0)	8.8	3.9	370.0		
111	2	B2-47	石英斑岩	59	完形	12.3	9.5	5.7	980.0		第716図—372
112	2	B2-47	輝石安山岩	42	一部欠	(6.6)	4.9	3.2	144.2		
113	2	B2-47	新期砂岩	31	一部欠	7.7	(5.5)	2.1	90.8		
114	2	B2-47	砂岩	2	完形	10.2	7.1	6.0	590.0		
115	2	B2-47	砂岩	2	破片	(6.9)	(3.9)	(2.2)	86.8	被熱	第716図—373
116	2	B2-47	砂岩	2	完形	9.5	8.0	4.9	535.0		
117	2	B2-48	ホルンフェルス	8	破片	(8.4)	(7.1)	(4.5)	210.8		
118	2	B2-48	砂岩	2	破片	(6.8)	(4.5)	(4.3)	119.6	被熱	
119	2	B2-49	輝石安山岩	42	一部欠	(10.3)	(4.9)	4.3	280.0		第716図—374
120	2	B2-52	安山岩	41	破片	(8.9)	(7.1)	(2.9)	168.2		
121	2	B2-53	輝石安山岩	42	完形	10.1	8.5	5.6	680.0		
122	2	B2-53	安山岩	41	破片	(9.4)	(6.2)	(4.0)	232.0		
123	2	B2-54	閃緑岩	62	一部欠	(21.1)	6.9	6.5	1340.0		第716図—375
124	2	B2-54	安山岩	41	破片	(9.4)	(4.9)	3.7	198.4		
125	2	B2-54	石英斑岩	59	破片	(7.4)	(5.5)	(3.6)	140.1		
126	2	B2-55	砂岩	2	一部欠	(10.5)	7.9	6.2	640.0		
127	2	B2-55	砂岩	2	破片	(7.7)	(3.8)	(4.1)	170.8		第716図—376
128	2	B2-56	砂岩	2	破片	(4.8)	(3.8)	(1.5)	37.5		
129	2	B2-57	砂岩	2	一部欠	(9.3)	6.6	5.8	480.0	被熱	
130	2	B2-57	石英斑岩	59	半欠	(7.3)	7.1	4.6	360.0		
131	2	B2-58	砂岩	2	破片	(4.8)	(5.1)	1.5	51.2		第717図—377
132	2	B2-58	砂岩	2	破片	(4.4)	6.9	5.1	242.1		
133	2	B2-59	砂岩	2	破片	(5.4)	(4.0)	(2.0)	36.4		
134	2	B2-59	花崗斑岩	58	破片	(7.1)	(3.5)	(1.8)	39.9		
135	2	B2-59	砂岩	2	破片	(6.1)	(4.3)	(2.6)	102.4		第717図—378
136	2	B2-59	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(5.0)	(4.2)	145.5		
137	2	B2-62	砂岩	2	半欠	(7.4)	(5.2)	4.5	262.2		
138	2	B2-64	変質安山岩	43	完形	11.0	10.2	5.6	1030.0		
139	2	B2-64	砂岩	2	破片	(5.8)	(4.8)	(2.5)	97.6		第717図—379
140	2	B2-64	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(4.5)	(5.1)	(3.2)	82.9		
141	2	B2-65	石英斑岩	59	破片	(9.6)	(2.6)	(5.3)	147.4		
142	2	B2-66	輝石安山岩	42	破片	(4.2)	(4.1)	(5.3)	113.0		
143	2	B2-66	砂岩	2	破片	(9.1)	(5.2)	(6.7)	420.0	被熱	第717図—380
144	2	B2-66	石英斑岩	59	半欠	8.8	(4.3)	4.7	263.1		
145	2	B2-67	砂岩	2	破片	(4.7)	(4.8)	(3.8)	117.3		
146	2	B2-68	砂岩	2	破片	(8.7)	(7.4)	(1.6)	135.3		
147	2	B2-68	砂岩	2	破片	(7.9)	(4.5)	7.1	380.0		第717図—381
148	2	B2-68	砂岩	2	一部欠	(9.1)	3.0	2.5	140.5		
149	2	B2-71	石英斑岩	59	完形	11.0	10.0	7.5	1100.0		
150	2	B2	輝石安山岩	42	一部欠	(8.1)	(6.2)	3.9	263.0		
151	2	B2	砂岩	2	半欠	(6.4)	(5.7)	3.2	159.8		第717図—382
152	2	B2	砂岩	2	破片	(4.5)	(7.8)	(6.8)	299.9		
153	2	B2	砂岩	2	一部欠	(8.0)	6.9	(3.5)	285.6		
154	2	B2	ホルンフェルス	8	破片	(10.2)	(5.0)	(2.8)	168.0	被熱	
155	2	B2	砂岩	2	半欠	(7.2)	(4.9)	(4.7)	136.0		第717図—383
156	2	B2	砂岩	2	一部欠	(7.7)	(6.4)	4.8	330.0		
157	2	B3-01	石英斑岩	59	一部欠	9.6	7.5	5.3	590.0		
158	2	B3-01	砂岩	2	一部欠	7.0	5.9	5.6	410.0		
159	2	B3-01	砂岩	2	破片	(6.2)	(5.0)	(3.7)	135.0		第717図—384
160	2	B3-01	砂岩	2	破片	(10.0)	(4.1)	(4.0)	215.0		
161	2	B3-01	砂岩	2	破片	(8.2)	(3.9)	(4.8)	220.0		
162	2	B3-02	石英斑岩	59	一部欠	(8.1)	5.7	3.8	275.0		
163	2	B3-11	石英斑岩	59	破片	(7.1)	(6.5)	(4.4)	263.0	被熱	第717図—385
164	2	B3-12	安山岩	41	完形	8.5	4.8	4.1	270.0		
165	2	B3-21	砂岩	2	一部欠	(8.7)	6.1	4.5	345.0	被熱	
166	2	B3-21	砂岩	2	破片	(7.6)	(3.0)	(2.2)	70.0	被熱	
167	2	B3-22	輝石安山岩	42	破片	(3.4)	(3.5)	(3.4)	35.0		第717図—386
168	2	B3-31	砂岩ホルンフェルス	11	半欠	(7.7)	7.2	5.3	438.0		
169	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(3.5)	(3.2)	105.0		
170	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(6.4)	(3.7)	(1.3)	35.0		
171	2	B3-31	輝石安山岩	42	完形	10.5	7.5	6.1	680.0		第717図—387
172	2	B3-31	砂岩	2	破片	(9.3)	(6.9)	(3.6)	315.0	被熱	
173	1	B3-37	砂岩	2	破片	(6.9)	(5.5)	(3.2)	173.0		
174	1	B3-40	新期砂岩	31	破片	(6.4)	(2.9)	(3.8)	85.0		
175	1	B3-60	砂岩	2	破片	(7.0)	(3.9)	(4.5)	195.0		第717図—388
176	2	B3-62	石英斑岩	59	破片	(6.5)	(4.4)	(4.7)	160.0	被熱	
177	1	B3-73	輝緑岩	48	破片	(11.6)	(4.5)	(4.8)	325.0		
178	1	B3-77	砂岩	2	完形	16.8	8.7	5.6	1300.0		
179	1	B3-94	新期輝岩	30	破片	(6.3)	(6.0)	(2.1)	70.0	被熱	第717図—389
180	1	B4-42	石英斑岩	59	破片	(4.5)	(4.1)	(2.3)	47.0		
181	1	B4-42	砂岩	2	破片	(9.5)	(4.4)	(3.5)	258.0	被熱	
182	1	C3-00	石英斑岩	59	一部欠	(10.1)	6.0	4.6	315.0		
183	1	C3-00	砂岩	2	完形	12.9	6.8	4.0	500.0		第717図—390
184	1	C3-12	安山岩	41	破片	(8.0)	(4.9)	(2.8)	144.5		
185	1	C3-27	砂岩	2	半欠	(5.7)	(5.6)	(4.6)	166.3		
186	1	C3-27	石英斑岩	59	半欠	(6.4)	(5.5)	3.9	175.2		
187	1	C3-28	砂岩	2	完形	6.7	6.5	2.5	202.8		第717図—391
188	1	C3-35	石英斑岩	59	破片	(8.4)	(4.1)	(1.7)	73.0		
189	1	C3-53	砂岩	2	完形	7.3	5.7	4.6	264.6		
190	1	C3-53	砂岩	2	半欠	(7.1)	6.7	5.1	400.0		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
191	1	C3-55	輝石安山岩	42	破片	(8.8)	(4.8)	(2.5)	132.1		
192	1	C3-57	砂岩	2	一部欠	6.7	5.6	2.8	152.8		
193	1	C3-57	輝石安山岩	42	破片	(4.7)	4.1	3.1	82.2		
194	1	C3-60	砂岩	2	破片	(4.9)	(3.2)	(3.2)	76.0		
195	1	C3-63	石英斑岩	59	破片	(4.8)	(4.1)	(2.5)	50.0		
196	1	C3-63	砂岩	2	破片	(5.8)	(4.7)	3.0	111.2		
197	1	C3-66	輝石安山岩	42	半欠	(5.3)	4.1	2.2	75.2		
198	1	C3-66	安山岩	41	破片	(6.9)	(4.3)	(2.1)	69.8		
199	1	C3-69	砂岩	2	一部欠	10.8	(8.8)	4.0	470.0		
200	1	C3-70	新期砂岩	31	破片	(6.1)	(4.3)	(1.3)	41.0		
201	1	C3-77	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	(5.2)	(2.1)	83.7		
202	1	C3-78	砂岩	2	破片	(7.2)	(4.2)	(2.9)	94.7		
203	1	C3-87	輝石安山岩	42	破片	(4.6)	(3.1)	(2.4)	44.7		
204	1	C3-87	砂岩	2	破片	(5.6)	(3.0)	(3.1)	68.2		
205	1	C3-88	石英斑岩	59	破片	(5.4)	(4.4)	(2.7)	78.1		
206	1	C3-89	輝石安山岩	42	破片	(4.1)	3.9	(2.7)	62.2		
207	1	C3-90	砂岩	2	一部欠	(9.7)	7.4	4.7	440.0		第717図—380
208	1	C3-90	砂岩	2	破片	(4.8)	(4.1)	5.2	145.6		
209	1	C3-92	輝石安山岩	42	破片	(4.0)	(3.7)	(2.3)	33.3		
210	1	C3-92	砂岩	2	破片	(6.2)	5.8	(4.5)	159.0		
211	1	C3-95	砂岩	2	一部欠	(10.0)	(6.2)	5.0	340.0		
212	1	C3-98	礫岩	3	破片	(6.1)	(5.3)	(3.5)	148.0		
213	1	C3-99	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(4.2)	(3.9)	70.2		
214	1	C3-99	輝緑岩	48	破片	(7.3)	(4.5)	(2.2)	107.6		
215	1	C3	礫岩	3	完形	19.0	7.4	6.6	1500.0		第717図—381
216	1	C3	輝石安山岩	42	半欠	(8.2)	(6.6)	3.9	247.5		
217	1	D3-03	輝石安山岩	42	一部欠	8.7	(6.0)	3.8	269.4		第718図—382
218	1	D3-04	安山岩	41	破片	(5.8)	(6.5)	(4.4)	249.1		
219	1	D3-04	ホルンフェルス	8	一部欠	7.8	6.4	(3.2)	247.0		
220	1	D3-05	石英斑岩	59	一部欠	10.5	(6.6)	4.6	470.0		第718図—383
221	1	D3-07	輝石安山岩	42	破片	(3.3)	(3.0)	(1.7)	27.2		
222	1	D3-09	ホルンフェルス	8	破片	(5.2)	(5.0)	(3.7)	137.6		
223	1	D3-09	輝石安山岩	42	破片	(5.9)	(4.3)	(4.0)	104.3		
224	1	D3-10	砂岩	2	半欠	(8.2)	(8.1)	(2.6)	211.8		第718図—384
225	1	D3-10	石英斑岩	59	一部欠	(9.3)	6.8	(4.0)	355.0		
226	1	D3-10	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	(4.1)	(2.5)	72.7		
227	1	D3-10	砂岩	2	破片	(6.9)	(6.9)	(4.7)	267.2		
228	1	D3-12	新期砂岩	31	破片	(8.9)	(5.0)	(3.9)	219.9	被熱	
229	1	D3-13	礫岩	3	破片	(7.0)	(5.5)	5.1	236.0		
230	1	D3-18	砂岩	2	破片	(7.0)	(4.9)	(2.1)	87.2		
231	1	D3-19	砂岩	2	一部欠	(7.0)	4.5	2.2	96.1		
232	1	D3-26	砂岩	2	破片	(5.2)	2.9	(2.2)	58.1		
233	1	D3-28	砂岩	2	破片	(6.0)	(5.0)	(4.3)	178.7		
234	1	D3-29	安山岩	41	破片	(8.3)	3.4	2.7	139.6	被熱	
235	1	D3-30	砂岩	2	完形	8.8	5.3	4.1	250.7	被熱	
236	1	D3-35	砂岩	2	破片	(7.4)	(5.6)	(3.8)	210.5		
237	1	D3-37	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(4.2)	(3.9)	(2.2)	46.7		
238	1	D3-37	砂岩	2	半欠	(7.3)	5.2	4.1	204.2		
239	1	D3-38	石英斑岩	59	破片	(4.5)	(4.5)	(2.6)	61.1		
240	1	D3-38	ひん岩	63	破片	(8.7)	(6.0)	(3.0)	134.7		
241	1	D3-38	安山岩	41	破片	(5.3)	(4.0)	(3.9)	96.6		
242	1	D3-39	石英斑岩	59	半欠	(8.1)	(5.2)	4.4	258.1		
243	1	D3-39	新期砂岩	31	一部欠	(7.1)	5.3	3.7	195.5		
244	1	D3-40	砂岩	2	破片	(6.5)	6.4	(4.7)	262.1		
245	1	D3-44	石英斑岩	59	破片	(5.6)	(4.2)	(2.7)	92.8		
246	1	D3-44	石英斑岩	59	破片	(5.5)	(5.1)	(3.4)	132.3		
247	1	D3-44	石英斑岩	59	一部欠	(9.3)	5.0	3.9	271.7	被熱	
248	1	D3-45	輝石安山岩	42	破片	(4.7)	(4.7)	(3.3)	97.5		
249	1	D3-46	砂岩	2	半欠	(6.3)	(4.9)	(4.0)	159.1		
250	1	D3-46	輝石安山岩	42	破片	(9.3)	(6.7)	(2.0)	122.3		
251	1	D3-47	輝石安山岩	42	破片	(8.3)	(4.9)	(2.1)	83.0	被熱	
252	1	D3-47	石英斑岩	59	破片	(5.6)	(4.3)	(3.0)	98.9	被熱	
253	1	D3-49	砂岩	2	破片	(4.8)	(5.3)	(3.6)	127.7		
254	1	D3-49	砂岩	2	完形	9.4	5.8	4.6	335.0		
255	1	D3-49	輝石安山岩	42	完形	8.7	3.2	2.0	83.3		
256	1	D3-56	石英斑岩	59	完形	10.3	7.8	5.3	600.0		第718図—385
257	1	D3-56	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	(4.6)	(3.6)	114.3		
258	1	D3-56	砂岩	2	半欠	(6.6)	3.7	3.0	97.6		
259	1	D3-57	ひん岩	63	破片	(5.0)	(4.0)	(1.7)	41.5	被熱	
260	1	D3-57	砂岩	2	完形	11.0	6.7	6.3	640.0		
261	1	D3-58	ホルンフェルス	8	破片	(6.5)	(4.4)	(2.1)	75.9		
262	1	D3-58	砂岩	2	破片	(5.6)	(4.5)	(1.5)	41.8		
263	1	D3-58	砂岩	2	一部欠	(10.0)	(6.3)	4.9	465.0		
264	1	D3-62	ホルンフェルス	8	破片	(5.8)	(4.7)	3.7	156.6	被熱	
265	1	D3-65	砂岩	2	半欠	(5.7)	5.2	4.9	187.9		
266	1	D3-65	砂岩	2	破片	(5.3)	(4.6)	(3.0)	73.6		
267	1	D3-66	ひん岩	63	一部欠	(6.8)	5.6	4.4	285.8		
268	1	D3-66	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(4.6)	(2.0)	57.2	被熱	
269	1	D3-67	デイサイト	38	半欠	(10.4)	8.8	7.1	1160.0		
270	1	D3-68	安山岩	41	破片	(3.8)	(2.9)	(1.5)	17.5		
271	1	D3-68	砂岩	2	半欠	(8.1)	5.7	3.0	235.4		
272	1	D3-69	石英斑岩	59	半欠	(5.8)	7.0	3.5	192.5		第718図—386
273	1	D3-72	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(5.5)	(4.6)	144.9		
274	1	D3-73	安山岩	41	破片	(7.0)	(4.9)	3.9	200.1		
275	1	D3-76	石英斑岩	59	半欠	(11.3)	8.2	5.9	610.0		
276	1	D3-77	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(5.6)	(2.6)	94.0		
277	1	D3-77	砂岩	2	破片	(4.9)	(4.9)	(2.2)	75.7		
278	1	D3-78	砂岩	2	半欠	(10.1)	8.4	5.6	620.0		
279	1	D3-82	石英斑岩	59	半欠	(6.9)	(6.5)	4.5	271.5		
280	1	D3-83	石英斑岩	59	完形	10.5	7.2	3.5	350.0		第718図—387
281	1	D3-83	新期砂岩	31	破片	(9.2)	(6.2)	(3.0)	192.9		
282	1	D3-86	変質安山岩	43	半欠	(8.5)	7.2	6.2	480.0		
283	1	D3-89	安山岩	41	破片	(5.6)	(4.3)	(1.6)	43.3		
284	1	D3-89	新期砂岩	31	破片	(6.0)	(3.5)	(1.2)	23.4	被熱	
285	1	D3-89	砂岩	2	破片	(10.0)	(5.4)	(3.8)	239.7	被熱	
286	1	D3-91	石英斑岩	59	完形	9.6	9.1	5.4	690.0		第718図—388

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	挿図 No.
287	1	D3-91	砂岩	2	破片	(6.7)	(3.9)	(2.5)	98.8		
288	1	D3-92	砂岩	2	破片	(5.4)	(4.6)	(3.0)	116.5		
289	1	D3-92	輝石安山岩	42	破片	(7.4)	(6.4)	(1.7)	68.5		
290	1	D3-92	砂岩	2	半欠	(6.4)	4.1	4.4	175.1		
291	1	D3	輝石安山岩	42	破片	(4.7)	(3.6)	(0.9)	19.4		
292	1	C3-D3	石英斑岩	59	半欠	(7.0)	(4.9)	3.4	180.0		
293	1	C3-D3	砂岩	2	破片	(7.1)	4.5	(5.9)	177.1		
294	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	6.4	6.2	3.8	230.4		第718図—389
295	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	12.5	8.4	5.5	630.0		第718図—390
296	1	C3-D3	砂岩	2	完形	6.8	4.9	3.2	156.8		第719図—391
297	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	6.4	6.2	4.0	242.9		第719図—392
298	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	6.9	4.4	3.9	168.2		第719図—394
299	1	C3-D3	石英斑岩	59	完形	9.2	5.1	3.1	220.0		
300	1	C3-D3	石英斑岩	59	破片	(6.3)	(4.3)	4.3	175.9	被熱	
301	1	C3-D3	砂岩	2	完形	6.4	4.5	3.3	125.0		
302	1	E2-37	輝石安山岩	42	破片	(5.1)	(4.5)	(3.5)	76.0		
303	1	E3-02	輝石安山岩	42	破片	(8.4)	(2.9)	(5.0)	190.0		
304	1	E3-05	輝石安山岩	42	破片	(7.6)	(4.6)	(2.6)	85.0		
305	1	E3-27	砂岩	2	破片	(6.2)	(4.8)	(2.3)	76.0	被熱	
306	1	E3-33	砂岩	2	破片	(4.6)	(4.1)	(3.0)	50.0		
307	1	E3-36	石英斑岩	59	完形	8.7	6.6	3.4	305.0		第719図—393
308	1	E3-75	石英斑岩	59	破片	(7.3)	(5.4)	(2.2)	128.0		
309	1	E3-75	石英斑岩	59	破片	(5.5)	(3.8)	(2.4)	66.0		
310	1	E3-89	石英斑岩	59	半欠	(6.5)	8.0	5.7	365.0		第719図—395
311	1	F3-12	輝石安山岩	42	完形	7.0	4.5	2.4	95.9	被熱	
312	1	F3-13	石英斑岩	59	破片	(4.5)	(4.2)	(1.4)	30.9	被熱	
313	1	F3-24	石英斑岩	59	破片	(8.5)	(6.7)	(3.4)	171.2		
314	1・2	不明	砂岩	2	完形	14.2	6.7	3.6	450.0	被熱	第719図—396
315	1・2	不明	砂岩	2	半欠	(6.8)	7.2	5.3	295.2		第719図—397
316	1・2	不明	石英斑岩	59	完形	7.4	6.2	3.6	217.2		第719図—398
317	1・2	不明	新期砂岩	31	完形	13.1	9.8	5.2	765.0		第719図—399
318	1・2	不明	玄武岩	28	半欠	(4.4)	(5.6)	5.3	163.7	被熱	第720図—400
319	1・2	不明	石英斑岩	59	破片	(6.7)	(6.2)	(4.3)	264.4	被熱	第720図—401
320	1・2	不明	頁岩	27	破片	(5.8)	(4.0)	(4.1)	102.0		
321	1・2	不明	花崗斑岩	58	半欠	(5.4)	(4.2)	4.0	130.0	被熱	
322	1・2	不明	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(6.3)	(3.6)	172.4		
323	1・2	不明	砂岩	2	破片	(7.0)	(3.0)	(2.8)	83.1		
324	1・2	不明	砂岩	2	完形	10.6	5.3	3.5	292.1		
325	1・2	不明	石英斑岩	59	破片	(6.3)	(3.9)	4.3	157.5		
326	1・2	不明	石英斑岩	59	破片	(9.4)	6.1	5.6	413.0		
327	1・2	不明	石英斑岩	59	破片	(6.5)	(3.6)	(2.5)	79.7		
328	4	QH-79	砂岩	2	一部欠	10.0	5.0	4.6	340.0		
329	4	QH-97	石英斑岩	59	破片	3.0	4.6	4.7	103.2		
330	4	QH-97	石英斑岩	59	完形	11.1	8.2	4.9	625.0		第720図—402
331	4	QH-99	砂岩	2	一部欠	9.0	5.8	3.3	196.2		
332	4	QI-19	砂岩	2	破片	7.3	4.3	2.7	133.1		
333	4	QI-43	安山岩	41	一部欠	6.4	6.2	4.6	246.1		
334	4	QI-64	砂岩	2	半欠	9.5	7.7	5.1	400.0		
335	4	RH-07	砂岩	2	半欠	63.0	4.5	4.3	161.1		
336	4	RH-08	安山岩	41	破片	5.2	4.1	3.2	59.1		
337	4	RH-14	ﾌﾞﾗｲﾄ	60	完形	8.3	5.0	3.5	196.5		
338	4	RH-17	砂岩	2	完形	9.2	8.1	4.5	470.0		第720図—404
339	4	RH-17	石英斑岩	59	半欠	6.3	2.5	3.8	86.0		
340	4	RH-23	砂岩	2	破片	6.8	4.9	4.1	133.5		
341	4	RH-25	砂岩	2	半欠	7.6	6.2	6.5	380.0		
342	4	RH-25	安山岩	41	破片	4.9	4.4	3.9	62.1		
343	4	RH-34	砂岩	2	破片	6.4	4.7	3.7	117.3		
344	4	RH-35	輝石安山岩	42	完形	8.7	7.2	3.5	315.0		第720図—403
345	4	RH-35	輝石安山岩	42	破片	8.1	5.0	3.6	183.1		
346	4	RH-35	石英斑岩	59	破片	7.7	5.0	4.4	168.9		
347	4	RH-36	輝石安山岩	42	完形	7.3	5.5	1.4	76.2		
348	4	RH-53	石英斑岩	59	破片	5.8	5.5	3.2	158.8		
349	4	RH-53	石英斑岩	59	完形	13.1	8.4	5.6	735.0		
350	4	不明	安山岩	41	半欠	(7.3)	7.2	4.7	340.0		第720図—405
351	3	RH-99	砂岩	2	完形	8.1	7.1	3.7	340.0		
352	3	RI-09	石英斑岩	59	半欠	(7.2)	(3.6)	(4.6)	108.1		第720図—406
353	3	RI-10	砂岩	2	半欠	8.6	7.5	5.2	460.0		
354	3	RI-10	輝石安山岩	42	破片	4.8	4.1	2.2	52.5		
355	3	RI-19	石英斑岩	59	半欠	8.3	3.9	3.2	160.8		
356	3	SH-47	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(5.4)	3.4	166.5		第720図—407
357	3	SH-57	砂岩	2	破片	(7.4)	(3.1)	(4.0)	63.3		
358	3	SH-61	石英斑岩	59	半欠	(7.7)	6.4	4.4	298.7		
359	3	SH-63	砂岩	2	破片	(6.1)	(3.6)	(3.3)	101.2		
360	3	SH-65	砂岩	2	半欠	(7.8)	7.2	3.9	268.0		
361	3	SH-65	砂岩	2	一部欠	13.1	(7.0)	5.2	680.0		
362	3	SH-67	砂岩	2	一部欠	12.3	3.7	3.2	213.2		第720図—408
363	3	SH-71	輝石安山岩	42	破片	(5.7)	(4.7)	(3.4)	109.0		
364	3	SH-73	砂岩	2	破片	(6.1)	(4.3)	(2.0)	54.4		
365	3	SH-77	砂岩	2	完形	9.7	9.0	6.9	845.0		第720図—409
366	3	SH-77	砂岩	2	半欠	(9.2)	(4.2)	(3.8)	144.1		
367	3	SH-81	石英斑岩	59	一部欠	11.9	(8.4)	5.2	770.0		第721図—410
368	3	SH-81	石英斑岩	59	一部欠	10.0	6.9	4.0	410.0		第721図—411
369	3	SH-82	安山岩	41	破片	(5.1)	(3.6)	(1.9)	38.6		
370	3	SH-83	砂岩	2	破片	(9.8)	(8.0)	(3.0)	171.7		
371	3	SH-86	輝石安山岩	42	完形	10.9	7.6	4.5	665.0		第721図—412
372	3	SH-92	安山岩	41	破片	(5.8)	(2.5)	(3.3)	63.1		
373	3	SH-93	輝石安山岩	42	破片	(4.1)	(3.8)	(1.9)	24.1		
374	3	SH-95	輝石安山岩	42	一部欠	7.6	(4.5)	(3.1)	173.9		
375	3	SH-97	輝石安山岩	42	完形	5.5	6.6	4.7	255.5		第721図—414
376	3	SH-97	砂岩	2	破片	(7.0)	(6.0)	(2.1)	108.2		
377	3	SH-98	輝石安山岩	42	破片	(8.7)	(6.3)	(3.5)	163.9		
378	3	SH-98	砂岩	2	半欠	(7.9)	(7.6)	(4.0)	285.6		
379	3	SH-98	石英斑岩	59	破片	(5.3)	(3.2)	(2.4)	37.9		
380	3	SH-98	砂岩	2	破片	(4.5)	(3.9)	(1.4)	31.8		
381	3	SH-99	砂岩	2	完形	8.8	5.1	5.0	350.0		
382	3	SH-99	輝石安山岩	42	破片	(6.1)	(3.4)	(2.8)	77.6		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	挿図 No.
383	3	SH-99	砂岩	2	破片	(6.5)	(4.1)	(2.9)	84.6		
384	3	SH-99	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(5.9)	(4.2)	153.1		
385	3	SH-100	砂岩	2	完形	9.9	6.7	3.3	360.0		
386	3	SH	砂岩	2	完形	8.3	5.7	4.3	310.0		第721図-413
387	3	SH	砂岩	2	完形	12.3	7.5	5.2	725.0		第721図-415
388	3	SH	砂岩	2	破片	(4.6)	(3.2)	(2.2)	48.0		
389	3	SH	輝石安山岩	42	半欠	(9.4)	(3.5)	(4.4)	230.0		
390	3	SH	チャート	4	完形	7.3	5.2	5.0	270.0		
391	3	SH	安山岩	41	破片	(5.2)	(4.9)	(2.3)	66.5		
392	3	SH	砂岩	2	一部欠	(7.0)	5.1	4.3	200.0		
393	3	SI-01	輝石安山岩	42	完形	10.7	8.0	4.6	555.0		第721図-416
394	3	SI-02	砂岩	2	一部欠	14.5	(6.8)	6.3	720.0		
395	3	SI-03	安山岩	41	完形	9.1	6.6	5.5	420.0		第722図-419
396	3	SI-03	石英斑岩	59	完形	8.4	4.2	3.0	160.3		
397	3	SI-03	輝石安山岩	42	破片	(4.4)	(3.6)	(1.2)	23.4		
398	3	SI-03	石英斑岩	59	破片	(6.5)	(4.6)	(3.6)	117.6		
399	3	SI-04	砂岩	2	一部欠	(10.4)	8.2	5.1	590.0		
400	3	SI-06	輝石安山岩	42	一部欠	6.4	6.4	(3.7)	163.5		第721図-417
401	3	SI-07	輝石安山岩	42	一部欠	5.4	5.8	(4.3)	164.5		第722図-418
402	3	SI-07	砂岩	2	完形	9.4	6.7	4.3	390.0		
403	3	SI-11	砂岩	2	破片	(6.7)	(4.8)	(3.5)	130.3		
404	3	SI-15	輝石安山岩	42	完形	10.3	8.7	5.2	680.0		第722図-420
405	3	SI-16	石英斑岩	59	破片	(4.7)	(3.0)	(2.7)	42.3		
406	3	SI-17	砂岩	2	一部欠	(7.7)	8.2	3.0	298.9		第722図-422
407	3	SI-17	砂岩	2	一部欠	10.1	7.3	5.0	465.0		第722図-421
408	3	SI-18	安山岩	41	一部欠	(6.6)	4.5	1.7	52.4		第722図-423
409	3	SI-18	砂岩	2	半欠	(7.8)	6.3	5.1	275.6		
410	3	SI-18	石英斑岩	59	破片	(5.8)	(5.2)	(4.2)	98.1		
411	3	SI-20	玉髄	67	完形	5.6	5.4	4.1	153.0		第722図-425
412	3	SI-20	石英斑岩	59	破片	(4.9)	(4.8)	(3.8)	121.5		
413	3	SI-20	輝石安山岩	42	破片	(6.1)	(5.7)	(3.7)	132.8		
414	3	SI-21	玉髄	67	完形	6.6	4.7	4.3	170.0		第722図-424
415	3	SI-23	輝石安山岩	42	一部欠	(7.1)	5.6	4.1	189.1		
416	3	SI-26	砂岩	2	一部欠	9.3	6.2	4.2	296.6		
417	3	SI-26	砂岩	2	完形	8.6	6.7	4.7	365.0		
418	3	SI-27	石英斑岩	59	一部欠	(9.4)	11.0	5.1	610.0		第722図-426
419	3	SI-28	花崗閃緑岩	55	破片	(6.8)	(2.7)	(3.3)	82.1		
420	3	SI-28	砂岩	2	破片	(3.3)	(3.0)	(2.3)	32.7		
421	3	SI-30	石英斑岩	59	完形	6.5	4.7	4.3	182.5		
422	3	SI-34	チャート	4	破片	(6.1)	(5.3)	(4.2)	189.7		
423	3	SI-35	礫岩	3	半欠	(8.7)	6.2	6.0	245.3		
424	3	SI-36	砂岩	2	完形	8.7	8.0	3.7	420.0		
425	3	SI-37	石英斑岩	59	破片	(4.9)	(3.9)	(2.6)	52.0		
426	3	SI-38	輝石安山岩	42	完形	9.6	7.0	3.8	350.0		第723図-427
427	3	SI-38	輝石安山岩	42	破片	(6.1)	(5.5)	(2.0)	74.8		
428	3	SI-39	輝石安山岩	42	完形	6.5	5.0	3.1	147.0		
429	3	SI-40	閃緑岩	62	破片	(7.5)	(5.8)	(4.4)	207.5		
430	3	SI-59-69	砂岩	2	破片	(4.7)	(4.5)	(2.7)	65.2		
431	3	SI-68	輝石安山岩	42	破片	(5.9)	(3.7)	(5.5)	194.8		
432	3	SI-70	砂岩	2	破片	(4.5)	(4.3)	(1.0)	21.4		
433	3	SI-74	輝石安山岩	42	半欠	(7.4)	5.0	3.5	159.3		
434	3	SI-74	輝石安山岩	42	破片	(10.0)	(5.8)	(4.1)	315.0		
435	3	SI-74	安山岩	41	破片	(7.2)	(5.1)	(3.0)	131.6		
436	3	SI-74	ひん岩	63	破片	(8.2)	(3.4)	(2.4)	94.4		
437	3	SI-80	砂岩	2	完形	7.0	5.2	2.1	122.7		
438	3	SI-89	石英斑岩	59	破片	(3.3)	(2.9)	(2.0)	23.4		
439	3	SI-89	安山岩	41	破片	(4.5)	(2.6)	(3.1)	33.2		
440	3	SI	砂岩	2	完形	7.4	6.3	4.6	300.0		
441	3	SI	砂岩	2	一部欠	(11.3)	(5.5)	(4.1)	320.0	被熱	
442	3	SI	石英斑岩	59	半欠	10.5	(6.3)	4.7	300.0		
443	3	TH-81	砂岩	2	破片	8.0	7.0	3.3	256.5		
444	3	TH-81	砂岩	2	半欠	5.8	5.2	3.8	188.6		
445	3	TI-01	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(3.0)	(1.5)	33.2		
446	3	TI-02	石英斑岩	59	完形	9.3	5.6	4.5	370.0		
447	3	TI-02	石英斑岩	59	破片	(6.5)	(4.8)	(3.3)	107.9		
448	3	TI-03	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(5.1)	4.8	148.8		
449	3	TI-13	石英斑岩	59	破片	(5.5)	(4.5)	3.7	153.2		
450	3	TI-14	輝石安山岩	42	破片	(3.8)	(3.6)	(3.4)	63.7		
451	3	TI-15	砂岩	2	一部欠	(7.8)	6.1	3.5	254.6		
452	3	TI-15	砂岩	2	一部欠	(6.3)	5.2	4.1	200.7		
453	3	TI-18	砂岩	2	半欠	(6.3)	(4.7)	3.7	159.6		
454	3	TI-21	石英斑岩	59	一部欠	8.3	(6.9)	5.0	385.0		第723図-428
455	3	TI-21	輝石安山岩	42	破片	(5.3)	(3.0)	(2.1)	43.8		
456	3	TI-22	石英斑岩	59	破片	(6.0)	(4.5)	(3.0)	72.3		
457	3	TI-23	輝石安山岩	42	半欠	(4.5)	(3.3)	2.9	53.0		
458	3	TI-23	石英斑岩	59	破片	(4.8)	(4.8)	(1.5)	43.9		
459	3	TI-23	砂岩	2	一部欠	(6.3)	5.8	3.8	204.4		
460	3	TI-24	輝石安山岩	42	半欠	(5.2)	3.9	2.6	95.4		
461	3	TI-26	石英斑岩	59	破片	(6.4)	(4.9)	(4.2)	96.4		
462	3	TI-28	砂岩	2	破片	(5.7)	(4.1)	(3.8)	151.6		
463	3	TI-29	砂岩	2	破片	(7.3)	(3.5)	3.2	122.0		
464	3	TI-31	輝石安山岩	42	一部欠	7.2	(7.0)	4.0	218.2		第723図-430
465	3	TI-31	堇青石ホルンフェルス	9	半欠	(7.9)	4.3	4.0	209.3		
466	3	TI-32	砂岩	2	完形	6.6	5.4	2.9	140.4		
467	3	TI-32	砂岩	2	破片	(5.7)	(3.6)	(3.1)	55.3		
468	3	TI-32	輝石安山岩	42	破片	(6.3)	(4.3)	(2.4)	99.1		
469	3	TI-32	砂岩	2	破片	(6.0)	(5.2)	(3.7)	172.8		
470	3	TI-32	輝石安山岩	42	破片	(3.7)	(3.5)	(2.0)	31.8		
471	3	TI-33	砂岩	2	半欠	(9.3)	(5.1)	(3.9)	233.7		
472	3	TI-33	安山岩	41	破片	(3.8)	(3.0)	(2.1)	33.7		
473	3	TI-34	輝石安山岩	42	完形	5.2	4.5	2.5	88.6		
474	3	TI-34	石英斑岩	59	破片	(5.1)	(4.9)	(3.5)	111.5		
475	3	TI-35	輝石安山岩	42	破片	(6.2)	(5.0)	(1.3)	56.6		
476	3	TI-35	砂岩	2	完形	9.4	5.5	4.5	365.0		
477	3	TI-37	砂岩	2	一部欠	(8.4)	3.1	(2.9)	77.5		第723図-429
478	3	TI-37	石英斑岩	59	破片	(7.4)	(7.0)	4.2	248.1		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
479	3	TI-39	砂岩	2	破片	(6.5)	(4.9)	(3.2)	117.5		
480	3	TI-39	安山岩	41	破片	(4.9)	(3.1)	(2.7)	58.1		
481	3	TI-39	石英斑岩	59	完形	6.8	6.4	4.2	272.2		
482	3	TI-40	石英斑岩	59	一部欠	8.8	(5.6)	5.1	355.0		第723図—431
483	3	TI-41	石英斑岩	59	一部欠	(7.3)	(6.7)	5.1	360.0		
484	3	TI-41	輝石安山岩	42	破片	(4.9)	(4.4)	(2.7)	72.8		
485	3	TI-41	石英斑岩	59	完形	8.2	6.1	3.4	247.9		
486	3	TI-41	砂岩	2	破片	(5.6)	(4.5)	(3.9)	124.0		
487	3	TI-41	輝石安山岩	42	完形	7.5	5.3	3.4	205.1		
488	3	TI-41	石英斑岩	59	完形	9.2	5.6	3.1	226.4		
489	3	TI-42	石英斑岩	59	完形	10.3	8.5	5.0	590.0	第723図—432	
490	3	TI-42	輝石安山岩	42	完形	11.0	5.8	5.0	475.0	第723図—433	
491	3	TI-42	石英斑岩	59	完形	6.7	4.3	4.1	161.6		
492	3	TI-42	安山岩	41	破片	(9.0)	(5.0)	(1.4)	69.0		
493	3	TI-42	石英斑岩	59	一部欠	(9.3)	(6.6)	4.6	420.0		
494	3	TI-42	砂岩	2	完形	8.4	2.1	2.0	59.0		
495	3	TI-42	花崗閃緑斑岩	56	破片	(7.1)	(5.8)	(3.6)	222.2		
496	3	TI-42	輝緑岩	48	破片	(7.5)	(4.6)	(2.4)	104.3		
497	3	TI-43	輝緑岩	48	破片	(5.0)	(4.1)	(2.3)	76.2		
498	3	TI-43	石英斑岩	59	破片	(6.4)	(4.1)	3.5	114.1		
499	3	TI-43	石英斑岩	59	半欠	(6.7)	6.2	5.1	226.0		
500	3	TI-44	石英斑岩	59	完形	10.1	6.9	4.8	470.0	第723図—434	
501	3	TI-44	砂岩	2	完形	7.5	5.2	4.4	260.2		
502	3	TI-44	石英斑岩	59	完形	8.5	4.5	2.6	139.6		
503	3	TI-44	砂岩	2	半欠	(7.5)	4.1	3.8	182.9		
504	3	TI-44	石英斑岩	59	完形	6.7	4.8	3.2	151.9		
505	3	TI-44	砂岩	2	破片	(7.5)	(5.5)	4.9	15.0		
506	3	TI-44・45	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(4.7)	4.3	165.1		
507	3	TI-46	石英斑岩	59	完形	8.2	5.9	4.2	275.5	第724図—435	
508	3	TI-49	石英斑岩	59	破片	(4.2)	(3.8)	(1.9)	33.3		
509	3	TI-50	石英斑岩	59	一部欠	(13.1)	7.0	4.3	540.0	第724図—436	
510	3	TI-51	輝石安山岩	42	破片	(7.8)	(7.0)	(2.4)	124.8	第724図—437	
511	3	TI-51	石英斑岩	59	完形	7.6	5.0	4.3	283.3		
512	3	TI-52	石英斑岩	59	完形	8.9	7.6	2.0	279.4		
513	3	TI-52	ホルンフェルス	8	破片	(5.2)	(4.9)	(2.5)	85.5		
514	3	TI-53	輝石安山岩	42	完形	6.7	5.7	4.3	214.2	第724図—438	
515	3	TI-53	輝石安山岩	42	一部欠	(8.2)	(6.4)	4.1	290.4		
516	3	TI-53	安山岩	41	破片	(7.2)	(4.9)	4.9	218.6		
517	3	TI-53	輝石安山岩	42	破片	(13.8)	(9.7)	(3.3)	51.0		
518	3	TI-54	砂岩	2	半欠	(7.4)	6.2	(4.2)	248.7		
519	3	TI-55	安山岩	41	半欠	(8.5)	6.6	(4.7)	295.0		
520	3	TI-55	輝石安山岩	42	完形	7.9	5.0	3.6	203.0		
521	3	TI-61	石英斑岩	59	破片	(4.4)	(3.0)	4.0	85.0		
522	3	TI-64	砂岩	2	完形	9.6	9.0	4.0	560.0	第724図—439	
523	3	TI-65	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	(11.9)	(9.0)	4.9	600.0		
524	3	TI-81	砂岩	2	破片	(5.7)	(4.2)	(3.7)	91.6		
525	3	TI-81	ひん岩	63	破片	(7.4)	(6.9)	4.7	315.0		
526	3	TI-82	砂岩	2	破片	(9.1)	(5.7)	5.2	330.0		
527	3	TI-83	砂岩	2	破片	(8.0)	(7.7)	(5.2)	360.0		
528	3	TI-85	ひん岩	63	破片	(6.8)	(6.5)	(2.8)	128.4		
529	3	TI-86	輝石安山岩	42	一部欠	9.2	6.8	5.8	520.0	第724図—441	
530	3	TI-91	砂岩	2	破片	(6.6)	(5.0)	(2.1)	111.8		
531	3	TI-92	砂岩	2	完形	9.5	5.8	3.7	315.0	第724図—440	
532	3	TI-95	石英斑岩	59	破片	(4.6)	(3.3)	(3.1)	71.5		
533	3	TI	石英斑岩	59	破片	(6.1)	(4.8)	(4.2)	191.8		
534	3	TJ-03	砂岩	2	完形	10.8	6.5	3.0	305.0		
535	3	TJ-03	砂岩	2	破片	(6.3)	(3.9)	(4.1)	111.9		
536	3	TJ-05	ホルンフェルス	8	破片	(9.5)	(5.3)	(2.8)	151.1		
537	3	TJ-06	砂岩	2	破片	(5.9)	(5.8)	(2.7)	112.4		
538	3	TJ-06	砂岩	2	半欠	(6.8)	(5.8)	(5.5)	217.7		
539	3	UI-19	安山岩	41	一部欠	(7.7)	(7.4)	4.2	271.1		
540	3	UI-31	安山岩	41	破片	(5.3)	(4.2)	(1.9)	49.0		
541	3	UI-43	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(4.0)	(3.8)	116.1		
542	3	UI-63	砂岩	2	完形	8.5	6.7	5.4	385.0		
543	3	UI-80	輝石安山岩	42	完形	9.8	8.7	2.5	460.0		
544	3	UJ-09	砂岩	2	完形	7.8	6.3	5.5	430.0	第724図—442	
545	3	UJ-16	砂岩	2	破片	(5.1)	(3.7)	(2.3)	60.0		
546	3	UJ-19	ホルンフェルス	8	破片	(5.0)	(4.2)	3.1	94.0		
547	3	UJ-22	石英斑岩	59	破片	(5.8)	(3.4)	(5.1)	180.2		
548	3	UJ-24	石英斑岩	59	破片	(7.9)	(7.3)	(3.2)	218.5		
549	3	UJ-31	石英斑岩	59	完形	12.7	5.9	5.4	595.0		
550	3	UJ-31	石英斑岩	59	一部欠	10.1	6.0	3.9	340.0		
551	3	UJ-35	砂岩	2	半欠	(6.9)	4.1	2.6	107.0	第724図—443	
552	3	UJ-35	石英斑岩	59	破片	(7.8)	(4.8)	(5.7)	265.4		
553	3	UJ-35	砂岩	2	破片	(7.2)	(5.7)	5.4	253.9		
554	3	UJ-36	安山岩	41	破片	(6.0)	(4.3)	(3.3)	86.6		
555	3	UJ-38	輝石安山岩	42	完形	5.6	4.6	3.0	111.1		
556	3	UJ-41	砂岩	2	半欠	(6.7)	(6.1)	(2.7)	164.1		
557	3	UJ-44	砂岩	2	破片	(5.5)	(4.0)	(4.0)	131.6		
558	3	UJ-49	砂岩	2	完形	7.0	5.4	3.3	168.9	第725図—444	
559	3	UJ-50	輝石安山岩	42	一部欠	12.1	5.2	3.8	380.0		
560	3	UJ-51	石英斑岩	59	完形	11.3	5.6	4.8	376.0		
561	3	UJ-51	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(5.9)	(2.4)	119.2		
562	3	UJ-54	砂岩	2	半欠	(12.1)	(9.2)	7.5	972.0		
563	3	UJ-55	石英斑岩	59	破片	(8.3)	(6.0)	(4.7)	342.0		
564	3	UJ-55	石英斑岩	59	完形	10.4	6.7	3.9	430.0		
565	3	UJ-56	安山岩	41	破片	(7.1)	(4.6)	(3.1)	148.0		
566	3	UJ-57	安山岩	41	破片	(5.6)	(3.8)	(1.4)	33.7		
567	3	UJ-58	砂岩	2	破片	(5.4)	(5.3)	(5.2)	166.6		
568	3	UJ-63	輝石安山岩	42	完形	11.3	8.9	5.0	720.0	第725図—445	
569	3	UJ-66	砂岩	2	一部欠	13.8	6.9	(5.3)	745.0	第725図—446	
570	3	UJ-66	砂岩	2	破片	(6.3)	(4.5)	(1.5)	38.4		
571	3	UJ-66	石英斑岩	59	半欠	(7.9)	7.2	5.1	423.0		
572	3	UJ-70	安山岩	41	一部欠	(8.9)	5.1	3.7	237.2	第725図—447	
573	3	UJ-77	石英斑岩	59	完形	9.8	7.8	4.8	535.0	第725図—449	
574	3	UJ-84	砂岩	2	半欠	(8.5)	(5.5)	(4.0)	215.0		

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
575	3	UJ-86	花崗閃緑岩	55	半欠	(8.1)	8.1	4.9	395.0		
576	3	UJ	安山岩	41	破片	(5.5)	(5.1)	(2.7)	114.2		
577	3	VJ-22	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(3.8)	(3.8)	(1.6)	28.0		
578	3	VJ-31	砂岩	2	半欠	(11.6)	(4.7)	5.2	235.3		
579	3	VJ-41	軽石	44	半欠	(7.0)	7.3	2.2	111.6		第725図—448
580	3	VJ-82	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	(4.7)	(4.0)	105.5		
581	3	VJ-83	石英斑岩	59	破片	(8.4)	(6.4)	(3.8)	179.9		第725図—450
582	3	不明	砂岩	2	完形	10.3	7.6	3.5	400.0		第725図—451
583	3	不明	石英斑岩	59	完形	8.7	6.5	3.9	350.0		第726図—452
584	3	不明	石英斑岩	59	一部欠	(9.1)	8.0	4.0	400.0		第726図—453
585	3	不明	砂岩	2	完形	13.3	7.0	6.2	870.0		第726図—454
586	3	不明	新期砂岩	31	完形	8.1	7.1	3.5	310.0		
587	3	不明	石英斑岩	59	完形	11.6	6.1	3.8	400.0		
588	3	不明	石英斑岩	59	完形	8.5	5.5	3.0	220.0		
589	3	不明	輝緑岩	48	完形	7.4	5.1	3.3	200.0		
590	3	不明	砂岩	2	半欠	(6.4)	7.6	4.7	346.0		
591	3	不明	砂岩	2	一部欠	11.1	7.6	6.6	660.0		
592	3	不明	砂岩	2	半欠	(7.7)	(7.6)	(5.2)	422.0		
593	3	不明	石英斑岩	59	半欠	(7.4)	6.7	5.1	309.0		
594	3	不明	ホルンフェルス	8	半欠	(7.1)	(4.6)	3.6	166.0		
595	3	不明	石英斑岩	59	半欠	(7.1)	8.1	4.5	414.0		
596	3	不明	輝石安山岩	42	一部欠	(7.9)	6.0	4.1	275.0		
597	3	不明	石英斑岩	59	完形	9.9	6.0	3.3	272.0		
598	3	不明	砂岩	2	一部欠	(9.3)	6.3	5.4	493.0		
599	3	不明	石英斑岩	59	一部欠	(7.6)	6.4	3.7	245.0		
600	3	不明	砂岩	2	破片	(4.2)	(7.1)	(4.2)	150.0		
601	3	不明	玄武岩	28	半欠	(7.8)	5.8	3.4	190.0		
602	3	不明	安山岩	41	破片	(7.4)	(5.0)	(2.6)	120.0		
603	3	不明	石英斑岩	59	破片	(6.7)	(7.5)	(2.4)	175.0		
604	3	不明	石英斑岩	59	破片	(9.3)	(7.9)	(5.8)	555.0		
605	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.4)	(4.2)	4.7	105.0		
606	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(8.4)	(5.7)	(3.3)	190.0		
607	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.2)	(4.5)	(4.0)	135.0		
608	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.1)	(4.5)	3.3	88.9		
609	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(6.4)	(4.1)	(5.5)	180.7		
610	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.5)	4.7	2.3	99.8		
611	3	不明	砂岩	2	破片	(5.5)	(3.4)	(1.6)	48.7		
612	3	不明	安山岩	41	破片	(5.4)	(4.0)	(1.9)	35.2		
613	3	不明	砂岩	2	破片	(6.0)	(3.8)	(2.3)	56.4		
614	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(6.9)	(5.3)	(2.8)	103.3		
615	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(4.7)	(2.2)	65.7		
616	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(4.8)	(5.0)	3.9	154.5		
617	3	不明	安山岩	41	破片	(5.1)	(2.7)	(3.6)	60.6		
618	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(7.2)	(5.1)	(4.0)	128.3		
619	3	不明	安山岩	41	破片	(6.5)	(4.3)	(4.0)	117.2		
620	3	不明	砂岩	2	破片	(7.2)	(4.3)	(3.9)	135.0		
621	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(6.6)	(2.5)	(3.3)	56.6		
622	3	不明	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(4.9)	(2.5)	(2.6)	40.7		
623	3	不明	石英斑岩	59	破片	(4.6)	(4.0)	(3.5)	49.6		
624	3	不明	安山岩	41	破片	(5.1)	(3.9)	(2.8)	58.0		
625	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.4)	(4.0)	(1.3)	33.9		
626	3	不明	砂岩	2	破片	(3.7)	(3.3)	(2.5)	31.9		
627	3	不明	石英斑岩	59	破片	(5.0)	(3.5)	(1.5)	34.8		
628	3	不明	砂岩	2	破片	(3.3)	(2.8)	(1.0)	13.7		
629	3	不明	チャート	4	破片	(1.6)	(1.9)	(1.2)	4.1		
630	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(3.5)	(3.3)	(0.6)	22.3		
631	1-2	不明	輝石安山岩	42	完形	9.8	5.9	3.6	345.0		
632	1-2	不明	ホルンフェルス	8	完形	8.0	5.6	3.6	225.0		
633	1-2	不明	石英斑岩	59	一部欠	(5.4)	5.2	3.9	136.0		
634	1-2	不明	新期砂岩	31	破片	(5.0)	(3.6)	(1.1)	25.0		
635	1-2	不明	閃緑岩	62	完形	8.2	6.2	3.7	310.0		
636	1-2	不明	輝石安山岩	42	半欠	11.5	6.7	(2.5)	305.0		
637	1-2	不明	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(7.3)	(6.4)	(3.5)	210.0		
638	1-2	不明	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(7.5)	(5.5)	(3.1)	170.0		
639	3	不明	砂岩	2	半欠	(9.8)	(5.8)	(2.8)	192.9		
640	3	不明	砂岩	2	半欠	8.9	8.1	(2.5)	166.0		
641	3	不明	安山岩	41	破片	(5.7)	(3.5)	(3.8)	71.6		

第220表 包含層垂飾計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図 No.
1	2	A3	翡翠(ひすい)	65	完形	8.2	3.5	2.8	118.7		第764図—915
2	2	B2-57	翡翠(ひすい)	65	完形	1.0	0.5	0.3	0.2		第764図—917
3	1	D3-49	新期砂岩	31	一部欠	(7.6)	6.0	1.1	58.1		第764図—914
4	1	E3-23	翡翠(ひすい)	65	完形	1.1	1.1	0.9	1.5		第764図—918
5	4	RH-09	滑石	64	完形	2.4	1.3	0.5	2.8		第764図—919
6	3	SH-00	滑石	64	一部欠	3.1	(1.0)	1.1	5.6		第764図—920
7	3	SI-17	翡翠(ひすい)	65	完形	1.3	1.3	0.9	2.5		第764図—921
8	3	SI-18	翡翠(ひすい)	64	完形	1.4	1.6	1.9	6.9		第764図—922
9	3	SI-18	滑石	65	完形	0.8	0.7	0.5	0.4		第764図—923
10	3	TI-01	翡翠(ひすい)	65	完形	1.2	1.1	0.7	1.5		第764図—924
11	3	TI-14	翡翠(ひすい)	65	完形	0.8	0.8	0.5	0.5		第764図—925
12	3	TI-42	滑石	64	完形	1.1	1.2	0.5	0.8		第764図—926
13	3	不明	玄武岩	28	完形	4.0	3.8	1.4	23.8		第764図—916

第221表 包含層凹石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備考	採図 No.
1	2	A1-95	砂岩	2	半欠	8.2	4.5	4.4	212.1	被熱	第726図-455
2	2	A2-39	輝石安山岩	42	一部欠	(10.6)	5.7	(5.1)	475.0		第726図-456
3	2	A2-39	輝石安山岩	42	完形	10.7	6.8	3.5	460.0		第726図-457
4	2	A2-39	輝石安山岩	42	完形	11.8	8.4	3.9	660.0		第726図-459
5	2	A2-42	緑色片岩	15	破片	(7.9)	(4.7)	(2.6)	156.8		第726図-458
6	2	A2-51	新期砂岩	31	完形	11.2	5.4	3.7	340.0	被熱	第727図-460
7	2	A2-57	輝石安山岩	42	完形	12.9	8.3	3.7	675.0		第727図-461
8	2	A2-58	輝石安山岩	42	完形	9.7	6.2	4.0	400.0		第727図-462
9	2	A2-59	砂岩	2	完形	6.6	5.2	4.2	208.2		第727図-463
10	2	A2-86	輝石安山岩	42	破片	(10.4)	(5.4)	(3.9)	263.7		第727図-464
11	2	A2-88	輝石安山岩	42	完形	7.2	5.8	3.2	210.0		第727図-465
12	2	A2-97	凝灰岩	33	一部欠	(10.1)	7.0	4.8	330.0		第727図-466
13	2	A2-99	砂岩	2	破片	(7.5)	(5.3)	4.2	282.9	被熱	第727図-467
14	2	A3-51	輝石安山岩	42	一部欠	9.5	5.8	3.5	305.0		第728図-468
15	2	A3-71	輝石安山岩	42	一部欠	9.6	6.6	4.1	440.0		第728図-469
16	2	A1-B0	緑色片岩	15	破片	(12.1)	(5.0)	3.6	330.0		第728図-470
17	2	A1-B0	砂岩	2	完形	8.4	6.0	3.6	238.0		第728図-471
18	2	A1-B0	輝石安山岩	42	半欠	(6.8)	7.5	3.8	296.1		第728図-472
19	2	A1-B0	砂岩	2	完形	7.6	6.5	3.4	252.8		第728図-474
20	2	A1-B0	砂岩	2	一部欠	(11.4)	(7.0)	4.7	480.0	被熱	第728図-473
21	2	A1-B0	砂岩	2	半欠	(9.7)	(5.5)	6.3	390.0	被熱	第728図-475
22	2	B1-07	輝石安山岩	42	破片	(4.4)	(3.8)	(4.0)	66.5		第728図-476
23	2	B1-48	新期砂岩	31	破片	(6.1)	(5.3)	4.9	191.7		第729図-477
24	2	B2-14	砂岩	2	一部欠	11.1	6.0	5.3	50.0	被熱	第729図-478
25	2	B2-15	輝石安山岩	42	一部欠	(6.6)	6.1	3.8	160.4		第729図-479
26	2	B2-26	輝石安山岩	42	一部欠	(9.1)	6.1	3.2	280.0		第729図-480
27	2	B2-34	輝石安山岩	42	破片	(7.6)	(5.1)	3.9	166.2		第729図-481
28	2	B2-35	輝石安山岩	42	完形	7.8	6.8	4.9	360.0		第729図-482
29	2	B2-36	珪石片岩	38	完形	9.2	8.3	4.5	430.0		第729図-483
30	2	B2-45	砂岩	2	破片	(6.4)	(8.4)	(5.6)	350.0	被熱	第729図-484
31	2	B2-47	輝石安山岩	42	破片	(3.7)	(4.0)	(2.0)	28.9		第729図-485
32	2	B2-49	輝石安山岩	42	完形	10.0	7.8	5.0	540.0		第729図-486
33	2	B2-53	輝石安山岩	42	完形	13.5	8.8	4.2	790.0		第730図-487
34	2	B2-53	雲母・石英片岩	16	破片	(10.5)	(10.0)	2.1	281.3		第730図-488
35	2	B2-60	輝石安山岩	42	一部欠	(6.9)	(7.3)	4.4	300.0		第730図-491
36	2	B2-60	輝石安山岩	42	完形	8.5	5.0	4.0	237.9		第730図-490
37	2	B2-63	新期砂岩	31	完形	11.3	7.7	4.7	500.0		第730図-489
38	2	B3-02	砂岩	2	完形	(4.8)	(6.8)	(4.0)	189.9	被熱	第730図-492
39	2	B3-12	砂岩	2	完形	8.0	6.8	4.3	365.0	被熱	第730図-493
40	2	B3-12	新期砂岩	31	半欠	(5.4)	(8.1)	3.3	108.6		第730図-494
41	2	B3-12	輝石安山岩	42	半欠	(6.1)	(6.2)	4.0	214.9		第730図-495
42	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(4.8)	8.6	4.6	192.3		第731図-496
43	1	B3-34	花崗斑岩	58	一部欠	(8.5)	6.5	4.3	287.0		第731図-497
44	1	C3-46	輝石安山岩	42	完形	11.5	7.2	3.8	540.0		第731図-498
45	1	C3-76	輝石安山岩	42	完形	9.0	7.5	3.2	370.0		第731図-499
46	1	C3	緑色片岩	15	破片	(10.6)	(5.8)	(1.8)	156.1	被熱	第731図-500
47	1	C3	緑色片岩	15	破片	(3.9)	(6.1)	(1.0)	33.4		第731図-501
48	1	D3-03	輝石安山岩	42	半欠	5.1	7.1	3.9	183.5		第731図-502
49	1	D3-18	砂岩	2	一部欠	(10.3)	6.5	4.9	515.0		第731図-503
50	1	D3-24	砂岩	2	半欠	(7.4)	5.6	4.0	214.4	被熱	第731図-504
51	1	D3-35	輝石安山岩	42	破片	(6.1)	(5.1)	2.4	86.4		第732図-505
52	1	D3-49	珪石片岩	60	破片	(4.6)	(5.9)	(2.4)	70.4		第732図-506
53	1	D3-57	砂岩	2	完形	9.9	8.3	5.8	790.0		第732図-507
54	1	D3-57	輝石安山岩	42	半欠	(6.4)	(6.1)	3.6	148.9		第732図-508
55	1	D3-66	砂岩	2	破片	(7.4)	(6.3)	(3.0)	171.8		第732図-509
56	1	C3-D3	輝石安山岩	42	完形	9.0	6.0	3.5	252.8		第732図-510
57	1	E3-15	砂岩	2	破片	(8.3)	(3.7)	(6.4)	252.3		第732図-511
58	1	E3-28	輝石安山岩	42	完形	13.9	8.8	4.4	945.0		第732図-512
59	1	E3-28	凝灰岩	33	一部欠	8.2	6.7	4.0	146.0		第732図-513
60	1	E3-28	輝石安山岩	42	完形	9.1	7.3	4.5	480.0		第732図-514
61	1	F3-24	輝石安山岩	42	一部欠	8.1	6.7	2.5	171.5		第732図-515
62	1-2	不明	不明	33	半欠	8.8	(7.0)	5.6	370.0	被熱	第733図-516
63	1-2	不明	緑色片岩	15	一部欠	(12.8)	7.0	2.8	370.0		第733図-517
64	1-2	不明	石英斑岩	59	完形	12.3	9.6	4.6	800.0		第733図-518
65	1-2	不明	輝石安山岩	42	半欠	(4.9)	5.2	4.3	151.4		第733図-519
66	4	QH-79	砂岩	2	一部欠	10.8	(6.4)	5.6	510.0		第733図-520
67	4	RH-07	砂岩	2	半欠	7.2	6.1	4.8	284.3		第733図-521
68	4	RH-08	輝石安山岩	42	半欠	(6.6)	6.4	4.8	218.9		第733図-522
69	4	RH-36	石英斑岩	59	半欠	(7.0)	6.9	4.3	269.9		第734図-523
70	4	RH-90	砂岩	2	一部欠	8.2	7.9	4.4	490.0		第734図-524
71	4	RH-100	輝石安山岩	42	完形	8.4	7.0	3.6	320.0		第734図-525
72	3	RI-09	安山岩	41	半欠	(6.7)	7.9	5.9	480.0		第734図-526
73	3	SH-93	輝石安山岩	42	完形	9.8	7.1	4.1	470.0		第734図-527
74	3	SH-96	輝石安山岩	42	完形	7.1	5.7	4.1	330.0		第734図-528
75	3	SH-97	安山岩	41	一部欠	10.8	7.5	3.7	555.0		第734図-529
76	3	SH	緑色片岩	15	破片	(8.3)	(6.3)	1.6	132.5		第734図-530
77	3	SI-03	石英斑岩	59	完形	9.8	9.5	4.5	670.0		第735図-531
78	3	SI-05	輝石安山岩	42	完形	9.5	5.1	4.0	340.0		第735図-532
79	3	SI-18	緑色片岩	15	破片	(4.1)	(5.6)	(1.1)	38.2		第735図-533
80	3	SI-27	輝石安山岩	42	一部欠	(9.3)	8.5	3.7	440.0		第735図-534
81	3	SI-45	輝石安山岩	42	完形	10.5	7.7	5.3	665.0		第735図-535
82	3	TI-12	安山岩	41	破片	(5.6)	(6.3)	3.5	183.8		第735図-536
83	3	TI-31	石英斑岩	59	一部欠	(6.3)	5.8	4.5	195.8		第735図-537
84	3	TI-33	輝石安山岩	42	完形	11.1	6.8	5.2	690.0		第735図-538
85	3	TI-39	花崗閃緑岩	55	完形	10.2	8.2	6.9	930.0		第736図-539
86	3	TI-41	安山岩	41	完形	10.4	8.0	4.5	630.0		第736図-540
87	3	TI-43	ホルンフェルス	8	一部欠	(12.5)	6.1	4.0	460.0		第736図-541
88	3	TI-43	砂岩	2	完形	9.9	6.5	4.1	405.0		第736図-542
89	3	TI-51	安山岩	41	半欠	(5.6)	5.5	3.0	98.9		第736図-543
90	3	TI-52-62	安山岩	41	一部欠	10.0	(6.2)	4.3	360.0		第736図-544
91	3	TI-61	石英斑岩	59	完形	11.9	9.1	4.4	780.0		第736図-545
92	3	TI-73	石英斑岩	59	完形	9.3	8.6	5.3	590.0		第737図-546
93	3	TI-84	新期砂岩	31	完形	10.0	8.2	4.3	495.0		第737図-547
94	3	TJ-38	砂岩	2	完形	10.9	6.9	4.5	520.0		第737図-548
95	3	UI-31	輝石安山岩	42	半欠	(8.0)	9.2	3.6	305.0		第737図-549
96	3	UJ-31	輝石安山岩	42	完形	9.8	7.4	3.3	360.0		第737図-550
97	3	UJ-41	輝石安山岩	42	一部欠	(7.8)	8.2	4.1	330.0		第737図-551
98	3	UJ-42	輝石安山岩	42	破片	(5.7)	(8.1)	4.1	258.5		第737図-552
99	3	UJ-51	砂岩	2	一部欠	(10.2)	6.9	3.8	330.0		第737図-553
100	3	UJ-58	輝石安山岩	42	完形	9.3	8.8	3.6	495.0		第738図-554
101	3	VJ-31	輝石安山岩	42	半欠	(6.5)	6.8	3.5	210.4		第738図-555
102	3	VJ-43	緑色片岩	15	破片	(10.5)	(7.0)	(1.8)	167.9		第738図-556
103	3	不明	輝石安山岩	42	半欠	(4.6)	6.0	3.6	143.4		第738図-557
104	3	不明	安山岩	41	半欠	(6.5)	8.2	3.8	330.0		第738図-558
105	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(5.9)	(4.5)	204.0		第738図-559
106	3	不明	輝石安山岩	42	完形	8.0	5.4	4.0	350.0		第738図-560
107	3	不明	輝石安山岩	42	一部欠	8.4	6.3	4.1	227.1		第738図-561
108	3	不明	黒雲角閃ホルンフェルス	9	破片	(6.9)	5.7	(4.6)	214.2		第738図-562

第222表 包含層小型磨石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	採図No.
1	2	A2-50	斑れい岩	50	半欠	(9.1)	6.9	3.2	320.0		第739図-563
2	2	A2-70	砂岩	2	完形	8.9	4.0	2.7	93.8		第739図-564
3	2	B1-04	砂岩	2	完形	8.6	2.3	1.5	50.2		第739図-565
4	2	B1-77	砂岩	2	完形	6.9	2.7	2.4	55.2		第739図-566
5	2	B2-08	砂岩	2	完形	10.3	2.7	1.3	47.0		第739図-567
6	2	B2-09	輝石安山岩	42	完形	8.9	7.0	3.6	294.4		第739図-568
7	2	B2-18	砂岩	2	完形	7.2	3.2	2.4	93.9		第739図-569
8	2	B2-37	砂岩ホルンフェルス	11	完形	8.7	3.1	1.0	33.6		第739図-570
9	2	B2-37	緑色片岩	15	一部欠	(3.9)	3.4	0.8	14.4		第739図-571
10	2	B2-38	砂岩	2	一部欠	(6.6)	3.2	3.2	81.0		第739図-572
11	2	B2-53	砂岩	2	破片	(4.9)	5.4	3.3	128.7		第739図-573
12	2	B2-56	新期砂岩	31	半欠	(5.6)	4.1	1.3	38.2		第739図-574
13	2	B2-56	砂岩	2	完形	12.1	5.5	3.4	330.0		第739図-575
14	2	B2-64	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(3.2)	(3.4)	3.9	47.3		第739図-576
15	2	B2-67	新期砂岩	31	完形	7.3	4.2	1.2	51.2		第739図-577
16	2	B2-67	ホルンフェルス	8	完形	10.3	5.0	3.3	222.1		第739図-578
17	2	B2-70	砂岩	2	破片	(4.5)	4.1	2.2	55.5		第739図-579
18	2	B3-22	新期砂岩	31	半欠	(9.0)	6.6	3.2	159.6		第739図-580
19	1	B3-68	堇青石ホルンフェルス	9	一部欠	7.7	3.6	1.4	58.0		第739図-581
20	1	B3-78	ホルンフェルス	8	半欠	(3.2)	(2.4)	(1.7)	17.6		第740図-582
21	1	B3	砂岩	2	完形	6.8	2.6	2.2	45.1		第740図-583
22	1	C3-02	石英斑岩	59	完形	10.3	9.1	3.0	310.0		第740図-584
23	1	C3-15	珪質頁岩	26	破片	(2.8)	(2.2)	(1.9)	12.5		第740図-585
24	1	C3-28	珪質頁岩	26	完形	5.2	2.8	2.0	36.0		第740図-586
25	1	C3-29	砂岩	2	完形	5.0	3.6	1.2	32.4		第740図-587
26	1	C3-33	砂岩	2	半欠	(7.5)	5.4	4.0	223.4		第740図-588
27	1	C3-35	ひん岩	63	完形	7.2	4.1	1.8	81.5		第740図-589
28	1	C3-35	砂岩	2	破片	(4.2)	(7.1)	(3.4)	105.8		第740図-590
29	1	C3-35	砂岩	2	一部欠	(5.3)	2.9	2.3	50.9		第740図-591
30	1	C3-37	堇青石ホルンフェルス	9	破片	(4.2)	2.7	(1.4)	16.6		第740図-592
31	1	C3-37	輝石安山岩	42	一部欠	(5.5)	3.1	1.8	47.4		第740図-593
32	1	C3-44	砂岩	2	完形	6.4	3.4	1.4	33.4		第740図-594
33	1	C3-44	ホルンフェルス	8	一部欠	(6.0)	3.1	(1.9)	42.2		第740図-595
34	1	C3-53	新期砂岩	31	破片	(4.8)	(3.2)	1.5	28.6		第740図-596
35	1	C3-53	緑色岩	54	一部欠	5.2	2.0	1.7	26.5		第740図-597
36	1	C3-57	ホルンフェルス	8	半欠	(5.2)	3.4	1.9	48.8		第740図-598
37	1	C3-67	砂岩	2	半欠	(4.1)	3.0	2.0	28.2		第740図-599
38	1	C3-68	ホルンフェルス	8	完形	6.3	3.0	2.1	55.2		第740図-600
39	1	C3-70	新期砂岩	31	半欠	(5.8)	3.5	1.7	51.1		第740図-601
40	1	C3-76	砂岩	2	完形	5.7	2.8	1.9	37.6		第740図-602
41	1	C3-84	砂岩	2	一部欠	(10.0)	3.2	1.5	62.3		第740図-603
42	1	C3-85	緑色岩	54	一部欠	(5.0)	1.4	1.4	15.3		第740図-604
43	1	C3-88	チャート	4	一部欠	(4.5)	3.1	2.2	40.6		第740図-605
44	1	C3-90	火山礫凝灰岩	34	破片	(2.4)	(2.4)	1.9	17.1		第740図-606
45	1	C3-90	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(4.5)	(4.2)	(3.8)	66.2		第740図-607
46	1	C3-90	砂岩	2	破片	(4.1)	(5.4)	3.0	103.1	被熱	第740図-608
47	1	C3-95	輝石安山岩	42	半欠	(5.0)	2.5	1.5	29.3		第741図-609
48	1	C3-95	砂岩	2	完形	4.5	2.6	2.4	37.9		第741図-610
49	1	C3-97	新期砂岩	31	半欠	(4.9)	3.2	2.0	42.7		第741図-611
50	1	C3-99	石英斑岩	59	完形	9.5	6.0	2.9	216.7	被熱	第741図-612
51	1	D3-01	新期砂岩	31	半欠	(4.3)	2.5	1.8	27.5		第741図-613
52	1	D3-10	新期砂岩	31	半欠	(5.0)	3.7	2.7	63.4		第741図-614
53	1	D3-10	砂岩	2	一部欠	4.6	4.4	1.5	39.2		第741図-615
54	1	D3-10	ホルンフェルス	8	一部欠	(5.6)	2.4	2.1	49.5		第741図-616
55	1	D3-14	砂岩ホルンフェルス	11	一部欠	5.1	4.1	1.5	44.6		第741図-617
56	1	D3-17	ひん岩	63	半欠	(5.5)	2.4	2.1	34.2		第741図-618
57	1	D3-18	—	—	—	9.5	6.0	5.3	—	遺物なし	第741図-619
58	1	D3-19	新期砂岩	31	半欠	(6.9)	4.2	2.7	86.9	被熱	第741図-620
59	1	D3-28	新期砂岩	31	一部欠	7.2	3.1	1.9	66.5		第741図-621
60	1	D3-29	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(4.5)	2.7	2.3	37.5		第741図-622
61	1	D3-37	砂岩	2	破片	(3.8)	3.5	2.4	44.9		第741図-623
62	1	D3-37	ホルンフェルス	8	一部欠	7.5	3.2	1.5	57.8		第741図-624
63	1	D3-37	新期砂岩	31	半欠	(6.1)	6.0	3.5	172.0	被熱	第741図-625
64	1	D3-37	砂岩	2	一部欠	6.3	2.8	1.6	32.3		第741図-626
65	1	D3-38	砂岩	2	完形	3.6	2.4	1.2	15.7		第741図-627
66	1	D3-38	砂岩	2	破片	(5.5)	(7.4)	(4.1)	186.6		第741図-628
67	1	D3-38	珪質頁岩	26	破片	5.0	2.8	1.5	27.5		第741図-629
68	1	D3-39	砂岩	2	完形	6.2	3.5	2.0	70.2	被熱	第741図-630
69	1	D3-44	砂岩	2	破片	(4.7)	(6.2)	(4.1)	136.8		第741図-631
70	1	D3-45	砂岩	2	破片	(2.4)	(3.4)	(1.6)	10.0		第741図-633
71	1	D3-46	ひん岩	63	一部欠	7.2	2.8	2.1	59.5		第741図-632
72	1	D3-47	新期砂岩	31	破片	(3.0)	(6.0)	(1.5)	29.0		第741図-634
73	1	D3-47	ホルンフェルス	8	完形	5.5	4.0	1.9	47.0		第741図-635
74	1	D3-48	砂岩	2	一部欠	10.3	4.5	3.5	211.7		第741図-636
75	1	D3-48	砂岩ホルンフェルス	11	完形	6.3	4.6	3.3	126.5		第741図-637
76	1	D3-56	砂岩	2	完形	4.5	3.4	0.9	32.8		第742図-638
77	1	D3-56	安山岩	41	完形	8.7	3.9	2.4	105.4		第742図-639
78	1	D3-56	ホルンフェルス	8	一部欠	(7.1)	3.3	(2.9)	84.0		第742図-640
79	1	D3-57	砂岩	2	完形	8.9	5.0	3.6	231.3		第742図-641
80	1	D3-63	斑れい岩	50	半欠	(5.5)	(2.1)	1.3	18.4		第742図-642
81	1	D3-65	砂岩ホルンフェルス	11	半欠	(3.2)	3.3	1.5	25.7		第742図-643
82	1	D3-66	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(2.8)	(3.3)	(2.7)	37.4		第742図-644
83	1	D3-66	砂岩	2	完形	4.3	2.5	1.7	28.6		第742図-645
84	1	D3-68	石英斑岩	59	完形	11.6	6.0	3.8	360.0		第742図-646
85	1	D3-75	凝灰岩	33	完形	5.7	3.3	2.2	50.4		第742図-647
86	1	D3-77	雲母・石英片岩	16	半欠	(4.4)	(4.1)	(1.3)	35.7		第742図-648
87	1	D3-81	砂岩	2	完形	4.8	3.9	2.1	53.2		第742図-650
88	1	D3-82	砂岩ホルンフェルス	11	一部欠	(4.8)	3.1	1.8	39.0		第742図-651
89	1	D3-82	緑色片岩	15	一部欠	(5.9)	3.6	0.7	20.0	周縁磨耗痕	第742図-654
90	1	D3-91	珪質頁岩	26	完形	4.2	3.6	3.1	62.8		第742図-652
91	1	D3-91	砂岩	2	完形	5.5	4.0	1.7	56.1		第742図-649
92	1-2	D3	ホルンフェルス	8	破片	(3.7)	(2.3)	2.0	19.7		第742図-655
93	1	C3-D3	砂岩ホルンフェルス	11	完形	8.1	4.5	2.7	141.6		第742図-656
94	1	E3-08	砂岩	2	半欠	(6.8)	3.6	1.8	72.8		第742図-657

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
95	1	E3-12	砂岩	2	半欠	5.0	3.6	1.4	33.4	被熱	第742図—653
96	1	E3-14	輝石安山岩	42	完形	7.1	3.2	3.1	75.4		第742図—658
97	1	E3-25	珪質頁岩	26	完形	6.5	3.6	1.9	59.6		第743図—659
98	1	F3-02	砂岩	2	半欠	(7.8)	(4.2)	1.8	71.4		第743図—660
99	1	F3-03	新期砂岩	31	破片	(4.1)	(4.3)	(3.9)	87.3		第743図—661
100	1・2	不明	砂岩ホルンフェルス	11	半欠	(4.5)	(4.3)	1.5	40.0		第743図—662
101	1・2	不明	砂岩ホルンフェルス	11	破片	(7.8)	(5.8)	3.6	199.8		第743図—663
102	4	RH-07	砂岩	2	一部欠	6.5	3.0	2.0	60.5		第743図—664
103	4	RH-08	ホルンフェルス	8	半欠	(4.9)	3.7	2.0	59.2		第743図—665
104	4	RH-23	砂岩	2	完形	11.2	6.5	1.2	97.7		第743図—666
105	3	SH-35	凝灰岩	33	半欠	(3.6)	(3.6)	1.5	20.3		第743図—667
106	3	SH-43	ホルンフェルス	8	半欠	(4.8)	2.8	2.0	42.5		第743図—668
107	3	SH-71	砂岩	2	完形	6.9	3.0	1.3	50.5		第743図—669
108	3	SH-97	輝石安山岩	42	一部欠	8.4	6.7	1.7	136.2		第743図—671
109	3	SH	瑯青石ホルンフェルス	9	完形	9.3	3.2	2.8	138.8		第743図—670
110	3	SI-22	砂岩	2	半欠	6.0	3.9	2.1	67.7		第743図—672
111	3	SI-26	砂岩	2	完形	5.1	3.5	1.9	44.0		第743図—673
112	3	SI-45	砂岩	2	一部欠	8.4	3.6	2.1	74.8		第743図—674
113	3	TI-01	砂岩	2	一部欠	6.8	4.2	2.1	85.8		第743図—675
114	3	TI-01	石英	66	一部欠	5.6	3.1	2.0	50.5		第743図—676
115	3	TI-11	砂岩	2	完形	6.0	3.5	1.6	52.9		第743図—677
116	3	TI-11	ホルンフェルス	8	完形	5.8	3.9	2.1	56.9		第743図—678
117	3	TI-11	砂岩	2	破片	(3.9)	2.2	2.0	23.6		第744図—679
118	3	TI-28	砂岩	2	完形	6.1	3.3	1.8	45.7		第744図—680
119	3	TI-28	砂岩	2	完形	5.9	2.5	1.8	41.5		第744図—681
120	3	TI-31	砂岩	2	完形	7.6	3.8	2.0	61.3		第744図—682
121	3	TI-31	石英斑岩	59	完形	8.9	5.3	2.9	195.5		第744図—683
122	3	TI-36	石英斑岩	59	破片	(2.6)	(7.0)	(2.4)	48.5		第744図—684
123	3	TI-44	砂岩	2	完形	6.9	3.4	3.2	115.2		第744図—686
124	3	TJ-02	砂岩	2	一部欠	7.1	6.9	1.5	79.5		第744図—687
125	3	UI-31	砂岩	2	一部欠	(5.5)	3.5	2.0	51.2		第744図—691
126	3	UI-42	凝灰岩	33	完形	3.6	3.5	0.9	16.4		第744図—685
127	3	UI-63	砂岩	2	破片	(4.5)	3.7	2.3	46.8		第744図—688
128	3	UJ-28	砂岩	2	完形	5.6	2.9	1.7	39.0		第744図—689
129	3	UJ-35	砂岩	2	完形	6.8	2.5	2.2	49.1		第744図—690
130	3	UJ-39	石英	66	完形	7.0	4.4	3.8	150.9		第744図—696
131	3	UJ-58	流紋岩	39	完形	7.1	3.3	1.6	51.2		第744図—692
132	3	UJ-63	ホルンフェルス	8	半欠	5.5	3.0	2.7	70.0		第744図—693
133	3	VI-63	砂岩	2	破片	(3.2)	(4.8)	1.1	22.1		第744図—694
134	3	VI-82	砂岩	2	破片	(4.1)	(2.4)	(2.1)	21.1		第744図—695
135	3	VJ-73	砂岩	2	一部欠	6.9	4.5	2.0	86.8		第744図—697
136	3	不明	砂岩	2	一部欠	5.4	2.8	1.3	26.7		第744図—698
137	3	不明	砂岩	2	半欠	(3.9)	2.3	2.0	24.4		第744図—699
138	3	不明	砂岩	2	完形	5.9	2.9	1.8	47.6		第744図—700
139	3	不明	砂岩	2	完形	7.3	3.1	2.2	68.0		第744図—701
140	3	不明	砂岩	2	半欠	(4.1)	(3.2)	1.9	36.2		第744図—702
141	3	不明	ひん岩	63	完形	8.5	2.7	2.2	70.1		第744図—703
142	3	不明	砂岩	2	破片	(3.0)	(2.5)	(1.8)	13.5		第744図—704
143	3	不明	石英斑岩	59	完形	6.6	3.9	2.6	100.6		第744図—705

第223表 包含層独鈷石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1	D3-48	新期砂岩	31	完形	16.1	5.7	3.4	420.0		第765図—928

第224表 包含層石冠計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	1	D3-57	デイサイト質凝灰岩	35	破片	6.4	5.8	5.8	156.8	被熱	第765図—927

第225表 包含層未詳石器計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	A3-42	新期砂岩	31	一部欠	6.2	5.6	(5.4)	157.7		第769図—1044
2	2	B2-60	滑石	64	完形	3.1	0.5	0.4	0.9		第769図—1042
3	1・2	不明	粘板岩	1	破片	(3.5)	(3.4)	0.2	4.4		
4	3	TI-13	粘板岩	1	破片	(5.0)	(2.7)	0.3	5.9		第769図—1038
5	3	TI-34	粘板岩	1	破片	(4.7)	(3.2)	0.3	6.2		写真図版177—③
6	3	TI-34	粘板岩	1	破片	(3.9)	(2.3)	0.3	4.6		写真図版177—②
7	3	TI-39	粘板岩	1	破片	(3.7)	(2.4)	0.3	4.8		写真図版177—①
8	3	UI-42	砂岩	2	半欠	(7.0)	4.5	2.8	89.7		第769図—1043
9	3	不明	砂岩	2	一部欠	(3.0)	1.7	1.0	4.9		第769図—1041
10	3	不明	粘板岩	1	破片	(3.4)	(2.1)	0.3	3.7		第769図—1039
11	3	不明	粘板岩	1	破片	(3.6)	(2.3)	0.5	7.5		第769図—1040

第226表 包含層砥石計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	挿図 No.
1	2	Z2-78	流紋岩	39	破片	(4.3)	3.5	2.2	50.2		第745図-706
2	2	Z2-89	凝灰岩	33	完形	8.1	6.9	1.6	85.2		第745図-707
3	2	A2-51	流紋岩	39	破片	(4.2)	3.1	2.1	35.7		第745図-708
4	2	A2-98	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(4.2)	(3.6)	65.2		第745図-709
5	2	A2-99	新期砂岩	31	破片	(4.1)	(5.8)	2.2	77.1		第745図-710
6	2	A3-82	新期砂岩	31	半欠	(9.2)	4.6	4.2	288.8		第745図-711
7	2	A1・B0	堇青石ホルンfels	9	半欠	20.0	(6.1)	3.5	675.0		第745図-712
8	2	A1・B0	新期砂岩	31	破片	(7.2)	4.2	2.2	101.1		第745図-715
9	2	A1・B0	流紋岩質凝灰岩	36	完形	7.5	4.3	3.3	100.6		第745図-713
10	2	B1-05	新期砂岩	31	破片	(4.1)	5.3	1.2	37.4		第745図-714
11	2	B1-59	粘板岩	1	破片	(8.6)	(6.8)	(0.6)	32.0		第745図-716
12	2	B2-23	新期砂岩	31	破片	(6.6)	(5.4)	1.2	44.9		第745図-717
13	2	B2-30	新期砂岩	31	半欠	(7.0)	4.3	2.0	68.2		第745図-720
14	2	B2-30	新期砂岩	31	半欠	(7.3)	4.9	1.7	78.9		第745図-719
15	2	B2-34	流紋岩	39	破片	(2.5)	(4.9)	(1.6)	17.8		第745図-718
16	2	B2-40	新期砂岩	31	半欠	(6.6)	5.1	2.6	86.2		第746図-721
17	2	B2-45	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(5.1)	1.8	45.4		第746図-722
18	2	B2-48	新期砂岩	31	破片	(4.2)	(4.2)	(4.3)	73.6		第746図-723
19	2	B2-58	新期砂岩	31	一部欠	(7.4)	4.4	1.8	66.0		第746図-724
20	2	B2-58	新期砂岩	31	破片	(8.1)	5.3	2.3	150.2		第746図-725
21	2	B2-59	新期砂岩	31	破片	(6.2)	(4.9)	3.3	130.7	被熱	第746図-726
22	2	B2-62	新期砂岩	31	破片	(5.6)	(4.1)	(2.0)	70.1		第746図-727
23	2	B2-66	新期砂岩	31	破片	(3.6)	3.8	1.7	31.3		第746図-728
24	2	B2-67	砂岩	2	完形	11.3	5.7	1.9	150.2		第746図-729
25	2	B2-68	スコリア	46	半欠	(8.4)	6.5	2.5	137.3		第746図-730
26	2	B2-68	新期砂岩	31	完形	14.6	5.5	1.5	168.4		第746図-731
27	2	B3-31	新期砂岩	31	半欠	(9.5)	7.0	2.0	198.8		第746図-732
28	2	B3-22	新期砂岩	31	破片	(7.1)	(5.1)	(2.2)	108.3		第746図-733
29	2	B3-22	新期砂岩	31	半欠	(8.4)	5.9	3.4	235.4		第746図-734
30	1	B3-85	流紋岩	39	破片	(5.4)	4.6	2.5	85.5		第746図-735
31	1	C3-22	新期砂岩	31	破片	(7.1)	(5.3)	(3.3)	105.4		第747図-736
32	1	C3-35	流紋岩	39	半欠	(8.1)	3.6	2.7	112.0		第747図-737
33	1	C3-35	流紋岩	39	半欠	(5.7)	3.7	2.6	96.5		第747図-738
34	1	C3-37	流紋岩	39	破片	(4.9)	2.9	2.7	55.6		第747図-739
35	1	C3-52	新期砂岩	31	破片	(3.5)	(3.2)	(2.5)	36.8		第747図-740
36	1	C3-65	凝灰質新期砂岩	32	破片	(5.4)	(2.8)	1.2	15.0		第747図-741
37	1	C3-93	輝緑岩	48	半欠	(7.8)	(4.7)	2.6	158.4		第747図-742
38	1	D3-03	新期砂岩	31	一部欠	(12.6)	(6.0)	(4.5)	520.0		第747図-743
39	1	D3-05	流紋岩	39	破片	(5.8)	2.6	1.7	39.1		第747図-744
40	1	D3-10	新期砂岩	31	半欠	(7.3)	6.6	1.2	74.4		第747図-745
41	1	D3-37	新期砂岩	31	破片	(4.0)	(4.6)	1.3	28.8		第747図-746
42	1	D3-39	新期砂岩	31	半欠	(11.3)	(9.1)	3.4	360.0		第747図-747
43	1	D3-46	流紋岩	39	完形	7.9	3.2	2.2	63.6		第747図-748
44	1	D3-59	新期砂岩	31	一部欠	13.8	(4.2)	2.8	189.3		第747図-749
45	1	D3-79	新期砂岩	31	一部欠	(8.8)	5.1	4.0	184.1	被熱	第748図-750
46	1	D3-92	流紋岩	39	一部欠	(9.4)	4.8	3.1	206.5		第748図-751
47	1	C3・D3	新期砂岩	31	破片	(4.0)	(3.9)	(2.0)	39.8		第748図-752
48	1	E3-15	新期砂岩	31	破片	(5.4)	(5.4)	(3.0)	93.4	被熱	第748図-753
49	1	E3-15	新期砂岩	31	半欠	(7.8)	5.6	6.7	298.7		第748図-754
50	1	E3-15	新期砂岩	31	破片	(5.3)	(6.9)	(2.7)	55.2		第748図-755
51	1	E3-26	新期砂岩	31	完形	4.0	3.5	1.3	23.8		第748図-756
52	1	E3-26	新期砂岩	31	半欠	(5.0)	4.6	1.5	44.0		第748図-757
53	1	E3-34	流紋岩	39	半欠	(5.0)	3.1	2.0	482.0		第748図-758
54	1	E3-34	新期砂岩	31	破片	(4.3)	(4.5)	1.9	49.5		第748図-759
55	1	E3-43	新期砂岩	31	一部欠	(6.8)	(5.1)	1.5	47.5	被熱	第748図-760
56	1	E3-88	新期砂岩	31	破片	7.2	4.2	1.8	69.1		第748図-761
57	1	F3-15	新期砂岩	31	一部欠	(10.7)	(7.5)	(4.3)	231.7		第748図-762
58	1・2	不明	新期砂岩	31	一部欠	(12.3)	4.2	2.1	111.5		第748図-763
59	1・2	不明	新期砂岩	31	破片	(3.5)	(3.2)	0.9	11.2		第748図-764
60	4	QH-96	砂岩	2	半欠	(7.2)	(4.3)	2.4	87.8		第749図-765
61	4	QI-09	流紋岩	39	破片	(6.9)	4.6	(2.2)	73.3		第749図-766
62	3	RH-90	流紋岩	39	半欠	(5.1)	2.7	2.5	42.8		第749図-767
63	3	RH-90	新期砂岩	31	半欠	(3.8)	5.2	1.0	24.2		第749図-768
64	3	RH-90	新期砂岩	31	破片	(6.3)	(4.1)	1.1	47.0		第749図-769
65	3	RI-20	流紋岩	39	破片	(3.7)	3.4	2.5	33.0		第749図-770
66	3	SH-72	新期砂岩	31	破片	(4.8)	(4.0)	(3.2)	71.8		第749図-771
67	3	SH-94	新期砂岩	31	半欠	(4.7)	3.3	1.1	20.5		第749図-772
68	3	SH-97	新期砂岩	31	一部欠	(7.8)	5.5	1.5	60.5		第749図-773
69	3	SI-07	新期砂岩	31	半欠	(6.6)	3.4	1.3	43.4		第749図-774
70	3	SI-12	流紋岩	39	破片	(2.5)	(2.3)	(2.0)	14.3		第749図-775
71	3	SI-16	新期砂岩	31	一部欠	(7.1)	4.2	1.3	45.8		第749図-776
72	3	SI-25	新期砂岩	31	一部欠	13.0	5.3	1.4	138.9		第749図-777
73	3	SI-70	新期砂岩	31	破片	(5.2)	(1.7)	1.3	13.6		第749図-779
74	3	SI-74	新期砂岩	31	半欠	(6.2)	(5.8)	1.9	91.3		第749図-778
75	3	SI	新期砂岩	31	破片	(6.6)	(5.2)	1.5	53.8		第749図-780
76	3	TI-16	新期砂岩	31	一部欠	8.6	5.4	0.8	57.3		第749図-781
77	3	TI-23	新期砂岩	31	一部欠	(10.3)	5.7	(3.4)	176.7		第749図-782
78	3	TI-24	流紋岩	39	破片	(4.4)	2.6	2.5	37.3		第749図-783
79	3	TI-32	流紋岩	39	半欠	(5.8)	2.5	1.8	35.4		第749図-785
80	3	TI-32	新期砂岩	31	半欠	(7.5)	5.3	1.6	88.7		第749図-784
81	3	TI-42	新期砂岩	31	破片	(5.0)	(3.8)	0.6	47.0		第749図-786
82	3	TI-51	新期砂岩	31	半欠	(8.3)	3.2	(2.5)	66.0		第750図-787
83	3	TI-52	雲母片岩	17	半欠	(12.0)	6.7	1.8	162.9		第750図-788
84	3	TI-52	新期砂岩	31	完形	9.0	6.1	1.0	91.2		第750図-789
85	3	TI-72	輝石安山岩	42	一部欠	10.3	5.9	2.0	121.5		第750図-790
86	3	TJ-16	流紋岩	39	一部欠	(7.6)	3.6	2.8	88.7		第750図-791
87	3	UJ-12	新期砂岩	31	完形	10.8	6.8	1.6	197.6		第750図-792
88	3	UJ-42	新期砂岩	31	破片	(8.4)	(4.4)	(2.1)	101.7		第750図-793
89	3	UJ-60	珪長岩	61	破片	(4.9)	4.9	2.7	89.3		第750図-794
90	3	不明	流紋岩	39	破片	(3.6)	(2.6)	(1.9)	15.9		第750図-795
91	3	不明	流紋岩	39	破片	(3.8)	4.3	4.0	78.5		第750図-796
92	3	不明	新期砂岩	31	破片	(6.4)	(5.1)	2.3	95.6		第750図-797
93	3	不明	新期砂岩	31	破片	(8.4)	(5.5)	(2.8)	167.8		第750図-798
94	3	不明	新期砂岩	31	一部欠	5.7	(3.8)	1.4	33.2		第750図-799
95	3	不明	新期砂岩	31	完形	4.3	3.2	1.1	16.6		第750図-800
96	3	不明	新期砂岩	31	一部欠	11.5	3.6	2.7	136.1		第750図-802
97	3	不明	新期砂岩	31	半欠	(4.2)	2.5	0.9	11.8		第750図-801

第227表 包含層石皿計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	挿図No.
1	2	A2-12	輝石安山岩	42	破片	(8.2)	(3.9)	(1.9)	65.2		
2	2	A2-30	輝石安山岩	42	破片	(8.0)	(8.0)	3.7	223.3		第750図—803
3	2	A2-38	輝石安山岩	42	破片	(4.6)	(4.4)	(5.3)	73.4		第750図—804
4	2	A2-38	輝石安山岩	42	破片	(7.6)	(6.8)	(2.6)	130.4		
5	2	A2-42	輝石安山岩	42	破片	(5.2)	(3.4)	(2.2)	49.2		
6	2	A2-44	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(7.2)	(3.8)	166.4		
7	2	A2-51	安山岩	41	破片	(7.0)	(5.6)	2.5	110.9		
8	2	A2-58	輝石安山岩	42	破片	(8.7)	(10.2)	(4.0)	360.0		第751図—805
9	2	A2-59	砂岩	2	破片	(19.7)	(10.3)	8.0	1850.0		第751図—806
10	2	A2-69	輝石安山岩	42	破片	(12.3)	(10.3)	6.1	870.0		第751図—807
11	2	A2-78	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(8.3)	(1.3)	100.7		第751図—808
12	2	A2-80	輝石安山岩	42	破片	(5.6)	(7.0)	(4.0)	125.6		第751図—809
13	2	A3-32	輝石安山岩	42	破片	(7.3)	(6.9)	(3.0)	146.5		第751図—810
14	1	A3-95	輝石安山岩	42	破片	(14.9)	(8.3)	7.1	1245.0		第751図—811
15	2	A1・B0	スコリア	46	破片	(9.2)	(4.8)	(5.6)	190.9		第751図—812
16	2	A1・B0	輝石安山岩	42	破片	(12.1)	(7.5)	(3.4)	386.0		
17	2	A1・B0	輝石安山岩	42	破片	(10.8)	(9.0)	5.3	285.9		第751図—813
18	2	A1・B0	輝石安山岩	42	破片	(7.9)	(8.6)	4.4	239.0		第752図—814
19	2	A1・B0	テイ付	38	破片	(7.3)	(9.8)	3.9	330.0		第752図—816
20	2	A1・B0	輝石安山岩	42	破片	(9.1)	(10.3)	4.1	310.0		第752図—815
21	2	B1-04	輝石安山岩	42	破片	(11.8)	(11.9)	6.1	615.0		第752図—817
22	2	B1-04	輝石安山岩	42	破片	(8.8)	(4.4)	(2.8)	109.3		
23	2	B1-21	輝石安山岩	42	破片	(12.1)	(11.8)	3.1	550.0		第752図—818
24	2	B1-39	安山岩	41	破片	(7.8)	(7.3)	3.7	197.9		第752図—819
25	2	B1-58	輝石安山岩	42	破片	5.9	(6.4)	3.9	118.6		第752図—820
26	2	B1-58	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(4.8)	(3.5)	82.5		
27	2	B2-11	輝石安山岩	42	破片	(8.8)	(7.7)	4.6	370.0		第752図—821
28	2	B2-14	輝石安山岩	42	破片	(6.6)	(5.8)	(3.6)	153.4		
29	2	B2-29	輝石安山岩	42	破片	(9.8)	(6.0)	(4.4)	340.0		第752図—823
30	2	B2-30	輝石安山岩	42	半欠	(14.7)	17.5	5.7	1650.0		第752図—822
31	2	B2-30	輝石安山岩	42	破片	(6.8)	(9.7)	4.7	179.7		第753図—824
32	2	B2-35	輝石安山岩	42	破片	(5.8)	(4.3)	(1.9)	42.0		
33	2	B2-36	安山岩	41	破片	(4.2)	(2.4)	(1.2)	7.6		
34	2	B2-37	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(6.9)	6.1	258.3		第753図—825
35	2	B2-38	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(4.0)	4.9	138.1		第753図—826
36	2	B2-46	石英斑岩	59	破片	(5.9)	(8.5)	(7.8)	430.0		第753図—827
37	2	B2-49	新期砂岩	31	破片	(11.6)	(8.0)	5.4	440.0		第753図—828
38	2	B2-49	輝石安山岩	42	破片	(8.5)	(4.7)	(3.6)	178.2		
39	2	B2-55	輝石安山岩	42	破片	(7.7)	(8.5)	(3.3)	195.4		第753図—829
40	2	B2-56	輝石安山岩	42	破片	(6.2)	(11.4)	(5.4)	400.0		第753図—830
41	2	B2-62	輝石安山岩	42	破片	(9.2)	(8.7)	6.9	410.0		第753図—831
42	2	B2-63	輝石安山岩	42	破片	(13.5)	(6.1)	(6.5)	420.0		第753図—832
43	2	B2-65	輝石安山岩	42	破片	(6.3)	(6.1)	4.8	142.8		第754図—833
44	2	B2-66	輝石安山岩	42	破片	(10.3)	(3.0)	(6.4)	182.2		第754図—834
45	2	B2-68	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(8.0)	3.4	181.3		第754図—835
46	2	B2-71	輝石安山岩	42	破片	(7.1)	(7.0)	4.6	199.7		第754図—836
47	2	B2-71	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(4.9)	(3.7)	186.7		
48	2	B2	輝石安山岩	42	破片	(13.5)	(7.2)	4.4	520.0		第754図—837
49	2	B3-01	輝石安山岩	42	破片	(16.7)	(13.9)	6.7	1270.0		第754図—838
50	2	B3-22	輝石安山岩	42	破片	(9.8)	(6.3)	7.8	430.0		第754図—839
51	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(8.3)	(6.8)	3.8	162.6		第754図—840
52	2	B3-31	安山岩	41	破片	(10.0)	(7.5)	(4.4)	380.0		第754図—841
53	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(12.0)	(8.1)	5.5	790.0		第755図—843
54	2	B3-31	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(4.6)	(1.5)	48.9		
55	2	B3-32	輝石安山岩	42	破片	(5.2)	(5.8)	3.5	101.0		第754図—842
56	1	B3	新期砂岩	31	破片	(7.4)	(10.1)	3.6	420.0		第755図—844
57	1	C3-08	輝石安山岩	42	破片	(5.8)	(4.3)	(3.5)	128.3		
58	1	C3-48	輝石安山岩	42	破片	(7.8)	(6.7)	(3.2)	153.9		第755図—846
59	1	C3-89	輝石安山岩	42	破片	(8.6)	(3.6)	(4.1)	140.7		
60	1	C3	輝石安山岩	42	破片	(10.0)	(4.9)	(6.0)	305.0		第755図—845
61	1	D3-03	輝石安山岩	42	破片	(10.0)	(10.9)	5.0	510.0		第755図—847
62	1	D3-03	安山岩	41	破片	(12.1)	(7.5)	(6.4)	790.0		第755図—848
63	1	D3-07	閃緑岩	62	破片	(10.6)	(8.5)	2.7	294.1		第755図—849
64	1	D3-26	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(7.0)	4.9	258.0		第755図—850
65	1	D3-28	輝石安山岩	42	破片	(6.5)	(4.1)	(3.2)	70.7		
66	1	D3-35	輝石安山岩	42	破片	(5.9)	(8.3)	5.2	115.3		第755図—851
67	1	D3-38	輝石安山岩	42	破片	(10.3)	(5.3)	(2.2)	155.6		
68	1	D3-39	輝石安山岩	42	破片	(6.6)	(8.6)	2.6	114.1		第755図—852
69	1	D3-58	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(6.4)	(1.5)	63.2		
70	1	D3-59	輝石安山岩	42	破片	(4.9)	(4.9)	(2.8)	91.3		
71	1	D3-62	輝石安山岩	42	破片	(5.7)	(5.8)	(4.0)	198.9		第755図—853
72	1	D3-68	輝石安山岩	42	破片	(8.9)	(10.0)	4.9	380.0		第756図—854
73	1	D3-77	輝石安山岩	42	破片	(7.4)	(6.0)	(4.0)	99.2		第756図—855
74	1	D3-77	輝石安山岩	42	破片	(7.3)	(5.8)	(4.3)	131.0		第756図—856
75	1	D3-77	輝石安山岩	42	破片	(6.0)	(6.0)	(4.1)	119.5		
76	1	D3-92	輝石安山岩	42	破片	(8.3)	(8.4)	6.3	480.0		第756図—857
77	1	D3-92	輝石安山岩	42	破片	(7.8)	(4.4)	(3.3)	124.7		
78	1	D3	輝石安山岩	42	破片	(6.6)	(6.5)	(2.1)	86.1		
79	1	E3-06	輝石安山岩	42	破片	(7.3)	(6.8)	(3.1)	116.2		
80	1	E3-13	輝石安山岩	42	破片	(6.7)	(5.1)	4.8	179.2		第756図—858
81	1	E3-25	輝石安山岩	42	破片	(4.2)	(3.2)	(1.8)	24.8		
82	1	E3-35	輝石安山岩	42	破片	(6.3)	(8.5)	3.7	163.0		第756図—859
83	1	F3-24	安山岩	41	破片	(11.7)	(8.7)	5.5	530.0		第756図—860
84	1・2	不明	輝石安山岩	42	破片	(9.9)	(10.8)	5.3	420.0		第756図—861

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考	挿図 No.
85	1-2	不明	輝石安山岩	42	破片	(12.3)	(12.0)	7.2	1560.0		第756図—862
86	1-2	不明	閃緑岩	62	一部欠	(17.8)	15.8	6.4	2400.0		第757図—863
87	4	QI-09	安山岩	41	破片	(6.2)	(4.3)	(2.8)	124.5		
88	4	RH-06	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(7.7)	4.5	259.2		第757図—864
89	4	RH-06	安山岩	41	破片	(4.7)	(4.3)	(3.4)	70.5		
90	4	RH-09	輝石安山岩	42	破片	(4.6)	(3.2)	(2.3)	27.0		
91	4	RH	輝石安山岩	42	破片	(17.0)	(9.4)	5.9	870.0		第757図—865
92	3	SH-72	輝石安山岩	42	破片	(7.2)	(5.3)	(2.8)	124.9		第757図—866
93	3	SH-73	安山岩	41	破片	(8.6)	(8.9)	4.2	192.2		第757図—867
94	3	SH-83	安山岩	41	破片	(9.1)	(6.8)	5.3	320.0		
95	3	SH-93	輝石安山岩	42	破片	(7.8)	(4.7)	(4.5)	145.3		
96	3	SH-97	安山岩	41	破片	(6.5)	(4.4)	4.5	112.9		第757図—868
97	3	SH	安山岩	41	破片	(6.8)	(6.2)	3.5	113.5		第757図—869
98	3	SH	輝石安山岩	42	破片	(13.9)	(10.8)	5.0	810.0		第757図—870
99	3	SI-19	輝石安山岩	42	破片	(7.9)	(7.8)	6.0	268.9		第758図—871
100	3	SI-24	輝石安山岩	42	破片	(10.9)	(7.9)	(2.3)	172.7		第758図—872
101	3	SI-26	輝石安山岩	42	破片	(7.7)	(4.6)	(2.0)	127.7		
102	3	SI-34	新期砂岩	31	完形	15.5	14.2	4.4	935.0		第758図—873
103	3	SI-35	スリッ	46	破片	(6.9)	(8.8)	3.6	143.4		第758図—875
104	3	SI-68	新期砂岩	31	破片	(9.9)	(13.9)	5.1	770.0		第758図—874
105	3	SI-80	輝石安山岩	42	破片	(11.6)	(9.3)	3.4	505.0		第758図—876
106	3	SI	緑色片岩	15	一部欠	(16.5)	11.1	5.5	1800.0		第758図—877
107	3	SI	輝石安山岩	42	破片	(4.5)	(3.4)	(1.3)	20.1		
108	3	TI-02	砂岩	2	破片	(7.8)	(8.1)	4.8	340.0		第759図—878
109	3	TI-15	安山岩	41	破片	(9.2)	(6.1)	3.7	350.0		第759図—879
110	3	TI-16	輝石安山岩	42	破片	(5.4)	(4.9)	(2.9)	75.8		
111	3	TI-17	安山岩	41	破片	(6.7)	(8.6)	(3.4)	131.9		第759図—880
112	3	TI-17	輝石安山岩	42	破片	(9.9)	(6.0)	(2.4)	184.3		
113	3	TI-26	輝石安山岩	42	破片	(10.2)	(6.4)	(2.1)	143.3		
114	3	TI-28	砂岩	2	破片	(6.2)	(5.1)	4.0	142.7		第759図—881
115	3	TI-31	新期砂岩	31	破片	(8.6)	(4.8)	4.5	194.1		第759図—882
116	3	TI-54	輝石安山岩	42	破片	(10.3)	(7.7)	8.7	745.0		第759図—883
117	3	TI-67	安山岩	41	破片	(5.7)	(3.6)	(2.8)	81.4		
118	3	TI-83	新期砂岩	31	破片	(12.6)	(10.6)	5.9	940.0		第759図—885
119	3	TI-85	安山岩	41	破片	(9.0)	(6.5)	(3.3)	256.7		
120	3	TI-91	輝石安山岩	42	破片	(7.5)	(10.9)	4.9	460.0		第759図—884
121	3	TI-91	スリッ	46	破片	(8.0)	(8.5)	6.0	380.0		第759図—886
122	3	TI-91	安山岩	41	破片	(5.9)	(5.7)	(5.1)	173.3		
123	3	TJ-03	輝石安山岩	42	破片	(6.8)	(6.3)	4.2	220.4		
124	3	TJ-04	安山岩	41	破片	(16.6)	(9.9)	4.4	500.0		第760図—887
125	3	TJ-07	輝石安山岩	42	破片	(8.5)	(10.0)	8.0	710.0		第760図—888
126	3	TJ-29	安山岩	41	破片	(7.9)	(4.9)	5.2	182.1		第760図—889
127	3	TJ-39	安山岩	41	破片	(6.8)	(5.8)	4.1	121.6		第760図—890
128	3	TJ-49	スリッ	46	破片	(6.4)	(2.7)	(4.5)	45.2		第760図—891
129	3	UI-64	輝石安山岩	42	完形	24.5	17.1	5.1	2250.0		第760図—892
130	3	UJ-03	花崗閃緑岩	55	破片	(7.4)	(6.3)	2.7	136.0		第761図—893
131	3	UJ-03	新期砂岩	31	破片	(15.3)	(8.5)	10.6	1520.0		第761図—894
132	3	UJ-10	安山岩	41	破片	(7.4)	(8.9)	4.7	370.0		第761図—895
133	3	UJ-11	安山岩	41	破片	(12.6)	(10.2)	6.6	760.0		第761図—896
134	3	UJ-24	安山岩	41	破片	(5.8)	(5.3)	(4.4)	151.5		
135	3	UJ-27	花崗閃緑岩	55	破片	(16.8)	(18.8)	7.0	3250.0		第761図—897
136	3	UJ-31	砂岩	2	破片	(13.8)	(15.8)	3.2	820.0		第762図—900
137	3	UJ-43	輝石安山岩	42	破片	(7.0)	(8.3)	4.4	259.1		第762図—898
138	3	UJ-44	砂岩	2	完形	14.3	8.2	4.0	820.0		第762図—899
139	3	UJ-88	新期砂岩	31	破片	(16.5)	(7.9)	3.9	720.0	在地	
140	3	VJ-31	砂岩	2	破片	(10.6)	(3.1)	(2.5)	85.1		
141	3	VJ-41	輝石安山岩	42	破片	(5.9)	(5.4)	(2.4)	86.3		
142	3	VJ-43	輝石安山岩	42	破片	(5.1)	(5.1)	5.4	123.0		
143	3	VJ-62	輝石安山岩	42	破片	(6.4)	(5.3)	(4.3)	167.5		第762図—901
144	3	VJ-91	輝石安山岩	42	破片	(6.4)	(3.9)	(3.4)	89.2		
145	3	不明	砂岩	2	破片	(9.1)	(8.5)	3.3	294.8		第762図—902
146	3	不明	安山岩	41	破片	(9.0)	(6.1)	5.2	283.4		第762図—903
147	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(4.9)	(7.2)	4.4	225.1		第762図—904
148	3	不明	安山岩	41	破片	(8.1)	(6.5)	4.6	230.4		第762図—905
149	3	不明	安山岩	41	破片	(9.2)	(16.0)	5.3	670.0		第763図—906
150	3	不明	新期砂岩	31	破片	(7.8)	(7.8)	7.9	580.0		第763図—907
151	3	不明	安山岩	41	破片	(12.5)	(11.3)	6.4	1120.0		第763図—908
152	3	不明	新期砂岩	31	破片	(20.0)	(12.4)	14.0	3300.0		第763図—909
153	3	不明	新期砂岩	31	破片	(6.4)	(2.8)	(4.2)	69.5		第763図—910
154	3	不明	安山岩	41	破片	(11.5)	(8.9)	6.8	1030.0		第764図—911
155	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(10.7)	(12.2)	(8.9)	1500.0		第764図—912
156	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(14.1)	(13.3)	(4.4)	1025.0		第764図—913
157	3	不明	安山岩	41	破片	(6.4)	(4.8)	(1.7)	36.3		
158	3	不明	安山岩	41	破片	(6.1)	(4.8)	(4.5)	175.9		
159	3	不明	安山岩	41	破片	(7.4)	(7.2)	(3.3)	161.4		
160	3	不明	輝石安山岩	42	破片	(5.0)	(3.3)	3.0	32.5		
161	3	不明	礫岩	3	破片	(11.1)	(9.7)	5.2	660.0	新期在地	

第228表 包含層石棒・石剣計測表

No.	調査次	グリッド	石 材	石材コード	残存状況	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備 考	採図 No.
1	2	Z3-72	ホルンfels	8	破片	(5.1)	(3.3)	(1.4)	31.3	被熱	第765図-929
2	2	A2-51	緑色片岩	15	破片	(11.9)	9.1	5.5	855.0	被熱・表・裏面凹状磨耗痕・裏面磨耗痕あり	第765図-930
3	2	A2-79	緑色片岩	15	破片	(7.3)	4.6	3.4	213.9		第765図-931
4	2	B1-08	ホルンfels	8	破片	(4.1)	(2.3)	(0.6)	9.9	被熱	第765図-932
5	2	B1-17	緑色片岩	15	破片	(8.4)	2.9	(1.8)	65.7	被熱	第765図-933
6	2	B2-08	緑色片岩	15	破片	(11.3)	2.7	2.8	187.8	表・裏面敲打痕あり	第765図-934
7	2	B2-13	ホルンfels	8	破片	(9.3)	2.2	1.9	51.4	被熱	第765図-935
8	2	B2-20	緑色片岩	54	破片	(9.3)	2.8	2.7	130.1		第765図-936
9	2	B2-21	緑色片岩	15	破片	(6.1)	(2.5)	(1.0)	18.8	被熱	第765図-937
10	2	B2-29	ホルンfels	8	破片	(7.9)	3.6	(1.4)	43.1		第765図-938
11	2	B2-34	雲母片岩	17	破片	(8.2)	3.3	3.2	133.2	上縁・磨耗痕あり	第765図-939
12	2	B2-35	変質安山岩	43	破片	(5.7)	(2.9)	(2.8)	74.3		第765図-942
13	2	B2-36	雲母片岩	17	破片	(7.0)	(7.0)	(2.7)	167.3	被熱	第765図-940
14	2	B2-37	黒雲母片麻岩	20	破片	(4.5)	(1.9)	1.0	16.9		第765図-941
15	2	B2-46	緑色片岩	15	破片	(10.6)	3.7	3.5	257.7		第766図-943
16	2	B2-53	緑色片岩	15	破片	(6.7)	(3.9)	(2.3)	80.9		第766図-944
17	2	B2-68	緑色片岩	15	破片	(2.6)	(3.0)	(0.9)	10.7		第766図-945
18	2	B3-01	緑色片岩	15	破片	(7.0)	2.5	1.6	42.5		第766図-946
19	1	C3-23	ホルンfels	8	破片	(6.0)	3.7	(2.6)	89.9	被熱	第766図-947
20	1	C3-44	雲母・石英片岩	16	破片	(7.7)	4.0	(2.4)	92.5		第766図-948
21	1	C3-45	ホルンfels	8	破片	(3.8)	(2.8)	(0.8)	11.2	被熱	第766図-949
22	1	C3-57	ホルンfels	8	破片	(6.9)	(3.7)	(1.9)	42.6		第766図-950
23	1	C3-68	ホルンfels	8	破片	(6.0)	(2.3)	(0.9)	24.0		第766図-951
24	1	C3-65	ホルンfels	8	破片	(6.9)	(2.5)	(1.0)	22.8		第766図-952
25	1	C3-89	絹雲母・石英片岩	19	破片	(5.8)	(3.0)	(2.5)	46.1	被熱	第766図-953
26	1	D3-08	頁岩	27	破片	(5.7)	3.7	1.5	35.5	被熱	第766図-954
27	1	D3-09	頁岩	27	破片	(14.5)	4.3	(1.9)	159.4	被熱	第766図-955
28	1	D3-27	ホルンfels	8	破片	(7.2)	(2.6)	(2.6)	21.7		第766図-956
29	1	D3-29	緑色片岩	15	破片	(7.5)	(5.1)	(2.5)	136.9	被熱	第766図-957
30	1	D3-37	緑色片岩	15	破片	(6.1)	3.9	(2.6)	87.5		第766図-958
31	1	D3-37-48	ホルンfels	8	破片	(9.1)	3.2	(1.2)	38.6	下縁・磨耗痕あり	第766図-959
32	1	D3-37	粘板岩	1	破片	(4.9)	(2.4)	(0.9)	12.3	被熱	第766図-960
33	1	D3-46	頁岩	27	破片	(8.2)	3.6	(1.8)	59.2	被熱	第766図-961
34	1	D3-47	緑色片岩	15	破片	(9.2)	7.0	1.6	163.6		第766図-962
35	1	D3-49	緑色片岩	15	破片	(5.6)	(5.2)	(0.7)	26.8	被熱	第766図-963
36	1	D3-52	ホルンfels	8	破片	(2.7)	2.6	(0.8)	8.0		第766図-964
37	1	D3-58	ホルンfels	8	破片	(2.7)	2.7	(1.1)	9.3		第766図-965
38	1	D3-69	緑色片岩	15	破片	(6.2)	(2.8)	(0.8)	38.0	下縁・磨耗痕あり	第766図-966
39	1	D3-72	ホルンfels	8	破片	(9.7)	3.3	(1.2)	47.7	被熱	第766図-967
40	1	D3-74	緑色片岩	15	破片	(6.5)	(4.0)	(1.8)	58.2		第766図-968
41	1	D3-77	緑色片岩	15	破片	(4.8)	(4.6)	(2.1)	51.6	被熱	第766図-969
42	1	D3-82	緑色片岩	15	破片	(9.6)	4.8	2.3	172.4		第767図-970
43	1	D3-83	緑色片岩	15	破片	(11.0)	2.3	2.3	121.7		第767図-971
44	1	D3-92	ホルンfels	8	破片	(3.9)	(2.6)	(0.6)	7.5		第767図-972
45	1	E3-06	粘板岩	1	破片	(7.2)	(3.9)	(1.0)	32.8	被熱	第767図-973
46	1	E3-15	頁岩	27	破片	(12.3)	(3.6)	(0.9)	40.2	被熱	第767図-974
47	1	D3-67・E3-15	ホルンfels	8	破片	(15.5)	(4.4)	(1.0)	60.3	被熱・別地点接合	第767図-978
48	1	E3-15	頁岩	27	破片	(5.4)	(3.4)	(1.2)	17.9	被熱	第767図-975
49	1	E3-16	絹雲母片岩	18	破片	(5.0)	3.5	(1.6)	48.1	被熱	第767図-976
50	1	E3-34	粘板岩	1	破片	(6.6)	(2.2)	(0.5)	6.9	被熱	第767図-977
51	1	E3-74	ホルンfels	8	破片	(4.5)	(3.9)	(1.9)	40.6	被熱	第767図-979
52	1	E3-75	ホルンfels	8	破片	(14.5)	(4.1)	(1.0)	57.5	被熱	第767図-980
53	1	F3-03	ホルンfels	8	破片	(2.8)	2.3	(1.2)	9.3	被熱	第767図-981
54	1-2	不明	ホルンfels	8	破片	(2.4)	(2.3)	(0.4)	3.0		第767図-983
55	1-2	不明	ホルンfels	8	破片	(9.9)	(3.9)	(0.6)	33.6		第767図-984
56	1-2	不明	緑色片岩	15	破片	(7.1)	4.5	2.5	149.9		第767図-982
57	4	QI-16	緑色片岩	15	破片	(9.4)	(3.5)	2.7	126.8		第767図-985
58	4	RH-17	雲母片岩	17	破片	(5.6)	(2.3)	(1.2)	18.6		第767図-986
59	4	RH-44	雲母片岩	17	破片	(8.6)	(6.4)	(3.0)	269.1		第767図-987
60	3	RI-10	緑色片岩	15	破片	(9.8)	4.8	1.6	116.1		第767図-988
61	3	SH-24	ホルンfels	8	破片	(5.3)	(2.8)	(0.7)	12.6		第767図-989
62	3	SH-46	石英片岩	22	破片	(5.4)	(2.9)	1.8	43.5		第767図-990
63	3	SH-93	緑色片岩	15	破片	(6.5)	(5.7)	(2.6)	111.6		第767図-991
64	3	SH-97	砂岩	2	破片	(4.1)	3.0	1.3	18.5		第767図-992
65	3	SH-98	ホルンfels	8	破片	(4.9)	(3.2)	(1.1)	19.8	被熱	第767図-993
66	3	SI-02	緑色片岩	15	破片	(3.6)	(2.8)	(1.0)	11.8		第767図-994
67	3	SI-05	雲母片岩	17	破片	(6.0)	(2.2)	(1.1)	20.5		第767図-995
68	1-3	C3-60・SI-06	砂岩	2	破片	(4.4)	4.1	3.4	93.4	被熱・別地点接合	第768図-996
69	3	SI-07	緑色片岩	15	破片	(7.0)	(3.6)	3.7	138.8		第768図-997
70	3	SI-14	化石	70	完形	15.1	2.7	2.0	70.1		第768図-998
71	3	SI-16	雲母・石英片岩	16	破片	(4.0)	(3.7)	(1.3)	26.0	被熱	第768図-1000
72	3	SI-19	緑色片岩	15	破片	(5.4)	3.7	3.3	107.1	被熱	第768図-999
73	3	SI-21	絹雲母片岩	18	半欠	(11.3)	3.3	1.9	104.9		第768図-1001
74	3	SI-39	緑色片岩	15	破片	(10.4)	4.1	(3.2)	209.2		第768図-1002
75	3	SI-40	黒雲母・石英片岩	9	破片	(8.9)	(2.1)	(1.5)	37.6		第768図-1003
76	3	TH-91	緑色片岩	15	破片	(6.6)	2.7	1.7	56.3		第768図-1004
77	3	TI-04	ホルンfels	8	破片	(5.0)	2.3	(0.9)	12.7		第768図-1005
78	3	TI-11	ホルンfels	8	破片	(5.3)	(3.0)	(1.0)	17.8	被熱	第768図-1006
79	3	TI-11	緑色片岩	15	破片	(6.0)	(6.2)	(2.4)	88.8		第768図-1007
80	3	TI-14	ホルンfels	8	破片	(7.0)	3.9	(2.5)	86.4	被熱	第768図-1008
81	3	TI-16	緑色片岩	15	破片	9.8	(4.0)	(1.9)	123.1		第768図-1014
82	3	TI-17	緑色片岩	15	破片	(10.2)	3.7	1.9	151.4		第768図-1009
83	3	TI-18	石英片岩	22	破片	(6.2)	(3.1)	(0.6)	17.6		第768図-1010
84	3	TI-21	ホルンfels	8	破片	(5.0)	(2.2)	2.2	42.7		第768図-1011
85	3	TI-21	ホルンfels	8	破片	(8.9)	2.8	1.9	73.3		第768図-1012
86	3	TI-33	緑色片岩	15	破片	(5.7)	(5.9)	(1.8)	85.2		第768図-1013
87	2-3	TI-42・B2-48	千枚岩	23	半欠	(20.0)	4.5	3.7	515.0	石棒破壊後・磨石に転用・別地点接合	第769図-1021
88	3	TI-42	粘板岩	1	破片	(7.7)	(3.9)	(1.1)	50.3	被熱	第768図-1015
89	3	TI-42	緑色片岩	15	破片	(2.7)	(1.7)	(3.1)	16.9		第768図-1016
90	3	TI-44	雲母・石英片岩	16	完形	9.0	3.9	3.5	216.7	磨石に転用	第768図-1017
91	3	TI-52	雲母・石英片岩	16	破片	(3.8)	2.7	(1.5)	17.0		第768図-1018
92	3	TI-62	新期砂岩	31	破片	(9.2)	4.1	2.8	132.3		第768図-1019
93	3	TI-85	ホルンfels	8	破片	(9.3)	(3.5)	(1.8)	56.8		第768図-1020
94	3	UI-64	緑色片岩	15	半欠	(9.3)	4.2	2.3	132.6		第769図-1022
95	3	UI-95	緑色片岩	15	破片	(6.8)	(3.7)	(2.7)	69.7		第769図-1023
96	3	UJ-39	雲母片岩	17	破片	(7.7)	5.5	(2.0)	137.8		第769図-1024
97	3	UJ-53	砂岩	2	破片	(6.2)	2.4	2.0	40.4		第769図-1025
98	3	UJ-64	緑色片岩	15	破片	(5.1)	(2.1)	(1.0)	17.2		第769図-1026
99	3	不明	緑色片岩	15	半欠	(12.7)	4.1	(2.8)	197.8		第769図-1027
100	3	不明	粘板岩	1	破片	(3.8)	2.4	(0.7)	4.3	被熱	第769図-1028
101	3	不明	ホルンfels	8	破片	(3.9)	(1.8)	(0.7)	4.9		第769図-1029
102	3	不明	雲母片岩	17	破片	(4.9)	(3.4)	(1.9)	33.5		第769図-1030
103	3	不明	雲母・石英片岩	16	破片	(4.7)	(3.2)	(1.8)	34.1		第769図-1031
104	3	不明	ホルンfels	8	破片	(9.9)	(2.8)	(2.0)	59.9		第769図-1032
105	3	不明	ひん岩	63	破片	(8.5)	(3.5)	(1.1)	40.0	被熱	第769図-1033
106	3	不明	雲母・石英片岩	16	破片	(3.1)	(2.2)	(1.3)	9.2	被熱	第769図-1034
107	3	不明	石英片岩	22	破片	(3.8)	(2.8)	(0.9)	9.4		第769図-1035
108	3	不明	緑色片岩	15	破片	(4.5)	(2.0)	(1.1)	15.8		第769図-1036
109	3	不明	緑色片岩	15	破片	(5.7)	(3.4)	(1.4)	28.5		第769図-1037

IV ま と め

1 縄文時代の集落

祇園原貝塚に遺構として人間の生活の営みが刻まれるのは、縄文早期条痕文系土器の時期からで、調査区の北端部に数基の炉穴が残されている。ただしこれは単発的で、定住という印象ではない。これより以前の時期、撚糸文系土器の時代の遺物も調査区北部の埋没谷部を中心に検出されているが、量は少ない。縄文前期諸磯式・中期勝坂・阿玉台式の土器片が遺跡内でわずかな量出土しているが、これらを伴う遺構は検出されていない。祇園原貝塚に本格的に人々が定着しはじめるのは、縄文後期初頭のことである。これより少し前の中期末の埋設土器が、調査区北部より2基検出されているが、これ以外には遺跡全体でも土器片がわずかに確認されているだけで遺構は検出されていない。第770～774図に祇園原貝塚の時期別の遺構分布を示した。称名寺・堀之内1・2・加曽利B・曾谷・安行1・2・後期末～晩期前葉に区分した。称名寺期の集落はまだ点在的で、数軒の住居と土坑・土器棺がわずかに検出されているにすぎない。堀之内1期になると検出される遺構数は突然増加し、住居・土坑・埋葬人骨が多数確認される。これらは、調査区中央に位置する凹地状の地形いわゆる中央広場の外周をとりまくように分布し、特に調査区北西の斜面部が居住空間として利用されている。堀之内2期には確実に住居と断定できるものは検出されていないが、貝層を伴う遺構数基や埋葬人骨は確認されている。加曽利B期になると再び住居・土坑・埋葬人骨が多数確認される。これらは、調査区中央に位置する凹地状の地形に対し、堀之内1期よりも前面にせり出すようなかたちで分布する。曾谷・安行1・2になっても住居・土坑は数多く検出され、とくに土坑はこれまで点的に分布していたものが群を形成するようになる。住居は加曽利B期よりさらに中央広場に接近する。後期末～晩期前葉になると住居・土坑など遺構数は減少するが、占地としては安行1・2期よりさらに中央広場に近づいている。このように祇園原貝塚の集落は、常に調査区中央に位置する凹地状の地形いわゆる中央広場を見据えながら展開し、時期をおうごとにこれに近づいていく傾向がみられる。この要因としては、凹地状の地形が徐々に埋没していったことが考えられる。晩期中葉以降は、遺構の検出はなくなるが、晩期後葉の時代の遺物が遺跡内より量は少ないものの回収されており、何らかの生活の舞台としてこの地がなお存続していたことがうかがえる。

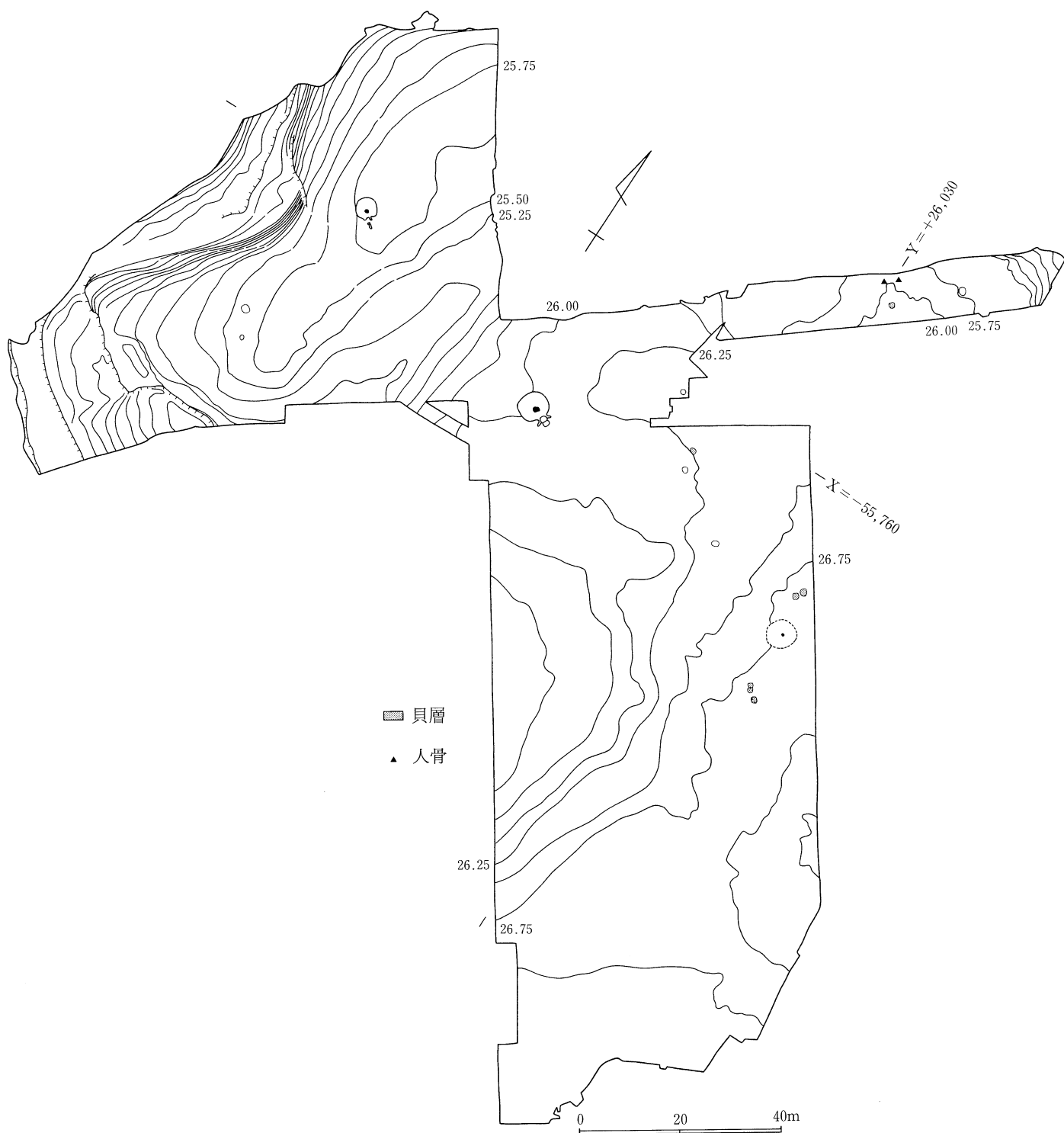
2 住 居

祇園原貝塚に見る住居形態の変遷を他地域との比較とともに考えてみたい。

東京湾西岸地域における縄文時代後期の竪穴住居の変遷については、港北ニュータウン地域の資料を用いた、坂上克弘・石井寛両氏による論功がある。また東京湾東岸地域については、米田耕之助氏が、祇園原貝塚の資料を中心としてその変遷の大略を明らかにしている。

ここで両地域の竪穴住居の変遷を比較すると、明らかな相異の認められる時期と、両地域に共通する一つの規範の認められる時期とが見受けられる。

まず、称名寺式期から堀之内2式期までは、両地域を通じて、円形の平面形を有し、壁柱穴によって上屋を支持する住居形態が一般的である。この時代の壁穴住居跡は、近年千葉県内で報告例を増し、



第770図 時期別遺構分布図1（称名寺期）



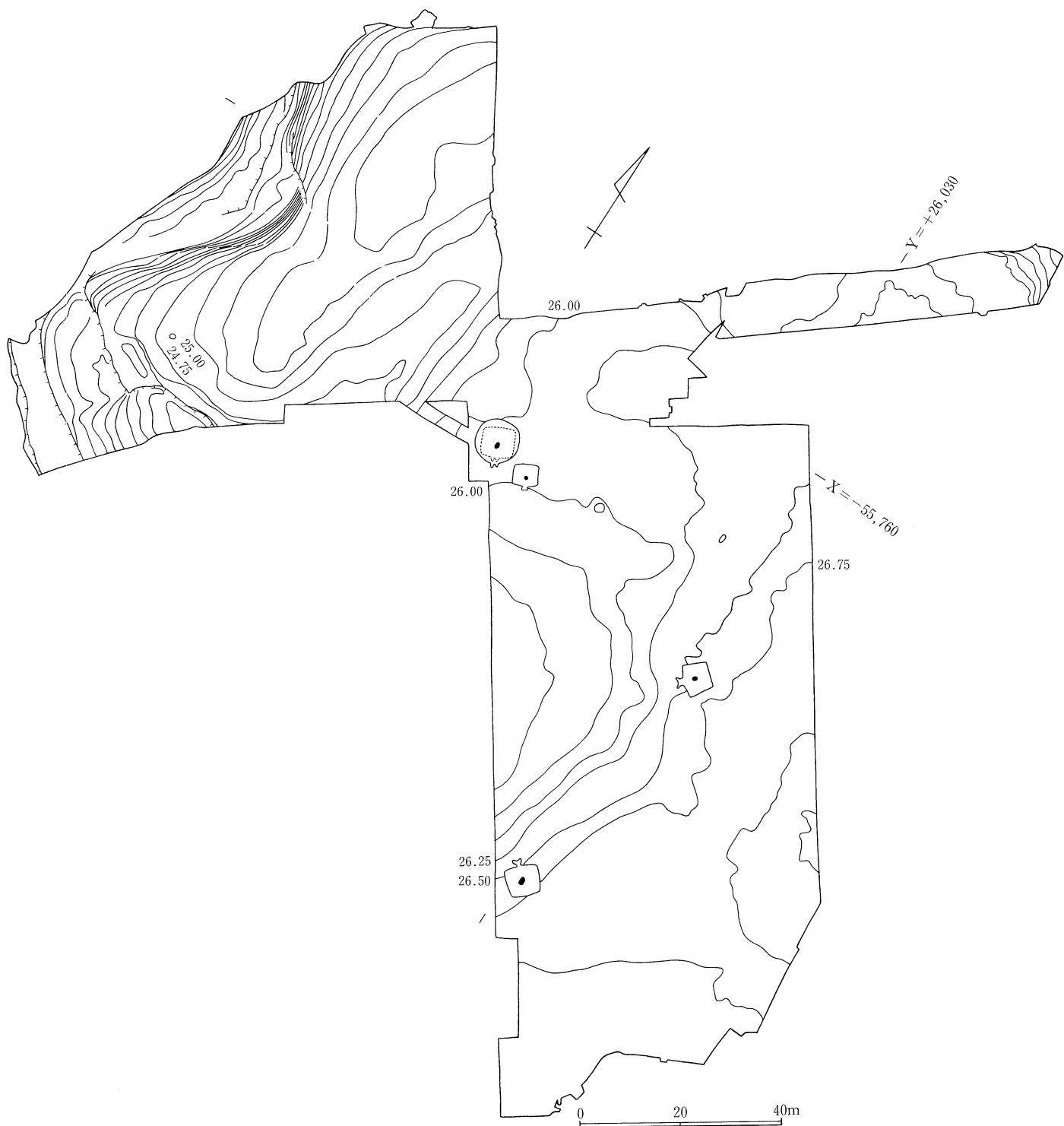
第771図 時期別遺構分布図2（堀之内1・2期）



第772図 時期別遺構分布図3 (加曾利B期)



第773図 時期別遺構分布図4（曾谷・安行1・2期）



第774図 時期別遺構分布図 5 (後～晩期)

特に出入口の形態についてはいくつかの類形も見受けられるが、小金沢貝塚例に見るとおり、必ずしも出入口部の形態の違いは、時期差や、地域差を表すものではないようである。こうした傾向は他地域でも認められると予想されるが、報告例が少なく、比較は不可能である。

加曽利B式期を通じての変遷は、東京湾西岸地域と、同東岸地域とでは明らかな相異を示す。今回の調査で明らかになったように、東京湾東岸地域においては、堀之内式期からの伝統を維持し、円形の平面形を有したまま、加曽利B3式期まで推移する。これに対し、東京湾西岸においては加曽利B1式期において、港北ニュータウン池辺第14遺跡1・2号住居跡に見るように、平面形は方形に移行し、加曽利B2式期においては、東京都平尾No.9遺跡6号住居跡に見る $\therefore$ 状に支柱を配置する構造が成立する、港北ニュータウン荏田第4遺跡3a・3b号住居跡の、坂上・石井両氏による分解図は若干疑問が残り、少なくともどちらかは平尾No.9遺跡例と同様の構造となろう。加曽利B3式期とされる、荏田第4遺跡1号住居跡に見る $\therefore$ 状の構造も、平尾遺跡例からの発展・変形した形態であると考えられる。祇園原貝塚第19号住居跡や42号住居跡に見る、五角形の支柱配置との相異を考える時、次に見る曾谷式期とされる住居跡に、興味深い現象を見ることができる。

曾谷式期とされる住居跡の報告例は少なく、管見に入ったものでは、祇園原貝塚49号住居跡・西広貝塚SS1区検出例、東京都武蔵村山市吉祥山遺跡2号住居跡が挙げられる。いずれも特徴的なDの字形の平面形を有しているが、その支柱の配置には明らかな相違が見られる。吉祥山遺跡例では、平尾No.9遺跡6号住居跡からの系統を引く $\therefore$ 状の配置を示しており、これに対して祇園原貝塚例では、Dの字形の平面形にそった形で、六本の支柱が五角形に配置されている。西広貝塚例は、他の小竪穴などとの重複が甚だしく、明らかではないが、おそらくは祇園原貝塚例と同様の配置を持つであろう。

こうしたことから、Dの字形の平面形は、前段階から変遷のスムーズさから考えて東京湾東岸地域において、祇園原貝塚49号住居跡の形態で成立したと考えられる。こうした形態は東京湾西岸地域の住居に影響を与え、吉祥山遺跡例のように両者の特徴を備えた住居形態を生み出したものと言えよう。

以上述べた住居の変遷は、東京湾東岸地域と同西岸地域との対比であって、奥東京湾地域では、加曽利B式期には、また異なった変遷のあった事が、高井東遺跡等から伺えるが、ここでは触れ得なかった。しかし、安行1式期に至ると、奥東京湾地域と東京湾東岸地域とは、若干の地域性は残すものの、基本的に方形の平面形を有し、4本の支柱が、各辺にそって配置される、という形態を共有する。確実な報告例がない為、明らかではないが、東京湾西岸地域にも同様の傾向は認められるようであり、東京湾沿岸地域強い斉一性の基に、住居形態で見ると、統一されるものようである。

祇園原貝塚においては、そうした地域性は平面形が五角形に近い台形を示すという点にあらわれる。米田耕之助氏は、こうした点をとらえ、時代が新しくなるに従い、平面形は台形から方形へと変化するという指摘を行なっているが、今回検出された40号住居跡を見る限り、かならずしもそうした傾向にあるとは言えないだろう。また、安行3a式期に位置付けられた祇園原貝塚の他の住居跡を見ると、それぞれ異なる形態を示しており、後期安行式期に見られた安定性がくずれて来るものようである。

以上、縄文時代後・晩期における竪穴住居の変遷と、その地域性についての予察を述べた。もとより、ここで用いた東京湾東岸、同西岸、奥東京湾といった地域区分は、便宜的なものであり、実際はより複雑な様相を示すであろう。しかしまた、そうした大まかな地域区分によっても、東京湾東岸と同西岸において、土器型式の上では強い地域差を示す堀之内式期より、地域差の少ない加曽利B式期が、

歴然とした地域差を示す、という事実に興味深いものがある。また、後期安行式期の安定した住居形態が、安行3a式期には急激に変化して行くという現象は、後期から晩期にかけての文化様相の変化を表わすもの、ととらえる事もできよう。いずれにしても、竪穴住居の変遷にあられる縄文文化の様相は、見過すことのできないものである。こうした問題に光を当てる為にも、今後の類例の増加に期待したい。

最後に祇園原貝塚に見る住居域の変遷に若干触れたい。本遺跡に見る住居の配置は全体図に見るように、堀之内式期と加曽利B式期以降では、明らかな相異を示している。堀之内式期では、西側の傾斜面を中心に分布し、出入口部の方向も、決して一定しているとはいえないが、強いて言うならば、斜面を向く傾向が認められるかもしれない。凹地自体は、住居の占地に当ってはほとんど意識されておらず、貝層の形成に、若干それを認めるに過ぎない。加曽利B1式期になると、居住域に対する規制、もしくは意識が変化するらしく、51号住居跡に見られる「整地行為」もそうした点を反映したものかもしれない。加曽利B3式期以降になると、凹地を中央広場とする意識が強まったらしく、後に各時期毎の住居がほぼ同じ地点に占地する体制は、加曽利B3式期に確立したと見ることができよう。加曽利B3式期以降の居住域の景観は、ほぼ同じ状態で安行3a式期まで推移するようである。一集落内での住居の配置についての共同体内の規制は、地形その他の要因によって、各遺跡毎に様ではないと思われるが、祇園原貝塚に見るこうしたありかたは、加曽利B3式期以降の、ひとつのモデルとして考える事もできるであろう。

補 遺

以上は第Ⅲ次調査概報（1983）時の所見で、その後これを下敷きに学部卒業論文をまとめ、一部は「竪穴住居の型式学的研究 ―縄文時代後・晩期の諸問題―」と題して奈和第23号に発表した（1985）。1995年にも「竪穴住居から見た縄紋時代後・晩期 ―房総半島北部（北総地域）を中心とした変化について―」『帝京大学山梨文化財研究所研究報告 第6集』で扱っている。何れも祇園原貝塚第1次～第4次調査の資料が北総地域の竪穴住居の変遷を考える際の核となっている。併せて参照いただければ幸いである。

ところで、今報告において50号住居を筆頭に従来概報に示されていない住居のあることが明らかとなり、祇園原貝塚における住居の集落的関係については再考を要するのである。本来この場でその責を果たすべきだが、紙数や時間の関係で断念せざるをえない。本報告刊行後改めて検討を行うことを約し、大方のご寛容を願う次第である。（菅谷通保）

3 土 坑

本遺跡からは360を越える土坑が検出されている。これらは、形態や大きさなどより幾つかの分類が可能であるが、用途的には貯蔵穴・炉穴・陥穴・墓穴などが考えられる。このうち、焼土が顕著に認められる炉穴や長方形で深さのある陥穴は少なく、形態的にみて最も多いとみられるのが円形の貯蔵穴である。ただし、実際に貯蔵された対象物が遺構内に残されている例は、炭化したオニグルミが纏まって検出された例以外にはなく、遺構の内容物からの用途の断定はできない。これらのタイプの土坑中からは、貝殻・魚骨・獣骨・破損した人工遺物・人骨などが検出される例があり、この種の遺構が本来の用途に使われなくなった後に、食料の残骸や生活用具の廃棄の場・埋葬の場などに利用され

たものとみられる。また完形に近い土器を検出する例がありこれらの遺構覆土の状況を見ると、自然堆積ではなく明らかに埋め戻しによるとみられるものがあり、単なる凹地を利用した不要品の廃棄場所ではなくそこには埋納という意味合いのあった可能性がある。

人骨の埋葬されている土坑をみると、形態的には楕円形から長方形の浅いタイプのものが多く、埋葬様式（伸展葬・屈葬）によって大きさ（長さ）に差がみられる。しかし、基底面が安定していないものや不定形のものも多くみられ、きっちりと掘られた墓穴に埋葬しているという印象は薄い。ただし、明らかに貯蔵穴状の土坑を再利用したとみられるものはわずかであるので、埋葬に際しては新たななんらかの穴を掘っていたものとみられる。また、副葬品とみられる装身具類や土器などが伴う例も少ない。本遺跡の土坑中には、埋葬人骨が納められているものと同形態・同規模であるが、人骨は検出されていない土坑が多く存在する。これらのうちには、何らかの理由で人骨が消滅したものも存在する可能性があり、不定形であったり浅く基底面が安定しなかったり、遺物が少ない土坑にも注意を向ける必要があろう。

4 埋葬人骨

埋葬人骨は確実な土器等の供伴がない限り時期の特定ができないため、集落内での各時期の墓域の想定までには至らなかった。しかし検出された人骨数は100体以上にのぼり、形質人類学的な成果は十分に得られた。また埋葬様式として、土坑内複数人骨埋葬が数例確認されたこと、土坑に伴う埋葬例が多くみられたこと、副葬品を伴う例がほとんどないことなどは特筆に値する。

5 貝 層

貝層は住居や土坑内に形成されるものを主体とし、この周辺に溢れ出るようなかたちで分布しているが、これらは点在的でしかも層が薄く、馬蹄形貝塚からイメージする広大に面的に広がり厚く堆積するものとは趣を異にする。しかし、祇園原貝塚は貝塚を形成以後弥生時代から平安時代に至るまで引き続き生活の拠点とされており、弥生時代には住居構築の際に縄文時代の貝層を2次的に別の地点に再堆積させている事例からもわかるように、貝層は縄文以後の人々にとっては邪魔者であった。特に、奈良・平安時代にこの地が上総国分尼寺の寺域となると、大規模な造成がおこなわれ、この際貝層が移動されたり除去された可能性は高い。埋葬人骨の分布をみてわかるように、調査区の北辺部では貝層の分布がないにもかかわらず人骨が検出されており縄文当時はその上部に貝層が存在していたことが想定できる。したがって、祇園原貝塚の現時点での貝層分布は縄文当時のままではなく、後の時代に調査区内で移動されたりまた別の場所に移され失われたものもあったとみられ、当時は南側（凹地状の地形がある方向）に開口部をもついわゆる馬蹄形を呈し、ある程度の層厚も有していたとみられる。貝塚の形成時期は縄文後期全般に亘り、集落の規模にあわせて貝層の規模も推移している。

6 動・植物遺存体

貝層サンプルの詳細な分析の結果、縄文時代後期全般にわたっての各内容物の時期別の相違を明らかにすることができた。貝類では、加曽利B期までイボキサゴ主体であった採貝活動が安行期になってその比率が減少しハマグリ比率が増え、しかも大きなものが選択されて採られている。また、淡

水産の貝であるマツカサガイが安行期の貝層にみられることも特徴としてあげられる。微小貝では、海産のものとしてカワザンショウガイが多数検出されしかもその多くに被熱した痕跡がみられた。この貝が付着する葦を何らかのかたちで集落で利用していた可能性を示唆する資料として貴重である。甲殻類としてムラサキウニとカニ類のはさみの部分を数例検出できたことは、この種の食料の利用を考える材料となる。魚類では、堀之内期のマイワシ・マアジ・カタクチワシ・キスなど小型の魚種を主体とした漁労活動が、加曽利B期以降とくに安行期にクロダイ・コチ類・カレイ類・スズキなど中・大型魚種を主体としたものに移行することが明らかとなり、クロダイの体長も加曽利B期以後かなり大型のものが多く捕獲されている。また、淡水産の魚種として、ウナギ・ウグイ・フナ類・コイ・ドジョウ・ギバチが各時期を通じてみられることは、海とは別の水域にも積極的にはたらきかけていた証として重要であろう。獣類では、全時期を通じ、ニホンジカ・イノシシを主体とするものの、カモ類・スズメ類などの鳥類、カエル類・ヘビ類、ネズミ類・モグラ類、ノウサギ・タヌキなども多く捕獲している。また今回の分析では、20種以上の鳥類の部位骨を検出しており、特に加曽利B期以降に種類・量が増加する傾向がみられる。ニホンジカ・イノシシを主体とした焼骨が、貝層を伴わない遺構の覆土中から検出される事例が多く確認された。とくに加曽利B期の2軒の住居内からは、焼いた痕跡である焼土とともに多量の焼骨が検出されており注目される。またこのうちの1軒からは、1,200℃以上の高温を受けたために生じたとみられる発泡土器も多数検出された。

植物質食料としては、貝層サンプル内からは量的にあまり多くはなかったが、炭化したかたちでオニグルミ・クリが土坑覆土内から多量に検出される事例を確認した。また、灰の植物珪酸体分析の結果、タケ亜科が燃料材として多く使用されていることが明らかとなった。

7 人工遺物

土 器

縄文後期土器の使用痕について（西田泰民）

はじめに

ここでは主として粗製土器の観察をもとに土器の使用痕について報告する。

出土土器の過半数を占める加曽利B期の土器のうち、いわゆる粗製土器では粗縄文と押圧のある貼付隆帯が施されるのが特徴である。その大まかな変遷過程はすでに明らかにされており、隆帯の位置、口縁内面の沈線、縄文上に付加される斜沈線、隆帯刻みの手法が変化を見せる。その変化は手抜きの方ではなく、たとえば沈線の密な施文などむしろ手間のかかる方へ向かう。隆帯貼付の粗製土器は原則が守られる保守性を感じさせる。たとえば隆帯の押圧が右手によるものが大多数であるなかで、ごく少数左手で押さえたと思われる個体があるが（資料No.48・75）、縄文地上に施文される沈線の方角は一定である。粗製という名称がふさわしくないのは既に指摘のあるところであるが、雑器として日常の用途に消耗品のように扱われたとするには手が込みすぎている。これまで精製土器・粗製土器という名称と分類を縄文土器全体に等価に扱っているきらいがあるが時期や地域による意味合いの差を再度考慮する必要がある。単に紋様の精緻・粗雑というだけならば、熟練者と未熟練者の製品の差と考えて差しつかえない。また祭りの土器と日常の土器という考え方はなお十分な検証を受けた仮説とは言い難い。これらの土器の製作者や製作地が異なる可能性が高いことは胎土の検討から筆者が指

摘している(西田1998)。もし土器の変化の原因を嫁入り婚による他系統の技法や紋様の流入とするならば、なぜより多く作られたはずの、しかも規制の厳しい必要がないはずの粗製土器に変化が乏しいのか、そして明らかに粗製土器の方が地域性が強いとされることの説明ができない。土器製作システムが現在の想定と異なっていたならば型式論自体も大きく再構築しなければならないであろう。このように精製土器と粗製土器の分化の問題は縄文時代研究全体にとっても大きな課題なのである。

その再検討の基礎となる視点の一つは用途論である。だが、器形からの類推にもとづく常識的な用途論は有意義ではなく、遺物観察に基づいた使用痕の研究がもっと進められなければならない。

使用痕について

祇園原貝塚出土の縄文土器表面には粗製、精製を問わずススや炭化物の付着がほとんど見られない。その原因はさだかでない。器面自体の状態は良好であり、摩耗のために付着物が残っていないというわけではないし、全く未使用で土器が破棄されているわけでもなさそうである。たとえば深鉢の器面をよく観察すると胴下半部外面に帯状に赤変や器面の荒れが認められる。実験で確かめたわけではないのであるが、部位から見て加熱の痕跡と見て差し支えないであろう。観察ではこのほか口縁部、底部、内面の状態を記録した。口縁部についてはスレの有無を見た。たとえば伏せた状態で繰り返しおかれたならば、そのためのスレが生じるはずである。また器具との接触も起こりやすい部位である。底部も同様に繰り返し据える動作を繰り返すことによって摩耗が生じやすい。ことに使用の頻度を反映する部分と見て良いであろう。内面の状態は内容物と器具に関わる痕跡を示す可能性がある。

本来ならば、こうした観察データは1個体について各部分の記録が揃わなければ考察の材料とすることができない。しかし膨大な量の出土土器に対して整理期間に限られたため、包含層出土の土器については十分な接合作業を行うことができなかった。したがって表に見るように口縁部から底部までのデータが取れた個体はごく一部である。50号住居についてはほぼ全ての土器をチェックしたが、包含層の土器については粗製土器の大型破片を中心にデータをとることで対応せざるをえなかった。

観察結果

結果を一覧表に示す(第229表)。特筆すべきなのは内面に著しい剥離がある個体である(カラー図版8 写真1・2)。単なる器面の劣化とは考えられないのは表面に劣化が認められないこと、ある程度部位が定まっていて、時には帯状に剥離が集中することからである。接合には固定のために布テープが使用されていたので、当初はそのためかとも考えたが、接合部位と剥離部位が一致せず、そもそも接合のない個体にも認められたので使用痕と判断した。興味深いのはこの剥離のある土器にはほとんど加熱痕が認められないことで、むしろ内面剥離と外面加熱痕は排他的な関係にある。フィリピン・カリングでの観察をもとに熱せられた土器内の水蒸気が土器外へ逃れるときに器面のハジケを起こすことが指摘されているが(Skibo 1992)、この事例はそのような原因によるものではないことになる。また内面剥離の目立つ土器のうち底部の残るものでは、底部側縁が摩滅している個体がある(写真3)。このことからすると、土器内面に物理的な力が加わり、剥離が生じたと考えることができるのではない。さらに加熱痕がないことから調理中の器具のかき回しが原因なのではなく、土器の内容物をすりつぶすような行為を想定してもよさそうである。粗製土器だけに見られるのではないことは注意する必要がある。ただ問題なのはこのような剥離痕がある土器がどこにでもあるわけではないらしいことで、土器の一般的な使用痕と考えて良いか確言できない。また斑状に剥離が見られる個体と帯状の

剝離が見られる個体があり、使用程度の差であるのか、使用方法の差であるのか今後検討の余地がある。

もう一つ注意を引いたのは口縁上端から数センチ下の内面に器面の荒れがある個体が複数見られたことである。平滑に仕上げられた内面がほぼ一定の高さから下の部分で変色したり、ざらついたりする。特に斜格子目文の土器に多い傾向が見られた。これも実験を行っていないので想像でしかないが、内容物に関わる使用痕と想定できそうである。単に煮沸を繰り返しただけでこのような変化が生じるのか、あるいは内容物の成分が作用するのか興味深い。なお内面のよごれを砂で落とした場合にも器面に劣化が生じる可能性はある。

また安行期のひさご形の土器の口縁端内側がすれている個体が目立った(第597図-118・129、写真4など)。頂部ではなく内側部分が摩耗していることから、伏せた状態で据えたための摩耗ではない。また全周に及ぶことを考慮すると、内容物を何らかの器具で繰り返しかき混ぜた行為を行ったものであろう。あるいは柄杓のような器具が常時入れてあり、それが長期間使われることで全周に摩耗が及んだのかも知れない。他の容器などを入れ子にして重ねた可能性もあるが、そうならばもう少し接触面が小さいように思われる。

まとめにかえて

この報告では、気のついた数点についてのみ指摘した。使用痕自体の記述はこれまでも報告書上で行われており、近年弥生土器については小林正史氏がデータを蓄積している(小林 1993など)。これまで縄文土器については、すすや炭化物の付着に注意は払われており、加熱に関する阿部芳郎氏の論考もあるが(阿部 1995)、その他の使用痕跡を含めて使用の程度の基準や各部位の使用痕の関係、どのような場面でどの土器が使われているか、また一括出土としてまとめられる土器それぞれの使用痕に差が見られるのかといった視点の用途論研究はあまり実施されていない。1個体の土器が複数の用途に使われることが少なくなかったり、遺跡の立地条件などにより土器の遺存状態が一定でないという困難はあるが、使用実験を繰り返し、使用痕の記述についての基準を示すことができるようになれば、用途論に寄与できるデータが蓄積されるであろう。その中で縄文土器の器形の多様性についてもまた新たな見通しが生まれるものと考えられる。

阿部芳郎 1995 「土器焼きの火・料理の火 縄文土器にみられる使用痕跡と器体の劣化構造」 考古学研究42-3 75-97頁

小林正史 1993 「土器の使用痕について」 石川県立埋蔵文化財センター編 『野本遺跡』 85-125頁

西田泰民 1998 「虫内 I 遺跡出土縄文土器・土製品の胎土」、榮一郎他『虫内 I 遺跡 本文編—東北横断自動車道秋田線発掘調査報告書XXIII—』 秋田県文化財調査報告書第274集 238-256頁
Skibo J.M., 1992 Pottery Function, Plenum Press

なお、本報告書には使用痕の明瞭な写真を掲載できなかったが、<http://www.asahi-net.or.jp/~zh4y-nsd/gionbara.html>にも掲載するので参考にされたい。

第229表 縄文土器観察表

資料No.	遺 構	挿図番号	形態	底部厚減	外面使用痕	内面使用痕	備 考
1	42号住居	第86図-153	口唇括れ部隆帯・粗縄文+条線	あり	あり	なし	
2	50号住居	第126図-93	矢羽紋鉢？底部	若干	底面一部赤変	付着物？	
3	50号住居	第126図-95	矢羽紋鉢？底部	なし	？	なし	
4	50号住居	第126図-96	矢羽紋鉢？底部	なし	？	なし	
5	50号住居	第126図-97	矢羽紋鉢？底部	若干	？	なし	
6	50号住居	第127図-106	丸底、碗		なし	なし	
7	50号住居	第127図-108	碗形鉢	あり	なし	なし	
8	50号住居	第128図-115	鉢	あり	なし	なし	
9	50号住居	第128図-116	丸底鉢	あり	なし？	なし	
10	50号住居	第128図-118	小型縄文壺	磨減			
11	50号住居	第129図-123	矢羽紋鉢	若干	なし？	なし	
12	50号住居	第131図-170	小波状・縄文+太沈線	—	あり	なし	
13	50号住居	第132図-176	大型波状線深鉢？	磨減	すす？	所々剥離	
14	50号住居	第134図-208	貼り船深鉢	スレ	船磨減、赤変なし	なし	
15	50号住居	第134図-216	波状線鉢？		なし	底面剥離	写真2
16	50号住居	第135図-218	算盤玉鉢完形	僅かにスレ	口縁1/3周加熱？	なし	
17	50号住居	第135図-219	算盤玉鉢胴上部1/?	—	なし	なし	
18	50号住居	第136図-227	算盤玉鉢	—	なし	なし	
19	50号住居	第137図-243	台付き鉢	磨減	半周劣化		
20	50号住居	第137図-252	台付き鉢	あり	なし	なし	
21	50号住居	第142図-375	単隆帯・粗縄文胴張り	—	あり？	なし	
22	50号住居	第143図-377	単隆帯・粗縄文	著しい	なし	剥離、底面にはなし	写真3
23	50号住居	第143図-378	粗縄文、胴張り	—	なし	著しい剥離	
24	50号住居	第143図-380	粗縄文、胴張り	—	赤変	なし	
25	50号住居	第144図-381	単隆帯+粗縄文	—		下半部剥離著しい	
26	50号住居	第144図-385	単隆帯・粗縄文+横沈線	なし	若干赤変	なし	
27	50号住居	第144図-386	単隆帯・粗縄文+条線	—	下部あり	なし	
28	50号住居	第145図-392	単隆帯・粗縄文	—	赤変	なし	
29	50号住居	第146図-393	単隆帯・粗縄文+三叉条線	—	不明	一定幅で平滑面欠如	
30	50号住居	第147図-403	縄文+斜沈線底部	若干スレ	なし	なし	
31	50号住居	第148図-416	上部横沈線下部縄文	—	なし	剥離	
32	50号住居	第151図-526	底部	磨減	なし	なし	
33	50号住居	第152図-531	縄文	若干	なし	底面剥離	写真1
34	50号住居	第152図-533	算盤玉鉢底部？	あり	なし	剥離	
35	518号住居	第165図-38	鉢B1	—	なし	底面近くあり	
36	340号土坑	第247図-15	安行I		あり	なし	
37	340号土坑	第248図-19	安行I		あり	なし	
38	340号土坑	第248図-20	安行I		あり	なし	
39	340号土坑	第249図-21	安行I	著しい	若干	斑状剥離	

資料No.	グリッド	挿図番号	形態	底部厚減	外面使用痕	内面使用痕	
40	B2-48	第523図-177	堀之内	なし	被熱	なし	
41	B2-60	第524図-191	縄文	なし	赤変、すす？	帯状黒色化	
42	B2-57	第547図-591	単隆帯 縄文		被熱？	なし	
43	B2-52	第547図-592	複隆帯 縄文		被熱	なし	
44	B2-57	第547図-593	単隆帯 縄文		なし	6cm以下ざらつく	
45	B2-58	第548図-595	単隆帯 縄文		被熱？	なし	
46	B2-57	第548図-596	単隆帯 縄文		なし	3cm以下ざらつく	
47	B2-68	第548図-599	複隆帯 縄文2文沈線		なし	なし	
48	B2-48	第548図-600	単隆帯 縄文沈線		なし？	なし	
49	B2-18	第548図-601	単隆帯 縄文2文沈線	—	なし	なし	
50	B2-46	第548図-602	単隆帯 縄文沈線		なし	なし	
51	B2-65	第548図-605	縄文沈線		なし	なし	
52	B2-58	第549図-606	単隆帯 縄文条線		なし	3cm以下ざらつく	
53	B2-45	第549図-608	単隆帯 縄文沈線		なし	なし	
54	B2-19	第549図-609	単隆帯 縄文2文沈線	—	なし	なし	
55	B2-57	第549図-610	複隆帯 縄文沈線		なし	なし	
56	B2-47	第549図-613	単隆帯 縄文沈線		なし	なし	
57	B2-57	第550図-614	単隆帯 縄文条線		被熱？	6cm以下15cm幅ざらつく	
58	B2-42	第550図-619	B 1 2隆帯		なし	なし	
59	B2-10	第551図-635	単隆帯 縄文	—	なし	5cm以下劣化	
60	B2-60	第551図-638	単隆帯 縄文部		被熱？	なし	
61	B2-60	第552図-651	縄文沈線		赤変？	なし	
62	B2	第552図-655	縄文 沈線		すす？	なし	
63	B2-67	第552図-657	縄文 斜格子		なし	3cm以下ざらつく	
64	B2-52	第552図-659	斜格子		被熱？	なし	
65	B2-66	第553図-660	縄文 斜格子		なし	ざらつく	
66	B2-68	第553図-661	斜格子		なし	3cm以下ざらつく	
67	B2-58	第553図-664	縄文 斜格子		なし	6cm以下ざらつく	
68	B2-60	第554図-673	縄文 B 1	摩耗	被熱	炭化物	
69	B2-68	第555図-685	縄文	摩耗	なし	なし	
70	D3-87	第593図-60	波状線深鉢		なし	斑状剥離	
71	D3-69	第593図-63	小波状 単隆帯 縄文沈線		あり	なし	
72	D3-69	第594図-64	複隆帯 縄文		なし	なし	
73	D3-66-87	第594図-73	単隆帯 縄文 胴張り		口縁部被熱	なし	
74	D3-69	第594図-74	複隆帯 縄文沈線		なし	なし	
75	D3-87	第594図-77	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし	
76	D3-49	第594図-78	斜格子		なし		
77	S1-18	第635図-76	無文		なし	斑状剥離	
78	S1-13	第636図-96	単隆帯 縄文沈線		なし	なし	
79	S1-26	第637図-99	複隆帯 縄文沈線		なし	なし	
80	S1-15	第637図-102	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし	
81	S1-15	第637図-103	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし	
82	S1-27	第637図-104	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし	
83	S1-39	第637図-105	単隆帯 縄文沈線 胴張り		なし	なし	
84	S1-27	第637図-109	縄文 B 1		なし	なし	
85	S1-04	第638図-110	縄文沈線		なし	なし	
86	S1-08	第640図-136	安行	若干	なし	ざらつき	
87	S1区 (尼寺調査分)	第644図-64			なし	8cm以下ざらつく	
88	S1区 (尼寺調査分)	第644図-58			なし	なし	
89	S1区 (尼寺調査分)	第645図-66		若干	被熱？	なし	
90	S1区 (尼寺調査分)	第645図-65			なし	なし	
91	S1区 (尼寺調査分)	第644図-56			なし	なし	
92	TI-73	第651図-78	縄文		口縁内側摩耗		
93	TI-44	第652図-84	単隆帯 縄文沈線		なし	なし	
94	TI-02	第652図-86	単隆帯 縄文沈線		なし	なし	
95	TI-41	第652図-87	複隆帯 条線		なし	なし	
96	TI-49	第652図-88	複隆帯 縄文沈線		炭化物、赤変	5cm以下ざらつき	
97	TI-42	第653図-89	遠部台		なし	なし	
98	UI-42	第661図-16	複隆帯 縄文		口縁付近赤変	なし	
99	UI-43	第661図-17	単隆帯 縄文 胴張り		口縁付近赤変	なし	
100	UI-03	第665図-68	波状線鉢		なし	なし	
101	UI-73	第666図-77	単隆帯 縄文B 1		被熱？	なし	
102	UI-16	第666図-78	複隆帯 条線		なし	なし	
103	UI-24	第666図-80	単隆帯 縄文沈線		なし	なし	
104	UI-49	第666図-83	単隆帯 縄文沈線		なし	なし	
105	UI-17	第667図-85	単隆帯 縄文沈線		なし	3cm以下7cm幅ざらつき	
106	UI-04	第668図-91	縄文 条線		なし？	ざらつき？	
107	3次出土地区不明	第674図-29	複隆帯 条線		被熱？	なし	
108	3次出土地区不明	第674図-31	複隆帯 条線		口縁赤変	なし	
109	3次出土地区不明	第674図-32	2隆帯 縄文B 1		被熱	なし	
110	3次出土地区不明	第678図-30	単隆帯 縄文 胴張り		なし	なし	
111	調査区外-南西部	第678図-38	複隆帯 縄文部		赤変？	なし	

土器にみられる使用痕



写真 1 50号住居 資料No.33 (第152図-531)



写真 2 50号住居 資料No.15 (第134図-216)

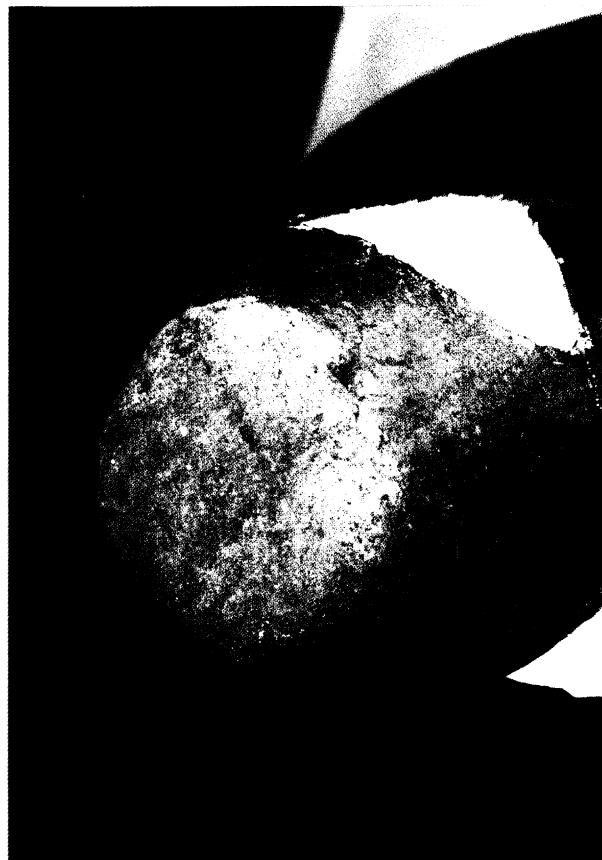


写真 3 50号住居 資料No.22 (第143図-377)



写真 4 包含層D 3区 (第597図-118)

加曽利B3式土器の覚え書き（菅谷通保）

1. はじめに

関東地方縄紋時代後期の土器型式は、戦後提示された称名寺式を別にして、『日本先史土器図譜』（以下『図譜』と省略）を通じて山内清男氏の提示した堀之内旧型式から安行2式にいたる変遷観が、堀之内は1式・2式、加曽利Bは1式・2式・3式として、基本的に踏襲されてきた。また各型式の理解は『図譜』自体が稀覯本であった一時期混乱したにせよ、標識として尊重されてきたと言って良い。ところが加曽利B3式と曾谷式については、『図譜』の第二期刊行計画（再刊の際示された限りでは両型式の提示が予定されていた）が不可能となり、提唱者による資料提示のないまま今日に至っており、内容把握に困難が伴う。1970年代後半から80年代前半にかけて加曽利B式を巡る議論は活況を呈し、安孫子昭二氏・鈴木正博氏・大塚達朗氏によって、三者三様の理解が示されたが、各氏が共有する理解・対立する見解がどこに有り、各氏の編年観が何を根拠としているのか、第三者から見て最も判断に困るのが加曽利B3式であった。

さてそれぞれの加曽利B3式の内容を瞥見すると、安孫子氏は三単位把手の深鉢形土器を中心に据えた西関東土器群の変遷上に画期を求め、鈴木・大塚両氏は東関東の土器を核として議論を展開する。加曽利B3式という概念への接近方法が根本的に異なることを認識しておく必要がある。

筆者は先に第9回縄文セミナー『後期中葉の諸様相』において、『図譜』「加曽利B（中位の古さ）」・「安行式（前半）」における遠部台遺跡貝塚出土の紐線紋系粗製土器の記載を手掛かりに、加曽利B3式の東関東の紐線紋系粗製土器の姿を想定し、これを伴いつつ『図譜』に記載された「新型式」の要素を備えたまとまりとして、銚子市八祖遺跡や市川市曾谷貝塚20地点1号住居址出土資料を示し、加曽利B3式として理解すべきと主張した。東関東の土器群の検討から加曽利B3式を理解する立場である。なぜなら鈴木正博氏が指摘し（1980）、セミナー当日斉藤弘道氏が説明したように、「旧型式」については茨城県廻戸貝塚の資料、「新型式」については同じく広畑貝塚の資料によって、比較的早い段階で実在が確認されたと考えられること。更に遠部台包蔵地の資料から「中型式」の実在を確認すると共に、江原台遺跡によって、広畑貝塚と遠部台包蔵地の資料が地域差ではなく時間差であることの検証がなされたと考えられることからすれば、『図譜』の加曽利B式三細別は、東関東の遺跡におけるあり方から導き出されたと理解するからである（注1）。従って基本的に東関東と異なる土器で構成される西関東・中部の加曽利B2式以降の変遷の中で、加曽利B3式とすべき土器群の抽出は、東関東土器群との対比の上ではじめて確定し得ると考える。

とは言え、安孫子氏の西関東系土器群中心の加曽利B式細別に当たっては、東関東特に北総地域での加曽利B2式・B3式の資料提示が乏しいことにも原因が有り、筆者を含め東関東をフィールドとする縄紋時代研究者に責任の一端はある。幸い今回報告される祇園原貝塚には、42号・47号・50号の各住居に加曽利B3式を主体とする良好なまとまりがある。縄紋後・晩期の住居址出土資料の通例に漏れず前後する時期の混入があるものの、質・量共に北総地域有数の資料と言って良い。出土資料全体に対する加曽利B3式の割合は42号住居が最も高いが、土器群全体としての様々な変化を良く示しているのは50号住居の資料である。50号住居には遠部包蔵地に相当する資料もほぼ網羅的に含まれており、この内容を紋様・器形・施紋技法等から区分することによって、東関東の加曽利B2式とB3式の相違を説明できると考えた。概略を述べるにあたり、42号住居・47号住居の資料を適宜用いなが

ら、50号住居の資料を検討する。

尚、以下必要があって他遺跡の資料を参照する場合、第9回縄文セミナー『後期中葉の諸様相』資料集の図番号を用いて例えば<（秋田8図13）＝神奈川県王子ノ台遺跡>のように示す。

2. 祇園原貝塚50号住居の土器

50号住居から出土した土器は膨大で、称名寺式以降晩期まで認められるが、主体は加曽利B2式後半の遠部包蔵地に相当するもの（後田段階）と加曽利B3式である。粗製土器には曾谷式の疑いのあるもの（401等）があるが、精製土器では認められない。

最初に50号住居の資料中作業の対象外となるものを示しておく。1～23・25～83・254・255・417は称名寺式～加曽利B2式で筆者の立木段階以前と思われる。一方180・194～202・204～206・251・358～362・401・469は安行1式以降晩期にかけてのものである。また、363～369の台付土器の台部は端部の装飾等から、471～477・479～490・563～574の縄紋のみの口縁部では断面形及び内面凹線の技法等から、505～532・539・541・544～548・579～597の無紋及び縄紋のみの底部については底部径から、ある程度の議論が可能と思われるが、今回時間的な制約から細部にわたる観察と記載が困難なため検討対象から除外することとした。

以上を除外したにせよ残された資料は膨大で、個々の検討は紙数が許さない。そこで遠部台遺跡の池上分類を基準に、遠部包蔵地相当（筆者の後田段階）と後続する加曽利B3式を概観してゆく。必要に応じて遠部第一類～第五類は筆者の観点から細分し、遠部包蔵地に類例の無い土器は他遺跡の資料から類型を設定し、加曽利B3式は祇園原〇類として新たな分類を行っておく。

遠部第一類 器表のほぼ全面に粗い縄紋を施紋し、口縁部及び頸部に粘土紐に指頭圧痕を加える「紐状隆起線」（以下「紐線紋」と略す）を貼付する。筆者は「紐線紋系粗製土器」と総称しており、堀之内2式中頃に成立したと考えている。成立課程と、土器群全体の中での意義付けに本書西田論文が指摘するとおり多くの問題を含むが、総称として用いる。口頸部が外反する深鉢形と内彎する無頸壺に近い形状があり、縄紋のみのものと縄紋上に横及び斜めの沈線を加えるものとに大別できる。器形からA・Bとし、装飾から1・2として、四つの型に細分する。

A1型 口頸部が外反する深鉢形で紐線紋以外には縄紋のみの装飾となる。遠部包蔵地では紐線紋に加える指頭圧痕が涙滴形を呈し、隣り合う圧痕同士の間には僅かに隙間があって、圧痕施紋前の粘土紐の断面形を窺える部分がある。また口縁内面に凹線を巡らせることが特徴として指摘されている。388・389・423・443・444・446等。

A2型 A1型に半裁竹管の内側を用いた並行沈線や、多裁竹管の内側を用いた沈線を横及び斜めに加えるもので、他の特徴はA1型と同様である。393・398・400・450・455・562、466は胴部片。

B1型 器形と口縁内面の凹線を欠く他はA1型と特徴を共有する。この器形は遠部包蔵地では指摘されていないが、第一類中に含めておく。371・372・381・421・430・432等。

B2型 B1型の器形にA2型と共通する装飾を加えるもの。理論的には存在し得るはずだが、50号住居の資料中に該当するものは無く、祇園原貝塚全体で見てもD3区包含層中に疑わしいもの1点（第594図－66）を指摘できるにすぎない。

祇園原第一類 遠部第一類に器形・装飾が共通しながらも、技法上変化を示すものとして設定する。遠部第一類同様四つの型に細分される。

A 1 型 紐線紋に加える指頭圧痕が接するか連続し、円形或いは「D」字型が連続するようになる。内面の凹線は存在する場合遠部第一類に比べやや弱く、全く存在しないものもある。390～392・445。

A 2 型 指頭圧痕の特徴はA 1 型同様、地縄紋上の沈線を加える工具は遠部第一類と異なり、竹管の皮側を用いて浅く加える。平行線・斜線共に曲線的に描く。394・397・404・440・448・451・454・456・457、464・465・467は胴部。

B 1 型 遠部第一類と異なる点は、A 1 型同様指頭圧痕の相違であり、他に口縁部の断面形で、内面が肥厚する傾向を指摘できる。373～377・379・381・382・422

B 2 型 装飾はA 2 型と共通する。383・385・386。

尚403・405・407は本類A 2 型・B 2 型いずれかの底部である。

遠部第二類 深鉢形・椀形・鉢形等器形の変化に富む精製の土器で、口縁部が外反する器形では波状口縁と平縁の変化がある。鋭い篋状工具を用いて器面を切り裂くように加える斜線紋を最大の特徴とする。84・85・87～103・112・113・119・234・296～299。尚、111は紋様構成上本類に含まれるが、胴部の斜線紋の施紋技法は一方向の斜線を全周させた後異方向の斜線を加える西関東の技法で施紋している。117も同様の施紋法をとり、細い丸棒状工具を使用している。115・118の施紋技法は東関東の技法だが、使用工具は117に近い。86は遠部第二類の器形・紋様構成を取る磨消縄紋の土器である。

祇園原第二類 遠部第二類の斜線紋が技法的に変容したものをまとめる。器形は鉢形及び頸部で屈曲して口縁部が外反する台付鉢形・椀形が目立ち、口縁部に施紋域が加わる例がある。斜線紋は祇園原第一類同様竹管の皮側を用いるようになり、工具の側面で器面を撫でるように施紋している点が遠部第二類と著しく異なる。114・123・125～128・130・146・155・156・173・243・244・249・250・252・263・271。246・247の台部も本類に属するのはほぼ確実である。

遠部第三類 広口の壺形を呈し、口頸部は直立に近く胴上部は丸みを帯びて張り出し粗い縄紋を施紋する。口頸部の装飾に二通り有り、横走する並行沈線を多数描いて蛇行する沈線を垂下するもの（A型とする）、第一類同様の紐線紋を縦横・弧状に貼付した区画内に並行沈線を充填するもの（B型とする）に区別できる。大形の土器が目立つが、A型には小形のものもある。

A型 しばしば口縁内面に凹線が加えられるが、手法は遠部第一類と共通する。外面の平行線は器面を磨いた後に加えられ、丸棒状の工具を用いて深く施紋される。418・420・500～504・578。418には口縁部に遠部第一類同様の紐線紋が貼付される。蛇行沈線の代わりに500のように対弧紋を加える例もある。577は地紋縄紋を持つが本型に含める。

B型 遠部台遺跡では図示された限り口頸部に縄紋を施紋する例はないが、396・402・558はいずれも地縄紋を持っている。地域差・時期差いずれの可能性も考慮されるが、ここでは取り敢えず地域差と考え遠部第三類に含める。尚50号住居以外では口頸部無紋のものも存在する（第653図－89）。

祇園原第三類 A型のみで、口頸部の並行沈線が、弧状の短沈線の集合に置き換えられている416のみ指摘できるが、他遺跡では口頸部装飾に別の変化もある。遠部第三類に比べ口頸部の装飾と磨きの工程が変化している。また第一類・第二類同様に沈線施紋における使用工具の相違を指摘できる。

現在の所B型は確認していない。祇園原第一類A 2 型の中には、口頸部の弧線を上下対向して描くもの（菅谷37図6の寿能例等、祇園原貝塚ではS I 区包含層の第644図－58）の存在からすれば、第一類に統合された可能性がある。

遠部第四類 平縁で頸部で僅かに屈曲する深鉢形土器で、頸部は上下を沈線で区画して磨きを加え無紋部とする。口縁部・胴部には粗い縄紋の上から二方向の斜沈線を加え格子目状とする。遠部台遺跡の資料では第二類同様の篋状工具を用いるものの他、多裁竹管の肉側・皮側を用いるものがある。493・492・496・497、更に口縁部に紐線紋の貼付のある555も同様の特徴を持つ。また地縄紋を持たない575・576も沈線の特徴は共通している。415は本類の胴部破片である。

祇園原第四類 頸無紋部を区画する沈線の上から磨きを加えられて不明瞭となるものや、区画線自体を持たないもの、地紋の縄紋を失ったものも多い。格子目を描く沈線は祇園原第一類～第四類と共通する工具・技法を用いる409～411・413・414・495の他に、技法は共通するが用いる工具が一回り細い412がある。

遠部第五類 磨消縄紋で装飾する土器が一括されており、1点のみ示された体部ソロバン玉状の土器を別にしても、曲線を用いて入組状となる東北系の磨消縄紋と、平行線を基本として幾何学的・直線的な磨消縄紋に分類する必要があるが、50号住居からの出土が僅少なためここでは一括しておく。228はおそらく体部に曲線的な東北系の磨消縄紋を施す広口の壺形土器。他には体部に平行線を巡らせて蛇行沈線を垂下させる点で、第三類A型と紋様が共通する108のみが指摘できる。尚厳密には異なるが、遠部包蔵地の異形土器と共通する「つ」字紋を持つ120は、胴下半の沈線紋の特徴からも後田段階に相当すると判断される。また「ト」字紋では273がある。

遠部第五類に関連する祇園原段階の土器 前記に掲げた3個体と紋様上の関連を窺えるものを便宜的に指摘しておくが、土器そのものの系統的な関連とは言い難く、1類型にまとめるにも無理がある。このため記載の便宜上祇園原第五類は欠類とする。121・122・269は胴部に弧線を用いた三角形・菱形状の無紋部を構成するが、各弧線同士の端部を結ばず開放している。133・140・141・259にも同様の描出上の癖が指摘できる。

法目類 千葉県白井町法目から108類似の土器と共に採集された口縁部に縄紋帯を胴部に斜沈線を持つ平縁の土器（菅谷28図1）を基準に、遠部包蔵地段階の土器として仮設定する。

50号住居に確実な例は見当たらないが、167・170の二個体が疑わしい。170は胴部の斜線の間隔が広く、169は口縁内面が殆ど肥厚しない。後述する祇園原第六類との相違は、胴部斜沈線の密度と胴部上端の刺突列が円形を呈する点のみであり、この二個体に限っては時期比定を保留しておく。

祇園原第六類 法目類の紋様構成を継承する胴部に斜線による紋様帯を持つ深鉢形土器。口縁部紋様帯の構成に従い四分する。

A型 口縁部紋様帯を斜線の充填で構成するもの。口縁端部に刺突列を加えるもの・棒状工具の側面による刻みを加えるもの・加飾しないものの別があり、それぞれ口縁直下と斜線の間に沈線区画を行うものと・行わないものの別がある。162・164・181・182・300～313・316～320。

B型 口縁部紋様帯をやや弧状の横線の充填で構成するもの。口縁直下に沈線区画を行う例は無いが、口縁端部の加飾はA型同様の变化がある。167・183・314・315・322・323。

C型 口縁部紋様帯を端部の刻みと沈線区画のみで行うもの。166。

D型 口縁部紋様帯を磨消縄紋で構成するもの。42号住居の140は口縁直下に沈線区画を伴う刺突列と胴部に地縄紋を持つ。

祇園原第七類 祇園原第六類同様の紋様構成を磨消縄紋主体に行う、頸部から口縁部にかけて外反

する深鉢形土器の他、瓢形の深鉢形土器・砲弾形の深鉢形土器がある。口縁端部の加飾は第六類と共通し、第六類に見られた他に加飾の上下を沈線区画するものがある。器形から二分する。

A型 頂部が尖る波状口縁・頂部の丸い波状口縁・平縁があり、尖った波状口縁では頂部に・丸い波状口縁では波底部に貼り瘤を持つ例がある。口縁部の磨消縄紋は水平に区画する他、波状口縁では波頂部間を結ぶ弧線・波底部間を結ぶ弧線等もある。174～179・191～193・267・325～334。

B型 瓢形深鉢および平縁の砲弾形の土器。破片では両者を区別できないものがあるため一括する。口縁部は直立に近いものからやや内傾の強いものまであり、直立に近い場合は口縁内面が肥厚して口唇部を平坦に整える傾向にある。平行線の区画内に縄紋を充填する装飾が目立つが、直線的な沈線で三角形の無紋部を作るもの(210)もある。209～214・216・217・232・233・239～242・340～347。

A型・B型共に胴部紋様として弧線を上下にずらしながら連続させる磨消縄紋・たすき掛け状の磨消縄紋・遮光器状の磨消縄紋・「ト」字状の磨消縄紋等が存在するが、50号住居の資料は全てを網羅していない。紋様の一例として、42号住居の125・134・(RH区包含層の第621図-27)、器形は異なるが207を指摘しておく。尚、広畑貝塚を代表する「櫛目紋」が見当たらない(174・325が疑わしいが確認作業から洩らしてしまった)が、能満上子貝塚には出土例があり地域差とは言えない。但し霞ヶ浦沿岸と比べ利根川下流域を除く房総半島全体に出土例が少ない傾向は指摘できる。

祇園原第八類 体部ソロバン玉状の土器を一括する。口頸部が分立して直線的に外反するもの・曲線的に外反するもの・内傾するもの・無頸のもの等器形は変化がある。全体的な傾向として、口頸部が分立するものでは、東京都大森貝塚や埼玉県寿能泥炭層遺跡の加曽利B2式段階のものに比べ直立気味である。胴下半は斜線を密に加え低部近くに及ぶものが目立つが、弧状の沈線を重ねるものも存在する。屈曲部は上端を沈線で区画して縄紋帯とするものの他、上端を区画して刻紋を施すもの・区画無しで刻紋のみのもの・区画も刻紋も無いものがある。尚224の中央やや左側と、225の刻紋がやや上方に突出するように見える部分では、横長の粘土塊を屈曲部に貼付して突出させた上から刻紋を加えている。218～227・230・236～238・350・351・353～357の他、発泡土器の第289図-②も本類に含まれる。235も恐らく本類と思われるが、加曽利B2式との明確な相違点を指摘できないため保留する。

祇園原第九類 平縁の鉢形土器で磨消縄紋による装飾を行う。口唇部が内彎するものと僅かに外反するものがある。

A型 単沈線で区画する磨消縄紋を用いるもの。平行線による直線的な紋様と曲線を組み合わせるものがあり、口縁部直下は二本の沈線で区画する場合が多く、間に刻紋を充填するものもある。口縁下の区画部分に貼瘤を加える例もある。106・107・140～144・259。

B型 二本一組の並行沈線で弧状の磨消縄紋を描くもの。50号住居では105のみで量的には少ない。105は並行沈線を別々に引いており、この種の土器の中では例外的なものである。42号住居の26等が典型的である。

祇園原第十類 内外面を無紋とする大形の浅鉢形土器。外面口縁直下に稜を持つものと、これが痕跡的になっているものがある。稜の部分の内面では屈曲が明確でない点が時期的な特徴で、口唇上に装飾を加えることは殆どなく、口縁部は直立からやや外反する。154～160・285～287。

本類に対して系統的に先行する後田段階のものとして109・110・161・288等を指摘しておく。これらは口縁部が直立からやや内傾し、口唇上加飾がある。又116は口縁部の立体的な装飾や内紋から考

えて、西関東の製作と思われる事例で、本来無紋であるべき外面に斜線紋が施されるが、使用する工具や施紋順序は117と共通している。

異系統土器その他 以上までで50号住居出土の加曽利B 2式後半から加曽利B 3式にかけての土器を概観し、加曽利B 2式と加曽利B 3式の分離を一通り済ませたが、分類上触れられなかった土器の幾つかを個別に説明しておく。

264 器形は大形の鉢形土器となろう。屈曲する口縁部の上端・下端を沈線で区画し、縄紋帯を作出する。胴部は細い丸棒状工具による斜線紋を116・117同様の西関東系の施紋順序で描く。西関東からの搬入品とみて良いであろう。器形は異なるが本例と類似した装飾の土器が東京都西久保八幡遺跡上部貝層から出土（菅谷15図1）しており、加曽利B 3式に伴うと考えている。

276 西関東の三単位把手を持つ深鉢形土器で、やはり搬入品。この種の土器の変遷が、口縁部の屈曲にある程度反映され则认为るならば、東京都なすな原遺跡318号土坑（秋田36図1・2）や安孫子氏が加曽利B 3式とする平尾No.9遺跡例（秋田37図12）に対比される。この段階が加曽利B 2式・B 3式いずれに伴うかが問題であるが、50号住居の資料からは決し得ない。

349 頸部から口縁に向かい外反する大波状口縁の土器の波底部で、拓本中央部の口唇上に貼瘤がある。口縁直下に沈線区画内に刻目を二段にわたって充填する。胎土中にやや砂粒が目立ち、東北南部の土器の胎土に類似する。福島県川原遺跡や番匠地遺跡等で主体となる土器と思われ、搬入品の可能性がある。やはり問題にしてきた時期と考えるが、そのいずれかは今決し得ない。

24 西関東系の加曽利B 2式の鉢形土器。無紋となる口縁部の整形が110等の大形浅鉢形土器と共通しており、後田段階に相当する時期と考えられる。

3. 加曽利B 2式土器における技術の専有構造

以上遠部第一類から第五類に法目類と、類型の名称は与えなかったが祇園原第十類に先行する大形浅鉢形土器を加曽利B 2式後半の後田段階を構成するものとし、祇園原第一類～第十類を東関東加曽利B 3式の主要な構成要素と考えるならば、加曽利B 2式と加曽利B 3式で型式を構成する土器と紋様及び施紋技法の間の関係の上で、質的な相違を指摘できるのである。以下には先ず加曽利B 2式を構成する各類型に於ける沈線施紋に用いる工具及び技法・一度に施紋する沈線の長さ（施紋長とする）・密度を確認しておく。ただし遠部第三類A型・遠部第五類については使用される沈線の性格が他とは異なる為対象としない。

遠部第一類のうちA 2型の地縄紋上に加える沈線は、半裁或いは多裁した竹管状工具の肉側を用い、並行沈線または中央の盛り上がった幅広の沈線として施紋することが特徴的である。他に断面レンズ状の沈線が認められるが、上記工具の皮側を用いたとも考えられ、施紋長が短い。また鋭く尖らせた篋状工具を使用するものを稀に見ることがあるが、この場合は施紋長が長く、横走させる場合器面の約1/3程に及ぶ。以上のいずれの場合でも施紋密度は低い。

遠部第二類では小刀様に整形したと考えられる篋状工具の使用が特徴的で、側面から先端にかけて器面を切り裂くように施紋する。この際器面と工具の断面が直角に近い角度で当たるものが少数見られるが、多くは土器底部方向に僅かに傾くように施紋し、概ね器壁の1/3から半分に近い深さに達する。前者の場合施紋密度はやや低く、施紋長はやや長い。後者では施紋以前の器表面の観察が困難なほど密接施紋され、施紋長は短い。

遠部第三類B型の口頸部では、丸棒状の工具の端部近くを用いてやや深く施紋し、一度に端から端まで引ききっており施紋長は長く、密度も高い。

遠部第四類の格子目状沈線に使用する工具は、第一類に近い変化があるが、これまでの所明らかな半裁竹管による施紋は確認していない。多分割した竹管様工具の肉側を用いる例が最も目立つが、沈線中央の盛り上がりが目立つ程幅広く割いた例はない。他に遠部第二類同様と思われる篋状工具で器面に鋭く切り付けるもの、第三類同様の丸棒状工具を用いるものがある。出現頻度は提示した順に少なくなると感じているが、顕著な偏りは認められずほぼ均衡していると言って良い。施紋長は長く、必要な範囲はほぼ例外なく一度に引ききっており、施紋密度は低い。頸無紋部を区画する沈線は、何れの工具を使用する場合でも、やや細めの丸棒状工具を使用する傾向にある。

法目類の胴部の斜めの沈線は、幅の広い丸棒状工具を用い、施紋長は長く、施紋密度はやや低いが、遠部第一類や第四類に比べれば密である。

以上のように加曽利B2式後半を構成する遠部第一類～第四類・法目類など区画以外の装飾効果を求めて沈線を多用する類型には、各類型固有の施紋工具と技法・施紋長・施紋密度のあることが指摘でき、類型毎の施紋技法がかなり厳格に意識されていたことを窺わせる。以上の各類型が一時期を構成した点は遠部台遺跡包蔵地によって証明されている。

4. 加曽利B3式土器における技術の共有構造

先に見た加曽利B2式後半での沈線施紋の技術について、祇園原第一類～第四類・第六類及び第八類に於ける体下半の沈線紋について対比してみよう。

祇園原第一類A2型及びB2型では丸棒状工具の側面を用いて浅く加える。施紋長は斜線を施紋する場合特に長く、弧線を重ねて描く場合でも遠部第一類の短沈線に比べ長くなる傾向にある。施紋密度は個体差があるが、祇園原第一類中粗なものでも遠部第一類に比して密に施紋していることが指摘できる。

祇園原第二類は一部に篋状工具による施紋があるが、遠部第二類に見られたような器壁を深く切り裂くような施紋は行われず、工具断面と器壁との角度が殆ど無くなり、浅く施紋されるようになる。大部分は丸棒状工具の側面を用いて浅く施紋する。何れの場合も沈線は明らかに弧を意識して描くものと、斜線とするものに変化しており、施紋長は長く、施紋密度は高い。

祇園原第三類は遠部第三類A型の頸部横走沈線が上下に重ねる弧線に変化している場合、丸棒状工具の側面を用いて浅く施紋する。遠部第三類A型同様に頸部横走沈線の構成を残すもの（菅谷第31図7の石神台貝塚例）があるが、施紋長はやや短くなって多数回の施紋で全周させるようになり、一度の施紋長は弧線の場合に近い長さとなる。何れの場合でも前段階と比べ施紋密度は高い。

祇園原第四類・祇園原第六類・祇園原第八類共に沈線は丸棒状工具の側面を用いて浅く施紋し、斜線を用いる場合施紋長は長く、祇園原第六類B型や祇園原第八類に弧線を充填する場合でも祇園原第一類～第三類の弧線と変わらないものとなっている。やはり施紋密度は高い。

以上のように、祇園原各類型における沈線は、長い斜線を用いる場合と上下に重ねる弧状沈線を用いる場合とがあるが、類型間の使用工具と技法・施紋長・施紋密度は全て共通した変化を示していることが遠部の各類型及び法目類と比較して著しい特徴となっており、各類型は沈線施紋の技術を共有する関係にある。特に遠部第一類の半裁竹管による並行沈線が、系統的に遡る29号住居上層の資料(堀

之内2式の新しい段階）から、33号住居（加曽利B1式）を経て51A号住居（加曽利B2式前半）へと、変遷の各段階を通じて普遍的に使用され、この間遠部第一類に至るまで施紋長・施紋密度とも短く・低くなる方向性を持っていたのに対し、遠部第一類と祇園原第一類の間の変化は異なる方向性を示していることが注意されよう。筆者の想定する「立木段階」→「後田段階」とすれば、施紋長はやや長い→短いへ、施紋密度はやや粗→密へという方向性を持っていた遠部第二類においても、施紋長の変化の方向性が変化することが指摘できる。

以上及び前節までから、沈線を多用する類型相互の技術的専有・共有の関係の上で、加曽利B2式後半と加曽利B3式とは構造的な差異を持つ事を明らかにできたと考える。一方祇園原第七類～第九類の磨消縄紋を主な装飾技法とする土器群と、これまで扱ってきた沈線紋主体の土器群の関係を見れば、器形及び施紋域は特に祇園原第六類と祇園原第七類が共通しており、第六類D型は両者の時間的共存を示すと共に、西広貝塚例（菅谷38図4）等胴部に斜線紋を持ち「櫛目紋」に共通する蛇行沈線を加える個体は、磨消縄紋と斜線紋が相互に置換可能であることを示している。

祇園原第六類と第七類は、沈線主体と磨消縄文主体という装飾上の相違を除くと、波状口縁と平縁を含めた器形の変化と、同屈曲部の上に帯状の無紋部を配して口縁部と胴部を装飾するという紋様構成の上で強い共通性を示しており、平縁に限定される祇園原第四類も同様である。胴部の帯状無紋部を介して上下に装飾を行うという構成に着目すると、器形の屈曲こそ無いものの106等祇園原第九類A型の多くは同様の構成を取ると見なしても良いであろう。加えて50号住居の資料中には少ないものの、祇園原第二類においても114や132・271等同様の構成を取る例が注意され、遠部第二類の施紋域が胴部中程に限定されて口縁及び同下半を丁寧に磨いた無紋部とする点と対照的で、特に台付浅鉢形において顕著であり、加曽利B3式以降の変遷の中で紋様構成の受容が器形の変化を促した可能性すら指摘できる。

胴部の無紋帯を挟んだ紋様構成として、遠部台包蔵地以前で指摘できるのは、遠部第四類・法目類の他、西関東において出現する矢羽根状沈線紋の土器があり、何れも加曽利B2式において関東に出現し、且つ現状でその出自を明確に出来ないものばかりである。その一方で後続する曾谷式・安行1式を見渡せば、胴屈曲部によって器面全体が上下に分割される紋様構成が基本となっており、同時に東北地方に展開する土器群においても共有される構造である点が留意されるのである。

言わば加曽利B2式の後半段階において、先に見たとおりの土器の類型固有の施紋技法に加えて、加曽利B1式以来の胴部に集約する紋様構成と、胴部無紋帯を挟んで上下に展開する紋様構成がそれぞれ固有の土器群として存在していたのに対し、加曽利B3式においては施紋技法の共有化に加え、紋様構成そのものが新参の構成に統合されつつあると見なすことが出来るのであって、個々の紋様要素の共有化も伴って鈴木正博氏の指摘する「系列」が解消に向かう課程にあり、後期後葉の土器群の成立にむけての一段階を形成していると理解されるべきなのである。この点において、特にこれまで扱ってきた祇園原貝塚50号住居の資料を一括して扱うべきでなく、加曽利B2式と加曽利B3式とに弁別しなければならないことを強調しておきたい（注2）。

注1 拙稿「遠部台遺跡・江原台遺跡」『千葉県の歴史 資料編 考古1』掲載予定参照。

注2 安孫子昭二氏が最近（1998）公表した加曽利B式の編年図では、遠部台遺跡包蔵地に相当する

資料の多くを加曽利B3式としている。氏の1982年や1989年の編年図では、加曽利B2式であったはずが、何故の変更か理解に苦しむ。もちろん筆者には納得できない見解であるが、問題としてきた祇園原貝塚50号住居の資料を一括して加曽利B3式と誤解される恐れもあり、付言する次第である。

引用・参考文献

- 池上啓介 1933 「広畑貝塚」 史前学雑誌 第5巻5号
- 池上啓介 1937 「千葉県印旛郡碓井町遠部石器時代遺跡の遺物」 史前学雑誌 第9巻3号
- 山内清男 1967 『日本先史土器図譜』(再版) 先史考古学会
- 安孫子昭二 1971 「加曽利B式土器の変遷」『平尾遺跡調査報告I』平尾遺跡調査会
- 小川和博 1977 「下総地方における縄文時代後期中葉の粗製土器」房総の郷土史 5
- 小川和博 1978 「加曽利B式粗製土器に対する覚書(II)」成田史談 23号
- 鈴木正博・鈴木加津子 1979 『取手と先史文化 一中妻貝塚の研究—上巻』取手市教育委員会
- 鈴木正博 1980 「加曽利B1式精製土器様式(概説)」・「加曽利B1—2式精製土器様式(概説)」・「加曽利B2式精製土器様式(概説)」・「加曽利B3式精製土器様式(概説)」・「加曽利B式粗製土器様式(概説)」『大田区史(資料編)考古II』大田区
- 鈴木正博 1981 「遺物特論II—「加曽利B式(古)」研究序説—」『取手と先史文化 一中妻貝塚の研究—下巻』取手市教育委員会
- 安孫子昭二 1982 「加曽利B式とその細分」・「土器解説」『縄文土器大成』第3巻 講談社
- 大塚達朗 1983 「縄文時代後期加曽利B式土器の研究(1) —最近の成果の検討と新たな分析—」東京大学文学部考古学研究室研究紀要 第2号
- 大塚達朗 1984 「寿能泥炭層遺跡出土加曽利B式土器の様相」『寿能泥炭層遺跡発掘調査報告書—人工遺物・総括編—』埼玉県立博物館・埼玉県教育委員会
- 安孫子昭二 1986 「余山貝塚の土器」『余山貝塚資料図譜』国学院大学考古学資料館
- 大塚達朗 1986 「型式学的方法・加曽利B式土器」季刊考古学第17号 有山閣
- 安孫子昭二 1988・89 「加曽利B様式土器の変遷と年代(上・下)」東京考古6号・7号
- 大塚達朗 1989 「加曽利B式三細別に於ける齟齬の解消 —学史的理解とは何か—」先史考古学研究 第2号
- 菅谷通保 1996 「南関東東部後期中葉土器群の様相」『第9回 縄文セミナー 後期中葉の諸様相—資料集—』
- 縄文セミナーの会 1996 『第9回 縄文セミナー 後期中葉の諸様相—記録集—』
- 安孫子昭二 1998 「東・西関東の加曽利B式」『山内考古資料9』奈良国立文化財研究所

石器・石製品

石器・石製品では、チャートを主体とする6,000点以上のコア・フレークが出土している。これらは加曽利B期以降特に安行期に激増するものとみられる。本遺跡からは石鏃・石錐などの剥片石器はわずかしこ検出されていないが、多量のコア・フレークとの関係が注目される。また、石器石材の肉眼鑑定の結果、チャートの中に南房総鴨川嶺岡産の特徴を有するものが検出されている。安行1期の住居床面から出土した3点と、これとは別地点であるが破片で出土した1点の計4点の石冠は、類例が少ないうえに出土状況が明らかにできた事例として注目される。石材として同様の凝灰岩が使われていることから、このことを含め今後類例調査をおこない搬入経路等明らかにする必要があるだろう。

骨角貝製品

骨角貝製品は、貝層サンプル内容物の選別過程で多量に検出され、特に貝製の垂飾品（ツノガイ・イモガイ・タカラガイ・ヒロクチカノコガイ・アマオブネガイなど）・貝輪（特にオオツタノハガイ製）・貝刃・赤彩貝（特にオオノガイ製）などはこの作業を経なくてはほとんど回収されなかったであろう。また、宮城県田柄貝塚など仙台湾沿岸の後～晩期の貝塚から出土するものと同形態の、いわゆる靴形を呈する弭形角製品は東北地方の事例より古い時期の資料であり注目される。

8 弥生・古墳時代の集落

弥生時代中期の宮ノ台期には、縄文時代にみられた中央広場を中心とする住居の場は既に解体し、台地上広範囲におよぶ集落構成をもつようになる。しかしこうした中であって明らかに貝層部を外して住居が構築されており、当時地形の造成をほとんど行わずむしろ旧地形をそのままの状態ですべて最大限利用していたことがうかがえる。仮に、住居構築の際に縄文時代の貝層に当たったとしても、付近に移動する程度のものであったとみられる。宮ノ台期の集落は、貝層の分布しない調査区南端部で特に各住居間の間隔が狭まり重複のみられるものも多くなる。平成3年度に行われた5次調査の結果、宮ノ台期の集落はさらに南側へと、住居の重複の度合いをさらに増しながら展開していることが明らかになっている。弥生時代後期以降は調査区域内では、大規模な集落は営まれなくなるが、古墳時代前期の五領期まで数軒単位の住居が確認される。

9 奈良・平安時代の集落

上総国分尼寺造営時には、かなり大規模な整地が行われたことが想定される。こうした造成についての具体的な痕跡を認めることはできないが、現状に残存している貝層面をみると貝層が非常に薄く、貝層が分布しない箇所からも下部に人骨が検出される事象から判断すると、これは近年における耕作によって削平されたものではなく、かなり以前に整地されていたと考えられる。それが国分尼寺造営時に関わるものと考えて大過ないであろう。調査区域内には上総国分尼寺の西辺と南辺の外郭溝が存在し、西門跡も検出されている。また調査区北西端では瓦窯が検出され、外郭溝の内外部より数軒の住居も検出されている。この住居の一つから赤色顔料の塊が検出されており、国分尼寺の施設を塗装するための工房であった可能性がある。

報 告 書 抄 録

ふりがな	ぎおんばらかいづか			
書 名	祇園原貝塚			
巻 次				
シリーズ名	上総国分寺台遺跡調査報告（財団法人 市原市文化財センター調査報告書）			
シリーズ番号	V（第60集）			
編集者名	忍 澤 成 視			
編集機関	財団法人 市原市文化財センター			
所在地	〒290-0011 千葉県市原市能満1489番地 TEL 0436(41)7300			
発行年月日	1999年3月31日			
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード	北 緯	東 経
ぎおんばらかいづか 祇園原貝塚	ちばけんいちほらしねだちさき 千葉県市原市根田地先	市町村 遺跡番号 12219 732	35度29分47秒	140度 7分12秒
調 査 期 間	調査面積（㎡）		調 査 原 因	
（本調査） 昭和52・53・57・58年度 （整理・報告書刊行） 1994. 4. 1～1999. 3.31	15,300	土地区画整理事業		
所収遺跡名	種 別	主な時代	主な遺構	主な遺物
祇園原貝塚	貝 塚	縄文後～晩期	縄文住居 51 土坑 369 その他 4 埋設土器 18 道路状遺構 1 弥生住居 40 土坑 3 溝 1 古墳住居 3 奈良・平安住居 10 掘立柱建物 1	（縄文後期～晩期） 土器 多量 土製品 890点 石器 8,642点 骨角貝製品 294点
特 記 事 項				
縄文時代の埋葬人骨75地点112体（土坑内複数人骨埋葬例を含む）・埋葬犬1 79箇所532地点の貝層サンプルの内容物の詳細な分析 上総国分尼寺関連の遺構（外郭溝・門・瓦窯など）				

上総国分寺台遺跡調査報告Ⅴ

(財団法人 市原市文化財センター 調査報告書 第60集)

祇園原貝塚(本文編2)

平成11年3月10日 印刷

平成11年3月31日 発行

編 集 財団法人 市原市文化財センター
〒290-0011 千葉県市原市能満1489番地

発 行 財団法人 市原市文化財センター
〒290-0011 千葉県市原市能満1489番地

印 刷 株式会社 エリート印刷
牛久市柏田町3259